

2-2 各取組の調査分析結果

県がこれまで行ってきた「宮城の将来ビジョン」で定めた33の取組について、それぞれ【認知度】・【関心度】・【重視度】・【満足度】・【優先すべき項目】を調査・分析した結果は次のとおりです。

取組1

「地域経済を力強くけん引するものづくり産業（製造業）の振興」

主な取組

- 各地方振興事務所が企業のニーズの把握・発掘、相談への対応を的確かつ迅速に展開する「御用聞き1・2・3プラン」を実施するなど、富県宮城の実現に向けた産業活動を支援しています。
- 県内企業のものづくり基盤技術の高度化やナノテク等の先端技術の地域定着を図るため、地域の大学、高専等と連携し、県内企業の技術力の向上や先端技術の実用化を支援しています。
- 自動車関連産業の集積を目指し、市場開拓に向けて専門員を配置し、企業ニーズの把握と情報提供に取り組むとともに、経営革新や技術向上を支援しています。
- 産業集積の拠点を形成するため、仙台北部中核都市奥田地区及び大和リサーチパーク（仮称）の整備を推進している中で積極的に企業誘致を行ったところ、2件の大型企業の誘致が実現しました。
- 設備投資を行う場合の初期負担を軽減し、県内での設備投資を促進させるため、県内で工場の新設・増設を行った企業に対して奨励金を交付しています。
- 自動車関連事業に取り組む中小企業等に対し、信用保証料負担の軽減を行い、資金融通の円滑化を図っています。

【認知度】

<概要>

■県全体

「知っている」「ある程度知っている」を合わせた『高認知群』は57.2%、「あまり知らない」「知らない」を合わせた『低認知群』は42.7%である。

■性別

男性の『高認知群』は66.1%で、県全体より8.9ポイント高い。

女性の『高認知群』は49.6%で、県全体より7.6ポイント低い。

■年齢別

65歳未満の『高認知群』は53.9%で、県全体より3.3ポイント低い。

65歳以上の『高認知群』は64.2%で、県全体より7.0ポイント高い。

■圏域別

『高認知群』が最も低いのは仙南圏域（49.6%）で、県全体より7.6ポイント低い。

その他の圏域の『高認知群』は、県全体との差が5.0ポイント以内に収まっている。

図2-2-1-1 取組1 認知度割合（属性別）

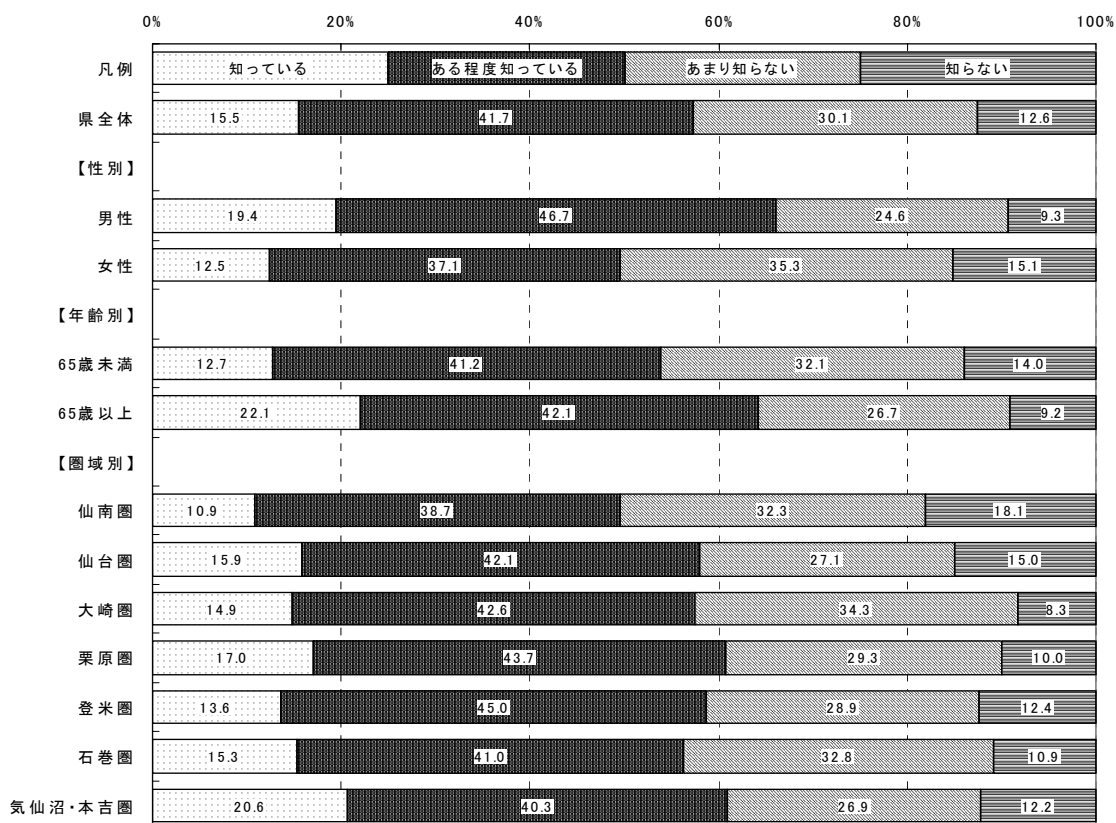


表2-2-1-1 取組1 認知度集計（属性別）

		有効				欠損値	合計	
		知っている	ある程度 知っている	あまり知ら ない	知らない			
県全体	度数	278	747	539	226	1790	52	1842
	パーセント	15.5	41.7	30.1	12.6	100.0		
【性別】								
男性	度数	158	380	200	76	814	17	831
	パーセント	19.4	46.7	24.6	9.3	100.0		
女性	度数	116	345	329	141	931	31	962
	パーセント	12.5	37.1	35.3	15.1	100.0		
【年齢別】								
65歳未満	度数	151	491	383	167	1192	12	1204
	パーセント	12.7	41.2	32.1	14.0	100.0		
65歳以上	度数	120	229	145	50	544	36	580
	パーセント	22.1	42.1	26.7	9.2	100.0		
【圏域別】								
仙南圏	度数	27	96	80	45	248	7	255
	パーセント	10.9	38.7	32.3	18.1	100.0		
仙台圏	度数	34	90	58	32	214	1	215
	パーセント	15.9	42.1	27.1	15.0	100.0		
大崎圏	度数	36	103	83	20	242	9	251
	パーセント	14.9	42.6	34.3	8.3	100.0		
栗原圏	度数	46	118	79	27	270	11	281
	パーセント	17.0	43.7	29.3	10.0	100.0		
登米圏	度数	33	109	70	30	242	7	249
	パーセント	13.6	45.0	28.9	12.4	100.0		
石巻圏	度数	35	94	75	25	229	4	233
	パーセント	15.3	41.0	32.8	10.9	100.0		
気仙沼・本吉圏	度数	49	96	64	29	238	3	241
	パーセント	20.6	40.3	26.9	12.2	100.0		

【関心度】

<概要>

■県全体

「関心がある」「ある程度関心がある」を合わせた『高関心群』は70.2%、「あまり関心がない」「関心がない」を合わせた『低関心群』は29.8%である。

■性別

男性の『高関心群』は77.5%で、県全体より7.3ポイント高い。

女性の『高関心群』は64.2%で、県全体より6.0ポイント低い。

■年齢別

65歳未満の『高関心群』は69.1%で、県全体より1.1ポイント低い。

65歳以上の『高関心群』は73.8%で、県全体より3.6ポイント高い。

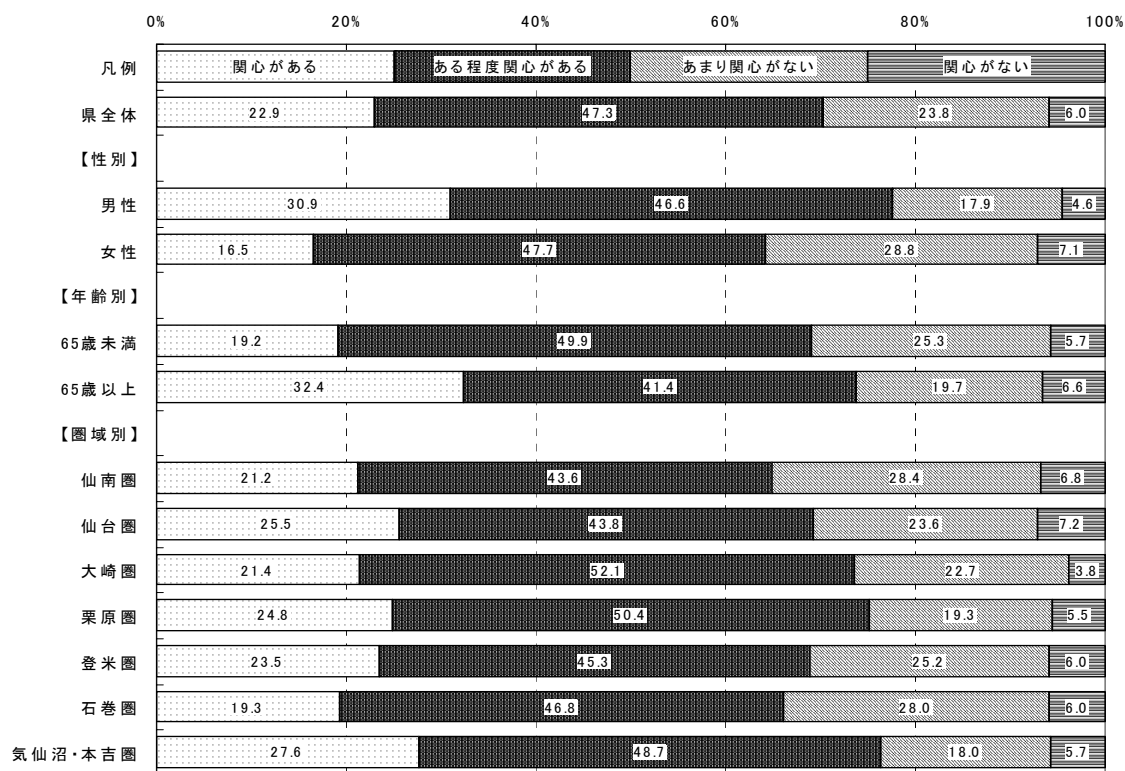
■圏域別

『高関心群』が最も高いのは気仙沼・本吉圏域（76.3%）で、県全体より6.1ポイント高い。

一方、『高関心群』が最も低いのは、仙南圏域（64.8%）で、県全体より5.4ポイント低い。

その他の圏域の『高関心群』は、県全体との差が5.0ポイント以内に収まっている。

図2-2-1-2 取組1 関心度割合（属性別）



取組1 「地域経済を力強くけん引する
ものづくり産業（製造業）の振興」

表2-2-1-2 取組1 関心度集計（属性別）

		有効				欠損値	合計
		関心がある	ある程度関心がある	あまり関心がない	関心がない		
県全体	度数	393	813	409	103	1718	1842
	パーセント	22.9	47.3	23.8	6.0	100.0	
【性別】							
男性	度数	242	365	140	36	783	831
	パーセント	30.9	46.6	17.9	4.6	100.0	
女性	度数	147	426	257	63	893	962
	パーセント	16.5	47.7	28.8	7.1	100.0	
【年齢別】							
65歳未満	度数	223	581	294	66	1164	1204
	パーセント	19.2	49.9	25.3	5.7	100.0	
65歳以上	度数	163	208	99	33	503	580
	パーセント	32.4	41.4	19.7	6.6	100.0	
【圏域別】							
仙南圏	度数	50	103	67	16	236	255
	パーセント	21.2	43.6	28.4	6.8	100.0	
仙台圏	度数	53	91	49	15	208	215
	パーセント	25.5	43.8	23.6	7.2	100.0	
大崎圏	度数	51	124	54	9	238	251
	パーセント	21.4	52.1	22.7	3.8	100.0	
栗原圏	度数	63	128	49	14	254	281
	パーセント	24.8	50.4	19.3	5.5	100.0	
登米圏	度数	55	106	59	14	234	249
	パーセント	23.5	45.3	25.2	6.0	100.0	
石巻圏	度数	42	102	61	13	218	233
	パーセント	19.3	46.8	28.0	6.0	100.0	
気仙沼・本吉圏	度数	63	111	41	13	228	241
	パーセント	27.6	48.7	18.0	5.7	100.0	

【重視度】

<概要>

■県全体

「重要」「やや重要」を合わせた『高重視群』は66.4%、「あまり重要ではない」「重要ではない」を合わせた『低重視群』は18.3%である。

なお、回答全体から「わからない」を除き集計した場合、『高重視群』が78.4%、『低重視群』は21.6%となる。

■性別

男性の『高重視群』は72.5%で、県全体より6.1ポイント高い。

女性の『高重視群』は62.0%で、県全体より4.4ポイント低い。

■年齢別

65歳未満の『高重視群』は64.8%で、県全体より1.6ポイント低い。

65歳以上の『高重視群』は71.6%で、県全体より5.2ポイント高い。

■圏域別

『高重視群』が最も高いのは気仙沼・本吉圏域（72.1%）で、県全体より5.7ポイント高い。次に高いのが栗原圏域（72.0%）で、県全体より5.6ポイント高い。

一方、『高重視群』が最も低いのは仙台圏域（60.1%）で、県全体より6.3ポイント低い。

その他の圏域の『高重視群』は、県全体との差が5.0ポイント以内に収まっている。

図2-2-1-3 取組1 重視度割合（属性別）

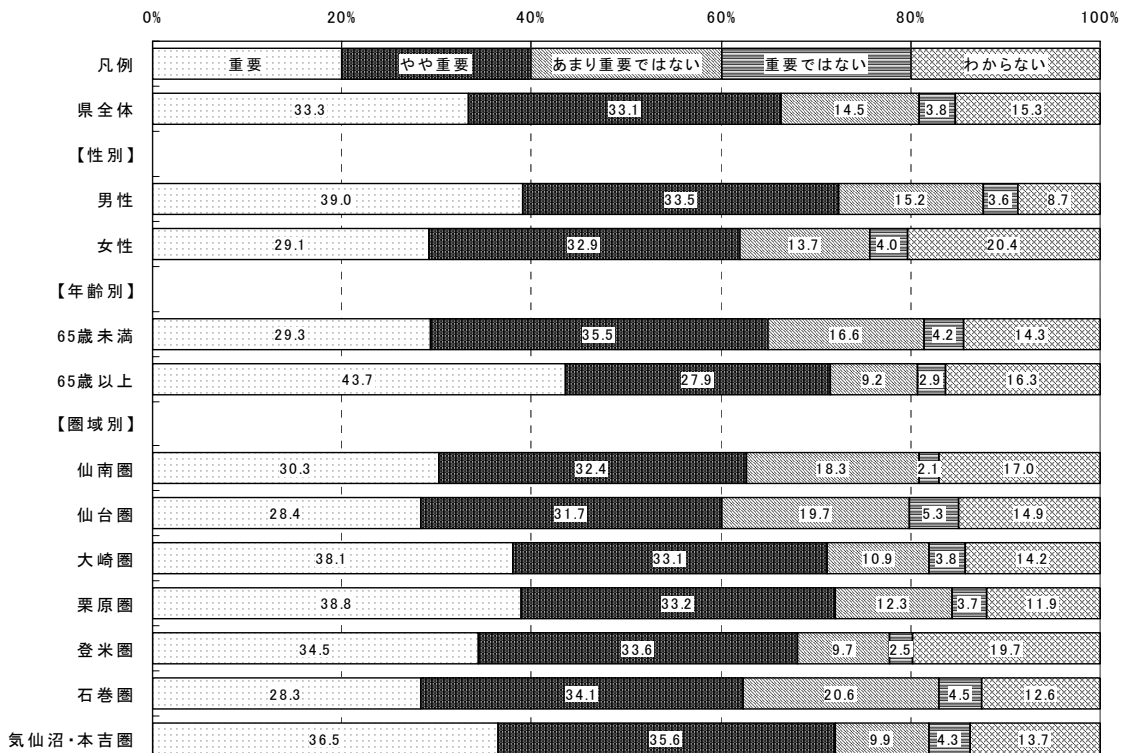


表2-2-1-3 取組1 重視度集計（属性別）

		有効					欠損値	合計	
		重要	やや重要	あまり重要 ではない	重要ではな い	わからない			合計
県全体	度数	583	580	254	67	268	1752	90	1842
	パーセント	33.3	33.1	14.5	3.8	15.3	100.0		
	「わからない」を除くパーセント	39.3	39.1	17.1	4.5		100.0		
【性別】									
男性	度数	313	269	122	29	70	803	28	831
	パーセント	39.0	33.5	15.2	3.6	8.7	100.0		
女性	度数	264	298	124	36	185	907	55	962
	パーセント	29.1	32.9	13.7	4.0	20.4	100.0		
【年齢別】									
65歳未満	度数	346	419	196	49	169	1179	25	1204
	パーセント	29.3	35.5	16.6	4.2	14.3	100.0		
65歳以上	度数	227	145	48	15	85	520	60	580
	パーセント	43.7	27.9	9.2	2.9	16.3	100.0		
【圏域別】									
仙南圏	度数	73	78	44	5	41	241	14	255
	パーセント	30.3	32.4	18.3	2.1	17.0	100.0		
仙台圏	度数	59	66	41	11	31	208	7	215
	パーセント	28.4	31.7	19.7	5.3	14.9	100.0		
大崎圏	度数	91	79	26	9	34	239	12	251
	パーセント	38.1	33.1	10.9	3.8	14.2	100.0		
栗原圏	度数	104	89	33	10	32	268	13	281
	パーセント	38.8	33.2	12.3	3.7	11.9	100.0		
登米圏	度数	82	80	23	6	47	238	11	249
	パーセント	34.5	33.6	9.7	2.5	19.7	100.0		
石巻圏	度数	63	76	46	10	28	223	10	233
	パーセント	28.3	34.1	20.6	4.5	12.6	100.0		
気仙沼・本吉圏	度数	85	83	23	10	32	233	8	241
	パーセント	36.5	35.6	9.9	4.3	13.7	100.0		

【満足度】

<概要>

■県全体

「満足」「やや満足」を合わせた『満足群』は48.5%、「やや不満」「不満」を合わせた『不満群』は23.4%である。

なお、回答全体から「わからない」を除き集計した場合、『満足群』が67.4%、『不満群』は32.6%となる。

■性別

男性の『満足群』は54.0%で、県全体より5.5ポイント高い。

女性の『満足群』は43.8%で、県全体より4.7ポイント低い。

■年齢別

65歳未満の『満足群』は44.4%で、県全体より4.1ポイント低い。

65歳以上の『満足群』は58.6%で、県全体より10.1ポイントと大幅に高い。

■圏域別

『満足群』が最も高いのは、気仙沼・本吉圏域（54.3%）で、県全体より5.8ポイント高い。

一方、『満足群』が最も低いのは石巻圏域（42.3%）で、県全体より6.2ポイント低い。次に低いのが仙南圏域（42.4%）で、県全体より6.1ポイント低い。

その他の圏域の『満足群』は、県全体との差が5.0ポイント以内に収まっている。

図2-2-1-4 取組1 満足度割合（属性別）

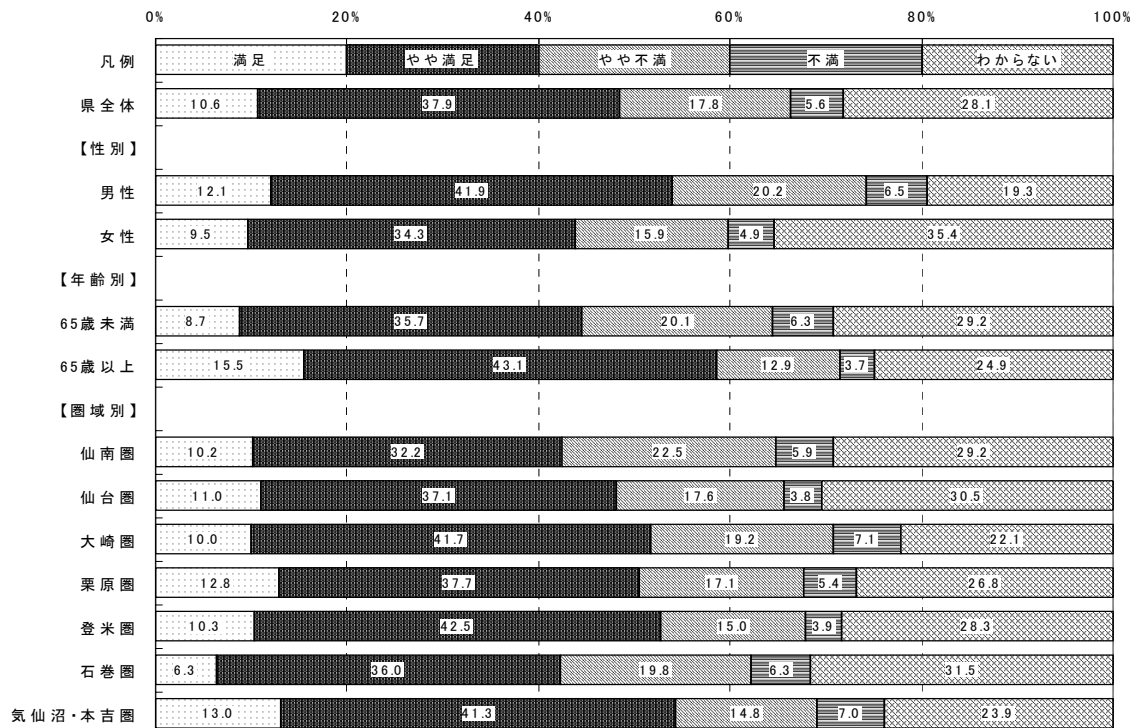


表2-2-1-4 取組1 満足度集計（属性別）

		有効					欠損値 合計	合計
		満足	やや満足	やや不満	不満	わからない		
県全体	度数	183	655	308	97	486	1729	1842
	パーセント	10.6	37.9	17.8	5.6	28.1	100.0	
	「わからない」を除くパーセント	14.7	52.7	24.8	7.8		100.0	
【性別】								
男性	度数	95	329	159	51	152	786	831
	パーセント	12.1	41.9	20.2	6.5	19.3	100.0	
女性	度数	86	309	143	44	319	901	962
	パーセント	9.5	34.3	15.9	4.9	35.4	100.0	
【年齢別】								
65歳未満	度数	102	416	234	73	341	1166	1204
	パーセント	8.7	35.7	20.1	6.3	29.2	100.0	
65歳以上	度数	79	220	66	19	127	511	580
	パーセント	15.5	43.1	12.9	3.7	24.9	100.0	
【圏域別】								
仙南圏	度数	24	76	53	14	69	236	255
	パーセント	10.2	32.2	22.5	5.9	29.2	100.0	
仙台圏	度数	23	78	37	8	64	210	215
	パーセント	11.0	37.1	17.6	3.8	30.5	100.0	
大崎圏	度数	24	100	46	17	53	240	251
	パーセント	10.0	41.7	19.2	7.1	22.1	100.0	
栗原圏	度数	33	97	44	14	69	257	281
	パーセント	12.8	37.7	17.1	5.4	26.8	100.0	
登米圏	度数	24	99	35	9	66	233	249
	パーセント	10.3	42.5	15.0	3.9	28.3	100.0	
石巻圏	度数	14	80	44	14	70	222	233
	パーセント	6.3	36.0	19.8	6.3	31.5	100.0	
気仙沼・本吉圏	度数	30	95	34	16	55	230	241
	パーセント	13.0	41.3	14.8	7.0	23.9	100.0	

【優先すべき項目】

取組1に関し、県が下記の項目の中で、今後特に優先して行うべきと思う項目について調査した。

- | | |
|---|--|
| ア | みやぎ産業振興機構などの産業支援機関と連携して行う，県内製造業の技術力，営業力，販売力などの強化への支援 |
| イ | 自動車関連産業を活発にするための下地となる県内製造業の技術力の向上や設備投資への支援や隣接県の試験研究機関との連携による技術開発への支援 |
| ウ | 岩手・山形県等と連携して関東・東海圏域で商談会を開催するなど，受注機会の拡大促進 |
| エ | 光関連産業や生活福祉関連産業など市場拡大が期待される分野での，技術開発や製品開発への取組支援 |
| オ | 半導体関連産業など経済波及効果の高い業種や，雇用増加につながる業種などを中心とした，地域経済の核となる企業の誘致促進 |

<概要>

■県全体及び属性別（性別・年齢別・圏域別）の優先順位第1位から第3位までは以下のとおり。

	◆県全体	■性別		■年齢別	
		男性	女性	65歳未満	65歳以上
第1位：	ア	ア	オ	オ	ア
第2位：	オ	オ	ア	ア	オ
第3位：	イ	イ	イ	イ	イ

	■圏域別						
	仙南	仙台	大崎	栗原	登米	石巻	気仙沼・本吉
第1位：	オ	オ	オ	ア	オ	ア	ア
第2位：	ア	ア	ア	オ	ア	オ	オ
第3位：	イ	エ	イ	イ	イ	イ	イ

※属性別の優先順位が県全体と異なる場合，項目記号を網掛けしている。

取組1 「地域経済を力強くけん引する
ものづくり産業（製造業）の振興」

図2-2-1-5 取組1 優先すべき項目選択数（県全体）

（回答者数：1730人，総選択数：3245件 ※複数選択可）

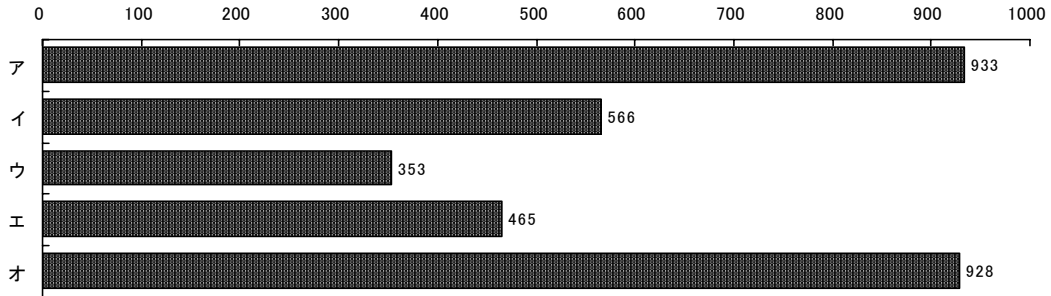
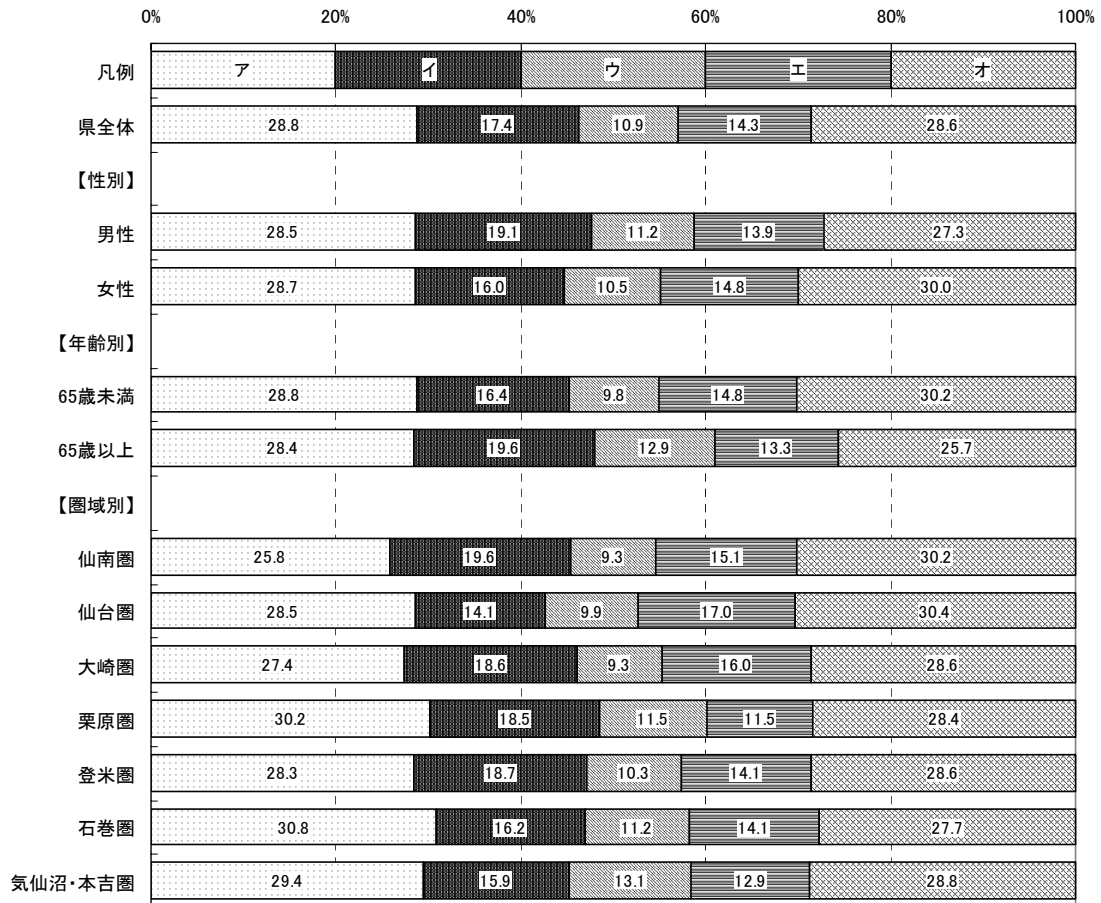


図2-2-1-6 取組1 優先すべき項目割合（属性別）



取組1 「地域経済を力強くけん引する
ものづくり産業（製造業）の振興」

取組2

「産学官の連携による高度技術産業の集積促進」

主な取組

- 産学官の共同研究体制を構築し、新たな高度電子技術産業の創出を促すとともに、市場性が有望視されるエネルギー分野などの競争力ある新事業創出を促進しています。
- 県内の中小企業や生産者が、知的財産の重要性を認識し、競争力の強化と経営の持続的発展を進めていけるよう、セミナーの開催・アドバイザーによる支援等を行っています。
- 大学等が持っている技術や特許等の実用化を促進するため、県の試験研究機関が主体となって企業等と連携して迅速な研究開発を行います。今年度からは、「自動車部品の超臨界塗装技術の実用化」に取り組んでいます。

【認知度】

<概要>

■県全体

「知っている」「ある程度知っている」を合わせた『高認知群』は31.9%、「あまり知らない」「知らない」を合わせた『低認知群』は68.1%である。

■性別

男性の『高認知群』は38.8%で、県全体より6.9ポイント高い。

女性の『高認知群』は26.3%で、県全体より5.6ポイント低い。

■年齢別

65歳未満の『高認知群』は26.4%で、県全体より5.5ポイント低い。

65歳以上の『高認知群』は44.2%で、県全体より12.3ポイントと大幅に高い。

■圏域別

各圏域の『高認知群』は、県全体との差が全て5.0ポイント以内に収まっている。

図2-2-2-1 取組2 認知度割合（属性別）

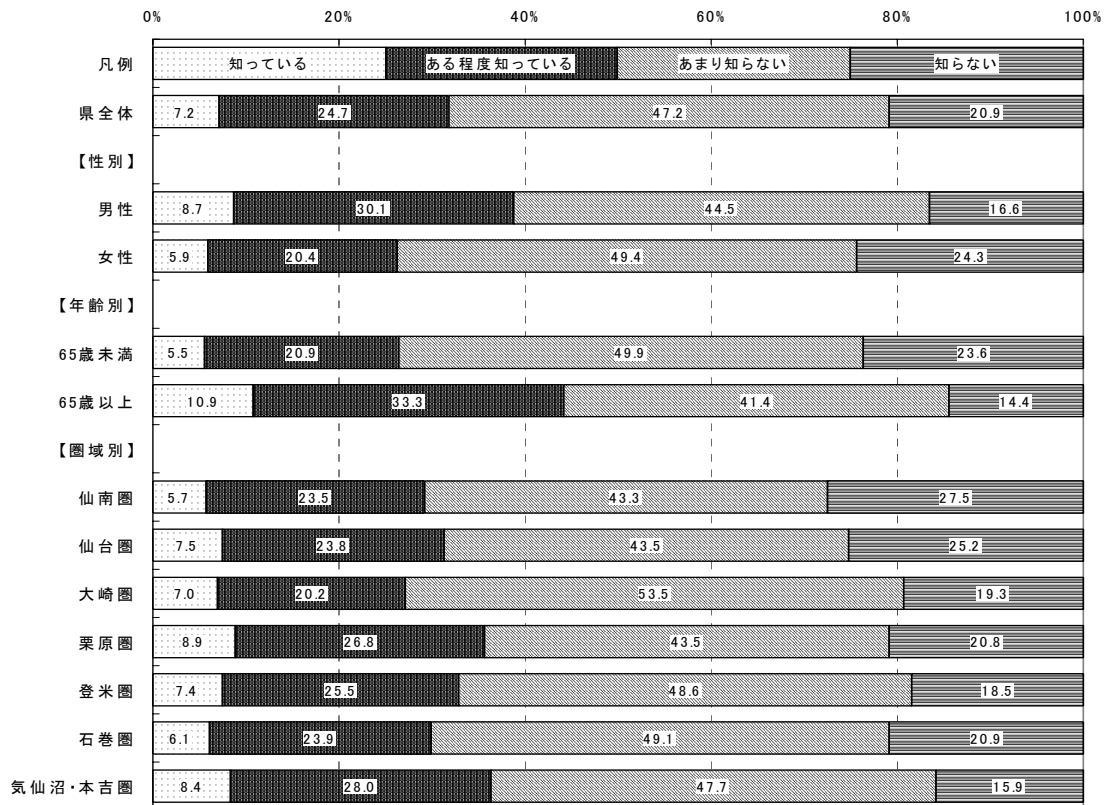


表２－２－２－１ 取組２ 認知度集計（属性別）

		有効				欠損値	合計	
		知っている	ある程度 知っている	あまり知ら ない	知らない			
県全体	度数	129	443	846	375	1793	49	1842
	パーセント	7.2	24.7	47.2	20.9	100.0		
【性別】								
男性	度数	71	245	362	135	813	18	831
	パーセント	8.7	30.1	44.5	16.6	100.0		
女性	度数	55	190	461	227	933	29	962
	パーセント	5.9	20.4	49.4	24.3	100.0		
【年齢別】								
65歳未満	度数	66	250	596	282	1194	10	1204
	パーセント	5.5	20.9	49.9	23.6	100.0		
65歳以上	度数	59	181	225	78	543	37	580
	パーセント	10.9	33.3	41.4	14.4	100.0		
【圏域別】								
仙南圏	度数	14	58	107	68	247	8	255
	パーセント	5.7	23.5	43.3	27.5	100.0		
仙台圏	度数	16	51	93	54	214	1	215
	パーセント	7.5	23.8	43.5	25.2	100.0		
大崎圏	度数	17	49	130	47	243	8	251
	パーセント	7.0	20.2	53.5	19.3	100.0		
栗原圏	度数	24	72	117	56	269	12	281
	パーセント	8.9	26.8	43.5	20.8	100.0		
登米圏	度数	18	62	118	45	243	6	249
	パーセント	7.4	25.5	48.6	18.5	100.0		
石巻圏	度数	14	55	113	48	230	3	233
	パーセント	6.1	23.9	49.1	20.9	100.0		
気仙沼・本吉圏	度数	20	67	114	38	239	2	241
	パーセント	8.4	28.0	47.7	15.9	100.0		

【関心度】

<概要>

■県全体

「関心がある」「ある程度関心がある」を合わせた『高関心群』は53.8%、「あまり関心がない」「関心がない」を合わせた『低関心群』は46.1%である。

■性別

男性の『高関心群』は62.0%で、県全体より8.2ポイント高い。

女性の『高関心群』は47.2%で、県全体より6.6ポイント低い。

■年齢別

65歳未満の『高関心群』は50.6%で、県全体より3.2ポイント低い。

65歳以上の『高関心群』は62.3%で、県全体より8.5ポイント高い。

■圏域別

『高関心群』が最も高いのは気仙沼・本吉圏域（60.9%）で、県全体より7.1ポイント高い。

一方、『高関心群』が最も低いのは、石巻圏域（46.6%）で、県全体より7.2ポイント低い。次に低いのは仙南圏域（48.5%）で、県全体より5.3ポイント低い。

その他の圏域の『高関心群』は、県全体との差が5.0ポイント以内に収まっている。

図2-2-2-2 取組2 関心度割合（属性別）

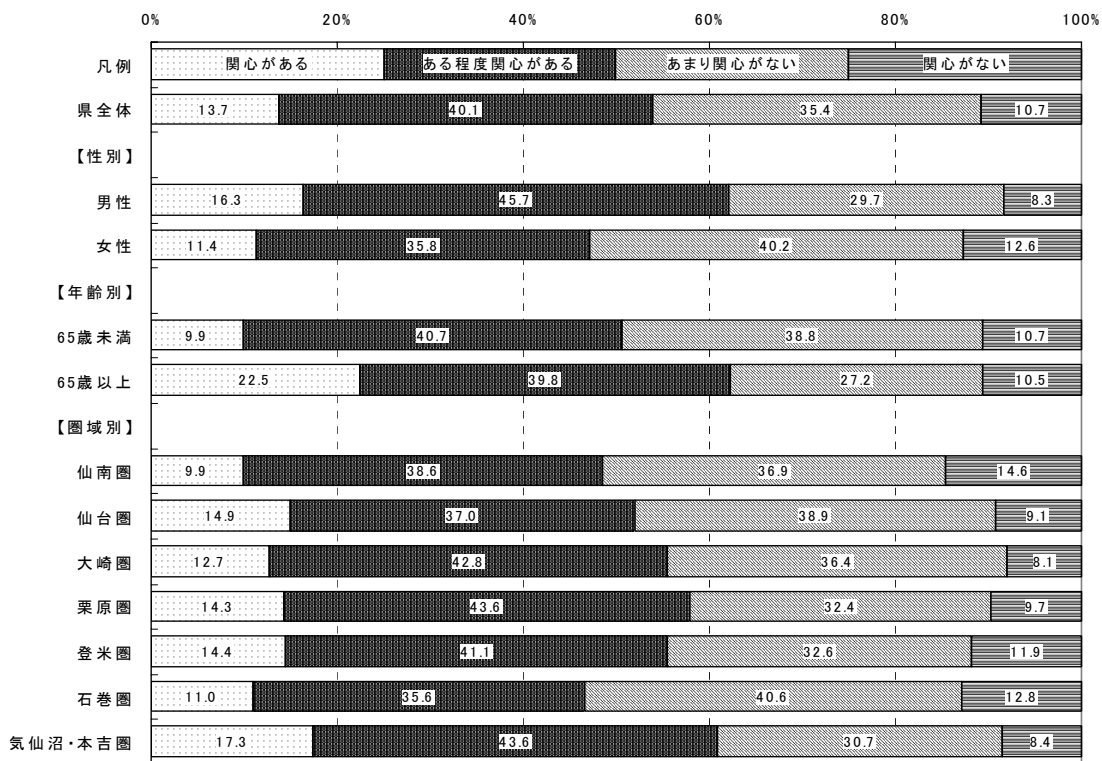


表 2-2-2-2 取組 2 関心度集計（属性別）

		有効				欠損値	合計	
		関心がある	ある程度関心がある	あまり関心がない	関心がない			
県全体	度数	236	689	609	184	1718	124	1842
	パーセント	13.7	40.1	35.4	10.7	100.0		
【性別】								
男性	度数	127	356	231	65	779	52	831
	パーセント	16.3	45.7	29.7	8.3	100.0		
女性	度数	102	321	360	113	896	66	962
	パーセント	11.4	35.8	40.2	12.6	100.0		
【年齢別】								
65歳未満	度数	115	473	451	124	1163	41	1204
	パーセント	9.9	40.7	38.8	10.7	100.0		
65歳以上	度数	113	200	137	53	503	77	580
	パーセント	22.5	39.8	27.2	10.5	100.0		
【圏域別】								
仙南圏	度数	23	90	86	34	233	22	255
	パーセント	9.9	38.6	36.9	14.6	100.0		
仙台圏	度数	31	77	81	19	208	7	215
	パーセント	14.9	37.0	38.9	9.1	100.0		
大崎圏	度数	30	101	86	19	236	15	251
	パーセント	12.7	42.8	36.4	8.1	100.0		
栗原圏	度数	37	113	84	25	259	22	281
	パーセント	14.3	43.6	32.4	9.7	100.0		
登米圏	度数	34	97	77	28	236	13	249
	パーセント	14.4	41.1	32.6	11.9	100.0		
石巻圏	度数	24	78	89	28	219	14	233
	パーセント	11.0	35.6	40.6	12.8	100.0		
気仙沼・本吉圏	度数	39	98	69	19	225	16	241
	パーセント	17.3	43.6	30.7	8.4	100.0		

【重視度】

<概要>

■県全体

「重要」「やや重要」を合わせた『高重視群』は57.3%、「あまり重要ではない」「重要ではない」を合わせた『低重視群』は20.5%である。

なお、回答全体から「わからない」を除き集計した場合、『高重視群』が73.6%、『低重視群』は26.4%となる。

■性別

男性の『高重視群』は65.2%で、県全体より7.9ポイント高い。

女性の『高重視群』は50.9%で、県全体より6.4ポイント低い。

■年齢別

65歳未満の『高重視群』は54.3%で、県全体より3.0ポイント低い。

65歳以上の『高重視群』は65.0%で、県全体より7.7ポイント高い。

■圏域別

『高重視群』が最も高いのは気仙沼・本吉圏域（65.1%）で、県全体より7.8ポイント高い。次に高いのが栗原圏域（62.4%）で、県全体より5.1ポイント高い。

その他の圏域の『高重視群』は、県全体との差が5.0ポイント以内に収まっている。

図2-2-2-3 取組2 重視度割合（属性別）

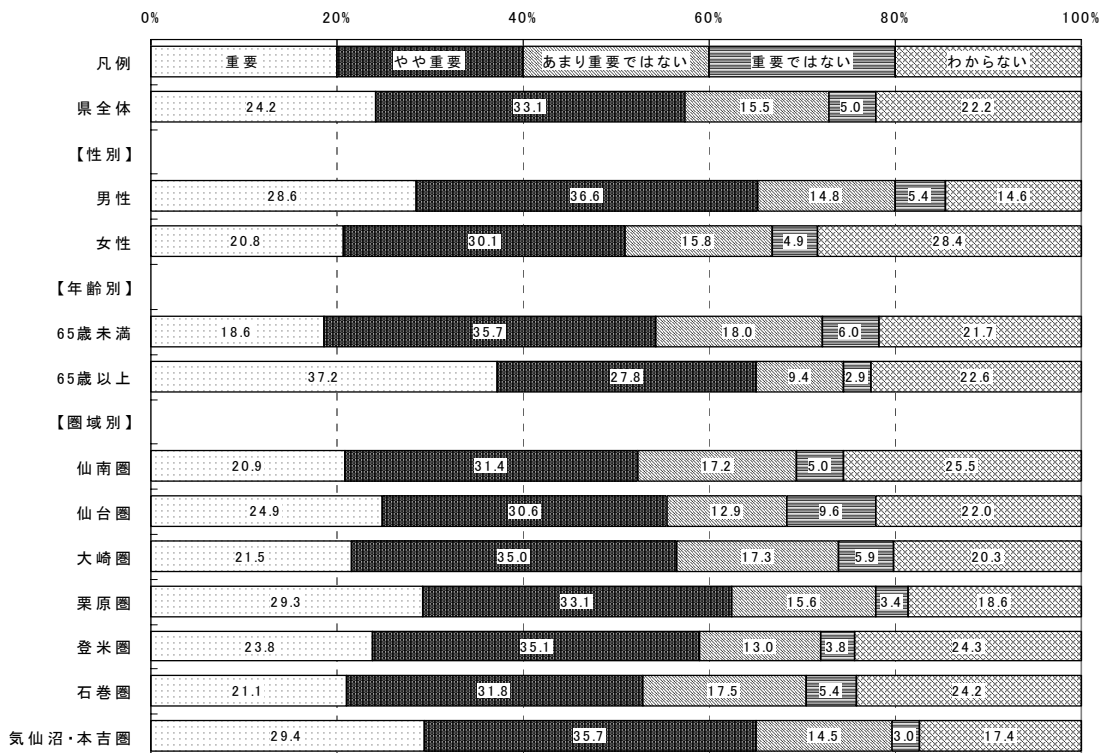


表2-2-2-3 取組2 重視度集計（属性別）

		重視度					欠損値 合計	合計	
		有効 重要	やや重要	あまり重要 ではない	重要ではな い	わからない			
県全体	度数	424	579	271	88	388	1750	92	1842
	パーセント	24.2	33.1	15.5	5.0	22.2	100.0		
	「わからない」を除くパーセント	31.1	42.5	19.9	6.5		100.0		
【性別】									
男性	度数	227	291	118	43	116	795	36	831
	パーセント	28.6	36.6	14.8	5.4	14.6	100.0		
女性	度数	189	274	144	45	258	910	52	962
	パーセント	20.8	30.1	15.8	4.9	28.4	100.0		
【年齢別】									
65歳未満	度数	218	419	212	71	255	1175	29	1204
	パーセント	18.6	35.7	18.0	6.0	21.7	100.0		
65歳以上	度数	194	145	49	15	118	521	59	580
	パーセント	37.2	27.8	9.4	2.9	22.6	100.0		
【圏域別】									
仙南圏	度数	50	75	41	12	61	239	16	255
	パーセント	20.9	31.4	17.2	5.0	25.5	100.0		
仙台圏	度数	52	64	27	20	46	209	6	215
	パーセント	24.9	30.6	12.9	9.6	22.0	100.0		
大崎圏	度数	51	83	41	14	48	237	14	251
	パーセント	21.5	35.0	17.3	5.9	20.3	100.0		
栗原圏	度数	77	87	41	9	49	263	18	281
	パーセント	29.3	33.1	15.6	3.4	18.6	100.0		
登米圏	度数	57	84	31	9	58	239	10	249
	パーセント	23.8	35.1	13.0	3.8	24.3	100.0		
石巻圏	度数	47	71	39	12	54	223	10	233
	パーセント	21.1	31.8	17.5	5.4	24.2	100.0		
気仙沼・本吉圏	度数	69	84	34	7	41	235	6	241
	パーセント	29.4	35.7	14.5	3.0	17.4	100.0		

【満足度】

<概要>

■県全体

「満足」「やや満足」を合わせた『満足群』は38.3%、「やや不満」「不満」を合わせた『不満群』は22.8%である。

なお、回答全体から「わからない」を除き集計した場合、『満足群』が62.7%、『不満群』は37.3%となる。

■性別

男性の『満足群』は43.6%で、県全体より5.3ポイント高い。

女性の『満足群』は33.9%で、県全体より4.4ポイント低い。

■年齢別

65歳未満の『満足群』は33.7%で、県全体より4.6ポイント低い。

65歳以上の『満足群』は49.4%で、県全体より11.1ポイントと大幅に高い。

■圏域別

『満足群』が最も高いのは、登米圏域(45.8%)で、県全体より7.5ポイント高い。次に高いのが気仙沼・本吉圏域(45.3%)で、県全体より7.0ポイント高い。その次に高いのが栗原圏域(45.2%)で、県全体より6.9ポイント高い。

一方、『満足群』が最も低いのは仙南圏域(29.8%)で、県全体より8.5ポイント低い。次に低いのが石巻圏域(31.7%)で、県全体より6.6ポイント低い。その他の圏域の『満足群』は、県全体との差が5.0ポイント以内に収まっている。

図2-2-2-4 取組2 満足度割合(属性別)

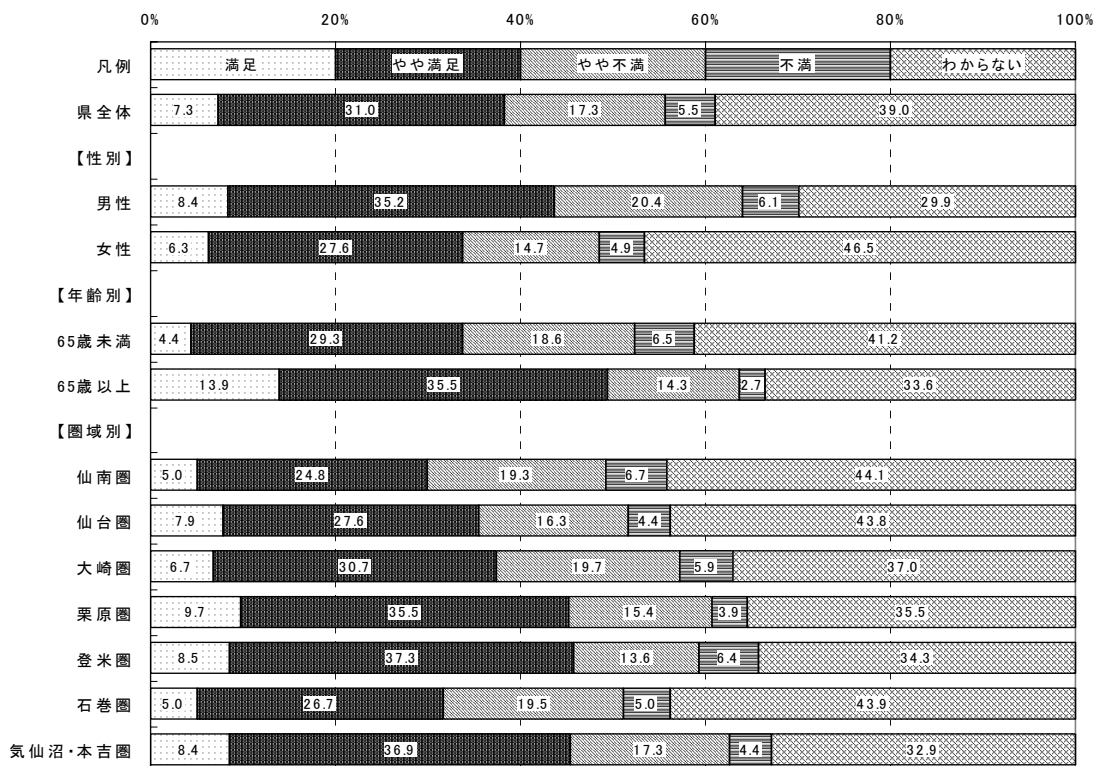


表２－２－２－４ 取組２ 満足度集計（属性別）

		有効					欠損値	合計	
		満足	やや満足	やや不満	不満	わからない			
県全体	度数	125	534	299	94	672	1724	118	1842
	パーセント	7.3	31.0	17.3	5.5	39.0	100.0		
	「わからない」を除くパーセント	11.9	50.8	28.4	8.9		100.0		
【性別】									
男性	度数	66	276	160	48	235	785	46	831
	パーセント	8.4	35.2	20.4	6.1	29.9	100.0		
女性	度数	56	247	132	44	417	896	66	962
	パーセント	6.3	27.6	14.7	4.9	46.5	100.0		
【年齢別】									
65歳未満	度数	51	340	216	76	478	1161	43	1204
	パーセント	4.4	29.3	18.6	6.5	41.2	100.0		
65歳以上	度数	71	182	73	14	172	512	68	580
	パーセント	13.9	35.5	14.3	2.7	33.6	100.0		
【圏域別】									
仙南圏	度数	12	59	46	16	105	238	17	255
	パーセント	5.0	24.8	19.3	6.7	44.1	100.0		
仙台圏	度数	16	56	33	9	89	203	12	215
	パーセント	7.9	27.6	16.3	4.4	43.8	100.0		
大崎圏	度数	16	73	47	14	88	238	13	251
	パーセント	6.7	30.7	19.7	5.9	37.0	100.0		
栗原圏	度数	25	92	40	10	92	259	22	281
	パーセント	9.7	35.5	15.4	3.9	35.5	100.0		
登米圏	度数	20	88	32	15	81	236	13	249
	パーセント	8.5	37.3	13.6	6.4	34.3	100.0		
石巻圏	度数	11	59	43	11	97	221	12	233
	パーセント	5.0	26.7	19.5	5.0	43.9	100.0		
気仙沼・本吉圏	度数	19	83	39	10	74	225	16	241
	パーセント	8.4	36.9	17.3	4.4	32.9	100.0		

【優先すべき項目】

取組2に関し、県が下記の項目の中で、今後特に優先して行うべきと思う項目について調査した。

- ア 高度技術を活用した産業を作り出したいと考える企業と大学などの人材や技術の相互交流，共同研究，ネットワークづくり
- イ 大学や県内企業などによるプロジェクトに，国からの大規模な資金を使えるようにするための支援
- ウ 知的財産・未利用特許を持つ県内企業や大学などと，それを使った開発を行える企業の仲介や，そのような技術を利用して行う新製品の開発支援
- エ これから整備される東北大学サイエンスパークなどでの産業界と大学が連携した研究成果を活用した新製品の開発支援
- オ 独自技術を持つ企業の共同研究や，医学と工学が分野を超えて行う研究などによる新製品開発への支援

<概要>

■県全体及び属性別（性別・年齢別・圏域別）の優先順位第1位から第3位までは以下のとおり。

	◆県全体	■性別		■年齢別	
		男性	女性	65歳未満	65歳以上
第1位:	ア	ア	ア	ア	ア
第2位:	オ	オ	オ	オ	オ
第3位:	イ	イ	イ	ウ	イ

	■圏域別						
	仙南	仙台	大崎	栗原	登米	石巻	気仙沼・本吉
第1位:	オ	ア	ア	ア	ア	ア	ア
第2位:	ア	オ	オ	オ	オ	オ	オ
第3位:	ウ	ウ	イ	イ	イ	ウ	イ

※属性別の優先順位が県全体と異なる場合，項目記号を網掛けしている。

図2-2-2-5 取組2 優先すべき項目選択数（県全体）

（回答者数：1720人，総選択数：3161件 ※複数選択可）

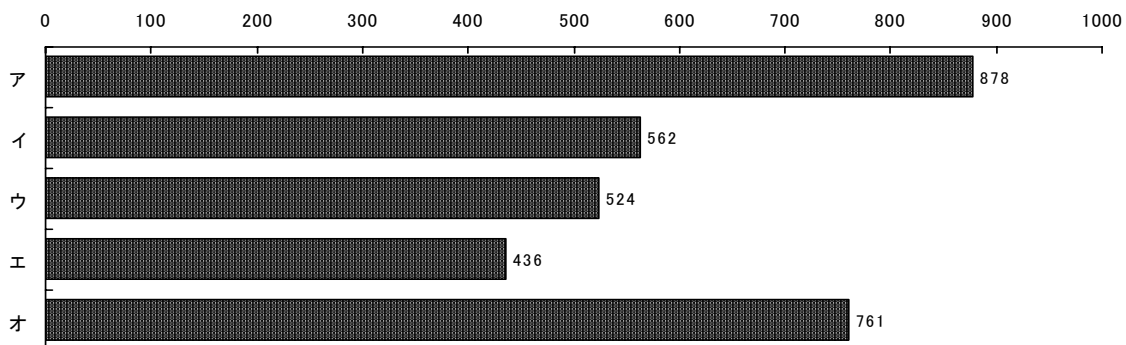
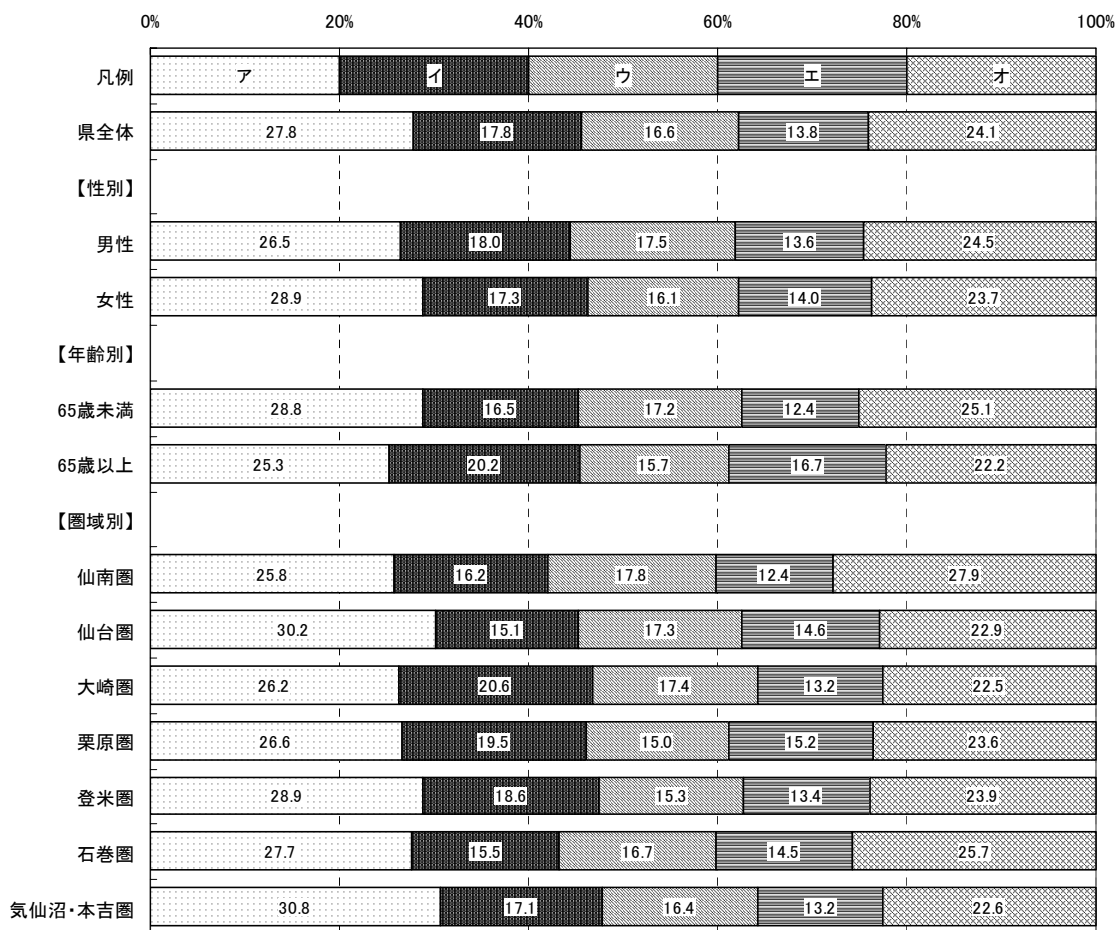


図2-2-2-6 取組2 優先すべき項目割合（属性別）



取組2「産学官の連携による高度技術
産業の集積促進」

取組3

「豊かな農林水産資源と結びつけた食品製造業の振興」

主な取組

- 宮城の情報発信と売れる商品づくりを支援するため、東京都豊島区東池袋にアンテナショップを開設し、県産品販売を通して首都圏の消費者ニーズを県内企業等に提供しています。
- 食産業の振興のために推進方針を定め、「食材王国みやぎ」の取組をさらに統一的に展開することで、多彩で豊富な県産食材等のブランドイメージを高めています。
- 農林水産物の付加価値を高めた加工品の開発を目指す農産加工者を支援するため、専門アドバイザーの派遣や研修会を開催し、経営能力や加工技術の向上を図っています。
- 安全で安心な水産物・水産加工品を提供するため、産地魚市場や水産加工場における衛生対策をより一層推進するための取組を支援しています。

【認知度】

<概要>

■県全体

「知っている」「ある程度知っている」を合わせた『高認知群』は55.9%、「あまり知らない」「知らない」を合わせた『低認知群』は44.2%である。

■性別

男性の『高認知群』は58.3%で、県全体より2.4ポイント高い。

女性の『高認知群』は53.7%で、県全体より2.2ポイント低い。

■年齢別

65歳未満の『高認知群』は56.6%で、県全体より0.7ポイント高い。

65歳以上の『高認知群』は54.4%で、県全体より1.5ポイント低い。

■圏域別

『高認知群』が最も高いのは気仙沼・本吉圏域（66.5%）で、県全体より10.6ポイントと大幅に高い。

一方、『認知群』が最も低いのは大崎圏域（48.0%）で、県全体より7.9ポイント低い。

その他の圏域の『高認知群』は、県全体との差が5.0ポイント以内に収まっている。

図2-2-3-1 取組3 認知度割合（属性別）

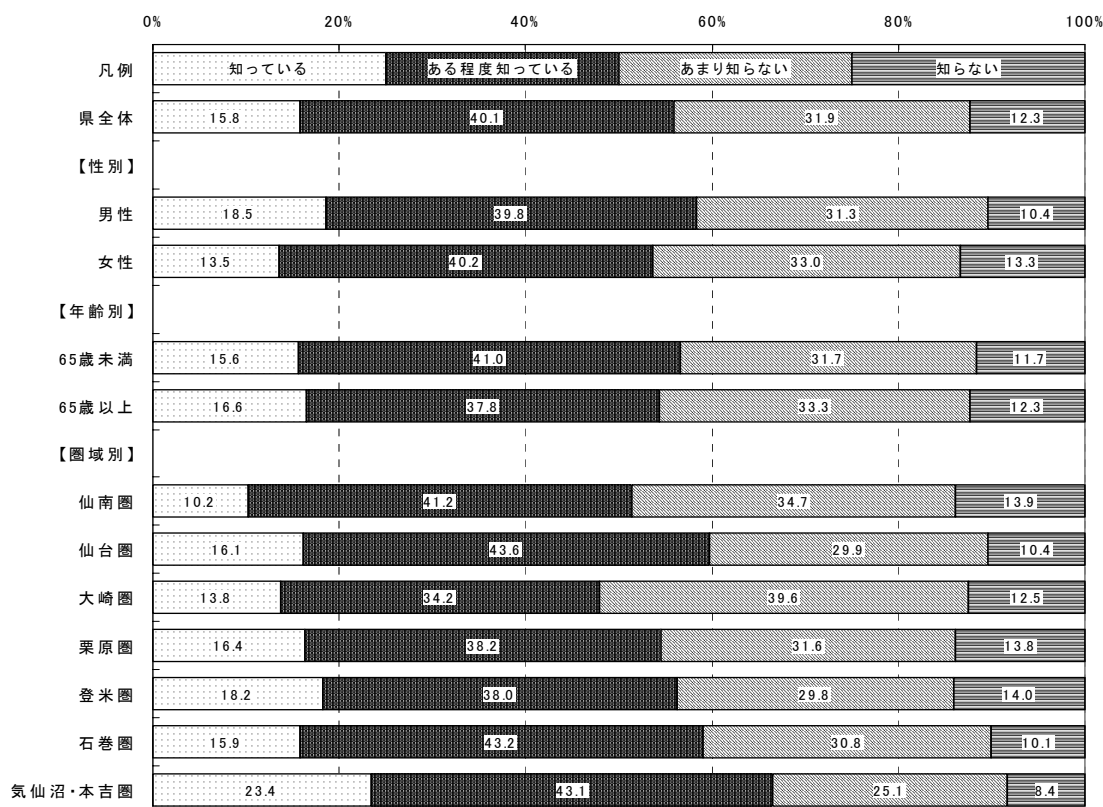


表2-2-3-1 取組3 認知度集計（属性別）

		有効				欠損値	合計	
		知っている	ある程度 知っている	あまり知ら ない	知らない			
県全体	度数	282	716	570	219	1787	55	1842
	パーセント	15.8	40.1	31.9	12.3	100.0		
【性別】								
男性	度数	151	324	255	85	815	16	831
	パーセント	18.5	39.8	31.3	10.4	100.0		
女性	度数	125	372	305	123	925	37	962
	パーセント	13.5	40.2	33.0	13.3	100.0		
【年齢別】								
65歳未満	度数	186	487	377	139	1189	15	1204
	パーセント	15.6	41.0	31.7	11.7	100.0		
65歳以上	度数	90	205	181	67	543	37	580
	パーセント	16.6	37.8	33.3	12.3	100.0		
【圏域別】								
仙南圏	度数	25	101	85	34	245	10	255
	パーセント	10.2	41.2	34.7	13.9	100.0		
仙台圏	度数	34	92	63	22	211	4	215
	パーセント	16.1	43.6	29.9	10.4	100.0		
大崎圏	度数	33	82	95	30	240	11	251
	パーセント	13.8	34.2	39.6	12.5	100.0		
栗原圏	度数	45	105	87	38	275	6	281
	パーセント	16.4	38.2	31.6	13.8	100.0		
登米圏	度数	44	92	72	34	242	7	249
	パーセント	18.2	38.0	29.8	14.0	100.0		
石巻圏	度数	36	98	70	23	227	6	233
	パーセント	15.9	43.2	30.8	10.1	100.0		
気仙沼・本吉圏	度数	56	103	60	20	239	2	241
	パーセント	23.4	43.1	25.1	8.4	100.0		

【関心度】

<概要>

■県全体

「関心がある」「ある程度関心がある」を合わせた『高関心群』は80.5%、「あまり関心がない」「関心がない」を合わせた『低関心群』は19.5%である。

■性別

男性の『高関心群』は82.5%で、県全体より2.0ポイント高い。

女性の『高関心群』は79.5%で、県全体より1.0ポイント低い。

■年齢別

65歳未満の『高関心群』は81.8%で、県全体より1.3ポイント高い。

65歳以上の『高関心群』は79.2%で、県全体より1.3ポイント低い。

■圏域別

『高関心群』が最も高いのは気仙沼・本吉圏域（85.6%）で、県全体より5.1ポイント高い。

その他の圏域の『高関心群』は、県全体との差が5.0ポイント以内に収まっている。

図2-2-3-2 取組3 関心度割合（属性別）

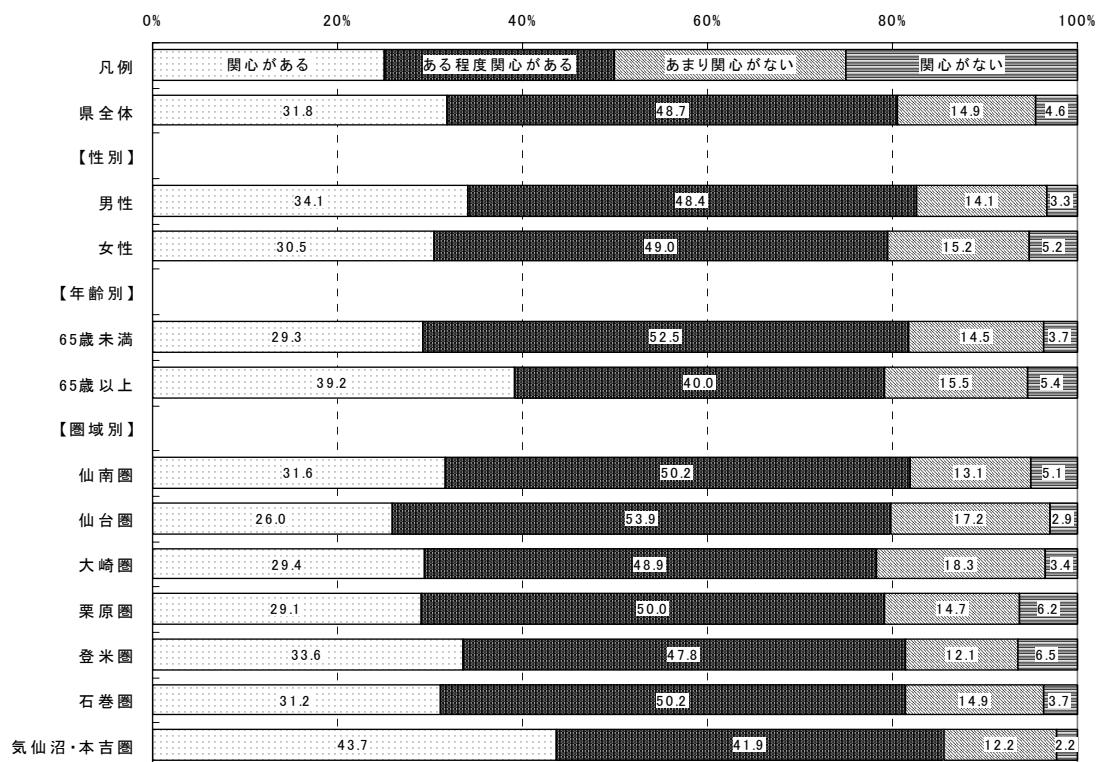


表2-2-3-2 取組3 関心度集計（属性別）

		有効				欠損値	合計	
		関心がある	ある程度関心がある	あまり関心がない	関心がない			
県全体	度数	542	832	255	78	1707	135	1842
	パーセント	31.8	48.7	14.9	4.6	100.0		
【性別】								
男性	度数	268	380	111	26	785	46	831
	パーセント	34.1	48.4	14.1	3.3	100.0		
女性	度数	268	431	134	46	879	83	962
	パーセント	30.5	49.0	15.2	5.2	100.0		
【年齢別】								
65歳未満	度数	339	608	168	43	1158	46	1204
	パーセント	29.3	52.5	14.5	3.7	100.0		
65歳以上	度数	195	199	77	27	498	82	580
	パーセント	39.2	40.0	15.5	5.4	100.0		
【圏域別】								
仙南圏	度数	75	119	31	12	237	18	255
	パーセント	31.6	50.2	13.1	5.1	100.0		
仙台圏	度数	53	110	35	6	204	11	215
	パーセント	26.0	53.9	17.2	2.9	100.0		
大崎圏	度数	69	115	43	8	235	16	251
	パーセント	29.4	48.9	18.3	3.4	100.0		
栗原圏	度数	75	129	38	16	258	23	281
	パーセント	29.1	50.0	14.7	6.2	100.0		
登米圏	度数	78	111	28	15	232	17	249
	パーセント	33.6	47.8	12.1	6.5	100.0		
石巻圏	度数	67	108	32	8	215	18	233
	パーセント	31.2	50.2	14.9	3.7	100.0		
気仙沼・本吉圏	度数	100	96	28	5	229	12	241
	パーセント	43.7	41.9	12.2	2.2	100.0		

【重視度】

<概要>

■県全体

「重要」「やや重要」を合わせた『高重視群』は81.1%、「あまり重要ではない」「重要ではない」を合わせた『低重視群』は8.7%である。

なお、回答全体から「わからない」を除き集計した場合、『高重視群』が90.4%、『低重視群』は9.7%となる。

■性別

男性の『高重視群』は82.3%で、県全体より1.2ポイント高い。

女性の『高重視群』は80.5%で、県全体より0.6ポイント低い。

■年齢別

65歳未満の『高重視群』は82.0%で、県全体より0.9ポイント高い。

65歳以上の『高重視群』は80.2%で、県全体より0.9ポイント低い。

■圏域別

『高重視群』が最も高いのは気仙沼・本吉圏域（86.8%）で、県全体より5.7ポイント高い。

その他の圏域の『高重視群』は、県全体との差が5.0ポイント以内に収まっている。

図2-2-3-3 取組3 重視度割合（属性別）

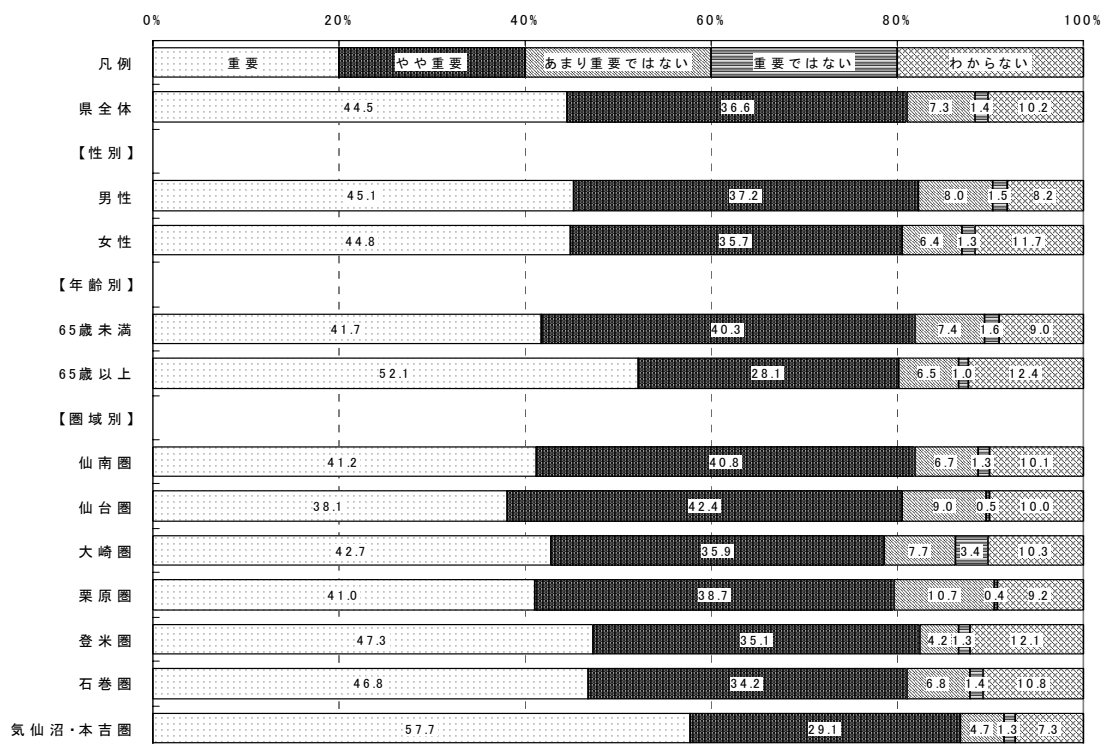


表2-2-3-3 取組3 重視度集計（属性別）

		有効					欠損値	合計	
		重要	やや重要	あまり重要 ではない	重要ではな い	わからない			合計
県全体	度数	779	641	127	25	179	1751	91	1842
	パーセント	44.5	36.6	7.3	1.4	10.2	100.0		
	「わからない」を除くパーセント	49.6	40.8	8.1	1.6		100.0		
【性別】									
男性	度数	362	298	64	12	66	802	29	831
	パーセント	45.1	37.2	8.0	1.5	8.2	100.0		
女性	度数	405	323	58	12	106	904	58	962
	パーセント	44.8	35.7	6.4	1.3	11.7	100.0		
【年齢別】									
65歳未満	度数	489	473	87	19	106	1174	30	1204
	パーセント	41.7	40.3	7.4	1.6	9.0	100.0		
65歳以上	度数	273	147	34	5	65	524	56	580
	パーセント	52.1	28.1	6.5	1.0	12.4	100.0		
【圏域別】									
仙南圏	度数	98	97	16	3	24	238	17	255
	パーセント	41.2	40.8	6.7	1.3	10.1	100.0		
仙台圏	度数	80	89	19	1	21	210	5	215
	パーセント	38.1	42.4	9.0	0.5	10.0	100.0		
大崎圏	度数	100	84	18	8	24	234	17	251
	パーセント	42.7	35.9	7.7	3.4	10.3	100.0		
栗原圏	度数	111	105	29	1	25	271	10	281
	パーセント	41.0	38.7	10.7	0.4	9.2	100.0		
登米圏	度数	113	84	10	3	29	239	10	249
	パーセント	47.3	35.1	4.2	1.3	12.1	100.0		
石巻圏	度数	104	76	15	3	24	222	11	233
	パーセント	46.8	34.2	6.8	1.4	10.8	100.0		
気仙沼・本吉圏	度数	135	68	11	3	17	234	7	241
	パーセント	57.7	29.1	4.7	1.3	7.3	100.0		

【満足度】

<概要>

■県全体

「満足」「やや満足」を合わせた『満足群』は51.9%、「やや不満」「不満」を合わせた『不満群』は28.0%である。

なお、回答全体から「わからない」を除き集計した場合、『満足群』が64.9%、『不満群』は35.0%となる。

■性別

男性の『満足群』は51.7%で、県全体より0.2ポイント低い。

女性の『満足群』は52.5%で、県全体より0.6ポイント高い。

■年齢別

65歳未満の『満足群』は49.2%で、県全体より2.7ポイント低い。

65歳以上の『満足群』は59.0%で、県全体より7.1ポイント高い。

■圏域別

『満足群』が最も高いのは、気仙沼・本吉圏域（60.2%）で、県全体より8.3ポイント高い。

その他の圏域の『満足群』は、県全体との差が5.0ポイント以内に収まっている。

図2-2-3-4 取組3 満足度割合（属性別）

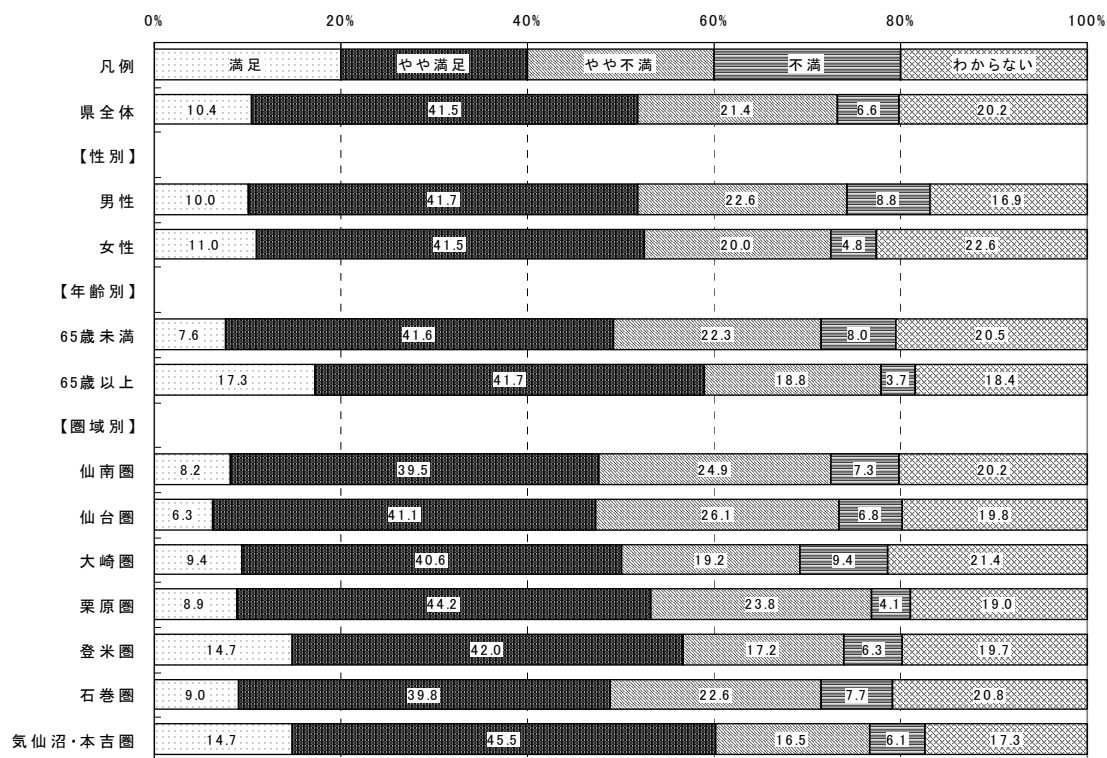


表2-2-3-4 取組3 満足度集計（属性別）

		有効					合計	欠損値	合計
		満足	やや満足	やや不満	不満	わからない			
県全体	度数	180	720	372	114	350	1736	106	1842
	パーセント	10.4	41.5	21.4	6.6	20.2	100.0		
	「わからない」を除くパーセント	13.0	51.9	26.8	8.2		100.0		
【性別】									
男性	度数	80	333	180	70	135	798	33	831
	パーセント	10.0	41.7	22.6	8.8	16.9	100.0		
女性	度数	98	371	179	43	202	893	69	962
	パーセント	11.0	41.5	20.0	4.8	22.6	100.0		
【年齢別】									
65歳未満	度数	89	486	260	93	240	1168	36	1204
	パーセント	7.6	41.6	22.3	8.0	20.5	100.0		
65歳以上	度数	89	215	97	19	95	515	65	580
	パーセント	17.3	41.7	18.8	3.7	18.4	100.0		
【圏域別】									
仙南圏	度数	19	92	58	17	47	233	22	255
	パーセント	8.2	39.5	24.9	7.3	20.2	100.0		
仙台圏	度数	13	85	54	14	41	207	8	215
	パーセント	6.3	41.1	26.1	6.8	19.8	100.0		
大崎圏	度数	22	95	45	22	50	234	17	251
	パーセント	9.4	40.6	19.2	9.4	21.4	100.0		
栗原圏	度数	24	119	64	11	51	269	12	281
	パーセント	8.9	44.2	23.8	4.1	19.0	100.0		
登米圏	度数	35	100	41	15	47	238	11	249
	パーセント	14.7	42.0	17.2	6.3	19.7	100.0		
石巻圏	度数	20	88	50	17	46	221	12	233
	パーセント	9.0	39.8	22.6	7.7	20.8	100.0		
気仙沼・本吉圏	度数	34	105	38	14	40	231	10	241
	パーセント	14.7	45.5	16.5	6.1	17.3	100.0		

【優先すべき項目】

取組3に関し、県が下記の項目の中で、今後特に優先して行うべきと思う項目について調査した。

- ア 高齢化社会や健康志向などを踏まえて行う、消費者が求める商品づくり
- イ 新たな加工食品などの開発を、農林水産業、食品製造業者等が協力しながら行う体制づくりへの支援
- ウ 県内での取引を活発にするための、企業間の取引などの仲介
- エ 商品開発力や販売力を強化するための食品製造業の経営革新
- オ 産学官の連携や地域の食文化を生かした新商品開発
- カ 販売競争を有利に進めるための県産食品のイメージアップ
- キ 県や関係機関が協力して行う大規模商談会や、首都圏などで開催される国際規模の商談会での、県産食品の取引拡大に向けた支援
- ク 首都圏などでの市場調査や、企業間の販売や取引の仲介の支援

<概要>

■県全体及び属性別（性別・年齢別・圏域別）の優先順位第1位から第3位までは以下のとおり。

	◆県全体	■性別		■年齢別	
		男性	女性	65歳未満	65歳以上
第1位:	ア	ア	ア	ア	ア
第2位:	カ	カ	カ	カ	イ
第3位:	イ	イ	イ	イ	カ

	■圏域別						
	仙南	仙台	大崎	栗原	登米	石巻	気仙沼・本吉
第1位:	ア	ア	ア	ア	ア	ア	ア
第2位:	カ	カ	カ	カ	カ	カ	カ
第3位:	イ	イ	イ	イ	イ	イ	イ

※属性別の優先順位が県全体と異なる場合、項目記号を網掛けしている。

図2-2-3-5 取組3 優先すべき項目選択数（県全体）

（回答者数：1764人、総選択数：4106件 ※複数選択可）

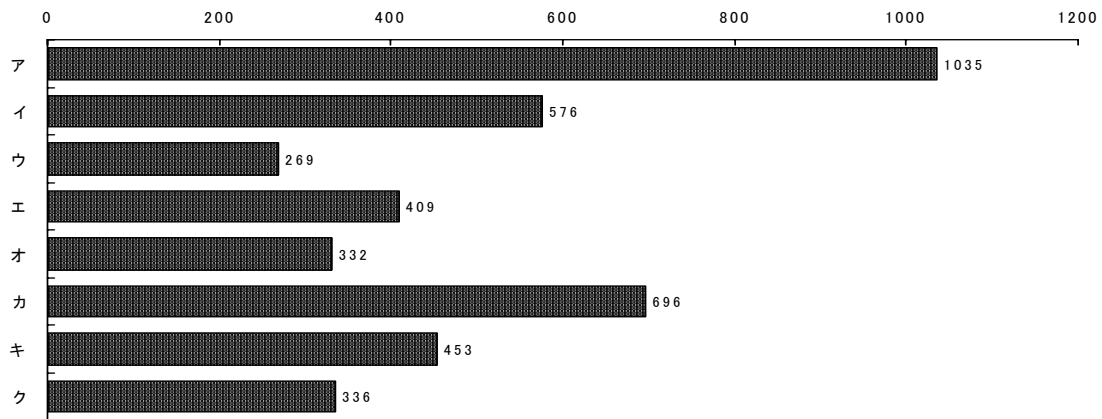
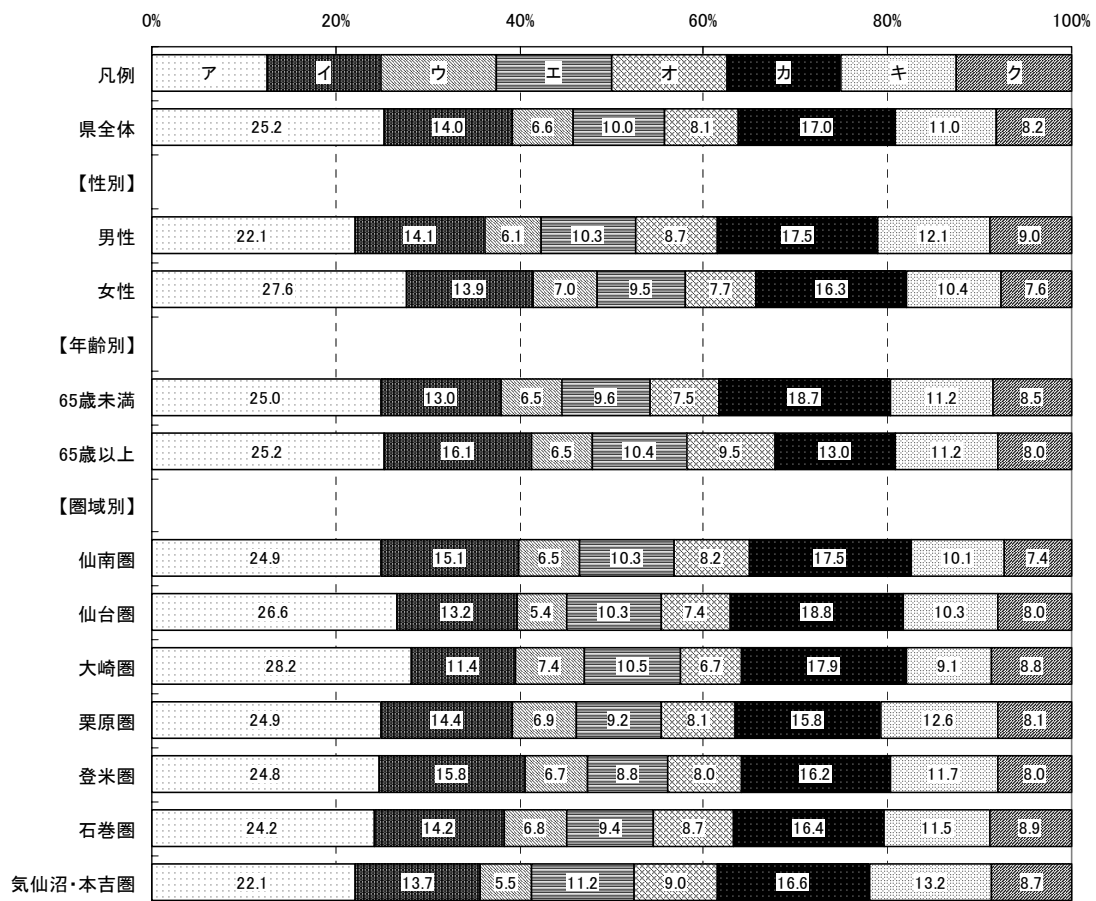


図2-2-3-6 取組3 優先すべき項目割合（属性別）



取組3 「豊かな農林水産資源と結びつけた
食品製造業の振興」

取組4

「高付加価値型サービス産業・情報産業及び地域商業の振興」

主な取組

- 県内IT(情報技術)企業の持つ優れたビジネスプランの実現に向け、商品開発に要する経費の一部を助成したり、優れた商品の表彰など販促活動の支援を行っています。
- 県内IT企業の市場獲得に向け、企業による組織化を支援したり、新分野への参入を促進するためのセミナーを開催し、企業の競争力強化に取り組んだほか、先進企業・大学院への技術者派遣による人材育成を支援しています。
- 東北テクノロジーセンターが実施する高度IT技術研修を支援し、県内IT技術者の技術力向上に取り組んだほか、コールセンターの安定的な人材確保を支援するため、オペータ養成セミナーを開催しています。
- コールセンターや情報通信関連企業の県内への立地促進を図るため、事業所設置に要する経費の負担軽減を目的に、一定の要件を満たした立地企業に対し奨励金を交付しています。
- 県内商業・サービス業の事業者に対するアンケート調査等を実施し、現状・課題や施策への要望等の把握を行うとともに、これらを踏まえて具体的な支援施策を検討しています。

【認知度】

<概要>

■県全体

「知っている」「ある程度知っている」を合わせた『高認知群』は22.8%、「あまり知らない」「知らない」を合わせた『低認知群』は77.1%である。

■性別

男性の『高認知群』は26.8%で、県全体より4.0ポイント高い。

女性の『高認知群』は19.4%で、県全体より3.4ポイント低い。

■年齢別

65歳未満の『高認知群』は20.3%で、県全体より2.5ポイント低い。

65歳以上の『高認知群』は28.2%で、県全体より5.4ポイント高い。

■圏域別

『高認知群』が最も低いのは石巻圏域（15.3%）で、県全体より7.5ポイント低い。

その他の圏域の『高認知群』は、県全体との差が5.0ポイント以内に収まっている。

図2-2-4-1 取組4 認知度割合（属性別）

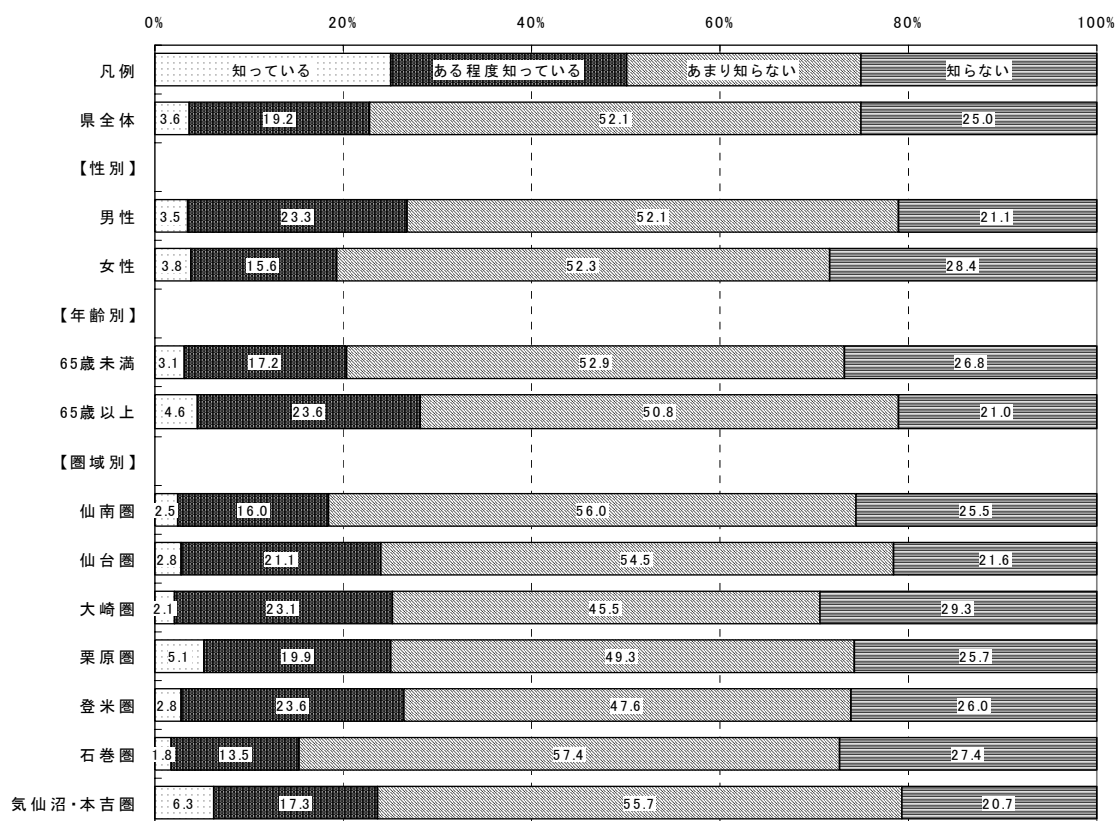


表２－２－４－１ 取組４ 認知度集計（属性別）

		有効				欠損値	合計	
		知っている	ある程度 知っている	あまり知ら ない	知らない			
県全体	度数	64	343	929	446	1782	60	1842
	パーセント	3.6	19.2	52.1	25.0	100.0		
【性別】								
男性	度数	28	189	422	171	810	21	831
	パーセント	3.5	23.3	52.1	21.1	100.0		
女性	度数	35	144	483	262	924	38	962
	パーセント	3.8	15.6	52.3	28.4	100.0		
【年齢別】								
65歳未満	度数	37	204	626	317	1184	20	1204
	パーセント	3.1	17.2	52.9	26.8	100.0		
65歳以上	度数	25	128	276	114	543	37	580
	パーセント	4.6	23.6	50.8	21.0	100.0		
【圏域別】								
仙南圏	度数	6	39	136	62	243	12	255
	パーセント	2.5	16.0	56.0	25.5	100.0		
仙台圏	度数	6	45	116	46	213	2	215
	パーセント	2.8	21.1	54.5	21.6	100.0		
大崎圏	度数	5	56	110	71	242	9	251
	パーセント	2.1	23.1	45.5	29.3	100.0		
栗原圏	度数	14	54	134	70	272	9	281
	パーセント	5.1	19.9	49.3	25.7	100.0		
登米圏	度数	7	58	117	64	246	3	249
	パーセント	2.8	23.6	47.6	26.0	100.0		
石巻圏	度数	4	30	128	61	223	10	233
	パーセント	1.8	13.5	57.4	27.4	100.0		
気仙沼・本吉圏	度数	15	41	132	49	237	4	241
	パーセント	6.3	17.3	55.7	20.7	100.0		

【関心度】

<概要>

■県全体

「関心がある」「ある程度関心がある」を合わせた『高関心群』は46.8%、「あまり関心がない」「関心がない」を合わせた『低関心群』は53.2%である。

■性別

男性の『高関心群』は52.5%で、県全体より5.7ポイント高い。

女性の『高関心群』は41.8%で、県全体より5.0ポイント低い。

■年齢別

65歳未満の『高関心群』は43.2%で、県全体より3.6ポイント低い。

65歳以上の『高関心群』は55.4%で、県全体より8.6ポイント高い。

■圏域別

『高関心群』が最も高いのは気仙沼・本吉圏域（55.8%）で、県全体より9.0ポイント高い。

一方、『高関心群』が最も低いのは、石巻圏域（39.1%）で、県全体より7.7ポイント低い。

その他の圏域の『高関心群』は、県全体との差が5.0ポイント以内に収まっている。

図2-2-4-2 取組4 関心度割合（属性別）

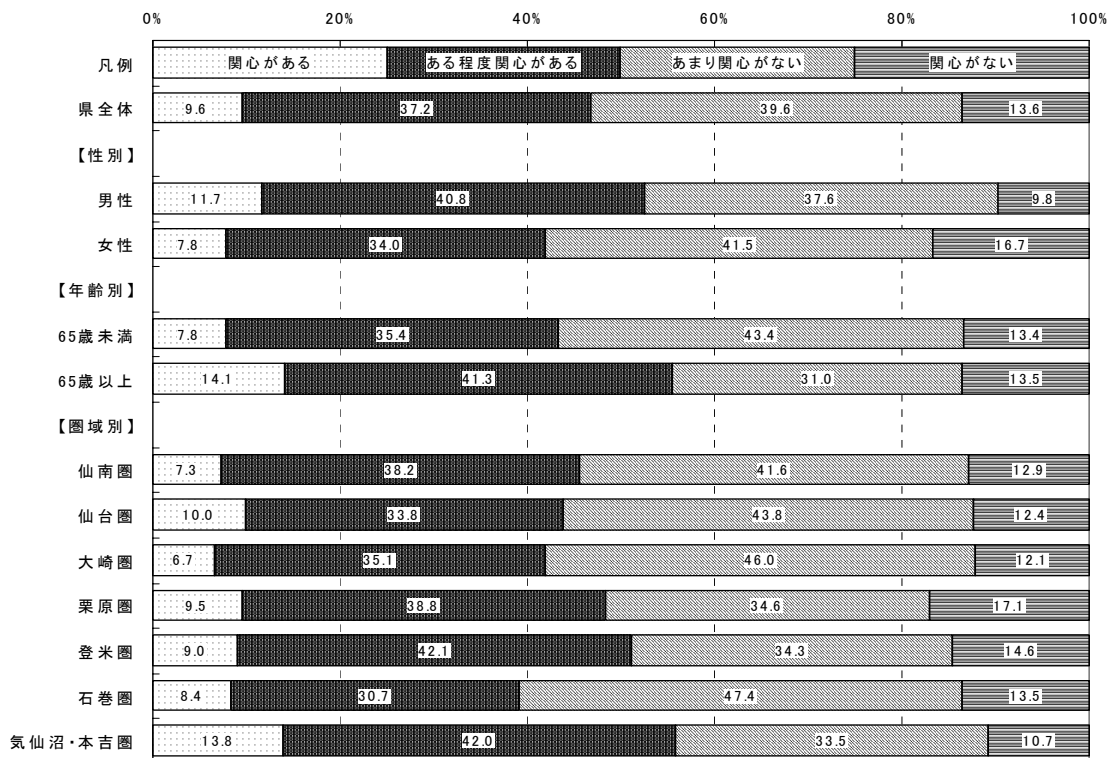


表2-2-4-2 取組4 関心度集計（属性別）

		有効				欠損値	合計
		関心がある	ある程度関心がある	あまり関心がない	関心がない		
県全体	度数	165	639	680	234	1718	1842
	パーセント	9.6	37.2	39.6	13.6	100.0	
【性別】							
男性	度数	92	320	295	77	784	831
	パーセント	11.7	40.8	37.6	9.8	100.0	
女性	度数	69	302	368	148	887	962
	パーセント	7.8	34.0	41.5	16.7	100.0	
【年齢別】							
65歳未満	度数	91	414	507	156	1168	1204
	パーセント	7.8	35.4	43.4	13.4	100.0	
65歳以上	度数	70	205	154	67	496	580
	パーセント	14.1	41.3	31.0	13.5	100.0	
【圏域別】							
仙南圏	度数	17	89	97	30	233	255
	パーセント	7.3	38.2	41.6	12.9	100.0	
仙台圏	度数	21	71	92	26	210	215
	パーセント	10.0	33.8	43.8	12.4	100.0	
大崎圏	度数	16	84	110	29	239	251
	パーセント	6.7	35.1	46.0	12.1	100.0	
栗原圏	度数	25	102	91	45	263	281
	パーセント	9.5	38.8	34.6	17.1	100.0	
登米圏	度数	21	98	80	34	233	249
	パーセント	9.0	42.1	34.3	14.6	100.0	
石巻圏	度数	18	66	102	29	215	233
	パーセント	8.4	30.7	47.4	13.5	100.0	
気仙沼・本吉圏	度数	31	94	75	24	224	241
	パーセント	13.8	42.0	33.5	10.7	100.0	

【重視度】

<概要>

■県全体

「重要」「やや重要」を合わせた『高重視群』は51.0%、「あまり重要ではない」「重要ではない」を合わせた『低重視群』は21.9%である。

なお、回答全体から「わからない」を除き集計した場合、『高重視群』が70.0%、『低重視群』は30.0%となる。

■性別

男性の『高重視群』は54.6%で、県全体より3.6ポイント高い。

女性の『高重視群』は47.8%で、県全体より3.2ポイント低い。

■年齢別

65歳未満の『高重視群』は48.0%で、県全体より3.0ポイント低い。

65歳以上の『高重視群』は58.2%で、県全体より7.2ポイント高い。

■圏域別

『高重視群』が最も高いのは気仙沼・本吉圏域（59.0%）で、県全体より8.0ポイント高い。

一方、『高重視群』が最も低いのは石巻圏域（39.3%）で、県全体より11.7ポイントと大幅に低い。

その他の圏域の『高重視群』は、県全体との差が5.0ポイント以内に収まっている。

図2-2-4-3 取組4 重視度割合（属性別）

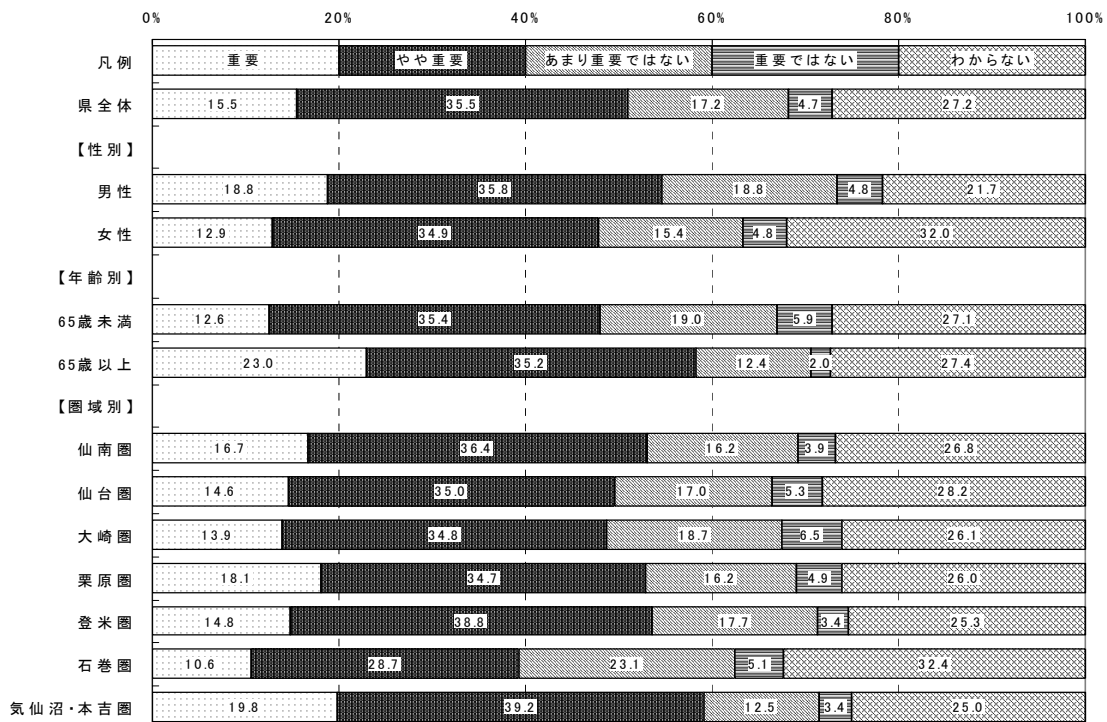


表2-2-4-3 取組4 重視度集計（属性別）

		有効					欠損値	合計	
		重要	やや重要	あまり重要 ではない	重要ではな い	わからない			
県全体	度数	266	608	294	80	466	1714	128	1842
	パーセント	15.5	35.5	17.2	4.7	27.2	100.0		
	「わからない」を除くパーセント	21.3	48.7	23.6	6.4		100.0		
【性別】									
男性	度数	148	282	148	38	171	787	44	831
	パーセント	18.8	35.8	18.8	4.8	21.7	100.0		
女性	度数	114	308	136	42	282	882	80	962
	パーセント	12.9	34.9	15.4	4.8	32.0	100.0		
【年齢別】									
65歳未満	度数	145	409	219	68	313	1154	50	1204
	パーセント	12.6	35.4	19.0	5.9	27.1	100.0		
65歳以上	度数	117	179	63	10	139	508	72	580
	パーセント	23.0	35.2	12.4	2.0	27.4	100.0		
【圏域別】									
仙南圏	度数	38	83	37	9	61	228	27	255
	パーセント	16.7	36.4	16.2	3.9	26.8	100.0		
仙台圏	度数	30	72	35	11	58	206	9	215
	パーセント	14.6	35.0	17.0	5.3	28.2	100.0		
大崎圏	度数	32	80	43	15	60	230	21	251
	パーセント	13.9	34.8	18.7	6.5	26.1	100.0		
栗原圏	度数	48	92	43	13	69	265	16	281
	パーセント	18.1	34.7	16.2	4.9	26.0	100.0		
登米圏	度数	35	92	42	8	60	237	12	249
	パーセント	14.8	38.8	17.7	3.4	25.3	100.0		
石巻圏	度数	23	62	50	11	70	216	17	233
	パーセント	10.6	28.7	23.1	5.1	32.4	100.0		
気仙沼・本吉圏	度数	46	91	29	8	58	232	9	241
	パーセント	19.8	39.2	12.5	3.4	25.0	100.0		

【満足度】

<概要>

■ 県全体

「満足」「やや満足」を合わせた『満足群』は29.9%、「やや不満」「不満」を合わせた『不満群』は24.0%である。

なお、回答全体から「わからない」を除き集計した場合、『満足群』が55.4%、『不満群』は44.5%となる。

■ 性別

男性の『満足群』は30.2%で、県全体より0.3ポイント高い。

女性の『満足群』は29.6%で、県全体より0.3ポイント低い。

■ 年齢別

65歳未満の『満足群』は25.3%で、県全体より4.6ポイント低い。

65歳以上の『満足群』は40.4%で、県全体より10.5ポイントと大幅に高い。

■ 圏域別

『満足群』が最も高いのは、気仙沼・本吉圏域（35.6%）で、県全体より5.7ポイント高い。

一方、『満足群』が最も低いのは石巻圏域（24.6%）で、県全体より5.3ポイント低い。

その他の圏域の『満足群』は、県全体との差が5.0ポイント以内に収まっている。

図2-2-4-4 取組4 満足度割合（属性別）

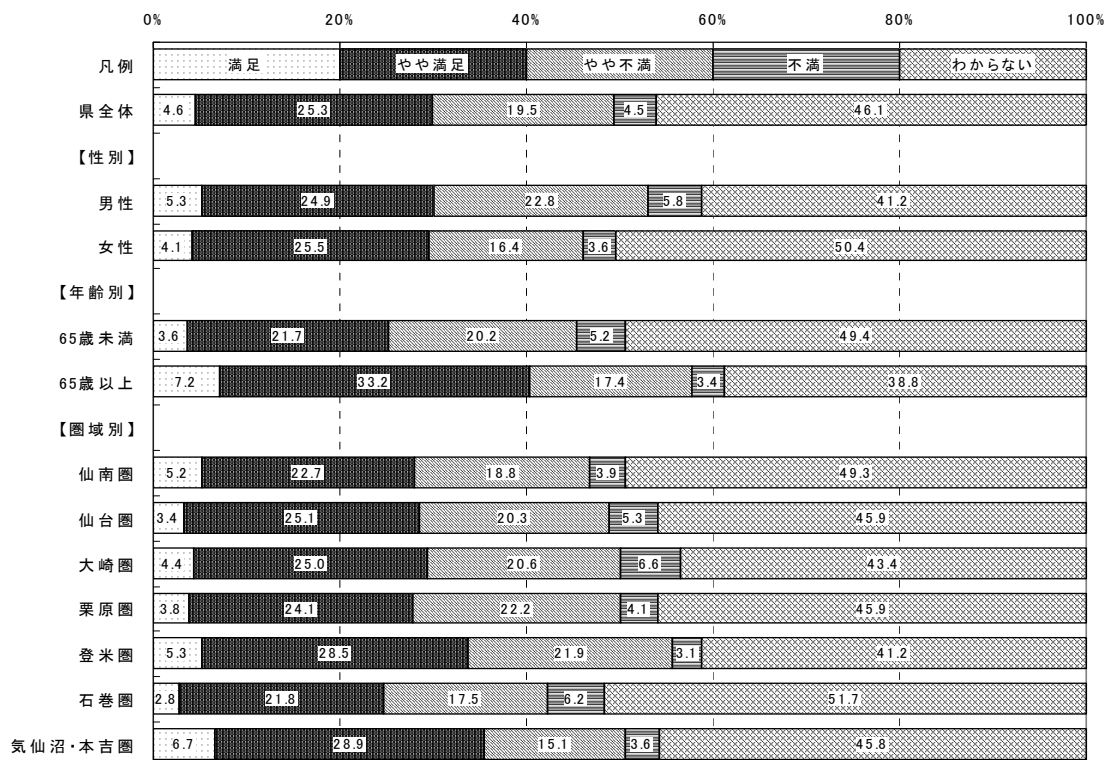


表2-2-4-4 取組4 満足度集計（属性別）

		有効					わからない	合計	欠損値	合計
		満足	やや満足	やや不満	不満	合計				
県全体	度数	78	429	330	77	782	1696	146	1842	
	パーセント	4.6	25.3	19.5	4.5	46.1	100.0			
	「わからない」を除くパーセント	8.5	46.9	36.1	8.4		100.0			
【性別】										
男性	度数	41	194	178	45	321	779	52	831	
	パーセント	5.3	24.9	22.8	5.8	41.2	100.0			
女性	度数	36	222	143	31	439	871	91	962	
	パーセント	4.1	25.5	16.4	3.6	50.4	100.0			
【年齢別】										
65歳未満	度数	41	248	231	59	565	1144	60	1204	
	パーセント	3.6	21.7	20.2	5.2	49.4	100.0			
65歳以上	度数	36	166	87	17	194	500	80	580	
	パーセント	7.2	33.2	17.4	3.4	38.8	100.0			
【圏域別】										
仙南圏	度数	12	52	43	9	113	229	26	255	
	パーセント	5.2	22.7	18.8	3.9	49.3	100.0			
仙台圏	度数	7	52	42	11	95	207	8	215	
	パーセント	3.4	25.1	20.3	5.3	45.9	100.0			
大崎圏	度数	10	57	47	15	99	228	23	251	
	パーセント	4.4	25.0	20.6	6.6	43.4	100.0			
栗原圏	度数	10	64	59	11	122	266	15	281	
	パーセント	3.8	24.1	22.2	4.1	45.9	100.0			
登米圏	度数	12	65	50	7	94	228	21	249	
	パーセント	5.3	28.5	21.9	3.1	41.2	100.0			
石巻圏	度数	6	46	37	13	109	211	22	233	
	パーセント	2.8	21.8	17.5	6.2	51.7	100.0			
気仙沼・本吉圏	度数	15	65	34	8	103	225	16	241	
	パーセント	6.7	28.9	15.1	3.6	45.8	100.0			

【優先すべき項目】

取組4に関し、県が下記の項目の中で、今後特に優先して行うべきと思う項目について調査した。

ア	地域経済を活性化させる新たな事業モデルづくりや、世界規模での商取引や流通の合理化など、経済構造の変化に対応した新たな事業展開に対するアドバイス機能の充実
イ	地域の住民が主体となって地域の課題解決に取り組み、それにより地域を活性化 するコミュニティビジネスのような、地域や生活に密着したサービス業を行う場 合の支援
ウ	地域住民や公共サービスと連携した地域商業の活性化支援
エ	コールセンターなどの企業（サービス業）の誘致促進
オ	情報関連技術者の養成と、企業が経営革新する場合の情報関連技術の積極的活用
カ	情報関連産業で活躍できる高度な技術を持つ人材の育成支援
キ	健康福祉分野や家電製品の組込みソフトなど、成長が期待される分野での市場占 有率獲得を目指した技術習得、人材交流、商品開発などへの支援

<概要>

■県全体及び属性別（性別・年齢別・圏域別）の優先順位第1位から第3位までは以下のとおり。

	◆県全体	■性別		■年齢別	
		男性	女性	65歳未満	65歳以上
第1位:	イ	ウ	イ	イ	ウ
第2位:	ウ	イ	ウ	ウ	イ
第3位:	キ	キ	キ	キ	キ

	■圏域別						
	仙南	仙台	大崎	栗原	登米	石巻	気仙沼・本吉
第1位:	イ	イ	イ	イ	イ	イ	イ
第2位:	ウ	ウ	ウ	ウ	ウ	ウ	ウ
第3位:	キ	キ	キ	キ	キ	キ	キ

※属性別の優先順位が県全体と異なる場合、項目記号を網掛けしている。

図2-2-4-5 取組4 優先すべき項目選択数（県全体）

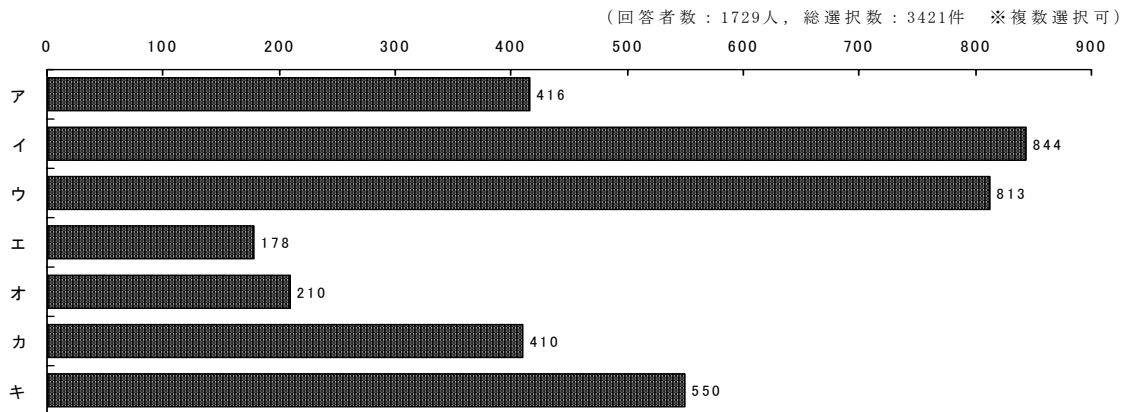
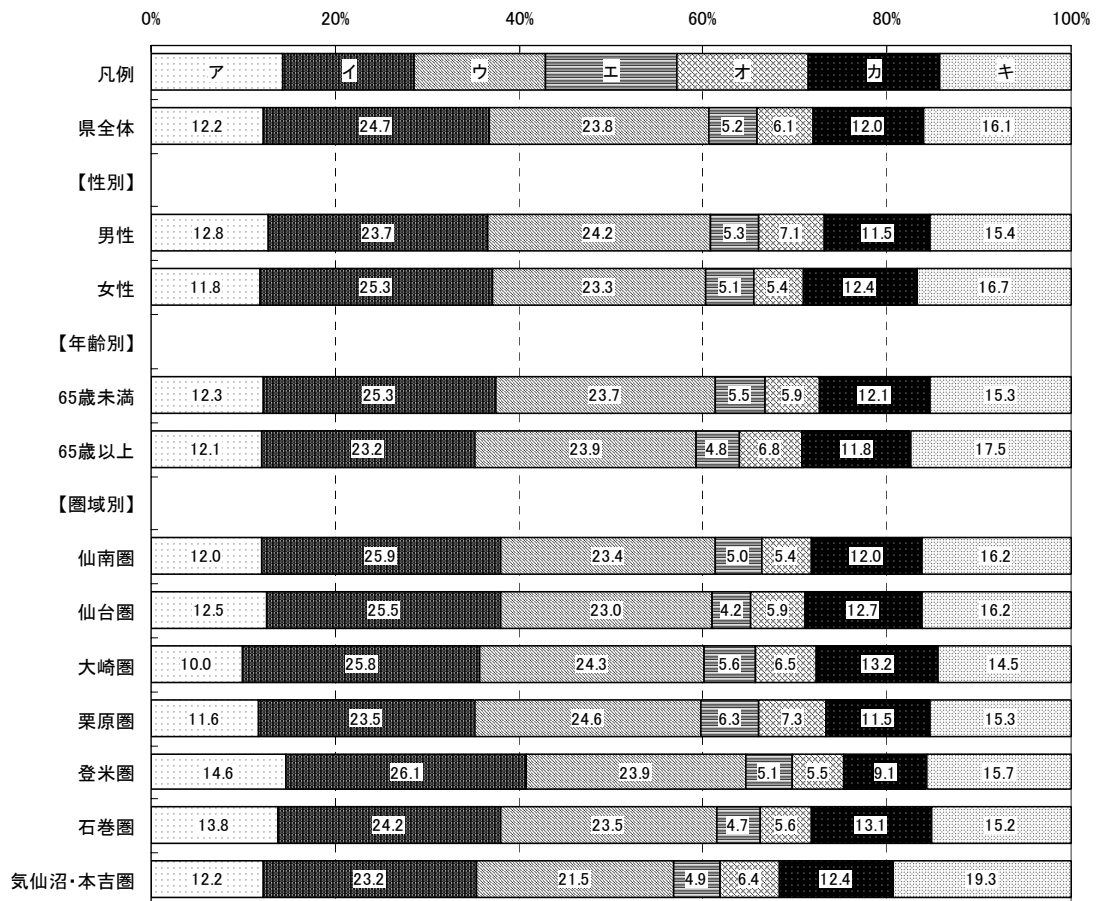


図2-2-4-6 取組4 優先すべき項目割合（属性別）



取組4「高付加価値型サービス産業・
情報産業及び地域商業の振興」

取組5

「地域が潤う，訪れてよしの観光王国みやぎの実現」

主な取組

- 自治体，観光関係者，農業・水産業・商工業など幅広い関係機関が連携し，平成20年に行う観光客誘致に向けた大型観光キャンペーンに向けた事前準備や広報活動等を実施しています。
- 安全で快適な観光地の実現を目指し，県の主要な観光地である松島公園において，老朽化した照明施設を撤去し，新たに景観と環境に配慮した夜間照明施設の整備を実施しています。
- 外国人観光客誘致のため，東アジアを中心とした国々の旅行エージェントを招き，観光施設視察を通じた本県への理解促進や海外のマスコミへの本県観光施設紹介，国際旅行博等での本県のPRに努めています。
- 農山漁村が持つ優れた景観や文化，食材などを活用したグリーン・ツーリズムなど，県内各地の特徴を活かしながら都市との交流活動ができるよう支援を行っています。

【認知度】

<概要>

■県全体

「知っている」「ある程度知っている」を合わせた『高認知群』は52.1%、「あまり知らない」「知らない」を合わせた『低認知群』は47.9%である。

■性別

男性の『高認知群』は56.3%で、県全体より4.2ポイント高い。

女性の『高認知群』は48.9%で、県全体より3.2ポイント低い。

■年齢別

65歳未満の『高認知群』は51.4%で、県全体より0.7ポイント低い。

65歳以上の『高認知群』は54.4%で、県全体より2.3ポイント高い。

■圏域別

『高認知群』が最も高いのは気仙沼・本吉圏域（64.5%）で、県全体より12.4ポイントと大幅に高い。次に高いのが仙台圏域（58.5%）で、県全体より6.4ポイント高い。

その他の圏域の『高認知群』は、県全体との差が5.0ポイント以内に収まっている。

図2-2-5-1 取組5 認知度割合（属性別）

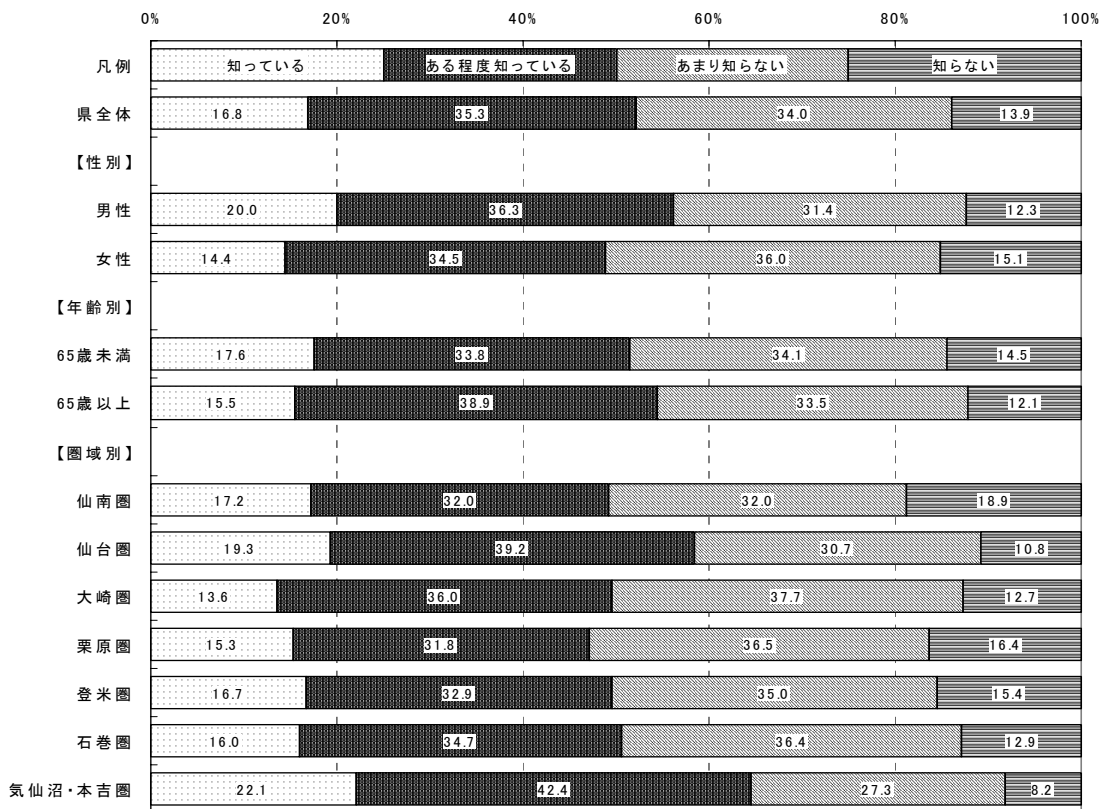


表2-2-5-1 取組5 認知度集計（属性別）

		有効				欠損値	合計	
		知っている	ある程度 知っている	あまり知ら ない	知らない			
県全体	度数	297	624	601	245	1767	75	1842
	パーセント	16.8	35.3	34.0	13.9	100.0		
【性別】								
男性	度数	162	294	255	100	811	20	831
	パーセント	20.0	36.3	31.4	12.3	100.0		
女性	度数	131	314	327	137	909	53	962
	パーセント	14.4	34.5	36.0	15.1	100.0		
【年齢別】								
65歳未満	度数	208	400	403	171	1182	22	1204
	パーセント	17.6	33.8	34.1	14.5	100.0		
65歳以上	度数	82	206	177	64	529	51	580
	パーセント	15.5	38.9	33.5	12.1	100.0		
【圏域別】								
仙南圏	度数	42	78	78	46	244	11	255
	パーセント	17.2	32.0	32.0	18.9	100.0		
仙台圏	度数	41	83	65	23	212	3	215
	パーセント	19.3	39.2	30.7	10.8	100.0		
大崎圏	度数	32	85	89	30	236	15	251
	パーセント	13.6	36.0	37.7	12.7	100.0		
栗原圏	度数	42	87	100	45	274	7	281
	パーセント	15.3	31.8	36.5	16.4	100.0		
登米圏	度数	40	79	84	37	240	9	249
	パーセント	16.7	32.9	35.0	15.4	100.0		
石巻圏	度数	36	78	82	29	225	8	233
	パーセント	16.0	34.7	36.4	12.9	100.0		
気仙沼・本吉圏	度数	51	98	63	19	231	10	241
	パーセント	22.1	42.4	27.3	8.2	100.0		

【関心度】

<概要>

■県全体

「関心がある」「ある程度関心がある」を合わせた『高関心群』は71.8%、「あまり関心がない」「関心がない」を合わせた『低関心群』は28.1%である。

■性別

男性の『高関心群』は74.7%で、県全体より2.9ポイント高い。

女性の『高関心群』は70.1%で、県全体より1.7ポイント低い。

■年齢別

65歳未満の『高関心群』は71.8%で、県全体と同率である。

65歳以上の『高関心群』は73.3%で、県全体より1.5ポイント高い。

■圏域別

『高関心群』が最も高いのは気仙沼・本吉圏域（82.6%）で、県全体より10.8ポイントと大幅に高い。

その他の圏域の『高関心群』は、県全体との差が5.0ポイント以内に収まっている。

図2-2-5-2 取組5 関心度割合（属性別）

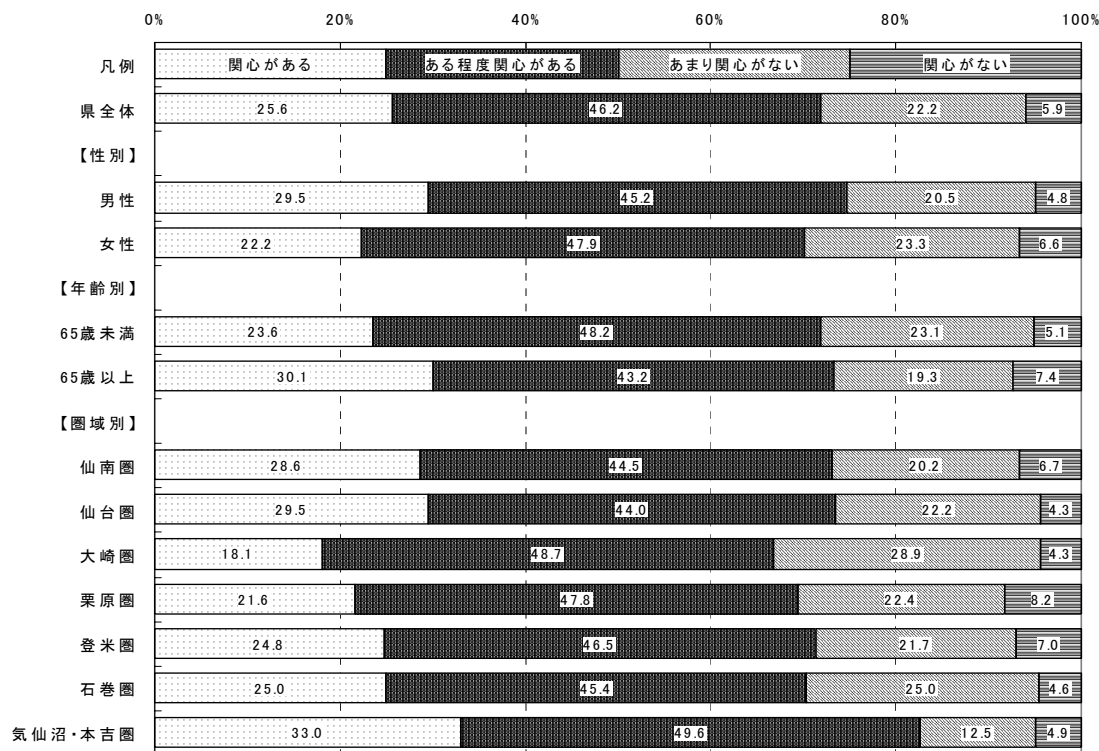


表2-2-5-2 取組5 関心度集計（属性別）

		有効				欠損値	合計	
		関心がある	ある程度関心がある	あまり関心がない	関心がない			
県全体	度数	440	794	381	102	1717	125	1842
	パーセント	25.6	46.2	22.2	5.9	100.0		
【性別】								
男性	度数	231	354	161	38	784	47	831
	パーセント	29.5	45.2	20.5	4.8	100.0		
女性	度数	198	426	207	59	890	72	962
	パーセント	22.2	47.9	23.3	6.6	100.0		
【年齢別】								
65歳未満	度数	275	563	269	60	1167	37	1204
	パーセント	23.6	48.2	23.1	5.1	100.0		
65歳以上	度数	150	215	96	37	498	82	580
	パーセント	30.1	43.2	19.3	7.4	100.0		
【圏域別】								
仙南圏	度数	68	106	48	16	238	17	255
	パーセント	28.6	44.5	20.2	6.7	100.0		
仙台圏	度数	61	91	46	9	207	8	215
	パーセント	29.5	44.0	22.2	4.3	100.0		
大崎圏	度数	42	113	67	10	232	19	251
	パーセント	18.1	48.7	28.9	4.3	100.0		
栗原圏	度数	58	128	60	22	268	13	281
	パーセント	21.6	47.8	22.4	8.2	100.0		
登米圏	度数	57	107	50	16	230	19	249
	パーセント	24.8	46.5	21.7	7.0	100.0		
石巻圏	度数	54	98	54	10	216	17	233
	パーセント	25.0	45.4	25.0	4.6	100.0		
気仙沼・本吉圏	度数	74	111	28	11	224	17	241
	パーセント	33.0	49.6	12.5	4.9	100.0		

【重視度】

<概要>

■県全体

「重要」「やや重要」を合わせた『高重視群』は69.6%、「あまり重要ではない」「重要ではない」を合わせた『低重視群』は16.5%である。

なお、回答全体から「わからない」を除き集計した場合、『高重視群』が80.7%、『低重視群』は19.3%となる。

■性別

男性の『高重視群』は71.5%で、県全体より1.9ポイント高い。

女性の『高重視群』は68.2%で、県全体より1.4ポイント低い。

■年齢別

65歳未満の『高重視群』は68.3%で、県全体より1.3ポイント低い。

65歳以上の『高重視群』は72.8%で、県全体より3.2ポイント高い。

■圏域別

『高重視群』が最も高いのは気仙沼・本吉圏域（77.8%）で、県全体より8.2ポイント高い。

その他の圏域の『高重視群』は、県全体との差が5.0ポイント以内に収まっている。

図2-2-5-3 取組5 重視度割合（属性別）

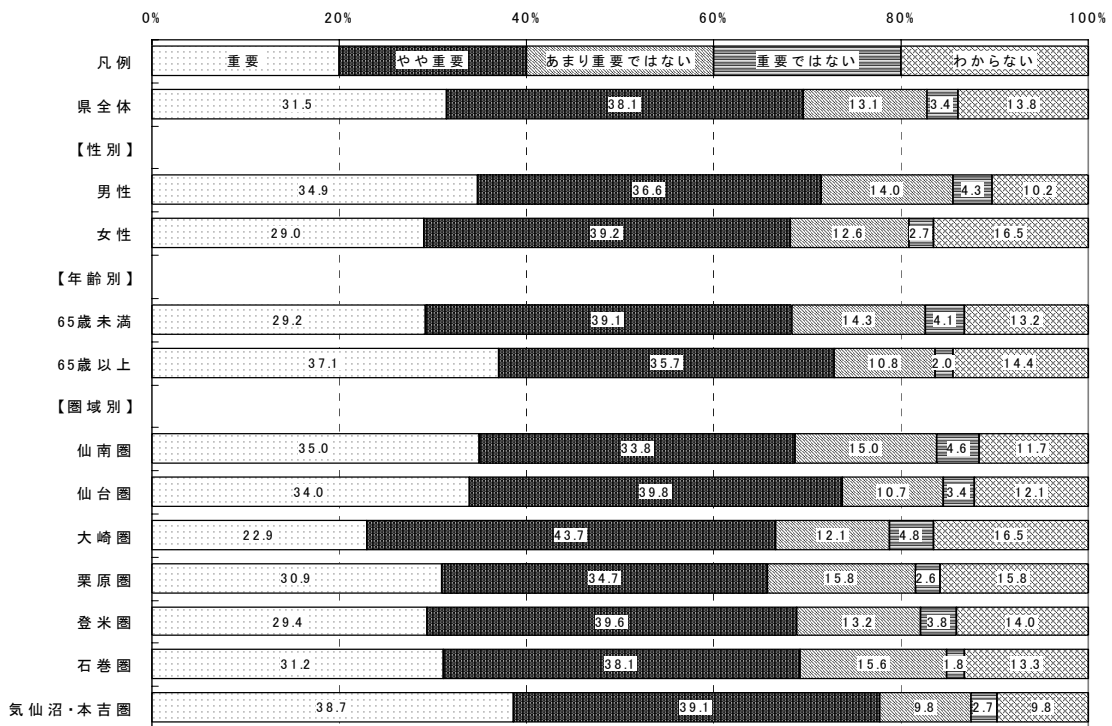


表2-2-5-3 取組5 重視度集計（属性別）

		有効					欠損値	合計	
		重要	やや重要	あまり重要 ではない	重要ではな い	わからない			
県全体	度数	541	655	226	59	238	1719	123	1842
	パーセント	31.5	38.1	13.1	3.4	13.8	100.0		
	「わからない」を除くパーセント	36.5	44.2	15.3	4.0		100.0		
【性別】									
男性	度数	274	288	110	34	80	786	45	831
	パーセント	34.9	36.6	14.0	4.3	10.2	100.0		
女性	度数	258	349	112	24	147	890	72	962
	パーセント	29.0	39.2	12.6	2.7	16.5	100.0		
【年齢別】									
65歳未満	度数	341	456	167	48	154	1166	38	1204
	パーセント	29.2	39.1	14.3	4.1	13.2	100.0		
65歳以上	度数	186	179	54	10	72	501	79	580
	パーセント	37.1	35.7	10.8	2.0	14.4	100.0		
【圏域別】									
仙南圏	度数	84	81	36	11	28	240	15	255
	パーセント	35.0	33.8	15.0	4.6	11.7	100.0		
仙台圏	度数	70	82	22	7	25	206	9	215
	パーセント	34.0	39.8	10.7	3.4	12.1	100.0		
大崎圏	度数	53	101	28	11	38	231	20	251
	パーセント	22.9	43.7	12.1	4.8	16.5	100.0		
栗原圏	度数	82	92	42	7	42	265	16	281
	パーセント	30.9	34.7	15.8	2.6	15.8	100.0		
登米圏	度数	69	93	31	9	33	235	14	249
	パーセント	29.4	39.6	13.2	3.8	14.0	100.0		
石巻圏	度数	68	83	34	4	29	218	15	233
	パーセント	31.2	38.1	15.6	1.8	13.3	100.0		
気仙沼・本吉圏	度数	87	88	22	6	22	225	16	241
	パーセント	38.7	39.1	9.8	2.7	9.8	100.0		

【満足度】

<概要>

■県全体

「満足」「やや満足」を合わせた『満足群』は45.5%，「やや不満」「不満」を合わせた『不満群』は27.7%である。

なお，回答全体から「わからない」を除き集計した場合，『満足群』が62.2%，『不満群』は37.8%となる。

■性別

男性の『満足群』は44.9%で，県全体より0.6ポイント低い。

女性の『満足群』は46.6%で，県全体より1.1ポイント高い。

■年齢別

65歳未満の『満足群』は41.9%で，県全体より3.6ポイント低い。

65歳以上の『満足群』は55.0%で，県全体より9.5ポイント高い。

■圏域別

『満足群』が最も高いのは，気仙沼・本吉圏域（54.9%）で，県全体より9.4ポイント高い。次に高いのが仙台圏域（52.7%）で，県全体より7.2ポイント高い。

その他の圏域の『満足群』は，県全体との差が5.0ポイント以内に収まっている。

図2-2-5-4 取組5 満足度割合（属性別）

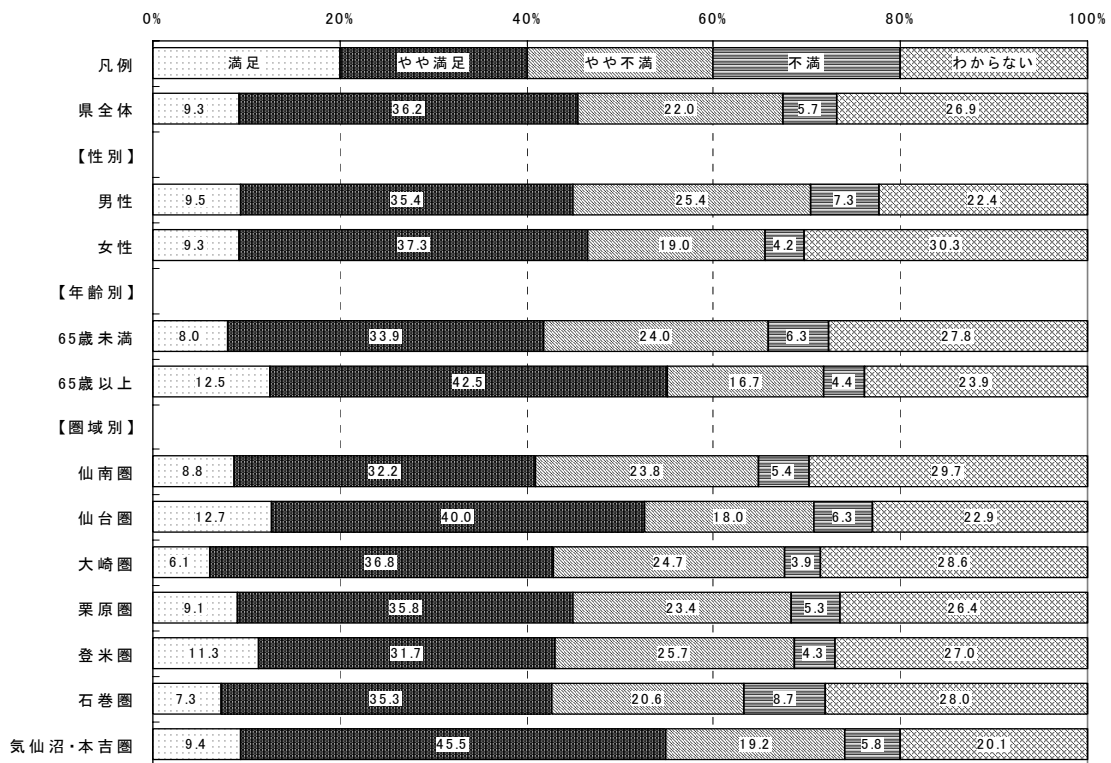


表2-2-5-4 取組5 満足度集計（属性別）

		有効					わからない	欠損値	合計
		満足	やや満足	やや不満	不満	合計			
県全体	度数	159	618	375	97	459	1708	134	1842
	パーセント	9.3	36.2	22.0	5.7	26.9	100.0		
	「わからない」を除くパーセント	12.7	49.5	30.0	7.8		100.0		
【性別】									
男性	度数	74	277	199	57	175	782	49	831
	パーセント	9.5	35.4	25.4	7.3	22.4	100.0		
女性	度数	82	330	168	37	268	885	77	962
	パーセント	9.3	37.3	19.0	4.2	30.3	100.0		
【年齢別】									
65歳未満	度数	92	392	278	73	321	1156	48	1204
	パーセント	8.0	33.9	24.0	6.3	27.8	100.0		
65歳以上	度数	63	214	84	22	120	503	77	580
	パーセント	12.5	42.5	16.7	4.4	23.9	100.0		
【圏域別】									
仙南圏	度数	21	77	57	13	71	239	16	255
	パーセント	8.8	32.2	23.8	5.4	29.7	100.0		
仙台圏	度数	26	82	37	13	47	205	10	215
	パーセント	12.7	40.0	18.0	6.3	22.9	100.0		
大崎圏	度数	14	85	57	9	66	231	20	251
	パーセント	6.1	36.8	24.7	3.9	28.6	100.0		
栗原圏	度数	24	95	62	14	70	265	16	281
	パーセント	9.1	35.8	23.4	5.3	26.4	100.0		
登米圏	度数	26	73	59	10	62	230	19	249
	パーセント	11.3	31.7	25.7	4.3	27.0	100.0		
石巻圏	度数	16	77	45	19	61	218	15	233
	パーセント	7.3	35.3	20.6	8.7	28.0	100.0		
気仙沼・本吉圏	度数	21	102	43	13	45	224	17	241
	パーセント	9.4	45.5	19.2	5.8	20.1	100.0		

【優先すべき項目】

取組5に関し、県が下記の項目の中で、今後特に優先して行うべきと思う項目について調査した。

ア	「仙台・宮城デスティネーションキャンペーン（※全国に向けて集中的に行う大型観光キャンペーン）」など催し物や行事を活用した積極的な観光客誘致
イ	インターネットや広報媒体などを活用した効果的な情報発信や団塊の世代などの絞った集客活動
ウ	地域一体となった「もてなしの心」向上のための取組強化や、だれもが安全安心に観光できる環境づくり
エ	観光施設及び案内板・標識の整備，バリアフリー・ユニバーサルデザインの普及
オ	温泉や食材，プロスポーツなど宮城独自の資源を生かした体験・滞在型観光の発掘・整備
カ	自然環境や伝統文化などを活用したグリーン・ツーリズム及びエコ・ツーリズム推進体制づくり
キ	東北各県や関係機関との連携による観光ルートの設定など観光推進組織の強化

<概要>

■県全体及び属性別（性別・年齢別・圏域別）の優先順位第1位から第3位までは以下のとおり。

	◆県全体	■性別		■年齢別	
		男性	女性	65歳未満	65歳以上
第1位:	ウ	ウ	ウ	ウ	ウ
第2位:	ア	ア	ア	オ	ア
第3位:	オ	オ	オ	ア	キ

	■圏域別						
	仙南	仙台	大崎	栗原	登米	石巻	気仙沼・本吉
第1位:	ウ	ウ	ウ	ウ	ウ	ウ	ウ
第2位:	ア	ア	オ	ア	ア	オ	ア
第3位:	オ	オ	ア,キ	オ	オ	ア	オ

(※ア,キ同率)

※属性別の優先順位が県全体と異なる場合、項目記号を網掛けしている。

図2-2-5-5 取組5 優先すべき項目選択数（県全体）

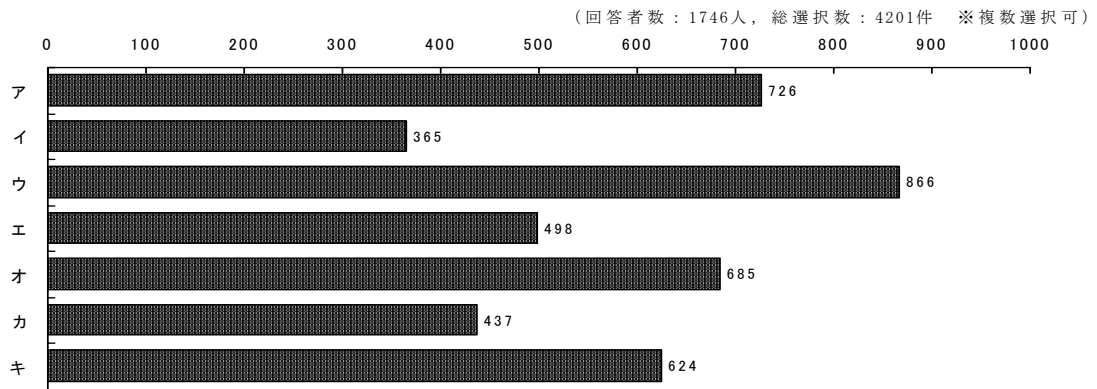
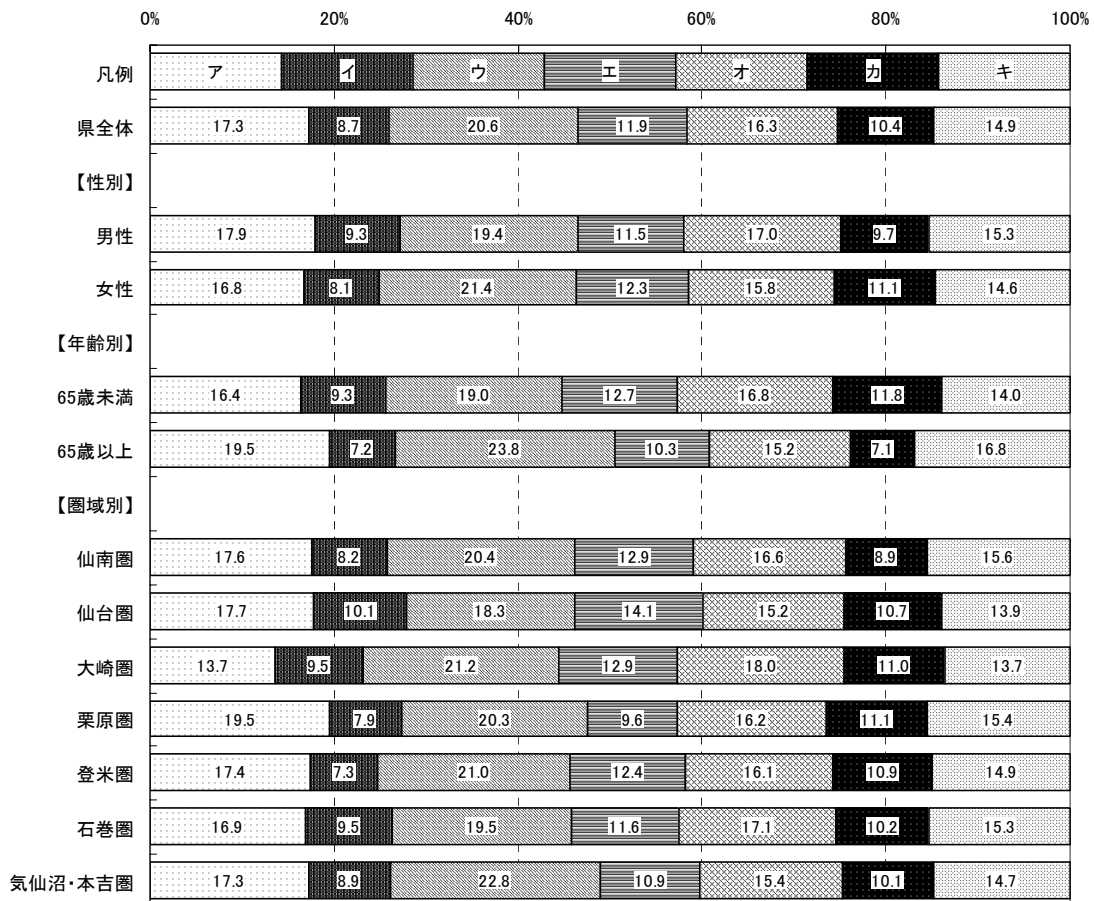


図2-2-5-6 取組5 優先すべき項目割合（属性別）



取組5 「地域が潤う，訪れてよしの
観光王国みやぎの実現」

取組6

「競争力ある農林水産業への転換」

主な取組

- 地域経済を担う企業的なアグリビジネス経営者を育成するため、その発展段階に応じて起業、経営展開、マーケティング、ビジネスマッチング等の様々な支援を行っています。
- 良質な木材生産や森林の公益的機能の維持に必要な間伐を進めるため、より一層の低コスト化と間伐材の利用拡大に取り組んでいます。
- 県産水産物のPRや販路拡大等への支援、「生メバチマグロ（塩竈）」や「戻りがつお（石巻）」を対象とした全国に誇れるブランド魚創出への支援を行っています。

【認知度】

<概要>

■県全体

「知っている」「ある程度知っている」を合わせた『高認知群』は36.9%、「あまり知らない」「知らない」を合わせた『低認知群』は63.1%である。

■性別

男性の『高認知群』は41.3%で、県全体より4.4ポイント高い。

女性の『高認知群』は33.4%で、県全体より3.5ポイント低い。

■年齢別

65歳未満の『高認知群』は35.5%で、県全体より1.4ポイント低い。

65歳以上の『高認知群』は41.0%で、県全体より4.1ポイント高い。

■圏域別

『高認知群』が最も高いのは気仙沼・本吉圏域（50.8%）で、県全体より13.9ポイントと大幅に高い。次に高いのが石巻圏域（48.0%）で、県全体より11.1ポイントと大幅に高い。

一方、『高認知群』が最も低いのは大崎圏域（28.4%）で、県全体より8.5ポイント低い。次に低いのが仙南圏域（30.5%）で、県全体より6.4ポイント低い。

その他の圏域の『高認知群』は、県全体との差が5.0ポイント以内に収まっている。

図2-2-6-1 取組6 認知度割合（属性別）

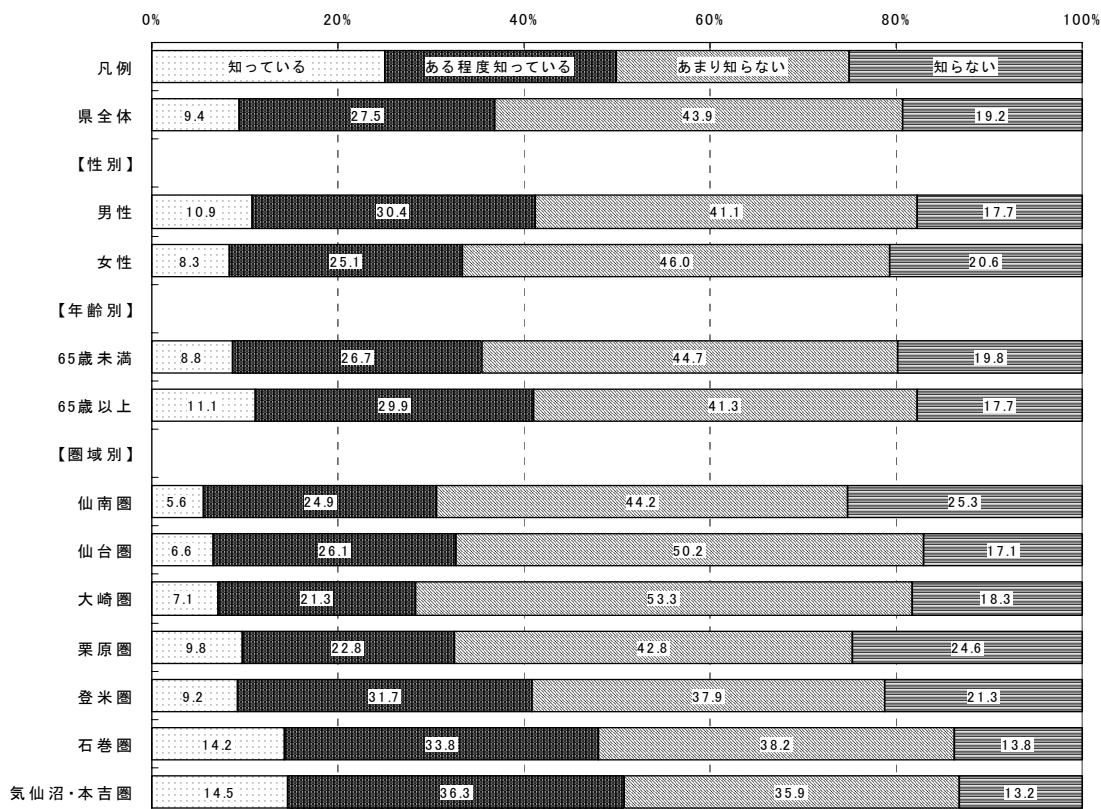


表2-2-6-1 取組6 認知度集計（属性別）

		有効				欠損値	合計	
		知っている	ある程度 知っている	あまり知ら ない	知らない			
県全体	度数	168	490	782	343	1783	59	1842
	パーセント	9.4	27.5	43.9	19.2	100.0		
【性別】								
男性	度数	88	246	333	143	810	21	831
	パーセント	10.9	30.4	41.1	17.7	100.0		
女性	度数	77	232	426	191	926	36	962
	パーセント	8.3	25.1	46.0	20.6	100.0		
【年齢別】								
65歳未満	度数	104	316	530	235	1185	19	1204
	パーセント	8.8	26.7	44.7	19.8	100.0		
65歳以上	度数	60	162	224	96	542	38	580
	パーセント	11.1	29.9	41.3	17.7	100.0		
【圏域別】								
仙南圏	度数	14	62	110	63	249	6	255
	パーセント	5.6	24.9	44.2	25.3	100.0		
仙台圏	度数	14	55	106	36	211	4	215
	パーセント	6.6	26.1	50.2	17.1	100.0		
大崎圏	度数	17	51	128	44	240	11	251
	パーセント	7.1	21.3	53.3	18.3	100.0		
栗原圏	度数	27	63	118	68	276	5	281
	パーセント	9.8	22.8	42.8	24.6	100.0		
登米圏	度数	22	76	91	51	240	9	249
	パーセント	9.2	31.7	37.9	21.3	100.0		
石巻圏	度数	32	76	86	31	225	8	233
	パーセント	14.2	33.8	38.2	13.8	100.0		
気仙沼・本吉圏	度数	34	85	84	31	234	7	241
	パーセント	14.5	36.3	35.9	13.2	100.0		

【関心度】

<概要>

■県全体

「関心がある」「ある程度関心がある」を合わせた『高関心群』は65.3%、「あまり関心がない」「関心がない」を合わせた『低関心群』は34.6%である。

■性別

男性の『高関心群』は70.2%で、県全体より4.9ポイント高い。

女性の『高関心群』は61.1%で、県全体より4.2ポイント低い。

■年齢別

65歳未満の『高関心群』は63.9%で、県全体より1.4ポイント低い。

65歳以上の『高関心群』は59.2%で、県全体より3.9ポイント高い。

■圏域別

『高関心群』が最も高いのは気仙沼・本吉圏域（77.6%）で、県全体より

12.3ポイントと大幅に高い。次に高いのが石巻圏域（76.9%）で、県全体より11.6ポイントと大幅に高い。

一方、『高関心群』が最も低いのは大崎圏域（56.2%）で、県全体より9.1ポイント低い。次に低いのが仙南圏域（60.0%）で、県全体より5.3ポイント低い。

その他の圏域の『高関心群』は、県全体との差が5.0ポイント以内に収まっている。

図2-2-6-2 取組6 関心度割合（属性別）

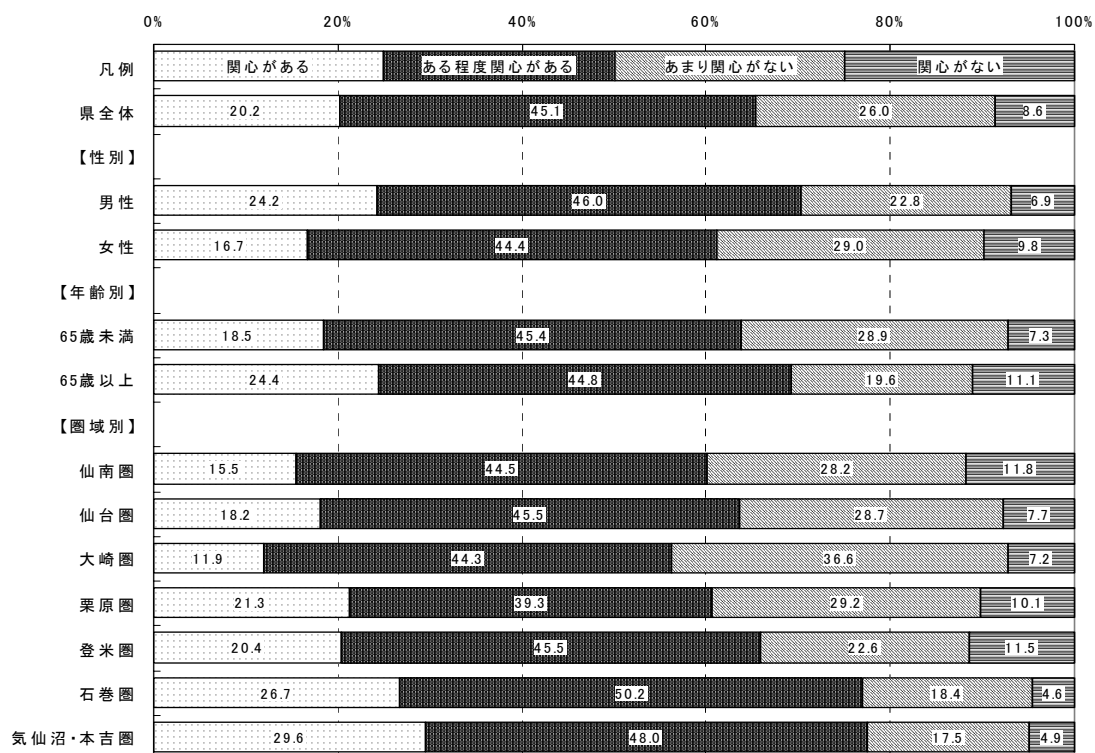


表2-2-6-2 取組6 関心度集計（属性別）

		有効				欠損値	合計	
		関心がある	ある程度関心がある	あまり関心がない	関心がない			
県全体	度数	349	778	449	148	1724	118	1842
	パーセント	20.2	45.1	26.0	8.6	100.0		
【性別】								
男性	度数	190	361	179	54	784	47	831
	パーセント	24.2	46.0	22.8	6.9	100.0		
女性	度数	150	398	260	88	896	66	962
	パーセント	16.7	44.4	29.0	9.8	100.0		
【年齢別】								
65歳未満	度数	216	530	337	85	1168	36	1204
	パーセント	18.5	45.4	28.9	7.3	100.0		
65歳以上	度数	123	226	99	56	504	76	580
	パーセント	24.4	44.8	19.6	11.1	100.0		
【圏域別】								
仙南圏	度数	37	106	67	28	238	17	255
	パーセント	15.5	44.5	28.2	11.8	100.0		
仙台圏	度数	38	95	60	16	209	6	215
	パーセント	18.2	45.5	28.7	7.7	100.0		
大崎圏	度数	28	104	86	17	235	16	251
	パーセント	11.9	44.3	36.6	7.2	100.0		
栗原圏	度数	57	105	78	27	267	14	281
	パーセント	21.3	39.3	29.2	10.1	100.0		
登米圏	度数	48	107	53	27	235	14	249
	パーセント	20.4	45.5	22.6	11.5	100.0		
石巻圏	度数	58	109	40	10	217	16	233
	パーセント	26.7	50.2	18.4	4.6	100.0		
気仙沼・本吉圏	度数	66	107	39	11	223	18	241
	パーセント	29.6	48.0	17.5	4.9	100.0		

【重視度】

<概要>

■県全体

「重要」「やや重要」を合わせた『高重視群』は66.1%、「あまり重要ではない」「重要ではない」を合わせた『低重視群』は15.5%である。

なお、回答全体から「わからない」を除き集計した場合、『高重視群』が81.0%、『低重視群』は18.9%となる。

■性別

男性の『高重視群』は70.3%で、県全体より4.2ポイント高い。

女性の『高重視群』は63.2%で、県全体より2.9ポイント低い。

■年齢別

65歳未満の『高重視群』は64.4%で、県全体より1.7ポイント低い。

65歳以上の『高重視群』は71.3%で、県全体より5.2ポイント高い。

■圏域別

『高重視群』が最も高いのは気仙沼・本吉圏域（75.3%）で、県全体より9.2ポイント高い。次に高いのが石巻圏域（73.6%）で、県全体より7.5ポイント高い。

一方、『高重視群』が最も低いのは大崎圏域（58.9%）で、県全体より7.2ポイント低い。

その他の圏域の『高重視群』は、県全体との差が5.0ポイント以内に収まっている。

図2-2-6-3 取組6 重視度割合（属性別）

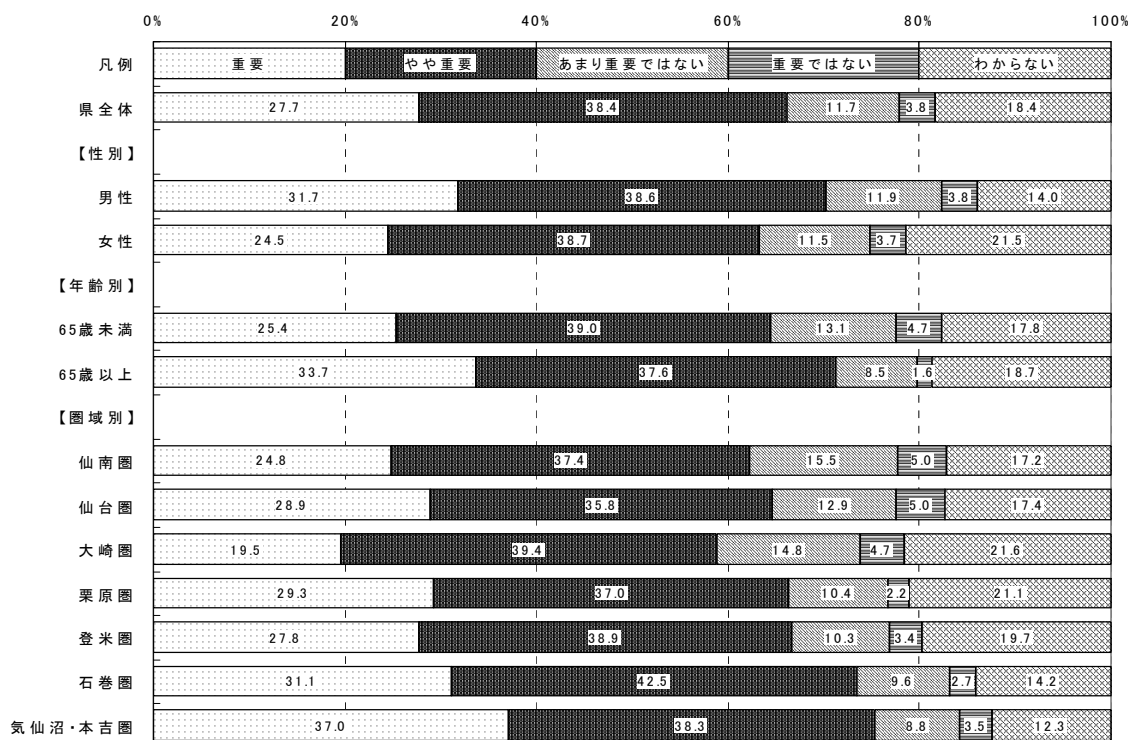


表2-2-6-3 取組6 重視度集計（属性別）

		有効					欠損値	合計	
		重要	やや重要	あまり重要 ではない	重要ではな い	わからない			
県全体	度数	478	663	202	65	318	1726	116	1842
	パーセント	27.7	38.4	11.7	3.8	18.4	100.0		
	「わからない」を除くパーセント	33.9	47.1	14.3	4.6		100.0		
【性別】									
男性	度数	250	304	94	30	110	788	43	831
	パーセント	31.7	38.6	11.9	3.8	14.0	100.0		
女性	度数	219	346	103	33	192	893	69	962
	パーセント	24.5	38.7	11.5	3.7	21.5	100.0		
【年齢別】									
65歳未満	度数	296	455	153	55	207	1166	38	1204
	パーセント	25.4	39.0	13.1	4.7	17.8	100.0		
65歳以上	度数	171	191	43	8	95	508	72	580
	パーセント	33.7	37.6	8.5	1.6	18.7	100.0		
【圏域別】									
仙南圏	度数	59	89	37	12	41	238	17	255
	パーセント	24.8	37.4	15.5	5.0	17.2	100.0		
仙台圏	度数	58	72	26	10	35	201	14	215
	パーセント	28.9	35.8	12.9	5.0	17.4	100.0		
大崎圏	度数	46	93	35	11	51	236	15	251
	パーセント	19.5	39.4	14.8	4.7	21.6	100.0		
栗原圏	度数	79	100	28	6	57	270	11	281
	パーセント	29.3	37.0	10.4	2.2	21.1	100.0		
登米圏	度数	65	91	24	8	46	234	15	249
	パーセント	27.8	38.9	10.3	3.4	19.7	100.0		
石巻圏	度数	68	93	21	6	31	219	14	233
	パーセント	31.1	42.5	9.6	2.7	14.2	100.0		
気仙沼・本吉圏	度数	84	87	20	8	28	227	14	241
	パーセント	37.0	38.3	8.8	3.5	12.3	100.0		

【満足度】

<概要>

■県全体

「満足」「やや満足」を合わせた『満足群』は38.8%、「やや不満」「不満」を合わせた『不満群』は27.7%である。

なお、回答全体から「わからない」を除き集計した場合、『満足群』が58.3%、『不満群』は41.7%となる。

■性別

男性の『満足群』は39.1%で、県全体より0.3ポイント高い。

女性の『満足群』は39.0%で、県全体より0.2ポイント低い。

■年齢別

65歳未満の『満足群』は34.1%で、県全体より4.7ポイント低い。

65歳以上の『満足群』は50.4%で、県全体より11.6ポイントと大幅に高い。

■圏域別

『満足群』が最も高いのは、気仙沼・本吉圏域（48.4%）で、県全体より9.6ポイント高い。

一方、『満足群』が最も低いのは仙南圏域（32.1%）で、県全体より6.7ポイント低い。

その他の圏域の『満足群』は、県全体との差が5.0ポイント以内に収まっている。

図2-2-6-4 取組6 満足度割合（属性別）

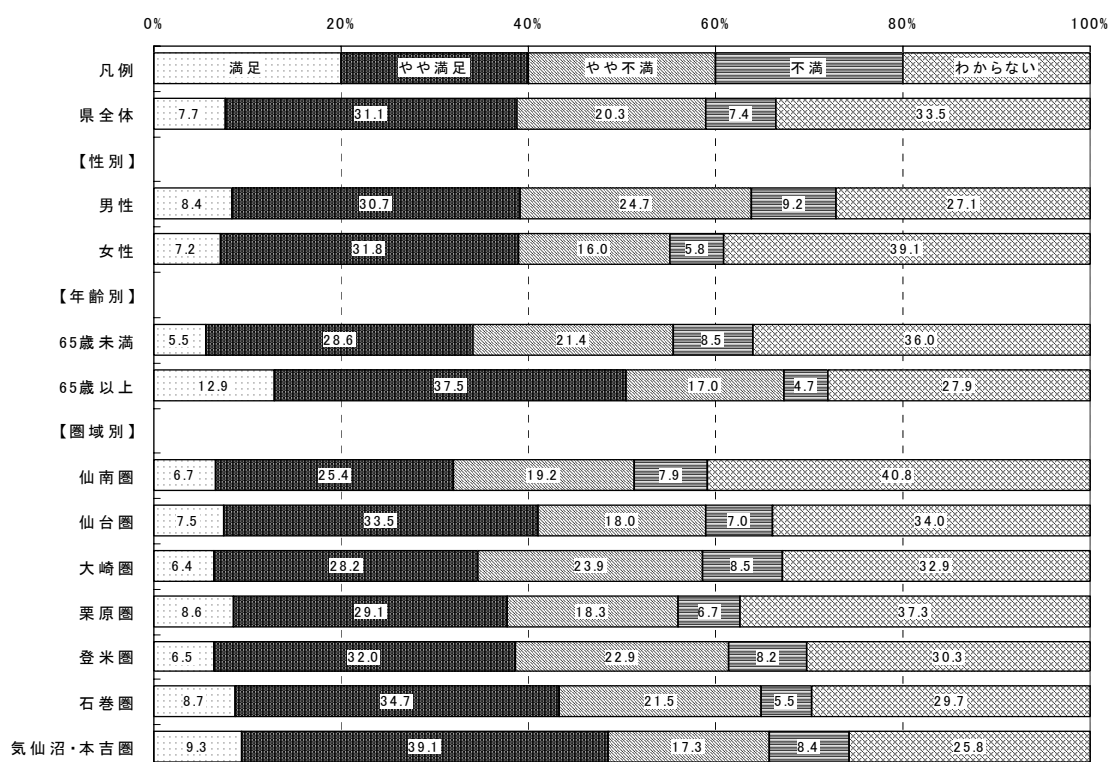


表2-2-6-4 取組6 満足度集計（属性別）

		有効					欠損値	合計	
		満足	やや満足	やや不満	不満	わからない			
県全体	度数	132	536	349	128	578	1723	119	1842
	パーセント	7.7	31.1	20.3	7.4	33.5	100.0		
	「わからない」を除くパーセント	11.5	46.8	30.5	11.2		100.0		
【性別】									
男性	度数	66	241	194	72	213	786	45	831
	パーセント	8.4	30.7	24.7	9.2	27.1	100.0		
女性	度数	64	284	143	52	349	892	70	962
	パーセント	7.2	31.8	16.0	5.8	39.1	100.0		
【年齢別】									
65歳未満	度数	64	331	248	98	417	1158	46	1204
	パーセント	5.5	28.6	21.4	8.5	36.0	100.0		
65歳以上	度数	66	192	87	24	143	512	68	580
	パーセント	12.9	37.5	17.0	4.7	27.9	100.0		
【圏域別】									
仙南圏	度数	16	61	46	19	98	240	15	255
	パーセント	6.7	25.4	19.2	7.9	40.8	100.0		
仙台圏	度数	15	67	36	14	68	200	15	215
	パーセント	7.5	33.5	18.0	7.0	34.0	100.0		
大崎圏	度数	15	66	56	20	77	234	17	251
	パーセント	6.4	28.2	23.9	8.5	32.9	100.0		
栗原圏	度数	23	78	49	18	100	268	13	281
	パーセント	8.6	29.1	18.3	6.7	37.3	100.0		
登米圏	度数	15	74	53	19	70	231	18	249
	パーセント	6.5	32.0	22.9	8.2	30.3	100.0		
石巻圏	度数	19	76	47	12	65	219	14	233
	パーセント	8.7	34.7	21.5	5.5	29.7	100.0		
気仙沼・本吉圏	度数	21	88	39	19	58	225	16	241
	パーセント	9.3	39.1	17.3	8.4	25.8	100.0		

【優先すべき項目】

取組6に関し、県が下記の項目の中で、今後特に優先して行うべきと思う項目について調査した。

- ア 消費者の視点に立って商品を生産していく農林水産業への転換支援
- イ 「食材王国みやぎ」を支える県産農林水産物のブランド化
- ウ 安全安心な農林水産物の生産と安定供給体制の確立支援
- エ 農業者が生産から流通・加工・販売などを一体で行うアグリビジネスなど企業の経営の促進
- オ 水産資源の適切な保全と管理，養殖や増殖の推進及び生育環境の保全と改善
- カ 計画的な森林づくりから木材流通までの生産経費の低減，良質な製材品の生産の促進
- キ 農林水産業と流通加工業等との取引の仲介支援
- ク 東アジア市場など海外にも目を向けた，県産食品の輸出促進
- ケ 農林水産業の経営力や技術力の向上と，効率的な生産を支える基盤づくり

<概要>

■県全体及び属性別（性別・年齢別・圏域別）の優先順位第1位から第3位までは以下のとおり。

	◆県全体	■性別		■年齢別	
		男性	女性	65歳未満	65歳以上
第1位:	ウ	ウ	ウ	ウ	ウ
第2位:	イ	イ	イ	イ	ア
第3位:	ア	ア	ア	ア	イ

	■圏域別						
	仙南	仙台	大崎	栗原	登米	石巻	気仙沼・本吉
第1位:	ウ	ウ	ウ	ウ	ウ	ウ	ウ
第2位:	イ	イ	イ	ア	イ	ア	ケ
第3位:	ア	ア	ア	イ	ア、ケ	イ	イ

(※ア、ケ同率)

※属性別の優先順位が県全体と異なる場合、項目記号を網掛けしている。

図2-2-6-5 取組6 優先すべき項目選択数（県全体）

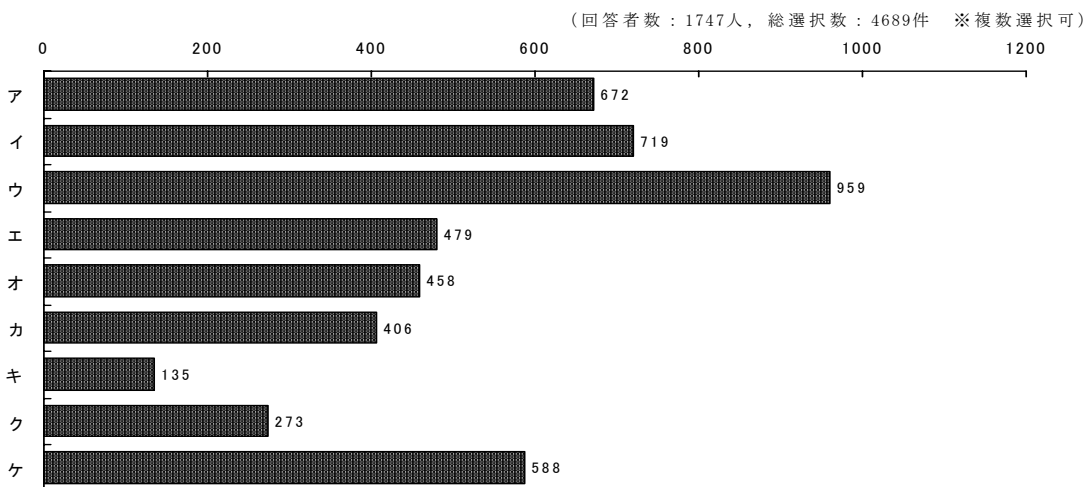
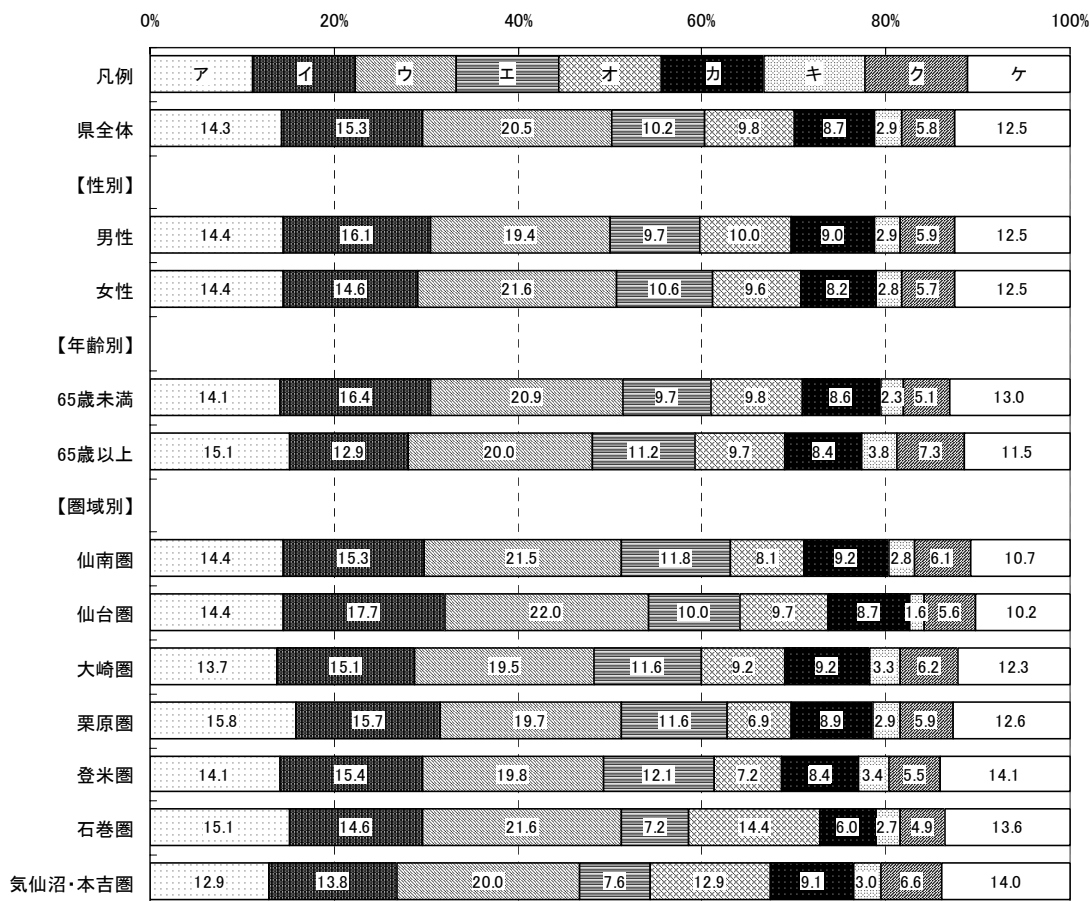


図2-2-6-6 取組6 優先すべき項目割合（属性別）



取組 7

「地産地消や食育を通じた需要の創出と食の安全安心の確保」

主な取組

- 「安全で安心できる食」の実現に向け、安全安心確保対策が持続的かつ着実に進められるよう、食の安全安心取組宣言、食の安全安心消費者モニター制度等の推進に努めています。
- 持続農業法に基づき、環境負荷低減技術の導入計画を作成した農業者を県がエコファーマーとして認定し、環境保全型農業を進める農業者を育成しています。
- 学校給食での地場野菜利用を増やすため、「すくすくみやぎっ子 みやぎのふるさと食材月間」を設けたり、供給体制の構築を支援しています。
- 県の主要な森林資源であるスギ材の用途を拡大するため、新たな利用技術の開発を進めるとともに、関連する民間企業等への技術移転を行っています。
- 県内産のカキを安全な食品として生産・販売するため、ノロウイルスの除去方法の開発や、短時間で安全性を確認できる検査方法の開発を進めています。

【認知度】

<概要>

■県全体

「知っている」「ある程度知っている」を合わせた『高認知群』は55.6%、「あまり知らない」「知らない」を合わせた『低認知群』は44.4%である。

■性別

男性の『高認知群』は54.8%で、県全体より0.8ポイント低い。

女性の『高認知群』は56.4%で、県全体より0.8ポイント高い。

■年齢別

65歳未満の『高認知群』は52.6%で、県全体より3.0ポイント低い。

65歳以上の『高認知群』は62.5%で、県全体より6.9ポイント高い。

■圏域別

『高認知群』が最も高いのは気仙沼・本吉圏域（65.8%）で、県全体より10.2ポイントと大幅に高い。

一方、『高認知群』が最も低いのは仙南圏域（45.1%）で、県全体より10.5ポイントと大幅に低い。

その他の圏域の『高認知群』は、県全体との差が5.0ポイント以内に収まっている。

図2-2-7-1 取組7 認知度割合（属性別）

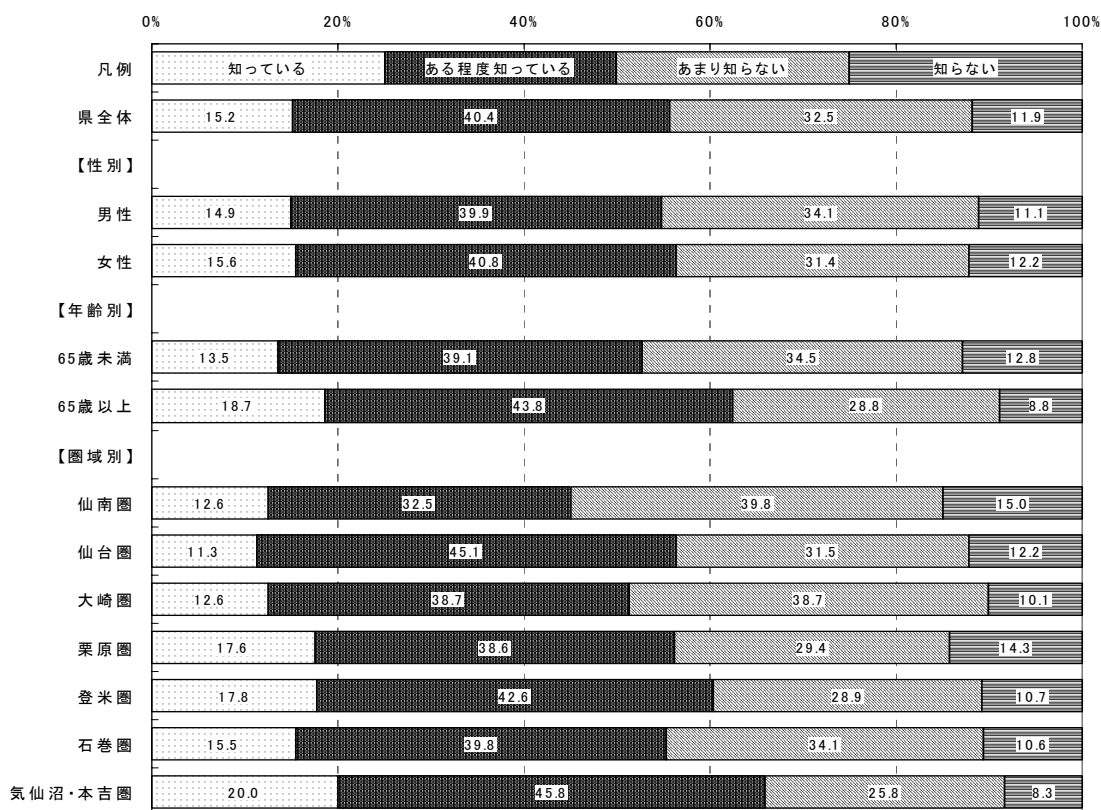


表2-2-7-1 取組7 認知度集計（属性別）

		有効				欠損値	合計	
		知っている	ある程度 知っている	あまり知ら ない	知らない			
県全体	度数	271	721	581	212	1785	57	1842
	パーセント	15.2	40.4	32.5	11.9	100.0		
【性別】								
男性	度数	121	324	277	90	812	19	831
	パーセント	14.9	39.9	34.1	11.1	100.0		
女性	度数	144	378	291	113	926	36	962
	パーセント	15.6	40.8	31.4	12.2	100.0		
【年齢別】								
65歳未満	度数	160	463	408	152	1183	21	1204
	パーセント	13.5	39.1	34.5	12.8	100.0		
65歳以上	度数	102	239	157	48	546	34	580
	パーセント	18.7	43.8	28.8	8.8	100.0		
【圏域別】								
仙南圏	度数	31	80	98	37	246	9	255
	パーセント	12.6	32.5	39.8	15.0	100.0		
仙台圏	度数	24	96	67	26	213	2	215
	パーセント	11.3	45.1	31.5	12.2	100.0		
大崎圏	度数	30	92	92	24	238	13	251
	パーセント	12.6	38.7	38.7	10.1	100.0		
栗原圏	度数	48	105	80	39	272	9	281
	パーセント	17.6	38.6	29.4	14.3	100.0		
登米圏	度数	43	103	70	26	242	7	249
	パーセント	17.8	42.6	28.9	10.7	100.0		
石巻圏	度数	35	90	77	24	226	7	233
	パーセント	15.5	39.8	34.1	10.6	100.0		
気仙沼・本吉圏	度数	48	110	62	20	240	1	241
	パーセント	20.0	45.8	25.8	8.3	100.0		

【関心度】

<概要>

■県全体

「関心がある」「ある程度関心がある」を合わせた『高関心群』は82.9%、「あまり関心がない」「関心がない」を合わせた『低関心群』は17.1%である。

■性別

男性の『高関心群』は83.0%で、県全体より0.1ポイント高い。

女性の『高関心群』は83.2%で、県全体より0.3ポイント高い。

■年齢別

65歳未満の『高関心群』は82.2%で、県全体より0.7ポイント低い。

65歳以上の『高関心群』は85.1%で、県全体より2.2ポイント高い。

■圏域別

各圏域の『高関心群』は、県全体との差が全て5.0ポイント以内に収まっている。

図2-2-7-2 取組7 関心度割合（属性別）

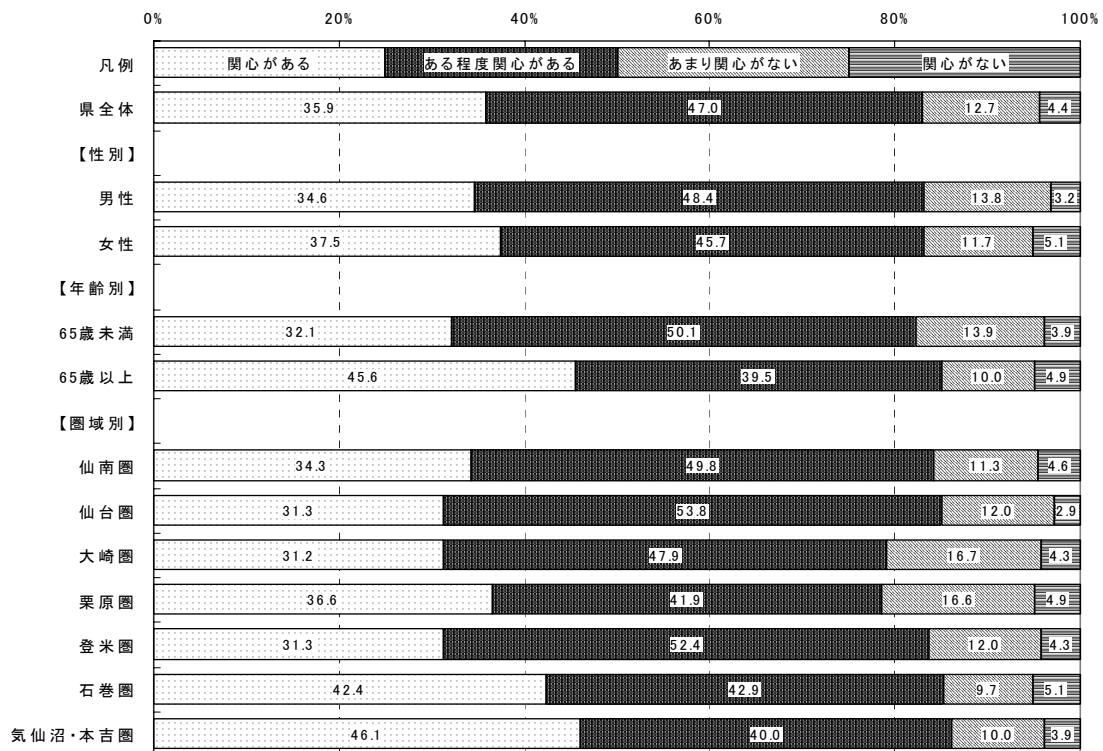


表2-2-7-2 取組7 関心度集計（属性別）

		有効				欠損値	合計	
		関心がある	ある程度関心がある	あまり関心がない	関心がない			
県全体	度数	620	812	219	76	1727	115	1842
	パーセント	35.9	47.0	12.7	4.4	100.0		
【性別】								
男性	度数	272	380	108	25	785	46	831
	パーセント	34.6	48.4	13.8	3.2	100.0		
女性	度数	337	411	105	46	899	63	962
	パーセント	37.5	45.7	11.7	5.1	100.0		
【年齢別】								
65歳未満	度数	375	585	162	45	1167	37	1204
	パーセント	32.1	50.1	13.9	3.9	100.0		
65歳以上	度数	232	201	51	25	509	71	580
	パーセント	45.6	39.5	10.0	4.9	100.0		
【圏域別】								
仙南圏	度数	82	119	27	11	239	16	255
	パーセント	34.3	49.8	11.3	4.6	100.0		
仙台圏	度数	65	112	25	6	208	7	215
	パーセント	31.3	53.8	12.0	2.9	100.0		
大崎圏	度数	73	112	39	10	234	17	251
	パーセント	31.2	47.9	16.7	4.3	100.0		
栗原圏	度数	97	111	44	13	265	16	281
	パーセント	36.6	41.9	16.6	4.9	100.0		
登米圏	度数	73	122	28	10	233	16	249
	パーセント	31.3	52.4	12.0	4.3	100.0		
石巻圏	度数	92	93	21	11	217	16	233
	パーセント	42.4	42.9	9.7	5.1	100.0		
気仙沼・本吉圏	度数	106	92	23	9	230	11	241
	パーセント	46.1	40.0	10.0	3.9	100.0		

【重視度】

<概要>

■県全体

「重要」「やや重要」を合わせた『高重視群』は82.4%、「あまり重要ではない」「重要ではない」を合わせた『低重視群』は7.4%である。

なお、回答全体から「わからない」を除き集計した場合、『高重視群』が91.8%、『低重視群』は8.2%となる。

■性別

男性の『高重視群』は82.1%で、県全体より0.3ポイント低い。

女性の『高重視群』は82.8%で、県全体より0.4ポイント高い。

■年齢別

65歳未満の『高重視群』は82.3%で、県全体より0.1ポイント低い。

65歳以上の『高重視群』は82.7%で、県全体より0.3ポイント高い。

■圏域別

各圏域の『高重視群』は、県全体との差が全て5.0ポイント以内に収まっている。

図2-2-7-3 取組7 重視度割合（属性別）

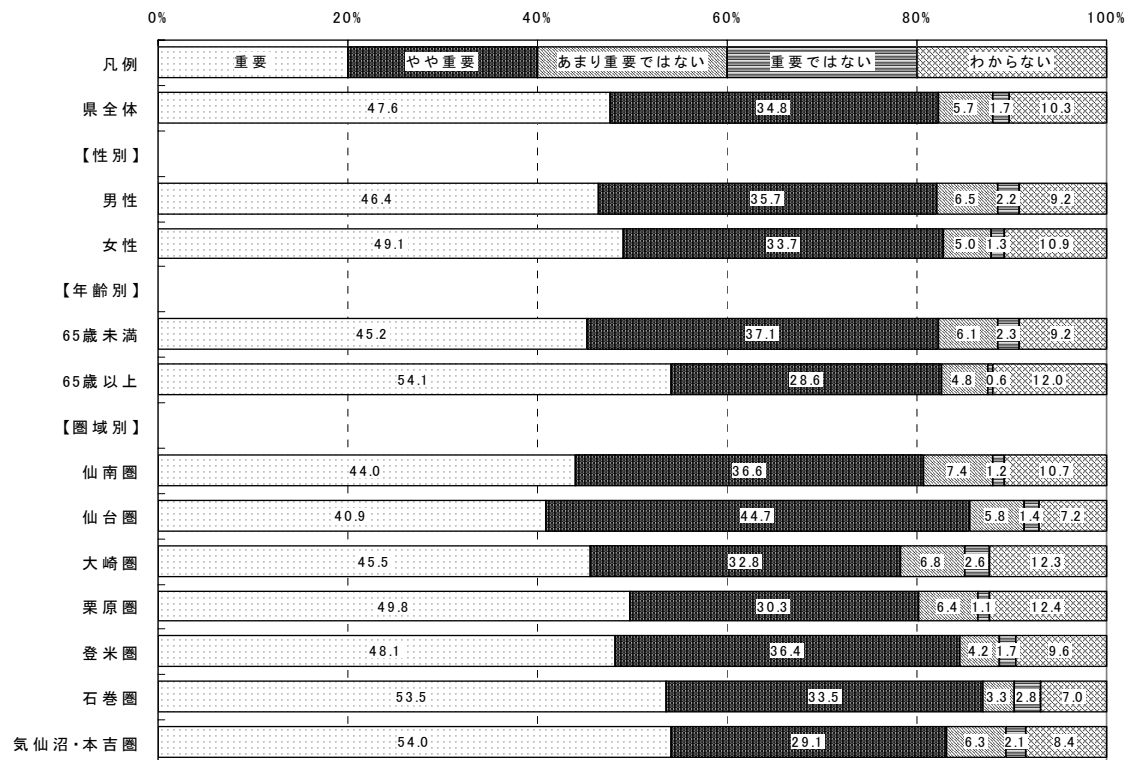


表2-2-7-3 取組7 重視度集計（属性別）

		有効					欠損値	合計	
		重要	やや重要	あまり重要 ではない	重要ではな い	わからない			
県全体	度数	832	608	99	30	180	1749	93	1842
	パーセント	47.6	34.8	5.7	1.7	10.3	100.0		
	「わからない」を除くパーセント	53.0	38.8	6.3	1.9		100.0		
【性別】									
男性	度数	372	286	52	18	74	802	29	831
	パーセント	46.4	35.7	6.5	2.2	9.2	100.0		
女性	度数	443	304	45	12	98	902	60	962
	パーセント	49.1	33.7	5.0	1.3	10.9	100.0		
【年齢別】									
65歳未満	度数	529	435	72	27	108	1171	33	1204
	パーセント	45.2	37.1	6.1	2.3	9.2	100.0		
65歳以上	度数	284	150	25	3	63	525	55	580
	パーセント	54.1	28.6	4.8	0.6	12.0	100.0		
【圏域別】									
仙南圏	度数	107	89	18	3	26	243	12	255
	パーセント	44.0	36.6	7.4	1.2	10.7	100.0		
仙台圏	度数	85	93	12	3	15	208	7	215
	パーセント	40.9	44.7	5.8	1.4	7.2	100.0		
大崎圏	度数	107	77	16	6	29	235	16	251
	パーセント	45.5	32.8	6.8	2.6	12.3	100.0		
栗原圏	度数	133	81	17	3	33	267	14	281
	パーセント	49.8	30.3	6.4	1.1	12.4	100.0		
登米圏	度数	115	87	10	4	23	239	10	249
	パーセント	48.1	36.4	4.2	1.7	9.6	100.0		
石巻圏	度数	115	72	7	6	15	215	18	233
	パーセント	53.5	33.5	3.3	2.8	7.0	100.0		
気仙沼・本吉圏	度数	128	69	15	5	20	237	4	241
	パーセント	54.0	29.1	6.3	2.1	8.4	100.0		

【満足度】

<概要>

■県全体

「満足」「やや満足」を合わせた『満足群』は49.9%、「やや不満」「不満」を合わせた『不満群』は27.6%である。

なお、回答全体から「わからない」を除き集計した場合、『満足群』が64.4%、『不満群』は35.6%となる。

■性別

男性の『満足群』は49.1%で、県全体より0.8ポイント低い。

女性の『満足群』は51.1%で、県全体より1.2ポイント高い。

■年齢別

65歳未満の『満足群』は46.9%で、県全体より3.0ポイント低い。

65歳以上の『満足群』は57.3%で、県全体より7.4ポイント高い。

■圏域別

『満足群』が最も高いのは、登米圏域（56.5%）で、県全体より6.6ポイント高い。

一方、『満足群』が最も低いのは仙南圏域（44.5%）で、県全体より5.4ポイント低い。

その他の圏域の『満足群』は、県全体との差が5.0ポイント以内に収まっている。

図2-2-7-4 取組7 満足度割合（属性別）

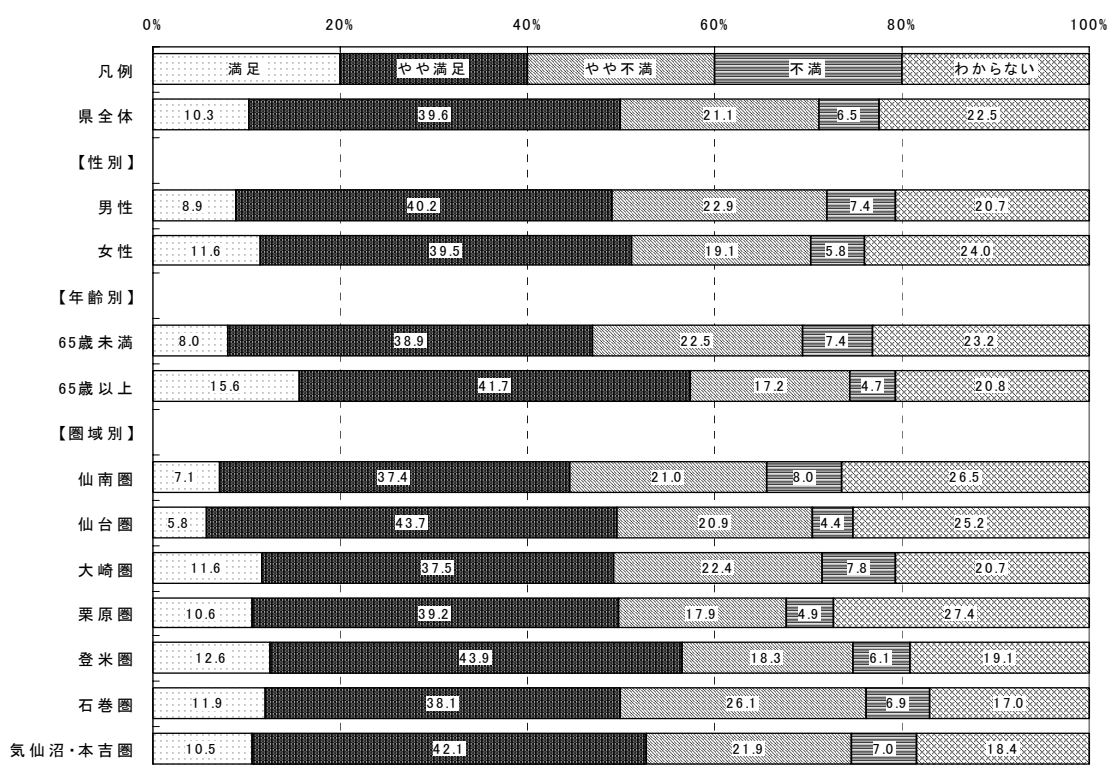


表2-2-7-4 取組7 満足度集計（属性別）

		有効					欠損値	合計
		満足	やや満足	やや不満	不満	わからない		
県全体	度数	177	679	361	111	385	1713	1842
	パーセント	10.3	39.6	21.1	6.5	22.5	100.0	
	「わからない」を除くパーセント	13.3	51.1	27.2	8.4		100.0	
【性別】								
男性	度数	70	316	180	58	163	787	831
	パーセント	8.9	40.2	22.9	7.4	20.7	100.0	
女性	度数	102	349	169	51	212	883	962
	パーセント	11.6	39.5	19.1	5.8	24.0	100.0	
【年齢別】								
65歳未満	度数	93	450	260	85	268	1156	1204
	パーセント	8.0	38.9	22.5	7.4	23.2	100.0	
65歳以上	度数	79	211	87	24	105	506	580
	パーセント	15.6	41.7	17.2	4.7	20.8	100.0	
【圏域別】								
仙南圏	度数	17	89	50	19	63	238	255
	パーセント	7.1	37.4	21.0	8.0	26.5	100.0	
仙台圏	度数	12	90	43	9	52	206	215
	パーセント	5.8	43.7	20.9	4.4	25.2	100.0	
大崎圏	度数	27	87	52	18	48	232	251
	パーセント	11.6	37.5	22.4	7.8	20.7	100.0	
栗原圏	度数	28	103	47	13	72	263	281
	パーセント	10.6	39.2	17.9	4.9	27.4	100.0	
登米圏	度数	29	101	42	14	44	230	249
	パーセント	12.6	43.9	18.3	6.1	19.1	100.0	
石巻圏	度数	26	83	57	15	37	218	233
	パーセント	11.9	38.1	26.1	6.9	17.0	100.0	
気仙沼・本吉圏	度数	24	96	50	16	42	228	241
	パーセント	10.5	42.1	21.9	7.0	18.4	100.0	

【優先すべき項目】

取組7に関し、県が下記の項目の中で、今後特に優先して行うべきと思う項目について調査した。

- | | |
|---|---|
| ア | 安全安心な食品の安定供給のための、環境保全型農業を実施する農業者の育成や食品の衛生管理体制の確立 |
| イ | 生産者・事業者と消費者の間での食材や食品についての情報共有による相互理解など、安全安心についての信頼関係づくり |
| ウ | 行政、生産者、事業者、消費者などが連携して行う食の安全安心を支える体制づくり |
| エ | 地産地消につながる県産食材の学校給食への利用促進 |
| オ | 地元食材を県内で消費できる各地域での仕組みづくりや直売施設の活用・支援 |
| カ | 宮城の豊かな「食」を生かした食育の推進 |
| キ | 県産食材の再認識・再発見を促す情報や機会の提供と県内供給力の向上 |
| ク | 県産木材を積極的に使うことが森を育てることにつながる「みやぎの木づくり運動」の推進や、県産木材の利用技術の開発支援、「優良みやぎ材」の利用促進 |

<概要>

■県全体及び属性別（性別・年齢別・圏域別）の優先順位第1位から第3位までは以下のとおり。

	◆県全体	■性別		■年齢別	
		男性	女性	65歳未満	65歳以上
第1位:	ア	ア	ア	ア	ア
第2位:	ウ	ウ	エ	ウ	ウ
第3位:	エ	エ	ウ	エ	エ

	■圏域別						
	仙南	仙台	大崎	栗原	登米	石巻	気仙沼・本吉
第1位:	ア	ア	ア	ア	ア	ア	ア
第2位:	ウ	ウ	エ	ウ	エ	イ	ウ, エ
第3位:	イ, エ	エ	ウ	エ	ウ	ウ	—

(※イ,エ同率)

(※ウ,エ同率)

※属性別の優先順位が県全体と異なる場合、項目記号を網掛けしている。

図2-2-7-5 取組7 優先すべき項目選択数（県全体）

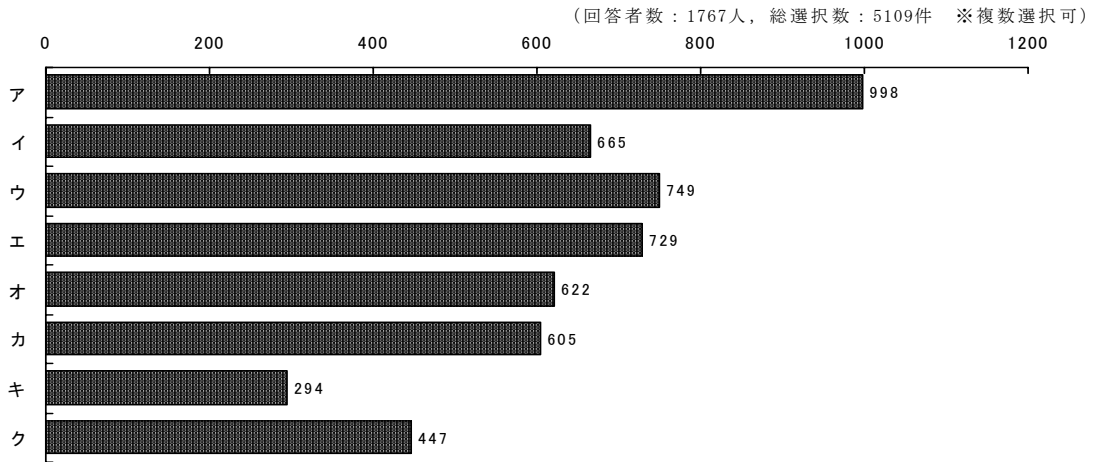
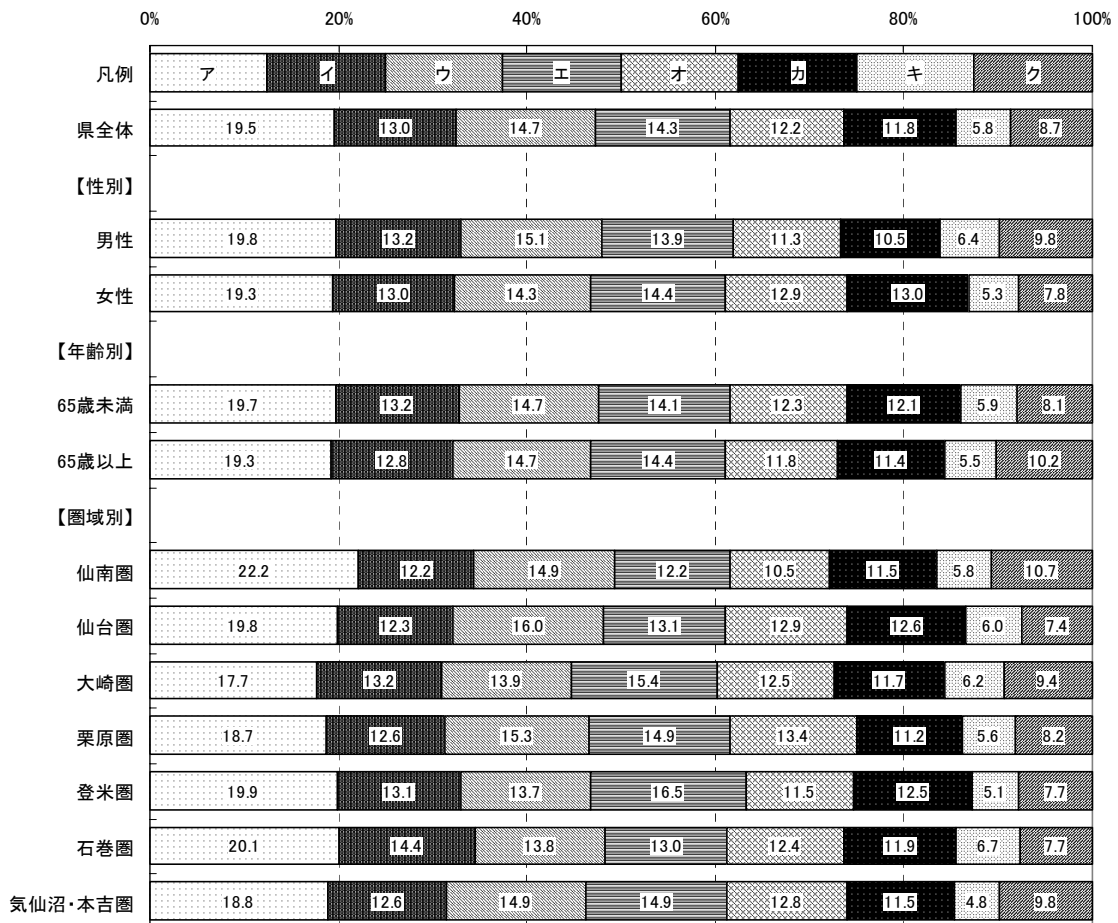


図2-2-7-6 取組7 優先すべき項目割合（属性別）



取組7「地産地消や食育を通じた需要の創出と
食の安全安心の確保」

取組 8

「県内企業のグローバルビジネスの推進と外資系企業の立地促進」

主な取組

- 県内の I T（情報技術）関連の中小企業が主体的に海外市場獲得に向けた取組を行えるよう、仕事の依頼・請負対象となる海外企業の情報を収集するとともに、商談の機会を提供しています。
- 県内企業の海外展開を支援するため、専門アドバイザーによる個別相談や海外経済情報を提供する実践講座を実施しています。
- 東アジア地域との経済交流を促進するため、中国上海市・大連市でビジネスフェア等を開催し、県内企業と現地企業との商談機会を通じ、県産品の販路開拓・拡大を支援しています。

【認知度】

<概要>

■県全体

「知っている」「ある程度知っている」を合わせた『高認知群』は19.2%、「あまり知らない」「知らない」を合わせた『低認知群』は80.8%である。

■性別

男性の『高認知群』は23.8%で、県全体より4.6ポイント高い。

女性の『高認知群』は15.4%で、県全体より3.8ポイント低い。

■年齢別

65歳未満の『高認知群』は15.9%で、県全体より3.3ポイント低い。

65歳以上の『高認知群』は26.7%で、県全体より7.5ポイント高い。

■圏域別

『高認知群』が最も高いのは栗原圏域（25.3%）で、県全体より6.1ポイント高い。

その他の圏域の『高認知群』は、県全体との差が5.0ポイント以内に収まっている。

図2-2-8-1 取組8 認知度割合（属性別）

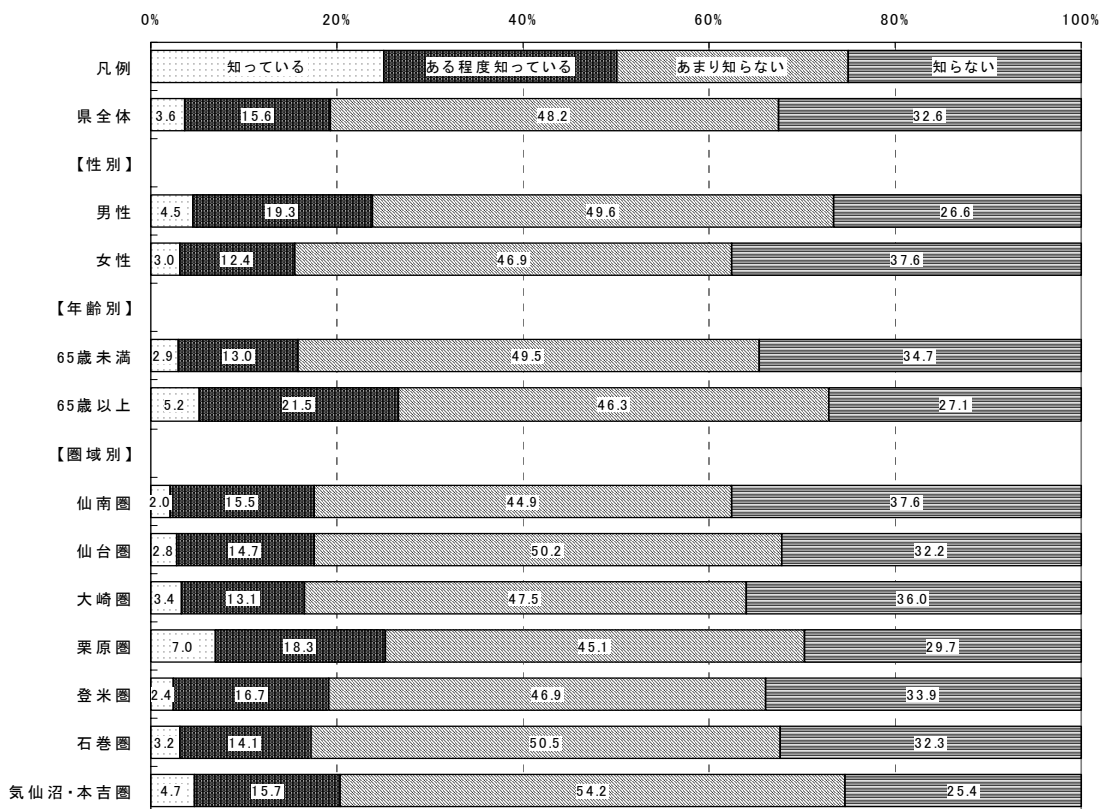


表2-2-8-1 取組8 認知度集計（属性別）

		有効				欠損値	合計	
		知っている	ある程度 知っている	あまり知ら ない	知らない			
県全体	度数	64	277	855	578	1774	68	1842
	パーセント	3.6	15.6	48.2	32.6	100.0		
【性別】								
男性	度数	36	156	401	215	808	23	831
	パーセント	4.5	19.3	49.6	26.6	100.0		
女性	度数	28	114	431	346	919	43	962
	パーセント	3.0	12.4	46.9	37.6	100.0		
【年齢別】								
65歳未満	度数	34	154	585	410	1183	21	1204
	パーセント	2.9	13.0	49.5	34.7	100.0		
65歳以上	度数	28	115	248	145	536	44	580
	パーセント	5.2	21.5	46.3	27.1	100.0		
【圏域別】								
仙南圏	度数	5	38	110	92	245	10	255
	パーセント	2.0	15.5	44.9	37.6	100.0		
仙台圏	度数	6	31	106	68	211	4	215
	パーセント	2.8	14.7	50.2	32.2	100.0		
大崎圏	度数	8	31	112	85	236	15	251
	パーセント	3.4	13.1	47.5	36.0	100.0		
栗原圏	度数	19	50	123	81	273	8	281
	パーセント	7.0	18.3	45.1	29.7	100.0		
登米圏	度数	6	41	115	83	245	4	249
	パーセント	2.4	16.7	46.9	33.9	100.0		
石巻圏	度数	7	31	111	71	220	13	233
	パーセント	3.2	14.1	50.5	32.3	100.0		
気仙沼・本吉圏	度数	11	37	128	60	236	5	241
	パーセント	4.7	15.7	54.2	25.4	100.0		

【関心度】

<概要>

■県全体

「関心がある」「ある程度関心がある」を合わせた『高関心群』は39.0%、「あまり関心がない」「関心がない」を合わせた『低関心群』は60.9%である。

■性別

男性の『高関心群』は48.0%で、県全体より9.0ポイント高い。

女性の『高関心群』は31.4%で、県全体より7.6ポイント低い。

■年齢別

65歳未満の『高関心群』は36.4%で、県全体より2.6ポイント低い。

65歳以上の『高関心群』は44.9%で、県全体より5.9ポイント高い。

■圏域別

『高関心群』が最も高いのは気仙沼・本吉圏域（44.7%）で、県全体より5.7ポイント高い。

その他の圏域の『高関心群』は、県全体との差が5.0ポイント以内に収まっている。

図2-2-8-2 取組8 関心度割合（属性別）

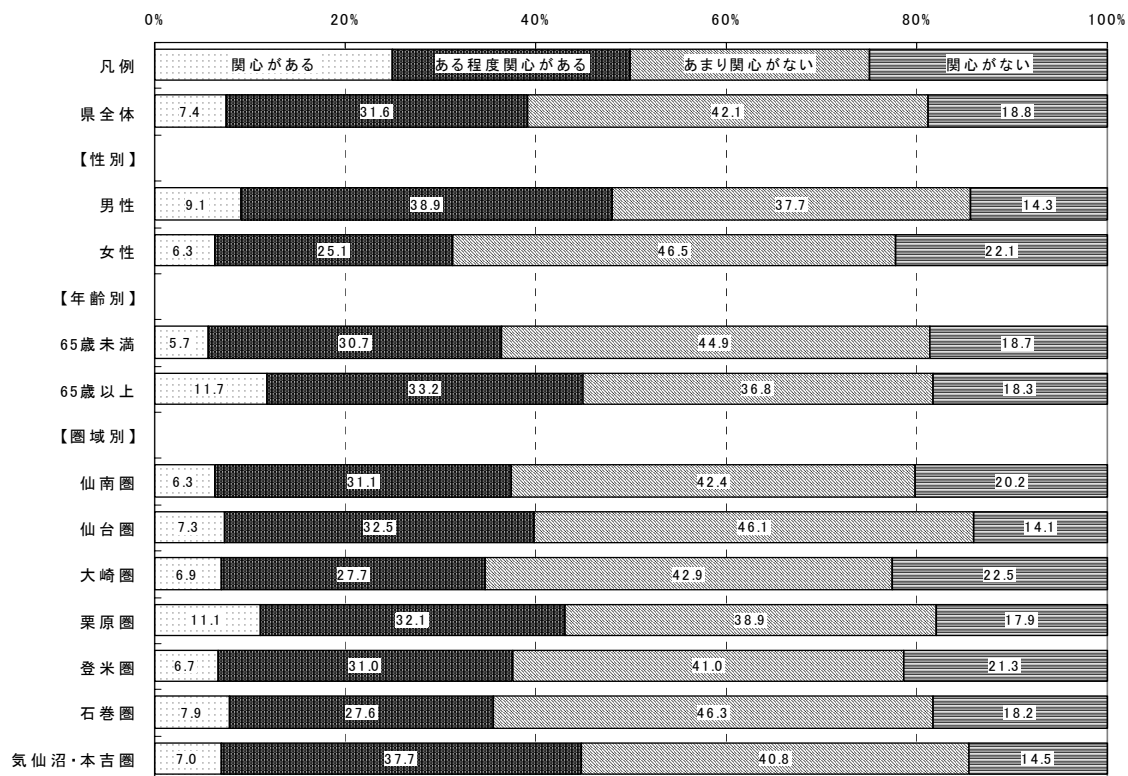


表2-2-8-2 取組8 関心度集計（属性別）

		有効				欠損値	合計
		関心がある	ある程度関心がある	あまり関心がない	関心がない		
県全体	度数	128	544	724	323	1719	1842
	パーセント	7.4	31.6	42.1	18.8	100.0	
【性別】							
男性	度数	71	304	295	112	782	831
	パーセント	9.1	38.9	37.7	14.3	100.0	
女性	度数	56	224	416	198	894	962
	パーセント	6.3	25.1	46.5	22.1	100.0	
【年齢別】							
65歳未満	度数	66	358	523	218	1165	1204
	パーセント	5.7	30.7	44.9	18.7	100.0	
65歳以上	度数	59	167	185	92	503	580
	パーセント	11.7	33.2	36.8	18.3	100.0	
【圏域別】							
仙南圏	度数	15	74	101	48	238	255
	パーセント	6.3	31.1	42.4	20.2	100.0	
仙台圏	度数	15	67	95	29	206	215
	パーセント	7.3	32.5	46.1	14.1	100.0	
大崎圏	度数	16	64	99	52	231	251
	パーセント	6.9	27.7	42.9	22.5	100.0	
栗原圏	度数	29	84	102	47	262	281
	パーセント	11.1	32.1	38.9	17.9	100.0	
登米圏	度数	16	74	98	51	239	249
	パーセント	6.7	31.0	41.0	21.3	100.0	
石巻圏	度数	17	59	99	39	214	233
	パーセント	7.9	27.6	46.3	18.2	100.0	
気仙沼・本吉圏	度数	16	86	93	33	228	241
	パーセント	7.0	37.7	40.8	14.5	100.0	

【重視度】

<概要>

■県全体

「重要」「やや重要」を合わせた『高重視群』は41.4%、「あまり重要ではない」「重要ではない」を合わせた『低重視群』は28.7%である。

なお、回答全体から「わからない」を除き集計した場合、『高重視群』が59.0%、『低重視群』は41.0%となる。

■性別

男性の『高重視群』は48.6%で、県全体より7.2ポイント高い。

女性の『高重視群』は35.2%で、県全体より6.2ポイント低い。

■年齢別

65歳未満の『高重視群』は38.4%で、県全体より3.0ポイント低い。

65歳以上の『高重視群』は48.4%で、県全体より7.0ポイント高い。

■圏域別

各圏域の『高重視群』は、県全体との差が全て5.0ポイント以内に収まっている。

図2-2-8-3 取組8 重視度割合（属性別）

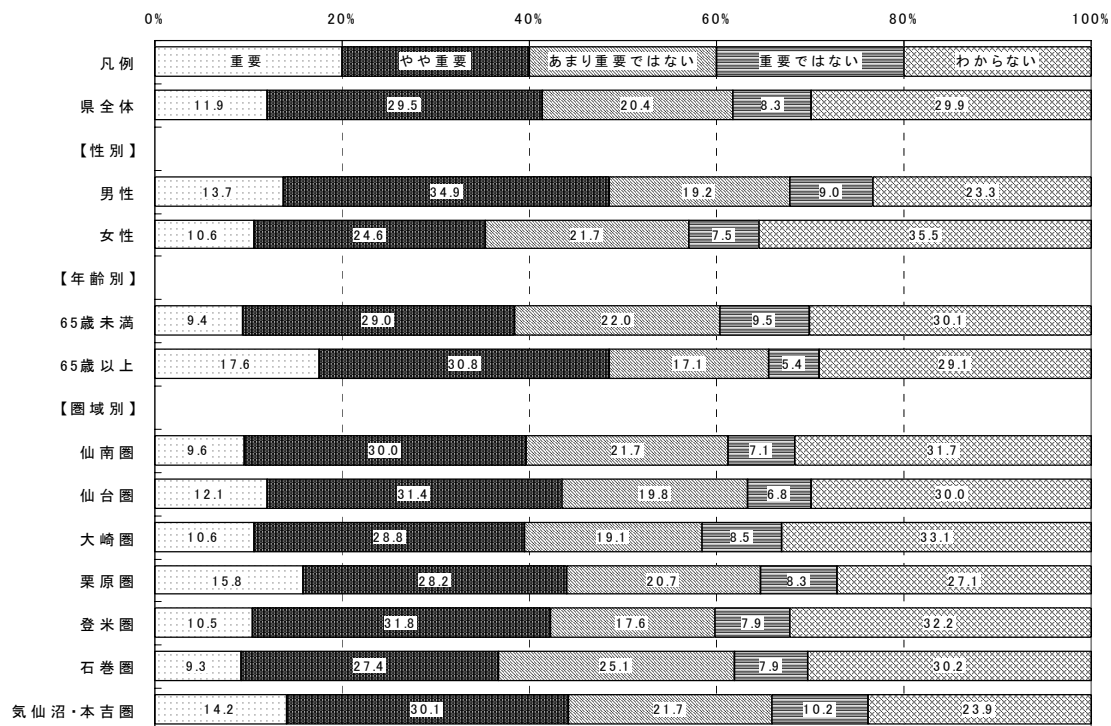


表2-2-8-3 取組8 重視度集計（属性別）

		有効					欠損値	合計	
		重要	やや重要	あまり重要 ではない	重要ではな い	わからない			
県全体	度数	206	509	353	144	516	1728	114	1842
	パーセント	11.9	29.5	20.4	8.3	29.9	100.0		
	「わからない」を除くパーセント	17.0	42.0	29.1	11.9		100.0		
【性別】									
男性	度数	108	276	152	71	184	791	40	831
	パーセント	13.7	34.9	19.2	9.0	23.3	100.0		
女性	度数	95	220	194	67	317	893	69	962
	パーセント	10.6	24.6	21.7	7.5	35.5	100.0		
【年齢別】									
65歳未満	度数	109	336	255	110	349	1159	45	1204
	パーセント	9.4	29.0	22.0	9.5	30.1	100.0		
65歳以上	度数	91	159	88	28	150	516	64	580
	パーセント	17.6	30.8	17.1	5.4	29.1	100.0		
【圏域別】									
仙南圏	度数	23	72	52	17	76	240	15	255
	パーセント	9.6	30.0	21.7	7.1	31.7	100.0		
仙台圏	度数	25	65	41	14	62	207	8	215
	パーセント	12.1	31.4	19.8	6.8	30.0	100.0		
大崎圏	度数	25	68	45	20	78	236	15	251
	パーセント	10.6	28.8	19.1	8.5	33.1	100.0		
栗原圏	度数	42	75	55	22	72	266	15	281
	パーセント	15.8	28.2	20.7	8.3	27.1	100.0		
登米圏	度数	25	76	42	19	77	239	10	249
	パーセント	10.5	31.8	17.6	7.9	32.2	100.0		
石巻圏	度数	20	59	54	17	65	215	18	233
	パーセント	9.3	27.4	25.1	7.9	30.2	100.0		
気仙沼・本吉圏	度数	32	68	49	23	54	226	15	241
	パーセント	14.2	30.1	21.7	10.2	23.9	100.0		

【満足度】

<概要>

■県全体

「満足」「やや満足」を合わせた『満足群』は24.5%、「やや不満」「不満」を合わせた『不満群』は26.0%である。

なお、回答全体から「わからない」を除き集計した場合、『満足群』が48.6%、『不満群』は51.4%となる。

■性別

男性の『満足群』は27.9%で、県全体より3.4ポイント高い。

女性の『満足群』は21.7%で、県全体より2.8ポイント低い。

■年齢別

65歳未満の『満足群』は20.3%で、県全体より4.2ポイント低い。

65歳以上の『満足群』は34.2%で、県全体より9.7ポイント高い。

■圏域別

各圏域の『満足群』は、県全体との差が全て5.0ポイント以内に収まっている。

図2-2-8-4 取組8 満足度割合（属性別）

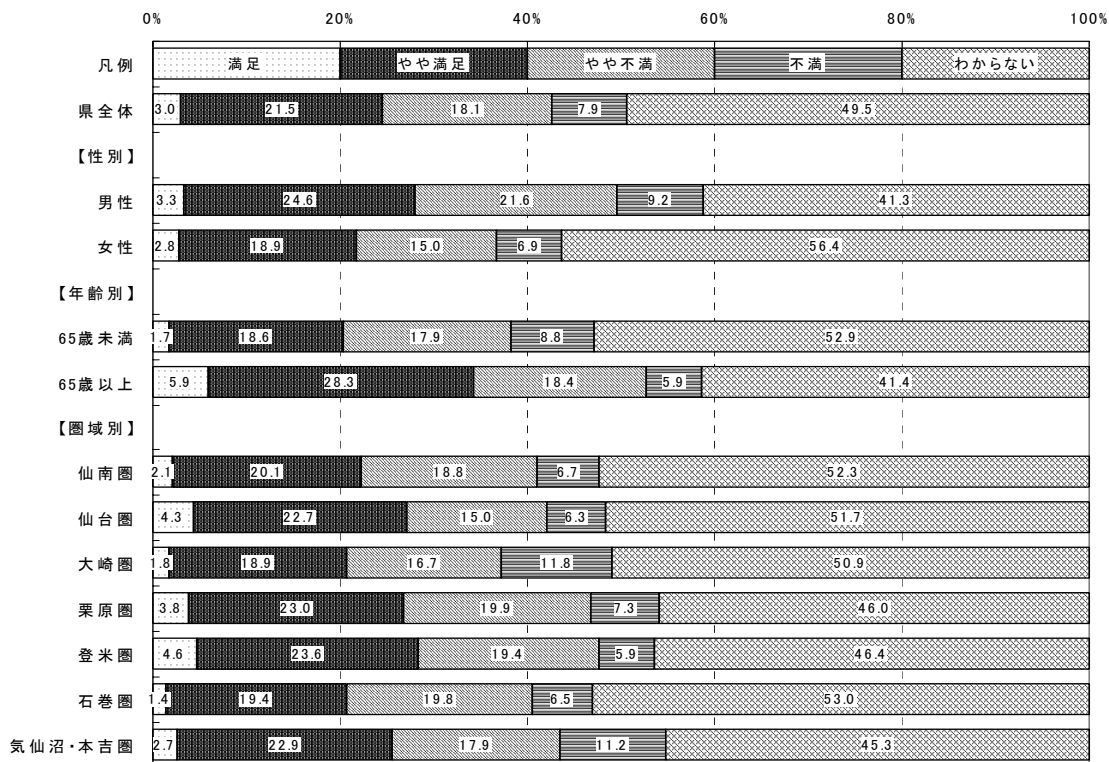


表2-2-8-4 取組8 満足度集計（属性別）

		有効					わからない	欠損値	合計
		満足	やや満足	やや不満	不満	合計			
県全体	度数	52	368	309	135	846	1710	132	1842
	パーセント	3.0	21.5	18.1	7.9	49.5	100.0		
	「わからない」を除くパーセント	6.0	42.6	35.8	15.6		100.0		
【性別】									
男性	度数	26	193	169	72	323	783	48	831
	パーセント	3.3	24.6	21.6	9.2	41.3	100.0		
女性	度数	25	167	133	61	499	885	77	962
	パーセント	2.8	18.9	15.0	6.9	56.4	100.0		
【年齢別】									
65歳未満	度数	20	215	207	102	610	1154	50	1204
	パーセント	1.7	18.6	17.9	8.8	52.9	100.0		
65歳以上	度数	30	143	93	30	209	505	75	580
	パーセント	5.9	28.3	18.4	5.9	41.4	100.0		
【圏域別】									
仙南圏	度数	5	48	45	16	125	239	16	255
	パーセント	2.1	20.1	18.8	6.7	52.3	100.0		
仙台圏	度数	9	47	31	13	107	207	8	215
	パーセント	4.3	22.7	15.0	6.3	51.7	100.0		
大崎圏	度数	4	43	38	27	116	228	23	251
	パーセント	1.8	18.9	16.7	11.8	50.9	100.0		
栗原圏	度数	10	60	52	19	120	261	20	281
	パーセント	3.8	23.0	19.9	7.3	46.0	100.0		
登米圏	度数	11	56	46	14	110	237	12	249
	パーセント	4.6	23.6	19.4	5.9	46.4	100.0		
石巻圏	度数	3	42	43	14	115	217	16	233
	パーセント	1.4	19.4	19.8	6.5	53.0	100.0		
気仙沼・本吉圏	度数	6	51	40	25	101	223	18	241
	パーセント	2.7	22.9	17.9	11.2	45.3	100.0		

【優先すべき項目】

取組8に関し、県が下記の項目の中で、今後特に優先して行うべきと思う項目について調査した。

- | | |
|---|---|
| ア | 県の海外事務所や関係機関が連携し、海外展開を目指す県内企業の国際的経済活動への総合的な支援体制づくり |
| イ | 海外との取引拡大に向けた市場調査、海外取引事務や知的財産保護対策等の専門知識の提供、アドバイスや取引仲介機能など支援体制の強化 |
| ウ | 県産品の販売先開拓や原材料調達のための商談会開催など、海外との取引機会の拡大支援 |
| エ | 産学共同を推し進めている東北大学と協力するなど、みやぎの優位性を生かした外資系企業・研究機関の立地促進 |
| オ | 東アジア諸国や今後の成長が期待されるロシア極東地域をはじめとする近隣諸国との経済交流の促進 |

<概要>

■県全体及び属性別（性別・年齢別・圏域別）の優先順位第1位から第3位までは以下のとおり。

	◆県全体	■性別		■年齢別	
		男性	女性	65歳未満	65歳以上
第1位:	ア	ア, <u>イ</u>	ア	ア	ア
第2位:	ウ	<u>イ</u>	ウ	ウ	ウ
第3位:	エ	オ	エ	エ	エ

(※ア,ウ同率)

	■圏域別						
	仙南	仙台	大崎	栗原	登米	石巻	気仙沼・本吉
第1位:	<u>ウ</u>	<u>ウ</u>	<u>ウ</u>	ア	ア	<u>ウ</u>	ア
第2位:	ア	<u>エ</u>	ア	ウ	ウ	ア	ウ
第3位:	エ	<u>イ</u>	エ	エ	<u>イ</u>	エ	エ

※属性別の優先順位が県全体と異なる場合、項目記号を網掛けしている。

図2-2-8-5 取組8 優先すべき項目選択数（県全体）

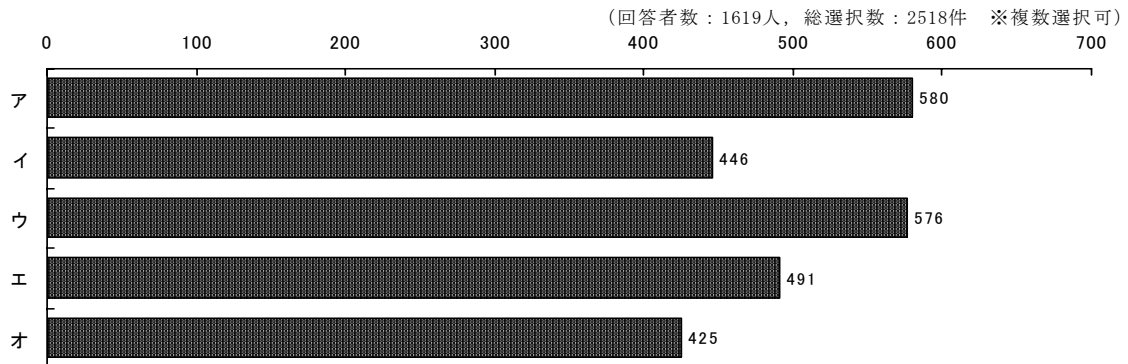
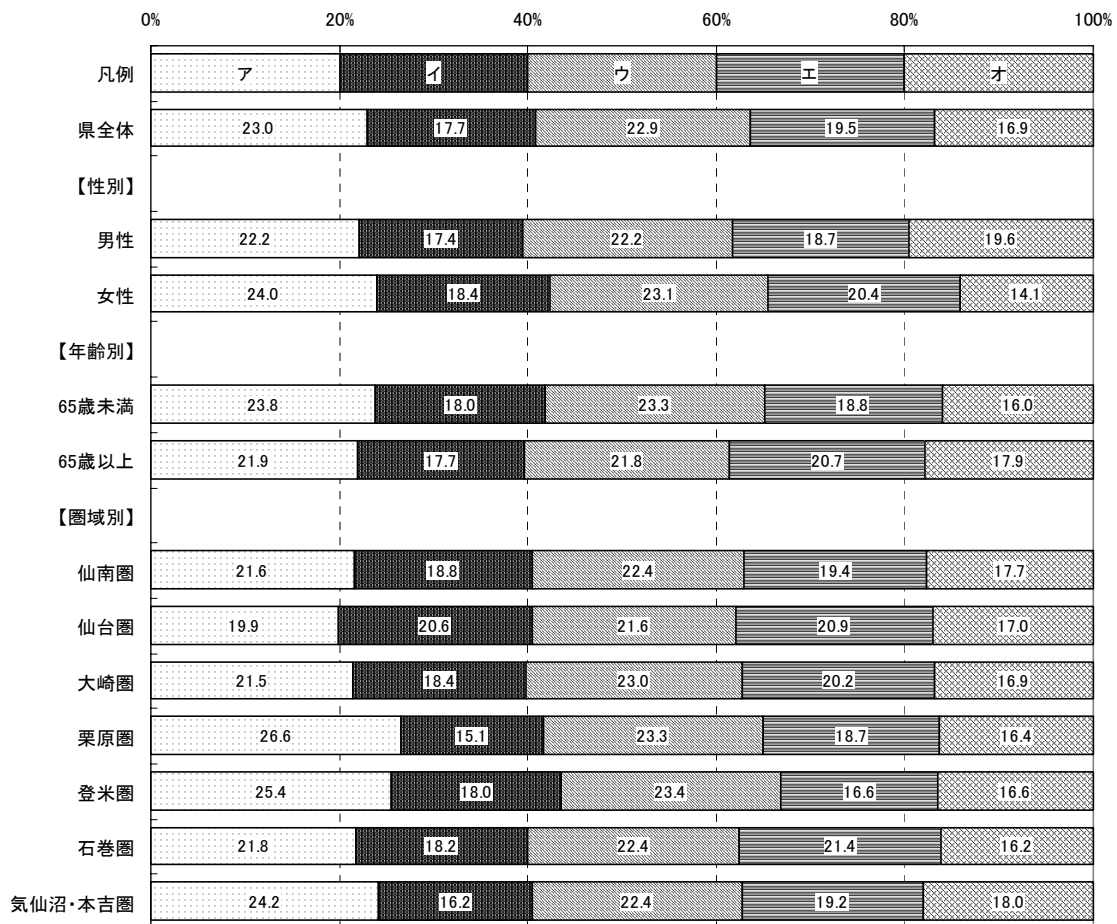


図2-2-8-6 取組8 優先すべき項目割合（属性別）



取組8 「県内企業のグローバルビジネスの推進と
外資系企業の立地促進」

取組9

「自律的に発展できる経済システム構築に向けた広域経済圏の形成」

主な取組

- 山形県などの隣接県との連携強化に向けた体制の整備や連携施策に関する検討・調整を行っています。
- 県内企業の海外現地支援や外国人観光客の誘致を効果的に行うため、山形県と共同でソウル事務所を、岩手県と共同で（中国）大連事務所を設置しています。

【認知度】

<概要>

■県全体

「知っている」「ある程度知っている」を合わせた『高認知群』は20.7%、「あまり知らない」「知らない」を合わせた『低認知群』は79.3%である。

■性別

男性の『高認知群』は26.6%で、県全体より5.9ポイント高い。

女性の『高認知群』は15.6%で、県全体より5.1ポイント低い。

■年齢別

65歳未満の『高認知群』は18.2%で、県全体より2.5ポイント低い。

65歳以上の『高認知群』は26.5%で、県全体より5.8ポイント高い。

■圏域別

『高認知群』が最も高いのは仙台圏域（27.2%）で、県全体より6.5ポイント高い。

その他の圏域の『高認知群』は、県全体との差が5.0ポイント以内に収まっている。

図2-2-9-1 取組9 認知度割合（属性別）

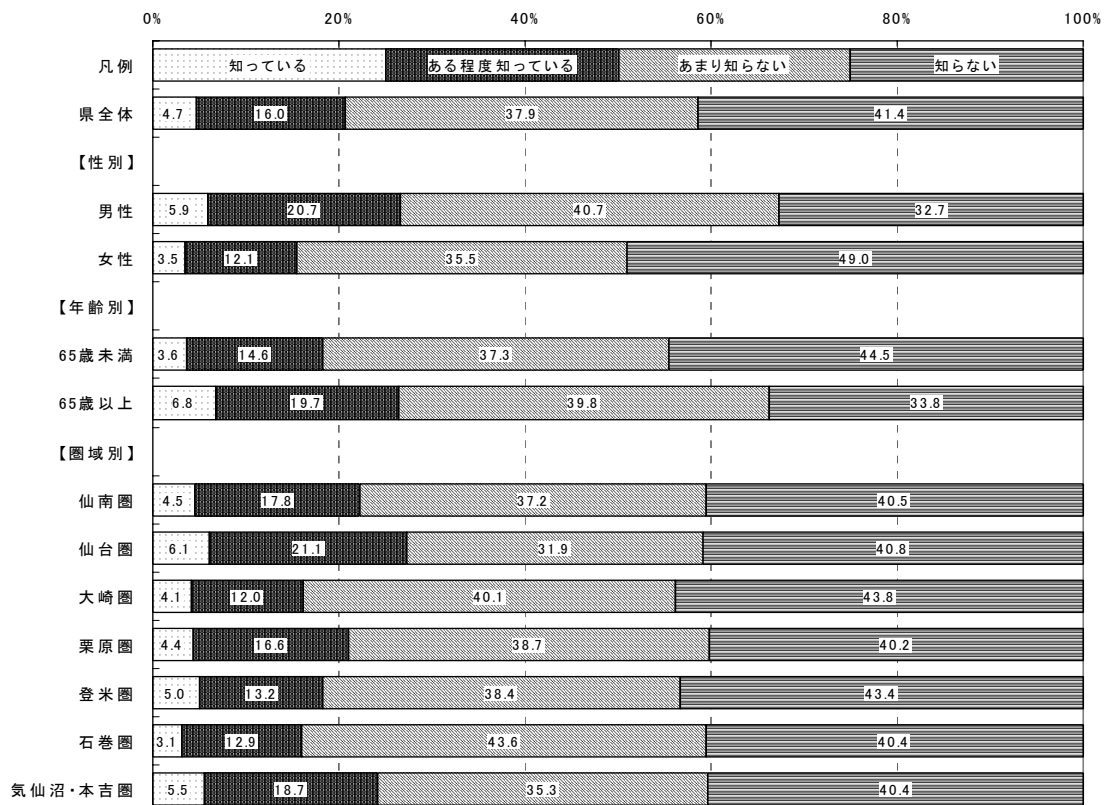


表2-2-9-1 取組9 認知度集計（属性別）

		有効				欠損値	合計	
		知っている	ある程度 知っている	あまり知ら ない	知らない			
県全体	度数	83	284	673	735	1775	67	1842
	パーセント	4.7	16.0	37.9	41.4	100.0		
【性別】								
男性	度数	48	167	329	264	808	23	831
	パーセント	5.9	20.7	40.7	32.7	100.0		
女性	度数	32	111	327	451	921	41	962
	パーセント	3.5	12.1	35.5	49.0	100.0		
【年齢別】								
65歳未満	度数	43	173	443	529	1188	16	1204
	パーセント	3.6	14.6	37.3	44.5	100.0		
65歳以上	度数	36	105	212	180	533	47	580
	パーセント	6.8	19.7	39.8	33.8	100.0		
【圏域別】								
仙南圏	度数	11	43	90	98	242	13	255
	パーセント	4.5	17.8	37.2	40.5	100.0		
仙台圏	度数	13	45	68	87	213	2	215
	パーセント	6.1	21.1	31.9	40.8	100.0		
大崎圏	度数	10	29	97	106	242	9	251
	パーセント	4.1	12.0	40.1	43.8	100.0		
栗原圏	度数	12	45	105	109	271	10	281
	パーセント	4.4	16.6	38.7	40.2	100.0		
登米圏	度数	12	32	93	105	242	7	249
	パーセント	5.0	13.2	38.4	43.4	100.0		
石巻圏	度数	7	29	98	91	225	8	233
	パーセント	3.1	12.9	43.6	40.4	100.0		
気仙沼・本吉圏	度数	13	44	83	95	235	6	241
	パーセント	5.5	18.7	35.3	40.4	100.0		

【関心度】

<概要>

■県全体

「関心がある」「ある程度関心がある」を合わせた『高関心群』は41.4%、「あまり関心がない」「関心がない」を合わせた『低関心群』は58.7%である。

■性別

男性の『高関心群』は50.6%で、県全体より9.2ポイント高い。

女性の『高関心群』は33.8%で、県全体より7.6ポイント低い。

■年齢別

65歳未満の『高関心群』は36.8%で、県全体より4.6ポイント低い。

65歳以上の『高関心群』は52.7%で、県全体より11.3ポイントと大幅に高い。

■圏域別

『高関心群』が最も高いのは気仙沼・本吉圏域（47.8%）で、県全体より5.4ポイント高い。

その他の圏域の『高関心群』は、県全体との差が5.0ポイント以内に収まっている。

図2-2-9-2 取組9 関心度割合（属性別）

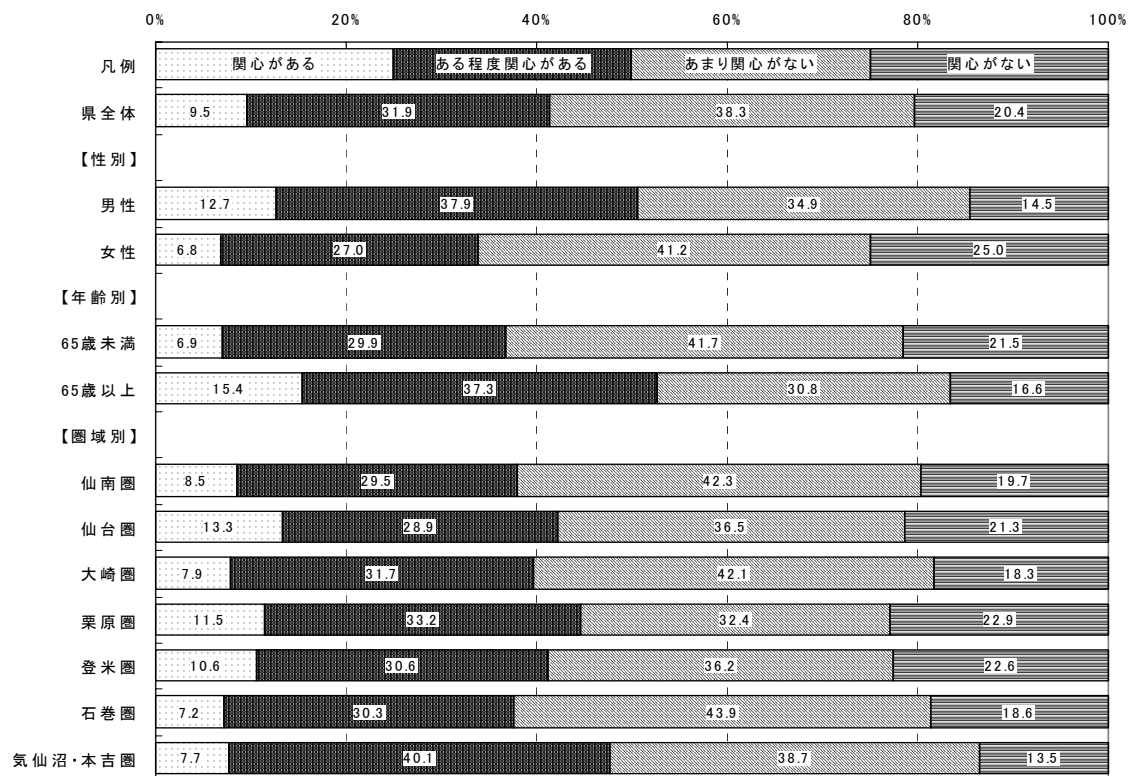


表2-2-9-2 取組9 関心度集計（属性別）

		有効				欠損値	合計
		関心がある	ある程度関心がある	あまり関心がない	関心がない		
県全体	度数	164	551	661	352	1728	1842
	パーセント	9.5	31.9	38.3	20.4	100.0	
【性別】							
男性	度数	100	298	275	114	787	831
	パーセント	12.7	37.9	34.9	14.5	100.0	
女性	度数	61	242	369	224	896	962
	パーセント	6.8	27.0	41.2	25.0	100.0	
【年齢別】							
65歳未満	度数	81	349	487	251	1168	1204
	パーセント	6.9	29.9	41.7	21.5	100.0	
65歳以上	度数	78	189	156	84	507	580
	パーセント	15.4	37.3	30.8	16.6	100.0	
【圏域別】							
仙南圏	度数	20	69	99	46	234	255
	パーセント	8.5	29.5	42.3	19.7	100.0	
仙台圏	度数	28	61	77	45	211	215
	パーセント	13.3	28.9	36.5	21.3	100.0	
大崎圏	度数	19	76	101	44	240	251
	パーセント	7.9	31.7	42.1	18.3	100.0	
栗原圏	度数	30	87	85	60	262	281
	パーセント	11.5	33.2	32.4	22.9	100.0	
登米圏	度数	25	72	85	53	235	249
	パーセント	10.6	30.6	36.2	22.6	100.0	
石巻圏	度数	16	67	97	41	221	233
	パーセント	7.2	30.3	43.9	18.6	100.0	
気仙沼・本吉圏	度数	17	89	86	30	222	241
	パーセント	7.7	40.1	38.7	13.5	100.0	

【重視度】

<概要>

■県全体

「重要」「やや重要」を合わせた『高重視群』は42.5%、「あまり重要ではない」「重要ではない」を合わせた『低重視群』は26.8%である。

なお、回答全体から「わからない」を除き集計した場合、『高重視群』が61.3%、『低重視群』は38.6%となる。

■性別

男性の『高重視群』は50.6%で、県全体より8.1ポイント高い。

女性の『高重視群』は36.2%で、県全体より6.3ポイント低い。

■年齢別

65歳未満の『高重視群』は38.8%で、県全体より3.7ポイント低い。

65歳以上の『高重視群』は52.5%で、県全体より10.0ポイントと大幅に高い。

■圏域別

『高重視群』が最も高いのは気仙沼・本吉圏域（48.5%）で、県全体より6.0ポイント高い。

その他の圏域の『高重視群』は、県全体との差が5.0ポイント以内に収まっている。

図2-2-9-3 取組9 重視度割合（属性別）

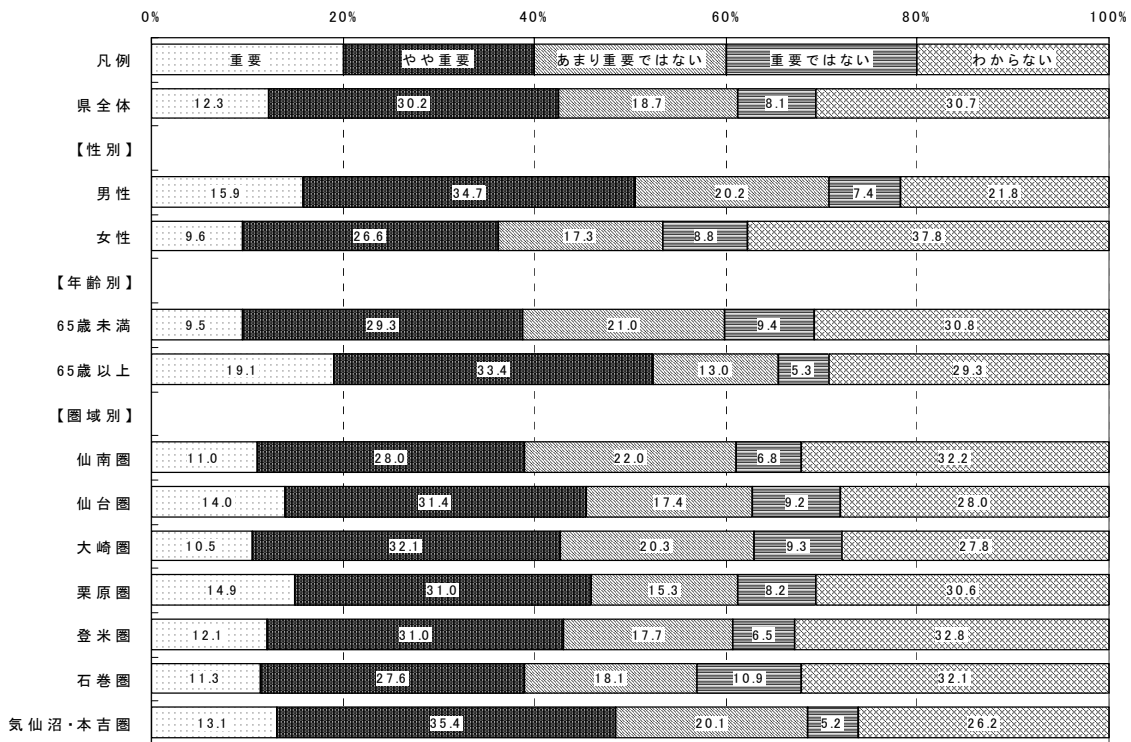


表2-2-9-3 取組9 重視度集計（属性別）

		有効					欠損値	合計	
		重要	やや重要	あまり重要 ではない	重要ではな い	わからない			
県全体	度数	212	521	322	140	529	1724	118	1842
	パーセント	12.3	30.2	18.7	8.1	30.7	100.0		
	「わからない」を除くパーセント	17.7	43.6	26.9	11.7		100.0		
【性別】									
男性	度数	126	275	160	59	173	793	38	831
	パーセント	15.9	34.7	20.2	7.4	21.8	100.0		
女性	度数	85	237	154	78	336	890	72	962
	パーセント	9.6	26.6	17.3	8.8	37.8	100.0		
【年齢別】									
65歳未満	度数	111	341	245	109	359	1165	39	1204
	パーセント	9.5	29.3	21.0	9.4	30.8	100.0		
65歳以上	度数	97	170	66	27	149	509	71	580
	パーセント	19.1	33.4	13.0	5.3	29.3	100.0		
【圏域別】									
仙南圏	度数	26	66	52	16	76	236	19	255
	パーセント	11.0	28.0	22.0	6.8	32.2	100.0		
仙台圏	度数	29	65	36	19	58	207	8	215
	パーセント	14.0	31.4	17.4	9.2	28.0	100.0		
大崎圏	度数	25	76	48	22	66	237	14	251
	パーセント	10.5	32.1	20.3	9.3	27.8	100.0		
栗原圏	度数	40	83	41	22	82	268	13	281
	パーセント	14.9	31.0	15.3	8.2	30.6	100.0		
登米圏	度数	28	72	41	15	76	232	17	249
	パーセント	12.1	31.0	17.7	6.5	32.8	100.0		
石巻圏	度数	25	61	40	24	71	221	12	233
	パーセント	11.3	27.6	18.1	10.9	32.1	100.0		
気仙沼・本吉圏	度数	30	81	46	12	60	229	12	241
	パーセント	13.1	35.4	20.1	5.2	26.2	100.0		

【満足度】

<概要>

■県全体

「満足」「やや満足」を合わせた『満足群』は28.8%、「やや不満」「不満」を合わせた『不満群』は20.6%である。

なお、回答全体から「わからない」を除き集計した場合、『満足群』が58.2%、『不満群』は41.7%となる。

■性別

男性の『満足群』は34.1%で、県全体より5.3ポイント高い。

女性の『満足群』は24.4%で、県全体より4.4ポイント低い。

■年齢別

65歳未満の『満足群』は24.3%で、県全体より4.5ポイント低い。

65歳以上の『満足群』は39.2%で、県全体より10.4ポイントと大幅に高い。

■圏域別

各圏域の『満足群』は、県全体との差が全て5.0ポイント以内に収まっている。

図2-2-9-4 取組9 満足度割合（属性別）

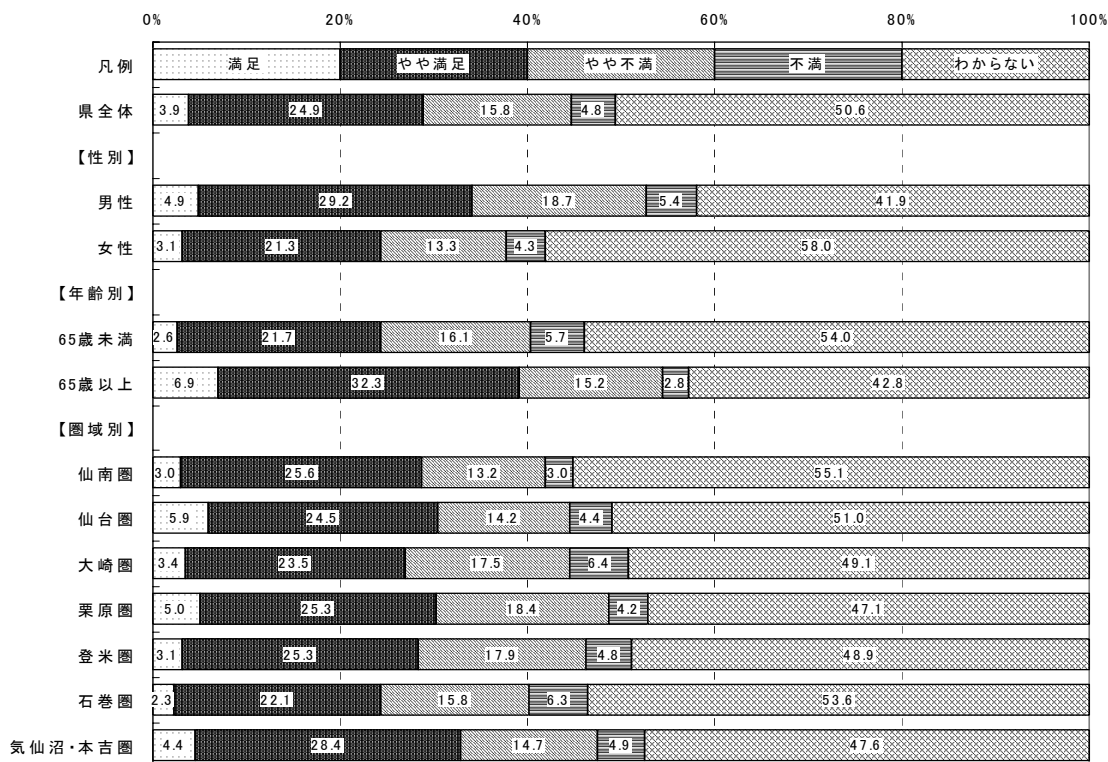


表2-2-9-4 取組9 満足度集計（属性別）

		有効					欠損値 合計	合計
		満足	やや満足	やや不満	不満	わからない		
県全体	度数	66	425	270	82	862	1705	1842
	パーセント	3.9	24.9	15.8	4.8	50.6	100.0	
	「わからない」を除くパーセント	7.8	50.4	32.0	9.7		100.0	
【性別】								
男性	度数	38	228	146	42	328	782	831
	パーセント	4.9	29.2	18.7	5.4	41.9	100.0	
女性	度数	27	188	117	38	511	881	962
	パーセント	3.1	21.3	13.3	4.3	58.0	100.0	
【年齢別】								
65歳未満	度数	30	249	185	65	620	1149	1204
	パーセント	2.6	21.7	16.1	5.7	54.0	100.0	
65歳以上	度数	35	163	77	14	216	505	580
	パーセント	6.9	32.3	15.2	2.8	42.8	100.0	
【圏域別】								
仙南圏	度数	7	60	31	7	129	234	255
	パーセント	3.0	25.6	13.2	3.0	55.1	100.0	
仙台圏	度数	12	50	29	9	104	204	215
	パーセント	5.9	24.5	14.2	4.4	51.0	100.0	
大崎圏	度数	8	55	41	15	115	234	251
	パーセント	3.4	23.5	17.5	6.4	49.1	100.0	
栗原圏	度数	13	66	48	11	123	261	281
	パーセント	5.0	25.3	18.4	4.2	47.1	100.0	
登米圏	度数	7	58	41	11	112	229	249
	パーセント	3.1	25.3	17.9	4.8	48.9	100.0	
石巻圏	度数	5	49	35	14	119	222	233
	パーセント	2.3	22.1	15.8	6.3	53.6	100.0	
気仙沼・本吉圏	度数	10	64	33	11	107	225	241
	パーセント	4.4	28.4	14.7	4.9	47.6	100.0	

【優先すべき項目】

取組9に関し、県が下記の項目の中で、今後特に優先して行うべきと思う項目について調査した。

- ア 山形県との連携に関する基本構想の具体化と連携促進
- イ 自動車関連産業や情報関連産業分野での、岩手・山形両県をはじめとする東北各県との連携促進
- ウ 県境を越えた企業，研究機関の間での役割分担や協力体制づくりによる，東北地方への産業集積の支援
- エ 三陸縦貫自動車道をはじめとする，広域的な経済活動を支える交通・情報などのネットワークづくり
- オ 東北各県との連携による広域観光ルートの設定など，観光推進組織づくり
- カ 隣接県と連携した国内外拠点事務所の共同運営や，企業の海外進出を支援する体制づくり

<概要>

■県全体及び属性別（性別・年齢別・圏域別）の優先順位第1位から第3位までは以下のとおり。

	◆県全体	■性別		■年齢別	
		男性	女性	65歳未満	65歳以上
第1位：	エ	イ, エ	オ	オ	イ
第2位：	イ	ー	エ	エ	エ
第3位：	オ	ウ	イ	イ	ウ

(※イ,エ同率)

	■圏域別						
	仙南	仙台	大崎	栗原	登米	石巻	気仙沼・本吉
第1位：	オ	オ	オ	イ	エ	エ	エ
第2位：	イ	イ	イ	ウ	イ	オ	イ
第3位：	ウ	ウ	ウ	オ	ウ	イ	ウ

※属性別の優先順位が県全体と異なる場合，項目記号を網掛けしている。

図2-2-9-5 取組9 優先すべき項目選択数（県全体）

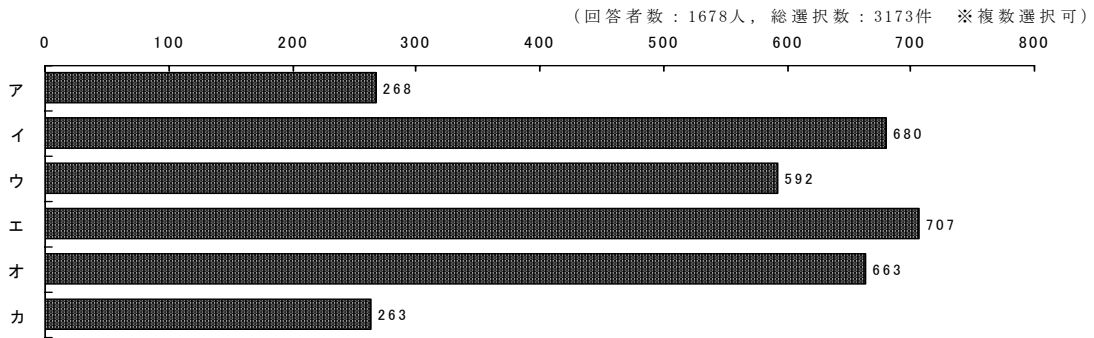
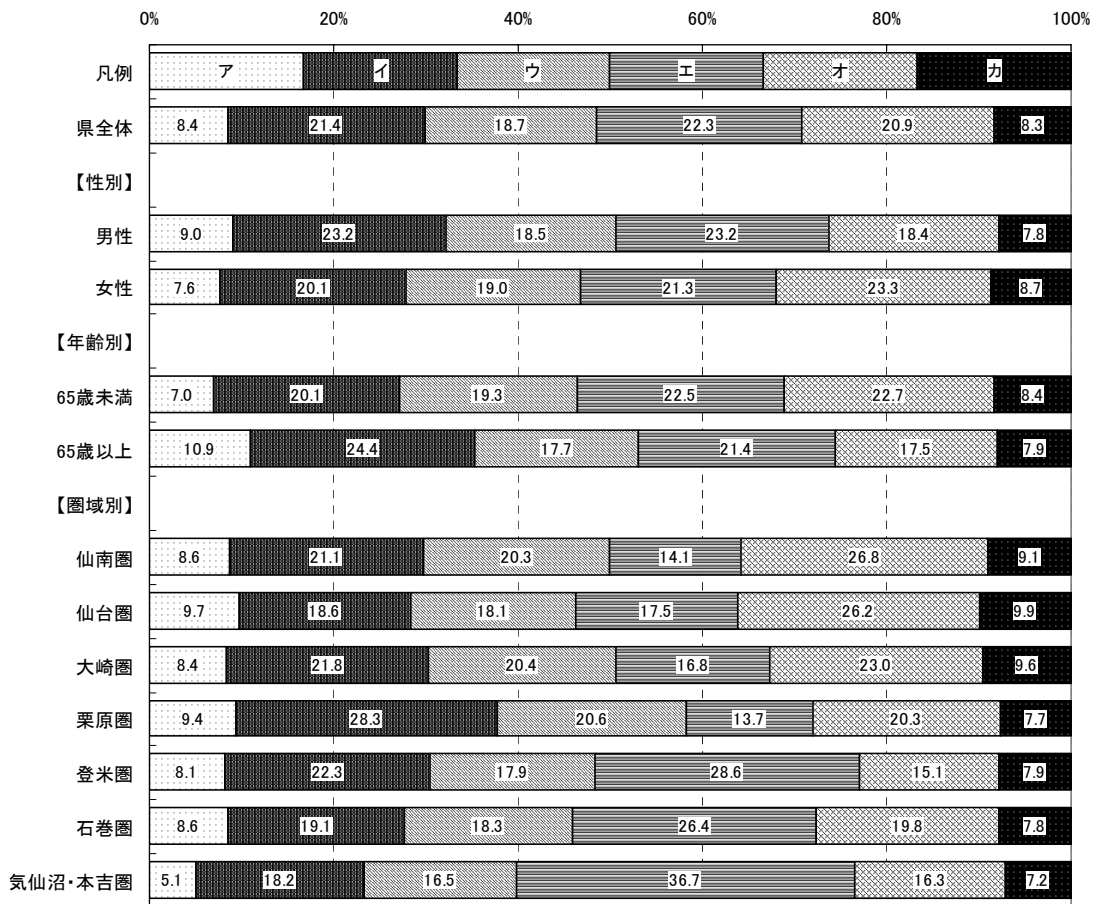


図2-2-9-6 取組9 優先すべき項目割合（属性別）



取組9「自律的に発展できる経済システム
構築に向けた広域経済圏の形成」

取組10

「産業活動の基礎となる人材の育成・確保」

主な取組

- 地域の産業を担う人材の体系的な育成体制をつくるため、産学官の連携組織として「みやぎ産業人材育成プラットフォーム」を設置し、学校と企業などが連携した人材育成を進めています。
- 農業の担い手を確保し育成するため、実践的な農業教育研修の場を提供するとともに、農業技術や経営方法等の習得に要する経費の負担軽減などの支援を行っています。
- 林業の担い手を確保・育成するため、新規就業者の知識・技術習得に向けた研修会を開催するとともに、林業後継者団体の活動を支援しています。
- 沿岸漁業の担い手を確保・育成するため、漁業士等中核的漁業者や意欲ある青年・女性漁業者に対し、研修会の開催や経営の合理化、起業化等の指導を行っています。

【認知度】

<概要>

■県全体

「知っている」「ある程度知っている」を合わせた『高認知群』は27.5%、「あまり知らない」「知らない」を合わせた『低認知群』は72.5%である。

■性別

男性の『高認知群』は32.9%で、県全体より5.4ポイント高い。

女性の『高認知群』は22.8%で、県全体より4.7ポイント低い。

■年齢別

65歳未満の『高認知群』は23.6%で、県全体より3.9ポイント低い。

65歳以上の『高認知群』は36.6%で、県全体より9.1ポイント高い。

■圏域別

『高認知群』が最も高いのは栗原圏域（33.5%）で、県全体より6.0ポイント高い。

『高認知群』が最も低いのは仙台圏域（21.5%）で、県全体より6.0ポイント低い。

その他の圏域の『高認知群』は、県全体との差が5.0ポイント以内に収まっている。

図2-2-10-1 取組10 認知度割合（属性別）

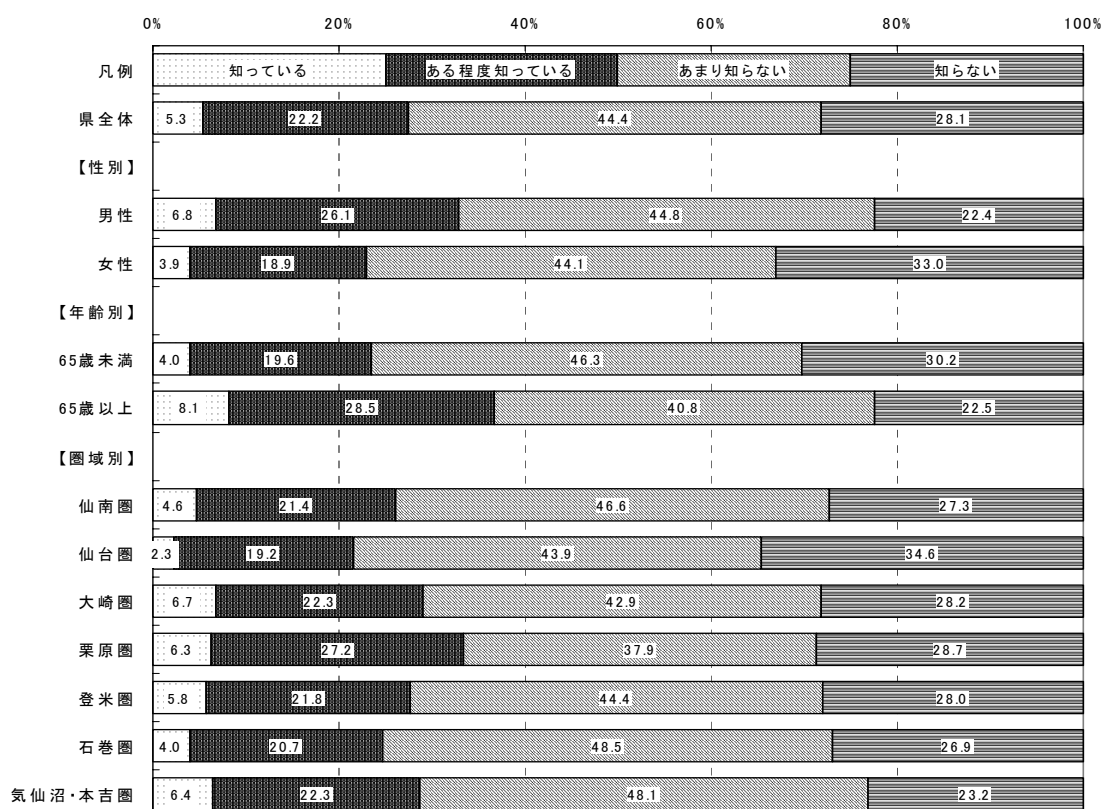


表2-2-10-1 取組10 認知度集計（属性別）

		有効				欠損値	合計	
		知っている	ある程度 知っている	あまり知ら ない	知らない			
県全体	度数	94	393	786	498	1771	71	1842
	パーセント	5.3	22.2	44.4	28.1	100.0		
【性別】								
男性	度数	55	212	364	182	813	18	831
	パーセント	6.8	26.1	44.8	22.4	100.0		
女性	度数	36	173	403	301	913	49	962
	パーセント	3.9	18.9	44.1	33.0	100.0		
【年齢別】								
65歳未満	度数	47	233	550	359	1189	15	1204
	パーセント	4.0	19.6	46.3	30.2	100.0		
65歳以上	度数	43	151	216	119	529	51	580
	パーセント	8.1	28.5	40.8	22.5	100.0		
【圏域別】								
仙南圏	度数	11	51	111	65	238	17	255
	パーセント	4.6	21.4	46.6	27.3	100.0		
仙台圏	度数	5	41	94	74	214	1	215
	パーセント	2.3	19.2	43.9	34.6	100.0		
大崎圏	度数	16	53	102	67	238	13	251
	パーセント	6.7	22.3	42.9	28.2	100.0		
栗原圏	度数	17	74	103	78	272	9	281
	パーセント	6.3	27.2	37.9	28.7	100.0		
登米圏	度数	14	53	108	68	243	6	249
	パーセント	5.8	21.8	44.4	28.0	100.0		
石巻圏	度数	9	47	110	61	227	6	233
	パーセント	4.0	20.7	48.5	26.9	100.0		
気仙沼・本吉圏	度数	15	52	112	54	233	8	241
	パーセント	6.4	22.3	48.1	23.2	100.0		

【関心度】

<概要>

■県全体

「関心がある」「ある程度関心がある」を合わせた『高関心群』は60.9%、「あまり関心がない」「関心がない」を合わせた『低関心群』は39.1%である。

■性別

男性の『高関心群』は68.0%で、県全体より7.1ポイント高い。

女性の『高関心群』は55.0%で、県全体より5.9ポイント低い。

■年齢別

65歳未満の『高関心群』は58.9%で、県全体より2.0ポイント低い。

65歳以上の『高関心群』は66.2%で、県全体より5.3ポイント高い。

■圏域別

『高関心群』が最も高いのは気仙沼・本吉圏域（70.0%）で、県全体より9.1ポイント高い。

一方、『高関心群』が最も低いのは、仙台圏域（54.6%）で、県全体より6.3ポイント低い。

その他の圏域の『高関心群』は、県全体との差が5.0ポイント以内に収まっている。

図2-2-10-2 取組10 関心度割合（属性別）

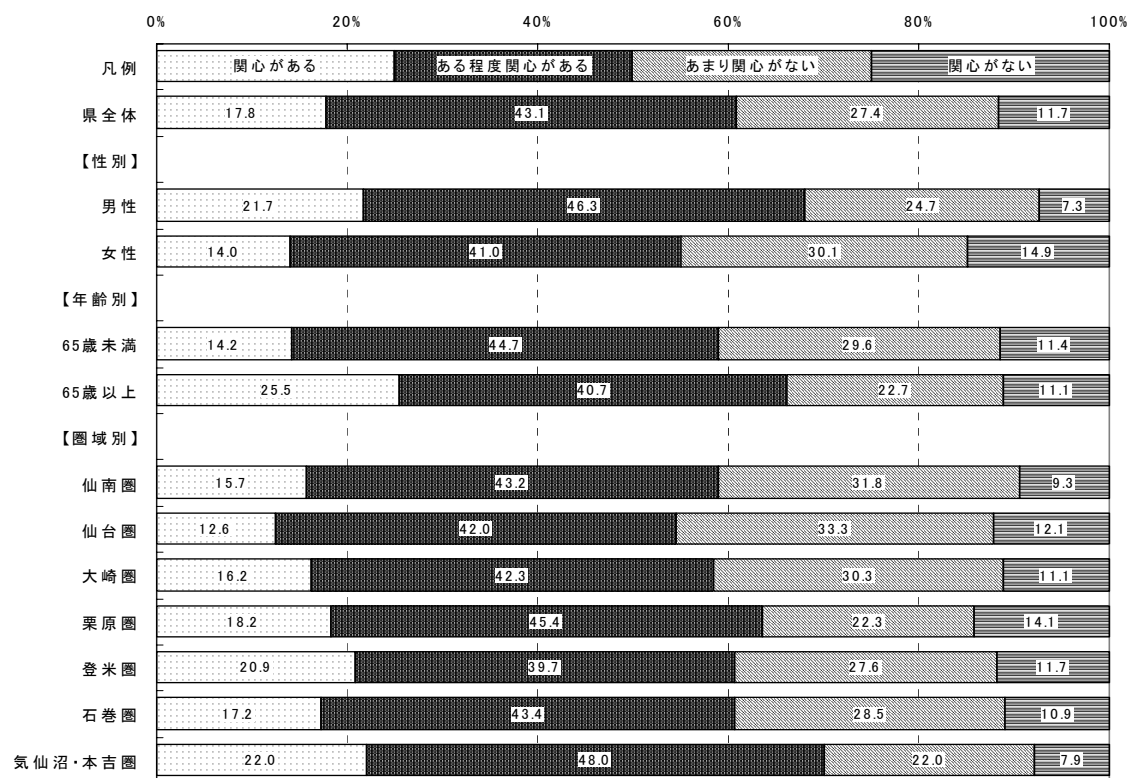


表2-2-10-2 取組10 関心度集計（属性別）

		有効				欠損値	合計	
		関心がある	ある程度関心がある	あまり関心がない	関心がない			
県全体	度数	307	746	474	202	1729	113	1842
	パーセント	17.8	43.1	27.4	11.7	100.0		
【性別】								
男性	度数	173	369	197	58	797	34	831
	パーセント	21.7	46.3	24.7	7.3	100.0		
女性	度数	125	365	268	133	891	71	962
	パーセント	14.0	41.0	30.1	14.9	100.0		
【年齢別】								
65歳未満	度数	167	525	348	134	1174	30	1204
	パーセント	14.2	44.7	29.6	11.4	100.0		
65歳以上	度数	129	206	115	56	506	74	580
	パーセント	25.5	40.7	22.7	11.1	100.0		
【圏域別】								
仙南圏	度数	37	102	75	22	236	19	255
	パーセント	15.7	43.2	31.8	9.3	100.0		
仙台圏	度数	26	87	69	25	207	8	215
	パーセント	12.6	42.0	33.3	12.1	100.0		
大崎圏	度数	38	99	71	26	234	17	251
	パーセント	16.2	42.3	30.3	11.1	100.0		
栗原圏	度数	49	122	60	38	269	12	281
	パーセント	18.2	45.4	22.3	14.1	100.0		
登米圏	度数	50	95	66	28	239	10	249
	パーセント	20.9	39.7	27.6	11.7	100.0		
石巻圏	度数	38	96	63	24	221	12	233
	パーセント	17.2	43.4	28.5	10.9	100.0		
気仙沼・本吉圏	度数	50	109	50	18	227	14	241
	パーセント	22.0	48.0	22.0	7.9	100.0		

【重視度】

<概要>

■県全体

「重要」「やや重要」を合わせた『高重視群』は62.9%、「あまり重要ではない」「重要ではない」を合わせた『低重視群』は14.3%である。

なお、回答全体から「わからない」を除き集計した場合、『高重視群』が81.6%、『低重視群』は18.5%となる。

■性別

男性の『高重視群』は68.6%で、県全体より5.7ポイント高い。

女性の『高重視群』は58.4%で、県全体より4.5ポイント低い。

■年齢別

65歳未満の『高重視群』は62.0%で、県全体より0.9ポイント低い。

65歳以上の『高重視群』は65.9%で、県全体より3.0ポイント高い。

■圏域別

『高重視群』が最も低いのは仙台圏域（57.7%）で、県全体より5.2ポイント低い。

その他の圏域の『高重視群』は、県全体との差が5.0ポイント以内に収まっている。

図2-2-10-3 取組10 重視度割合（属性別）

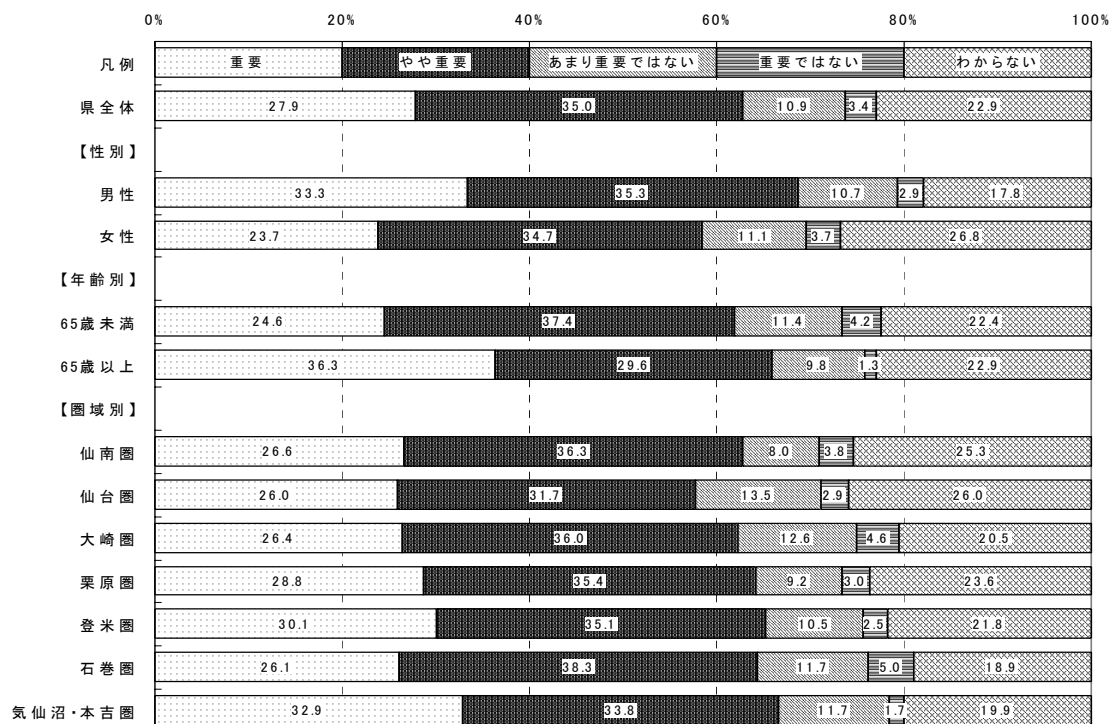


表2-2-10-3 取組10 重視度集計（属性別）

		有効					欠損値	合計	
		重要	やや重要	あまり重要ではない	重要ではない	わからない			
県全体	度数	487	611	190	59	400	1747	95	1842
	パーセント	27.9	35.0	10.9	3.4	22.9	100.0		
	「わからない」を除くパーセント	36.2	45.4	14.1	4.4		100.0		
【性別】									
男性	度数	269	285	86	23	144	807	24	831
	パーセント	33.3	35.3	10.7	2.9	17.8	100.0		
女性	度数	213	311	100	33	240	897	65	962
	パーセント	23.7	34.7	11.1	3.7	26.8	100.0		
【年齢別】									
65歳未満	度数	289	440	134	49	264	1176	28	1204
	パーセント	24.6	37.4	11.4	4.2	22.4	100.0		
65歳以上	度数	189	154	51	7	119	520	60	580
	パーセント	36.3	29.6	9.8	1.3	22.9	100.0		
【圏域別】									
仙南圏	度数	63	86	19	9	60	237	18	255
	パーセント	26.6	36.3	8.0	3.8	25.3	100.0		
仙台圏	度数	54	66	28	6	54	208	7	215
	パーセント	26.0	31.7	13.5	2.9	26.0	100.0		
大崎圏	度数	63	86	30	11	49	239	12	251
	パーセント	26.4	36.0	12.6	4.6	20.5	100.0		
栗原圏	度数	78	96	25	8	64	271	10	281
	パーセント	28.8	35.4	9.2	3.0	23.6	100.0		
登米圏	度数	72	84	25	6	52	239	10	249
	パーセント	30.1	35.1	10.5	2.5	21.8	100.0		
石巻圏	度数	58	85	26	11	42	222	11	233
	パーセント	26.1	38.3	11.7	5.0	18.9	100.0		
気仙沼・本吉圏	度数	76	78	27	4	46	231	10	241
	パーセント	32.9	33.8	11.7	1.7	19.9	100.0		

【満足度】

<概要>

■県全体

「満足」「やや満足」を合わせた『満足群』は32.9%、「やや不満」「不満」を合わせた『不満群』は27.1%である。

なお、回答全体から「わからない」を除き集計した場合、『満足群』が55.0%、『不満群』は45.0%となる。

■性別

男性の『満足群』は35.2%で、県全体より2.3ポイント高い。

女性の『満足群』は31.8%で、県全体より1.1ポイント低い。

■年齢別

65歳未満の『満足群』は28.8%で、県全体より4.1ポイント低い。

65歳以上の『満足群』は43.6%で、県全体より10.7ポイントと大幅に高い。

■圏域別

『満足群』が最も低いのは仙台圏域（27.2%）で、県全体より5.7ポイント低い。

その他の圏域の『満足群』は、県全体との差が5.0ポイント以内に収まっている。

図2-2-10-4 取組10 満足度割合（属性別）

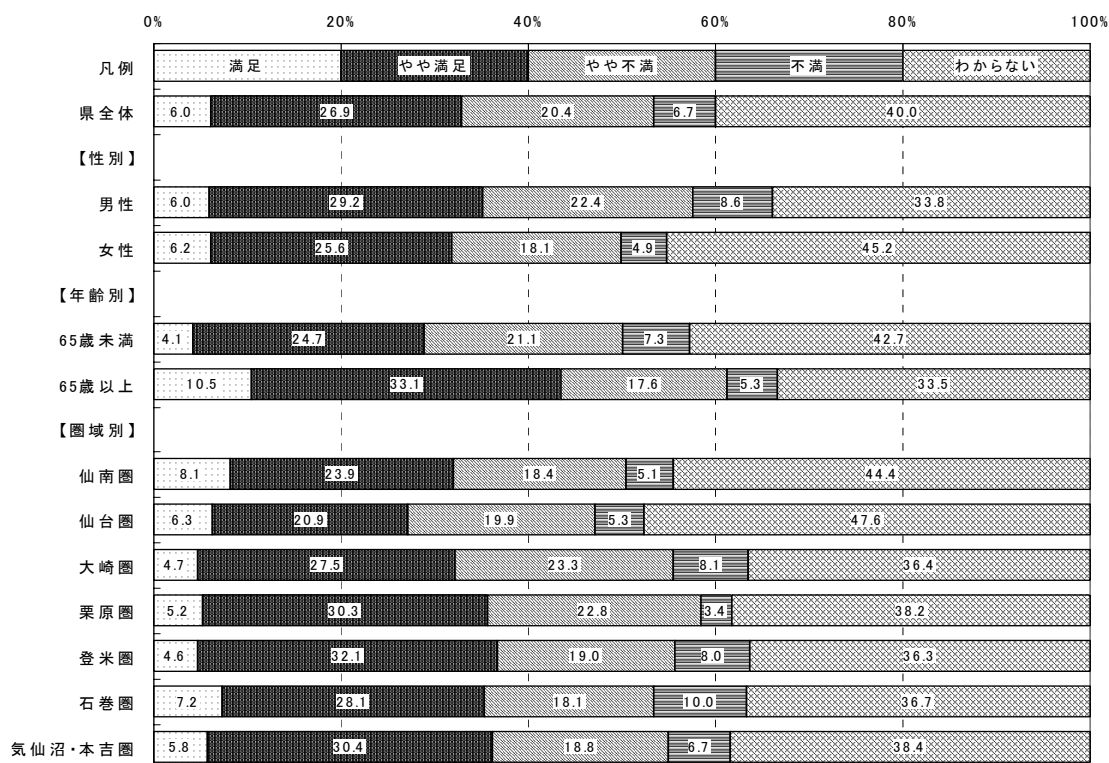


表2-2-10-4 取組10 満足度集計（属性別）

		有効					わからない	欠損値	合計
		満足	やや満足	やや不満	不満	合計			
県全体	度数	104	464	351	115	690	1724	118	1842
	パーセント	6.0	26.9	20.4	6.7	40.0	100.0		
	「わからない」を除くパーセント	10.1	44.9	33.9	11.1		100.0		
【性別】									
男性	度数	47	230	177	68	267	789	42	831
	パーセント	6.0	29.2	22.4	8.6	33.8	100.0		
女性	度数	55	228	161	44	403	891	71	962
	パーセント	6.2	25.6	18.1	4.9	45.2	100.0		
【年齢別】									
65歳未満	度数	48	289	247	85	499	1168	36	1204
	パーセント	4.1	24.7	21.1	7.3	42.7	100.0		
65歳以上	度数	53	167	89	27	169	505	75	580
	パーセント	10.5	33.1	17.6	5.3	33.5	100.0		
【圏域別】									
仙南圏	度数	19	56	43	12	104	234	21	255
	パーセント	8.1	23.9	18.4	5.1	44.4	100.0		
仙台圏	度数	13	43	41	11	98	206	9	215
	パーセント	6.3	20.9	19.9	5.3	47.6	100.0		
大崎圏	度数	11	65	55	19	86	236	15	251
	パーセント	4.7	27.5	23.3	8.1	36.4	100.0		
栗原圏	度数	14	81	61	9	102	267	14	281
	パーセント	5.2	30.3	22.8	3.4	38.2	100.0		
登米圏	度数	11	76	45	19	86	237	12	249
	パーセント	4.6	32.1	19.0	8.0	36.3	100.0		
石巻圏	度数	16	62	40	22	81	221	12	233
	パーセント	7.2	28.1	18.1	10.0	36.7	100.0		
気仙沼・本吉圏	度数	13	68	42	15	86	224	17	241
	パーセント	5.8	30.4	18.8	6.7	38.4	100.0		

【優先すべき項目】

取組10に関し、県が下記の項目の中で、今後特に優先して行うべきと思う項目について調査した。

- | | |
|---|--|
| ア | 社会情勢の変化や国際化に対応し、事業のチャンスを捉え、県経済をリードする次代のリーダーや起業家的人材の育成・定着 |
| イ | 企業での実習と学校での座学を並行して行うなど、学校と地域企業が一体となった産業人材の育成 |
| ウ | 働く意欲のある女性や高齢者の、個々の能力や実績に応じた就業・雇用環境づくりや能力開発 |
| エ | 宮城県県の基幹産業である製造業の発展を担うものづくり人材の育成体制づくり |
| オ | 県内大学等への留学生をはじめとした高度な専門知識や技術力を持つ外国人の卒業後の県内企業や研究機関への就業促進 |
| カ | まちづくりと連携した、地域の活性化につながる商店街づくりを行いつつ、安定した経営ができる人材の育成 |
| キ | 社会情勢の変化に対応しながら、次代の農林水産業を担う人材・後継者の育成確保 |

<概要>

■県全体及び属性別（性別・年齢別・圏域別）の優先順位第1位から第3位までは以下のとおり。

	◆県全体	■性別		■年齢別	
		男性	女性	65歳未満	65歳以上
第1位:	ウ	ウ	ウ	ウ	ウ
第2位:	キ	キ	キ	キ	キ
第3位:	イ	ア	イ	イ	ア

	■圏域別						
	仙南	仙台	大崎	栗原	登米	石巻	気仙沼・本吉
第1位:	ウ	ウ	ウ	ウ	ウ	ウ	ウ
第2位:	キ	キ	キ	キ	キ	キ	キ
第3位:	カ	イ	イ	イ	ア	イ	イ

※属性別の優先順位が県全体と異なる場合、項目記号を網掛けしている。

図2-2-10-5 取組10 優先すべき項目選択数（県全体）

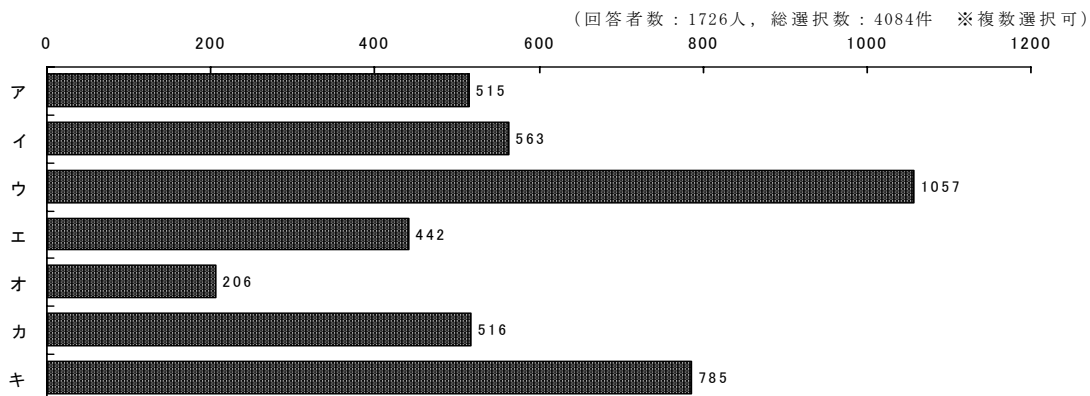
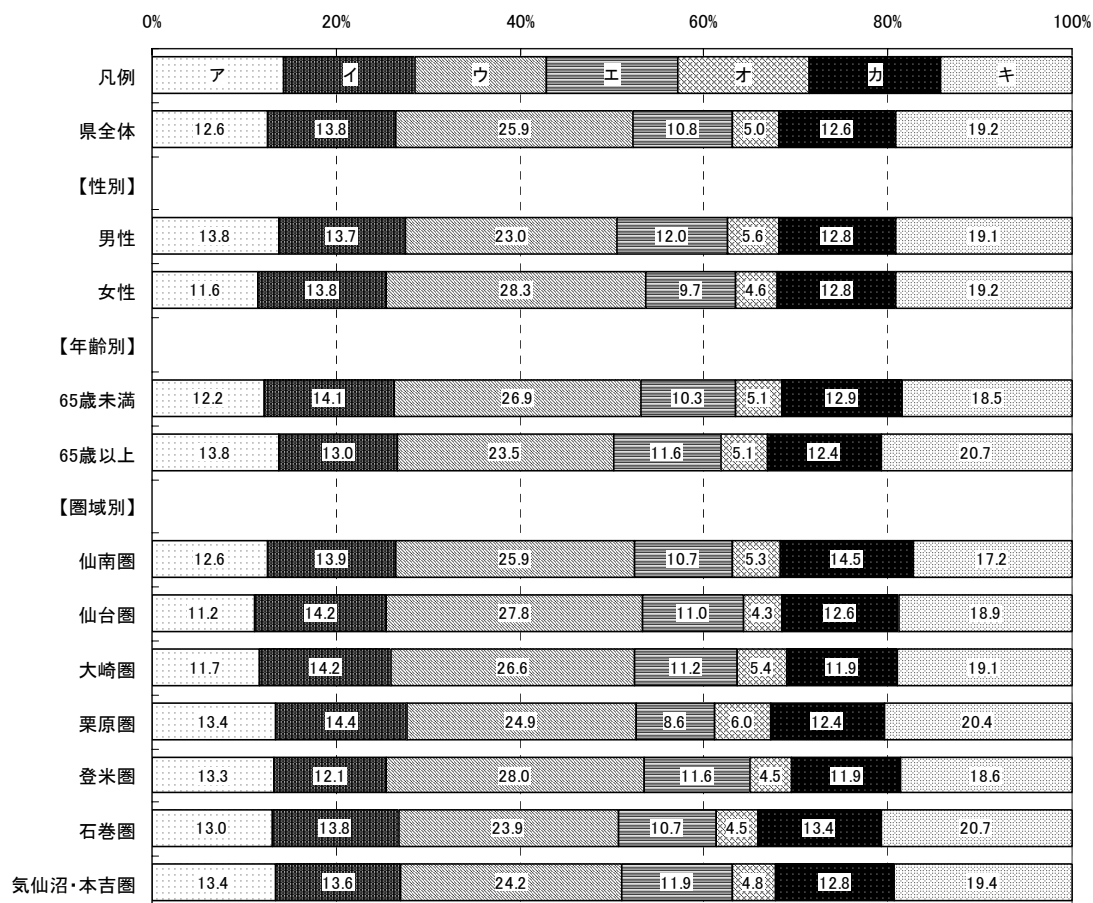


図2-2-10-6 取組10 優先すべき項目割合（属性別）



取組 1 1

「経営力の向上と経営基盤の強化」

主な取組

- 県内の中小企業をサポートする（財）みやぎ産業振興機構を通じて、起業から、ビジネスプランの策定、販路開拓までを一貫して支援しています。
- 経営安定一般資金、セーフティネット資金、創業育成資金など長期低利の県制度資金により、県内中小企業の円滑な資金調達を支援しています。
- 積極的に経営改善等に取り組もうとする建設業者を支援するため、建設業総合相談窓口を設置し、関係部局と連携して相談・助言を行うとともに、各種支援講座を開催しています。

【認知度】

<概要>

■県全体

「知っている」「ある程度知っている」を合わせた『高認知群』は19.9%、「あまり知らない」「知らない」を合わせた『低認知群』は80.1%である。

■性別

男性の『高認知群』は25.8%で、県全体より5.9ポイント高い。

女性の『高認知群』は14.4%で、県全体より5.5ポイント低い。

■年齢別

65歳未満の『高認知群』は18.8%で、県全体より1.1ポイント低い。

65歳以上の『高認知群』は21.8%で、県全体より1.9ポイント高い。

■圏域別

各圏域の『高認知群』は、県全体との差が全て5.0ポイント以内に収まっている。

図2-2-11-1 取組11 認知度割合（属性別）

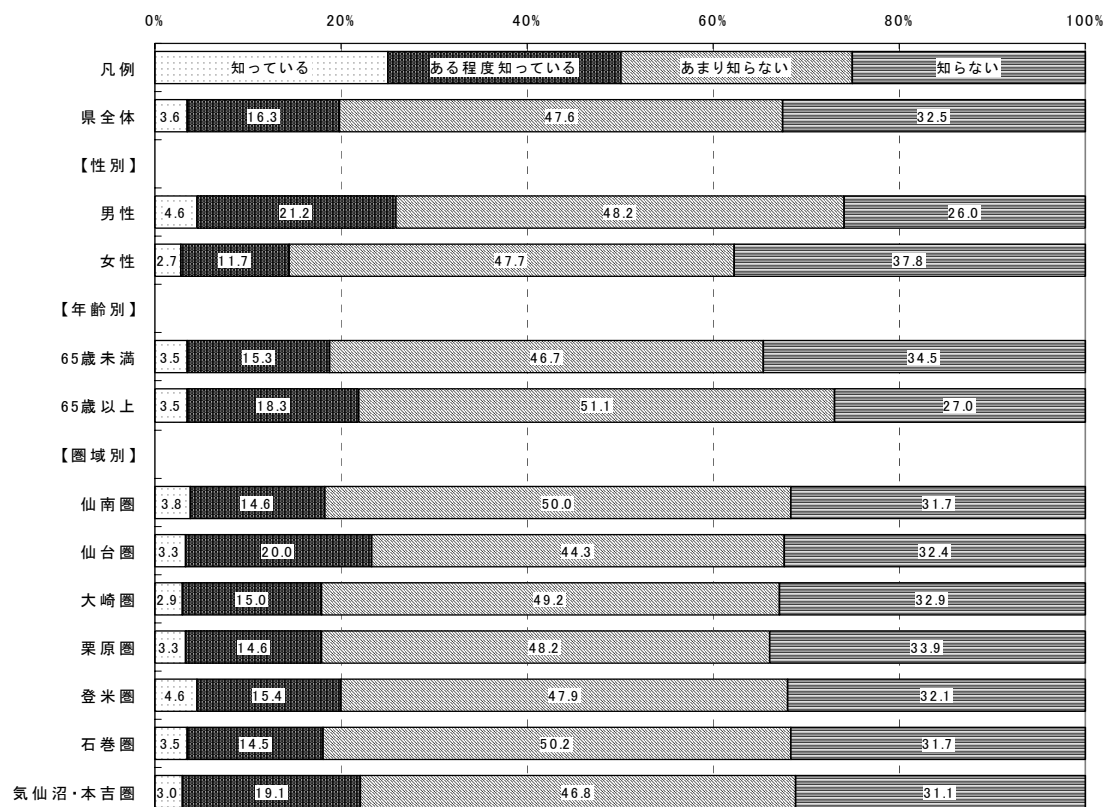


表2-2-11-1 取組11 認知度集計（属性別）

		有効				欠損値	合計	
		知っている	ある程度 知っている	あまり知ら ない	知らない			
県全体	度数	63	289	842	574	1768	74	1842
	パーセント	3.6	16.3	47.6	32.5	100.0		
【性別】								
男性	度数	37	171	388	209	805	26	831
	パーセント	4.6	21.2	48.2	26.0	100.0		
女性	度数	25	108	439	348	920	42	962
	パーセント	2.7	11.7	47.7	37.8	100.0		
【年齢別】								
65歳未満	度数	41	180	549	406	1176	28	1204
	パーセント	3.5	15.3	46.7	34.5	100.0		
65歳以上	度数	19	99	276	146	540	40	580
	パーセント	3.5	18.3	51.1	27.0	100.0		
【圏域別】								
仙南圏	度数	9	35	120	76	240	15	255
	パーセント	3.8	14.6	50.0	31.7	100.0		
仙台圏	度数	7	42	93	68	210	5	215
	パーセント	3.3	20.0	44.3	32.4	100.0		
大崎圏	度数	7	36	118	79	240	11	251
	パーセント	2.9	15.0	49.2	32.9	100.0		
栗原圏	度数	9	40	132	93	274	7	281
	パーセント	3.3	14.6	48.2	33.9	100.0		
登米圏	度数	11	37	115	77	240	9	249
	パーセント	4.6	15.4	47.9	32.1	100.0		
石巻圏	度数	8	33	114	72	227	6	233
	パーセント	3.5	14.5	50.2	31.7	100.0		
気仙沼・本吉圏	度数	7	45	110	73	235	6	241
	パーセント	3.0	19.1	46.8	31.1	100.0		

【関心度】

<概要>

■県全体

「関心がある」「ある程度関心がある」を合わせた『高関心群』は45.7%、「あまり関心がない」「関心がない」を合わせた『低関心群』は54.3%である。

■性別

男性の『高関心群』は55.8%で、県全体より10.1ポイントと大幅に高い。
女性の『高関心群』は37.0%で、県全体より8.7ポイント低い。

■年齢別

65歳未満の『高関心群』は44.3%で、県全体より1.4ポイント低い。
65歳以上の『高関心群』は49.1%で、県全体より3.4ポイント高い。

■圏域別

『高関心群』が最も高いのは気仙沼・本吉圏域（58.6%）で、県全体より12.9ポイントと大幅に高い。

一方、『高関心群』が最も低いのは、石巻圏域（40.4%）で、県全体より5.3ポイント低い。

その他の圏域の『高関心群』は、県全体との差が5.0ポイント以内に収まっている。

図2-2-11-2 取組11 関心度割合（属性別）

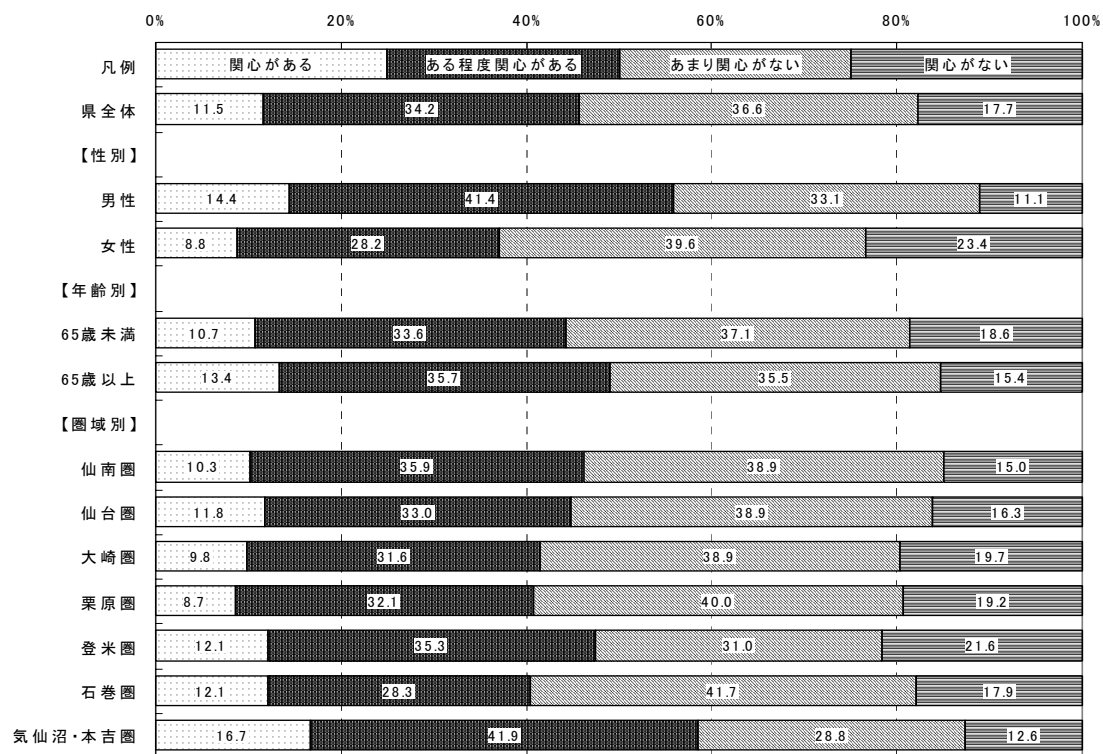


表2-2-11-2 取組11 関心度集計（属性別）

		有効				欠損値	合計
		関心がある	ある程度関心がある	あまり関心がない	関心がない		
県全体	度数	197	585	625	302	1709	1842
	パーセント	11.5	34.2	36.6	17.7	100.0	
【性別】							
男性	度数	113	324	259	87	783	831
	パーセント	14.4	41.4	33.1	11.1	100.0	
女性	度数	78	250	351	207	886	962
	パーセント	8.8	28.2	39.6	23.4	100.0	
【年齢別】							
65歳未満	度数	124	389	430	216	1159	1204
	パーセント	10.7	33.6	37.1	18.6	100.0	
65歳以上	度数	67	179	178	77	501	580
	パーセント	13.4	35.7	35.5	15.4	100.0	
【圏域別】							
仙南圏	度数	24	84	91	35	234	255
	パーセント	10.3	35.9	38.9	15.0	100.0	
仙台圏	度数	24	67	79	33	203	215
	パーセント	11.8	33.0	38.9	16.3	100.0	
大崎圏	度数	23	74	91	46	234	251
	パーセント	9.8	31.6	38.9	19.7	100.0	
栗原圏	度数	23	85	106	51	265	281
	パーセント	8.7	32.1	40.0	19.2	100.0	
登米圏	度数	28	82	72	50	232	249
	パーセント	12.1	35.3	31.0	21.6	100.0	
石巻圏	度数	27	63	93	40	223	233
	パーセント	12.1	28.3	41.7	17.9	100.0	
気仙沼・本吉圏	度数	37	93	64	28	222	241
	パーセント	16.7	41.9	28.8	12.6	100.0	

【重視度】

<概要>

■県全体

「重要」「やや重要」を合わせた『高重視群』は52.7%、「あまり重要ではない」「重要ではない」を合わせた『低重視群』は17.7%である。

なお、回答全体から「わからない」を除き集計した場合、『高重視群』が74.9%、『低重視群』は25.1%となる。

■性別

男性の『高重視群』は60.0%で、県全体より7.3ポイント高い。

女性の『高重視群』は46.5%で、県全体より6.2ポイント低い。

■年齢別

65歳未満の『高重視群』は51.6%で、県全体より1.1ポイント低い。

65歳以上の『高重視群』は54.9%で、県全体より2.2ポイント高い。

■圏域別

『高重視群』が最も高いのは気仙沼・本吉圏域（62.8%）で、県全体より10.1ポイントと大幅に高い。

一方、『高重視群』が最も低いのは石巻圏域（47.4%）で、県全体より5.3ポイント低い。

その他の圏域の『高重視群』は、県全体との差が5.0ポイント以内に収まっている。

図2-2-11-3 取組11 重視度割合（属性別）

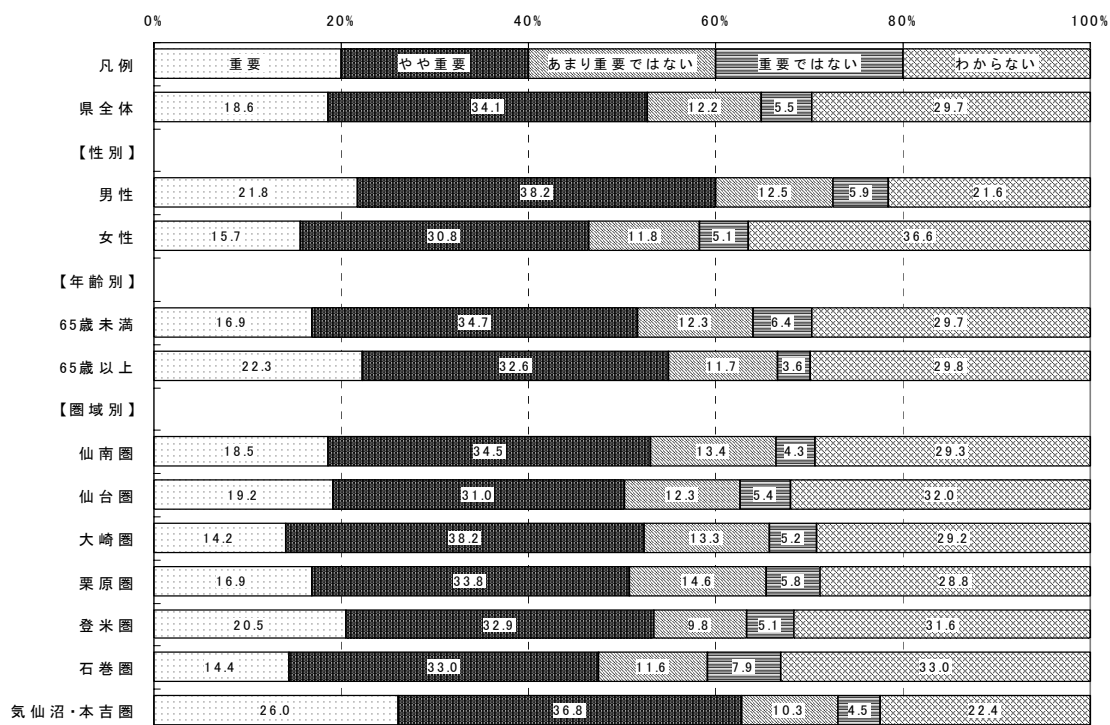


表2-2-11-3 取組11 重視度集計（属性別）

		有効					欠損値	合計	
		重要	やや重要	あまり重要ではない	重要ではない	わからない			
県全体	度数	315	579	207	93	504	1698	144	1842
	パーセント	18.6	34.1	12.2	5.5	29.7	100.0		
	「わからない」を除くパーセント	26.4	48.5	17.3	7.8		100.0		
【性別】									
男性	度数	169	297	97	46	168	777	54	831
	パーセント	21.8	38.2	12.5	5.9	21.6	100.0		
女性	度数	138	271	104	45	322	880	82	962
	パーセント	15.7	30.8	11.8	5.1	36.6	100.0		
【年齢別】									
65歳未満	度数	193	397	141	73	339	1143	61	1204
	パーセント	16.9	34.7	12.3	6.4	29.7	100.0		
65歳以上	度数	113	165	59	18	151	506	74	580
	パーセント	22.3	32.6	11.7	3.6	29.8	100.0		
【圏域別】									
仙南圏	度数	43	80	31	10	68	232	23	255
	パーセント	18.5	34.5	13.4	4.3	29.3	100.0		
仙台圏	度数	39	63	25	11	65	203	12	215
	パーセント	19.2	31.0	12.3	5.4	32.0	100.0		
大崎圏	度数	33	89	31	12	68	233	18	251
	パーセント	14.2	38.2	13.3	5.2	29.2	100.0		
栗原圏	度数	44	88	38	15	75	260	21	281
	パーセント	16.9	33.8	14.6	5.8	28.8	100.0		
登米圏	度数	48	77	23	12	74	234	15	249
	パーセント	20.5	32.9	9.8	5.1	31.6	100.0		
石巻圏	度数	31	71	25	17	71	215	18	233
	パーセント	14.4	33.0	11.6	7.9	33.0	100.0		
気仙沼・本吉圏	度数	58	82	23	10	50	223	18	241
	パーセント	26.0	36.8	10.3	4.5	22.4	100.0		

【満足度】

<概要>

■県全体

「満足」「やや満足」を合わせた『満足群』は26.9%、「やや不満」「不満」を合わせた『不満群』は25.7%である。

なお、回答全体から「わからない」を除き集計した場合、『満足群』が51.0%、『不満群』は49.0%となる。

■性別

男性の『満足群』は30.4%で、県全体より3.5ポイント高い。

女性の『満足群』は23.6%で、県全体より3.3ポイント低い。

■年齢別

65歳未満の『満足群』は22.9%で、県全体より4.0ポイント低い。

65歳以上の『満足群』は35.5%で、県全体より8.6ポイント高い。

■圏域別

各圏域の『満足群』は、県全体との差が全て5.0ポイント以内に収まっている。

図2-2-11-4 取組11 満足度割合（属性別）

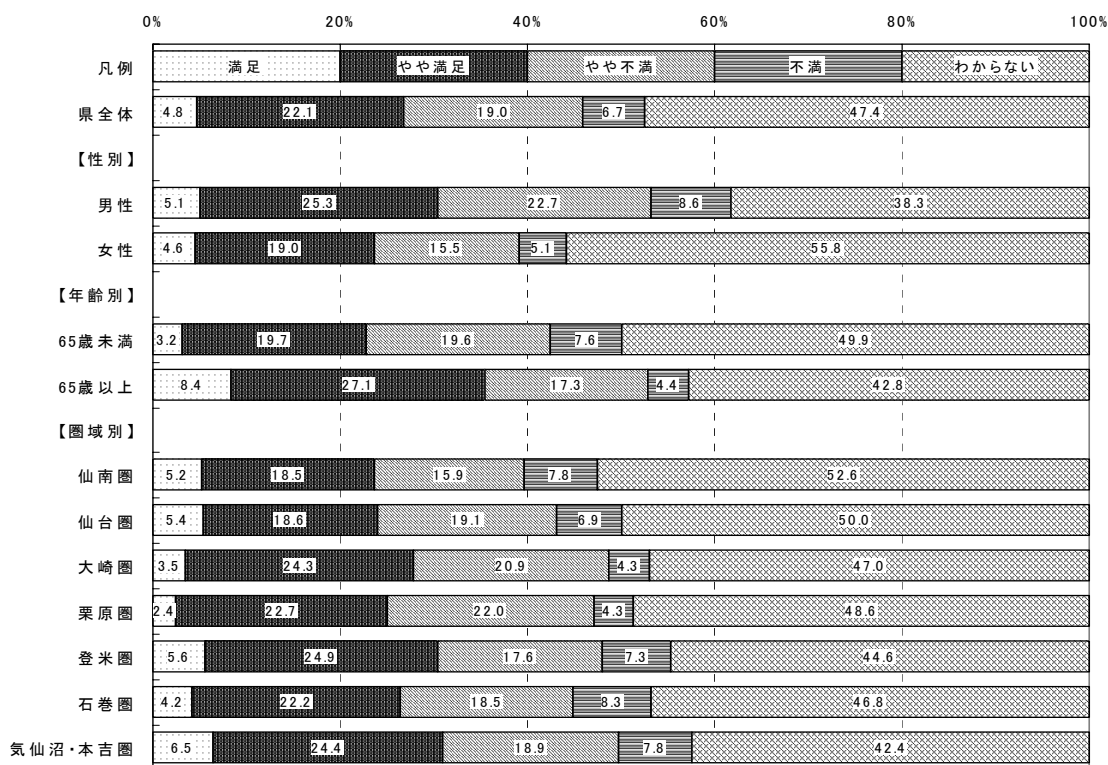


表2-2-11-4 取組11 満足度集計（属性別）

		有効					わからない	欠損値	合計
		満足	やや満足	やや不満	不満	合計			
県全体	度数	80	371	320	113	798	1682	160	1842
	パーセント	4.8	22.1	19.0	6.7	47.4	100.0		
	「わからない」を除くパーセント	9.0	42.0	36.2	12.8		100.0		
【性別】									
男性	度数	39	194	174	66	293	766	65	831
	パーセント	5.1	25.3	22.7	8.6	38.3	100.0		
女性	度数	40	167	136	45	489	877	85	962
	パーセント	4.6	19.0	15.5	5.1	55.8	100.0		
【年齢別】									
65歳未満	度数	36	224	223	87	568	1138	66	1204
	パーセント	3.2	19.7	19.6	7.6	49.9	100.0		
65歳以上	度数	42	135	86	22	213	498	82	580
	パーセント	8.4	27.1	17.3	4.4	42.8	100.0		
【圏域別】									
仙南圏	度数	12	43	37	18	122	232	23	255
	パーセント	5.2	18.5	15.9	7.8	52.6	100.0		
仙台圏	度数	11	38	39	14	102	204	11	215
	パーセント	5.4	18.6	19.1	6.9	50.0	100.0		
大崎圏	度数	8	56	48	10	108	230	21	251
	パーセント	3.5	24.3	20.9	4.3	47.0	100.0		
栗原圏	度数	6	58	56	11	124	255	26	281
	パーセント	2.4	22.7	22.0	4.3	48.6	100.0		
登米圏	度数	13	58	41	17	104	233	16	249
	パーセント	5.6	24.9	17.6	7.3	44.6	100.0		
石巻圏	度数	9	48	40	18	101	216	17	233
	パーセント	4.2	22.2	18.5	8.3	46.8	100.0		
気仙沼・本吉圏	度数	14	53	41	17	92	217	24	241
	パーセント	6.5	24.4	18.9	7.8	42.4	100.0		

【優先すべき項目】

取組11に関し、県が下記の項目の中で、今後特に優先して行うべきと思う項目について調査した。

- ア 起業家の育成や事業計画の作成支援など、産業支援機関等と連携したさまざまな経営支援体制の充実
- イ 農林水産業の経営の基礎を固めるための支援と、社会情勢に応じた経営のできる人材育成
- ウ 社会情勢に的確に対応できる経営体の育成のため、商工会議所、農業協同組合など産業ごとの関連団体と連携して行う情報提供や相談機能強化
- エ 自動車関連産業や食品関連産業など、成長が見込まれ経済の中核をなす業種を、重点的に支援するための制度融資の充実
- オ ファンドや証券化の手法を活用した資金供給、企業の成長性を評価する融資制度づくりなど、中小企業にとっても利用しやすいさまざまな資金調達手段の整備

<概要>

■県全体及び属性別（性別・年齢別・圏域別）の優先順位第1位から第3位までは以下のとおり。

◆県全体	■性別		■年齢別	
	男性	女性	65歳未満	65歳以上
第1位： イ	イ	イ	イ	イ
第2位： ウ	ウ	ウ	ウ	ウ
第3位： ア	エ	ア	ア	エ

■圏域別	仙南	仙台	大崎	栗原	登米	石巻	気仙沼・本吉
	第1位： イ	イ	イ, ウ	イ	イ	イ	イ
第2位： ウ	ウ	エ	ウ	ウ	ウ	ウ	
第3位： ア	ア	ア	ア	エ	ア, エ	エ	

(※イ,ウ同率)

(※ア,エ同率)

※属性別の優先順位が県全体と異なる場合、項目記号を網掛けしている。

図2-2-1 1-5 取組1 1 優先すべき項目選択数（県全体）

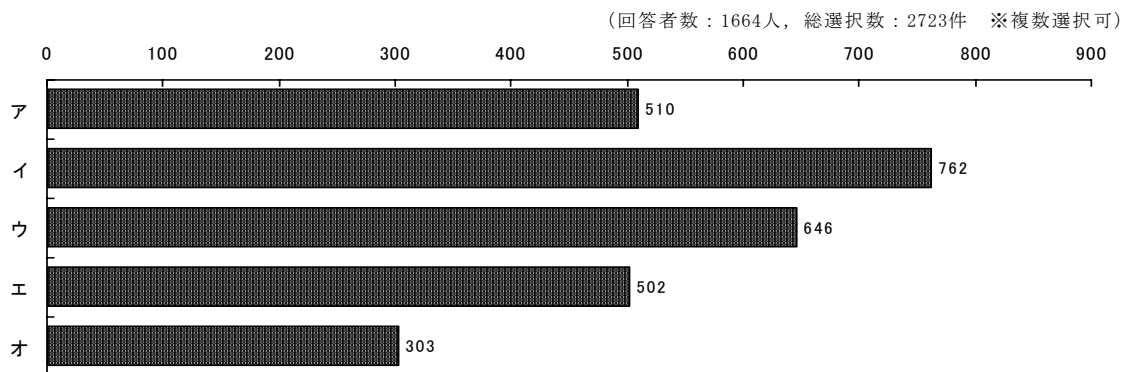
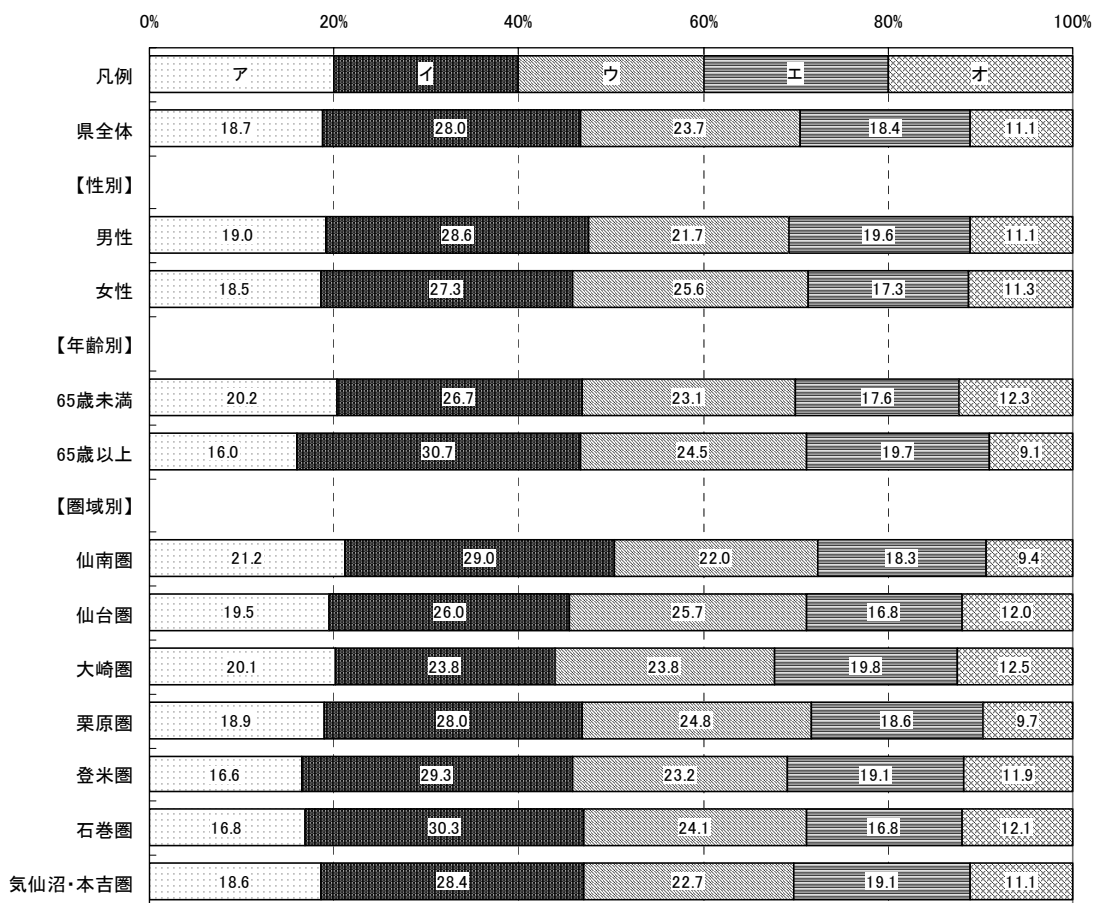


図2-2-1 1-6 取組1 1 優先すべき項目割合（属性別）



取組1 1「経営力の向上と経営基盤の強化」

取組12

「宮城の飛躍を支える産業基盤の整備」

主な取組

- 地域間の活発な交流を支える高速交通を確保するため、三陸縦貫自動車道等の自動車専用道路ネットワークの整備を促進しています。
- 日本の輸出入貨物量の99%以上が港湾を通じて行われる中で、年々増加する仙台国際貿易港のコンテナ貨物取扱量に対応するため、高砂コンテナターミナルの施設整備と、同港の利用促進活動を実施しています。
- 石巻港雲雀野地区の船舶接岸の安全性を向上させるため、南防波堤と西防波堤の整備を進めています。
- 仙台国際貿易港のゲートウェイ機能と仙台東部道路等の交通網を活かし、東北の産業経済拠点として機能を強化するため、仙台港背後地に商業・流通業務地区等を整備しています。
- 仙台空港の国内路線及び国際路線の維持と増便を図るため、各種PR活動により仙台空港の広域的な利用を促進するとともに、新規路線の開設を目指して航空会社等に対する誘致活動を行っています。

【認知度】

<概要>

■県全体

「知っている」「ある程度知っている」を合わせた『高認知群』は46.5%、「あまり知らない」「知らない」を合わせた『低認知群』は53.5%である。

■性別

男性の『高認知群』は53.9%で、県全体より7.4ポイント高い。

女性の『高認知群』は40.2%で、県全体より6.3ポイント低い。

■年齢別

65歳未満の『高認知群』は45.4%で、県全体より1.1ポイント低い。

65歳以上の『高認知群』は49.6%で、県全体より3.1ポイント高い。

■圏域別

『高認知群』が最も高いのは気仙沼・本吉圏域(65.4%)で、県全体より18.9ポイントと大幅に高い。次に高いのは石巻圏域(54.4%)で、県全体より7.9ポイント高い。

一方、『高認知群』が最も低いのは仙南圏域(37.7%)で、県全体より8.8ポイント低い。次に低いのは大崎圏域(37.9%)で、県全体より8.6ポイント低い。その次に低いのは栗原圏域(41.2%)で、県全体より5.3ポイント低い。

その他の圏域の『高認知群』は、県全体との差が5.0ポイント以内に収まっている。

図2-2-12-1 取組12 認知度割合(属性別)

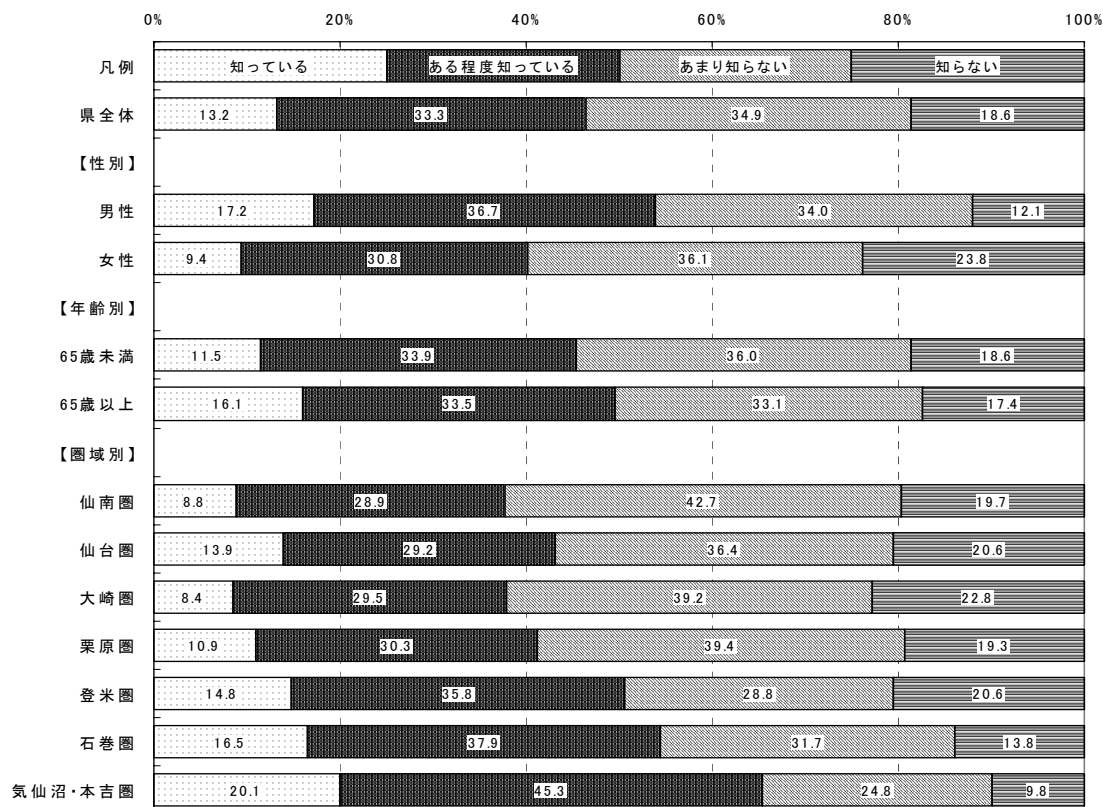


表2-2-12-1 取組12 認知度集計（属性別）

		有効				欠損値	合計	
		知っている	ある程度 知っている	あまり知ら ない	知らない			
県全体	度数	233	588	617	328	1766	76	1842
	パーセント	13.2	33.3	34.9	18.6	100.0		
【性別】								
男性	度数	140	298	276	98	812	19	831
	パーセント	17.2	36.7	34.0	12.1	100.0		
女性	度数	85	280	328	216	909	53	962
	パーセント	9.4	30.8	36.1	23.8	100.0		
【年齢別】								
65歳未満	度数	136	399	424	219	1178	26	1204
	パーセント	11.5	33.9	36.0	18.6	100.0		
65歳以上	度数	86	179	177	93	535	45	580
	パーセント	16.1	33.5	33.1	17.4	100.0		
【圏域別】								
仙南圏	度数	21	69	102	47	239	16	255
	パーセント	8.8	28.9	42.7	19.7	100.0		
仙台圏	度数	29	61	76	43	209	6	215
	パーセント	13.9	29.2	36.4	20.6	100.0		
大崎圏	度数	20	70	93	54	237	14	251
	パーセント	8.4	29.5	39.2	22.8	100.0		
栗原圏	度数	30	83	108	53	274	7	281
	パーセント	10.9	30.3	39.4	19.3	100.0		
登米圏	度数	36	87	70	50	243	6	249
	パーセント	14.8	35.8	28.8	20.6	100.0		
石巻圏	度数	37	85	71	31	224	9	233
	パーセント	16.5	37.9	31.7	13.8	100.0		
気仙沼・本吉圏	度数	47	106	58	23	234	7	241
	パーセント	20.1	45.3	24.8	9.8	100.0		

【関心度】

<概要>

■県全体

「関心がある」「ある程度関心がある」を合わせた『高関心群』は61.9%、「あまり関心がない」「関心がない」を合わせた『低関心群』は38.1%である。

■性別

男性の『高関心群』は71.0%で、県全体より9.1ポイント高い。

女性の『高関心群』は54.3%で、県全体より7.6ポイント低い。

■年齢別

65歳未満の『高関心群』は60.3%で、県全体より1.6ポイント低い。

65歳以上の『高関心群』は66.2%で、県全体より4.3ポイント高い。

■圏域別

『高関心群』が最も高いのは気仙沼・本吉圏域（82.1%）で、県全体より20.1ポイントと大幅に高い。次に高いのは石巻圏域（69.4%）で、県全体より7.5ポイント高い。

一方、『高関心群』が最も低いのは、大崎圏域（52.2%）で、県全体より9.7ポイント低い。次に低いのは、栗原圏域（53.7%）で、県全体より8.2ポイント低い。その次に低いのは、仙南圏域（56.7%）で、県全体より5.2ポイント低い。

その他の圏域の『高関心群』は、県全体との差が5.0ポイント以内に収まっている。

図2-2-12-2 取組12 関心度割合（属性別）

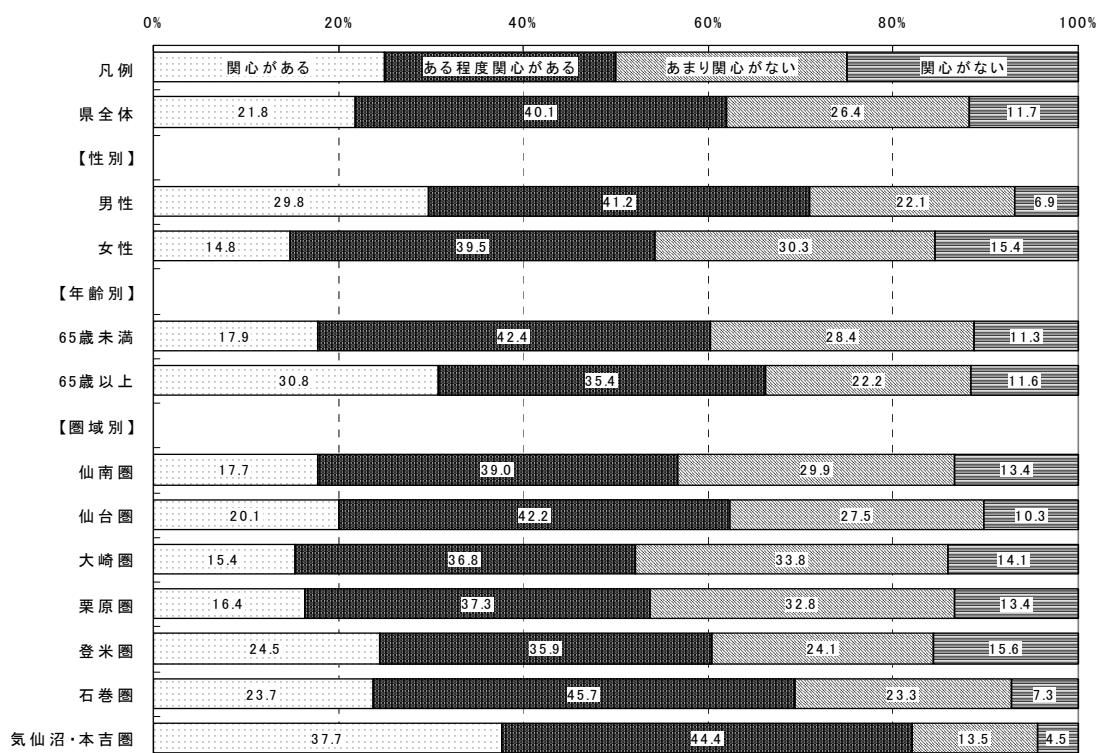


表2-2-12-2 取組12 関心度集計（属性別）

		有効				欠損値	合計	
		関心がある	ある程度関心がある	あまり関心がない	関心がない			
県全体	度数	374	688	453	201	1716	126	1842
	パーセント	21.8	40.1	26.4	11.7	100.0		
【性別】								
男性	度数	236	326	175	55	792	39	831
	パーセント	29.8	41.2	22.1	6.9	100.0		
女性	度数	130	348	267	136	881	81	962
	パーセント	14.8	39.5	30.3	15.4	100.0		
【年齢別】								
65歳未満	度数	208	494	331	132	1165	39	1204
	パーセント	17.9	42.4	28.4	11.3	100.0		
65歳以上	度数	154	177	111	58	500	80	580
	パーセント	30.8	35.4	22.2	11.6	100.0		
【圏域別】								
仙南圏	度数	41	90	69	31	231	24	255
	パーセント	17.7	39.0	29.9	13.4	100.0		
仙台圏	度数	41	86	56	21	204	11	215
	パーセント	20.1	42.2	27.5	10.3	100.0		
大崎圏	度数	36	86	79	33	234	17	251
	パーセント	15.4	36.8	33.8	14.1	100.0		
栗原圏	度数	44	100	88	36	268	13	281
	パーセント	16.4	37.3	32.8	13.4	100.0		
登米圏	度数	58	85	57	37	237	12	249
	パーセント	24.5	35.9	24.1	15.6	100.0		
石巻圏	度数	52	100	51	16	219	14	233
	パーセント	23.7	45.7	23.3	7.3	100.0		
気仙沼・本吉圏	度数	84	99	30	10	223	18	241
	パーセント	37.7	44.4	13.5	4.5	100.0		

【重視度】

<概要>

■県全体

「重要」「やや重要」を合わせた『高重視群』は63.4%、「あまり重要ではない」「重要ではない」を合わせた『低重視群』は15.2%である。

なお、回答全体から「わからない」を除き集計した場合、『高重視群』が80.6%、『低重視群』は19.4%となる。

■性別

男性の『高重視群』は72.3%で、県全体より8.9ポイント高い。

女性の『高重視群』は55.4%で、県全体より8.0ポイント低い。

■年齢別

65歳未満の『高重視群』は62.0%で、県全体より1.4ポイント低い。

65歳以上の『高重視群』は66.3%で、県全体より2.9ポイント高い。

■圏域別

『高重視群』が最も高いのは気仙沼・本吉圏域（81.5%）で、県全体より

18.1ポイントと大幅に高い。次に高いのが石巻圏域（68.5%）で、県全体より5.1ポイント高い。

一方、『高重視群』が最も低いのは栗原圏域（55.2%）で、県全体より8.2

ポイント低い。次に低いのは大崎圏域（57.7%）で、県全体より5.7ポイント低い。

その他の圏域の『高重視群』は、県全体との差が5.0ポイント以内に収まっている。

図2-2-12-3 取組12 重視度割合（属性別）

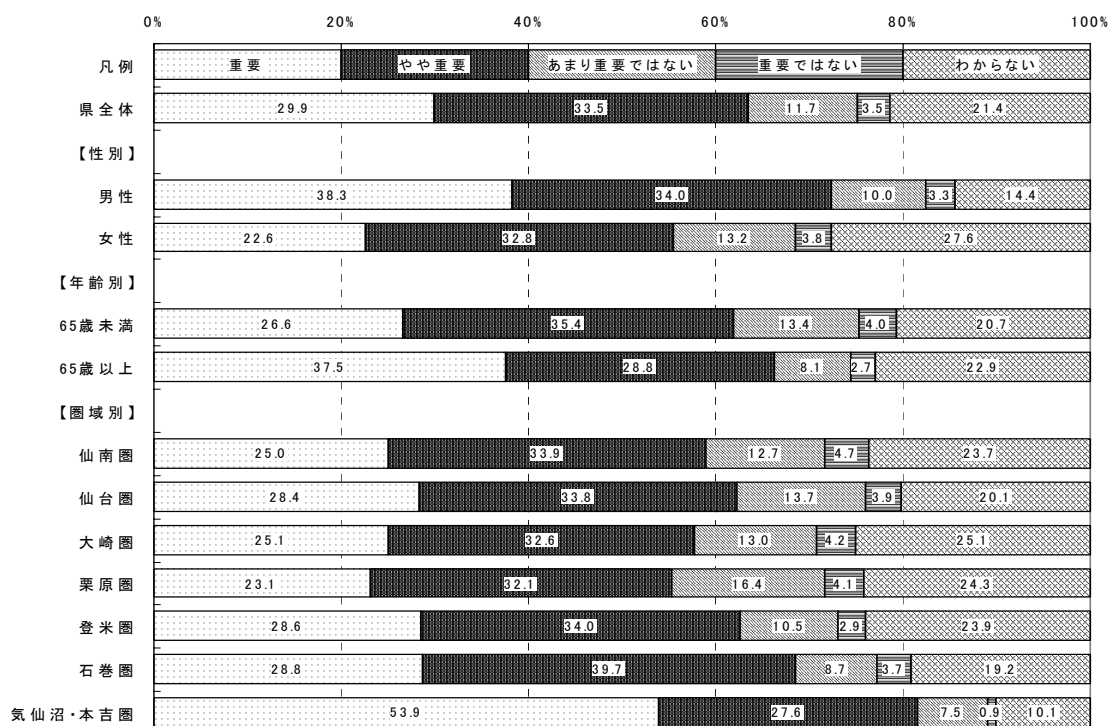


表2-2-12-3 取組12 重視度集計（属性別）

		有効					欠損値	合計	
		重要	やや重要	あまり重要 ではない	重要ではな い	わからない			
県全体	度数	516	579	202	61	369	1727	115	1842
	パーセント	29.9	33.5	11.7	3.5	21.4	100.0		
	「わからない」を除くパーセント	38.0	42.6	14.9	4.5		100.0		
【性別】									
男性	度数	306	272	80	26	115	799	32	831
	パーセント	38.3	34.0	10.0	3.3	14.4	100.0		
女性	度数	201	291	117	34	245	888	74	962
	パーセント	22.6	32.8	13.2	3.8	27.6	100.0		
【年齢別】									
65歳未満	度数	308	410	155	46	240	1159	45	1204
	パーセント	26.6	35.4	13.4	4.0	20.7	100.0		
65歳以上	度数	195	150	42	14	119	520	60	580
	パーセント	37.5	28.8	8.1	2.7	22.9	100.0		
【圏域別】									
仙南圏	度数	59	80	30	11	56	236	19	255
	パーセント	25.0	33.9	12.7	4.7	23.7	100.0		
仙台圏	度数	58	69	28	8	41	204	11	215
	パーセント	28.4	33.8	13.7	3.9	20.1	100.0		
大崎圏	度数	60	78	31	10	60	239	12	251
	パーセント	25.1	32.6	13.0	4.2	25.1	100.0		
栗原圏	度数	62	86	44	11	65	268	13	281
	パーセント	23.1	32.1	16.4	4.1	24.3	100.0		
登米圏	度数	68	81	25	7	57	238	11	249
	パーセント	28.6	34.0	10.5	2.9	23.9	100.0		
石巻圏	度数	63	87	19	8	42	219	14	233
	パーセント	28.8	39.7	8.7	3.7	19.2	100.0		
気仙沼・本吉圏	度数	123	63	17	2	23	228	13	241
	パーセント	53.9	27.6	7.5	0.9	10.1	100.0		

【満足度】

<概要>

■県全体

「満足」「やや満足」を合わせた『満足群』は38.2%、「やや不満」「不満」を合わせた『不満群』は25.1%である。

なお、回答全体から「わからない」を除き集計した場合、『満足群』が60.3%、『不満群』は39.7%となる。

■性別

男性の『満足群』は44.5%で、県全体より6.3ポイント高い。

女性の『満足群』は33.3%で、県全体より4.9ポイント低い。

■年齢別

65歳未満の『満足群』は34.7%で、県全体より3.5ポイント低い。

65歳以上の『満足群』は47.5%で、県全体より9.3ポイント高い。

■圏域別

『満足群』が最も高いのは、気仙沼・本吉圏域（43.7%）で、県全体より5.5ポイント高い。

一方、『満足群』が最も低いのは栗原圏域（32.6%）で、県全体より5.6ポイント低い。

その他の圏域の『満足群』は、県全体との差が5.0ポイント以内に収まっている。

図2-2-12-4 取組12 満足度割合（属性別）

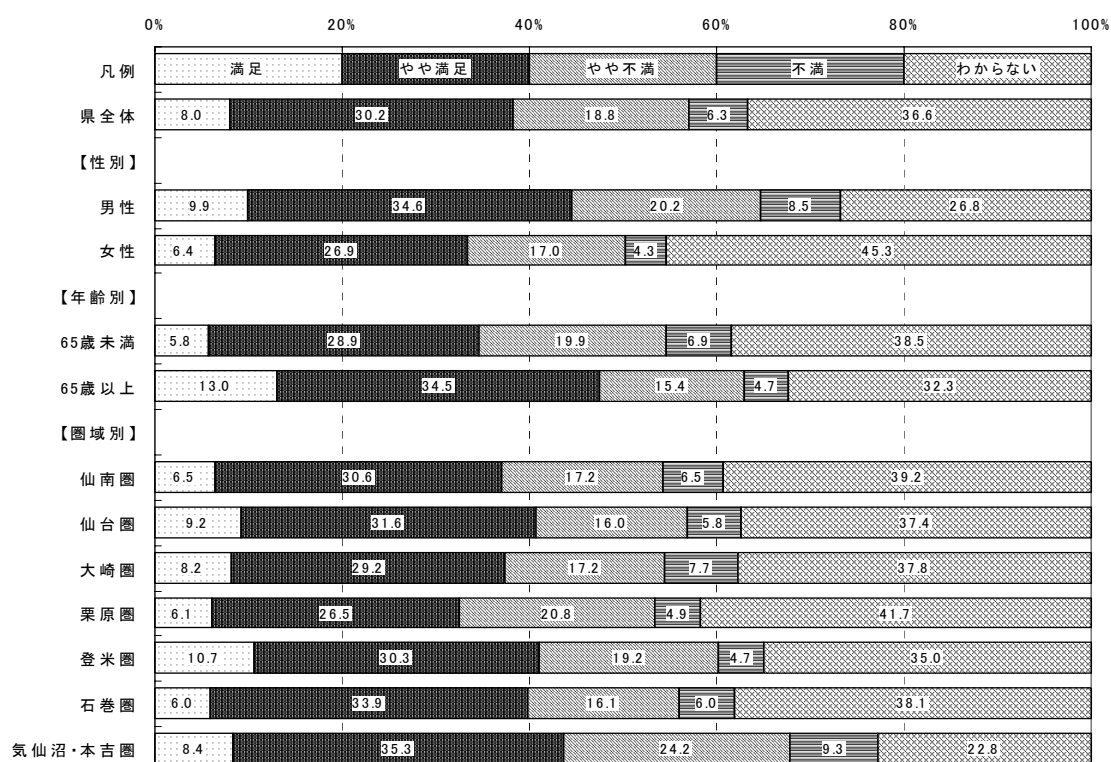


表2-2-12-4 取組12 満足度集計（属性別）

		有効					わからない	欠損値	合計
		満足	やや満足	やや不満	不満	合計			
県全体	度数	136	514	320	108	623	1701	141	1842
	パーセント	8.0	30.2	18.8	6.3	36.6	100.0		
	「わからない」を除くパーセント	12.6	47.7	29.7	10.0		100.0		
【性別】									
男性	度数	78	271	158	67	210	784	47	831
	パーセント	9.9	34.6	20.2	8.5	26.8	100.0		
女性	度数	56	236	149	38	397	876	86	962
	パーセント	6.4	26.9	17.0	4.3	45.3	100.0		
【年齢別】									
65歳未満	度数	66	331	228	79	441	1145	59	1204
	パーセント	5.8	28.9	19.9	6.9	38.5	100.0		
65歳以上	度数	66	175	78	24	164	507	73	580
	パーセント	13.0	34.5	15.4	4.7	32.3	100.0		
【圏域別】									
仙南圏	度数	15	71	40	15	91	232	23	255
	パーセント	6.5	30.6	17.2	6.5	39.2	100.0		
仙台圏	度数	19	65	33	12	77	206	9	215
	パーセント	9.2	31.6	16.0	5.8	37.4	100.0		
大崎圏	度数	19	68	40	18	88	233	18	251
	パーセント	8.2	29.2	17.2	7.7	37.8	100.0		
栗原圏	度数	16	70	55	13	110	264	17	281
	パーセント	6.1	26.5	20.8	4.9	41.7	100.0		
登米圏	度数	25	71	45	11	82	234	15	249
	パーセント	10.7	30.3	19.2	4.7	35.0	100.0		
石巻圏	度数	13	74	35	13	83	218	15	233
	パーセント	6.0	33.9	16.1	6.0	38.1	100.0		
気仙沼・本吉圏	度数	18	76	52	20	49	215	26	241
	パーセント	8.4	35.3	24.2	9.3	22.8	100.0		

【優先すべき項目】

取組12に関し、県が下記の項目の中で、今後特に優先して行うべきと思う項目について調査した。

ア	貨物量の増加や船舶の大型化に対応した岸壁やふ頭用地の造成など、港湾機能拡充のための施設整備
イ	港湾貨物の需要開拓及び新規航路開設に向けた誘致活動（ポートセールス）の強化
ウ	仙台港背後地の整備など港周辺地域の貿易関連機能や流通・工業機能の整備促進
エ	仙台空港の航空路線の維持・増便と新規路線の開設、空港利用促進活動の強化
オ	仙台空港アクセス鉄道沿線の臨空都市整備など、産業経済拠点づくりに向けた流通・商業機能の整備促進
カ	三陸縦貫自動車道など高速道路網及び広域ネットワークづくりに向けた道路網の整備促進

<概要>

■県全体及び属性別（性別・年齢別・圏域別）の優先順位第1位から第3位までは以下のとおり。

	◆県全体	■性別		■年齢別	
		男性	女性	65歳未満	65歳以上
第1位:	カ	カ	カ	カ	カ
第2位:	ア	ア	エ	エ, オ	ア
第3位:	エ	エ	ア	—	エ

(※エ,オ同率)

	■圏域別						
	仙南	仙台	大崎	栗原	登米	石巻	気仙沼・本吉
第1位:	オ	カ	カ	カ	カ	カ	カ
第2位:	エ	エ	ア	オ	ア	ア	ア
第3位:	カ	ウ	エ	ア, ウ, エ	オ	エ	エ

(※ア,ウ,エ同率)

※属性別の優先順位が県全体と異なる場合、項目記号を網掛けしている。

図2-2-12-5 取組12 優先すべき項目選択数（県全体）

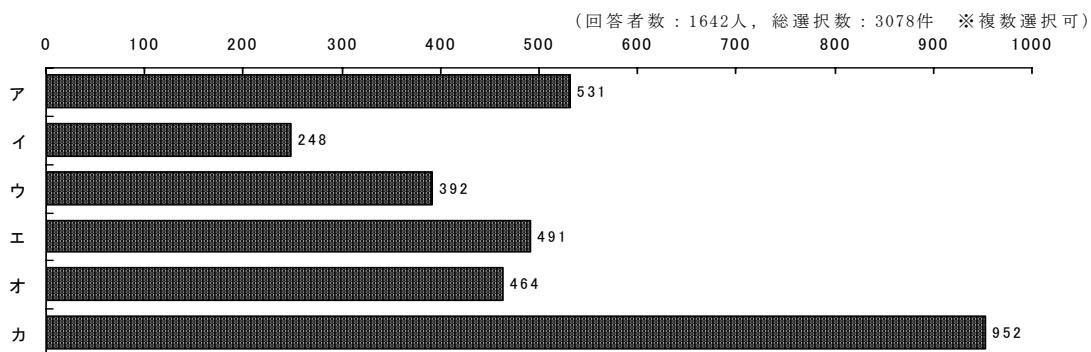
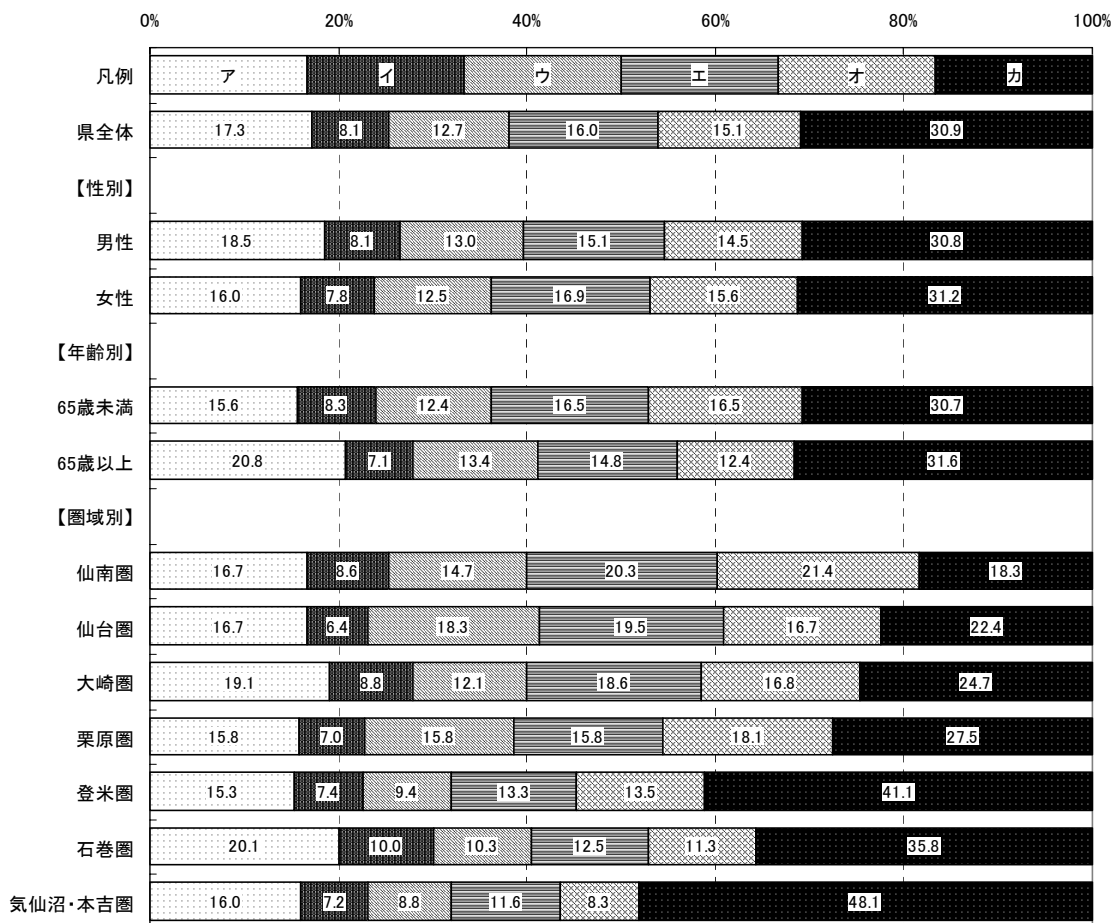


図2-2-12-6 取組12 優先すべき項目割合（属性別）



取組13

「次代を担う子どもを安心して生み育てることのできる環境づくり」

主な取組

- 子どもを安心して生み育てることのできる職場環境づくりを促進するため、中小企業が行う従業員の子育て支援策を奨励し、助成金を交付しています。また、子育て支援策に積極的に取り組む中小企業を表彰しています。
- 保護者の傷病・入院等により緊急・一時的に保育が必要になった場合や、保護者が断続的な就労等により家庭で保育ができない場合に備え、保育所での受け入れ体制の整備を進めています。
- 心の問題を持つ子どもの治療やデイケア、親に対する専門的なケアをしています。また、不登校、ひきこもりなどの子どもやその家族の相談を受けたり、指導をしています。
- 児童虐待をはじめとする各種相談に応じ、児童や家庭に対する支援を行っています。また、緊急の虐待相談に対応するため、24時間の相談体制を敷いています。
- 子育てに関する相談や子育て関連の情報提供を行うとともに、子育てサークルの育成等、地域全体で子育てを支援するためのネットワークづくりをしています。
- 小児科医の不足を補完するとともに、小児の保護者の育児不安を解消するため、「子ども休日夜間安心コール事業」や「小児救急医療研修事業」を実施しています。

【認知度】

<概要>

■県全体

「知っている」「ある程度知っている」を合わせた『高認知群』は66.5%、「あまり知らない」「知らない」を合わせた『低認知群』は33.5%である。

■性別

男性の『高認知群』は61.0%で、県全体より5.5ポイント低い。

女性の『高認知群』は72.1%で、県全体より5.6ポイント高い。

■年齢別

65歳未満の『高認知群』は65.3%で、県全体より1.2ポイント低い。

65歳以上の『高認知群』は70.8%で、県全体より4.3ポイント高い。

■圏域別

各圏域の『高認知群』は、県全体との差が全て5.0ポイント以内に収まっている。

図2-2-13-1 取組13 認知度割合（属性別）

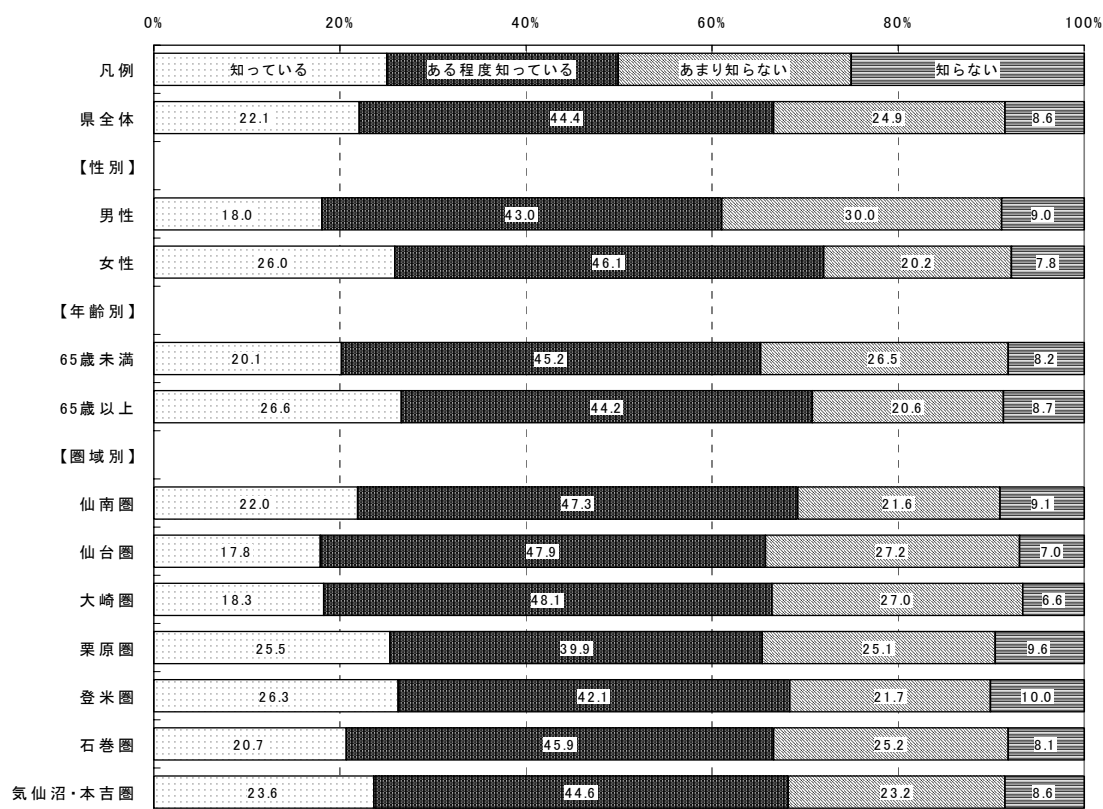


表2-2-13-1 取組13 認知度集計（属性別）

		有効				欠損値	合計	
		知っている	ある程度 知っている	あまり知ら ない	知らない			
県全体	度数	390	783	438	151	1762	80	1842
	パーセント	22.1	44.4	24.9	8.6	100.0		
【性別】								
男性	度数	145	346	241	72	804	27	831
	パーセント	18.0	43.0	30.0	9.0	100.0		
女性	度数	237	421	184	71	913	49	962
	パーセント	26.0	46.1	20.2	7.8	100.0		
【年齢別】								
65歳未満	度数	237	532	312	97	1178	26	1204
	パーセント	20.1	45.2	26.5	8.2	100.0		
65歳以上	度数	141	234	109	46	530	50	580
	パーセント	26.6	44.2	20.6	8.7	100.0		
【圏域別】								
仙南圏	度数	53	114	52	22	241	14	255
	パーセント	22.0	47.3	21.6	9.1	100.0		
仙台圏	度数	38	102	58	15	213	2	215
	パーセント	17.8	47.9	27.2	7.0	100.0		
大崎圏	度数	44	116	65	16	241	10	251
	パーセント	18.3	48.1	27.0	6.6	100.0		
栗原圏	度数	69	108	68	26	271	10	281
	パーセント	25.5	39.9	25.1	9.6	100.0		
登米圏	度数	63	101	52	24	240	9	249
	パーセント	26.3	42.1	21.7	10.0	100.0		
石巻圏	度数	46	102	56	18	222	11	233
	パーセント	20.7	45.9	25.2	8.1	100.0		
気仙沼・本吉圏	度数	55	104	54	20	233	8	241
	パーセント	23.6	44.6	23.2	8.6	100.0		

【関心度】

<概要>

■県全体

「関心がある」「ある程度関心がある」を合わせた『高関心群』は90.3%、「あまり関心がない」「関心がない」を合わせた『低関心群』は9.7%である。

■性別

男性の『高関心群』は89.9%で、県全体より0.4ポイント低い。

女性の『高関心群』は91.3%で、県全体より1.0ポイント高い。

■年齢別

65歳未満の『高関心群』は91.5%で、県全体より1.2ポイント高い。

65歳以上の『高関心群』は88.7%で、県全体より1.6ポイント低い。

■圏域別

各圏域の『高関心群』は、県全体との差が全て5.0ポイント以内に収まっている。

図2-2-13-2 取組13 関心度割合（属性別）

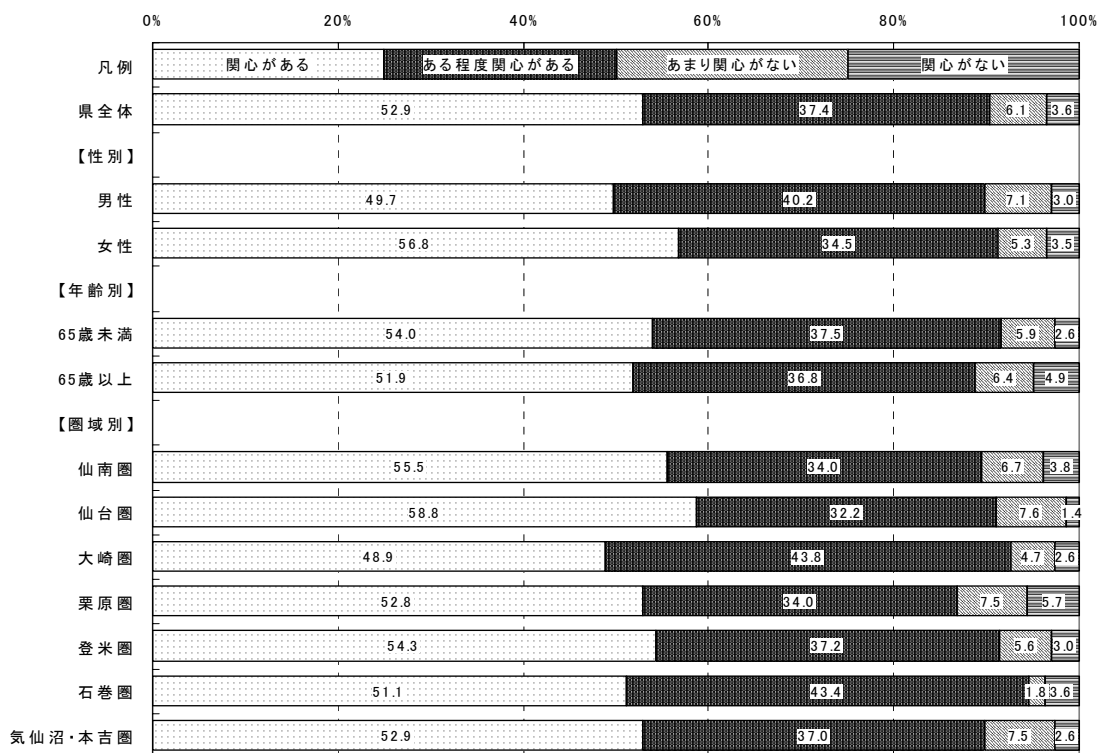


表2-2-13-2 取組13 関心度集計（属性別）

		有効				欠損値	合計	
		関心がある	ある程度関心がある	あまり関心がない	関心がない			
県全体	度数	913	645	105	62	1725	117	1842
	パーセント	52.9	37.4	6.1	3.6	100.0		
【性別】								
男性	度数	393	318	56	24	791	40	831
	パーセント	49.7	40.2	7.1	3.0	100.0		
女性	度数	507	308	47	31	893	69	962
	パーセント	56.8	34.5	5.3	3.5	100.0		
【年齢別】								
65歳未満	度数	627	436	69	30	1162	42	1204
	パーセント	54.0	37.5	5.9	2.6	100.0		
65歳以上	度数	266	189	33	25	513	67	580
	パーセント	51.9	36.8	6.4	4.9	100.0		
【圏域別】								
仙南圏	度数	132	81	16	9	238	17	255
	パーセント	55.5	34.0	6.7	3.8	100.0		
仙台圏	度数	124	68	16	3	211	4	215
	パーセント	58.8	32.2	7.6	1.4	100.0		
大崎圏	度数	114	102	11	6	233	18	251
	パーセント	48.9	43.8	4.7	2.6	100.0		
栗原圏	度数	140	90	20	15	265	16	281
	パーセント	52.8	34.0	7.5	5.7	100.0		
登米圏	度数	127	87	13	7	234	15	249
	パーセント	54.3	37.2	5.6	3.0	100.0		
石巻圏	度数	113	96	4	8	221	12	233
	パーセント	51.1	43.4	1.8	3.6	100.0		
気仙沼・本吉圏	度数	120	84	17	6	227	14	241
	パーセント	52.9	37.0	7.5	2.6	100.0		

【重視度】

<概要>

■県全体

「重要」「やや重要」を合わせた『高重視群』は89.8%、「あまり重要ではない」「重要ではない」を合わせた『低重視群』は4.0%である。

なお、回答全体から「わからない」を除き集計した場合、『高重視群』が95.7%、『低重視群』は4.2%となる。

■性別

男性の『高重視群』は88.8%で、県全体より1.0ポイント低い。

女性の『高重視群』は91.0%で、県全体より1.2ポイント高い。

■年齢別

65歳未満の『高重視群』は91.1%で、県全体より1.3ポイント高い。

65歳以上の『高重視群』は87.6%で、県全体より2.2ポイント低い。

■圏域別

各圏域の『高重視群』は、県全体との差が全て5.0ポイント以内に収まっている。

図2-2-13-3 取組13 重視度割合（属性別）

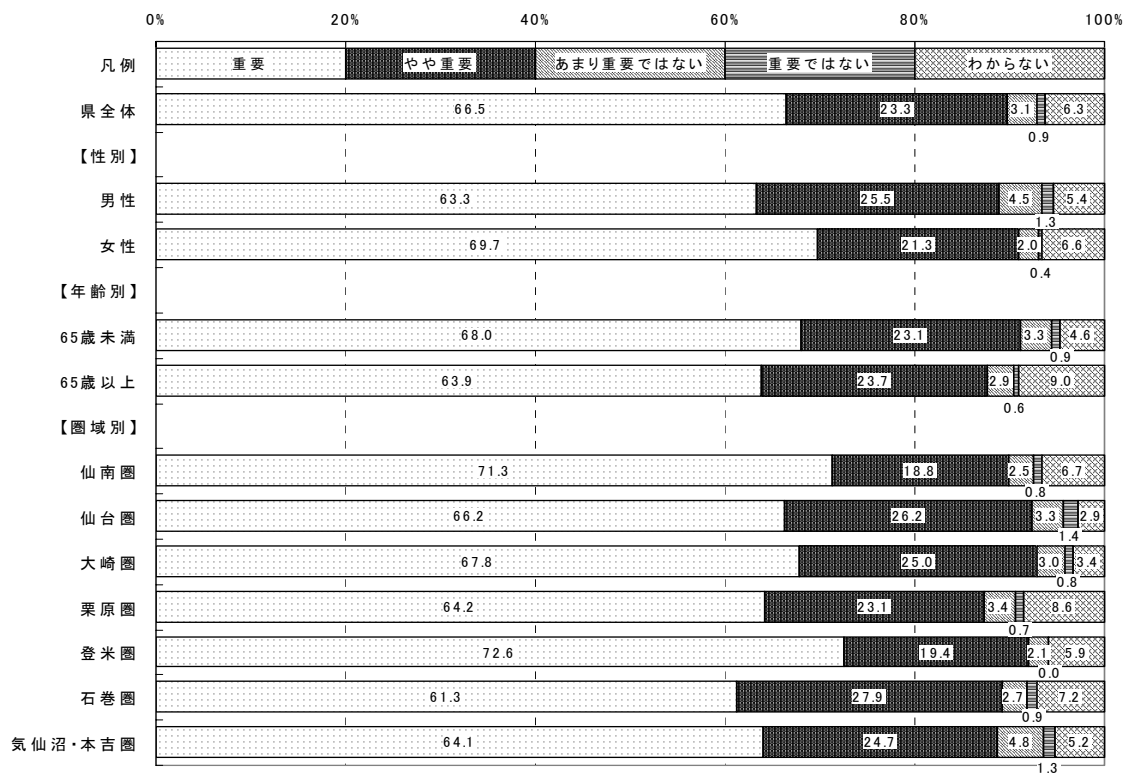


表2-2-13-3 取組13 重視度集計（属性別）

		有効					欠損値	合計	
		重要	やや重要	あまり重要ではない	重要ではない	わからない			
県全体	度数	1159	406	54	15	109	1743	99	1842
	パーセント	66.5	23.3	3.1	0.9	6.3	100.0		
	「わからない」を除くパーセント	70.9	24.8	3.3	0.9		100.0		
【性別】									
男性	度数	506	204	36	10	43	799	32	831
	パーセント	63.3	25.5	4.5	1.3	5.4	100.0		
女性	度数	627	192	18	4	59	900	62	962
	パーセント	69.7	21.3	2.0	0.4	6.6	100.0		
【年齢別】									
65歳未満	度数	793	270	39	11	54	1167	37	1204
	パーセント	68.0	23.1	3.3	0.9	4.6	100.0		
65歳以上	度数	334	124	15	3	47	523	57	580
	パーセント	63.9	23.7	2.9	0.6	9.0	100.0		
【圏域別】									
仙南圏	度数	171	45	6	2	16	240	15	255
	パーセント	71.3	18.8	2.5	0.8	6.7	100.0		
仙台圏	度数	139	55	7	3	6	210	5	215
	パーセント	66.2	26.2	3.3	1.4	2.9	100.0		
大崎圏	度数	160	59	7	2	8	236	15	251
	パーセント	67.8	25.0	3.0	0.8	3.4	100.0		
栗原圏	度数	172	62	9	2	23	268	13	281
	パーセント	64.2	23.1	3.4	0.7	8.6	100.0		
登米圏	度数	172	46	5	0	14	237	12	249
	パーセント	72.6	19.4	2.1	0.0	5.9	100.0		
石巻圏	度数	136	62	6	2	16	222	11	233
	パーセント	61.3	27.9	2.7	0.9	7.2	100.0		
気仙沼・本吉圏	度数	148	57	11	3	12	231	10	241
	パーセント	64.1	24.7	4.8	1.3	5.2	100.0		

【満足度】

<概要>

■県全体

「満足」「やや満足」を合わせた『満足群』は42.6%、「やや不満」「不満」を合わせた『不満群』は40.6%である。

なお、回答全体から「わからない」を除き集計した場合、『満足群』が51.2%、『不満群』は48.9%となる。

■性別

男性の『満足群』は39.6%で、県全体より3.0ポイント低い。

女性の『満足群』は45.5%で、県全体より2.9ポイント高い。

■年齢別

65歳未満の『満足群』は38.8%で、県全体より3.8ポイント低い。

65歳以上の『満足群』は51.8%で、県全体より9.2ポイント高い。

■圏域別

各圏域の『満足群』は、県全体との差が全て5.0ポイント以内に収まっている。

図2-2-13-4 取組13 満足度割合（属性別）

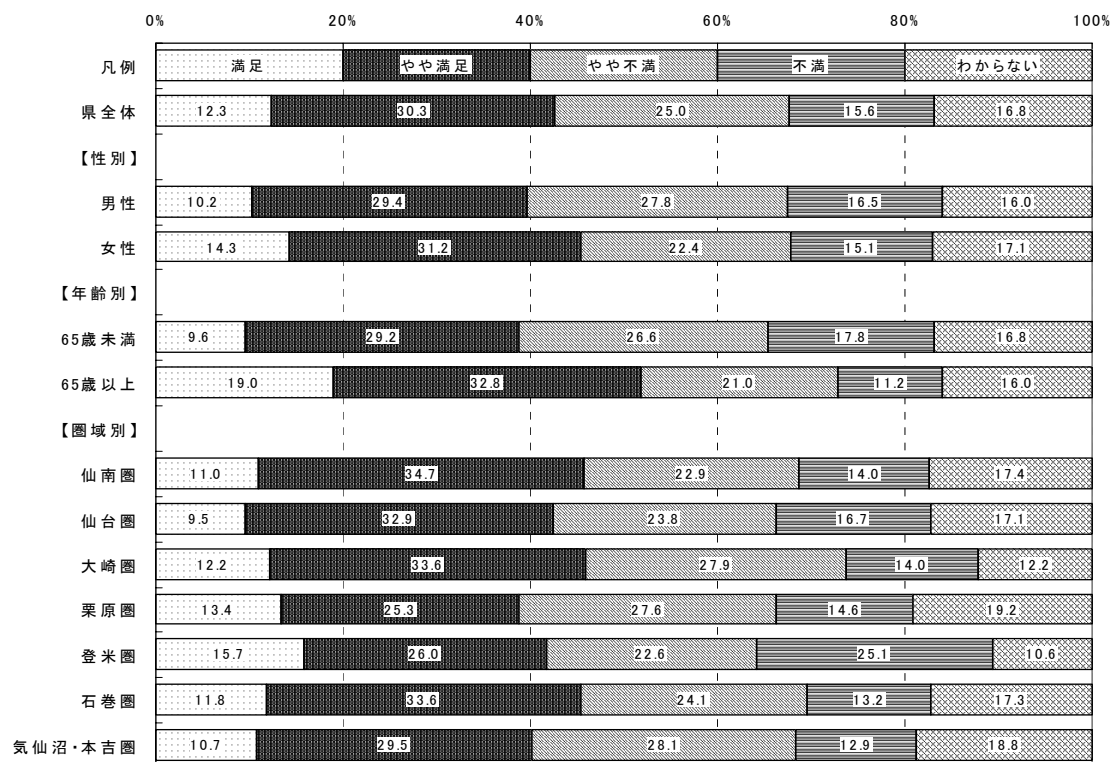


表2-2-13-4 取組13 満足度集計（属性別）

		有効					わからない	欠損値	合計
		満足	やや満足	やや不満	不満	合計			
県全体	度数	211	519	429	268	288	1715	127	1842
	パーセント	12.3	30.3	25.0	15.6	16.8	100.0		
	「わからない」を除くパーセント	14.8	36.4	30.1	18.8		100.0		
【性別】									
男性	度数	80	230	217	129	125	781	50	831
	パーセント	10.2	29.4	27.8	16.5	16.0	100.0		
女性	度数	127	277	199	134	152	889	73	962
	パーセント	14.3	31.2	22.4	15.1	17.1	100.0		
【年齢別】									
65歳未満	度数	111	339	309	206	195	1160	44	1204
	パーセント	9.6	29.2	26.6	17.8	16.8	100.0		
65歳以上	度数	95	164	105	56	80	500	80	580
	パーセント	19.0	32.8	21.0	11.2	16.0	100.0		
【圏域別】									
仙南圏	度数	26	82	54	33	41	236	19	255
	パーセント	11.0	34.7	22.9	14.0	17.4	100.0		
仙台圏	度数	20	69	50	35	36	210	5	215
	パーセント	9.5	32.9	23.8	16.7	17.1	100.0		
大崎圏	度数	28	77	64	32	28	229	22	251
	パーセント	12.2	33.6	27.9	14.0	12.2	100.0		
栗原圏	度数	35	66	72	38	50	261	20	281
	パーセント	13.4	25.3	27.6	14.6	19.2	100.0		
登米圏	度数	37	61	53	59	25	235	14	249
	パーセント	15.7	26.0	22.6	25.1	10.6	100.0		
石巻圏	度数	26	74	53	29	38	220	13	233
	パーセント	11.8	33.6	24.1	13.2	17.3	100.0		
気仙沼・本吉圏	度数	24	66	63	29	42	224	17	241
	パーセント	10.7	29.5	28.1	12.9	18.8	100.0		

【優先すべき項目】

取組13に関し、県が下記の項目の中で、今後特に優先して行うべきと思う項目について調査した。

ア	市町村・企業・NPOなどと連携・協働して行う総合的な少子化対策
イ	育児休業取得の促進や職場復帰しやすい環境づくりなど、職場における仕事と子育ての両立支援対策
ウ	さまざまな需要に応じた保育サービスの充実
エ	子育て中の親の交流の場を設けたり、放課後の児童の居場所を作るなど、それぞれの地域に合わせた子育て支援の充実
オ	不登校や引きこもりなど悩みを抱える子どもや、子育てに不安・問題を抱える親や家族に対する相談・指導の充実
カ	関係機関が連携した虐待防止体制づくりや、発生予防・早期発見・援助など、素早く的確な対応
キ	県立こども病院での高度で専門的な医療の提供や、周産期・小児医療体制づくりと小児救急医療体制の充実

<概要>

■県全体及び属性別（性別・年齢別・圏域別）の優先順位第1位から第3位までは以下のとおり。

	◆県全体	■性別		■年齢別	
		男性	女性	65歳未満	65歳以上
第1位:	イ	イ	イ	イ	イ
第2位:	キ	キ	キ	キ	キ
第3位:	エ	オ	エ	エ	エ, オ

(※エ,オ同率)

	■圏域別						
	仙南	仙台	大崎	栗原	登米	石巻	気仙沼・本吉
第1位:	イ	イ	イ	キ	キ	イ	キ
第2位:	キ	キ	キ	イ	イ	キ	イ
第3位:	オ	エ	エ	エ	エ	オ	オ

※属性別の優先順位が県全体と異なる場合、項目記号を網掛けしている。

図2-2-13-5 取組13 優先すべき項目選択数（県全体）

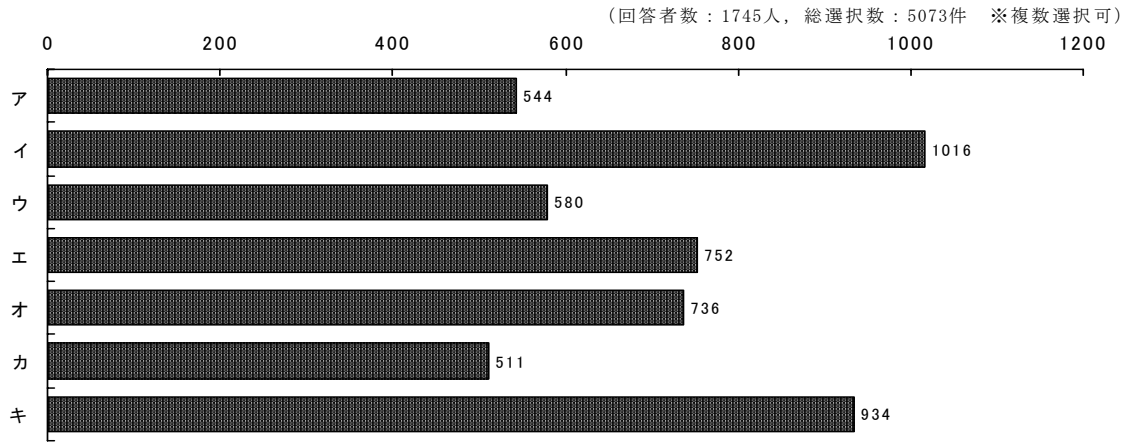
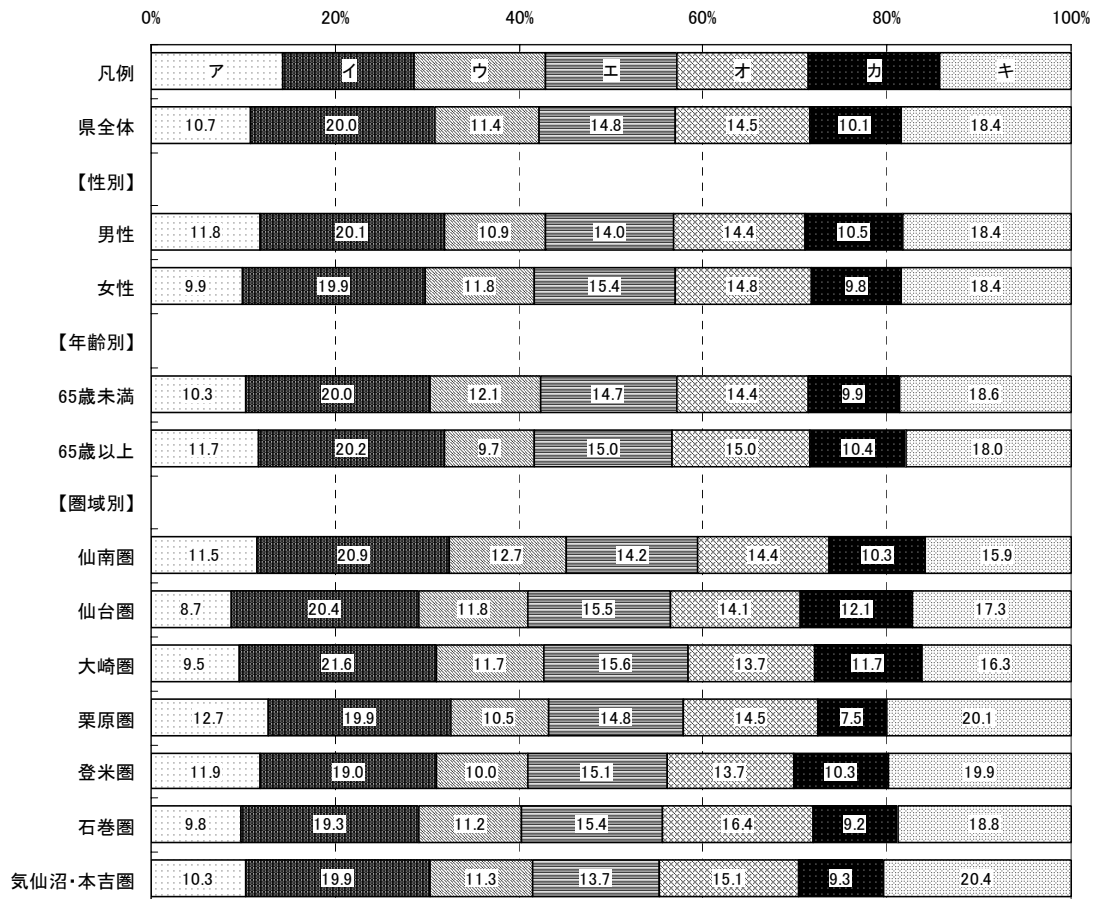


図2-2-13-6 取組13 優先すべき項目割合（属性別）



取組13 「次代を担う子どもを安心して生み
育てることができる環境づくり」

取組14

「家庭・地域・学校の協働による子どもの健全な育成」

主な取組

- 「はやね・はやおき・あさごはん」といった子どもの基本的な生活習慣の定着に向けて、各学校・PTA、企業等と連携し、各種イベント等を通じ、広く県民や家庭に呼びかけています。
- 子どもたちを地域全体で育むために、地域と学校をつなぐ仕組みをつくり、地域と学校が協働した教育活動を展開しています。
- 家庭教育への支援として、子育て電話相談や子育てサポーターの養成、父親の家庭教育参画への支援、家庭教育に関するさまざまな学習機会の提供を行っています。

【認知度】

<概要>

■県全体

「知っている」「ある程度知っている」を合わせた『高認知群』は60.9%、「あまり知らない」「知らない」を合わせた『低認知群』は39.1%である。

■性別

男性の『高認知群』は54.2%で、県全体より6.7ポイント低い。

女性の『高認知群』は67.2%で、県全体より6.3ポイント高い。

■年齢別

65歳未満の『高認知群』は59.2%で、県全体より1.7ポイント低い。

65歳以上の『高認知群』は65.6%で、県全体より4.7ポイント高い。

■圏域別

各圏域の『高認知群』は、県全体との差が全て5.0ポイント以内に収まっている。

図2-2-14-1 取組14 認知度割合（属性別）

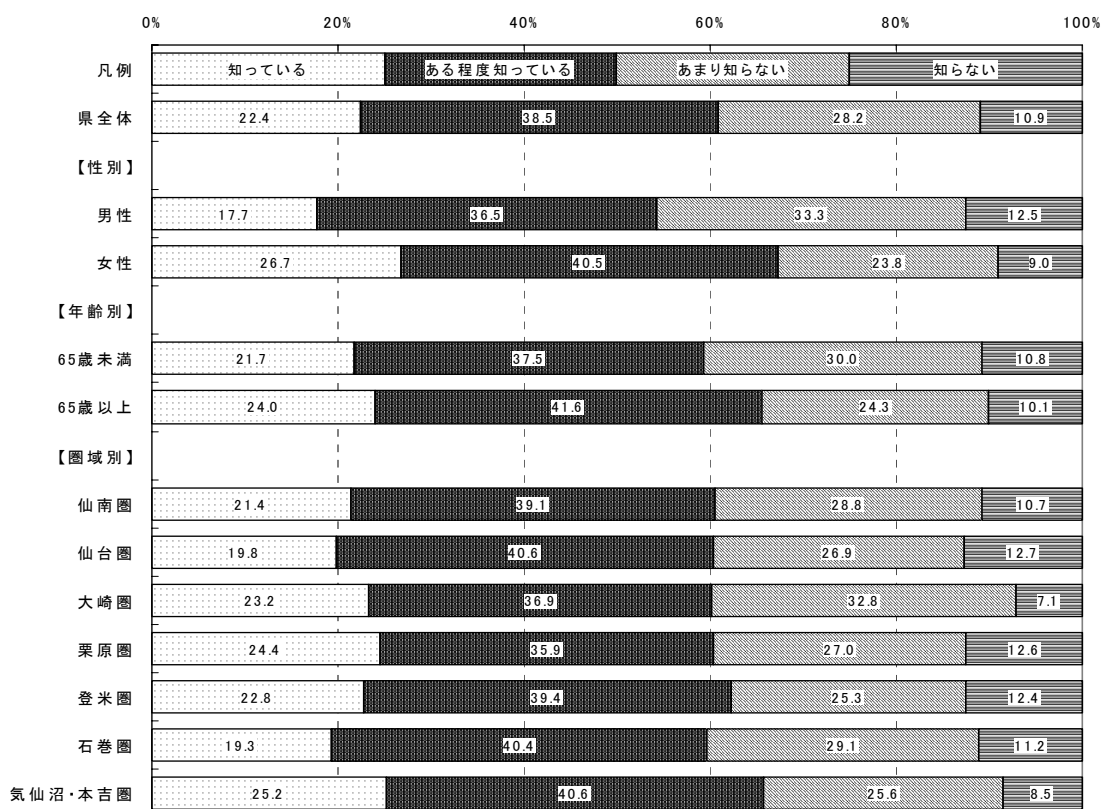


表2-2-14-1 取組14 認知度集計（属性別）

		有効				欠損値	合計	
		知っている	ある程度 知っている	あまり知ら ない	知らない			
県全体	度数	397	681	498	193	1769	73	1842
	パーセント	22.4	38.5	28.2	10.9	100.0		
【性別】								
男性	度数	143	296	270	101	810	21	831
	パーセント	17.7	36.5	33.3	12.5	100.0		
女性	度数	244	370	217	82	913	49	962
	パーセント	26.7	40.5	23.8	9.0	100.0		
【年齢別】								
65歳未満	度数	256	443	354	127	1180	24	1204
	パーセント	21.7	37.5	30.0	10.8	100.0		
65歳以上	度数	128	222	130	54	534	46	580
	パーセント	24.0	41.6	24.3	10.1	100.0		
【圏域別】								
仙南圏	度数	52	95	70	26	243	12	255
	パーセント	21.4	39.1	28.8	10.7	100.0		
仙台圏	度数	42	86	57	27	212	3	215
	パーセント	19.8	40.6	26.9	12.7	100.0		
大崎圏	度数	56	89	79	17	241	10	251
	パーセント	23.2	36.9	32.8	7.1	100.0		
栗原圏	度数	66	97	73	34	270	11	281
	パーセント	24.4	35.9	27.0	12.6	100.0		
登米圏	度数	55	95	61	30	241	8	249
	パーセント	22.8	39.4	25.3	12.4	100.0		
石巻圏	度数	43	90	65	25	223	10	233
	パーセント	19.3	40.4	29.1	11.2	100.0		
気仙沼・本吉圏	度数	59	95	60	20	234	7	241
	パーセント	25.2	40.6	25.6	8.5	100.0		

【関心度】

<概要>

■県全体

「関心がある」「ある程度関心がある」を合わせた『高関心群』は85.4%、「あまり関心がない」「関心がない」を合わせた『低関心群』は14.7%である。

■性別

男性の『高関心群』は82.3%で、県全体より3.1ポイント低い。

女性の『高関心群』は88.3%で、県全体より2.9ポイント高い。

■年齢別

65歳未満の『高関心群』は85.5%で、県全体より0.1ポイント高い。

65歳以上の『高関心群』は85.5%で、県全体より0.1ポイント高い。

■圏域別

各圏域の『高関心群』は、県全体との差が全て5.0ポイント以内に収まっている。

図2-2-14-2 取組14 関心度割合（属性別）

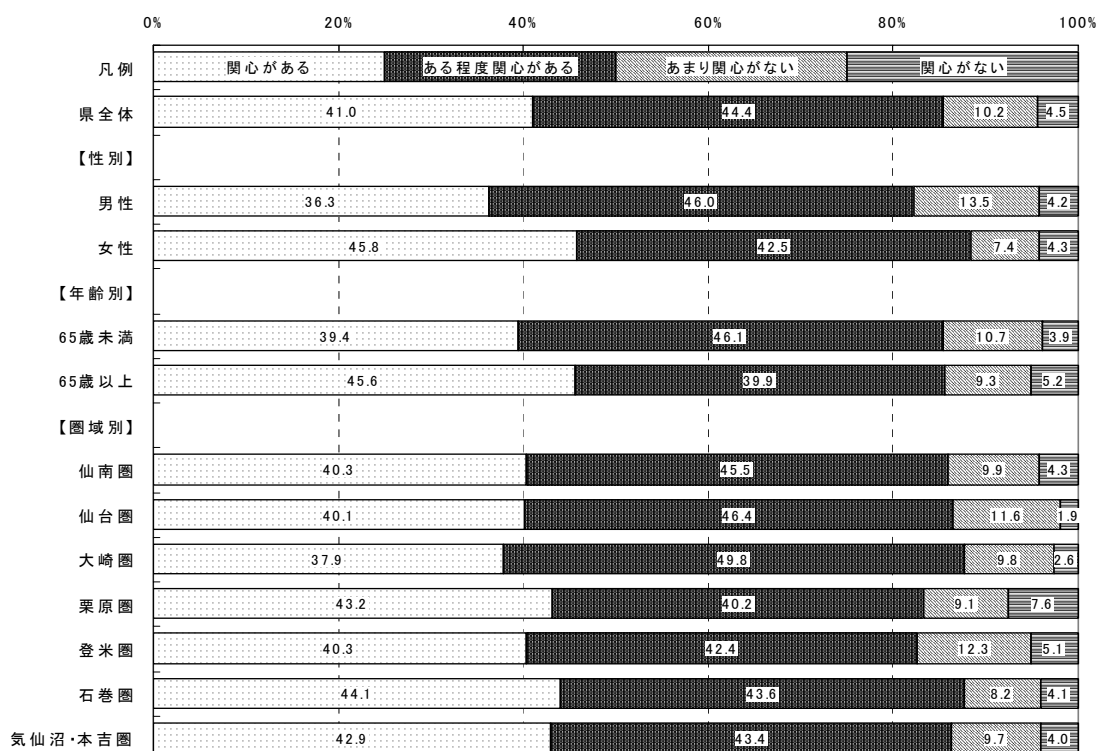


表2-2-14-2 取組14 関心度集計（属性別）

		有効				欠損値	合計	
		関心がある	ある程度関心がある	あまり関心がない	関心がない			
県全体	度数	704	762	175	77	1718	124	1842
	パーセント	41.0	44.4	10.2	4.5	100.0		
【性別】								
男性	度数	287	364	107	33	791	40	831
	パーセント	36.3	46.0	13.5	4.2	100.0		
女性	度数	405	376	65	38	884	78	962
	パーセント	45.8	42.5	7.4	4.3	100.0		
【年齢別】								
65歳未満	度数	457	535	124	45	1161	43	1204
	パーセント	39.4	46.1	10.7	3.9	100.0		
65歳以上	度数	230	201	47	26	504	76	580
	パーセント	45.6	39.9	9.3	5.2	100.0		
【圏域別】								
仙南圏	度数	94	106	23	10	233	22	255
	パーセント	40.3	45.5	9.9	4.3	100.0		
仙台圏	度数	83	96	24	4	207	8	215
	パーセント	40.1	46.4	11.6	1.9	100.0		
大崎圏	度数	89	117	23	6	235	16	251
	パーセント	37.9	49.8	9.8	2.6	100.0		
栗原圏	度数	114	106	24	20	264	17	281
	パーセント	43.2	40.2	9.1	7.6	100.0		
登米圏	度数	95	100	29	12	236	13	249
	パーセント	40.3	42.4	12.3	5.1	100.0		
石巻圏	度数	97	96	18	9	220	13	233
	パーセント	44.1	43.6	8.2	4.1	100.0		
気仙沼・本吉圏	度数	97	98	22	9	226	15	241
	パーセント	42.9	43.4	9.7	4.0	100.0		

【重視度】

<概要>

■県全体

「重要」「やや重要」を合わせた『高重視群』は85.0%、「あまり重要ではない」「重要ではない」を合わせた『低重視群』は7.0%である。

なお、回答全体から「わからない」を除き集計した場合、『高重視群』が92.4%、『低重視群』は7.6%となる。

■性別

男性の『高重視群』は82.9%で、県全体より2.1ポイント低い。

女性の『高重視群』は86.9%で、県全体より1.9ポイント高い。

■年齢別

65歳未満の『高重視群』は85.4%で、県全体より0.4ポイント高い。

65歳以上の『高重視群』は84.1%で、県全体より0.9ポイント低い。

■圏域別

各圏域の『高重視群』は、県全体との差が全て5.0ポイント以内に収まっている。

図2-2-14-3 取組14 重視度割合（属性別）

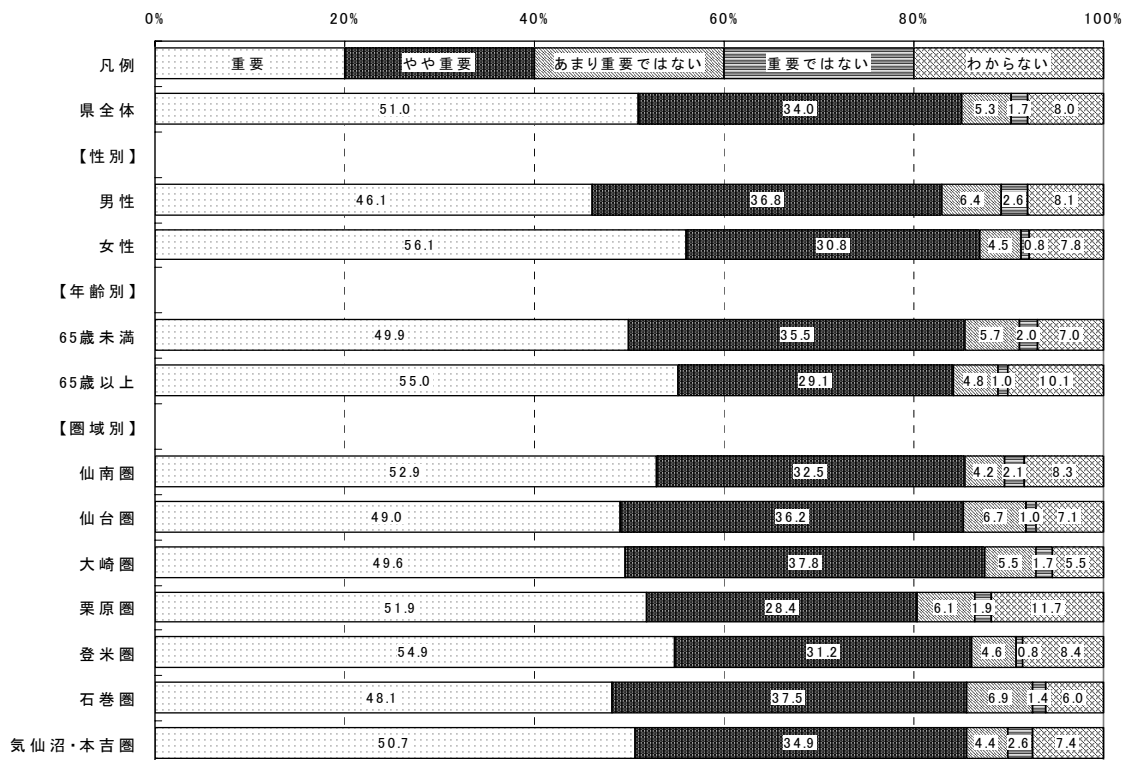


表2-2-14-3 取組14 重視度集計（属性別）

		有効					欠損値	合計	
		重要	やや重要	あまり重要 ではない	重要ではな い	わからない			
県全体	度数	882	587	92	29	138	1728	114	1842
	パーセント	51.0	34.0	5.3	1.7	8.0	100.0		
	「わからない」を除くパーセント	55.5	36.9	5.8	1.8		100.0		
【性別】									
男性	度数	366	292	51	21	64	794	37	831
	パーセント	46.1	36.8	6.4	2.6	8.1	100.0		
女性	度数	500	275	40	7	70	892	70	962
	パーセント	56.1	30.8	4.5	0.8	7.8	100.0		
【年齢別】									
65歳未満	度数	585	416	67	23	82	1173	31	1204
	パーセント	49.9	35.5	5.7	2.0	7.0	100.0		
65歳以上	度数	278	147	24	5	51	505	75	580
	パーセント	55.0	29.1	4.8	1.0	10.1	100.0		
【圏域別】									
仙南圏	度数	127	78	10	5	20	240	15	255
	パーセント	52.9	32.5	4.2	2.1	8.3	100.0		
仙台圏	度数	103	76	14	2	15	210	5	215
	パーセント	49.0	36.2	6.7	1.0	7.1	100.0		
大崎圏	度数	118	90	13	4	13	238	13	251
	パーセント	49.6	37.8	5.5	1.7	5.5	100.0		
栗原圏	度数	137	75	16	5	31	264	17	281
	パーセント	51.9	28.4	6.1	1.9	11.7	100.0		
登米圏	度数	130	74	11	2	20	237	12	249
	パーセント	54.9	31.2	4.6	0.8	8.4	100.0		
石巻圏	度数	104	81	15	3	13	216	17	233
	パーセント	48.1	37.5	6.9	1.4	6.0	100.0		
気仙沼・本吉圏	度数	116	80	10	6	17	229	12	241
	パーセント	50.7	34.9	4.4	2.6	7.4	100.0		

【満足度】

<概要>

■県全体

「満足」「やや満足」を合わせた『満足群』は47.6%、「やや不満」「不満」を合わせた『不満群』は29.9%である。

なお、回答全体から「わからない」を除き集計した場合、『満足群』が61.5%、『不満群』は38.6%となる。

■性別

男性の『満足群』は42.3%で、県全体より5.3ポイント低い。

女性の『満足群』は52.1%で、県全体より4.5ポイント高い。

■年齢別

65歳未満の『満足群』は44.8%で、県全体より2.8ポイント低い。

65歳以上の『満足群』は54.3%で、県全体より6.7ポイント高い。

■圏域別

各圏域の『満足群』は、県全体との差が全て5.0ポイント以内に収まっている。

図2-2-14-4 取組14 満足度割合（属性別）

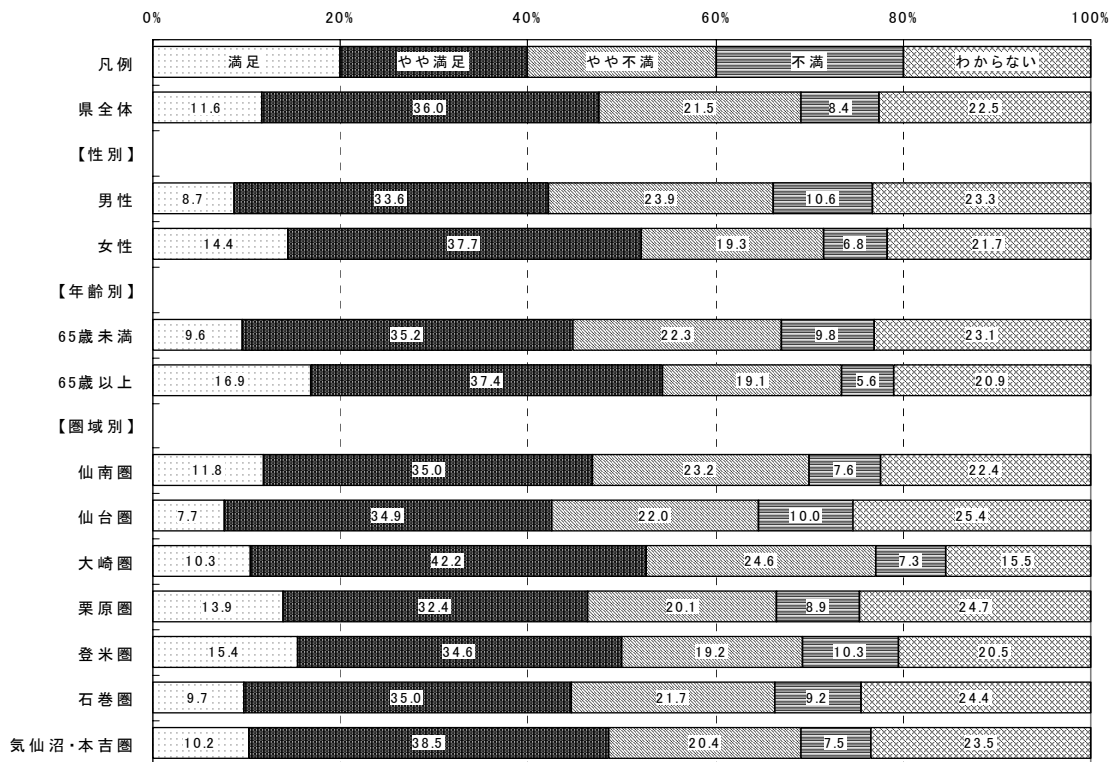


表2-2-14-4 取組14 満足度集計（属性別）

		有効					わからない	欠損値	合計
		満足	やや満足	やや不満	不満	合計			
県全体	度数	198	615	368	143	385	1709	133	1842
	パーセント	11.6	36.0	21.5	8.4	22.5	100.0		
	「わからない」を除くパーセント	15.0	46.5	27.8	10.8		100.0		
【性別】									
男性	度数	68	264	188	83	183	786	45	831
	パーセント	8.7	33.6	23.9	10.6	23.3	100.0		
女性	度数	127	332	170	60	191	880	82	962
	パーセント	14.4	37.7	19.3	6.8	21.7	100.0		
【年齢別】									
65歳未満	度数	111	408	259	114	268	1160	44	1204
	パーセント	9.6	35.2	22.3	9.8	23.1	100.0		
65歳以上	度数	84	186	95	28	104	497	83	580
	パーセント	16.9	37.4	19.1	5.6	20.9	100.0		
【圏域別】									
仙南圏	度数	28	83	55	18	53	237	18	255
	パーセント	11.8	35.0	23.2	7.6	22.4	100.0		
仙台圏	度数	16	73	46	21	53	209	6	215
	パーセント	7.7	34.9	22.0	10.0	25.4	100.0		
大崎圏	度数	24	98	57	17	36	232	19	251
	パーセント	10.3	42.2	24.6	7.3	15.5	100.0		
栗原圏	度数	36	84	52	23	64	259	22	281
	パーセント	13.9	32.4	20.1	8.9	24.7	100.0		
登米圏	度数	36	81	45	24	48	234	15	249
	パーセント	15.4	34.6	19.2	10.3	20.5	100.0		
石巻圏	度数	21	76	47	20	53	217	16	233
	パーセント	9.7	35.0	21.7	9.2	24.4	100.0		
気仙沼・本吉圏	度数	23	87	46	17	53	226	15	241
	パーセント	10.2	38.5	20.4	7.5	23.5	100.0		

【優先すべき項目】

取組14に関し、県が下記の項目の中で、今後特に優先して行うべきと思う項目について調査した。

- ア 家庭・地域・学校が協働して行う、子どもの基本的な生活習慣や学習習慣の定着に向けた運動
- イ 学校とNPOなどそれぞれの地域のさまざまな主体が協働して行う教育活動
- ウ 子どもの活動拠点作りや地域で子どもを教え育てるしくみなど、家庭・地域・学校が協働して地域全体で子どもの教育を進めるための組織づくり
- エ 家庭・地域・学校が協働し、多くの住民が進んで参画しながら生み出す、子どものさまざまな学習・体験機会

<概要>

■県全体及び属性別（性別・年齢別・圏域別）の優先順位第1位から第3位までは以下のとおり。

	◆県全体	■性別		■年齢別	
		男性	女性	65歳未満	65歳以上
第1位:	ア	ア	ア	ア	ア
第2位:	ウ	ウ	ウ	ウ	ウ
第3位:	エ	エ	エ	エ	エ

	■圏域別						
	仙南	仙台	大崎	栗原	登米	石巻	気仙沼・本吉
第1位:	ア	ア	ア	ア	ア	ア	ア
第2位:	ウ	ウ	ウ	ウ	ウ	ウ	ウ
第3位:	エ	エ	エ	エ	エ	エ	エ

※属性別の優先順位が県全体と異なる場合、項目記号を網掛けしている。

図2-2-14-5 取組14 優先すべき項目選択数（県全体）

（回答者数：1733人，総選択数：3205件 ※複数選択可）

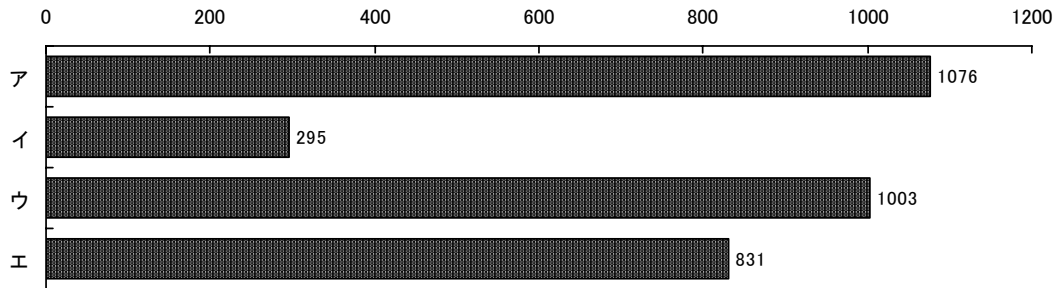
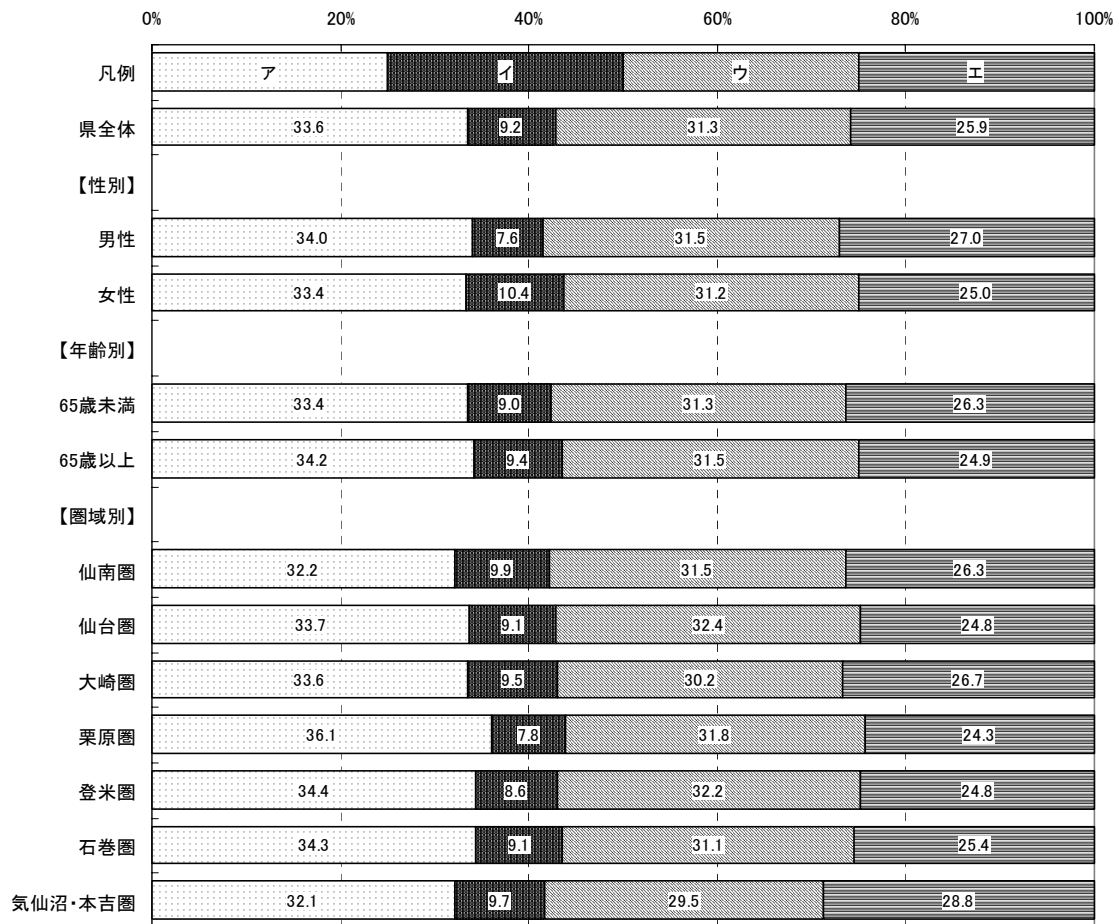


図2-2-14-6 取組14 優先すべき項目割合（属性別）



取組14「家庭・地域・学校の協働による
子どもの健全な育成」

取組15

「着実な学力向上と希望する進路の実現」

主な取組

- 小・中学生の学力向上のため、学習内容の定着状況を把握し、教員の教科指導力を向上させ、家庭学習の習慣づくりを支援する取組を行っています。
- 高校生の基礎学力向上のため、みやぎ学力状況調査による基礎学力の定着状況等の把握や、普通教科の指導方法の改善に重点をおいた教員研修等を実施しています。
- 高校生の学力及び進学率向上のため、各地域に進学指導拠点校を指定し、指定校間の連携学習会、大学からの出前講座など高大連携を含む異校種間連携、生徒の学習記録簿の作成など、進学指導充実のための取組を支援しています。
- 就職を希望する高校3年生を対象に、就職ガイダンスやビジネスマナー講習、模擬面接指導など即効性のある支援を行いました。また、推進校を指定し、就職指導の系統的組織的な方策の研究を支援しています。

【認知度】

<概要>

■県全体

「知っている」「ある程度知っている」を合わせた『高認知群』は46.6%、「あまり知らない」「知らない」を合わせた『低認知群』は53.4%である。

■性別

男性の『高認知群』は44.9%で、県全体より1.7ポイント低い。

女性の『高認知群』は48.6%で、県全体より2.0ポイント高い。

■年齢別

65歳未満の『高認知群』は44.3%で、県全体より2.3ポイント低い。

65歳以上の『高認知群』は52.5%で、県全体より5.9ポイント高い。

■圏域別

各圏域の『高認知群』は、県全体との差が全て5.0ポイント以内に収まっている。

図2-2-15-1 取組15 認知度割合（属性別）

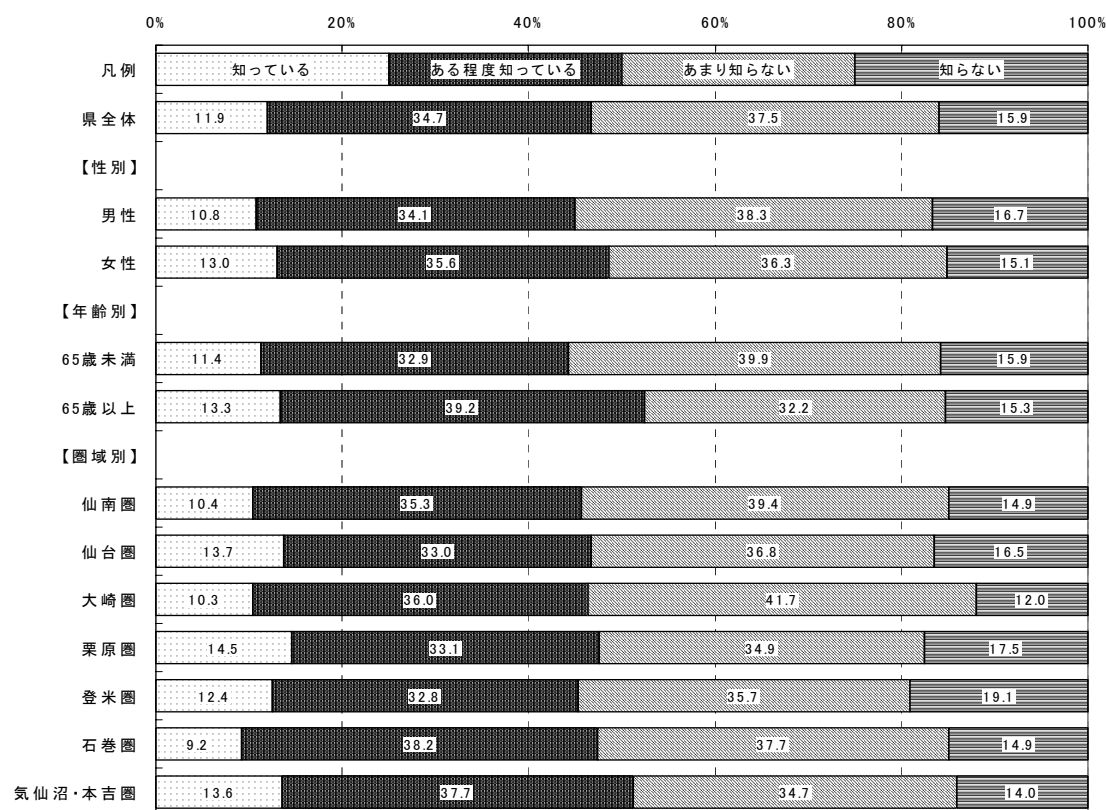


表2-2-15-1 取組15 認知度集計（属性別）

		有効				欠損値	合計	
		知っている	ある程度 知っている	あまり知ら ない	知らない			
県全体	度数	211	616	665	282	1774	68	1842
	パーセント	11.9	34.7	37.5	15.9	100.0		
【性別】								
男性	度数	87	275	309	135	806	25	831
	パーセント	10.8	34.1	38.3	16.7	100.0		
女性	度数	120	328	335	139	922	40	962
	パーセント	13.0	35.6	36.3	15.1	100.0		
【年齢別】								
65歳未満	度数	134	388	470	187	1179	25	1204
	パーセント	11.4	32.9	39.9	15.9	100.0		
65歳以上	度数	72	212	174	83	541	39	580
	パーセント	13.3	39.2	32.2	15.3	100.0		
【圏域別】								
仙南圏	度数	25	85	95	36	241	14	255
	パーセント	10.4	35.3	39.4	14.9	100.0		
仙台圏	度数	29	70	78	35	212	3	215
	パーセント	13.7	33.0	36.8	16.5	100.0		
大崎圏	度数	25	87	101	29	242	9	251
	パーセント	10.3	36.0	41.7	12.0	100.0		
栗原圏	度数	39	89	94	47	269	12	281
	パーセント	14.5	33.1	34.9	17.5	100.0		
登米圏	度数	30	79	86	46	241	8	249
	パーセント	12.4	32.8	35.7	19.1	100.0		
石巻圏	度数	21	87	86	34	228	5	233
	パーセント	9.2	38.2	37.7	14.9	100.0		
気仙沼・本吉圏	度数	32	89	82	33	236	5	241
	パーセント	13.6	37.7	34.7	14.0	100.0		

【関心度】

<概要>

■県全体

「関心がある」「ある程度関心がある」を合わせた『高関心群』は78.0%、「あまり関心がない」「関心がない」を合わせた『低関心群』は22.0%である。

■性別

男性の『高関心群』は76.2%で、県全体より1.8ポイント低い。

女性の『高関心群』は80.3%で、県全体より2.3ポイント高い。

■年齢別

65歳未満の『高関心群』は77.9%で、県全体より0.1ポイント低い。

65歳以上の『高関心群』は79.1%で、県全体より1.1ポイント高い。

■圏域別

『高関心群』が最も高いのは、仙台圏域（83.6%）で、県全体より5.6ポイント高い。

その他の圏域の『高関心群』は、県全体との差が5.0ポイント以内に収まっている。

図2-2-15-2 取組15 関心度割合（属性別）

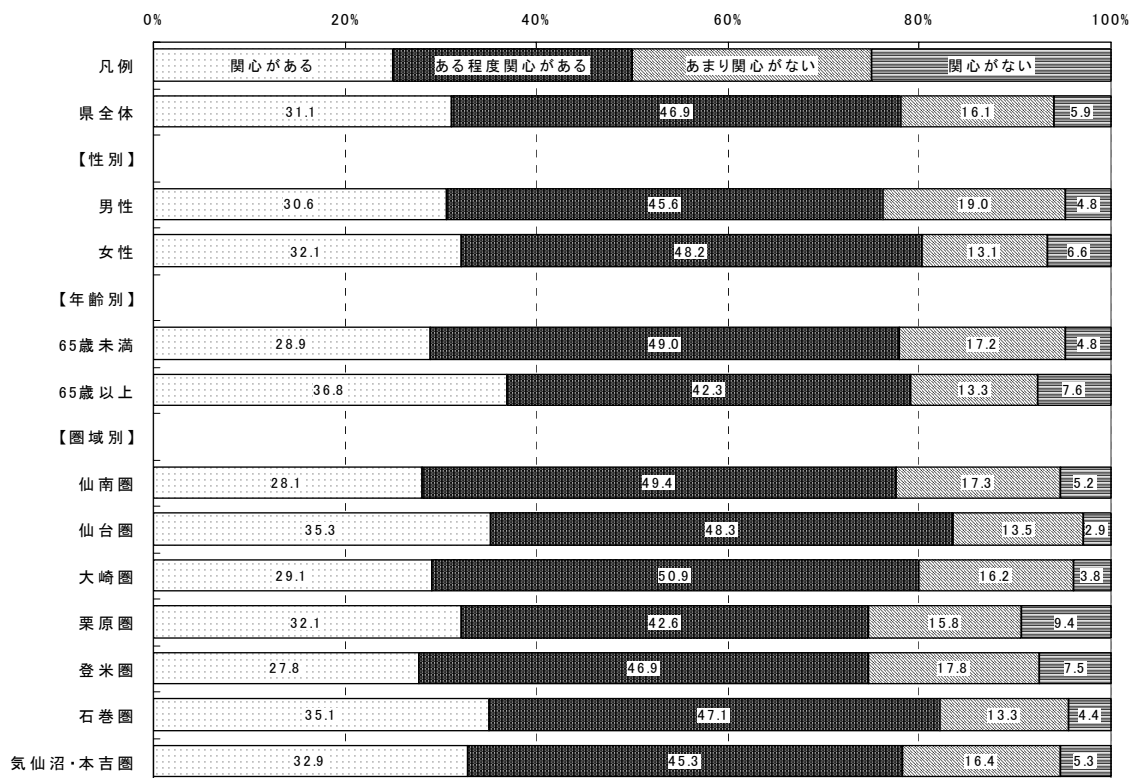


表2-2-15-2 取組15 関心度集計（属性別）

		有効				欠損値	合計	
		関心がある	ある程度関心がある	あまり関心がない	関心がない			
県全体	度数	537	809	277	102	1725	117	1842
	パーセント	31.1	46.9	16.1	5.9	100.0		
【性別】								
男性	度数	242	360	150	38	790	41	831
	パーセント	30.6	45.6	19.0	4.8	100.0		
女性	度数	286	430	117	59	892	70	962
	パーセント	32.1	48.2	13.1	6.6	100.0		
【年齢別】								
65歳未満	度数	336	569	200	56	1161	43	1204
	パーセント	28.9	49.0	17.2	4.8	100.0		
65歳以上	度数	189	217	68	39	513	67	580
	パーセント	36.8	42.3	13.3	7.6	100.0		
【圏域別】								
仙南圏	度数	65	114	40	12	231	24	255
	パーセント	28.1	49.4	17.3	5.2	100.0		
仙台圏	度数	73	100	28	6	207	8	215
	パーセント	35.3	48.3	13.5	2.9	100.0		
大崎圏	度数	68	119	38	9	234	17	251
	パーセント	29.1	50.9	16.2	3.8	100.0		
栗原圏	度数	85	113	42	25	265	16	281
	パーセント	32.1	42.6	15.8	9.4	100.0		
登米圏	度数	67	113	43	18	241	8	249
	パーセント	27.8	46.9	17.8	7.5	100.0		
石巻圏	度数	79	106	30	10	225	8	233
	パーセント	35.1	47.1	13.3	4.4	100.0		
気仙沼・本吉圏	度数	74	102	37	12	225	16	241
	パーセント	32.9	45.3	16.4	5.3	100.0		

【重視度】

<概要>

■県全体

「重要」「やや重要」を合わせた『高重視群』は83.9%、「あまり重要ではない」「重要ではない」を合わせた『低重視群』は6.0%である。

なお、回答全体から「わからない」を除き集計した場合、『高重視群』が93.4%、『低重視群』は6.6%となる。

■性別

男性の『高重視群』は82.9%で、県全体より1.0ポイント低い。

女性の『高重視群』は84.8%で、県全体より0.9ポイント高い。

■年齢別

65歳未満の『高重視群』は83.3%で、県全体より0.6ポイント低い。

65歳以上の『高重視群』は85.1%で、県全体より1.2ポイント高い。

■圏域別

各圏域の『高重視群』は、県全体との差が全て5.0ポイント以内に収まっている。

図2-2-15-3 取組15 重視度割合（属性別）

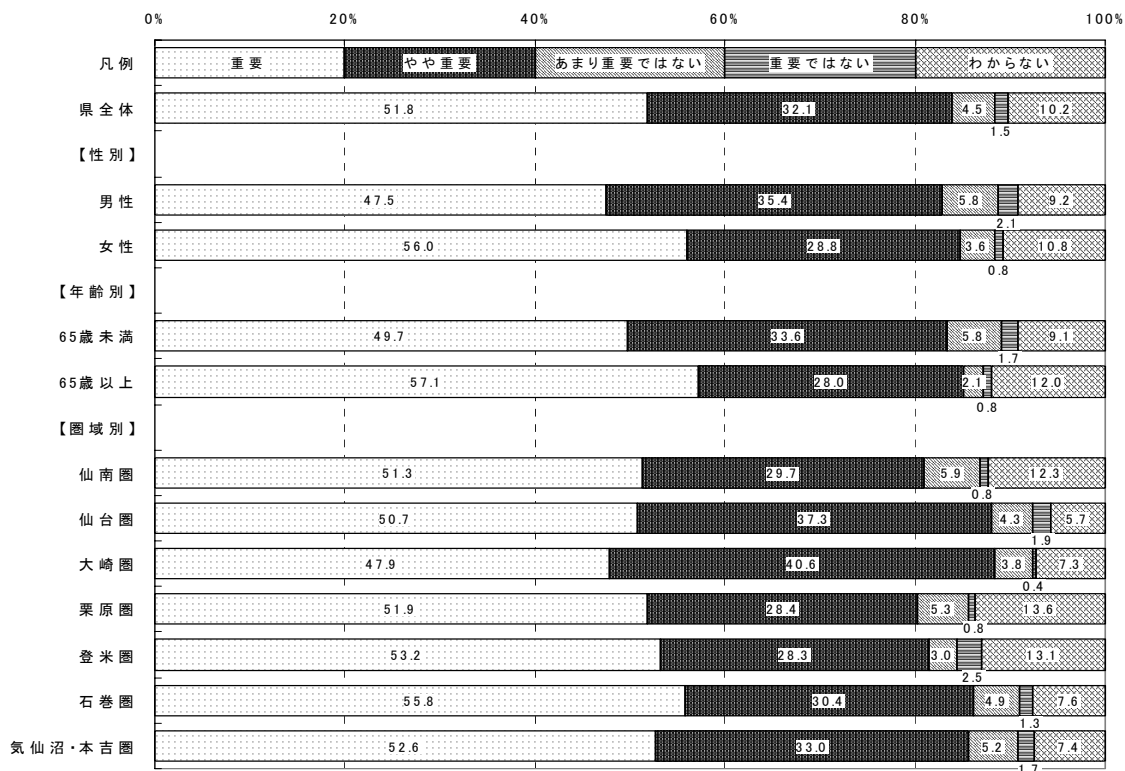


表2-2-15-3 取組15 重視度集計（属性別）

		有効					欠損値	合計	
		重要	やや重要	あまり重要 ではない	重要ではな い	わからない			
県全体	度数	893	553	78	25	175	1724	118	1842
	パーセント	51.8	32.1	4.5	1.5	10.2	100.0		
	「わからない」を除くパーセント	57.7	35.7	5.0	1.6		100.0		
【性別】									
男性	度数	378	282	46	17	73	796	35	831
	パーセント	47.5	35.4	5.8	2.1	9.2	100.0		
女性	度数	498	256	32	7	96	889	73	962
	パーセント	56.0	28.8	3.6	0.8	10.8	100.0		
【年齢別】									
65歳未満	度数	576	390	67	20	106	1159	45	1204
	パーセント	49.7	33.6	5.8	1.7	9.1	100.0		
65歳以上	度数	296	145	11	4	62	518	62	580
	パーセント	57.1	28.0	2.1	0.8	12.0	100.0		
【圏域別】									
仙南圏	度数	121	70	14	2	29	236	19	255
	パーセント	51.3	29.7	5.9	0.8	12.3	100.0		
仙台圏	度数	106	78	9	4	12	209	6	215
	パーセント	50.7	37.3	4.3	1.9	5.7	100.0		
大崎圏	度数	112	95	9	1	17	234	17	251
	パーセント	47.9	40.6	3.8	0.4	7.3	100.0		
栗原圏	度数	137	75	14	2	36	264	17	281
	パーセント	51.9	28.4	5.3	0.8	13.6	100.0		
登米圏	度数	126	67	7	6	31	237	12	249
	パーセント	53.2	28.3	3.0	2.5	13.1	100.0		
石巻圏	度数	125	68	11	3	17	224	9	233
	パーセント	55.8	30.4	4.9	1.3	7.6	100.0		
気仙沼・本吉圏	度数	121	76	12	4	17	230	11	241
	パーセント	52.6	33.0	5.2	1.7	7.4	100.0		

【満足度】

<概要>

■県全体

「満足」「やや満足」を合わせた『満足群』は40.6%、「やや不満」「不満」を合わせた『不満群』は30.8%である。

なお、回答全体から「わからない」を除き集計した場合、『満足群』が56.9%、『不満群』は43.2%となる。

■性別

男性の『満足群』は37.3%で、県全体より3.3ポイント低い。

女性の『満足群』は43.8%で、県全体より3.2ポイント高い。

■年齢別

65歳未満の『満足群』は36.5%で、県全体より4.1ポイント低い。

65歳以上の『満足群』は50.9%で、県全体より10.3ポイントと大幅に高い。

■圏域別

各圏域の『満足群』は、県全体との差が全て5.0ポイント以内に収まっている。

図2-2-15-4 取組15 満足度割合（属性別）

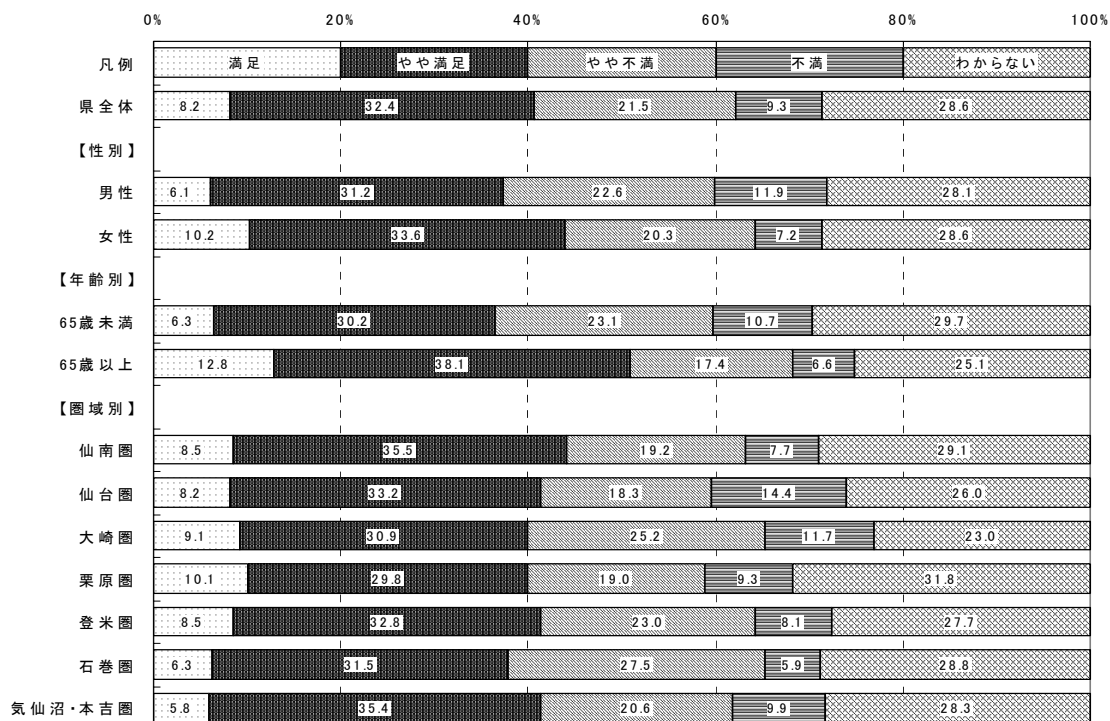


表2-2-15-4 取組15 満足度集計（属性別）

		有効					欠損値	合計	
		満足	やや満足	やや不満	不満	わからない			
県全体	度数	140	552	366	159	487	1704	138	1842
	パーセント	8.2	32.4	21.5	9.3	28.6	100.0		
	「わからない」を除くパーセント	11.5	45.4	30.1	13.1		100.0		
【性別】									
男性	度数	48	244	177	93	220	782	49	831
	パーセント	6.1	31.2	22.6	11.9	28.1	100.0		
女性	度数	90	296	179	63	252	880	82	962
	パーセント	10.2	33.6	20.3	7.2	28.6	100.0		
【年齢別】									
65歳未満	度数	73	348	266	123	342	1152	52	1204
	パーセント	6.3	30.2	23.1	10.7	29.7	100.0		
65歳以上	度数	64	191	87	33	126	501	79	580
	パーセント	12.8	38.1	17.4	6.6	25.1	100.0		
【圏域別】									
仙南圏	度数	20	83	45	18	68	234	21	255
	パーセント	8.5	35.5	19.2	7.7	29.1	100.0		
仙台圏	度数	17	69	38	30	54	208	7	215
	パーセント	8.2	33.2	18.3	14.4	26.0	100.0		
大崎圏	度数	21	71	58	27	53	230	21	251
	パーセント	9.1	30.9	25.2	11.7	23.0	100.0		
栗原圏	度数	26	77	49	24	82	258	23	281
	パーセント	10.1	29.8	19.0	9.3	31.8	100.0		
登米圏	度数	20	77	54	19	65	235	14	249
	パーセント	8.5	32.8	23.0	8.1	27.7	100.0		
石巻圏	度数	14	70	61	13	64	222	11	233
	パーセント	6.3	31.5	27.5	5.9	28.8	100.0		
気仙沼・本吉圏	度数	13	79	46	22	63	223	18	241
	パーセント	5.8	35.4	20.6	9.9	28.3	100.0		

【優先すべき項目】

取組15に関し、県が下記の項目の中で、今後特に優先して行うべきと思う項目について調査した。

- ア 家庭学習に関する啓発や自習環境の整備など、児童生徒の学習習慣づけの取組
- イ 子どもたちの理解が進むような授業ができるよう、教員の教科指導力を上げたり、小学校・中学校・高等学校が連携を強化する取組
- ウ 学習状況調査などによる子どもたちの学力定着状況の把握・分析・公開
- エ 子どもたちの進路選択能力を育てるための指導体制の充実と、教員が進路指導するための能力・技能の向上
- オ 地域の進学指導等の拠点となる高等学校での取組の充実とその成果の普及
- カ 産業界などと連携して行う、子どもたちの発達段階に応じた、一人一人の勤労観・職業観を育てる教育の充実
- キ 社会の変化に対応した教育
(情報通信技術を活用した教育・国際化に対応した教育・環境教育など)

<概要>

■県全体及び属性別（性別・年齢別・圏域別）の優先順位第1位から第3位までは以下のとおり。

	◆県全体	■性別		■年齢別	
		男性	女性	65歳未満	65歳以上
第1位:	イ	イ	イ	イ	イ
第2位:	エ	エ	エ	エ	エ
第3位:	カ	カ	カ	カ	ア

	■圏域別						
	仙南	仙台	大崎	栗原	登米	石巻	気仙沼・本吉
第1位:	イ	イ	イ	イ	イ	イ	イ
第2位:	エ	エ	エ	エ	エ	エ	エ
第3位:	カ	キ	キ	ア	キ	カ	カ

※属性別の優先順位が県全体と異なる場合、項目記号を網掛けしている。

図2-2-15-5 取組15 優先すべき項目選択数（県全体）

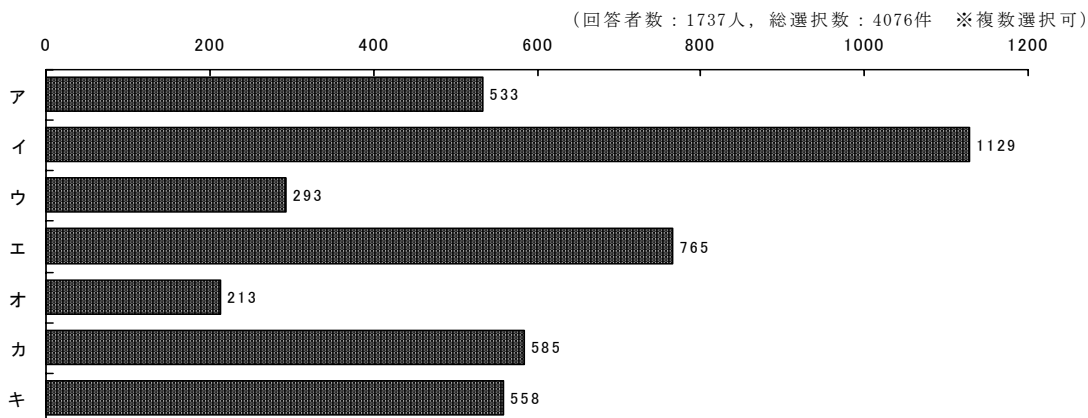
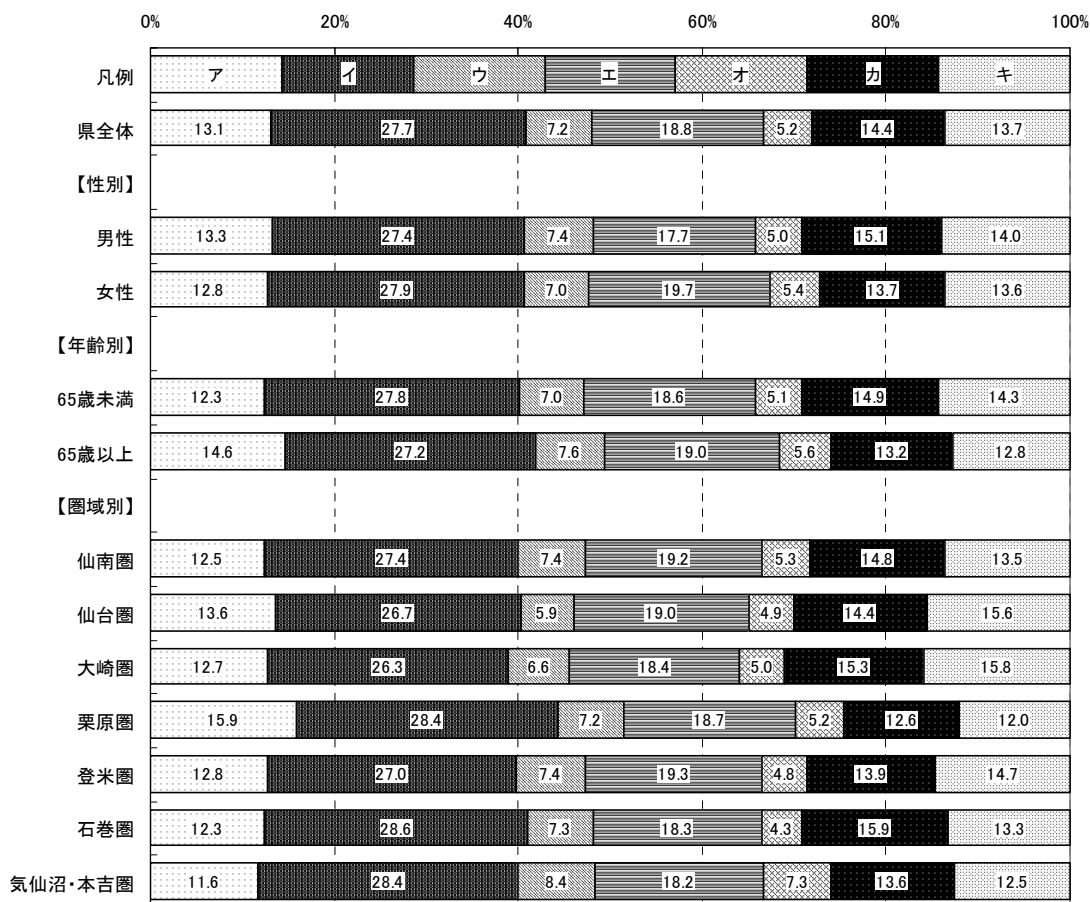


図2-2-15-6 取組15 優先すべき項目割合（属性別）



取組16

「豊かな心と健やかな体の育成」

主な取組

- 各学校では心の教育の充実により、児童生徒の思いやりや命を大切にする心など豊かな人間性の育成を目指す一方、多様な相談・支援体制の整備拡充を行うことで、児童生徒のいじめ・不登校等の未然防止及び早期解決を図っています。
- 県内公立中学校の全1年生を対象に、思いやりの心や公共心、勤労観、自己達成感等の育成や、将来にわたり社会の中で生きていく力を育むため、奉仕体験や福祉体験、援農をはじめとする産業現場での支援、地域づくり活動への参加等に取り組んでいます。
- 他人を信頼し、思いやる心を育てる体験学習法であるアドベンチャープログラムを、学校教育の中で展開するための指導者の育成や研修、事例研究等を進めています。
- 高校生の不登校や中退等の問題行動に対応するため、全県立高校に専門カウンセラーを配置し、生徒・保護者や教職員の相談に応じ、生徒の悩み等の解消を図っています。
- 県教育研修センターで、臨床心理士・精神科医等が児童生徒や保護者が抱えるいじめ、不登校、非行等のさまざまな問題について、電話や面接による教育相談を行っています。

【認知度】

<概要>

■県全体

「知っている」「ある程度知っている」を合わせた『高認知群』は50.4%、「あまり知らない」「知らない」を合わせた『低認知群』は49.6%である。

■性別

男性の『高認知群』は46.5%で、県全体より3.9ポイント低い。

女性の『高認知群』は54.0%で、県全体より3.6ポイント高い。

■年齢別

65歳未満の『高認知群』は46.7%で、県全体より3.7ポイント低い。

65歳以上の『高認知群』は58.8%で、県全体より8.4ポイント高い。

■圏域別

各圏域の『高認知群』は、県全体との差が全て5.0ポイント以内に収まっている。

図2-2-16-1 取組16 認知度割合（属性別）

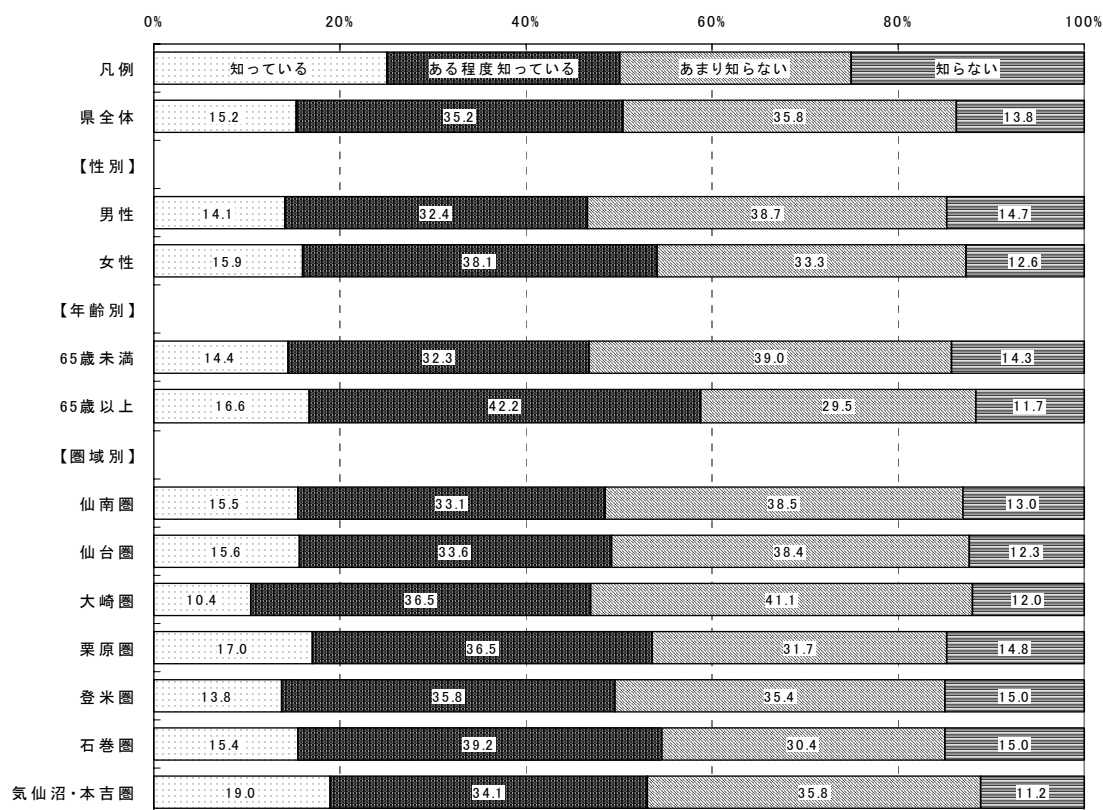


表2-2-16-1 取組16 認知度集計（属性別）

		有効				欠損値	合計	
		知っている	ある程度 知っている	あまり知ら ない	知らない			
県全体	度数	268	620	630	242	1760	82	1842
	パーセント	15.2	35.2	35.8	13.8	100.0		
【性別】								
男性	度数	114	262	313	119	808	23	831
	パーセント	14.1	32.4	38.7	14.7	100.0		
女性	度数	145	347	303	115	910	52	962
	パーセント	15.9	38.1	33.3	12.6	100.0		
【年齢別】								
65歳未満	度数	170	382	460	169	1181	23	1204
	パーセント	14.4	32.3	39.0	14.3	100.0		
65歳以上	度数	88	223	156	62	529	51	580
	パーセント	16.6	42.2	29.5	11.7	100.0		
【圏域別】								
仙南圏	度数	37	79	92	31	239	16	255
	パーセント	15.5	33.1	38.5	13.0	100.0		
仙台圏	度数	33	71	81	26	211	4	215
	パーセント	15.6	33.6	38.4	12.3	100.0		
大崎圏	度数	25	88	99	29	241	10	251
	パーセント	10.4	36.5	41.1	12.0	100.0		
栗原圏	度数	46	99	86	40	271	10	281
	パーセント	17.0	36.5	31.7	14.8	100.0		
登米圏	度数	33	86	85	36	240	9	249
	パーセント	13.8	35.8	35.4	15.0	100.0		
石巻圏	度数	35	89	69	34	227	6	233
	パーセント	15.4	39.2	30.4	15.0	100.0		
気仙沼・本吉圏	度数	44	79	83	26	232	9	241
	パーセント	19.0	34.1	35.8	11.2	100.0		

【関心度】

<概要>

■県全体

「関心がある」「ある程度関心がある」を合わせた『高関心群』は84.1%、「あまり関心がない」「関心がない」を合わせた『低関心群』は15.9%である。

■性別

男性の『高関心群』は81.0%で、県全体より3.1ポイント低い。

女性の『高関心群』は87.2%で、県全体より3.1ポイント高い。

■年齢別

65歳未満の『高関心群』は83.8%で、県全体より0.3ポイント低い。

65歳以上の『高関心群』は85.4%で、県全体より1.3ポイント高い。

■圏域別

各圏域の『高関心群』は、県全体との差が全て5.0ポイント以内に収まっている。

図2-2-16-2 取組16 関心度割合（属性別）

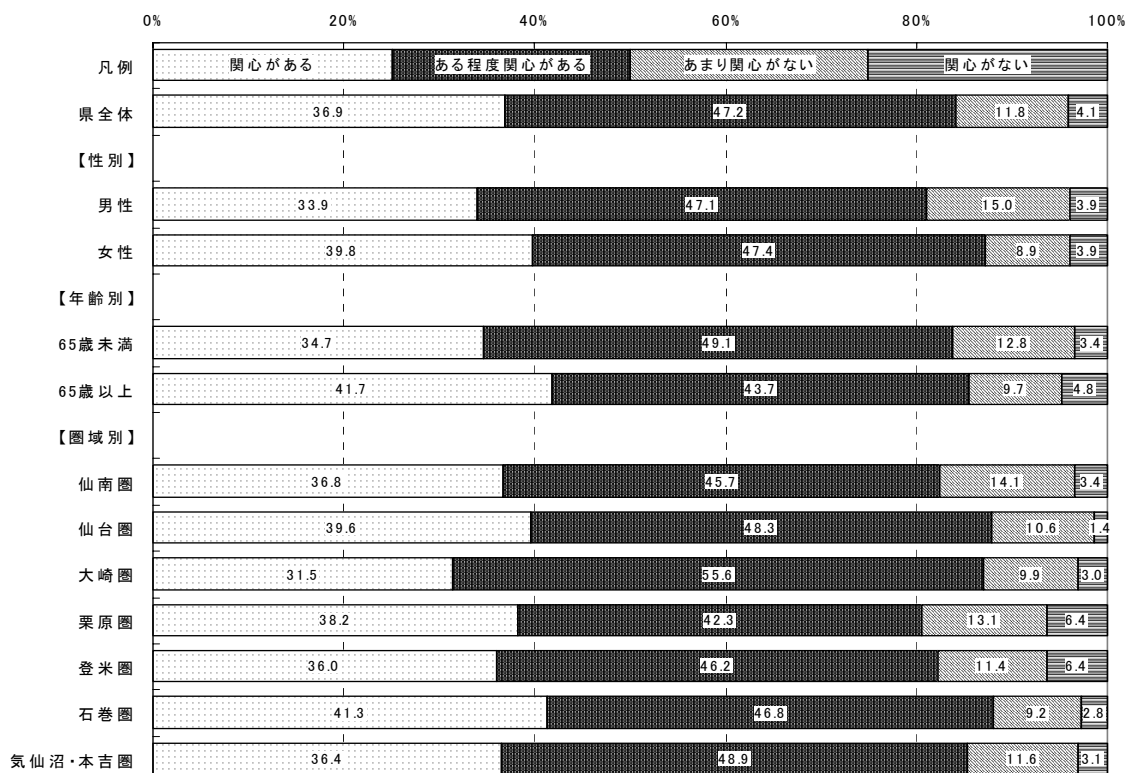


表2-2-16-2 取組16 関心度集計（属性別）

		有効				欠損値	合計	
		関心がある	ある程度関心がある	あまり関心がない	関心がない			
県全体	度数	633	811	203	70	1717	125	1842
	パーセント	36.9	47.2	11.8	4.1	100.0		
【性別】								
男性	度数	266	370	118	31	785	46	831
	パーセント	33.9	47.1	15.0	3.9	100.0		
女性	度数	353	421	79	35	888	74	962
	パーセント	39.8	47.4	8.9	3.9	100.0		
【年齢別】								
65歳未満	度数	403	570	149	40	1162	42	1204
	パーセント	34.7	49.1	12.8	3.4	100.0		
65歳以上	度数	210	220	49	24	503	77	580
	パーセント	41.7	43.7	9.7	4.8	100.0		
【圏域別】								
仙南圏	度数	86	107	33	8	234	21	255
	パーセント	36.8	45.7	14.1	3.4	100.0		
仙台圏	度数	82	100	22	3	207	8	215
	パーセント	39.6	48.3	10.6	1.4	100.0		
大崎圏	度数	73	129	23	7	232	19	251
	パーセント	31.5	55.6	9.9	3.0	100.0		
栗原圏	度数	102	113	35	17	267	14	281
	パーセント	38.2	42.3	13.1	6.4	100.0		
登米圏	度数	85	109	27	15	236	13	249
	パーセント	36.0	46.2	11.4	6.4	100.0		
石巻圏	度数	90	102	20	6	218	15	233
	パーセント	41.3	46.8	9.2	2.8	100.0		
気仙沼・本吉圏	度数	82	110	26	7	225	16	241
	パーセント	36.4	48.9	11.6	3.1	100.0		

【重視度】

<概要>

■県全体

「重要」「やや重要」を合わせた『高重視群』は79.6%、「あまり重要ではない」「重要ではない」を合わせた『低重視群』は9.0%である。

なお、回答全体から「わからない」を除き集計した場合、『高重視群』が89.9%、『低重視群』は10.1%となる。

■性別

男性の『高重視群』は78.6%で、県全体より1.0ポイント低い。

女性の『高重視群』は80.9%で、県全体より1.3ポイント高い。

■年齢別

65歳未満の『高重視群』は79.5%で、県全体より0.1ポイント低い。

65歳以上の『高重視群』は80.5%で、県全体より0.9ポイント高い。

■圏域別

各圏域の『高重視群』は、県全体との差が全て5.0ポイント以内に収まっている。

図2-2-16-3 取組16 重視度割合（属性別）

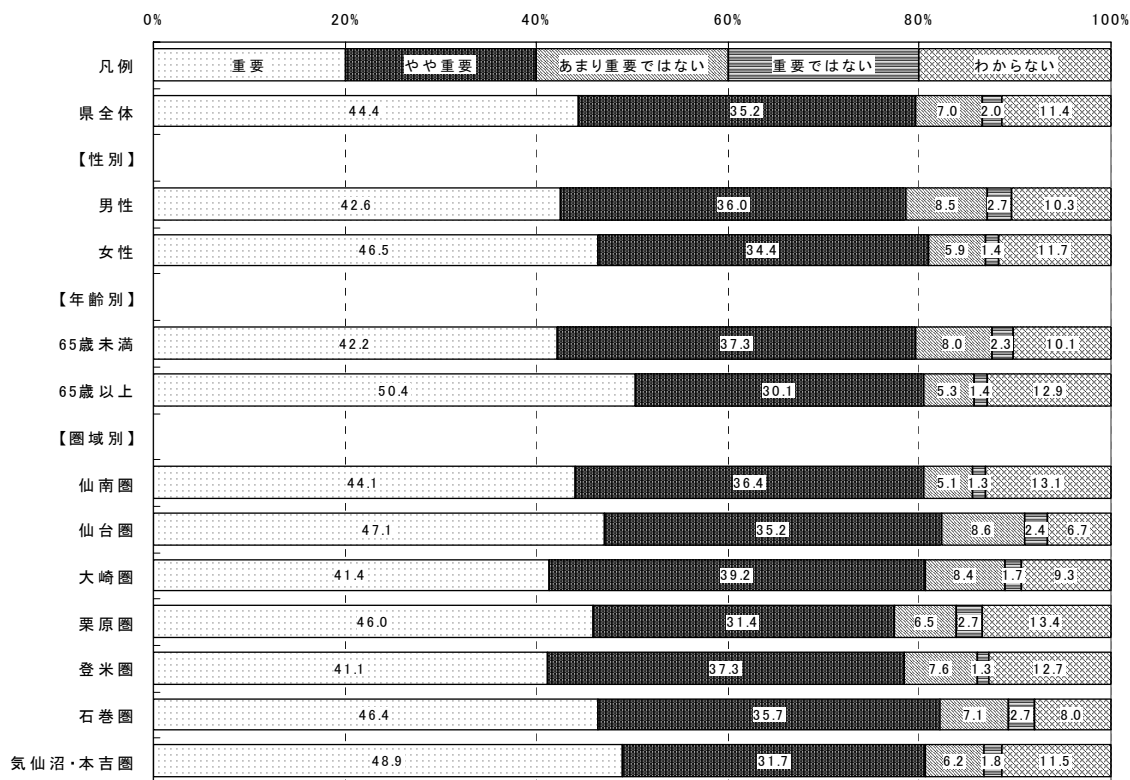


表2-2-16-3 取組16 重視度集計（属性別）

		有効					欠損値	合計	
		重要	やや重要	あまり重要 ではない	重要ではな い	わからない			
県全体	度数	768	608	121	34	197	1728	114	1842
	パーセント	44.4	35.2	7.0	2.0	11.4	100.0		
	「わからない」を除くパーセント	50.2	39.7	7.9	2.2		100.0		
【性別】									
男性	度数	335	283	67	21	81	787	44	831
	パーセント	42.6	36.0	8.5	2.7	10.3	100.0		
女性	度数	417	309	53	13	105	897	65	962
	パーセント	46.5	34.4	5.9	1.4	11.7	100.0		
【年齢別】									
65歳未満	度数	491	434	93	27	118	1163	41	1204
	パーセント	42.2	37.3	8.0	2.3	10.1	100.0		
65歳以上	度数	258	154	27	7	66	512	68	580
	パーセント	50.4	30.1	5.3	1.4	12.9	100.0		
【圏域別】									
仙南圏	度数	104	86	12	3	31	236	19	255
	パーセント	44.1	36.4	5.1	1.3	13.1	100.0		
仙台圏	度数	99	74	18	5	14	210	5	215
	パーセント	47.1	35.2	8.6	2.4	6.7	100.0		
大崎圏	度数	98	93	20	4	22	237	14	251
	パーセント	41.4	39.2	8.4	1.7	9.3	100.0		
栗原圏	度数	120	82	17	7	35	261	20	281
	パーセント	46.0	31.4	6.5	2.7	13.4	100.0		
登米圏	度数	97	88	18	3	30	236	13	249
	パーセント	41.1	37.3	7.6	1.3	12.7	100.0		
石巻圏	度数	104	80	16	6	18	224	9	233
	パーセント	46.4	35.7	7.1	2.7	8.0	100.0		
気仙沼・本吉圏	度数	111	72	14	4	26	227	14	241
	パーセント	48.9	31.7	6.2	1.8	11.5	100.0		

【満足度】

<概要>

■県全体

「満足」「やや満足」を合わせた『満足群』は41.9%、「やや不満」「不満」を合わせた『不満群』は31.4%である。

なお、回答全体から「わからない」を除き集計した場合、『満足群』が57.2%、『不満群』は42.9%となる。

■性別

男性の『満足群』は40.0%で、県全体より1.9ポイント低い。

女性の『満足群』は43.8%で、県全体より1.9ポイント高い。

■年齢別

65歳未満の『満足群』は37.3%で、県全体より4.6ポイント低い。

65歳以上の『満足群』は52.7%で、県全体より10.8ポイントと大幅に高い。

■圏域別

各圏域の『満足群』は、県全体との差が全て5.0ポイント以内に収まっている。

図2-2-16-4 取組16 満足度割合（属性別）

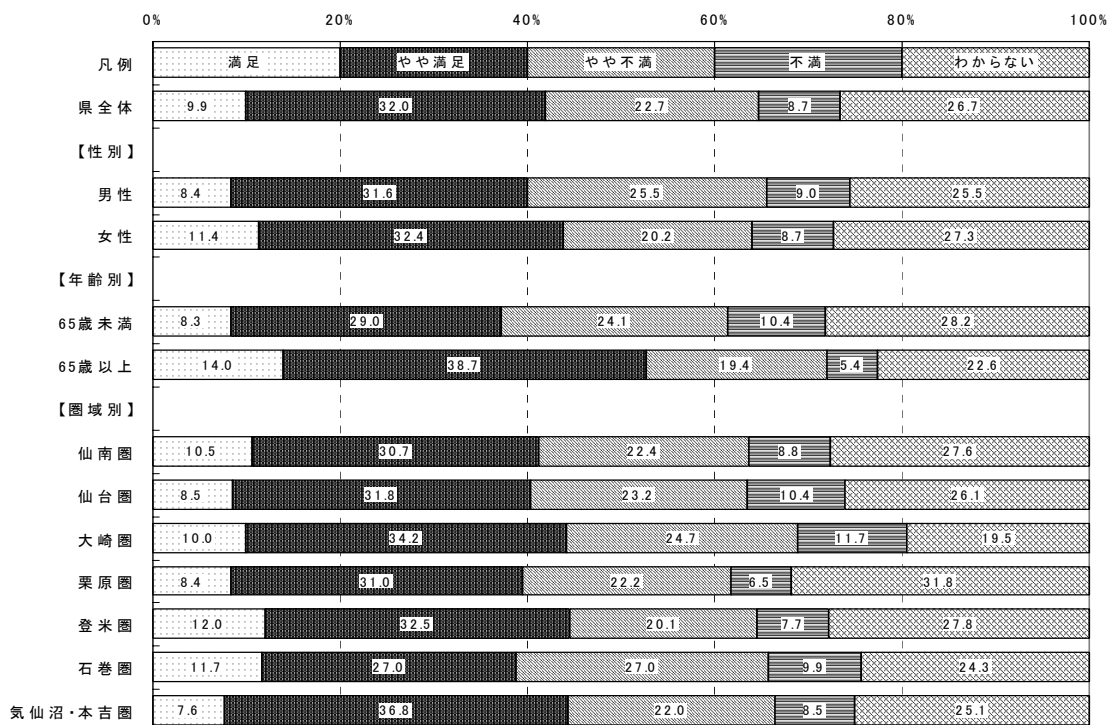


表2-2-16-4 取組16 満足度集計（属性別）

		有効					わからない	欠損値	合計
		満足	やや満足	やや不満	不満	合計			
県全体	度数	168	544	386	148	453	1699	143	1842
	パーセント	9.9	32.0	22.7	8.7	26.7	100.0		
	「わからない」を除くパーセント	13.5	43.7	31.0	11.9		100.0		
【性別】									
男性	度数	66	249	201	71	201	788	43	831
	パーセント	8.4	31.6	25.5	9.0	25.5	100.0		
女性	度数	99	282	176	76	238	871	91	962
	パーセント	11.4	32.4	20.2	8.7	27.3	100.0		
【年齢別】									
65歳未満	度数	96	333	277	120	324	1150	54	1204
	パーセント	8.3	29.0	24.1	10.4	28.2	100.0		
65歳以上	度数	70	194	97	27	113	501	79	580
	パーセント	14.0	38.7	19.4	5.4	22.6	100.0		
【圏域別】									
仙南圏	度数	24	70	51	20	63	228	27	255
	パーセント	10.5	30.7	22.4	8.8	27.6	100.0		
仙台圏	度数	18	67	49	22	55	211	4	215
	パーセント	8.5	31.8	23.2	10.4	26.1	100.0		
大崎圏	度数	23	79	57	27	45	231	20	251
	パーセント	10.0	34.2	24.7	11.7	19.5	100.0		
栗原圏	度数	22	81	58	17	83	261	20	281
	パーセント	8.4	31.0	22.2	6.5	31.8	100.0		
登米圏	度数	28	76	47	18	65	234	15	249
	パーセント	12.0	32.5	20.1	7.7	27.8	100.0		
石巻圏	度数	26	60	60	22	54	222	11	233
	パーセント	11.7	27.0	27.0	9.9	24.3	100.0		
気仙沼・本吉圏	度数	17	82	49	19	56	223	18	241
	パーセント	7.6	36.8	22.0	8.5	25.1	100.0		

【優先すべき項目】

取組16に関し、県が下記の項目の中で、今後特に優先して行うべきと思う項目について調査した。

- ア さまざまな社会体験や自然体験など、体験活動の充実や学校教育活動全般を通じた心の教育に関する取組
- イ 家庭・地域とが連携して行う、基本的な生活習慣を身につけることの大切さの普及啓発
- ウ みやぎアドベンチャープログラムの活用など、子どもたちの豊かな人間関係づくりのための取組
- エ スクールカウンセラー・相談員などの学校への配置、専門家・関係機関とが連携して行う教育相談体制の充実と不登校児童生徒への支援
- オ 小学校・中学校・高等学校までの体力・運動能力調査の継続的な実施など、子どもの体力・運動能力向上のための取組

<概要>

■県全体及び属性別（性別・年齢別・圏域別）の優先順位第1位から第3位までは以下のとおり。

	◆県全体	■性別		■年齢別	
		男性	女性	65歳未満	65歳以上
第1位:	ア	ア	ア	ア	ア
第2位:	イ	イ	イ	イ	イ
第3位:	オ	オ	エ	オ	オ

	■圏域別						
	仙南	仙台	大崎	栗原	登米	石巻	気仙沼・本吉
第1位:	ア	ア	ア	ア	ア	ア	ア
第2位:	イ	イ	イ	イ	イ	イ	イ
第3位:	オ	エ	オ	オ	オ	オ	オ

※属性別の優先順位が県全体と異なる場合、項目記号を網掛けしている。

図2-2-16-5 取組16 優先すべき項目選択数（県全体）

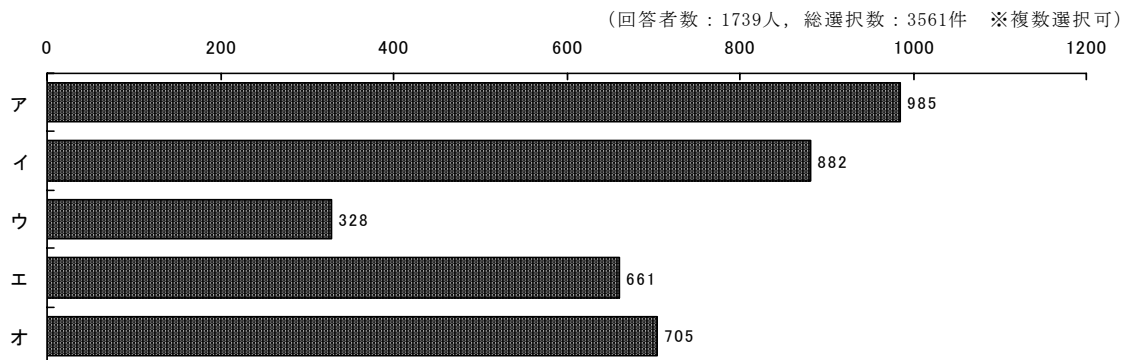
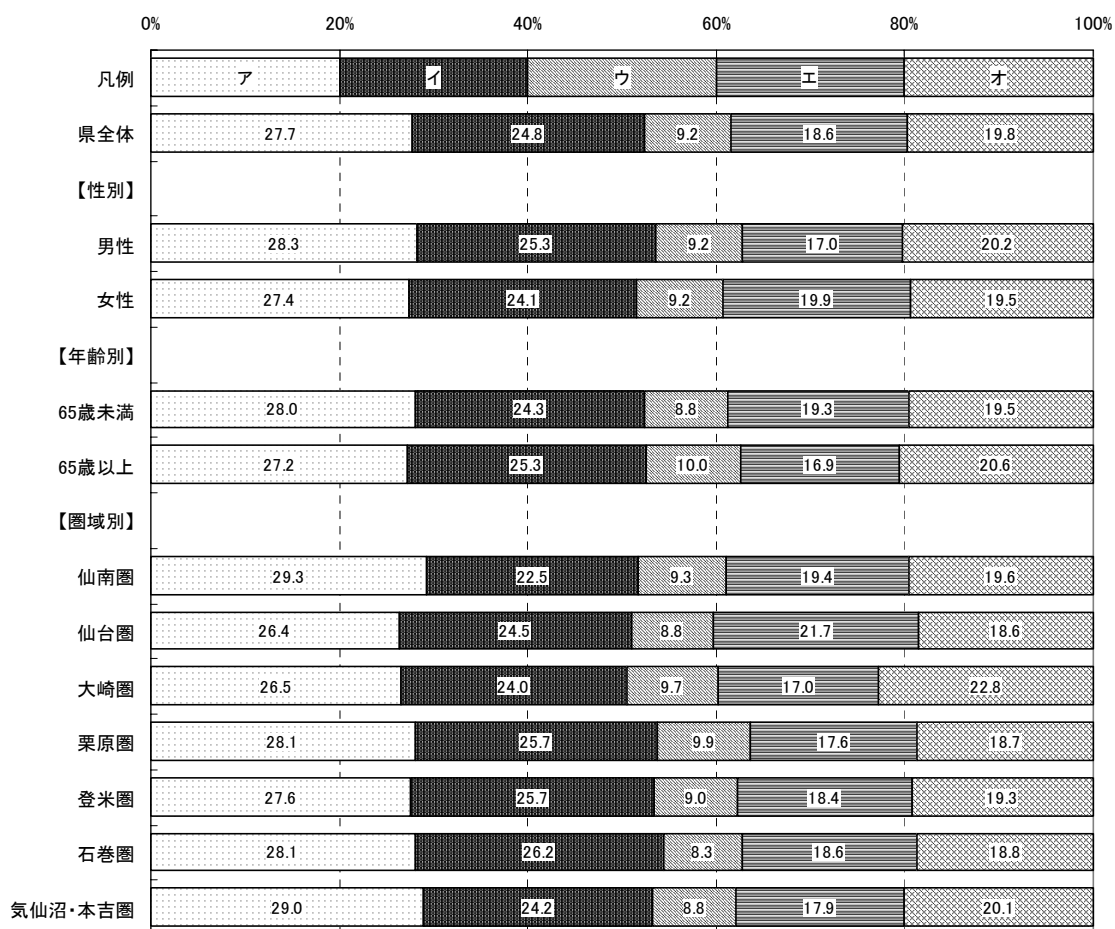


図2-2-16-6 取組16 優先すべき項目割合（属性別）



取組17

「児童生徒や地域のニーズに応じた特色ある教育環境づくり」

主な取組

- 教育現場に専門的知識・技能を持つ優れた社会人を積極的に迎え入れ、学校教育の多様化に対応するとともに、教育活動の活性化を図っています。
- 生徒の興味・関心や進路意識等の多様化、今後の生徒数減少に対応するため、県立高校の再編統合や特色ある学科の設置、男女共学化を進めています。
- 障害のある子どもも障害のない子どもも、共に学ぶことができるような教育を進めるため、モデル的な取組や特別支援学校の子も達が地域の学校で学習する取組を行っています。

【認知度】

<概要>

■県全体

「知っている」「ある程度知っている」を合わせた『高認知群』は52.7%、「あまり知らない」「知らない」を合わせた『低認知群』は47.4%である。

■性別

男性の『高認知群』は51.6%で、県全体より1.1ポイント低い。

女性の『高認知群』は53.5%で、県全体より0.8ポイント高い。

■年齢別

65歳未満の『高認知群』は50.1%で、県全体より2.6ポイント低い。

65歳以上の『高認知群』は58.4%で、県全体より5.7ポイント高い。

■圏域別

『高認知群』が最も高いのは気仙沼・本吉圏域（58.0%）で、県全体より5.3ポイント高い。

一方、『高認知群』が最も低いのは大崎圏域（43.8%）で、県全体より8.9ポイント低い。

その他の圏域の『高認知群』は、県全体との差が5.0ポイント以内に収まっている。

図2-2-17-1 取組17 認知度割合（属性別）

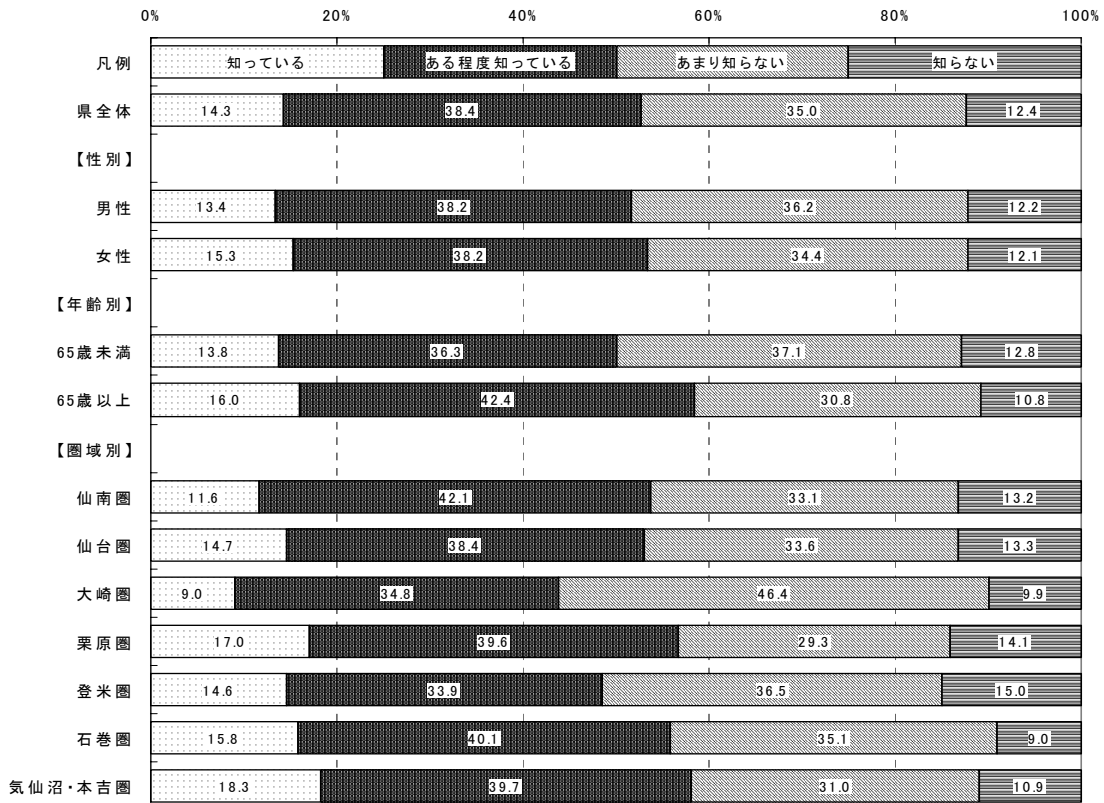


表2-2-17-1 取組17 認知度集計（属性別）

		有効				欠損値	合計	
		知っている	ある程度 知っている	あまり知ら ない	知らない			
県全体	度数	248	668	609	215	1740	102	1842
	パーセント	14.3	38.4	35.0	12.4	100.0		
【性別】								
男性	度数	107	305	289	97	798	33	831
	パーセント	13.4	38.2	36.2	12.2	100.0		
女性	度数	137	343	309	109	898	64	962
	パーセント	15.3	38.2	34.4	12.1	100.0		
【年齢別】								
65歳未満	度数	161	424	434	150	1169	35	1204
	パーセント	13.8	36.3	37.1	12.8	100.0		
65歳以上	度数	83	220	160	56	519	61	580
	パーセント	16.0	42.4	30.8	10.8	100.0		
【圏域別】								
仙南圏	度数	28	102	80	32	242	13	255
	パーセント	11.6	42.1	33.1	13.2	100.0		
仙台圏	度数	31	81	71	28	211	4	215
	パーセント	14.7	38.4	33.6	13.3	100.0		
大崎圏	度数	21	81	108	23	233	18	251
	パーセント	9.0	34.8	46.4	9.9	100.0		
栗原圏	度数	46	107	79	38	270	11	281
	パーセント	17.0	39.6	29.3	14.1	100.0		
登米圏	度数	34	79	85	35	233	16	249
	パーセント	14.6	33.9	36.5	15.0	100.0		
石巻圏	度数	35	89	78	20	222	11	233
	パーセント	15.8	40.1	35.1	9.0	100.0		
気仙沼・本吉圏	度数	42	91	71	25	229	12	241
	パーセント	18.3	39.7	31.0	10.9	100.0		

【関心度】

<概要>

■県全体

「関心がある」「ある程度関心がある」を合わせた『高関心群』は78.7%、「あまり関心がない」「関心がない」を合わせた『低関心群』は21.2%である。

■性別

男性の『高関心群』は77.6%で、県全体より1.1ポイント低い。

女性の『高関心群』は80.4%で、県全体より1.7ポイント高い。

■年齢別

65歳未満の『高関心群』は78.5%で、県全体より0.2ポイント低い。

65歳以上の『高関心群』は80.2%で、県全体より1.5ポイント高い。

■圏域別

各圏域の『高関心群』は、県全体との差が全て5.0ポイント以内に収まっている。

図2-2-17-2 取組17 関心度割合（属性別）

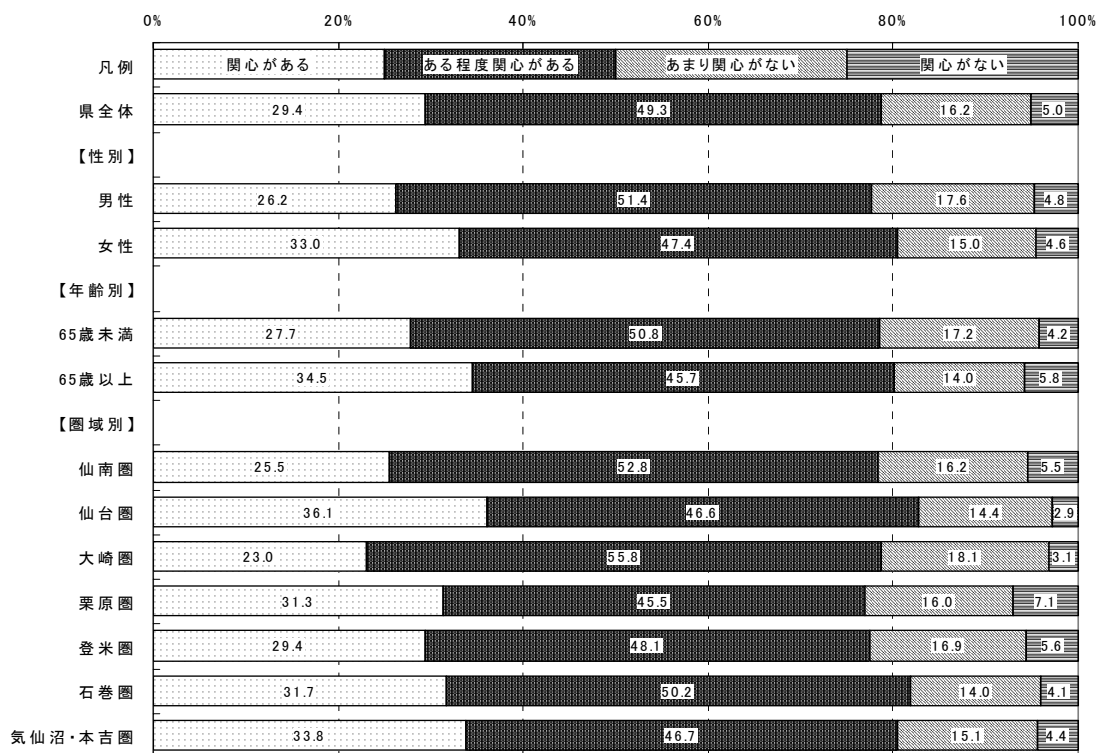


表2-2-17-2 取組17 関心度集計（属性別）

		有効				欠損値	合計	
		関心がある	ある程度関心がある	あまり関心がない	関心がない			
県全体	度数	502	841	277	86	1706	136	1842
	パーセント	29.4	49.3	16.2	5.0	100.0		
【性別】								
男性	度数	206	404	138	38	786	45	831
	パーセント	26.2	51.4	17.6	4.8	100.0		
女性	度数	290	416	132	40	878	84	962
	パーセント	33.0	47.4	15.0	4.6	100.0		
【年齢別】								
65歳未満	度数	321	588	199	49	1157	47	1204
	パーセント	27.7	50.8	17.2	4.2	100.0		
65歳以上	度数	172	228	70	29	499	81	580
	パーセント	34.5	45.7	14.0	5.8	100.0		
【圏域別】								
仙南圏	度数	60	124	38	13	235	20	255
	パーセント	25.5	52.8	16.2	5.5	100.0		
仙台圏	度数	75	97	30	6	208	7	215
	パーセント	36.1	46.6	14.4	2.9	100.0		
大崎圏	度数	52	126	41	7	226	25	251
	パーセント	23.0	55.8	18.1	3.1	100.0		
栗原圏	度数	84	122	43	19	268	13	281
	パーセント	31.3	45.5	16.0	7.1	100.0		
登米圏	度数	68	111	39	13	231	18	249
	パーセント	29.4	48.1	16.9	5.6	100.0		
石巻圏	度数	70	111	31	9	221	12	233
	パーセント	31.7	50.2	14.0	4.1	100.0		
気仙沼・本吉圏	度数	76	105	34	10	225	16	241
	パーセント	33.8	46.7	15.1	4.4	100.0		

【重視度】

<概要>

■県全体

「重要」「やや重要」を合わせた『高重視群』は76.2%、「あまり重要ではない」「重要ではない」を合わせた『低重視群』は10.9%である。

なお、回答全体から「わからない」を除き集計した場合、『高重視群』が87.5%、『低重視群』は12.5%となる。

■性別

男性の『高重視群』は75.4%で、県全体より0.8ポイント低い。

女性の『高重視群』は77.1%で、県全体より0.9ポイント高い。

■年齢別

65歳未満の『高重視群』は76.0%で、県全体より0.2ポイント低い。

65歳以上の『高重視群』は77.0%で、県全体より0.8ポイント高い。

■圏域別

各圏域の『高重視群』は、県全体との差が全て5.0ポイント以内に収まっている。

図2-2-17-3 取組17 重視度割合（属性別）

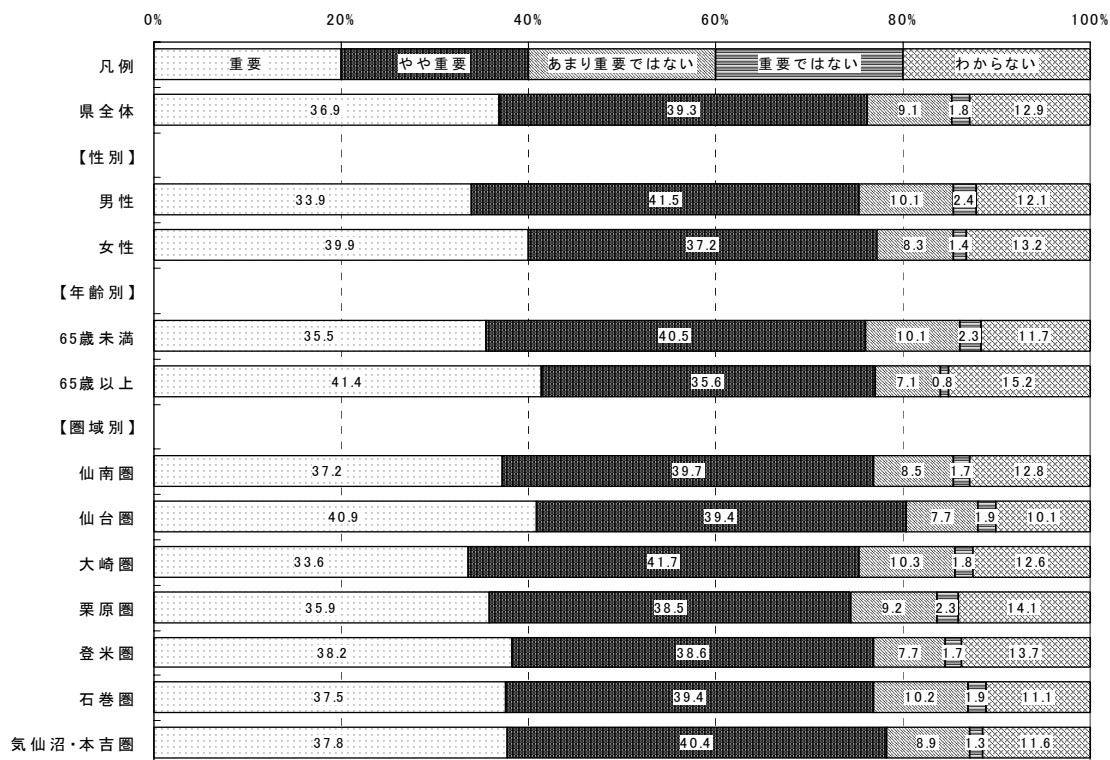


表2-2-17-3 取組17 重視度集計（属性別）

		有効					欠損値	合計	
		重要	やや重要	あまり重要 ではない	重要ではな い	わからない			
県全体	度数	626	668	154	31	219	1698	144	1842
	パーセント	36.9	39.3	9.1	1.8	12.9	100.0		
	「わからない」を除くパーセント	42.3	45.2	10.4	2.1		100.0		
【性別】									
男性	度数	263	322	78	19	94	776	55	831
	パーセント	33.9	41.5	10.1	2.4	12.1	100.0		
女性	度数	351	327	73	12	116	879	83	962
	パーセント	39.9	37.2	8.3	1.4	13.2	100.0		
【年齢別】									
65歳未満	度数	409	466	116	26	135	1152	52	1204
	パーセント	35.5	40.5	10.1	2.3	11.7	100.0		
65歳以上	度数	205	176	35	4	75	495	85	580
	パーセント	41.4	35.6	7.1	0.8	15.2	100.0		
【圏域別】									
仙南圏	度数	87	93	20	4	30	234	21	255
	パーセント	37.2	39.7	8.5	1.7	12.8	100.0		
仙台圏	度数	85	82	16	4	21	208	7	215
	パーセント	40.9	39.4	7.7	1.9	10.1	100.0		
大崎圏	度数	75	93	23	4	28	223	28	251
	パーセント	33.6	41.7	10.3	1.8	12.6	100.0		
栗原圏	度数	94	101	24	6	37	262	19	281
	パーセント	35.9	38.5	9.2	2.3	14.1	100.0		
登米圏	度数	89	90	18	4	32	233	16	249
	パーセント	38.2	38.6	7.7	1.7	13.7	100.0		
石巻圏	度数	81	85	22	4	24	216	17	233
	パーセント	37.5	39.4	10.2	1.9	11.1	100.0		
気仙沼・本吉圏	度数	85	91	20	3	26	225	16	241
	パーセント	37.8	40.4	8.9	1.3	11.6	100.0		

【満足度】

<概要>

■県全体

「満足」「やや満足」を合わせた『満足群』は41.1%、「やや不満」「不満」を合わせた『不満群』は29.7%である。

なお、回答全体から「わからない」を除き集計した場合、『満足群』が58.0%、『不満群』は42.0%となる。

■性別

男性の『満足群』は40.2%で、県全体より0.9ポイント低い。

女性の『満足群』は41.8%で、県全体より0.7ポイント高い。

■年齢別

65歳未満の『満足群』は37.2%で、県全体より3.9ポイント低い。

65歳以上の『満足群』は50.2%で、県全体より9.1ポイント高い。

■圏域別

『満足群』が最も高いのは、気仙沼・本吉圏域（48.5%）で、県全体より7.4ポイント高い。

その他の圏域の『満足群』は、県全体との差が5.0ポイント以内に収まっている。

図2-2-17-4 取組17 満足度割合（属性別）

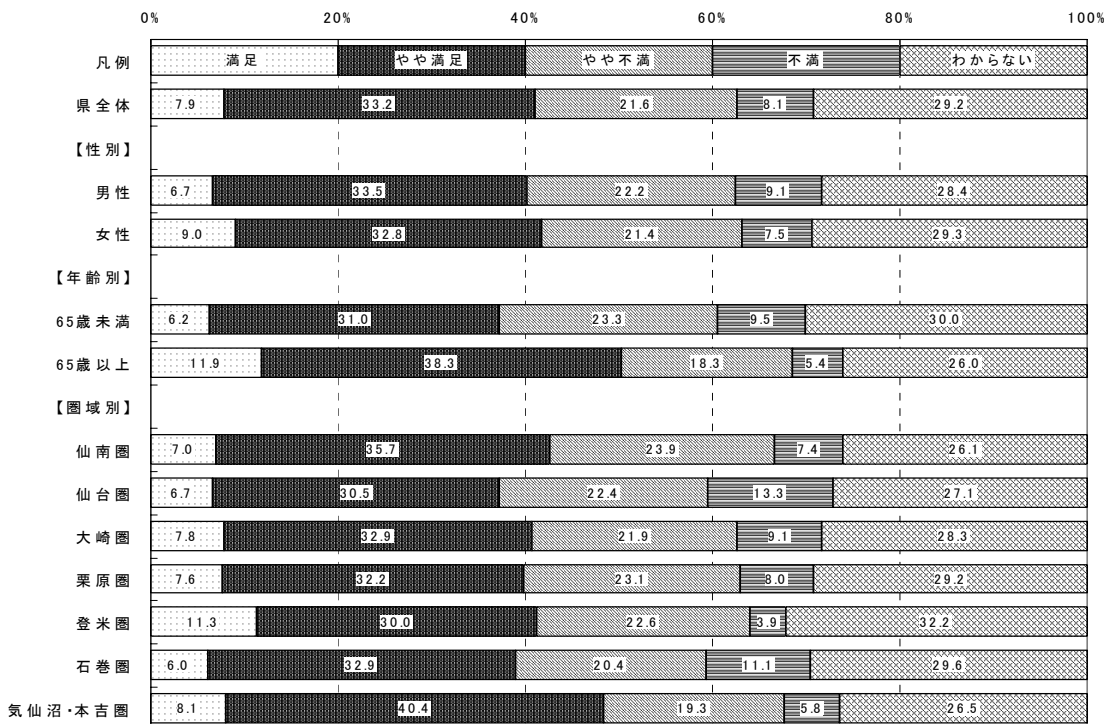


表2-2-17-4 取組17 満足度集計（属性別）

		有効					欠損値		合計
		満足	やや満足	やや不満	不満	わからない	合計		
県全体	度数	133	560	364	137	492	1686	156	1842
	パーセント	7.9	33.2	21.6	8.1	29.2	100.0		
	「わからない」を除くパーセント	11.1	46.9	30.5	11.5		100.0		
【性別】									
男性	度数	52	261	173	71	221	778	53	831
	パーセント	6.7	33.5	22.2	9.1	28.4	100.0		
女性	度数	78	284	185	65	254	866	96	962
	パーセント	9.0	32.8	21.4	7.5	29.3	100.0		
【年齢別】									
65歳未満	度数	71	353	265	108	342	1139	65	1204
	パーセント	6.2	31.0	23.3	9.5	30.0	100.0		
65歳以上	度数	59	190	91	27	129	496	84	580
	パーセント	11.9	38.3	18.3	5.4	26.0	100.0		
【圏域別】									
仙南圏	度数	16	82	55	17	60	230	25	255
	パーセント	7.0	35.7	23.9	7.4	26.1	100.0		
仙台圏	度数	14	64	47	28	57	210	5	215
	パーセント	6.7	30.5	22.4	13.3	27.1	100.0		
大崎圏	度数	17	72	48	20	62	219	32	251
	パーセント	7.8	32.9	21.9	9.1	28.3	100.0		
栗原圏	度数	20	85	61	21	77	264	17	281
	パーセント	7.6	32.2	23.1	8.0	29.2	100.0		
登米圏	度数	26	69	52	9	74	230	19	249
	パーセント	11.3	30.0	22.6	3.9	32.2	100.0		
石巻圏	度数	13	71	44	24	64	216	17	233
	パーセント	6.0	32.9	20.4	11.1	29.6	100.0		
気仙沼・本吉圏	度数	18	90	43	13	59	223	18	241
	パーセント	8.1	40.4	19.3	5.8	26.5	100.0		

【優先すべき項目】

取組17に関し、県が下記の項目の中で、今後特に優先して行うべきと思う項目について調査した。

- | | |
|---|--|
| ア | 少人数学級や少人数指導など、子どもたちの実情に応じたきめ細かな教育活動の充実 |
| イ | 学校の再・改編や入学者選抜制度改善などによる、時代の要求や教育環境の変化、生徒の多様化・個性化などに応じた魅力ある高校づくり |
| ウ | 学校の自主性・主体性を生かした学校運営への支援や学校評価の充実などによる地域から信頼される学校づくり |
| エ | 障害のある子どもも障害のない子どもも、地域の小・中学校で共に学ぶことのできる学習環境づくり |
| オ | 優秀な教員確保、教員の資質向上・学校活性化のための適切な教員評価や教育研修の充実 |
| カ | 学校の耐震化など、安全で快適な教育施設づくり |

<概要>

■県全体及び属性別（性別・年齢別・圏域別）の優先順位第1位から第3位までは以下のとおり。

	◆県全体	■性別		■年齢別	
		男性	女性	65歳未満	65歳以上
第1位:	ア	オ	ア	ア	オ
第2位:	オ	ア	オ	オ	ア
第3位:	エ	エ	エ	エ	エ

	■圏域別						
	仙南	仙台	大崎	栗原	登米	石巻	気仙沼・本吉
第1位:	ア	オ	ア	ア	オ	ア	オ
第2位:	オ	ア	オ	オ	ア	オ	エ
第3位:	エ	エ	エ	エ	エ	エ	ア

※属性別の優先順位が県全体と異なる場合、項目記号を網掛けしている。

図2-2-17-5 取組17 優先すべき項目選択数（県全体）

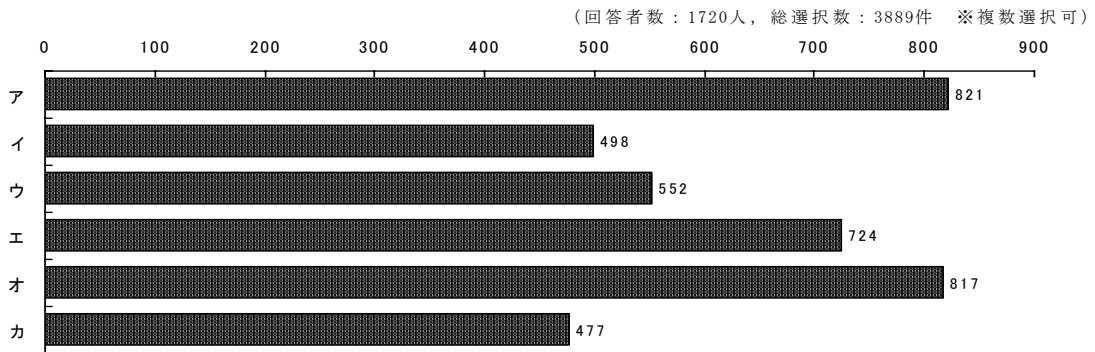
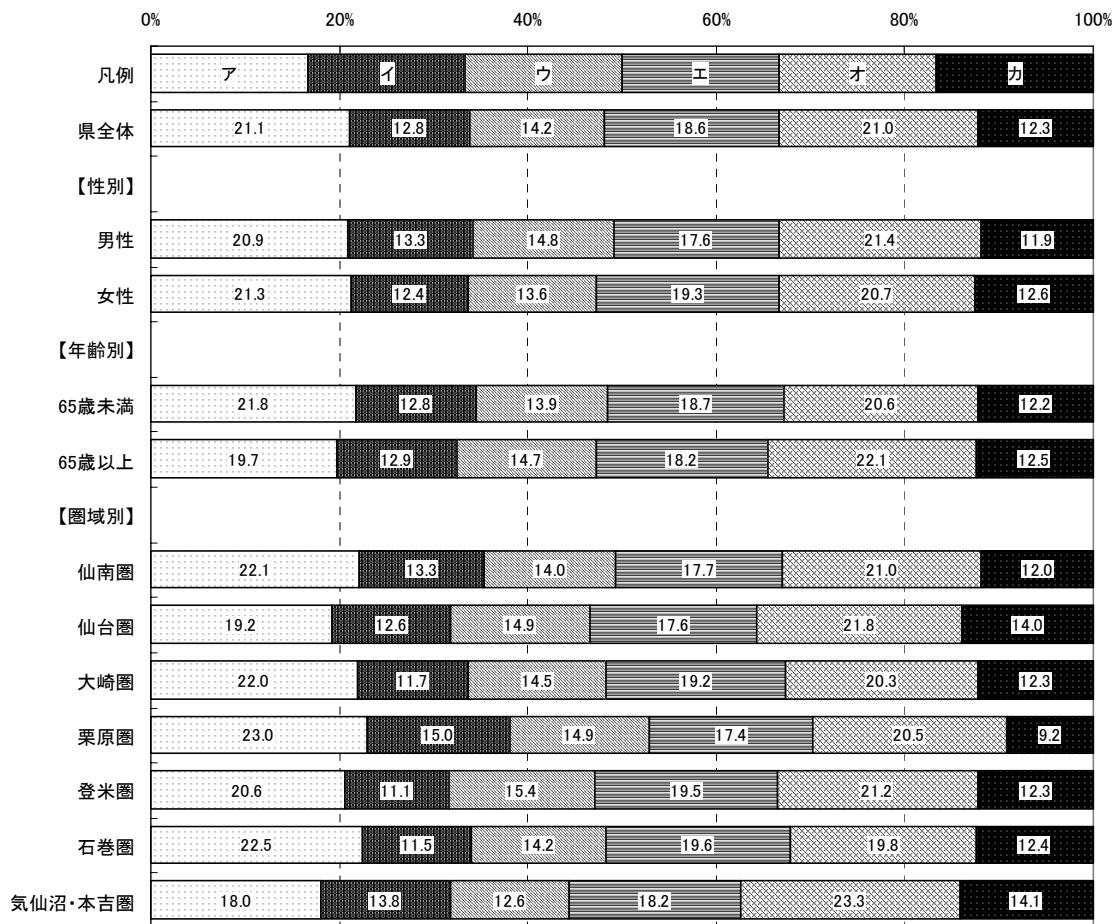


図2-2-17-6 取組17 優先すべき項目割合（属性別）



取組 17 「児童生徒や地域のニーズに応じた
特色ある教育環境づくり」

取組18

「多様な就業機会や就業環境の創出」

主な取組

- IT（情報技術）を活用した障害者の就労等を支援するために、総合的なサービス提供の拠点として、みやぎITサポートセンターを設置・運営しています。
- 県内の障害者の雇用を促進するため、県庁内において、古紙回収リサイクル業務と職員の事務作業の補助などの雇用の場を創出しています。
- 若年求職者、フリーター等を対象に、地域の企業、学校等との幅広い連携・協力のもと、職業相談や、職業訓練から職業紹介まで、若年者の就職を支援しています。
- 女性の積極的な登用のための措置を行っている企業を、県の入札参加登録審査を行う場合に加点の対象とするなど、男女共同参画社会実現のための取組を率先して行っています。

【認知度】

<概要>

■県全体

「知っている」「ある程度知っている」を合わせた『高認知群』は35.0%、「あまり知らない」「知らない」を合わせた『低認知群』は65.0%である。

■性別

男性の『高認知群』は35.2%で、県全体より0.2ポイント高い。

女性の『高認知群』は35.3%で、県全体より0.3ポイント高い。

■年齢別

65歳未満の『高認知群』は35.1%で、県全体より0.1ポイント高い。

65歳以上の『高認知群』は35.5%で、県全体より0.5ポイント高い。

■圏域別

『高認知群』が最も低いのは登米圏域（29.6%）で、県全体より5.4ポイント低い。

その他の圏域の『高認知群』は、県全体との差が5.0ポイント以内に収まっている。

図2-2-18-1 取組18 認知度割合（属性別）

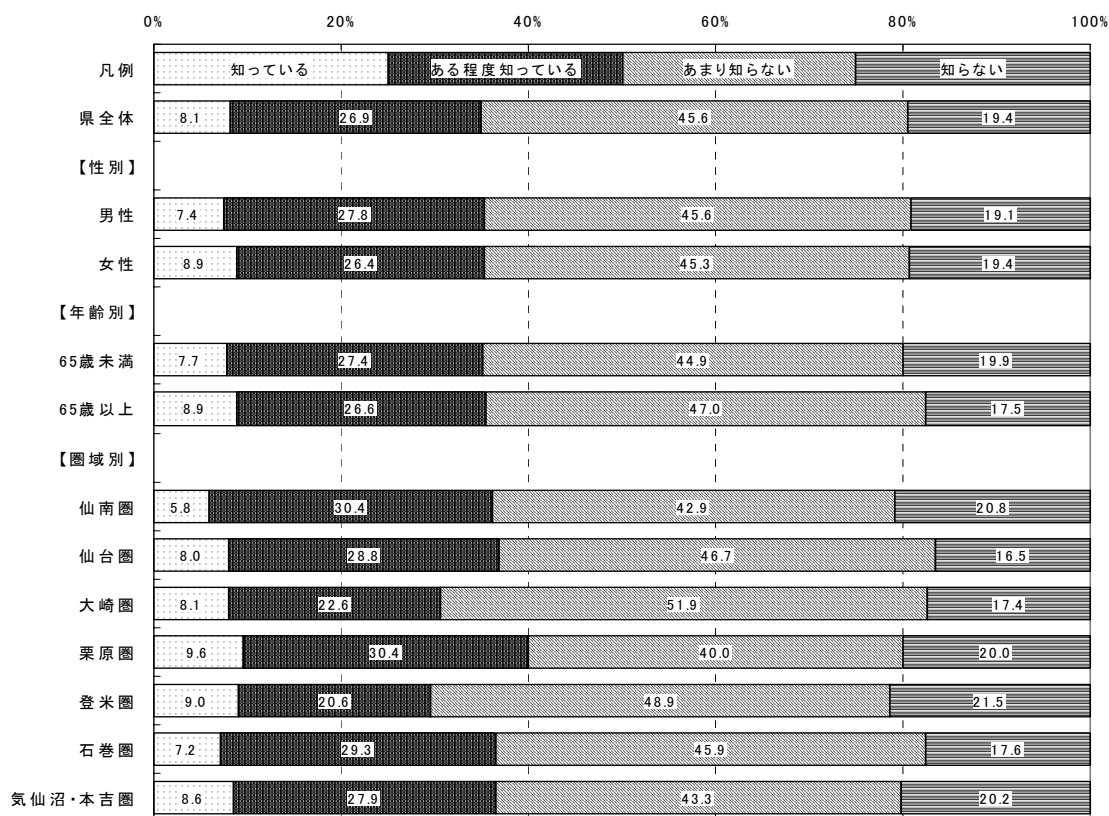


表2-2-18-1 取組18 認知度集計（属性別）

		有効				欠損値	合計	
		知っている	ある程度 知っている	あまり知ら ない	知らない			
県全体	度数	142	468	794	339	1743	99	1842
	パーセント	8.1	26.9	45.6	19.4	100.0		
【性別】								
男性	度数	59	221	362	152	794	37	831
	パーセント	7.4	27.8	45.6	19.1	100.0		
女性	度数	81	240	412	176	909	53	962
	パーセント	8.9	26.4	45.3	19.4	100.0		
【年齢別】								
65歳未満	度数	91	322	528	234	1175	29	1204
	パーセント	7.7	27.4	44.9	19.9	100.0		
65歳以上	度数	46	138	244	91	519	61	580
	パーセント	8.9	26.6	47.0	17.5	100.0		
【圏域別】								
仙南圏	度数	14	73	103	50	240	15	255
	パーセント	5.8	30.4	42.9	20.8	100.0		
仙台圏	度数	17	61	99	35	212	3	215
	パーセント	8.0	28.8	46.7	16.5	100.0		
大崎圏	度数	19	53	122	41	235	16	251
	パーセント	8.1	22.6	51.9	17.4	100.0		
栗原圏	度数	26	82	108	54	270	11	281
	パーセント	9.6	30.4	40.0	20.0	100.0		
登米圏	度数	21	48	114	50	233	16	249
	パーセント	9.0	20.6	48.9	21.5	100.0		
石巻圏	度数	16	65	102	39	222	11	233
	パーセント	7.2	29.3	45.9	17.6	100.0		
気仙沼・本吉圏	度数	20	65	101	47	233	8	241
	パーセント	8.6	27.9	43.3	20.2	100.0		

【関心度】

<概要>

■県全体

「関心がある」「ある程度関心がある」を合わせた『高関心群』は72.5%、「あまり関心がない」「関心がない」を合わせた『低関心群』は27.6%である。

■性別

男性の『高関心群』は73.3%で、県全体より0.8ポイント高い。

女性の『高関心群』は72.1%で、県全体より0.4ポイント低い。

■年齢別

65歳未満の『高関心群』は73.3%で、県全体より0.8ポイント高い。

65歳以上の『高関心群』は71.1%で、県全体より1.4ポイント低い。

■圏域別

各圏域の『高関心群』は、県全体との差が全て5.0ポイント以内に収まっている。

図2-2-18-2 取組18 関心度割合（属性別）

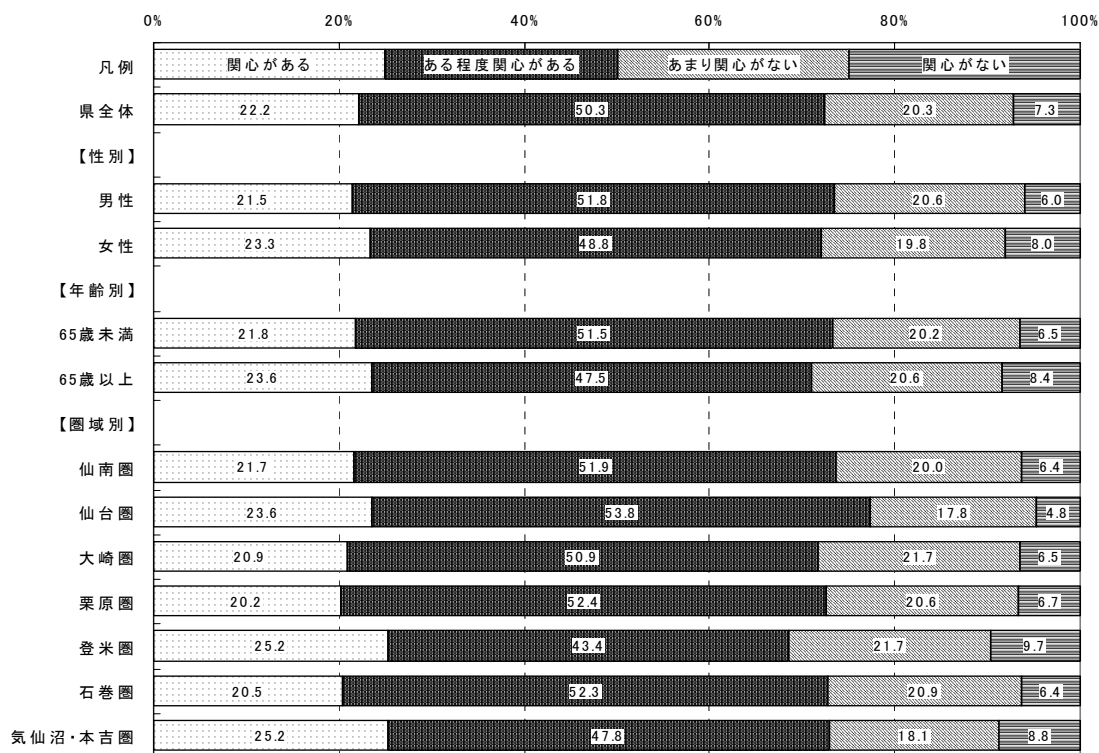


表2-2-18-2 取組18 関心度集計（属性別）

		有効				欠損値	合計
		関心がある	ある程度関心がある	あまり関心がない	関心がない		
県全体	度数	379	858	346	124	1707	1842
	パーセント	22.2	50.3	20.3	7.3	100.0	
【性別】							
男性	度数	169	407	162	47	785	831
	パーセント	21.5	51.8	20.6	6.0	100.0	
女性	度数	206	431	175	71	883	962
	パーセント	23.3	48.8	19.8	8.0	100.0	
【年齢別】							
65歳未満	度数	253	596	234	75	1158	1204
	パーセント	21.8	51.5	20.2	6.5	100.0	
65歳以上	度数	118	238	103	42	501	580
	パーセント	23.6	47.5	20.6	8.4	100.0	
【圏域別】							
仙南圏	度数	51	122	47	15	235	255
	パーセント	21.7	51.9	20.0	6.4	100.0	
仙台圏	度数	49	112	37	10	208	215
	パーセント	23.6	53.8	17.8	4.8	100.0	
大崎圏	度数	48	117	50	15	230	251
	パーセント	20.9	50.9	21.7	6.5	100.0	
栗原圏	度数	54	140	55	18	267	281
	パーセント	20.2	52.4	20.6	6.7	100.0	
登米圏	度数	57	98	49	22	226	249
	パーセント	25.2	43.4	21.7	9.7	100.0	
石巻圏	度数	45	115	46	14	220	233
	パーセント	20.5	52.3	20.9	6.4	100.0	
気仙沼・本吉圏	度数	57	108	41	20	226	241
	パーセント	25.2	47.8	18.1	8.8	100.0	

【重視度】

<概要>

■県全体

「重要」「やや重要」を合わせた『高重視群』は73.2%、「あまり重要ではない」「重要ではない」を合わせた『低重視群』は11.3%である。

なお、回答全体から「わからない」を除き集計した場合、『高重視群』が86.6%、『低重視群』は13.4%となる。

■性別

男性の『高重視群』は74.0%で、県全体より0.8ポイント高い。

女性の『高重視群』は73.3%で、県全体より0.1ポイント高い。

■年齢別

65歳未満の『高重視群』は74.3%で、県全体より1.1ポイント低い。

65歳以上の『高重視群』は72.0%で、県全体より1.2ポイント高い。

■圏域別

各圏域の『高重視群』は、県全体との差が全て5.0ポイント以内に収まっている。

図2-2-18-3 取組18 重視度割合（属性別）

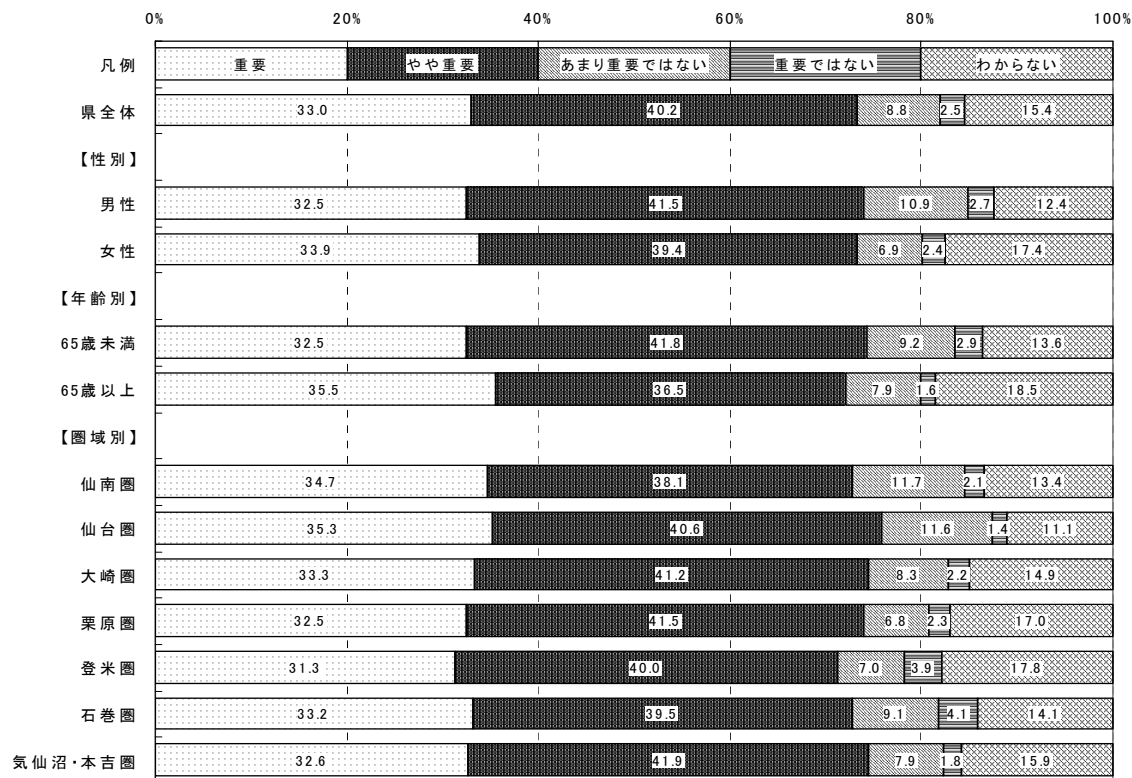


表2-2-18-3 取組18 重視度集計（属性別）

		有効					欠損値	合計
		重要	やや重要	あまり重要 ではない	重要ではな い	わからない		
県全体	度数	565	687	151	43	264	1710	1842
	パーセント	33.0	40.2	8.8	2.5	15.4	100.0	
	「わからない」を除くパーセント	39.1	47.5	10.4	3.0		100.0	
【性別】								
男性	度数	256	327	86	21	98	788	831
	パーセント	32.5	41.5	10.9	2.7	12.4	100.0	
女性	度数	299	348	61	21	154	883	962
	パーセント	33.9	39.4	6.9	2.4	17.4	100.0	
【年齢別】								
65歳未満	度数	376	484	106	34	158	1158	1204
	パーセント	32.5	41.8	9.2	2.9	13.6	100.0	
65歳以上	度数	179	184	40	8	93	504	580
	パーセント	35.5	36.5	7.9	1.6	18.5	100.0	
【圏域別】								
仙南圏	度数	83	91	28	5	32	239	255
	パーセント	34.7	38.1	11.7	2.1	13.4	100.0	
仙台圏	度数	73	84	24	3	23	207	215
	パーセント	35.3	40.6	11.6	1.4	11.1	100.0	
大崎圏	度数	76	94	19	5	34	228	251
	パーセント	33.3	41.2	8.3	2.2	14.9	100.0	
栗原圏	度数	86	110	18	6	45	265	281
	パーセント	32.5	41.5	6.8	2.3	17.0	100.0	
登米圏	度数	72	92	16	9	41	230	249
	パーセント	31.3	40.0	7.0	3.9	17.8	100.0	
石巻圏	度数	73	87	20	9	31	220	233
	パーセント	33.2	39.5	9.1	4.1	14.1	100.0	
気仙沼・本吉圏	度数	74	95	18	4	36	227	241
	パーセント	32.6	41.9	7.9	1.8	15.9	100.0	

【満足度】

<概要>

■県全体

「満足」「やや満足」を合わせた『満足群』は35.7%、「やや不満」「不満」を合わせた『不満群』は30.0%である。

なお、回答全体から「わからない」を除き集計した場合、『満足群』が54.3%、『不満群』は45.7%となる。

■性別

男性の『満足群』は37.4%で、県全体より1.7ポイント高い。

女性の『満足群』は33.9%で、県全体より1.8ポイント低い。

■年齢別

65歳未満の『満足群』は32.9%で、県全体より2.8ポイント低い。

65歳以上の『満足群』は41.5%で、県全体より5.8ポイント高い。

■圏域別

各圏域の『満足群』は、県全体との差が全て5.0ポイント以内に収まっている。

図2-2-18-4 取組18 満足度割合（属性別）

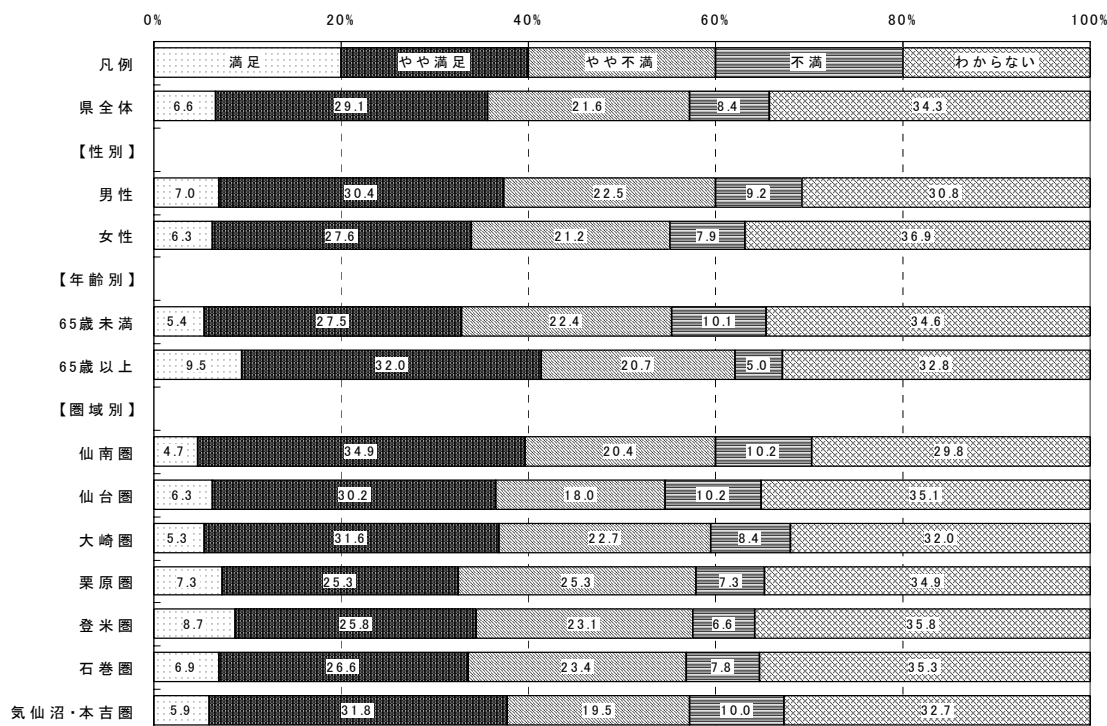


表2-2-18-4 取組18 満足度集計（属性別）

		有効					わからない	欠損値	合計
		満足	やや満足	やや不満	不満	合計			
県全体	度数	112	491	365	142	580	1690	152	1842
	パーセント	6.6	29.1	21.6	8.4	34.3	100.0		
	「わからない」を除くパーセント	10.1	44.2	32.9	12.8		100.0		
【性別】									
男性	度数	55	238	176	72	241	782	49	831
	パーセント	7.0	30.4	22.5	9.2	30.8	100.0		
女性	度数	55	240	184	69	321	869	93	962
	パーセント	6.3	27.6	21.2	7.9	36.9	100.0		
【年齢別】									
65歳未満	度数	62	315	256	115	396	1144	60	1204
	パーセント	5.4	27.5	22.4	10.1	34.6	100.0		
65歳以上	度数	47	159	103	25	163	497	83	580
	パーセント	9.5	32.0	20.7	5.0	32.8	100.0		
【圏域別】									
仙南圏	度数	11	82	48	24	70	235	20	255
	パーセント	4.7	34.9	20.4	10.2	29.8	100.0		
仙台圏	度数	13	62	37	21	72	205	10	215
	パーセント	6.3	30.2	18.0	10.2	35.1	100.0		
大崎圏	度数	12	71	51	19	72	225	26	251
	パーセント	5.3	31.6	22.7	8.4	32.0	100.0		
栗原圏	度数	19	66	66	19	91	261	20	281
	パーセント	7.3	25.3	25.3	7.3	34.9	100.0		
登米圏	度数	20	59	53	15	82	229	20	249
	パーセント	8.7	25.8	23.1	6.6	35.8	100.0		
石巻圏	度数	15	58	51	17	77	218	15	233
	パーセント	6.9	26.6	23.4	7.8	35.3	100.0		
気仙沼・本吉圏	度数	13	70	43	22	72	220	21	241
	パーセント	5.9	31.8	19.5	10.0	32.7	100.0		

【優先すべき項目】

取組18に関し、県が下記の項目の中で、今後特に優先して行うべきと思う項目について調査した。

ア	就業形態の変化に応じた、産学官の各種機関が行うさまざまな就業能力開発の機会の提供
イ	関係機関と連携して行う、非自発的離職者の再挑戦に向けた就業支援
ウ	働く意欲のある女性や高齢者の各々の経験や能力に応じた就業・雇用環境づくりや能力開発
エ	相談体制の充実や職業選択機会の提供など、若年者に対する総合的な就業環境づくり
オ	働く意欲のある障害者等の就職活動を支える能力開発の場の確保や相談・指導体制の充実
カ	障害者雇用率制度など、障害者も含めた様々な就業環境づくりのための事業者への啓発
キ	外国人の雇用機会の確保に必要な指導・助言

<概要>

■県全体及び属性別（性別・年齢別・圏域別）の優先順位第1位から第3位までは以下のとおり。

	◆県全体	■性別		■年齢別	
		男性	女性	65歳未満	65歳以上
第1位:	ウ	ウ	ウ	ウ	ウ
第2位:	オ	オ	オ	オ	オ
第3位:	エ	イ	エ	エ	エ

	■圏域別						
	仙南	仙台	大崎	栗原	登米	石巻	気仙沼・本吉
第1位:	ウ	ウ	ウ	ウ	ウ	ウ	ウ
第2位:	オ	オ	オ	オ	オ	オ	オ
第3位:	エ	カ	イ	エ	エ	カ	エ

※属性別の優先順位が県全体と異なる場合、項目記号を網掛けしている。

図2-2-18-5 取組18 優先すべき項目選択数（県全体）

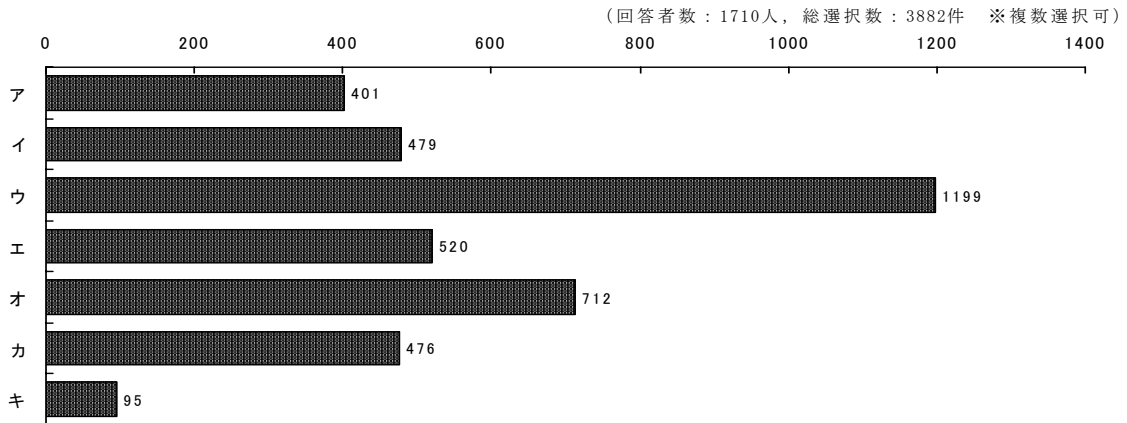
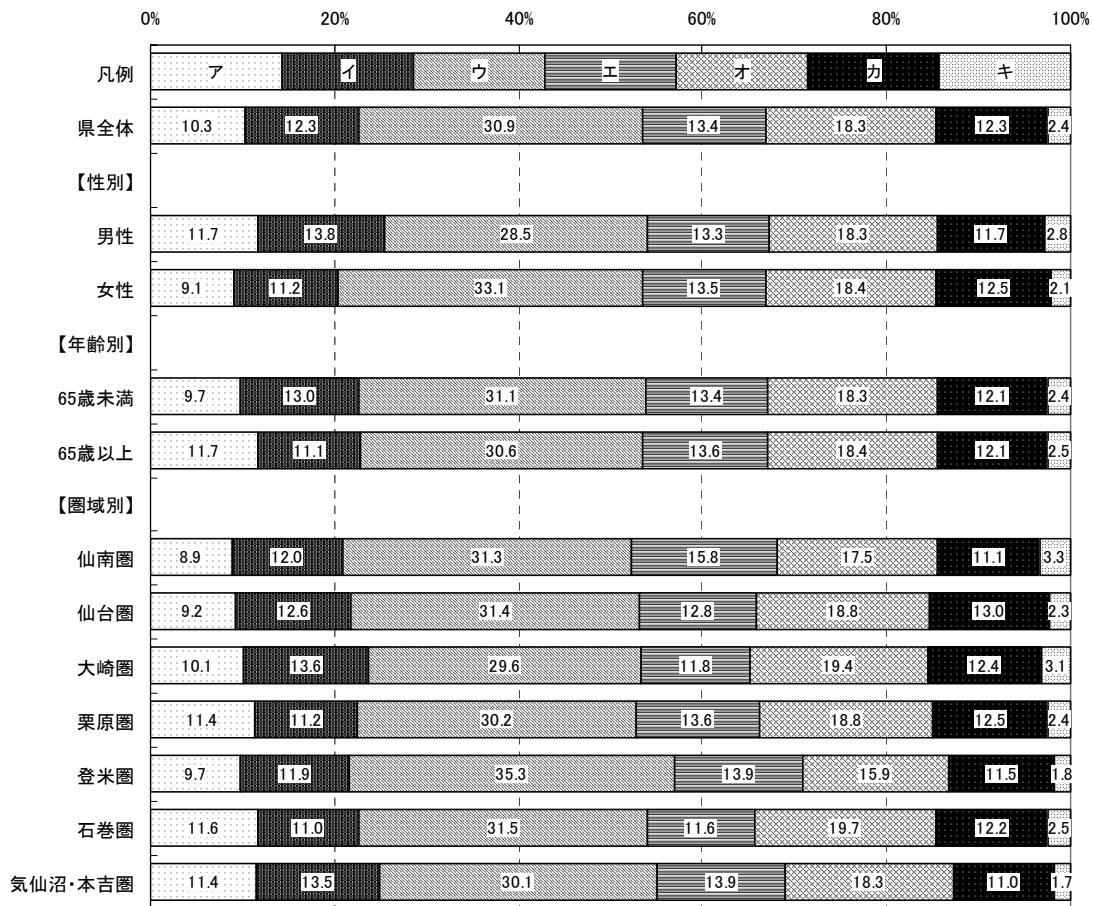


図2-2-18-6 取組18 優先すべき項目割合（属性別）



取組19

「安心できる地域医療の充実」

主な取組

- 自治体病院等の医師確保のため、全国から希望する医師を募集し、医師不足の自治体病院等に派遣・配置しています。また、将来、地域医療へ従事する意志を持った大学生等を対象に修学資金を貸し付けています。
- 県内の救急医療体制を充実させるため、内科医等の救急医療担当以外の医師等を対象に、心肺蘇生法や外傷救急などの研修会を実施しています。
- 東北大学高度救命救急センターの機能・人的資源・ノウハウを最大限活用し、救急科専門医の養成など、高度かつ専門的な救急医療に関する取組を実施しています。
- リハビリテーション支援センターや保健福祉事務所が、高齢者、障害者への個別支援、市町村の介護予防事業への支援等を行っています。また、理学療法士等の専門職を確保するため、合同就職説明会を開催しています。
- がん対策を総合的かつ計画的に実施していくため、「がん対策推進計画」を策定しました。また、がん医療向上のため、がん診療連携拠点病院の機能強化、がん征圧月間にあわせ講演会等を実施しています。

【認知度】

<概要>

■県全体

「知っている」「ある程度知っている」を合わせた『高認知群』は53.6%、「あまり知らない」「知らない」を合わせた『低認知群』は46.4%である。

■性別

男性の『高認知群』は55.3%で、県全体より1.7ポイント高い。

女性の『高認知群』は51.8%で、県全体より1.8ポイント低い。

■年齢別

65歳未満の『高認知群』は48.2%で、県全体より5.4ポイント低い。

65歳以上の『高認知群』は64.7%で、県全体より11.1ポイントと大幅に高い。

■圏域別

『高認知群』が最も低いのは仙台圏域と大崎圏域（ともに46.9%）で、県全体より6.7ポイント低い。

その他の圏域の『高認知群』は、県全体との差が5.0ポイント以内に収まっている。

図2-2-19-1 取組19 認知度割合（属性別）

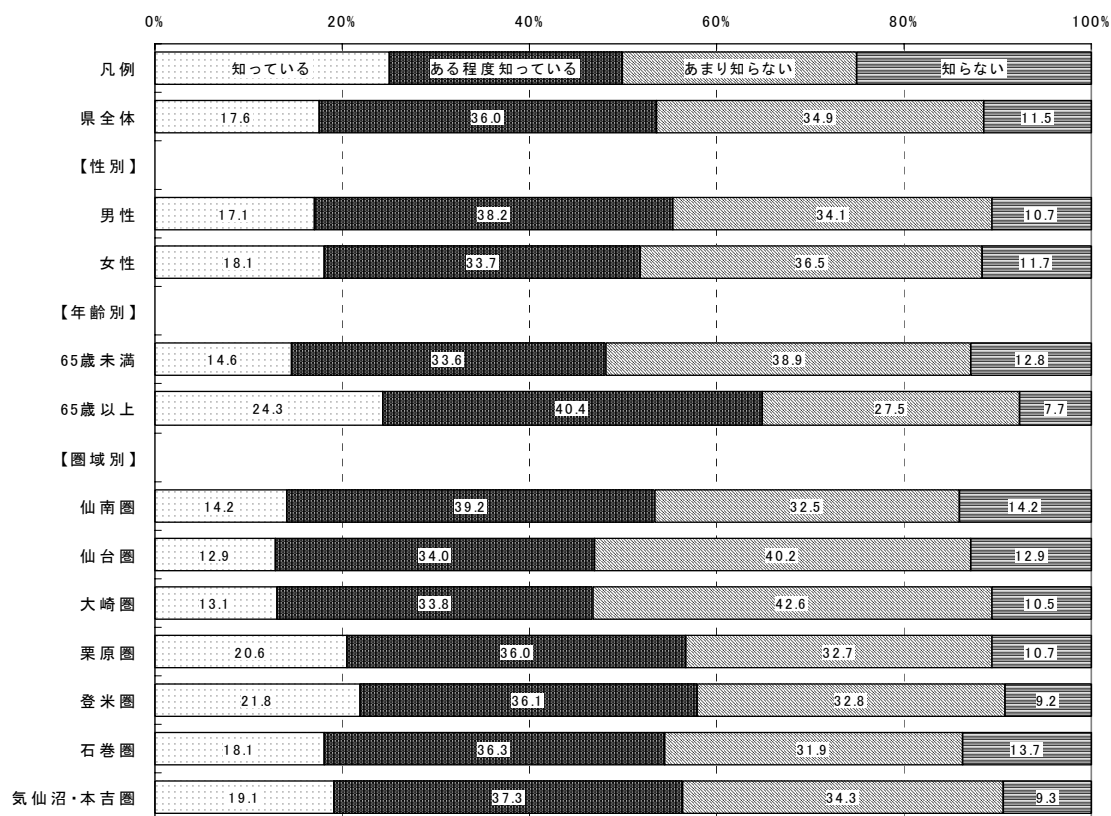


表2-2-19-1 取組19 認知度集計（属性別）

		有効				合計	欠損値	合計
		知っている	ある程度 知っている	あまり知ら ない	知らない			
県全体	度数	310	633	614	202	1759	83	1842
	パーセント	17.6	36.0	34.9	11.5	100.0		
【性別】								
男性	度数	138	308	275	86	807	24	831
	パーセント	17.1	38.2	34.1	10.7	100.0		
女性	度数	165	307	333	107	912	50	962
	パーセント	18.1	33.7	36.5	11.7	100.0		
【年齢別】								
65歳未満	度数	172	396	458	151	1177	27	1204
	パーセント	14.6	33.6	38.9	12.8	100.0		
65歳以上	度数	130	216	147	41	534	46	580
	パーセント	24.3	40.4	27.5	7.7	100.0		
【圏域別】								
仙南圏	度数	34	94	78	34	240	15	255
	パーセント	14.2	39.2	32.5	14.2	100.0		
仙台圏	度数	27	71	84	27	209	6	215
	パーセント	12.9	34.0	40.2	12.9	100.0		
大崎圏	度数	31	80	101	25	237	14	251
	パーセント	13.1	33.8	42.6	10.5	100.0		
栗原圏	度数	56	98	89	29	272	9	281
	パーセント	20.6	36.0	32.7	10.7	100.0		
登米圏	度数	52	86	78	22	238	11	249
	パーセント	21.8	36.1	32.8	9.2	100.0		
石巻圏	度数	41	82	72	31	226	7	233
	パーセント	18.1	36.3	31.9	13.7	100.0		
気仙沼・本吉圏	度数	45	88	81	22	236	5	241
	パーセント	19.1	37.3	34.3	9.3	100.0		

【関心度】

<概要>

■県全体

「関心がある」「ある程度関心がある」を合わせた『高関心群』は91.7%、「あまり関心がない」「関心がない」を合わせた『低関心群』は8.4%である。

■性別

男性の『高関心群』は91.4%で、県全体より0.3ポイント低い。

女性の『高関心群』は92.5%で、県全体より0.8ポイント高い。

■年齢別

65歳未満の『高関心群』は91.7%で、県全体と同率である。

65歳以上の『高関心群』は92.8%で、県全体より1.1ポイント高い。

■圏域別

各圏域の『高関心群』は、県全体との差が全て5.0ポイント以内に収まっている。

図2-2-19-2 取組19 関心度割合（属性別）

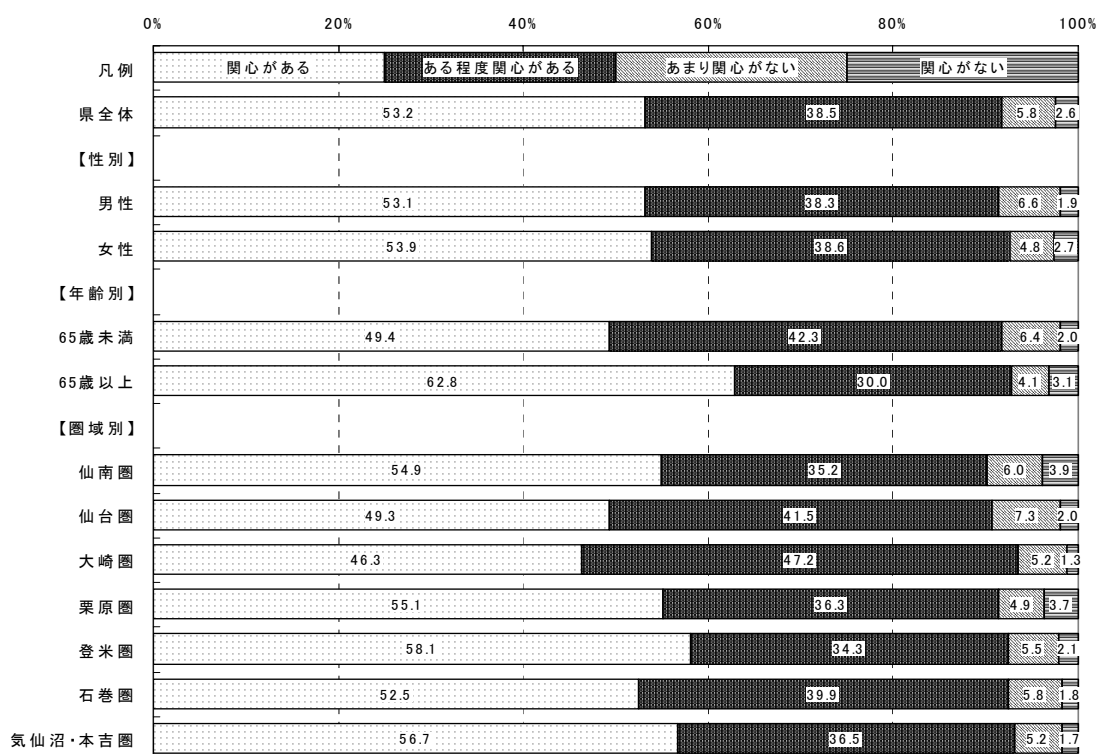


表2-2-19-2 取組19 関心度集計（属性別）

		有効				欠損値	合計	
		関心がある	ある程度関心がある	あまり関心がない	関心がない			
県全体	度数	917	663	100	44	1724	118	1842
	パーセント	53.2	38.5	5.8	2.6	100.0		
【性別】								
男性	度数	416	300	52	15	783	48	831
	パーセント	53.1	38.3	6.6	1.9	100.0		
女性	度数	486	348	43	24	901	61	962
	パーセント	53.9	38.6	4.8	2.7	100.0		
【年齢別】								
65歳未満	度数	573	491	74	23	1161	43	1204
	パーセント	49.4	42.3	6.4	2.0	100.0		
65歳以上	度数	324	155	21	16	516	64	580
	パーセント	62.8	30.0	4.1	3.1	100.0		
【圏域別】								
仙南圏	度数	128	82	14	9	233	22	255
	パーセント	54.9	35.2	6.0	3.9	100.0		
仙台圏	度数	101	85	15	4	205	10	215
	パーセント	49.3	41.5	7.3	2.0	100.0		
大崎圏	度数	106	108	12	3	229	22	251
	パーセント	46.3	47.2	5.2	1.3	100.0		
栗原圏	度数	147	97	13	10	267	14	281
	パーセント	55.1	36.3	4.9	3.7	100.0		
登米圏	度数	137	81	13	5	236	13	249
	パーセント	58.1	34.3	5.5	2.1	100.0		
石巻圏	度数	117	89	13	4	223	10	233
	パーセント	52.5	39.9	5.8	1.8	100.0		
気仙沼・本吉圏	度数	132	85	12	4	233	8	241
	パーセント	56.7	36.5	5.2	1.7	100.0		

【重視度】

<概要>

■県全体

「重要」「やや重要」を合わせた『高重視群』は91.1%、「あまり重要ではない」「重要ではない」を合わせた『低重視群』は2.9%である。

なお、回答全体から「わからない」を除き集計した場合、『高重視群』が96.9%、『低重視群』は3.1%となる。

■性別

男性の『高重視群』は91.3%で、県全体より0.2ポイント高い。

女性の『高重視群』は91.4%で、県全体より0.3ポイント高い。

■年齢別

65歳未満の『高重視群』は91.8%で、県全体より0.7ポイント高い。

65歳以上の『高重視群』は90.6%で、県全体より0.5ポイント低い。

■圏域別

各圏域の『高重視群』は、県全体との差が全て5.0ポイント以内に収まっている。

図2-2-19-3 取組19 重視度割合（属性別）

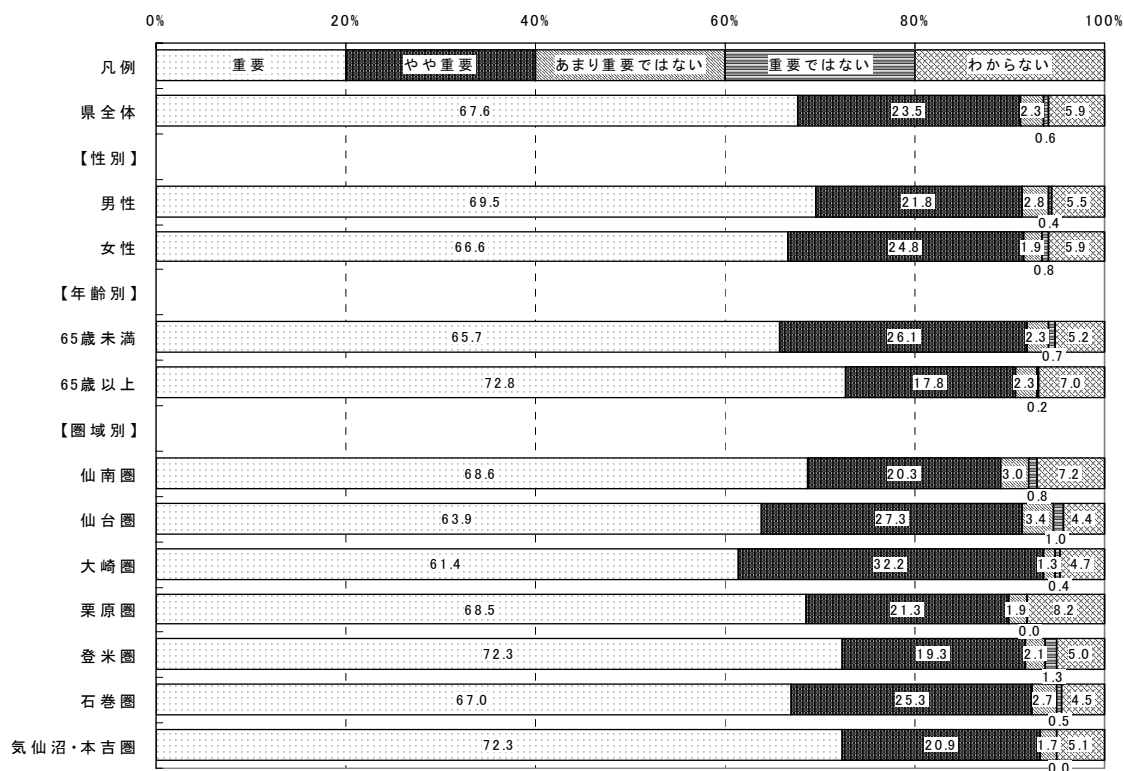


表2-2-19-3 取組19 重視度集計（属性別）

		有効					欠損値	合計	
		重要	やや重要	あまり重要ではない	重要ではない	わからない			
県全体	度数	1172	408	40	10	103	1733	109	1842
	パーセント	67.6	23.5	2.3	0.6	5.9	100.0		
	「わからない」を除くパーセント	71.9	25.0	2.5	0.6		100.0		
【性別】									
男性	度数	554	174	22	3	44	797	34	831
	パーセント	69.5	21.8	2.8	0.4	5.5	100.0		
女性	度数	598	223	17	7	53	898	64	962
	パーセント	66.6	24.8	1.9	0.8	5.9	100.0		
【年齢別】									
65歳未満	度数	761	303	27	8	60	1159	45	1204
	パーセント	65.7	26.1	2.3	0.7	5.2	100.0		
65歳以上	度数	385	94	12	1	37	529	51	580
	パーセント	72.8	17.8	2.3	0.2	7.0	100.0		
【圏域別】									
仙南圏	度数	162	48	7	2	17	236	19	255
	パーセント	68.6	20.3	3.0	0.8	7.2	100.0		
仙台圏	度数	131	56	7	2	9	205	10	215
	パーセント	63.9	27.3	3.4	1.0	4.4	100.0		
大崎圏	度数	143	75	3	1	11	233	18	251
	パーセント	61.4	32.2	1.3	0.4	4.7	100.0		
栗原圏	度数	183	57	5	0	22	267	14	281
	パーセント	68.5	21.3	1.9	0.0	8.2	100.0		
登米圏	度数	172	46	5	3	12	238	11	249
	パーセント	72.3	19.3	2.1	1.3	5.0	100.0		
石巻圏	度数	148	56	6	1	10	221	12	233
	パーセント	67.0	25.3	2.7	0.5	4.5	100.0		
気仙沼・本吉圏	度数	170	49	4	0	12	235	6	241
	パーセント	72.3	20.9	1.7	0.0	5.1	100.0		

【満足度】

<概要>

■県全体

「満足」「やや満足」を合わせた『満足群』は36.3%、「やや不満」「不満」を合わせた『不満群』は45.0%である。

なお、回答全体から「わからない」を除き集計した場合、『満足群』が44.6%、『不満群』は55.4%となる。

■性別

男性の『満足群』は35.1%で、県全体より1.2ポイント低い。

女性の『満足群』は37.0%で、県全体より0.7ポイント高い。

■年齢別

65歳未満の『満足群』は32.1%で、県全体より4.2ポイント低い。

65歳以上の『満足群』は45.8%で、県全体より9.5ポイント高い。

■圏域別

『満足群』が最も高いのは、大崎圏域（43.0%）で、県全体より6.7ポイント高い。

その他の圏域の『満足群』は、県全体との差が5.0ポイント以内に収まっている。

図2-2-19-4 取組19 満足度割合（属性別）

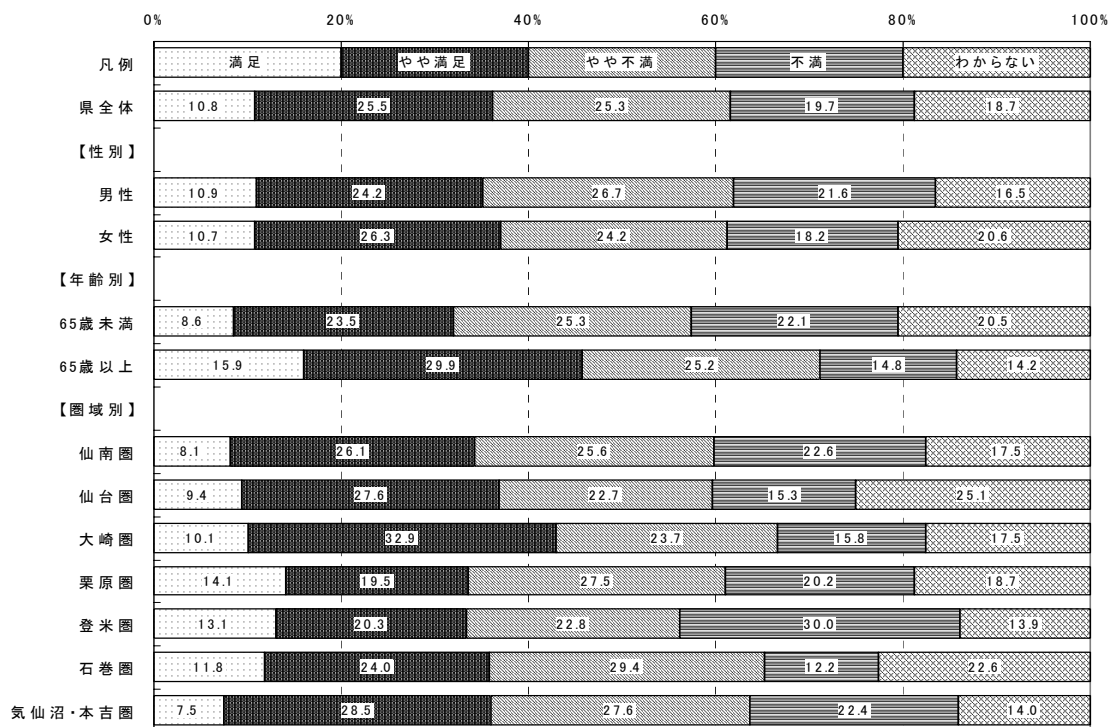


表2-2-19-4 取組19 満足度集計（属性別）

		有効					欠損値 合計	合計	
		満足	やや満足	やや不満	不満	わからない			
県全体	度数	184	436	433	337	320	1710	132	1842
	パーセント	10.8	25.5	25.3	19.7	18.7	100.0		
	「わからない」を除くパーセント	13.2	31.4	31.2	24.2		100.0		
【性別】									
男性	度数	86	190	210	170	130	786	45	831
	パーセント	10.9	24.2	26.7	21.6	16.5	100.0		
女性	度数	95	233	214	161	182	885	77	962
	パーセント	10.7	26.3	24.2	18.2	20.6	100.0		
【年齢別】									
65歳未満	度数	99	270	291	254	236	1150	54	1204
	パーセント	8.6	23.5	25.3	22.1	20.5	100.0		
65歳以上	度数	82	154	130	76	73	515	65	580
	パーセント	15.9	29.9	25.2	14.8	14.2	100.0		
【圏域別】									
仙南圏	度数	19	61	60	53	41	234	21	255
	パーセント	8.1	26.1	25.6	22.6	17.5	100.0		
仙台圏	度数	19	56	46	31	51	203	12	215
	パーセント	9.4	27.6	22.7	15.3	25.1	100.0		
大崎圏	度数	23	75	54	36	40	228	23	251
	パーセント	10.1	32.9	23.7	15.8	17.5	100.0		
栗原圏	度数	37	51	72	53	49	262	19	281
	パーセント	14.1	19.5	27.5	20.2	18.7	100.0		
登米圏	度数	31	48	54	71	33	237	12	249
	パーセント	13.1	20.3	22.8	30.0	13.9	100.0		
石巻圏	度数	26	53	65	27	50	221	12	233
	パーセント	11.8	24.0	29.4	12.2	22.6	100.0		
気仙沼・本吉圏	度数	17	65	63	51	32	228	13	241
	パーセント	7.5	28.5	27.6	22.4	14.0	100.0		

【優先すべき項目】

取組19に関し、県が下記の項目の中で、今後特に優先して行うべきと思う項目について調査した。

ア	全国から県内の自治体病院での勤務を希望する医師を募集・配置するなど、地域医療を充実させるための医師確保
イ	県内の各地域ごとの拠点となる病院の整備への支援と、各地域の病院、診療所間の連携・機能分担の促進
ウ	救急医療を担う人材の育成・確保と、救急医療情報システムの活用により各地域内で救急医療を完結できる体制づくり
エ	総合的なリハビリテーションが提供できる体制づくりと、県リハビリテーション支援センターの充実
オ	より高度で専門的ながん医療提供のため、県立がんセンターなどがん診療の拠点となる病院の機能強化や在宅緩和ケアの体制づくりなど、総合的ながん対策
カ	看護職員の確実な確保とその資質向上のために必要となる養成施設などへの支援

<概要>

■県全体及び属性別（性別・年齢別・圏域別）の優先順位第1位から第3位までは以下のとおり。

	◆県全体	■性別		■年齢別	
		男性	女性	65歳未満	65歳以上
第1位:	ア	ア	ア	ア	ア
第2位:	ウ	ウ	ウ	ウ	ウ
第3位:	イ	イ	イ	イ	イ

	■圏域別						
	仙南	仙台	大崎	栗原	登米	石巻	気仙沼・本吉
第1位:	ア	ウ	ア	ア	ア	ア	ア
第2位:	ウ	ア	ウ	ウ	ウ	ウ	ウ
第3位:	イ	イ	イ	イ	イ	イ	イ

※属性別の優先順位が県全体と異なる場合、項目記号を網掛けしている。

図2-2-19-5 取組19 優先すべき項目選択数（県全体）

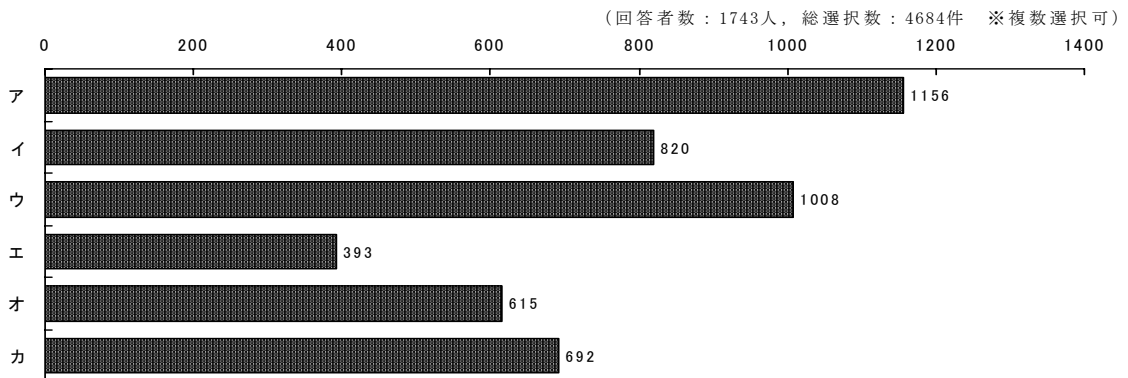
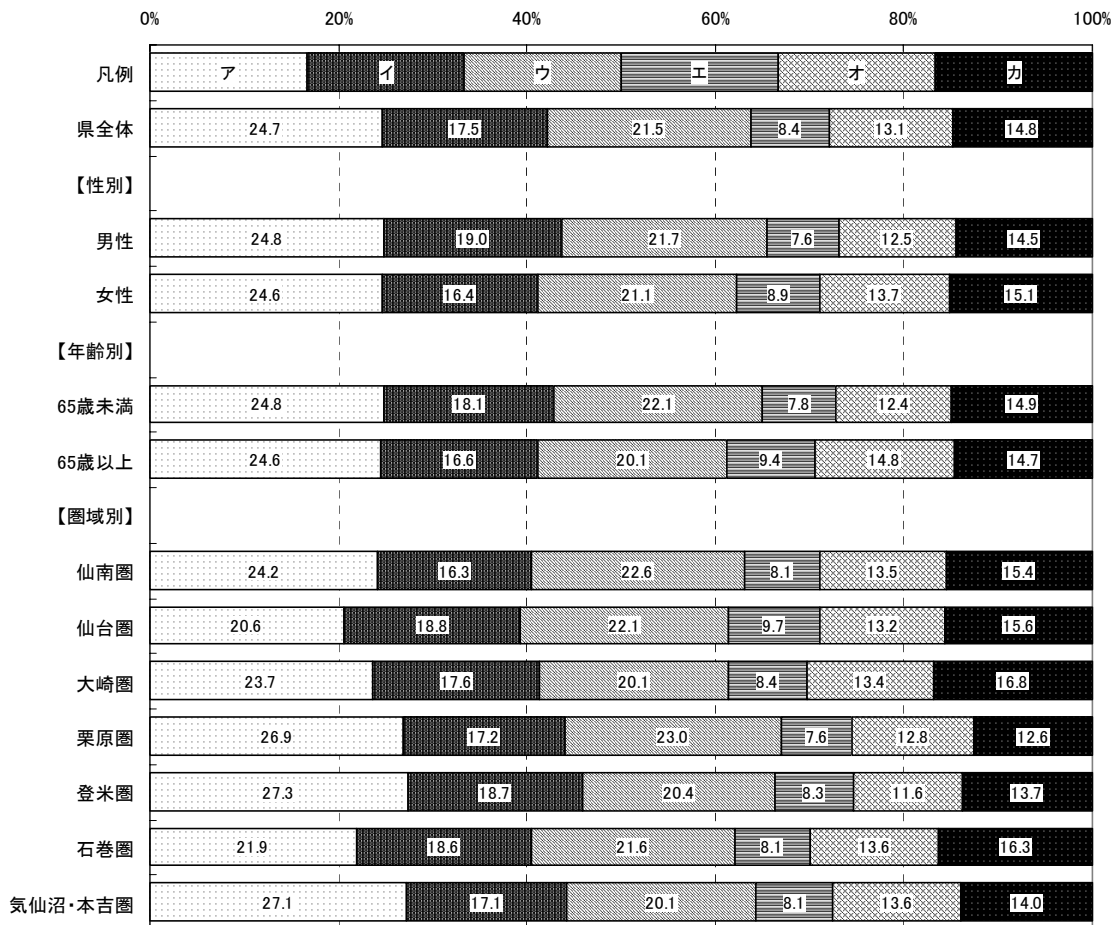


図2-2-19-6 取組19 優先すべき項目割合（属性別）



取組 20

「生涯を豊かに暮らすための健康づくり」

主な取組

- 健康づくりの総合的な指針である「みやぎ21健康プラン」の着実な推進に向け、望ましい食生活や運動の普及、たばこ対策等といった県民の健康づくりのための普及啓発等を行っています。
- メタボリックシンドロームの予防・改善のため、職場での健康づくりの取組への支援、予防1日体験セミナー等の普及啓発、保健指導従事者への研修等を行っています。
- 県民の食育に対する意識を高めるため、食育推進県民大会やあさごはんコンテストを実施しました。また、地域の取組を支援するため、「みやぎ食育コーディネーター養成講座」を開催しています。
- 心の健康問題に対する普及啓発を行い、正しい理解を促進するとともに、相談窓口を設置し、地域におけるうつ病対策、自殺予防対策等の強化を図っています。

【認知度】

<概要>

■県全体

「知っている」「ある程度知っている」を合わせた『高認知群』は51.9%、「あまり知らない」「知らない」を合わせた『低認知群』は48.1%である。

■性別

男性の『高認知群』は49.2%で、県全体より2.7ポイント低い。

女性の『高認知群』は54.3%で、県全体より2.4ポイント高い。

■年齢別

65歳未満の『高認知群』は48.9%で、県全体より3.0ポイント低い。

65歳以上の『高認知群』は58.5%で、県全体より6.6ポイント高い。

■圏域別

各圏域の『高認知群』は、県全体との差が全て5.0ポイント以内に収まっている。

図2-2-20-1 取組20 認知度割合（属性別）

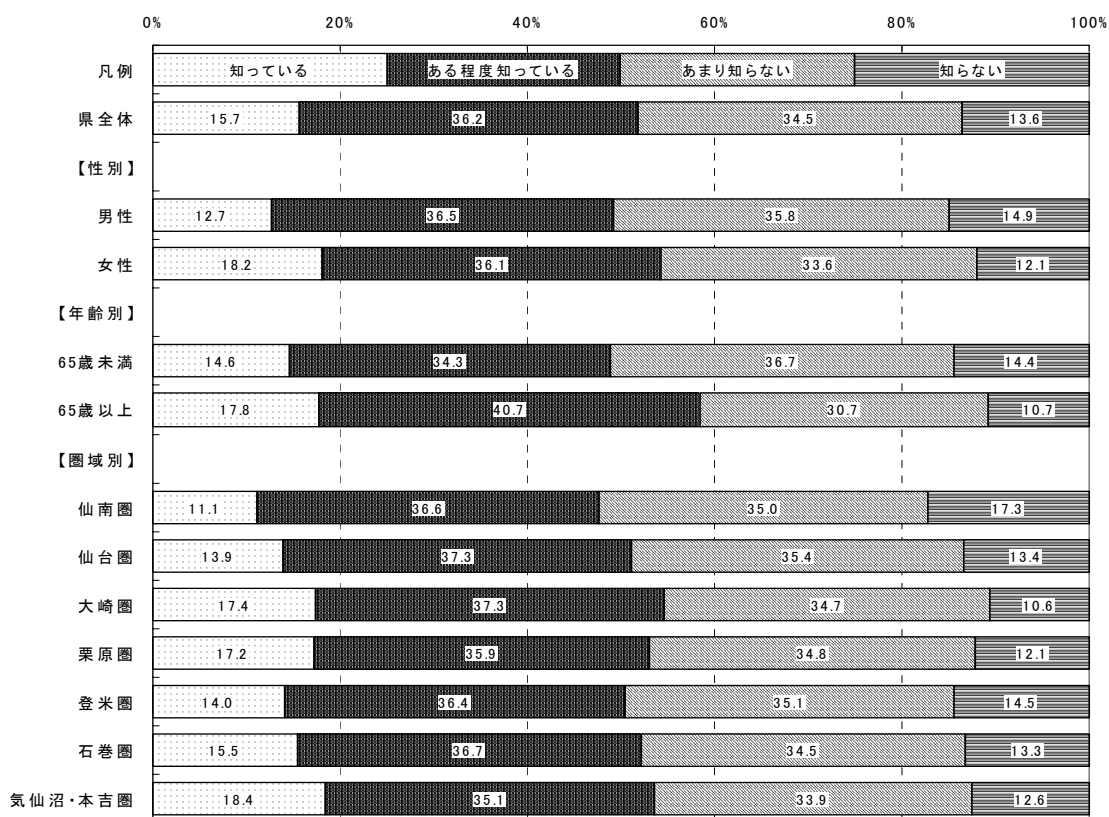


表２－２－２０－１ 取組２０ 認知度集計（属性別）

		有効				欠損値	合計	
		知っている 知っている	ある程度 知っている	あまり知ら ない	知らない			
県全体	度数	277	641	610	241	1769	73	1842
	パーセント	15.7	36.2	34.5	13.6	100.0		
【性別】								
男性	度数	103	296	290	121	810	21	831
	パーセント	12.7	36.5	35.8	14.9	100.0		
女性	度数	167	332	309	111	919	43	962
	パーセント	18.2	36.1	33.6	12.1	100.0		
【年齢別】								
65歳未満	度数	172	405	434	170	1181	23	1204
	パーセント	14.6	34.3	36.7	14.4	100.0		
65歳以上	度数	96	220	166	58	540	40	580
	パーセント	17.8	40.7	30.7	10.7	100.0		
【圏域別】								
仙南圏	度数	27	89	85	42	243	12	255
	パーセント	11.1	36.6	35.0	17.3	100.0		
仙台圏	度数	29	78	74	28	209	6	215
	パーセント	13.9	37.3	35.4	13.4	100.0		
大崎圏	度数	41	88	82	25	236	15	251
	パーセント	17.4	37.3	34.7	10.6	100.0		
栗原圏	度数	47	98	95	33	273	8	281
	パーセント	17.2	35.9	34.8	12.1	100.0		
登米圏	度数	34	88	85	35	242	7	249
	パーセント	14.0	36.4	35.1	14.5	100.0		
石巻圏	度数	35	83	78	30	226	7	233
	パーセント	15.5	36.7	34.5	13.3	100.0		
気仙沼・本吉圏	度数	44	84	81	30	239	2	241
	パーセント	18.4	35.1	33.9	12.6	100.0		

【関心度】

<概要>

■県全体

「関心がある」「ある程度関心がある」を合わせた『高関心群』は81.1%、「あまり関心がない」「関心がない」を合わせた『低関心群』は18.9%である。

■性別

男性の『高関心群』は79.8%で、県全体より1.3ポイント低い。

女性の『高関心群』は83.1%で、県全体より2.0ポイント高い。

■年齢別

65歳未満の『高関心群』は81.0%で、県全体より0.1ポイント低い。

65歳以上の『高関心群』は82.7%で、県全体より1.6ポイント高い。

■圏域別

各圏域の『高関心群』は、県全体との差が全て5.0ポイント以内に収まっている。

図2-2-20-2 取組20 関心度割合（属性別）

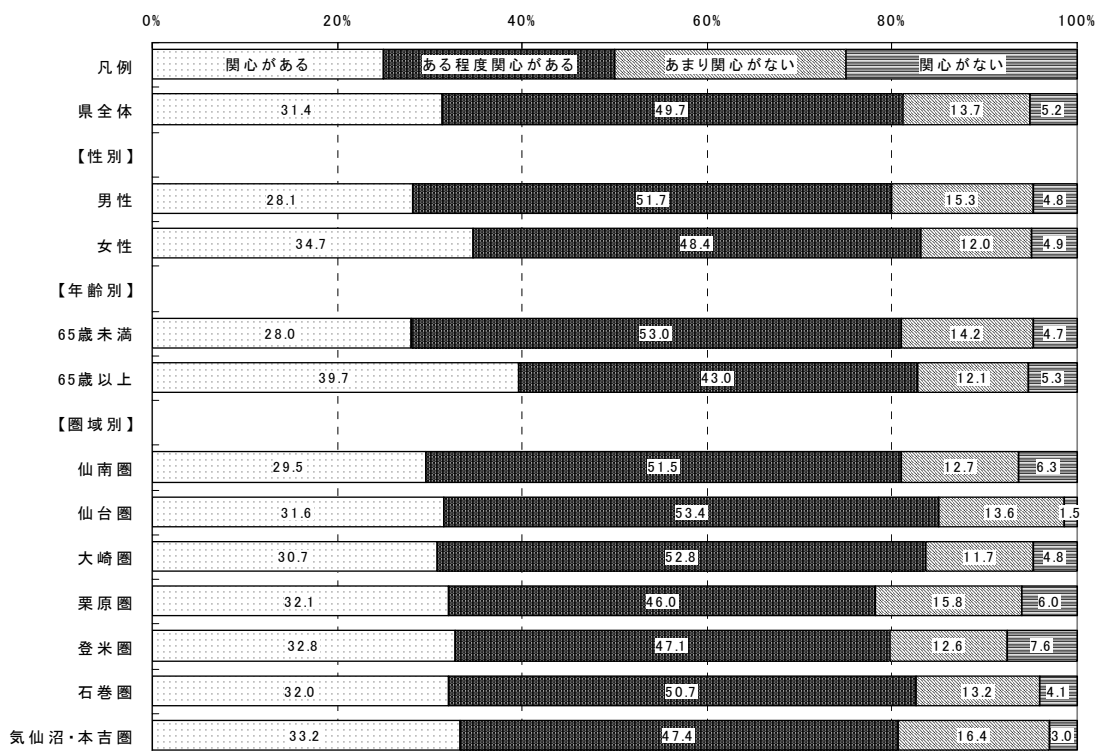


表2-2-20-2 取組20 関心度集計（属性別）

		有効				欠損値	合計	
		関心がある	ある程度関心がある	あまり関心がない	関心がない			
県全体	度数	542	857	237	89	1725	117	1842
	パーセント	31.4	49.7	13.7	5.2	100.0		
【性別】								
男性	度数	222	408	121	38	789	42	831
	パーセント	28.1	51.7	15.3	4.8	100.0		
女性	度数	311	434	108	44	897	65	962
	パーセント	34.7	48.4	12.0	4.9	100.0		
【年齢別】								
65歳未満	度数	326	618	166	55	1165	39	1204
	パーセント	28.0	53.0	14.2	4.7	100.0		
65歳以上	度数	204	221	62	27	514	66	580
	パーセント	39.7	43.0	12.1	5.3	100.0		
【圏域別】								
仙南圏	度数	70	122	30	15	237	18	255
	パーセント	29.5	51.5	12.7	6.3	100.0		
仙台圏	度数	65	110	28	3	206	9	215
	パーセント	31.6	53.4	13.6	1.5	100.0		
大崎圏	度数	71	122	27	11	231	20	251
	パーセント	30.7	52.8	11.7	4.8	100.0		
栗原圏	度数	85	122	42	16	265	16	281
	パーセント	32.1	46.0	15.8	6.0	100.0		
登米圏	度数	78	112	30	18	238	11	249
	パーセント	32.8	47.1	12.6	7.6	100.0		
石巻圏	度数	70	111	29	9	219	14	233
	パーセント	32.0	50.7	13.2	4.1	100.0		
気仙沼・本吉圏	度数	77	110	38	7	232	9	241
	パーセント	33.2	47.4	16.4	3.0	100.0		

【重視度】

<概要>

■県全体

「重要」「やや重要」を合わせた『高重視群』は77.5%、「あまり重要ではない」「重要ではない」を合わせた『低重視群』は10.6%である。

なお、回答全体から「わからない」を除き集計した場合、『高重視群』が87.9%、『低重視群』は12.0%となる。

■性別

男性の『高重視群』は74.9%で、県全体より2.6ポイント低い。

女性の『高重視群』は80.4%で、県全体より2.9ポイント高い。

■年齢別

65歳未満の『高重視群』は77.3%で、県全体より0.2ポイント低い。

65歳以上の『高重視群』は79.1%で、県全体より1.6ポイント高い。

■圏域別

『高重視群』が最も高いのは仙台圏域（84.5%）で、県全体より7.0ポイント高い。

その他の圏域の『高重視群』は、県全体との差が5.0ポイント以内に収まっている。

図2-2-20-3 取組20 重視度割合（属性別）

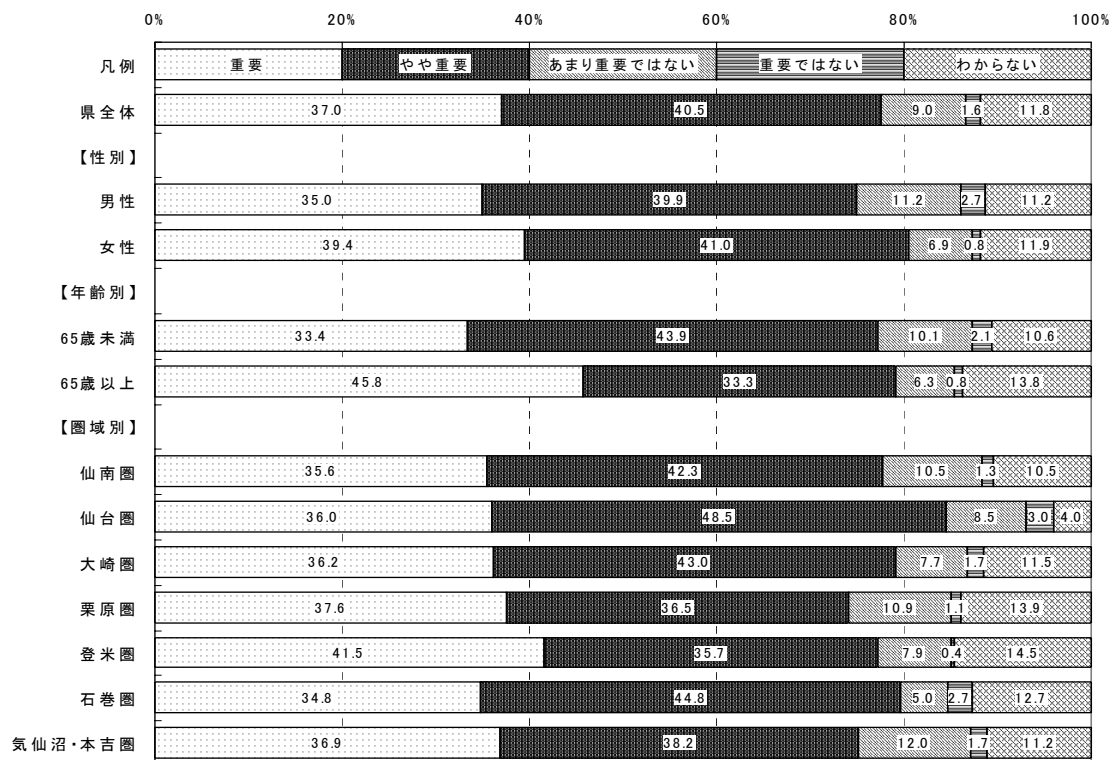


表2-2-20-3 取組20 重視度集計（属性別）

		有効					欠損値	合計	
		重要	やや重要	あまり重要ではない	重要ではない	わからない			
県全体	度数	641	701	156	28	205	1731	111	1842
	パーセント	37.0	40.5	9.0	1.6	11.8	100.0		
	「わからない」を除くパーセント	42.0	45.9	10.2	1.8		100.0		
【性別】									
男性	度数	277	316	89	21	89	792	39	831
	パーセント	35.0	39.9	11.2	2.7	11.2	100.0		
女性	度数	355	369	62	7	107	900	62	962
	パーセント	39.4	41.0	6.9	0.8	11.9	100.0		
【年齢別】									
65歳未満	度数	389	510	117	24	123	1163	41	1204
	パーセント	33.4	43.9	10.1	2.1	10.6	100.0		
65歳以上	度数	239	174	33	4	72	522	58	580
	パーセント	45.8	33.3	6.3	0.8	13.8	100.0		
【圏域別】									
仙南圏	度数	85	101	25	3	25	239	16	255
	パーセント	35.6	42.3	10.5	1.3	10.5	100.0		
仙台圏	度数	72	97	17	6	8	200	15	215
	パーセント	36.0	48.5	8.5	3.0	4.0	100.0		
大崎圏	度数	85	101	18	4	27	235	16	251
	パーセント	36.2	43.0	7.7	1.7	11.5	100.0		
栗原圏	度数	100	97	29	3	37	266	15	281
	パーセント	37.6	36.5	10.9	1.1	13.9	100.0		
登米圏	度数	100	86	19	1	35	241	8	249
	パーセント	41.5	35.7	7.9	0.4	14.5	100.0		
石巻圏	度数	77	99	11	6	28	221	12	233
	パーセント	34.8	44.8	5.0	2.7	12.7	100.0		
気仙沼・本吉圏	度数	86	89	28	4	26	233	8	241
	パーセント	36.9	38.2	12.0	1.7	11.2	100.0		

【満足度】

<概要>

■県全体

「満足」「やや満足」を合わせた『満足群』は42.7%、「やや不満」「不満」を合わせた『不満群』は28.3%である。

なお、回答全体から「わからない」を除き集計した場合、『満足群』が60.2%、『不満群』は39.7%となる。

■性別

男性の『満足群』は39.2%で、県全体より3.5ポイント低い。

女性の『満足群』は46.4%で、県全体より3.7ポイント高い。

■年齢別

65歳未満の『満足群』は40.7%で、県全体より2.0ポイント低い。

65歳以上の『満足群』は48.4%で、県全体より5.7ポイント高い。

■圏域別

『満足群』が最も高いのは、気仙沼・本吉圏域（48.0%）で、県全体より5.3ポイント高い。

その他の圏域の『満足群』は、県全体との差が5.0ポイント以内に収まっている。

図2-2-20-4 取組20 満足度割合（属性別）

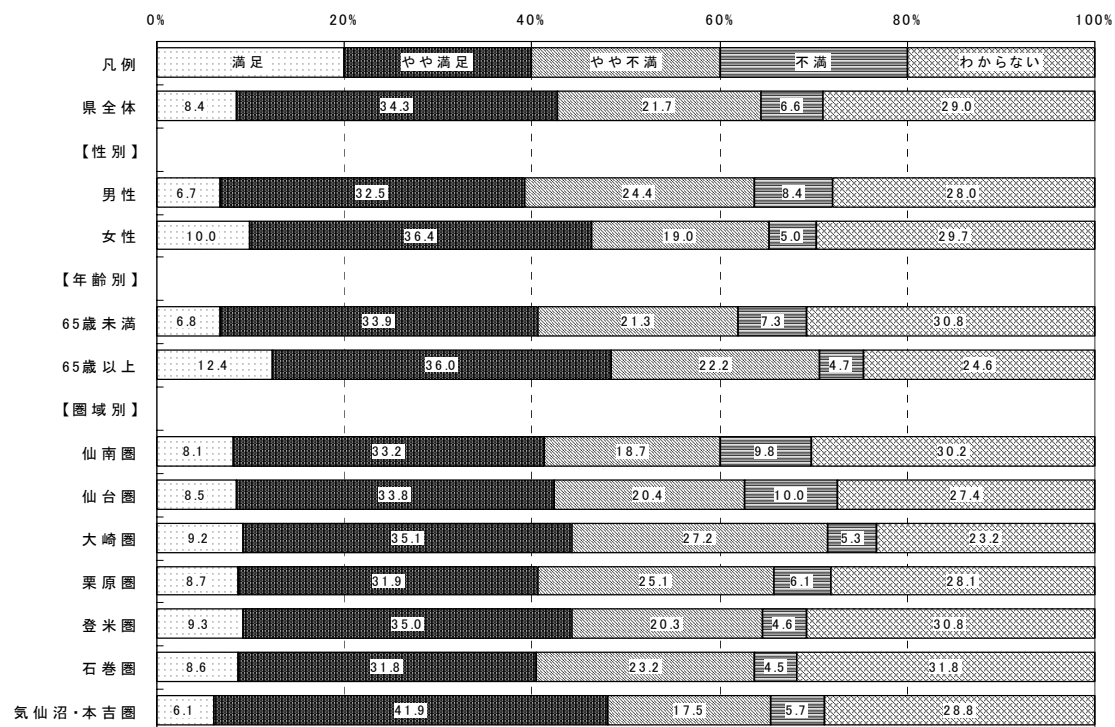


表２－２－２０－４ 取組２０ 満足度集計（属性別）

		有効					わからない	欠損値	合計
		満足	やや満足	やや不満	不満	合計			
県全体	度数	144	586	370	112	494	1706	136	1842
	パーセント	8.4	34.3	21.7	6.6	29.0	100.0		
	「わからない」を除くパーセント	11.9	48.3	30.5	9.2		100.0		
【性別】									
男性	度数	53	256	192	66	220	787	44	831
	パーセント	6.7	32.5	24.4	8.4	28.0	100.0		
女性	度数	88	321	168	44	262	883	79	962
	パーセント	10.0	36.4	19.0	5.0	29.7	100.0		
【年齢別】									
65歳未満	度数	78	391	246	84	355	1154	50	1204
	パーセント	6.8	33.9	21.3	7.3	30.8	100.0		
65歳以上	度数	63	183	113	24	125	508	72	580
	パーセント	12.4	36.0	22.2	4.7	24.6	100.0		
【圏域別】									
仙南圏	度数	19	78	44	23	71	235	20	255
	パーセント	8.1	33.2	18.7	9.8	30.2	100.0		
仙台圏	度数	17	68	41	20	55	201	14	215
	パーセント	8.5	33.8	20.4	10.0	27.4	100.0		
大崎圏	度数	21	80	62	12	53	228	23	251
	パーセント	9.2	35.1	27.2	5.3	23.2	100.0		
栗原圏	度数	23	84	66	16	74	263	18	281
	パーセント	8.7	31.9	25.1	6.1	28.1	100.0		
登米圏	度数	22	83	48	11	73	237	12	249
	パーセント	9.3	35.0	20.3	4.6	30.8	100.0		
石巻圏	度数	19	70	51	10	70	220	13	233
	パーセント	8.6	31.8	23.2	4.5	31.8	100.0		
気仙沼・本吉圏	度数	14	96	40	13	66	229	12	241
	パーセント	6.1	41.9	17.5	5.7	28.8	100.0		

【優先すべき項目】

取組20に関し、県が下記の項目の中で、今後特に優先して行うべきと思う項目について調査した。

ア	「みやぎ21健康プラン」にもとづく、バランスの取れた食生活・食習慣の実現や運動習慣の普及・定着など、県民の健康づくり
イ	がん予防のための普及啓発、マンモグラフィ検診など効果的で質の高いがん検診の普及
ウ	地域や学校、家庭、職場などが連携・協力して行う、宮城の特性を生かした総合的な食育
エ	保健所や衛生研究所、医療機関などが連携した防疫、医療提供、情報提供などの体制づくりと、感染症集団発生に備えた隣県等を含めた広域的な連携体制づくり
オ	乳幼児期から高齢期まで、一人ひとりの人生の段階に応じた心の健康づくりのための相談、指導体制づくり
カ	乳幼児に対するフッ化物の活用の推進、各々の年代や地域の実情に応じた歯科保健体制づくり

<概要>

■県全体及び属性別（性別・年齢別・圏域別）の優先順位第1位から第3位までは以下のとおり。

	◆県全体	■性別		■年齢別	
		男性	女性	65歳未満	65歳以上
第1位:	イ	イ	イ	イ	イ
第2位:	ア	ア	ア	ア	ア
第3位:	エ	エ	オ	オ	エ

	■圏域別						
	仙南	仙台	大崎	栗原	登米	石巻	気仙沼・本吉
第1位:	イ	イ	イ	イ	イ	イ	イ
第2位:	ア	ア	ア	ア	ア	ア	エ
第3位:	オ	オ	エ	エ	ウ、オ	エ	ア

(※ウ、オ同率)

※属性別の優先順位が県全体と異なる場合、項目記号を網掛けしている。

図2-2-20-5 取組20 優先すべき項目選択数（県全体）

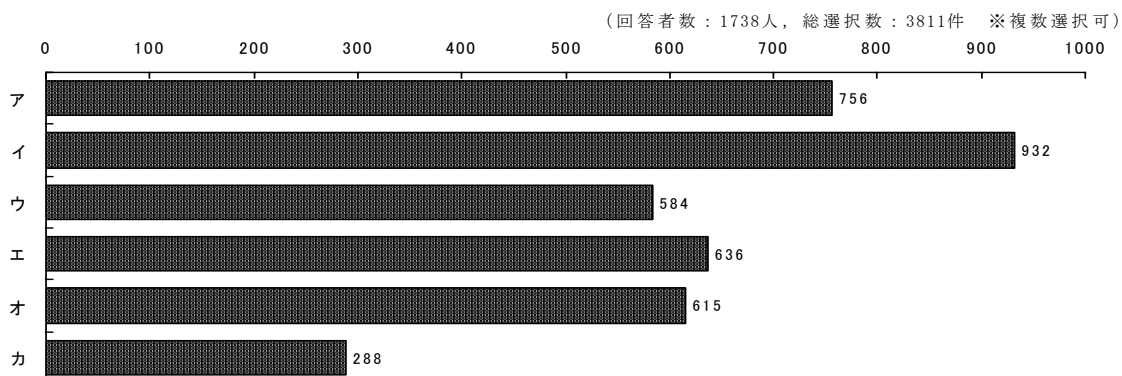
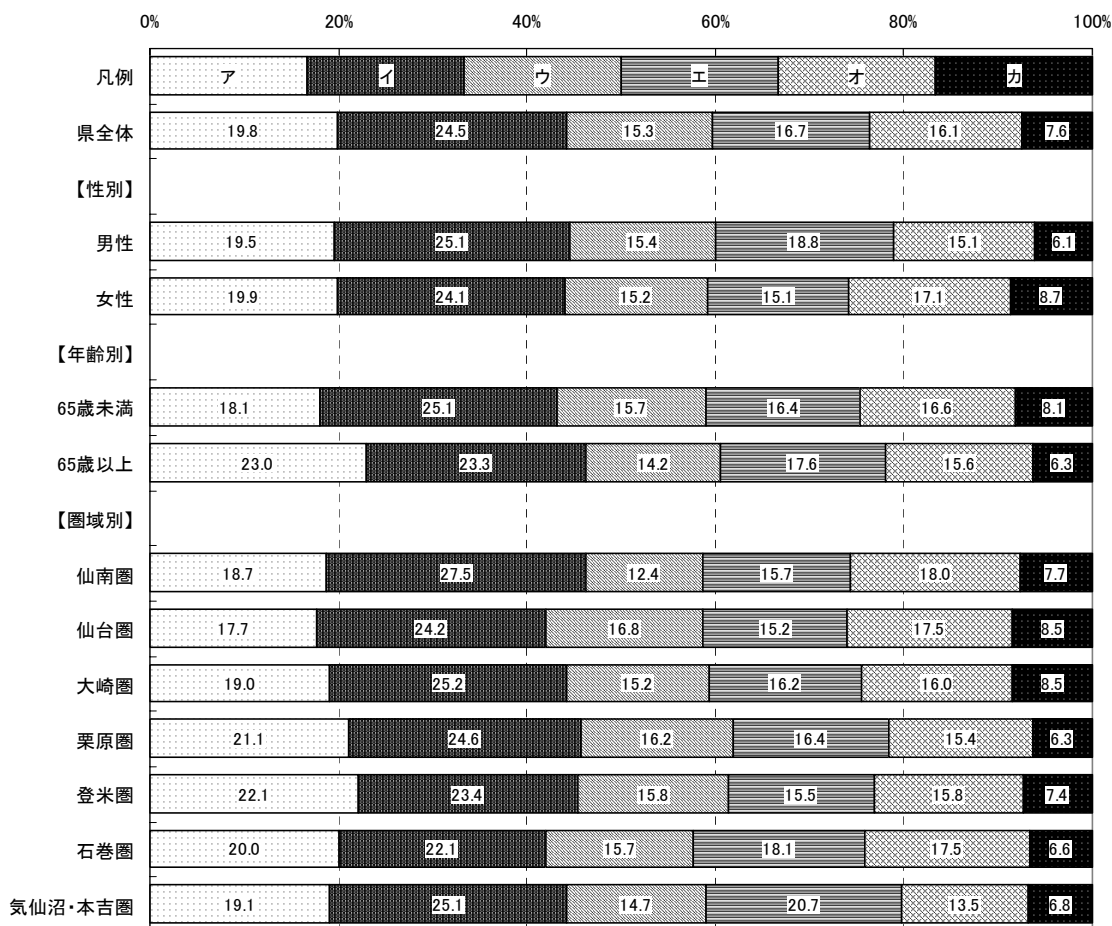


図2-2-20-6 取組20 優先すべき項目割合（属性別）



取組 2 1

「高齢者が元気に安心して暮らせる環境づくり」

主な取組

- 高齢者の生きがいや健康づくりを支援するため、情報誌「いきいきライフみやぎ」の発行、シニア美術展の開催、ねんりんピック茨城大会への選手派遣等に取り組む県社会福祉協議会へ補助を行っています。
- 要介護高齢者の介護などの日常生活上のお世話、機能訓練、健康管理及び療養上のサービスを行う特別養護老人ホームの建設に対して補助を行っています。
- 要介護高齢者がサービスを適切に利用できるように支援する介護支援専門員（ケアマネジャー）の養成や、介護支援専門員がより質の高い支援ができるよう研修を行っています。
- 地域の高齢者の生活を支える中核機関である地域包括支援センターの職員に対し、総合相談支援等の包括的支援事業や介護予防支援業務が円滑に実施されるよう、研修を行っています。
- 高齢者虐待防止に向けた研修会や講演会を開催しています。また、虐待相談窓口である市町村や地域包括支援センターの機能強化を支援するため、相談窓口を設置しています。
- 認知症を早期発見し、適切な治療や介護につなげるため、高齢者などが日頃受診する主治医（かかりつけ医）に対して、認知症医療の現状や支援体制についての研修を行っています。

【認知度】

<概要>

■ 県全体

「知っている」「ある程度知っている」を合わせた『高認知群』は52.1%、「あまり知らない」「知らない」を合わせた『低認知群』は47.8%である。

■ 性別

男性の『高認知群』は51.3%で、県全体より0.8ポイント低い。

女性の『高認知群』は53.2%で、県全体より1.1ポイント高い。

■ 年齢別

65歳未満の『高認知群』は46.8%で、県全体より5.3ポイント低い。

65歳以上の『高認知群』は64.4%で、県全体より12.3ポイントと大幅に高い。

■ 圏域別

『高認知群』が最も高いのは気仙沼・本吉圏域（59.9%）で、県全体より7.8ポイント高い。

一方、『高認知群』が最も低いのは仙南圏域（45.9%）で、県全体より6.2ポイント低い。

その他の圏域の『高認知群』は、県全体との差が5.0ポイント以内に収まっている。

図 2 - 2 - 2 1 - 1 取組 2 1 認知度割合（属性別）

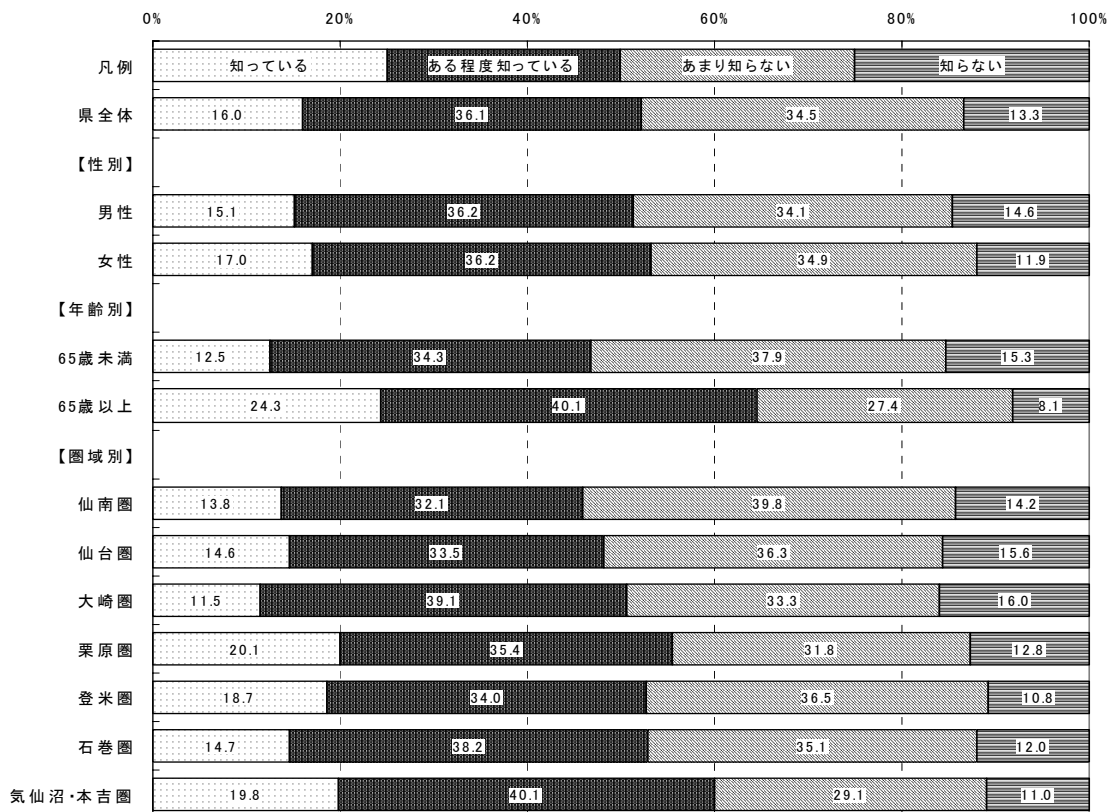


表 2 - 2 - 2 1 - 1 取組 2 1 認知度集計（属性別）

		有効				欠損値	合計	
		知っている	ある程度 知っている	あまり知ら ない	知らない			
県全体	度数	285	642	612	237	1776	66	1842
	パーセント	16.0	36.1	34.5	13.3	100.0		
【性別】								
男性	度数	122	292	275	118	807	24	831
	パーセント	15.1	36.2	34.1	14.6	100.0		
女性	度数	158	336	324	111	929	33	962
	パーセント	17.0	36.2	34.9	11.9	100.0		
【年齢別】								
65歳未満	度数	148	407	449	181	1185	19	1204
	パーセント	12.5	34.3	37.9	15.3	100.0		
65歳以上	度数	132	218	149	44	543	37	580
	パーセント	24.3	40.1	27.4	8.1	100.0		
【圏域別】								
仙南圏	度数	34	79	98	35	246	9	255
	パーセント	13.8	32.1	39.8	14.2	100.0		
仙台圏	度数	31	71	77	33	212	3	215
	パーセント	14.6	33.5	36.3	15.6	100.0		
大崎圏	度数	28	95	81	39	243	8	251
	パーセント	11.5	39.1	33.3	16.0	100.0		
栗原圏	度数	55	97	87	35	274	7	281
	パーセント	20.1	35.4	31.8	12.8	100.0		
登米圏	度数	45	82	88	26	241	8	249
	パーセント	18.7	34.0	36.5	10.8	100.0		
石巻圏	度数	33	86	79	27	225	8	233
	パーセント	14.7	38.2	35.1	12.0	100.0		
気仙沼・本吉圏	度数	47	95	69	26	237	4	241
	パーセント	19.8	40.1	29.1	11.0	100.0		

【関心度】

<概要>

■県全体

「関心がある」「ある程度関心がある」を合わせた『高関心群』は85.0%、「あまり関心がない」「関心がない」を合わせた『低関心群』は14.9%である。

■性別

男性の『高関心群』は84.4%で、県全体より0.6ポイント低い。

女性の『高関心群』は86.2%で、県全体より1.2ポイント高い。

■年齢別

65歳未満の『高関心群』は83.1%で、県全体より1.9ポイント低い。

65歳以上の『高関心群』は90.8%で、県全体より5.8ポイント高い。

■圏域別

各圏域の『高関心群』は、県全体との差が全て5.0ポイント以内に収まっている。

図2-2-21-2 取組21 関心度割合（属性別）

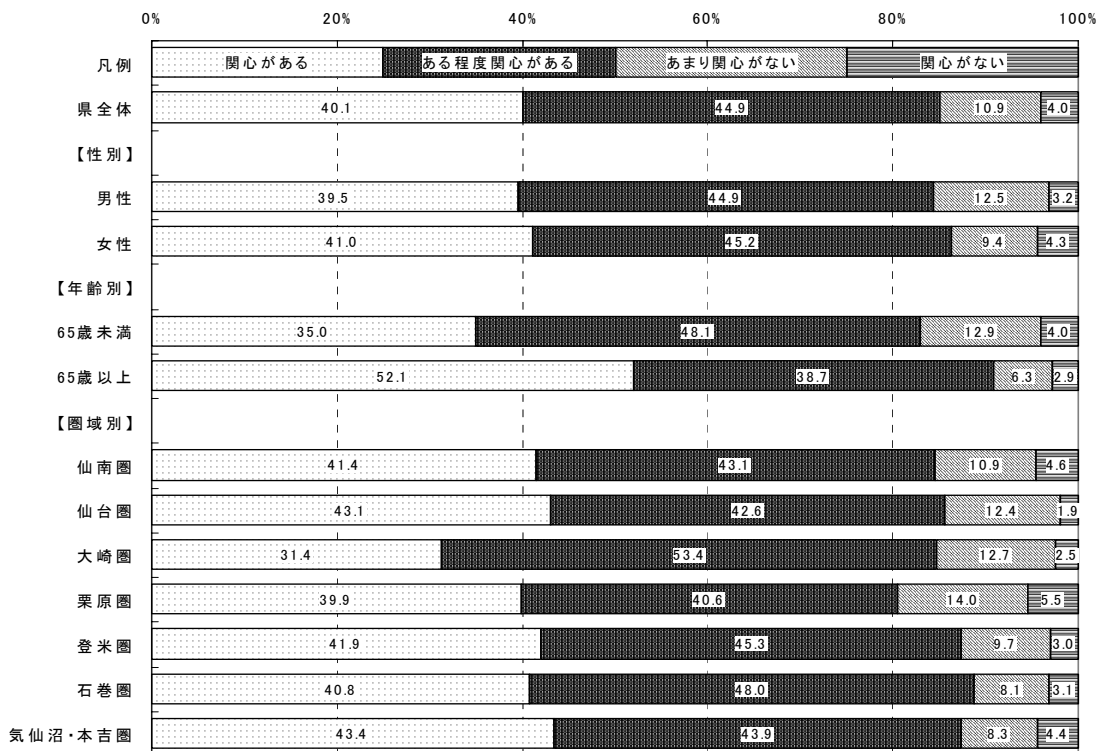


表 2 - 2 - 2 1 - 2 取組 2 1 関心度集計（属性別）

		有効				欠損値	合計	
		関心がある	ある程度関心がある	あまり関心がない	関心がない			
県全体	度数	697	780	190	70	1737	105	1842
	パーセント	40.1	44.9	10.9	4.0	100.0		
【性別】								
男性	度数	313	356	99	25	793	38	831
	パーセント	39.5	44.9	12.5	3.2	100.0		
女性	度数	371	409	85	39	904	58	962
	パーセント	41.0	45.2	9.4	4.3	100.0		
【年齢別】								
65歳未満	度数	408	561	151	47	1167	37	1204
	パーセント	35.0	48.1	12.9	4.0	100.0		
65歳以上	度数	272	202	33	15	522	58	580
	パーセント	52.1	38.7	6.3	2.9	100.0		
【圏域別】								
仙南圏	度数	99	103	26	11	239	16	255
	パーセント	41.4	43.1	10.9	4.6	100.0		
仙台圏	度数	90	89	26	4	209	6	215
	パーセント	43.1	42.6	12.4	1.9	100.0		
大崎圏	度数	74	126	30	6	236	15	251
	パーセント	31.4	53.4	12.7	2.5	100.0		
栗原圏	度数	108	110	38	15	271	10	281
	パーセント	39.9	40.6	14.0	5.5	100.0		
登米圏	度数	99	107	23	7	236	13	249
	パーセント	41.9	45.3	9.7	3.0	100.0		
石巻圏	度数	91	107	18	7	223	10	233
	パーセント	40.8	48.0	8.1	3.1	100.0		
気仙沼・本吉圏	度数	99	100	19	10	228	13	241
	パーセント	43.4	43.9	8.3	4.4	100.0		

【重視度】

<概要>

■県全体

「重要」「やや重要」を合わせた『高重視群』は83.4%、「あまり重要ではない」「重要ではない」を合わせた『低重視群』は7.3%である。

なお、回答全体から「わからない」を除き集計した場合、『高重視群』が92.0%、『低重視群』は8.1%となる。

■性別

男性の『高重視群』は82.1%で、県全体より1.3ポイント低い。

女性の『高重視群』は84.8%で、県全体より1.4ポイント高い。

■年齢別

65歳未満の『高重視群』は81.6%で、県全体より1.8ポイント低い。

65歳以上の『高重視群』は87.7%で、県全体より4.3ポイント高い。

■圏域別

『高重視群』が最も低いのは大崎圏域（78.2%）で、県全体より5.2ポイント低い。

その他の圏域の『高重視群』は、県全体との差が5.0ポイント以内に収まっている。

図2-2-21-3 取組21 重視度割合（属性別）

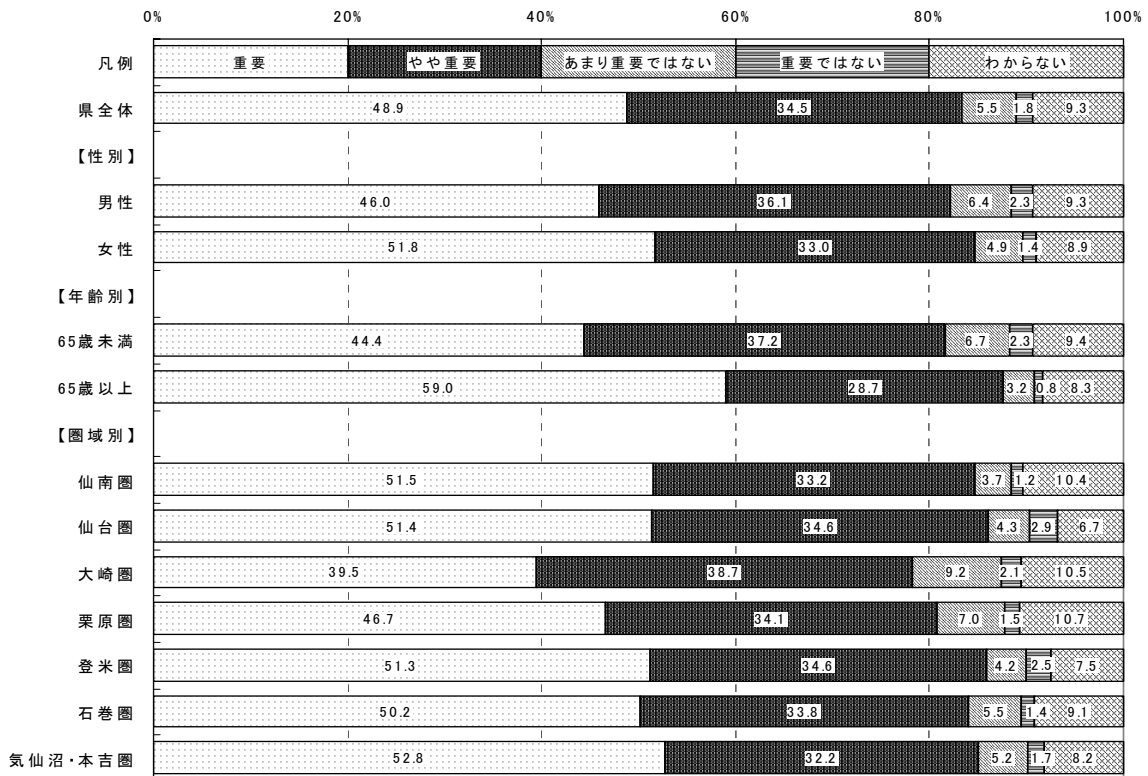


表 2 - 2 - 2 1 - 3 取組 2 1 重視度集計（属性別）

		有効					欠損値	合計	
		重要	やや重要	あまり重要 ではない	重要ではな い	わからない			
県全体	度数	853	602	96	31	163	1745	97	1842
	パーセント	48.9	34.5	5.5	1.8	9.3	100.0		
	「わからない」を除くパーセント	53.9	38.1	6.1	2.0		100.0		
【性別】									
男性	度数	367	288	51	18	74	798	33	831
	パーセント	46.0	36.1	6.4	2.3	9.3	100.0		
女性	度数	469	299	44	13	81	906	56	962
	パーセント	51.8	33.0	4.9	1.4	8.9	100.0		
【年齢別】									
65歳未満	度数	519	435	78	27	110	1169	35	1204
	パーセント	44.4	37.2	6.7	2.3	9.4	100.0		
65歳以上	度数	311	151	17	4	44	527	53	580
	パーセント	59.0	28.7	3.2	0.8	8.3	100.0		
【圏域別】									
仙南圏	度数	124	80	9	3	25	241	14	255
	パーセント	51.5	33.2	3.7	1.2	10.4	100.0		
仙台圏	度数	107	72	9	6	14	208	7	215
	パーセント	51.4	34.6	4.3	2.9	6.7	100.0		
大崎圏	度数	94	92	22	5	25	238	13	251
	パーセント	39.5	38.7	9.2	2.1	10.5	100.0		
栗原圏	度数	126	92	19	4	29	270	11	281
	パーセント	46.7	34.1	7.0	1.5	10.7	100.0		
登米圏	度数	123	83	10	6	18	240	9	249
	パーセント	51.3	34.6	4.2	2.5	7.5	100.0		
石巻圏	度数	110	74	12	3	20	219	14	233
	パーセント	50.2	33.8	5.5	1.4	9.1	100.0		
気仙沼・本吉圏	度数	123	75	12	4	19	233	8	241
	パーセント	52.8	32.2	5.2	1.7	8.2	100.0		

【満足度】

<概要>

■県全体

「満足」「やや満足」を合わせた『満足群』は43.1%、「やや不満」「不満」を合わせた『不満群』は31.3%である。

なお、回答全体から「わからない」を除き集計した場合、『満足群』が57.9%、『不満群』は42.1%となる。

■性別

男性の『満足群』は39.6%で、県全体より3.5ポイント低い。

女性の『満足群』は46.3%で、県全体より3.2ポイント高い。

■年齢別

65歳未満の『満足群』は36.6%で、県全体より6.5ポイント低い。

65歳以上の『満足群』は57.9%で、県全体より14.8ポイントと大幅に高い。

■圏域別

『満足群』が最も高いのは、気仙沼・本吉圏域（50.6%）で、県全体より7.5ポイント高い。

一方、『満足群』が最も低いのは仙台圏域（36.0%）で、県全体より7.1ポイント低い。

その他の圏域の『満足群』は、県全体との差が5.0ポイント以内に収まっている。

図2-2-21-4 取組21 満足度割合（属性別）

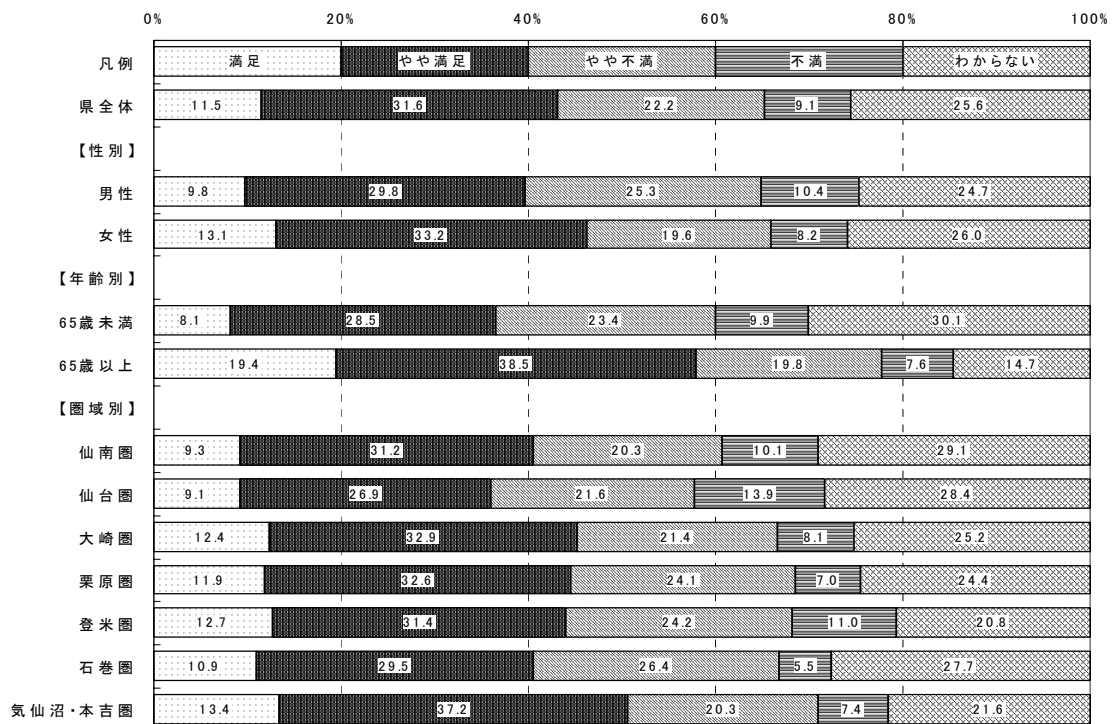


表 2 - 2 - 2 1 - 4 取組 2 1 満足度集計（属性別）

		有効					欠損値	合計	
		満足	やや満足	やや不満	不満	わからない			
県全体	度数	199	548	384	158	444	1733	109	1842
	パーセント	11.5	31.6	22.2	9.1	25.6	100.0		
	「わからない」を除くパーセント	15.4	42.5	29.8	12.3		100.0		
【性別】									
男性	度数	78	238	202	83	197	798	33	831
	パーセント	9.8	29.8	25.3	10.4	24.7	100.0		
女性	度数	117	297	175	73	232	894	68	962
	パーセント	13.1	33.2	19.6	8.2	26.0	100.0		
【年齢別】									
65歳未満	度数	94	330	271	115	349	1159	45	1204
	パーセント	8.1	28.5	23.4	9.9	30.1	100.0		
65歳以上	度数	102	202	104	40	77	525	55	580
	パーセント	19.4	38.5	19.8	7.6	14.7	100.0		
【圏域別】									
仙南圏	度数	22	74	48	24	69	237	18	255
	パーセント	9.3	31.2	20.3	10.1	29.1	100.0		
仙台圏	度数	19	56	45	29	59	208	7	215
	パーセント	9.1	26.9	21.6	13.9	28.4	100.0		
大崎圏	度数	29	77	50	19	59	234	17	251
	パーセント	12.4	32.9	21.4	8.1	25.2	100.0		
栗原圏	度数	32	88	65	19	66	270	11	281
	パーセント	11.9	32.6	24.1	7.0	24.4	100.0		
登米圏	度数	30	74	57	26	49	236	13	249
	パーセント	12.7	31.4	24.2	11.0	20.8	100.0		
石巻圏	度数	24	65	58	12	61	220	13	233
	パーセント	10.9	29.5	26.4	5.5	27.7	100.0		
気仙沼・本吉圏	度数	31	86	47	17	50	231	10	241
	パーセント	13.4	37.2	20.3	7.4	21.6	100.0		

【優先すべき項目】

取組21に関し、県が下記の項目の中で、今後特に優先して行うべきと思う項目について調査した。

- | | |
|---|--|
| ア | 高齢者の知識や経験を生かした地域活動への参加促進と、地域活動で中心となって活躍する人材の養成・確保 |
| イ | 仙台市との共催で行う「ねんりんピック（全国健康福祉祭）」 |
| ウ | 介護が必要になっても、住み慣れた地域で安心した生活を送るための基盤づくりや地域で共に助け合い支え合うしくみづくり |
| エ | 専門的知識を持ちながら、介護サービス利用者の立場に立ったサービスを提供できる質の高い人材の養成・確保 |
| オ | 介護予防サービスの提供や、自立した生活を送るための介護予防ケアマネジメント体制づくり |
| カ | 高齢者などの権利をまもるための体制づくりと県民意識の啓発 |
| キ | 認知症への正しい理解の促進や、かかりつけ医等による認知症の早期発見・早期対応の体制づくりなど、認知症高齢者やその介護家族を支える総合的な支援 |

<概要>

■県全体及び属性別（性別・年齢別・圏域別）の優先順位第1位から第3位までは以下のとおり。

	◆県全体	■性別		■年齢別	
		男性	女性	65歳未満	65歳以上
第1位:	ウ	ウ	ウ	ウ	ウ
第2位:	キ	キ	キ	キ	キ
第3位:	ア	ア	ア	ア	ア

	■圏域別						
	仙南	仙台	大崎	栗原	登米	石巻	気仙沼・本吉
第1位:	ウ	ウ	ウ	ウ	ウ	ウ、キ	ウ
第2位:	キ	キ	キ	キ	キ	—	キ
第3位:	ア	ア	ア	ア	ア	ア	ア

(※ウ、キ同率)

※属性別の優先順位が県全体と異なる場合、項目記号を網掛けしている。

図 2-2-21-5 取組 2 1 優先すべき項目選択数（県全体）

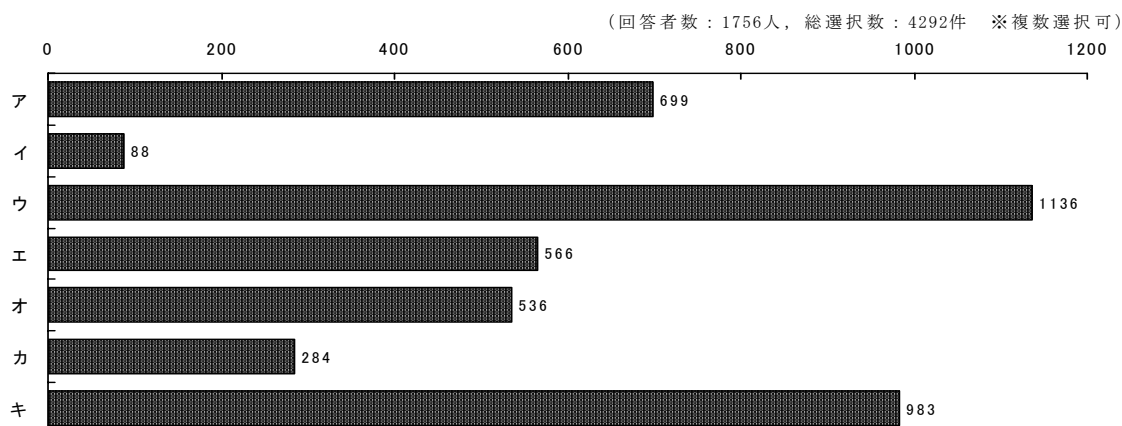
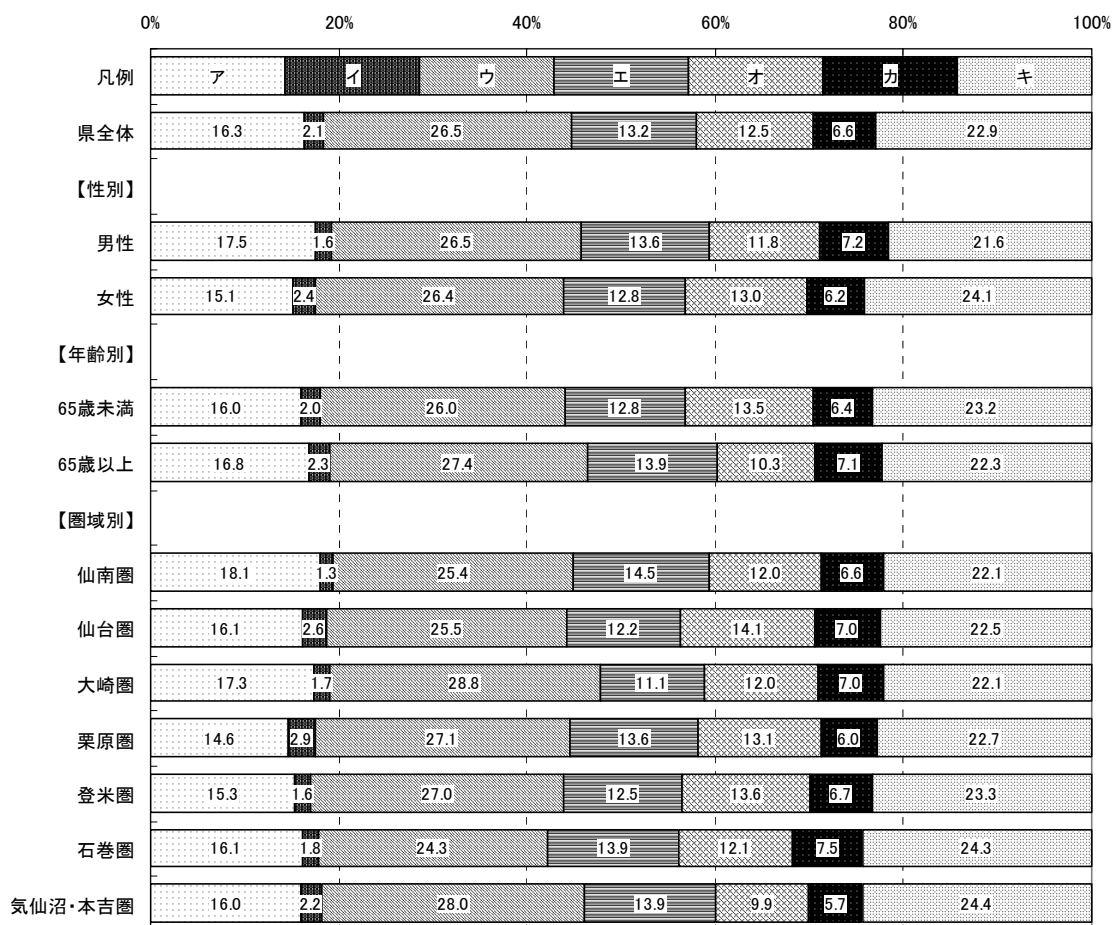


図 2-2-21-6 取組 2 1 優先すべき項目割合（属性別）



取組 2 1 「高齢者が元気に安心して暮らせる
環境づくり」

取組２２

「障害があっても安心して生活できる地域社会の実現」

主な取組

- 障害者の職業的自立に向け、働く場の確保から職場定着、それに伴う日常生活を支援するため、障害者就業・生活支援センターを設置・運営しています。
- 福祉のまちづくり条例の基準に適合した公共施設等に適合証を交付したり、小学生向けの読本を配布するなど、バリアフリー社会実現のためのハード・ソフト両面の取組を進めています。
- 脳の損傷によって記憶障害などの症状のある者に対する専門的な相談支援や関係職員研修会を開催するほか、関係機関同士のネットワークの充実を図っています。
- 発達障害児（者）に対して、乳幼児期から成人期まで、相談支援、発達支援、就労支援を総合的に行うため、発達障害者支援センター（えくぼ）を設置・運営しています。
- 難病患者に医療費等の助成を行うとともに、在宅療養生活を支援するため、難病相談支援センターや神経難病医療連絡協議会を設置・運営しています。

【認知度】

<概要>

■県全体

「知っている」「ある程度知っている」を合わせた『高認知群』は38.1%、「あまり知らない」「知らない」を合わせた『低認知群』は61.8%である。

■性別

男性の『高認知群』は36.9%で、県全体より1.2ポイント低い。

女性の『高認知群』は39.1%で、県全体より1.0ポイント高い。

■年齢別

65歳未満の『高認知群』は33.7%で、県全体より4.4ポイント低い。

65歳以上の『高認知群』は48.0%で、県全体より9.9ポイント高い。

■圏域別

各圏域の『高認知群』は、県全体との差が全て5.0ポイント以内に収まっている。

図2-2-22-1 取組22 認知度割合（属性別）

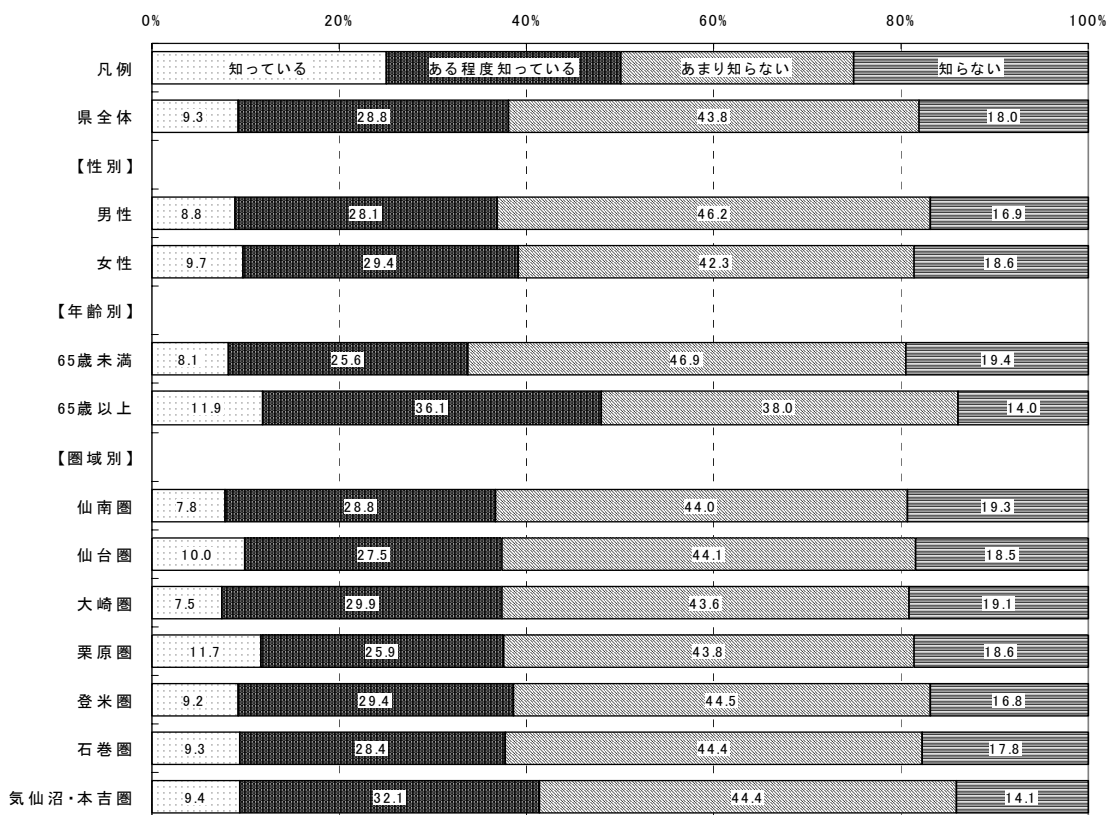


表２－２－２２－１ 取組２２ 認知度集計（属性別）

		有効				合計	欠損値	合計
		知っている	ある程度 知っている	あまり知ら ない	知らない			
県全体	度数	164	508	773	318	1763	79	1842
	パーセント	9.3	28.8	43.8	18.0	100.0		
【性別別】								
男性	度数	71	226	372	136	805	26	831
	パーセント	8.8	28.1	46.2	16.9	100.0		
女性	度数	89	270	388	171	918	44	962
	パーセント	9.7	29.4	42.3	18.6	100.0		
【年齢別】								
65歳未満	度数	96	304	556	230	1186	18	1204
	パーセント	8.1	25.6	46.9	19.4	100.0		
65歳以上	度数	63	191	201	74	529	51	580
	パーセント	11.9	36.1	38.0	14.0	100.0		
【圏域別】								
仙南圏	度数	19	70	107	47	243	12	255
	パーセント	7.8	28.8	44.0	19.3	100.0		
仙台圏	度数	21	58	93	39	211	4	215
	パーセント	10.0	27.5	44.1	18.5	100.0		
大崎圏	度数	18	72	105	46	241	10	251
	パーセント	7.5	29.9	43.6	19.1	100.0		
栗原圏	度数	32	71	120	51	274	7	281
	パーセント	11.7	25.9	43.8	18.6	100.0		
登米圏	度数	22	70	106	40	238	11	249
	パーセント	9.2	29.4	44.5	16.8	100.0		
石巻圏	度数	21	64	100	40	225	8	233
	パーセント	9.3	28.4	44.4	17.8	100.0		
気仙沼・本吉圏	度数	22	75	104	33	234	7	241
	パーセント	9.4	32.1	44.4	14.1	100.0		

【関心度】

<概要>

■県全体

「関心がある」「ある程度関心がある」を合わせた『高関心群』は80.4%、「あまり関心がない」「関心がない」を合わせた『低関心群』は19.6%である。

■性別

男性の『高関心群』は79.3%で、県全体より1.1ポイント低い。

女性の『高関心群』は81.6%で、県全体より1.2ポイント高い。

■年齢別

65歳未満の『高関心群』は78.8%で、県全体より1.6ポイント低い。

65歳以上の『高関心群』は84.3%で、県全体より3.9ポイント高い。

■圏域別

各圏域の『高関心群』は、県全体との差が全て5.0ポイント以内に収まっている。

図2-2-22-2 取組22 関心度割合（属性別）

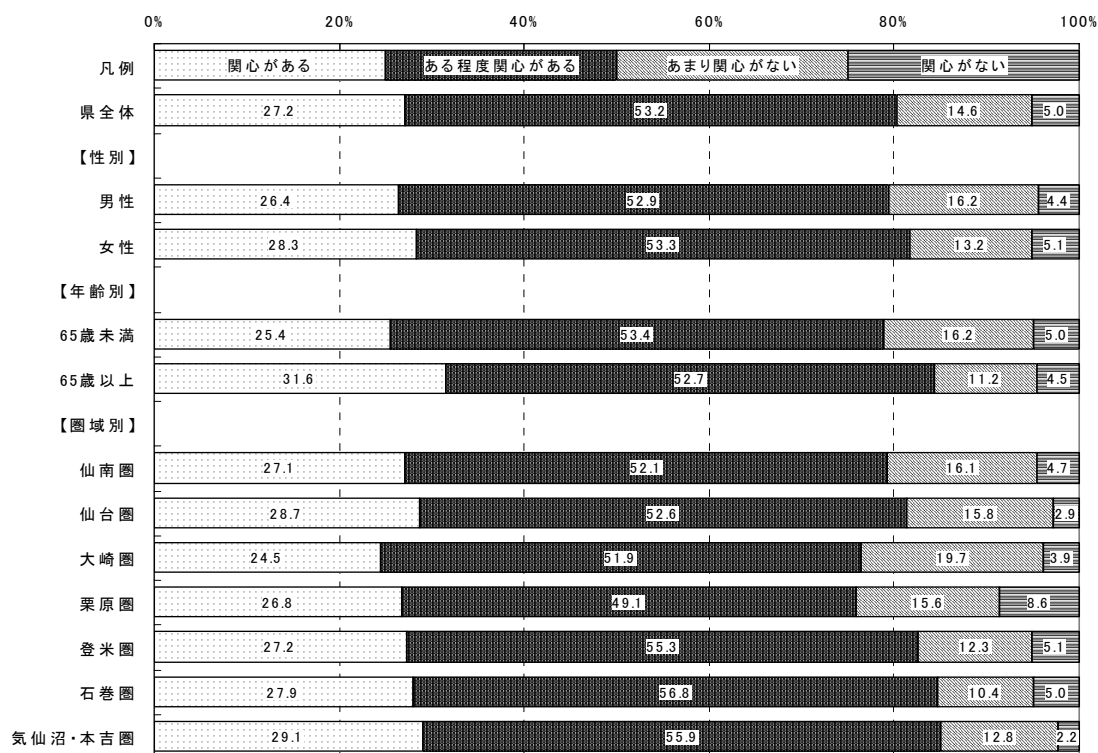


表２－２－２２－２ 取組２２ 関心度集計（属性別）

		有効				欠損値	合計	
		関心がある	ある程度関心がある	あまり関心がない	関心がない			
県全体	度数	469	917	252	87	1725	117	1842
	パーセント	27.2	53.2	14.6	5.0	100.0		
【性別】								
男性	度数	208	417	128	35	788	43	831
	パーセント	26.4	52.9	16.2	4.4	100.0		
女性	度数	254	478	118	46	896	66	962
	パーセント	28.3	53.3	13.2	5.1	100.0		
【年齢別】								
65歳未満	度数	297	623	189	58	1167	37	1204
	パーセント	25.4	53.4	16.2	5.0	100.0		
65歳以上	度数	161	269	57	23	510	70	580
	パーセント	31.6	52.7	11.2	4.5	100.0		
【圏域別】								
仙南圏	度数	64	123	38	11	236	19	255
	パーセント	27.1	52.1	16.1	4.7	100.0		
仙台圏	度数	60	110	33	6	209	6	215
	パーセント	28.7	52.6	15.8	2.9	100.0		
大崎圏	度数	57	121	46	9	233	18	251
	パーセント	24.5	51.9	19.7	3.9	100.0		
栗原圏	度数	72	132	42	23	269	12	281
	パーセント	26.8	49.1	15.6	8.6	100.0		
登米圏	度数	64	130	29	12	235	14	249
	パーセント	27.2	55.3	12.3	5.1	100.0		
石巻圏	度数	62	126	23	11	222	11	233
	パーセント	27.9	56.8	10.4	5.0	100.0		
気仙沼・本吉圏	度数	66	127	29	5	227	14	241
	パーセント	29.1	55.9	12.8	2.2	100.0		

【重視度】

<概要>

■県全体

「重要」「やや重要」を合わせた『高重視群』は78.6%、「あまり重要ではない」「重要ではない」を合わせた『低重視群』は8.1%である。

なお、回答全体から「わからない」を除き集計した場合、『高重視群』が90.7%、『低重視群』は9.4%となる。

■性別

男性の『高重視群』は78.2%で、県全体より0.4ポイント低い。

女性の『高重視群』は79.4%で、県全体より0.8ポイント高い。

■年齢別

65歳未満の『高重視群』は77.8%で、県全体より0.8ポイント低い。

65歳以上の『高重視群』は81.1%で、県全体より2.5ポイント高い。

■圏域別

各圏域の『高重視群』は、県全体との差が全て5.0ポイント以内に収まっている。

図2-2-22-3 取組22 重視度割合（属性別）

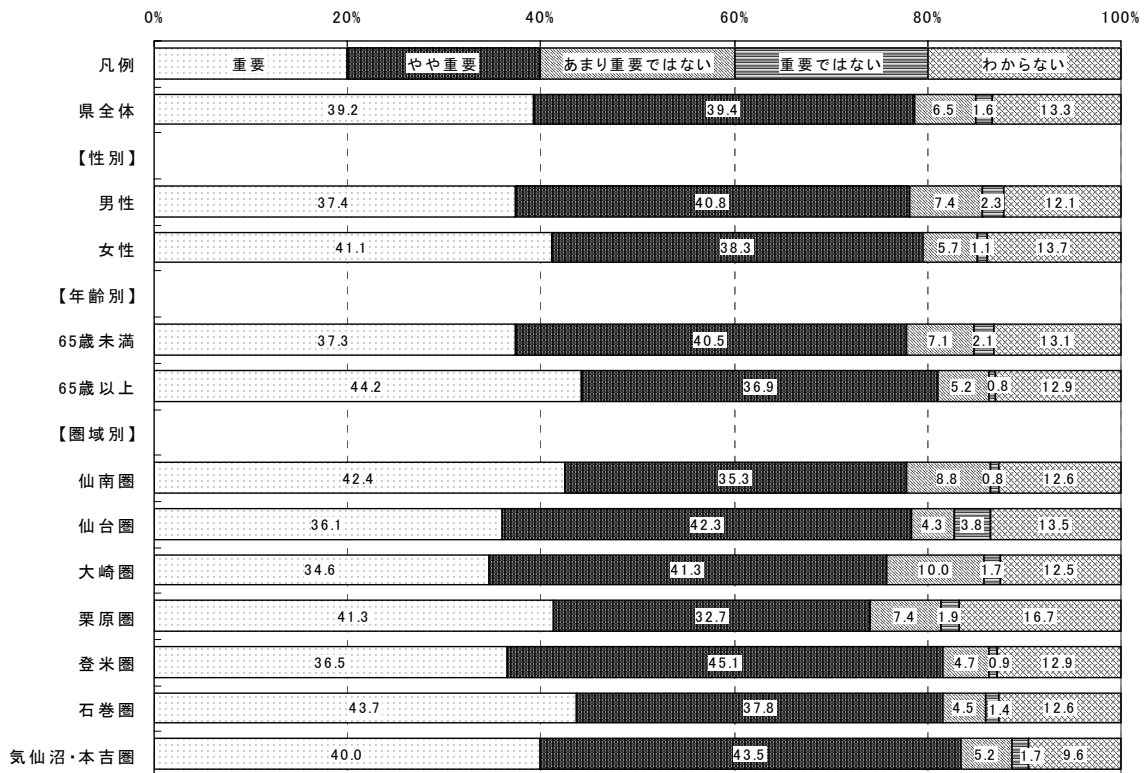


表２－２－２２－３ 取組２２ 重視度集計（属性別）

		有効					欠損値	合計	
		重要	やや重要	あまり重要 ではない	重要ではな い	わからない			
県全体	度数	679	683	112	28	231	1733	109	1842
	パーセント	39.2	39.4	6.5	1.6	13.3	100.0		
	「わからない」を除くパーセント	45.2	45.5	7.5	1.9		100.0		
【性別】									
男性	度数	299	326	59	18	97	799	32	831
	パーセント	37.4	40.8	7.4	2.3	12.1	100.0		
女性	度数	368	343	51	10	123	895	67	962
	パーセント	41.1	38.3	5.7	1.1	13.7	100.0		
【年齢別】									
65歳未満	度数	436	473	83	24	153	1169	35	1204
	パーセント	37.3	40.5	7.1	2.1	13.1	100.0		
65歳以上	度数	229	191	27	4	67	518	62	580
	パーセント	44.2	36.9	5.2	0.8	12.9	100.0		
【圏域別】									
仙南圏	度数	101	84	21	2	30	238	17	255
	パーセント	42.4	35.3	8.8	0.8	12.6	100.0		
仙台圏	度数	75	88	9	8	28	208	7	215
	パーセント	36.1	42.3	4.3	3.8	13.5	100.0		
大崎圏	度数	83	99	24	4	30	240	11	251
	パーセント	34.6	41.3	10.0	1.7	12.5	100.0		
栗原圏	度数	111	88	20	5	45	269	12	281
	パーセント	41.3	32.7	7.4	1.9	16.7	100.0		
登米圏	度数	85	105	11	2	30	233	16	249
	パーセント	36.5	45.1	4.7	0.9	12.9	100.0		
石巻圏	度数	97	84	10	3	28	222	11	233
	パーセント	43.7	37.8	4.5	1.4	12.6	100.0		
気仙沼・本吉圏	度数	92	100	12	4	22	230	11	241
	パーセント	40.0	43.5	5.2	1.7	9.6	100.0		

【満足度】

<概要>

■県全体

「満足」「やや満足」を合わせた『満足群』は37.2%、「やや不満」「不満」を合わせた『不満群』は29.0%である。

なお、回答全体から「わからない」を除き集計した場合、『満足群』が56.3%、『不満群』は43.7%となる。

■性別

男性の『満足群』は34.9%で、県全体より2.3ポイント低い。

女性の『満足群』は39.6%で、県全体より2.4ポイント高い。

■年齢別

65歳未満の『満足群』は33.3%で、県全体より3.9ポイント低い。

65歳以上の『満足群』は47.0%で、県全体より9.8ポイント高い。

■圏域別

『満足群』が最も高いのは、気仙沼・本吉圏域（45.8%）で、県全体より8.6ポイント高い。

その他の圏域の『満足群』は、県全体との差が5.0ポイント以内に収まっている。

図 2-2-2-4 取組 2 2 満足度割合（属性別）

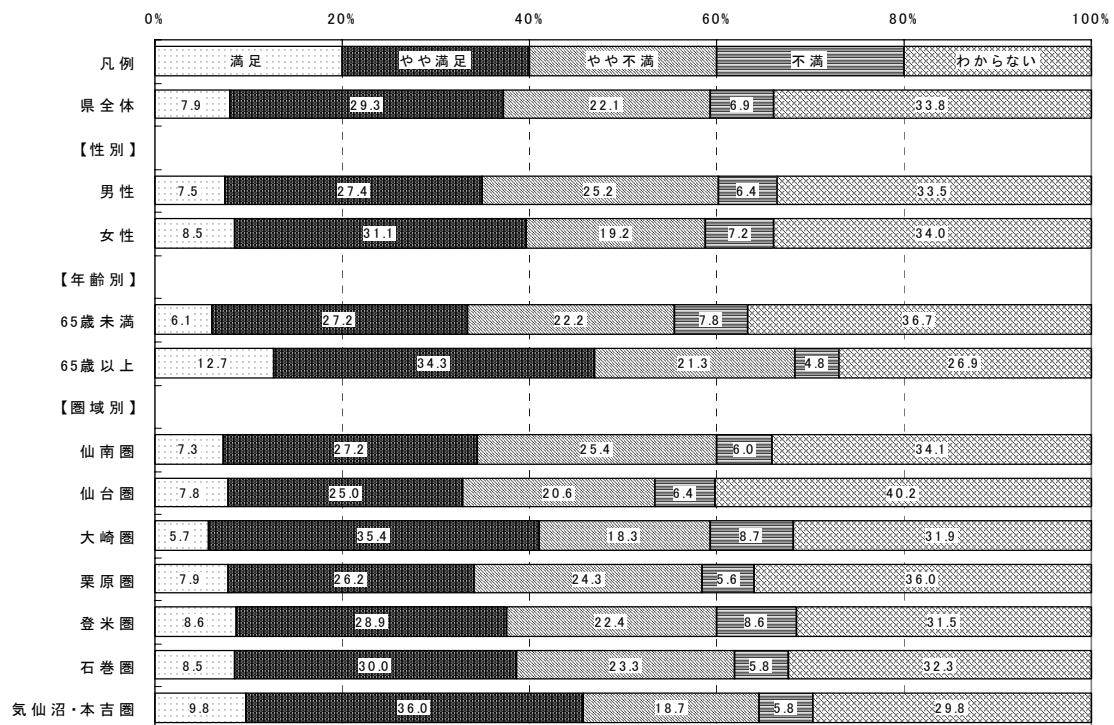


表２－２－２２－４ 取組２２ 満足度集計（属性別）

		有効					欠損値	合計
		満足	やや満足	やや不満	不満	わからない		
県全体	度数	135	500	376	117	577	1705	1842
	パーセント	7.9	29.3	22.1	6.9	33.8	100.0	
	「わからない」を除くパーセント	12.0	44.3	33.3	10.4		100.0	
【性別】								
男性	度数	59	215	198	50	263	785	831
	パーセント	7.5	27.4	25.2	6.4	33.5	100.0	
女性	度数	75	274	169	63	299	880	962
	パーセント	8.5	31.1	19.2	7.2	34.0	100.0	
【年齢別】								
65歳未満	度数	70	315	257	90	424	1156	1204
	パーセント	6.1	27.2	22.2	7.8	36.7	100.0	
65歳以上	度数	64	172	107	24	135	502	580
	パーセント	12.7	34.3	21.3	4.8	26.9	100.0	
【圏域別】								
仙南圏	度数	17	63	59	14	79	232	255
	パーセント	7.3	27.2	25.4	6.0	34.1	100.0	
仙台圏	度数	16	51	42	13	82	204	215
	パーセント	7.8	25.0	20.6	6.4	40.2	100.0	
大崎圏	度数	13	81	42	20	73	229	251
	パーセント	5.7	35.4	18.3	8.7	31.9	100.0	
栗原圏	度数	21	70	65	15	96	267	281
	パーセント	7.9	26.2	24.3	5.6	36.0	100.0	
登米圏	度数	20	67	52	20	73	232	249
	パーセント	8.6	28.9	22.4	8.6	31.5	100.0	
石巻圏	度数	19	67	52	13	72	223	233
	パーセント	8.5	30.0	23.3	5.8	32.3	100.0	
気仙沼・本吉圏	度数	22	81	42	13	67	225	241
	パーセント	9.8	36.0	18.7	5.8	29.8	100.0	

【優先すべき項目】

取組22に関し、県が下記の項目の中で、今後特に優先して行うべきと思う項目について調査した。

- | | |
|---|---|
| ア | バリアフリー・ユニバーサルデザインの考え方の普及や、それに配慮した施設づくり |
| イ | 働く意欲のある障害者等の就職活動を支える能力開発の場の確保や相談・指導体制の充実 |
| ウ | 障害者の地域生活を支える相談支援体制づくり |
| エ | 障害の有無や年齢にとらわれない、利用者の要望に応じた福祉サービスの提供や地域での支え合いへの支援 |
| オ | グループホームなど、身近な地域での住まいや日中活動の場などの生活基盤づくり |
| カ | 難病患者やその家族に対する日常生活における相談支援体制の整備や地域交流活動の促進など、難病患者が在宅で安心して療養生活を送ることができる環境の整備 |

<概要>

■県全体及び属性別（性別・年齢別・圏域別）の優先順位第1位から第3位までは以下のとおり。

	◆県全体	■性別		■年齢別	
		男性	女性	65歳未満	65歳以上
第1位:	イ	イ	イ	イ	イ
第2位:	カ	カ	カ	カ	カ
第3位:	エ	エ	エ	エ	エ

	■圏域別						
	仙南	仙台	大崎	栗原	登米	石巻	気仙沼・本吉
第1位:	イ	イ	イ	イ	イ	カ	イ
第2位:	カ	カ	カ	カ	カ	イ	カ
第3位:	エ	エ	エ	エ	エ	エ	エ

※属性別の優先順位が県全体と異なる場合、項目記号を網掛けしている。

図2-2-22-5 取組2 2 優先すべき項目選択数（県全体）

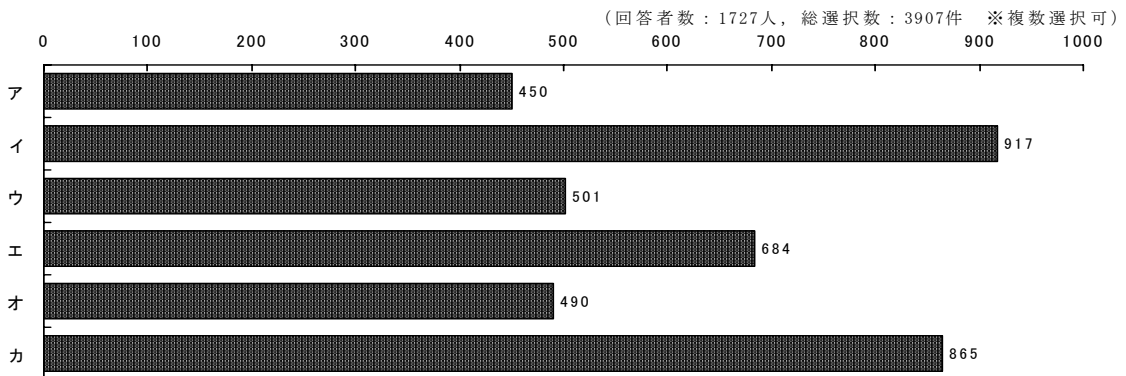
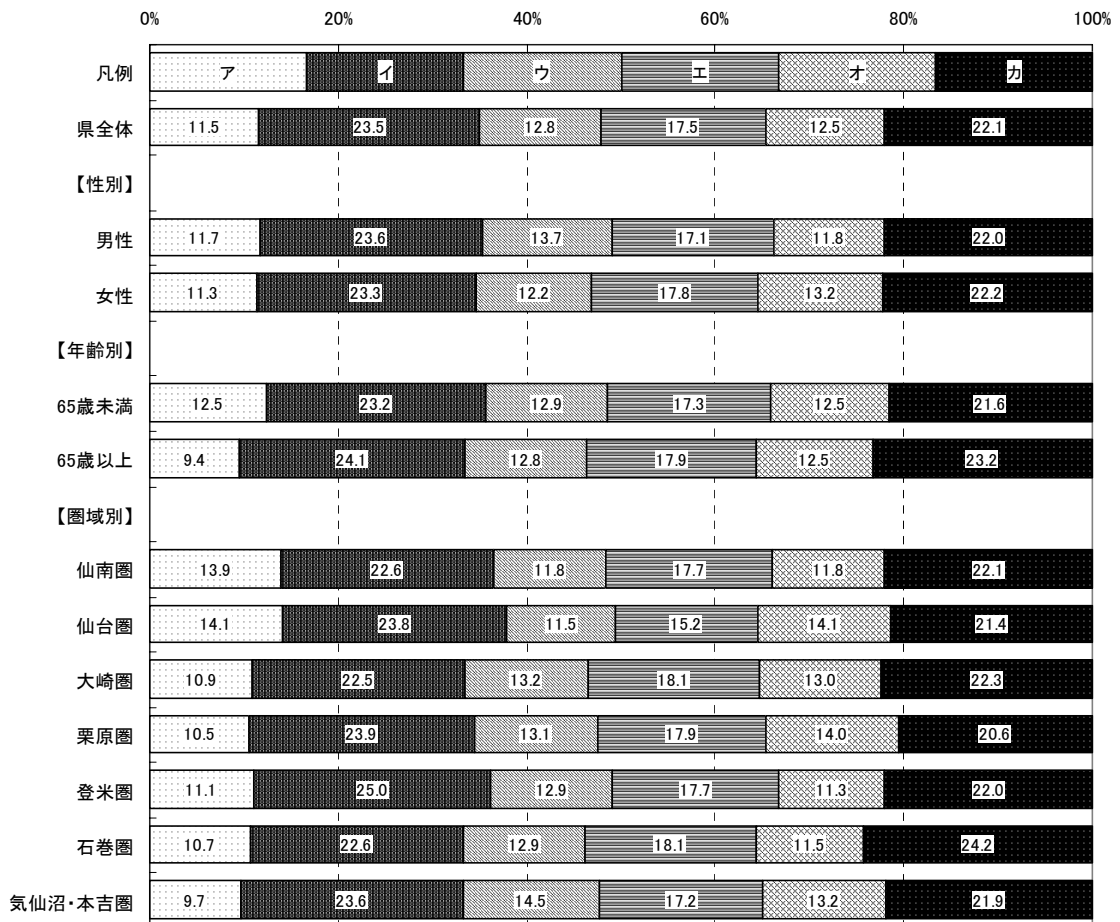


図2-2-22-6 取組2 2 優先すべき項目割合（属性別）



取組 2 2 「障害があっても安心して生活できる
地域社会の実現」

取組23

「生涯学習社会の確立とスポーツ・文化芸術の振興」

主な取組

- 県内ゆかりの方々の作品を展示する美術展の開催のほか、美術・舞台ワークショップ、音楽アウトリーチ（身近なところで本物の芸術に触れる機会の提供）など、少人数による体験型・地域密着型のプログラムに力を入れています。
- 県民の多様な学習ニーズに応えるため、学校や社会教育施設等と連携して行う各種開放講座と、生涯学習を推進する人材を育成するための支援者養成講座を行っています。
- 県民が十分な図書館サービスを受けられるよう、市町村図書館職員の研修を行ったり、図書相互貸借や蔵書検索を可能にする図書館情報ネットワークシステムを運用しています。
- 競技団体・高体連・中体連・ジュニア選手の育成強化に努めています。
- 総合型地域スポーツクラブの創設や育成支援を行っています。
- 芸術文化の鑑賞機会の少ない地域や児童、生徒への文化・芸術鑑賞の機会を作るとともに、県民の積極的な文化・芸術の活動を支援しています。

【認知度】

<概要>

■県全体

「知っている」「ある程度知っている」を合わせた『高認知群』は33.0%、「あまり知らない」「知らない」を合わせた『低認知群』は67.0%である。

■性別

男性の『高認知群』は32.6%で、県全体より0.4ポイント低い。

女性の『高認知群』は33.6%で、県全体より0.6ポイント高い。

■年齢別

65歳未満の『高認知群』は31.8%で、県全体より1.2ポイント低い。

65歳以上の『高認知群』は36.2%で、県全体より3.2ポイント高い。

■圏域別

『高認知群』が最も高いのは気仙沼・本吉圏域（41.3%）で、県全体より8.3ポイント高い。

その他の圏域の『高認知群』は、県全体との差が5.0ポイント以内に収まっている。

図2-2-23-1 取組23 認知度割合（属性別）

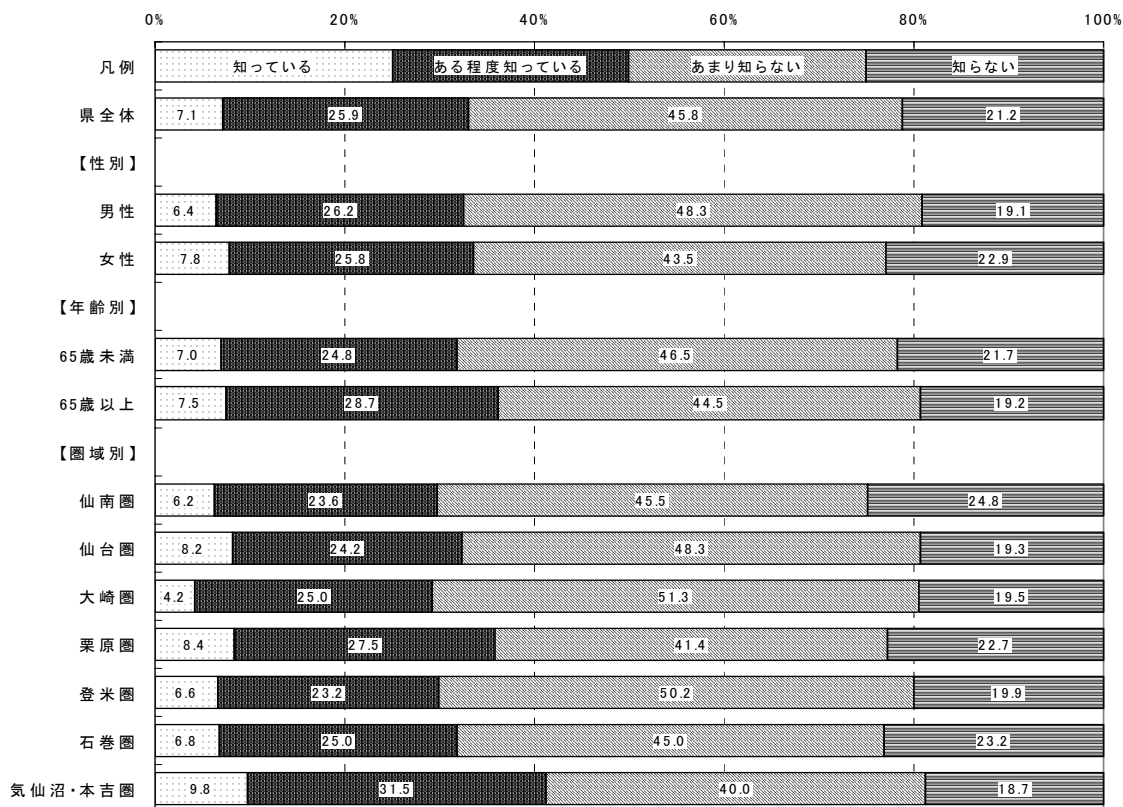


表2-2-23-1 取組23 認知度集計（属性別）

		有効				欠損値	合計	
		知っている	ある程度 知っている	あまり知ら ない	知らない			
県全体	度数	125	453	802	372	1752	90	1842
	パーセント	7.1	25.9	45.8	21.2	100.0		
【性別】								
男性	度数	51	209	386	153	799	32	831
	パーセント	6.4	26.2	48.3	19.1	100.0		
女性	度数	71	236	397	209	913	49	962
	パーセント	7.8	25.8	43.5	22.9	100.0		
【年齢別】								
65歳未満	度数	82	291	545	255	1173	31	1204
	パーセント	7.0	24.8	46.5	21.7	100.0		
65歳以上	度数	40	152	236	102	530	50	580
	パーセント	7.5	28.7	44.5	19.2	100.0		
【圏域別】								
仙南圏	度数	15	57	110	60	242	13	255
	パーセント	6.2	23.6	45.5	24.8	100.0		
仙台圏	度数	17	50	100	40	207	8	215
	パーセント	8.2	24.2	48.3	19.3	100.0		
大崎圏	度数	10	59	121	46	236	15	251
	パーセント	4.2	25.0	51.3	19.5	100.0		
栗原圏	度数	23	75	113	62	273	8	281
	パーセント	8.4	27.5	41.4	22.7	100.0		
登米圏	度数	16	56	121	48	241	8	249
	パーセント	6.6	23.2	50.2	19.9	100.0		
石巻圏	度数	15	55	99	51	220	13	233
	パーセント	6.8	25.0	45.0	23.2	100.0		
気仙沼・本吉圏	度数	23	74	94	44	235	6	241
	パーセント	9.8	31.5	40.0	18.7	100.0		

【関心度】

<概要>

■県全体

「関心がある」「ある程度関心がある」を合わせた『高関心群』は54.6%、「あまり関心がない」「関心がない」を合わせた『低関心群』は45.3%である。

■性別

男性の『高関心群』は52.9%で、県全体より1.7ポイント低い。

女性の『高関心群』は56.6%で、県全体より2.0ポイント高い。

■年齢別

65歳未満の『高関心群』は53.3%で、県全体より1.3ポイント低い。

65歳以上の『高関心群』は58.5%で、県全体より3.9ポイント高い。

■圏域別

『高関心群』が最も高いのは気仙沼・本吉圏域（62.6%）で、県全体より8.0ポイント高い。

その他の圏域の『高関心群』は、県全体との差が5.0ポイント以内に収まっている。

図2-2-23-2 取組23 関心度割合（属性別）

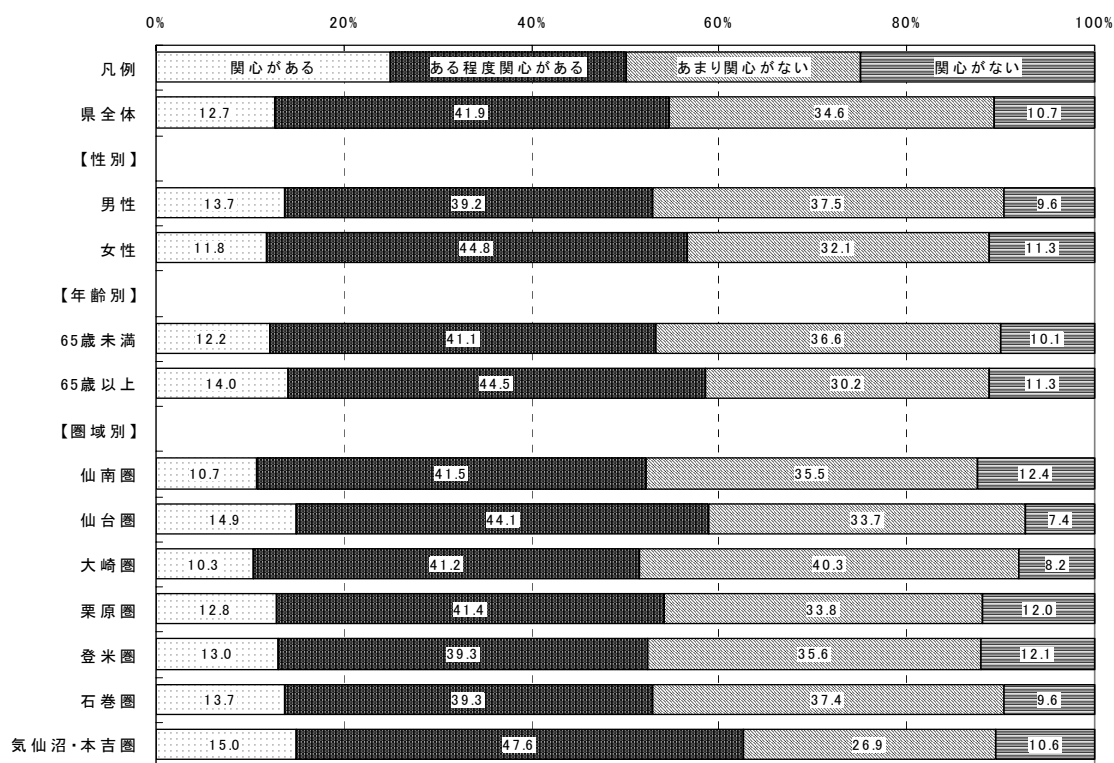


表2-2-23-2 取組23 関心度集計（属性別）

		有効				欠損値	合計
		関心がある	ある程度関心がある	あまり関心がない	関心がない		
県全体	度数	218	717	593	184	1712	1842
	パーセント	12.7	41.9	34.6	10.7	100.0	
【性別】							
男性	度数	107	307	294	75	783	831
	パーセント	13.7	39.2	37.5	9.6	100.0	
女性	度数	105	399	286	101	891	962
	パーセント	11.8	44.8	32.1	11.3	100.0	
【年齢別】							
65歳未満	度数	141	477	425	117	1160	1204
	パーセント	12.2	41.1	36.6	10.1	100.0	
65歳以上	度数	71	225	153	57	506	580
	パーセント	14.0	44.5	30.2	11.3	100.0	
【圏域別】							
仙南圏	度数	25	97	83	29	234	255
	パーセント	10.7	41.5	35.5	12.4	100.0	
仙台圏	度数	30	89	68	15	202	215
	パーセント	14.9	44.1	33.7	7.4	100.0	
大崎圏	度数	24	96	94	19	233	251
	パーセント	10.3	41.2	40.3	8.2	100.0	
栗原圏	度数	34	110	90	32	266	281
	パーセント	12.8	41.4	33.8	12.0	100.0	
登米圏	度数	31	94	85	29	239	249
	パーセント	13.0	39.3	35.6	12.1	100.0	
石巻圏	度数	30	86	82	21	219	233
	パーセント	13.7	39.3	37.4	9.6	100.0	
気仙沼・本吉圏	度数	34	108	61	24	227	241
	パーセント	15.0	47.6	26.9	10.6	100.0	

【重視度】

<概要>

■県全体

「重要」「やや重要」を合わせた『高重視群』は51.7%、「あまり重要ではない」「重要ではない」を合わせた『低重視群』は26.9%である。

なお、回答全体から「わからない」を除き集計した場合、『高重視群』が65.8%、『低重視群』は34.3%となる。

■性別

男性の『高重視群』は51.4%で、県全体より0.3ポイント低い。

女性の『高重視群』は52.2%で、県全体より0.5ポイント高い。

■年齢別

65歳未満の『高重視群』は50.3%で、県全体より1.4ポイント低い。

65歳以上の『高重視群』は55.9%で、県全体より4.2ポイント高い。

■圏域別

その他の圏域の『高重視群』は、県全体との差が5.0ポイント以内に収まっている。

図2-2-23-3 取組23 重視度割合（属性別）

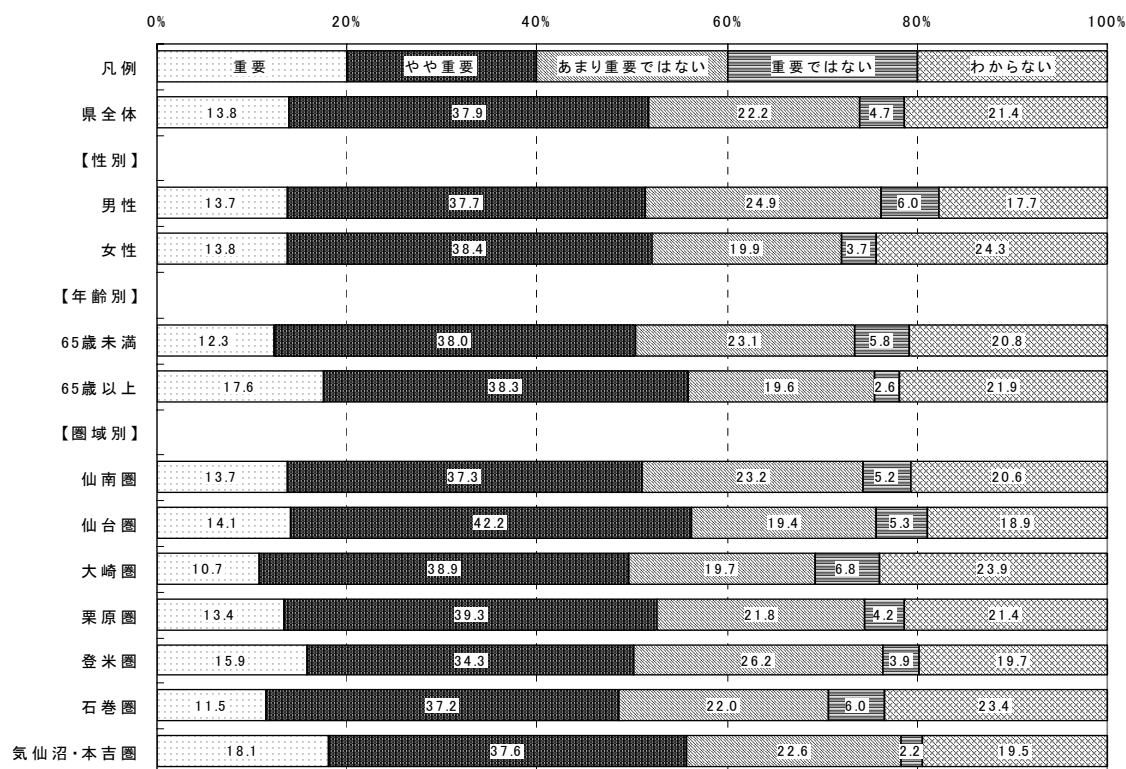


表2-2-23-3 取組23 重視度集計（属性別）

		有効					欠損値	合計	
		重要	やや重要	あまり重要ではない	重要ではない	わからない			
県全体	度数	235	644	378	80	364	1701	141	1842
	パーセント	13.8	37.9	22.2	4.7	21.4	100.0		
	「わからない」を除くパーセント	17.6	48.2	28.3	6.0		100.0		
【性別】									
男性	度数	107	294	194	47	138	780	51	831
	パーセント	13.7	37.7	24.9	6.0	17.7	100.0		
女性	度数	122	340	176	33	215	886	76	962
	パーセント	13.8	38.4	19.9	3.7	24.3	100.0		
【年齢別】									
65歳未満	度数	141	437	266	67	239	1150	54	1204
	パーセント	12.3	38.0	23.1	5.8	20.8	100.0		
65歳以上	度数	89	194	99	13	111	506	74	580
	パーセント	17.6	38.3	19.6	2.6	21.9	100.0		
【圏域別】									
仙南圏	度数	32	87	54	12	48	233	22	255
	パーセント	13.7	37.3	23.2	5.2	20.6	100.0		
仙台圏	度数	29	87	40	11	39	206	9	215
	パーセント	14.1	42.2	19.4	5.3	18.9	100.0		
大崎圏	度数	25	91	46	16	56	234	17	251
	パーセント	10.7	38.9	19.7	6.8	23.9	100.0		
栗原圏	度数	35	103	57	11	56	262	19	281
	パーセント	13.4	39.3	21.8	4.2	21.4	100.0		
登米圏	度数	37	80	61	9	46	233	16	249
	パーセント	15.9	34.3	26.2	3.9	19.7	100.0		
石巻圏	度数	25	81	48	13	51	218	15	233
	パーセント	11.5	37.2	22.0	6.0	23.4	100.0		
気仙沼・本吉圏	度数	41	85	51	5	44	226	15	241
	パーセント	18.1	37.6	22.6	2.2	19.5	100.0		

【満足度】

<概要>

■県全体

「満足」「やや満足」を合わせた『満足群』は32.8%、「やや不満」「不満」を合わせた『不満群』は24.1%である。

なお、回答全体から「わからない」を除き集計した場合、『満足群』が57.6%、『不満群』は42.4%となる。

■性別

男性の『満足群』は31.6%で、県全体より1.2ポイント低い。

女性の『満足群』は33.9%で、県全体より1.1ポイント高い。

■年齢別

65歳未満の『満足群』は30.2%で、県全体より2.6ポイント低い。

65歳以上の『満足群』は38.9%で、県全体より6.1ポイント高い。

■圏域別

各圏域の『満足群』は、県全体との差が全て5.0ポイント以内に収まっている。

図2-2-23-4 取組23 満足度割合（属性別）

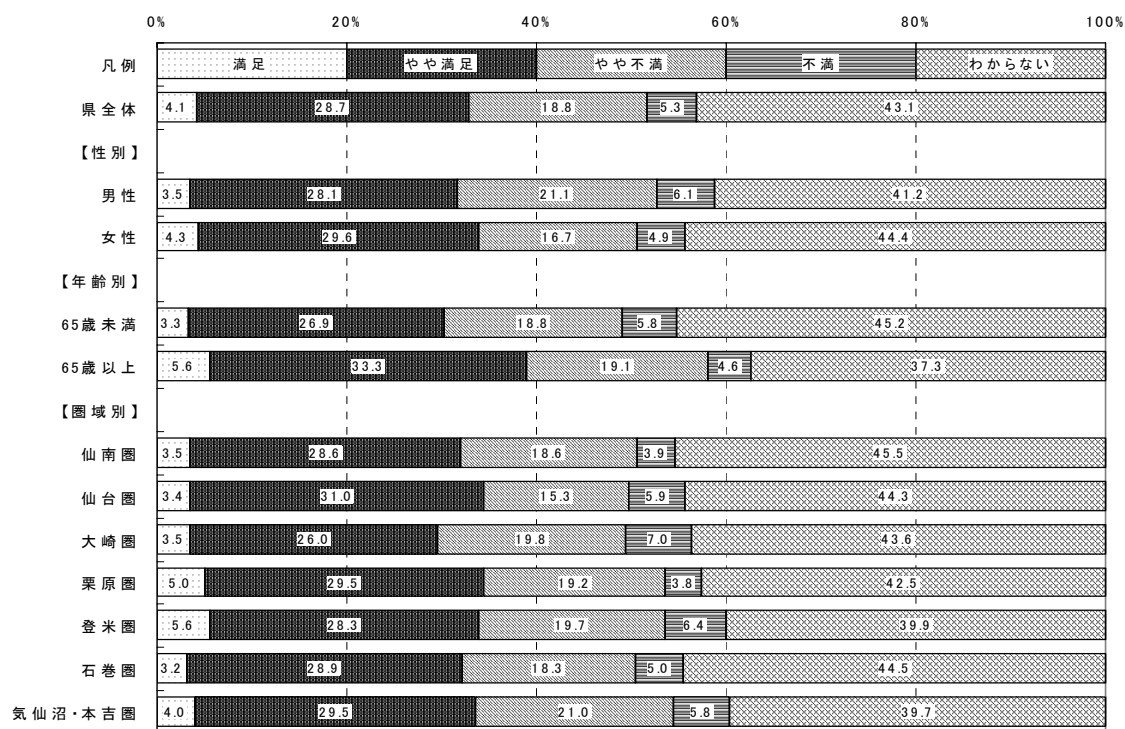


表2-2-23-4 取組23 満足度集計（属性別）

		有効					わからない	欠損値	合計
		満足	やや満足	やや不満	不満	合計			
県全体	度数	69	484	317	90	726	1686	156	1842
	パーセント	4.1	28.7	18.8	5.3	43.1	100.0		
	「わからない」を除くパーセント	7.2	50.4	33.0	9.4		100.0		
【性別】									
男性	度数	27	218	164	47	320	776	55	831
	パーセント	3.5	28.1	21.1	6.1	41.2	100.0		
女性	度数	38	259	146	43	388	874	88	962
	パーセント	4.3	29.6	16.7	4.9	44.4	100.0		
【年齢別】									
65歳未満	度数	38	307	215	66	517	1143	61	1204
	パーセント	3.3	26.9	18.8	5.8	45.2	100.0		
65歳以上	度数	28	166	95	23	186	498	82	580
	パーセント	5.6	33.3	19.1	4.6	37.3	100.0		
【圏域別】									
仙南圏	度数	8	66	43	9	105	231	24	255
	パーセント	3.5	28.6	18.6	3.9	45.5	100.0		
仙台圏	度数	7	63	31	12	90	203	12	215
	パーセント	3.4	31.0	15.3	5.9	44.3	100.0		
大崎圏	度数	8	59	45	16	99	227	24	251
	パーセント	3.5	26.0	19.8	7.0	43.6	100.0		
栗原圏	度数	13	77	50	10	111	261	20	281
	パーセント	5.0	29.5	19.2	3.8	42.5	100.0		
登米圏	度数	13	66	46	15	93	233	16	249
	パーセント	5.6	28.3	19.7	6.4	39.9	100.0		
石巻圏	度数	7	63	40	11	97	218	15	233
	パーセント	3.2	28.9	18.3	5.0	44.5	100.0		
気仙沼・本吉圏	度数	9	66	47	13	89	224	17	241
	パーセント	4.0	29.5	21.0	5.8	39.7	100.0		

【優先すべき項目】

取組23に関し、県が下記の項目の中で、今後特に優先して行うべきと思う項目について調査した。

ア	より充実した生涯学習の環境づくりと、学習機関同士の結びつきなどによる県民の自主的な学習活動の支援
イ	みやぎ県民大学の実施など、社会的に求められている学習機会の確保や、地域のさまざまな生涯学習活動を支援する指導者の育成
ウ	地域に根ざした自主運営型・複合型スポーツクラブの育成・支援など、生涯を通じてスポーツに親しめる環境づくり
エ	選手強化のための、生徒から学生、社会人までの一貫指導体制づくり、指導者育成対策、競技力向上などの環境の充実
オ	県民が文化芸術に触れる機会の充実など、文化芸術活動の振興
カ	地域文化の継承・振興のための取組支援と文化財の保存・活用
キ	県民の文化芸術活動を生かした地域づくりや交流の推進
ク	宮城県図書館・美術館・東北歴史博物館等の拠点の充実と、関係機関との組織づくり

<概要>

■県全体及び属性別（性別・年齢別・圏域別）の優先順位第1位から第3位までは以下のとおり。

	◆県全体	■性別		■年齢別	
		男性	女性	65歳未満	65歳以上
第1位:	ウ	ウ	ウ	ウ	ウ
第2位:	ア	ア	ア	ア	ア
第3位:	カ	カ	オ	カ	イ

	■圏域別						
	仙南	仙台	大崎	栗原	登米	石巻	気仙沼・本吉
第1位:	ウ	ウ	ウ	ウ	ウ	ウ	ウ
第2位:	ア	オ	ア	ア	ア	ア	ア, カ
第3位:	カ	ア	オ	オ	カ	オ	イ

(※ア,カ同率)

※属性別の優先順位が県全体と異なる場合、項目記号を網掛けしている。

図2-2-23-5 取組23 優先すべき項目選択数（県全体）

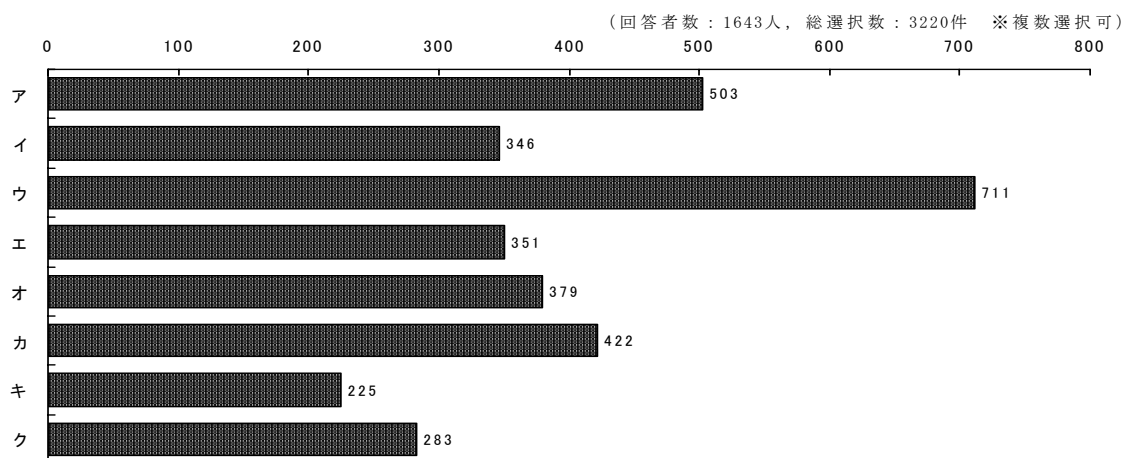
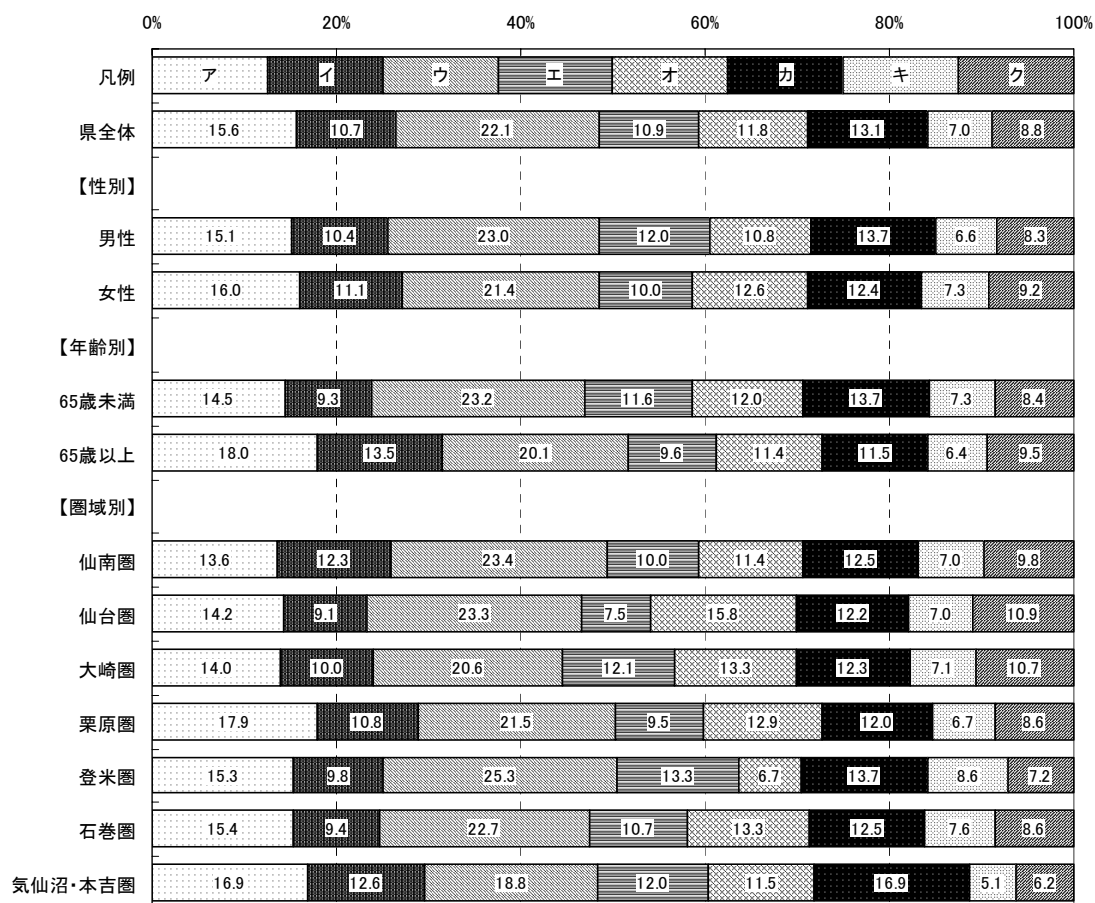


図2-2-23-6 取組23 優先すべき項目割合（属性別）



取組 2 3 「生涯学習社会の確立とスポーツ・
文化芸術の振興」

取組 2 4

「コンパクトで機能的なまちづくりと地域生活の充実」

主な取組

- 中心市街地活性化基本計画の策定に取り組む市町村への支援や、中心市街地活性化協議会の構成員である商工会や商工会議所等が取り組むソフト事業への支援をしています。
- 市街地の土地の合理的な高度利用と都市機能の更新のため、敷地の統合や不燃化された共同建築物への建替えと併せて、道路や公園等の公共施設の整備を行う事業者と、市町村と連携して補助金を交付しています。
- 県民の日常生活を支える公共交通を維持するため、第三セクター鉄道、バス会社や市町村などが運行する地方生活路線バス、離島航路の運営などを支援しています。
- 県内の交通体系の新たな整備方針等を明示するため、宮城県交通計画（平成 9 年度策定）を改定しました。

【認知度】

<概要>

■県全体

「知っている」「ある程度知っている」を合わせた『高認知群』は32.4%、「あまり知らない」「知らない」を合わせた『低認知群』は67.6%である。

■性別

男性の『高認知群』は35.9%で、県全体より3.5ポイント高い。

女性の『高認知群』は29.8%で、県全体より2.6ポイント低い。

■年齢別

65歳未満の『高認知群』は29.9%で、県全体より2.5ポイント低い。

65歳以上の『高認知群』は38.5%で、県全体より6.1ポイント高い。

■圏域別

各圏域の『高認知群』は、県全体との差が全て5.0ポイント以内に収まっている。

図2-2-24-1 取組24 認知度割合（属性別）

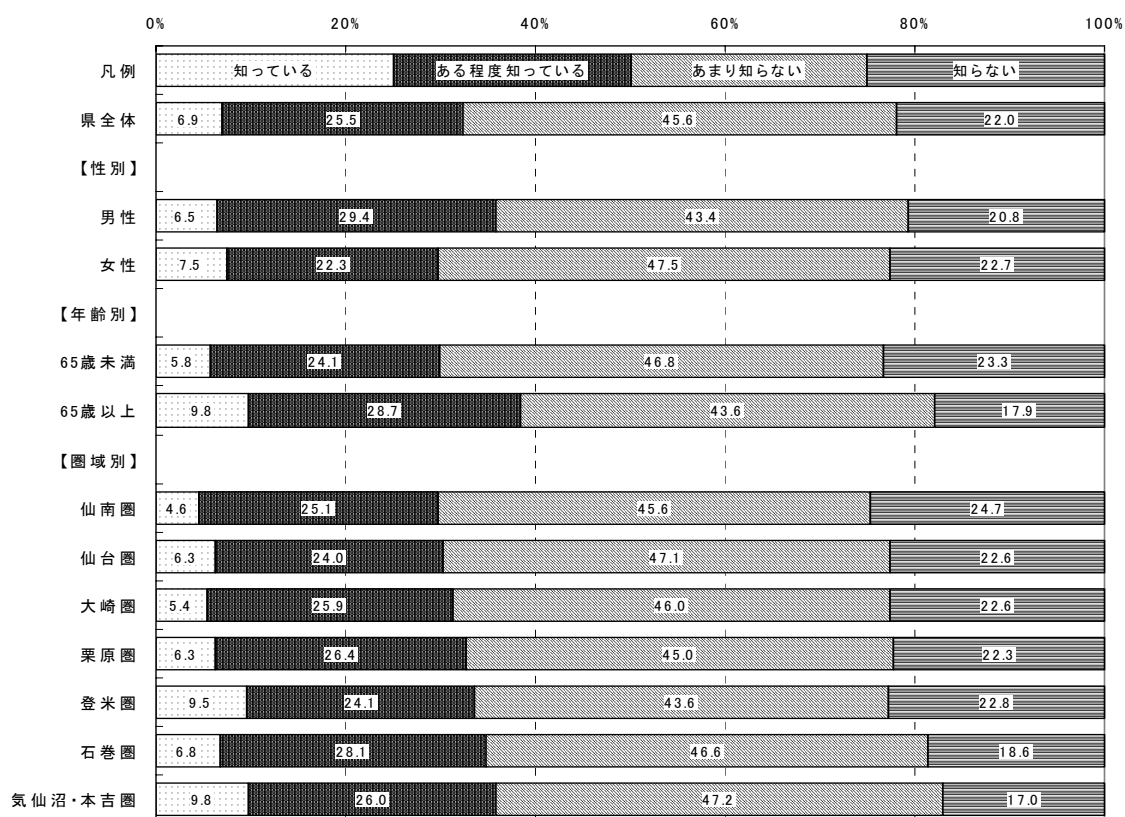


表2-2-24-1 取組24 認知度集計（属性別）

		有効				欠損値	合計	
		知っている	ある程度 知っている	あまり知ら ない	知らない			
県全体	度数	121	446	798	384	1749	93	1842
	パーセント	6.9	25.5	45.6	22.0	100.0		
【性別】								
男性	度数	52	235	347	166	800	31	831
	パーセント	6.5	29.4	43.4	20.8	100.0		
女性	度数	68	203	432	206	909	53	962
	パーセント	7.5	22.3	47.5	22.7	100.0		
【年齢別】								
65歳未満	度数	68	282	549	273	1172	32	1204
	パーセント	5.8	24.1	46.8	23.3	100.0		
65歳以上	度数	52	152	231	95	530	50	580
	パーセント	9.8	28.7	43.6	17.9	100.0		
【圏域別】								
仙南圏	度数	11	60	109	59	239	16	255
	パーセント	4.6	25.1	45.6	24.7	100.0		
仙台圏	度数	13	50	98	47	208	7	215
	パーセント	6.3	24.0	47.1	22.6	100.0		
大崎圏	度数	13	62	110	54	239	12	251
	パーセント	5.4	25.9	46.0	22.6	100.0		
栗原圏	度数	17	71	121	60	269	12	281
	パーセント	6.3	26.4	45.0	22.3	100.0		
登米圏	度数	23	58	105	55	241	8	249
	パーセント	9.5	24.1	43.6	22.8	100.0		
石巻圏	度数	15	62	103	41	221	12	233
	パーセント	6.8	28.1	46.6	18.6	100.0		
気仙沼・本吉圏	度数	23	61	111	40	235	6	241
	パーセント	9.8	26.0	47.2	17.0	100.0		

【関心度】

<概要>

■県全体

「関心がある」「ある程度関心がある」を合わせた『高関心群』は60.1%、「あまり関心がない」「関心がない」を合わせた『低関心群』は39.9%である。

■性別

男性の『高関心群』は64.8%で、県全体より4.7ポイント高い。

女性の『高関心群』は55.6%で、県全体より4.5ポイント低い。

■年齢別

65歳未満の『高関心群』は58.1%で、県全体より2.0ポイント低い。

65歳以上の『高関心群』は65.1%で、県全体より5.0ポイント高い。

■圏域別

『高関心群』が最も高いのは気仙沼・本吉圏域（70.0%）で、県全体より9.9ポイント高い。

一方、『高関心群』が最も低いのは、大崎圏域（54.8%）で、県全体より5.3ポイント低い。次に低いのは、栗原圏域（54.9%）で、県全体より5.2ポイント低い。

その他の圏域の『高関心群』は、県全体との差が5.0ポイント以内に収まっている。

図2-2-24-2 取組24 関心度割合（属性別）

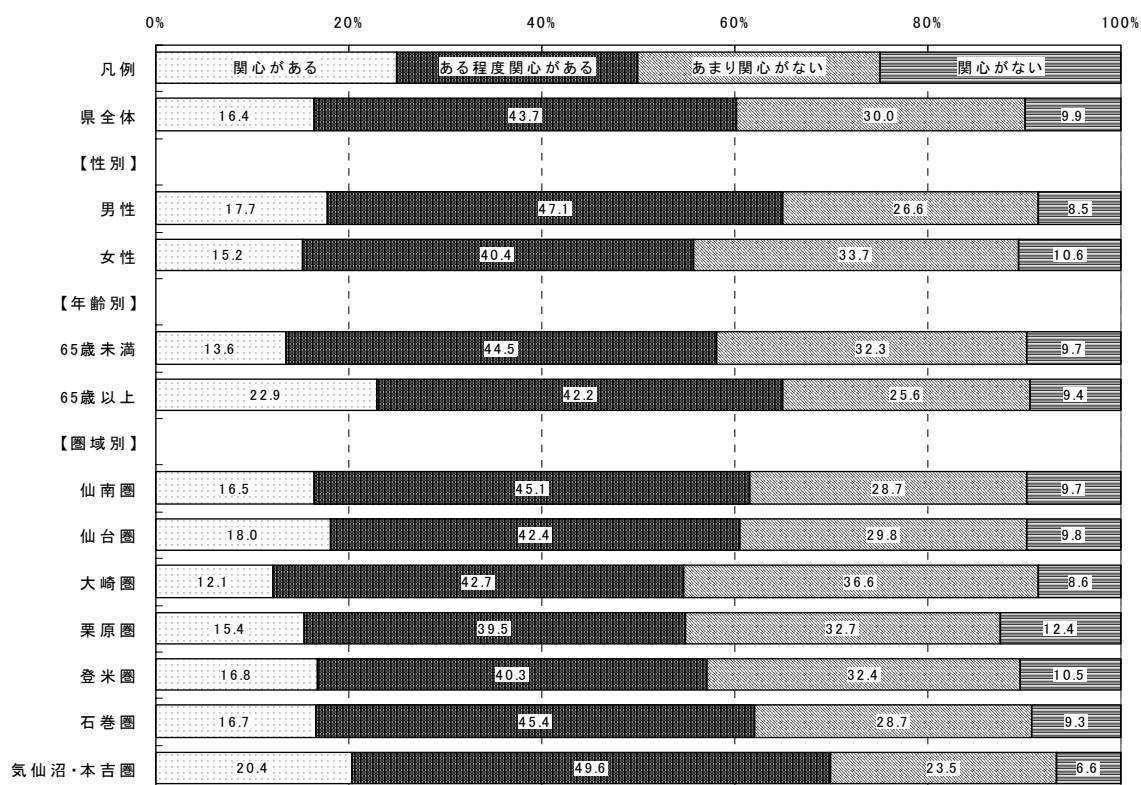


表 2 - 2 - 2 4 - 2 取組 2 4 関心度集計（属性別）

		有効				欠損値	合計	
		関心がある	ある程度関心がある	あまり関心がない	関心がない			
県全体	度数	281	749	515	169	1714	128	1842
	パーセント	16.4	43.7	30.0	9.9	100.0		
【性別】								
男性	度数	140	372	210	67	789	42	831
	パーセント	17.7	47.1	26.6	8.5	100.0		
女性	度数	135	358	299	94	886	76	962
	パーセント	15.2	40.4	33.7	10.6	100.0		
【年齢別】								
65歳未満	度数	157	514	373	112	1156	48	1204
	パーセント	13.6	44.5	32.3	9.7	100.0		
65歳以上	度数	117	216	131	48	512	68	580
	パーセント	22.9	42.2	25.6	9.4	100.0		
【圏域別】								
仙南圏	度数	39	107	68	23	237	18	255
	パーセント	16.5	45.1	28.7	9.7	100.0		
仙台圏	度数	37	87	61	20	205	10	215
	パーセント	18.0	42.4	29.8	9.8	100.0		
大崎圏	度数	28	99	85	20	232	19	251
	パーセント	12.1	42.7	36.6	8.6	100.0		
栗原圏	度数	41	105	87	33	266	15	281
	パーセント	15.4	39.5	32.7	12.4	100.0		
登米圏	度数	40	96	77	25	238	11	249
	パーセント	16.8	40.3	32.4	10.5	100.0		
石巻圏	度数	36	98	62	20	216	17	233
	パーセント	16.7	45.4	28.7	9.3	100.0		
気仙沼・本吉圏	度数	46	112	53	15	226	15	241
	パーセント	20.4	49.6	23.5	6.6	100.0		

【重視度】

<概要>

■県全体

「重要」「やや重要」を合わせた『高重視群』は62.3%、「あまり重要ではない」「重要ではない」を合わせた『低重視群』は17.7%である。

なお、回答全体から「わからない」を除き集計した場合、『高重視群』が77.9%、『低重視群』は22.1%となる。

■性別

男性の『高重視群』は64.3%で、県全体より2.0ポイント高い。

女性の『高重視群』は60.6%で、県全体より1.7ポイント低い。

■年齢別

65歳未満の『高重視群』は60.8%で、県全体より1.5ポイント低い。

65歳以上の『高重視群』は66.4%で、県全体より4.1ポイント高い。

■圏域別

『高重視群』が最も高いのは気仙沼・本吉圏域（68.3%）で、県全体より6.0ポイント高い。

一方、『高重視群』が最も低いのは栗原圏域（53.8%）で、県全体より8.5ポイント低い。

その他の圏域の『高重視群』は、県全体との差が5.0ポイント以内に収まっている。

図2-2-24-3 取組24 重視度割合（属性別）

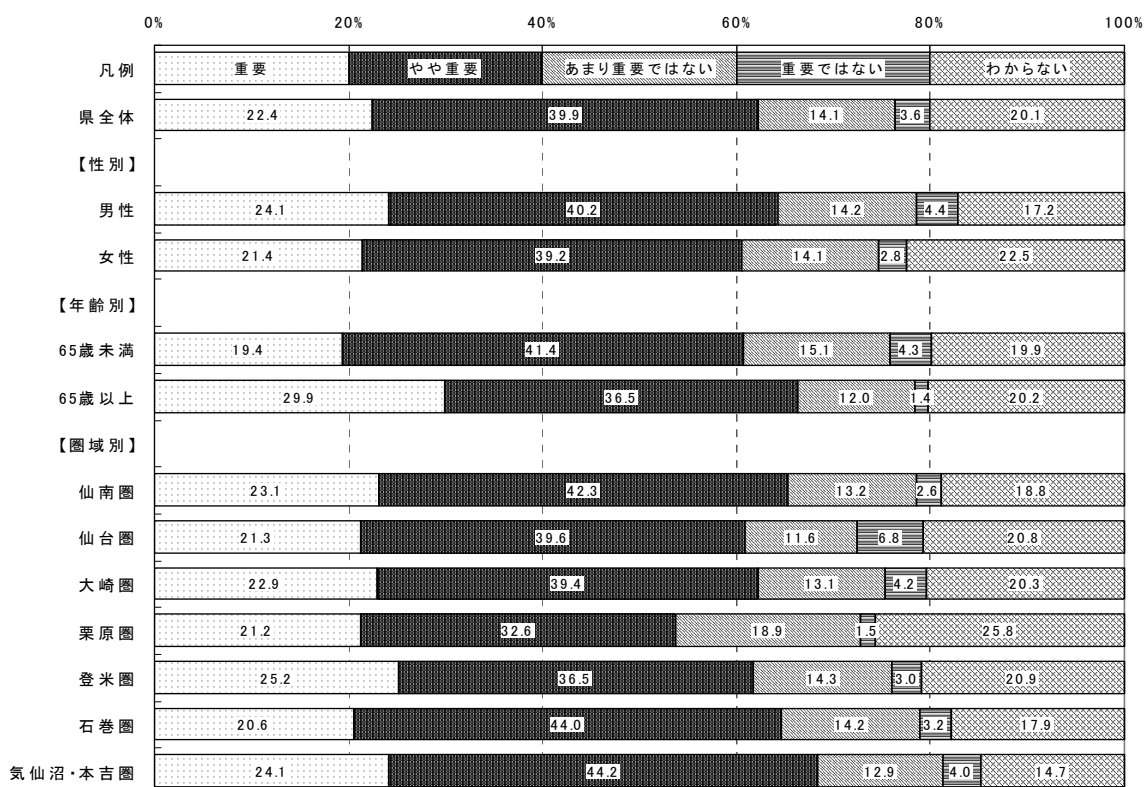


表2-2-24-3 取組24 重視度集計（属性別）

		有効					欠損値	合計	
		重要	やや重要	あまり重要 ではない	重要ではな い	わからない			
県全体	度数	382	680	240	61	342	1705	137	1842
	パーセント	22.4	39.9	14.1	3.6	20.1	100.0		
	「わからない」を除くパーセント	28.0	49.9	17.6	4.5		100.0		
【性別】									
男性	度数	188	314	111	34	134	781	50	831
	パーセント	24.1	40.2	14.2	4.4	17.2	100.0		
女性	度数	189	347	125	25	199	885	77	962
	パーセント	21.4	39.2	14.1	2.8	22.5	100.0		
【年齢別】									
65歳未満	度数	223	476	174	49	229	1151	53	1204
	パーセント	19.4	41.4	15.1	4.3	19.9	100.0		
65歳以上	度数	152	186	61	7	103	509	71	580
	パーセント	29.9	36.5	12.0	1.4	20.2	100.0		
【圏域別】									
仙南圏	度数	54	99	31	6	44	234	21	255
	パーセント	23.1	42.3	13.2	2.6	18.8	100.0		
仙台圏	度数	44	82	24	14	43	207	8	215
	パーセント	21.3	39.6	11.6	6.8	20.8	100.0		
大崎圏	度数	54	93	31	10	48	236	15	251
	パーセント	22.9	39.4	13.1	4.2	20.3	100.0		
栗原圏	度数	56	86	50	4	68	264	17	281
	パーセント	21.2	32.6	18.9	1.5	25.8	100.0		
登米圏	度数	58	84	33	7	48	230	19	249
	パーセント	25.2	36.5	14.3	3.0	20.9	100.0		
石巻圏	度数	45	96	31	7	39	218	15	233
	パーセント	20.6	44.0	14.2	3.2	17.9	100.0		
気仙沼・本吉圏	度数	54	99	29	9	33	224	17	241
	パーセント	24.1	44.2	12.9	4.0	14.7	100.0		

【満足度】

<概要>

■県全体

「満足」「やや満足」を合わせた『満足群』は27.7%、「やや不満」「不満」を合わせた『不満群』は32.7%である。

なお、回答全体から「わからない」を除き集計した場合、『満足群』が45.9%、『不満群』は54.2%となる。

■性別

男性の『満足群』は27.8%で、県全体より0.1ポイント高い。

女性の『満足群』は27.2%で、県全体より0.5ポイント低い。

■年齢別

65歳未満の『満足群』は24.0%で、県全体より3.7ポイント低い。

65歳以上の『満足群』は35.9%で、県全体より8.2ポイント高い。

■圏域別

各圏域の『満足群』は、県全体との差が全て5.0ポイント以内に収まっている。

図2-2-24-4 取組24 満足度割合（属性別）

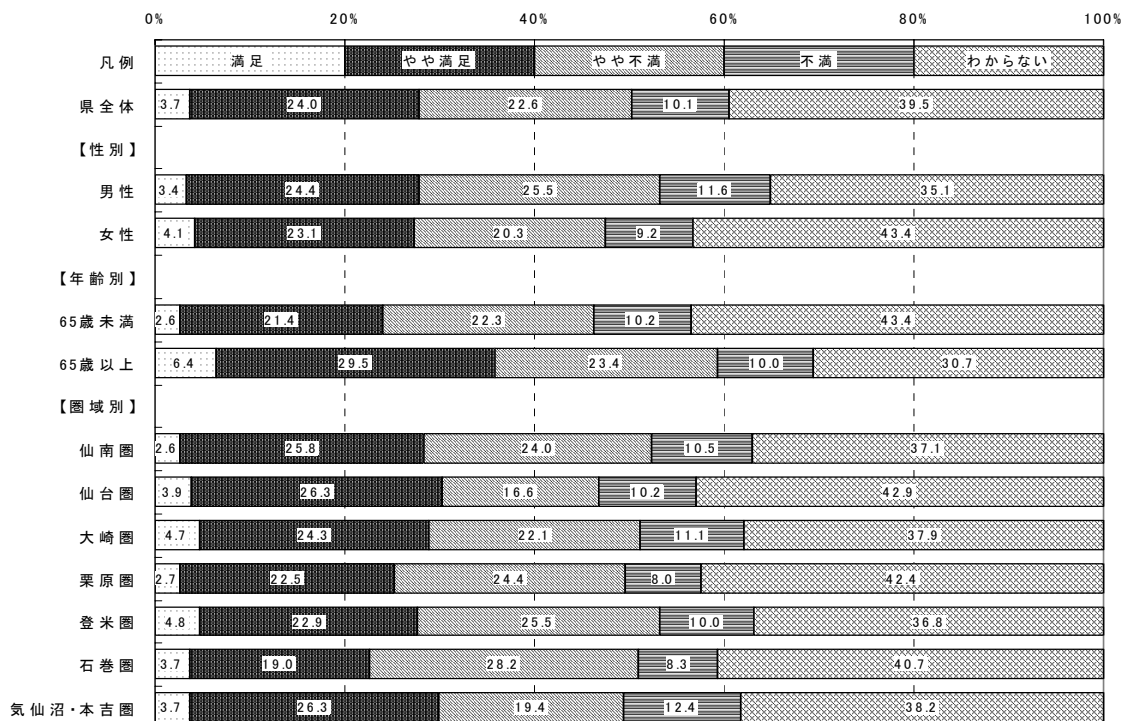


表2-2-24-4 取組2-4 満足度集計（属性別）

		有効					欠損値	合計	
		満足	やや満足	やや不満	不満	わからない			
県全体	度数	63	405	381	171	667	1687	155	1842
	パーセント	3.7	24.0	22.6	10.1	39.5	100.0		
	「わからない」を除くパーセント	6.2	39.7	37.4	16.8		100.0		
【性別】									
男性	度数	26	189	198	90	272	775	56	831
	パーセント	3.4	24.4	25.5	11.6	35.1	100.0		
女性	度数	36	202	177	80	379	874	88	962
	パーセント	4.1	23.1	20.3	9.2	43.4	100.0		
【年齢別】									
65歳未満	度数	30	244	255	117	496	1142	62	1204
	パーセント	2.6	21.4	22.3	10.2	43.4	100.0		
65歳以上	度数	32	147	117	50	153	499	81	580
	パーセント	6.4	29.5	23.4	10.0	30.7	100.0		
【圏域別】									
仙南圏	度数	6	59	55	24	85	229	26	255
	パーセント	2.6	25.8	24.0	10.5	37.1	100.0		
仙台圏	度数	8	54	34	21	88	205	10	215
	パーセント	3.9	26.3	16.6	10.2	42.9	100.0		
大崎圏	度数	11	57	52	26	89	235	16	251
	パーセント	4.7	24.3	22.1	11.1	37.9	100.0		
栗原圏	度数	7	59	64	21	111	262	19	281
	パーセント	2.7	22.5	24.4	8.0	42.4	100.0		
登米圏	度数	11	53	59	23	85	231	18	249
	パーセント	4.8	22.9	25.5	10.0	36.8	100.0		
石巻圏	度数	8	41	61	18	88	216	17	233
	パーセント	3.7	19.0	28.2	8.3	40.7	100.0		
気仙沼・本吉圏	度数	8	57	42	27	83	217	24	241
	パーセント	3.7	26.3	19.4	12.4	38.2	100.0		

【優先すべき項目】

取組24に関し、県が下記の項目の中で、今後特に優先して行うべきと思う項目について調査した。

- ア 施設の配置場所、市街地開発など、都市計画の方針を明らかにする都市計画区域マスタープランに基づく良好な市街地づくり
- イ 都市計画を定めることによる適切な土地利用の誘導や公共公益施設の適切な配置
- ウ 鉄道沿線などの市街地整備や既存市街地の再開発
- エ バリアフリー・ユニバーサルデザインの考え方の普及や、それに配慮した施設づくり
- オ 地域住民や公共サービスと連携した地域商業の活性化支援
- カ 豊かな自然環境や独自の伝統文化などを生かした集客交流や産業振興
- キ 全国から県内の自治体病院での勤務を希望する医師を募集・配置するなど、地域医療を充実させるための医師確保
- ク それぞれの地域での教育に関連した取組への支援や生涯学習の促進
- ケ 地域の日常生活を支えるバス路線など、公共交通の維持支援
- コ 住む場所の違いにより、手に入る情報に差が生じないような情報通信の基盤づくり

<概要>

■県全体及び属性別（性別・年齢別・圏域別）の優先順位第1位から第3位までは以下のとおり。

	◆県全体	■性別		■年齢別	
		男性	女性	65歳未満	65歳以上
第1位:	キ	キ	キ	キ	キ
第2位:	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ
第3位:	コ	コ	コ	コ	オ

	■圏域別						
	仙南	仙台	大崎	栗原	登米	石巻	気仙沼・本吉
第1位:	キ	ケ	キ	キ	キ	キ	キ
第2位:	ケ	キ	ケ	ケ	ケ	ケ	ケ
第3位:	コ	コ	コ	コ	コ	コ	コ

※属性別の優先順位が県全体と異なる場合、項目記号を網掛けしている。

図2-2-24-5 取組2-4 優先すべき項目選択数（県全体）

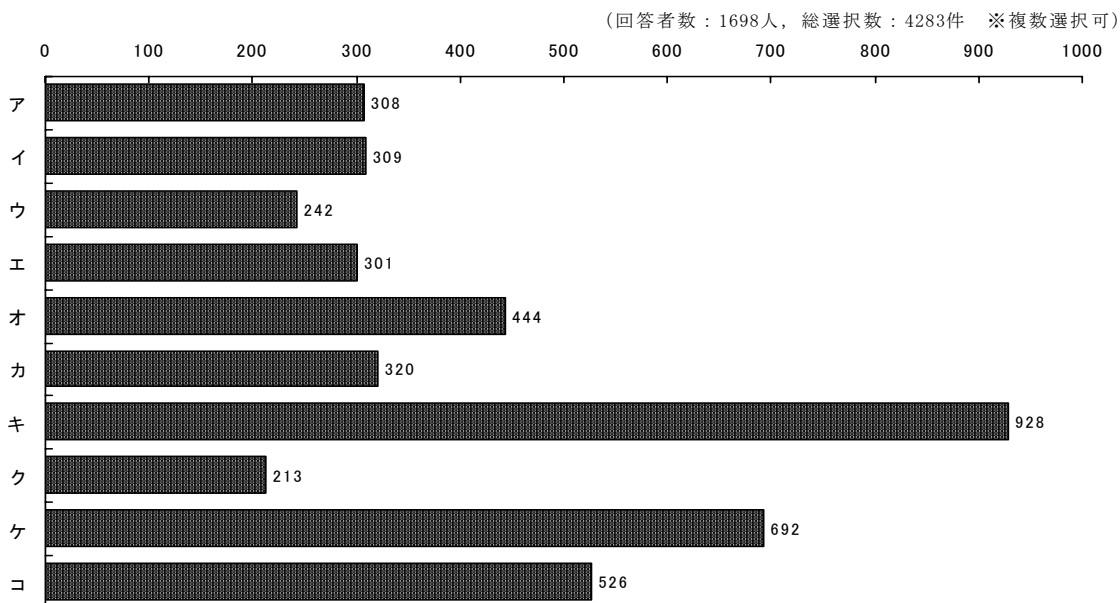
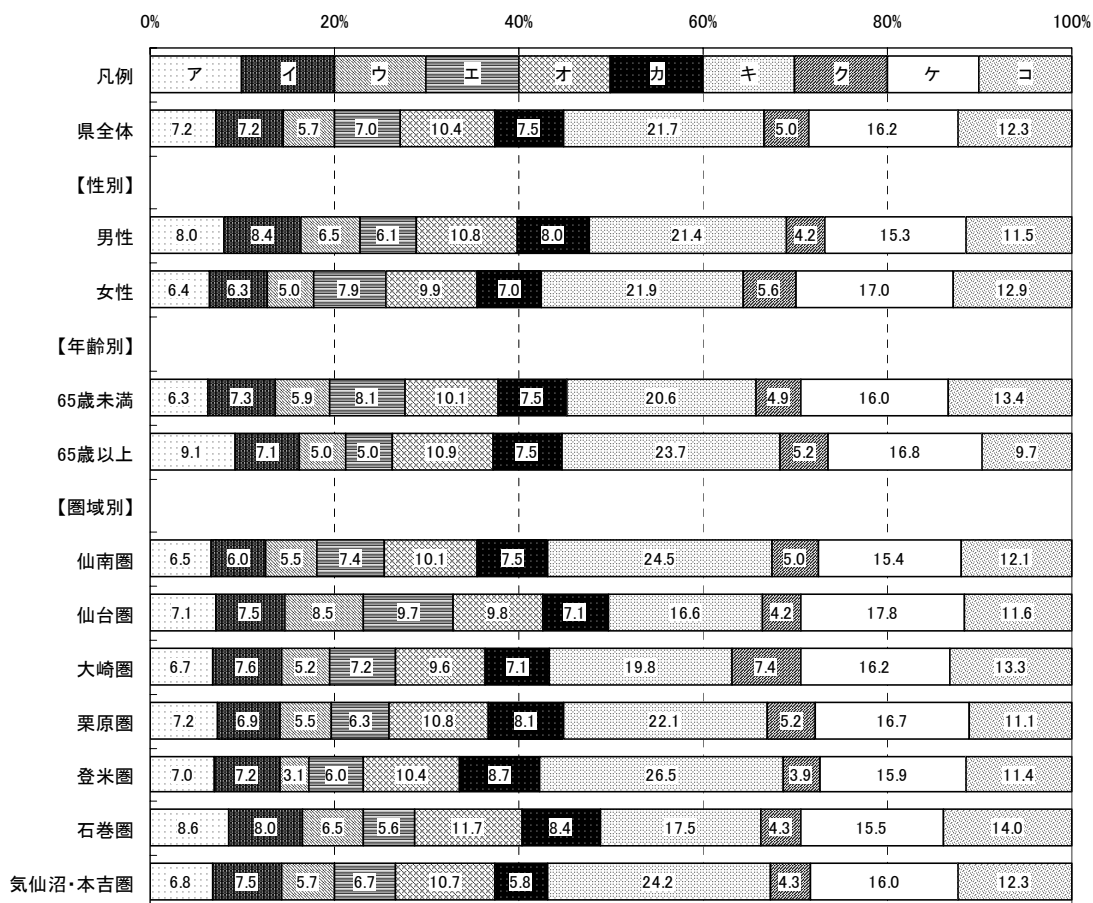


図2-2-24-6 取組2-4 優先すべき項目割合（属性別）



取組24 「コンパクトで機能的なまちづくりと
地域生活の充実」

取組25

「安全で安心なまちづくり」

主な取組

- 安全・安心まちづくりを県民運動として推進するための県民大会やリーダー養成のための講座を開催しています。また、地域ネットワークづくりを促進しています。
- 消費生活講座やパネル展示を実施したほか、ホームページやリーフレットによる情報提供や啓発に努めています。また、近年深刻化している多重債務問題にも取り組み、県・市町村等の相談窓口の機能充実を図っています。
- 「スクールサポーター」を配置し、少年の非行防止や立直り支援、小中学校における児童・生徒の犯罪被害防止教育の支援や安全を確保するための活動を行っています。
- 「交番相談員」を増員し、事件等で交番の警察官が不在となっても来庁者に対応できる体制に強化しています。また、「警察安全相談員」を増員し、県民からの相談に対応できる体制に強化しています。

【認知度】

<概要>

■県全体

「知っている」「ある程度知っている」を合わせた『高認知群』は34.1%、「あまり知らない」「知らない」を合わせた『低認知群』は66.0%である。

■性別

男性の『高認知群』は36.6%で、県全体より2.5ポイント高い。

女性の『高認知群』は31.8%で、県全体より2.3ポイント低い。

■年齢別

65歳未満の『高認知群』は30.8%で、県全体より3.3ポイント低い。

65歳以上の『高認知群』は41.5%で、県全体より7.4ポイント高い。

■圏域別

各圏域の『高認知群』は、県全体との差が全て5.0ポイント以内に収まっている。

図2-2-25-1 取組25 認知度割合（属性別）

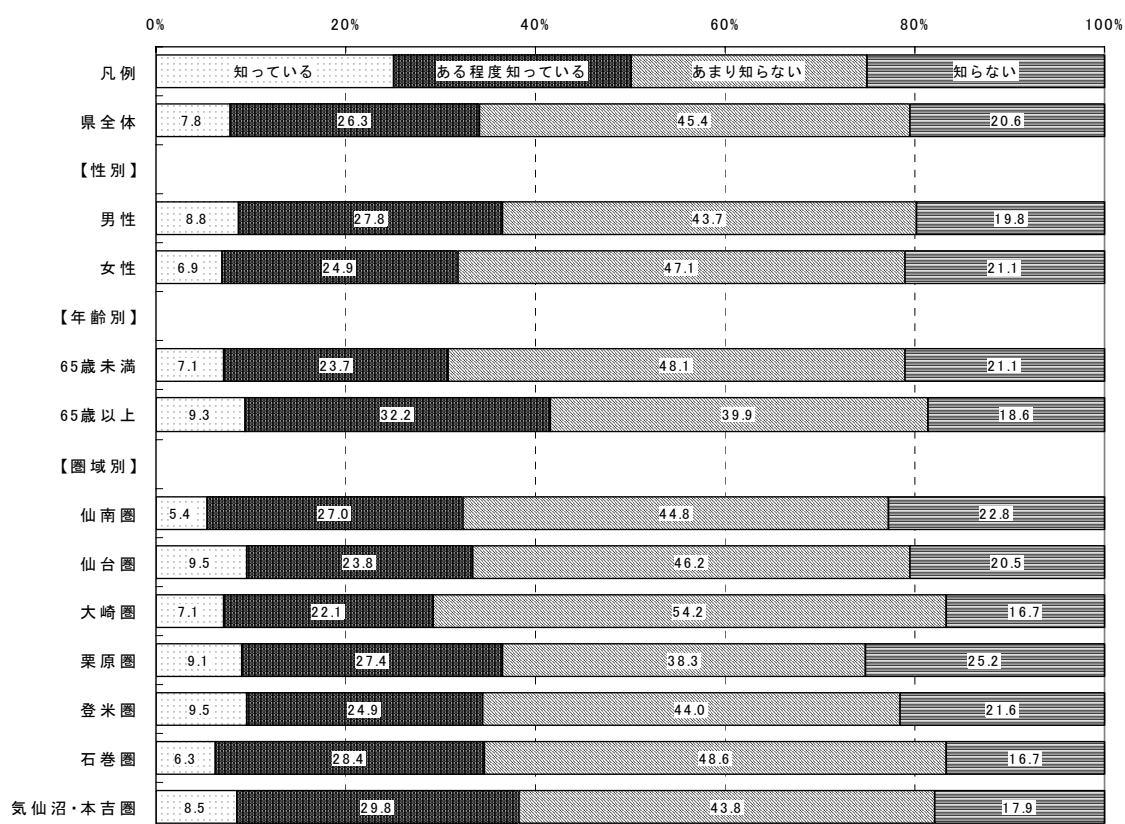


表 2-2-25-1 取組 25 認知度集計（属性別）

		有効				欠損値	合計	
		知っている	ある程度 知っている	あまり知ら ない	知らない			
県全体	度数	137	464	801	363	1765	77	1842
	パーセント	7.8	26.3	45.4	20.6	100.0		
【性別】								
男性	度数	71	225	354	160	810	21	831
	パーセント	8.8	27.8	43.7	19.8	100.0		
女性	度数	63	228	431	193	915	47	962
	パーセント	6.9	24.9	47.1	21.1	100.0		
【年齢別】								
65歳未満	度数	84	280	568	249	1181	23	1204
	パーセント	7.1	23.7	48.1	21.1	100.0		
65歳以上	度数	50	173	214	100	537	43	580
	パーセント	9.3	32.2	39.9	18.6	100.0		
【圏域別】								
仙南圏	度数	13	65	108	55	241	14	255
	パーセント	5.4	27.0	44.8	22.8	100.0		
仙台圏	度数	20	50	97	43	210	5	215
	パーセント	9.5	23.8	46.2	20.5	100.0		
大崎圏	度数	17	53	130	40	240	11	251
	パーセント	7.1	22.1	54.2	16.7	100.0		
栗原圏	度数	25	75	105	69	274	7	281
	パーセント	9.1	27.4	38.3	25.2	100.0		
登米圏	度数	23	60	106	52	241	8	249
	パーセント	9.5	24.9	44.0	21.6	100.0		
石巻圏	度数	14	63	108	37	222	11	233
	パーセント	6.3	28.4	48.6	16.7	100.0		
気仙沼・本吉圏	度数	20	70	103	42	235	6	241
	パーセント	8.5	29.8	43.8	17.9	100.0		

【関心度】

<概要>

■県全体

「関心がある」「ある程度関心がある」を合わせた『高関心群』は73.5%、「あまり関心がない」「関心がない」を合わせた『低関心群』は26.5%である。

■性別

男性の『高関心群』は75.2%で、県全体より1.7ポイント高い。

女性の『高関心群』は72.7%で、県全体より0.8ポイント低い。

■年齢別

65歳未満の『高関心群』は72.0%で、県全体より1.5ポイント低い。

65歳以上の『高関心群』は78.2%で、県全体より4.7ポイント高い。

■圏域別

各圏域の『高関心群』は、県全体との差が全て5.0ポイント以内に収まっている。

図2-2-25-2 取組25 関心度割合（属性別）

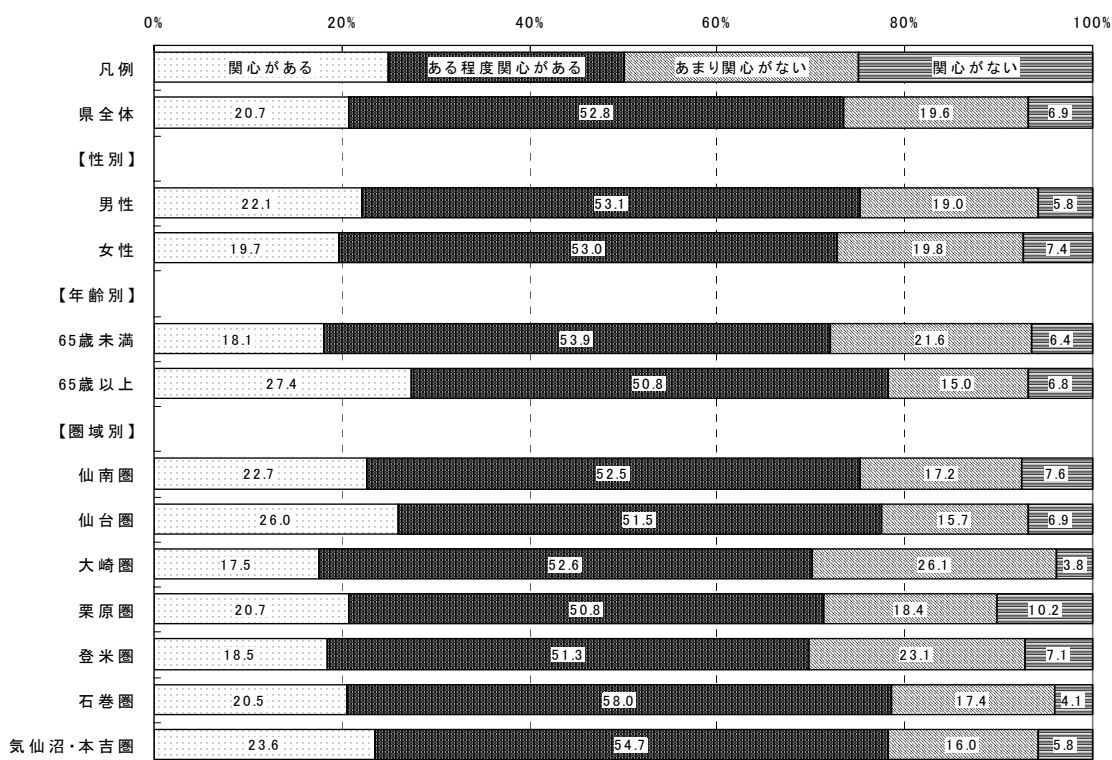


表 2 - 2 - 2 5 - 2 取組 2 5 関心度集計 (属性別)

		有効				欠損値	合計	
		関心がある	ある程度関心がある	あまり関心がない	関心がない			
県全体	度数	356	909	338	119	1722	120	1842
	パーセント	20.7	52.8	19.6	6.9	100.0		
【性別】								
男性	度数	175	420	150	46	791	40	831
	パーセント	22.1	53.1	19.0	5.8	100.0		
女性	度数	176	473	177	66	892	70	962
	パーセント	19.7	53.0	19.8	7.4	100.0		
【年齢別】								
65歳未満	度数	210	627	251	75	1163	41	1204
	パーセント	18.1	53.9	21.6	6.4	100.0		
65歳以上	度数	141	261	77	35	514	66	580
	パーセント	27.4	50.8	15.0	6.8	100.0		
【圏域別】								
仙南圏	度数	54	125	41	18	238	17	255
	パーセント	22.7	52.5	17.2	7.6	100.0		
仙台圏	度数	53	105	32	14	204	11	215
	パーセント	26.0	51.5	15.7	6.9	100.0		
大崎圏	度数	41	123	61	9	234	17	251
	パーセント	17.5	52.6	26.1	3.8	100.0		
栗原圏	度数	55	135	49	27	266	15	281
	パーセント	20.7	50.8	18.4	10.2	100.0		
登米圏	度数	44	122	55	17	238	11	249
	パーセント	18.5	51.3	23.1	7.1	100.0		
石巻圏	度数	45	127	38	9	219	14	233
	パーセント	20.5	58.0	17.4	4.1	100.0		
気仙沼・本吉圏	度数	53	123	36	13	225	16	241
	パーセント	23.6	54.7	16.0	5.8	100.0		

【重視度】

<概要>

■県全体

「重要」「やや重要」を合わせた『高重視群』は74.8%、「あまり重要ではない」「重要ではない」を合わせた『低重視群』は10.9%である。

なお、回答全体から「わからない」を除き集計した場合、『高重視群』が87.3%、『低重視群』は12.7%となる。

■性別

男性の『高重視群』は76.9%で、県全体より2.1ポイント高い。

女性の『高重視群』は73.7%で、県全体より1.1ポイント低い。

■年齢別

65歳未満の『高重視群』は74.7%で、県全体より0.1ポイント低い。

65歳以上の『高重視群』は76.2%で、県全体より1.4ポイント高い。

■圏域別

『高重視群』が最も低いのは登米圏域（69.3%）で、県全体より5.5ポイント低い。

その他の圏域の『高重視群』は、県全体との差が5.0ポイント以内に収まっている。

図2-2-25-3 取組25 重視度割合（属性別）

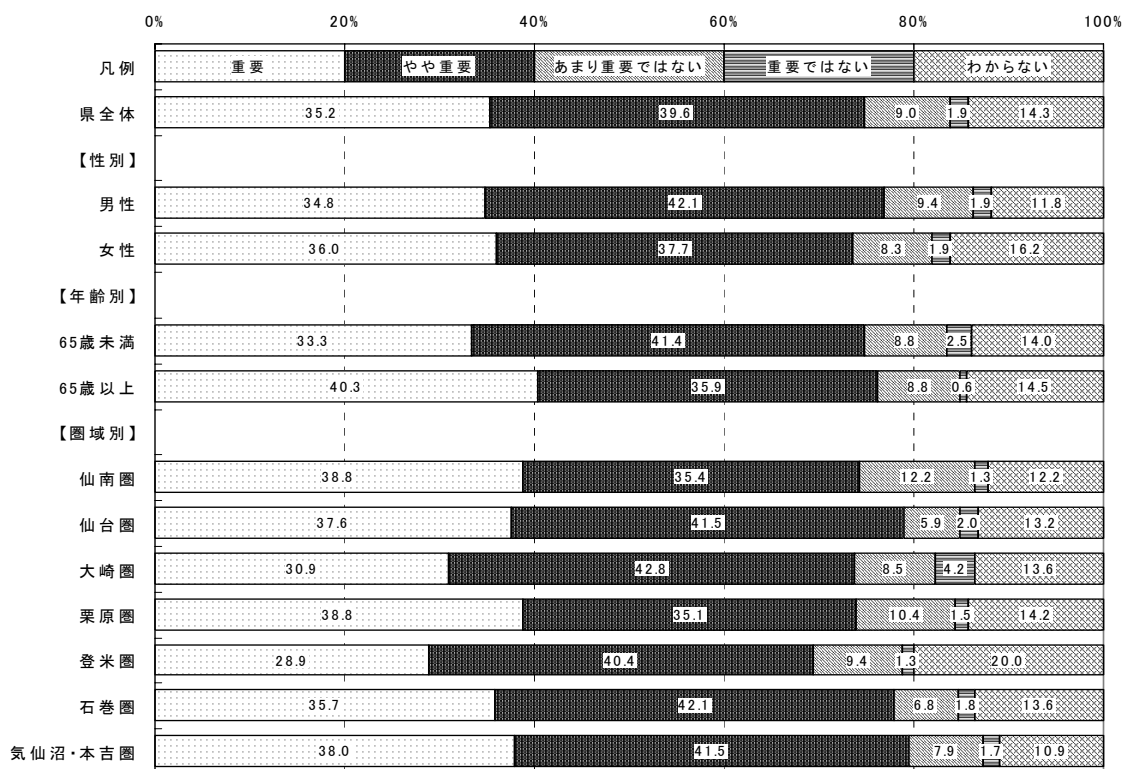


表2-2-25-3 取組25 重視度集計（属性別）

		有効					欠損値	合計	
		重要	やや重要	あまり重要ではない	重要ではない	わからない			
県全体	度数	608	684	155	32	247	1726	116	1842
	パーセント	35.2	39.6	9.0	1.9	14.3	100.0		
	「わからない」を除くパーセント	41.1	46.2	10.5	2.2		100.0		
【性別】									
男性	度数	276	334	75	15	94	794	37	831
	パーセント	34.8	42.1	9.4	1.9	11.8	100.0		
女性	度数	322	337	74	17	145	895	67	962
	パーセント	36.0	37.7	8.3	1.9	16.2	100.0		
【年齢別】									
65歳未満	度数	386	480	102	29	162	1159	45	1204
	パーセント	33.3	41.4	8.8	2.5	14.0	100.0		
65歳以上	度数	211	188	46	3	76	524	56	580
	パーセント	40.3	35.9	8.8	0.6	14.5	100.0		
【圏域別】									
仙南圏	度数	92	84	29	3	29	237	18	255
	パーセント	38.8	35.4	12.2	1.3	12.2	100.0		
仙台圏	度数	77	85	12	4	27	205	10	215
	パーセント	37.6	41.5	5.9	2.0	13.2	100.0		
大崎圏	度数	73	101	20	10	32	236	15	251
	パーセント	30.9	42.8	8.5	4.2	13.6	100.0		
栗原圏	度数	104	94	28	4	38	268	13	281
	パーセント	38.8	35.1	10.4	1.5	14.2	100.0		
登米圏	度数	68	95	22	3	47	235	14	249
	パーセント	28.9	40.4	9.4	1.3	20.0	100.0		
石巻圏	度数	79	93	15	4	30	221	12	233
	パーセント	35.7	42.1	6.8	1.8	13.6	100.0		
気仙沼・本吉圏	度数	87	95	18	4	25	229	12	241
	パーセント	38.0	41.5	7.9	1.7	10.9	100.0		

【満足度】

<概要>

■県全体

「満足」「やや満足」を合わせた『満足群』は37.3%、「やや不満」「不満」を合わせた『不満群』は28.8%である。

なお、回答全体から「わからない」を除き集計した場合、『満足群』が56.4%、『不満群』は43.6%となる。

■性別

男性の『満足群』は37.9%で、県全体より0.6ポイント高い。

女性の『満足群』は37.3%で、県全体と同率である。

■年齢別

65歳未満の『満足群』は34.7%で、県全体より2.6ポイント低い。

65歳以上の『満足群』は44.0%で、県全体より6.7ポイント高い。

■圏域別

『満足群』が最も高いのは、気仙沼・本吉圏域（45.3%）で、県全体より8.0ポイント高い。

その他の圏域の『満足群』は、県全体との差が5.0ポイント以内に収まっている。

図2-2-25-4 取組25 満足度割合（属性別）

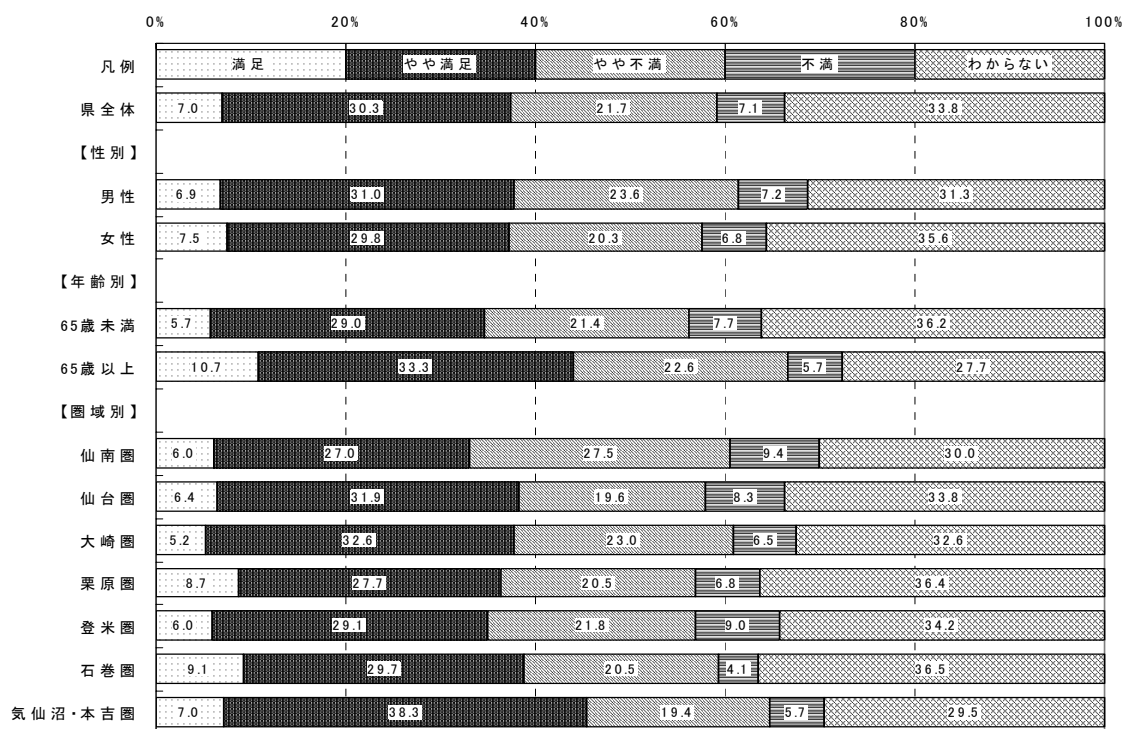


表2-2-25-4 取組25 満足度集計（属性別）

		有効					欠損値	合計	
		満足	やや満足	やや不満	不満	わからない			
県全体	度数	120	517	371	121	577	1706	136	1842
	パーセント	7.0	30.3	21.7	7.1	33.8	100.0		
	「わからない」を除くパーセント	10.6	45.8	32.9	10.7		100.0		
【性別】									
男性	度数	54	244	186	57	247	788	43	831
	パーセント	6.9	31.0	23.6	7.2	31.3	100.0		
女性	度数	66	262	179	60	313	880	82	962
	パーセント	7.5	29.8	20.3	6.8	35.6	100.0		
【年齢別】									
65歳未満	度数	65	333	246	88	416	1148	56	1204
	パーセント	5.7	29.0	21.4	7.7	36.2	100.0		
65歳以上	度数	55	171	116	29	142	513	67	580
	パーセント	10.7	33.3	22.6	5.7	27.7	100.0		
【圏域別】									
仙南圏	度数	14	63	64	22	70	233	22	255
	パーセント	6.0	27.0	27.5	9.4	30.0	100.0		
仙台圏	度数	13	65	40	17	69	204	11	215
	パーセント	6.4	31.9	19.6	8.3	33.8	100.0		
大崎圏	度数	12	75	53	15	75	230	21	251
	パーセント	5.2	32.6	23.0	6.5	32.6	100.0		
栗原圏	度数	23	73	54	18	96	264	17	281
	パーセント	8.7	27.7	20.5	6.8	36.4	100.0		
登米圏	度数	14	68	51	21	80	234	15	249
	パーセント	6.0	29.1	21.8	9.0	34.2	100.0		
石巻圏	度数	20	65	45	9	80	219	14	233
	パーセント	9.1	29.7	20.5	4.1	36.5	100.0		
気仙沼・本吉圏	度数	16	87	44	13	67	227	14	241
	パーセント	7.0	38.3	19.4	5.7	29.5	100.0		

【優先すべき項目】

取組25に関し、県が下記の項目の中で、今後特に優先して行うべきと思う項目について調査した。

ア	「犯罪のない安全・安心まちづくり」のために行政、地域、事業者等が連携して行う県民運動
イ	住民による自主的な防犯活動を活発にするための啓発活動
ウ	学校、通学路等の安全対策を行うなど、子どもを犯罪から守るための環境づくりと安全教育の充実
エ	子どもや女性、高齢者、障害者、外国人など、防犯の面で特に配慮が必要な人々に対する安全対策の充実
オ	犯罪の起こしにくい、発生しにくい安全な道路、公園、駐車場などの普及
カ	飲酒運転撲滅に向けた県民運動など、官民が連携して行う交通事故防止対策
キ	消費者被害を未然に防ぐための情報提供や啓発活動の充実など、消費生活の安全性の確保

<概要>

■県全体及び属性別（性別・年齢別・圏域別）の優先順位第1位から第3位までは以下のとおり。

◆県全体	■性別		■年齢別	
	男性	女性	65歳未満	65歳以上
第1位：ウ	ア	ウ	ウ	ア
第2位：ア	ウ	ア	ア	ウ
第3位：エ	オ	エ	オ	エ

■圏域別	仙南	仙台	大崎	栗原	登米	石巻	気仙沼・本吉
	第1位：ウ	ウ	ウ	ウ	ウ	ウ	ウ
第2位：ア	ア	ア	ア	ア	ア	ア	
第3位：エ	オ	オ	オ	オ	エ	エ	

※属性別の優先順位が県全体と異なる場合、項目記号を網掛けしている。

図2-2-25-5 取組25 優先すべき項目選択数（県全体）

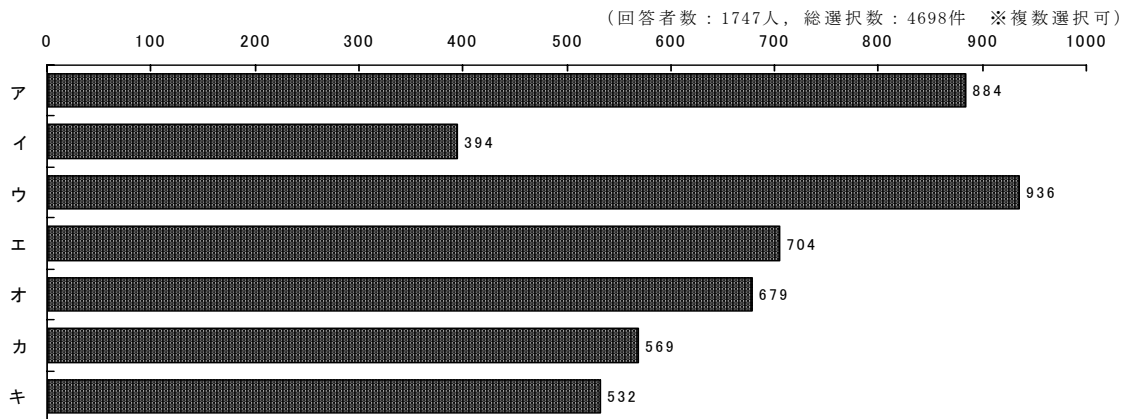
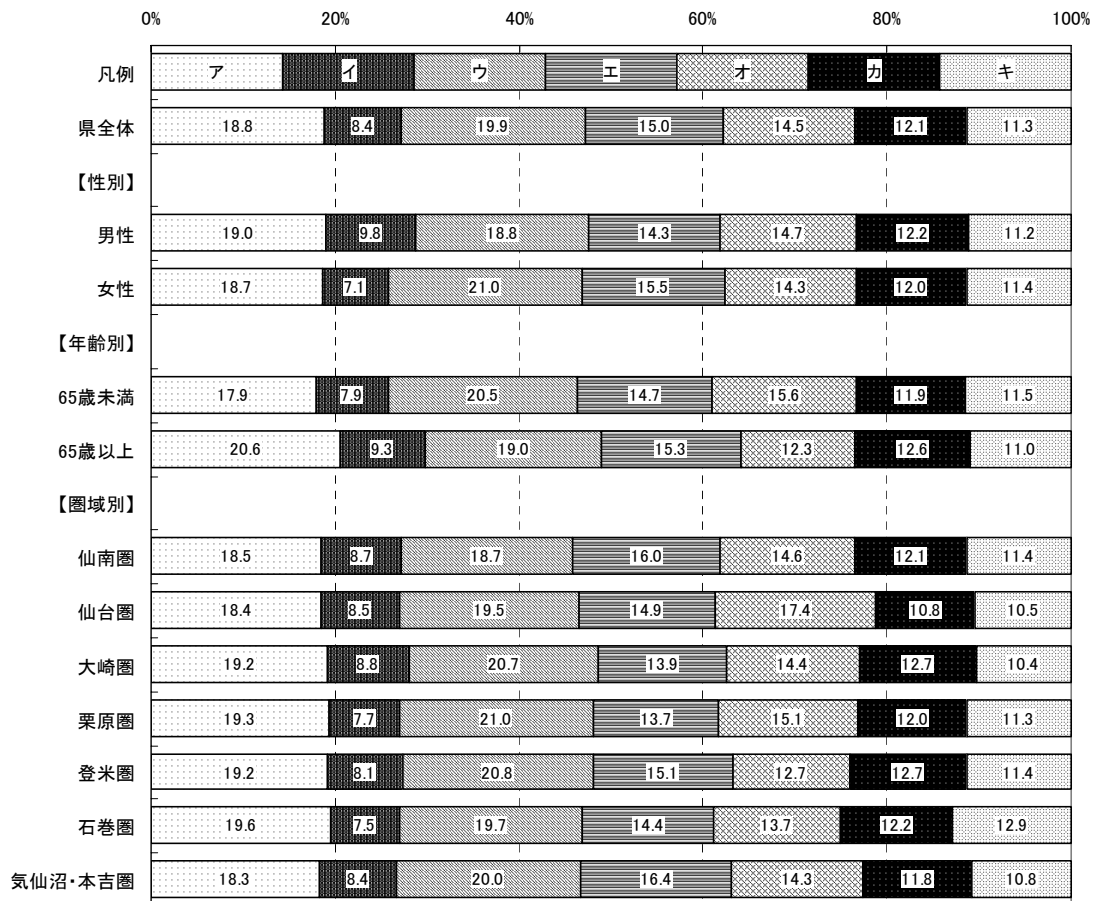


図2-2-25-6 取組25 優先すべき項目割合（属性別）



取組26

「外国人も活躍できる地域づくり」

主な取組

- 県内で生活する外国人の困り事に、英語・中国語・韓国語・ポルトガル語でアドバイスを行う相談センターを設置し、さらに相談員と行政書士等のチームによる巡回相談を県内5ヶ所で行っています。
- 言葉の壁などで災害時に要援護者となる外国人を支援するため、通訳ボランティアを募集し、14言語95人の体制とし、研修会などを行っています。
- 地震情報や気象警報などを、自動的に多言語（英語・中国語・韓国語・ポルトガル語）に翻訳し、メール送信・ホームページに掲載するシステムを構築しています。
- 国籍や民族等の違いにかかわらず県民の人権が尊重され、社会参画が図られる「多文化共生社会」の形成を促進するため、その基本的な考え方を定めた「多文化共生社会の形成の推進に関する条例」を制定しました。
- 県民の国際理解を高めるため、友好姉妹省州県（中国吉林省・米国デラウェア州・伊国ローマ県）と経済分野での交流に向けた取組も含め様々な分野の交流事業を推進しています。

【認知度】

<概要>

■県全体

「知っている」「ある程度知っている」を合わせた『高認知群』は16.5%、「あまり知らない」「知らない」を合わせた『低認知群』は83.5%である。

■性別

男性の『高認知群』は17.2%で、県全体より0.7ポイント高い。

女性の『高認知群』は15.6%で、県全体より0.9ポイント低い。

■年齢別

65歳未満の『高認知群』は14.0%で、県全体より2.5ポイント低い。

65歳以上の『高認知群』は21.7%で、県全体より5.2ポイント高い。

■圏域別

各圏域の『高認知群』は、県全体との差が全て5.0ポイント以内に収まっている。

図2-2-26-1 取組26 認知度割合（属性別）

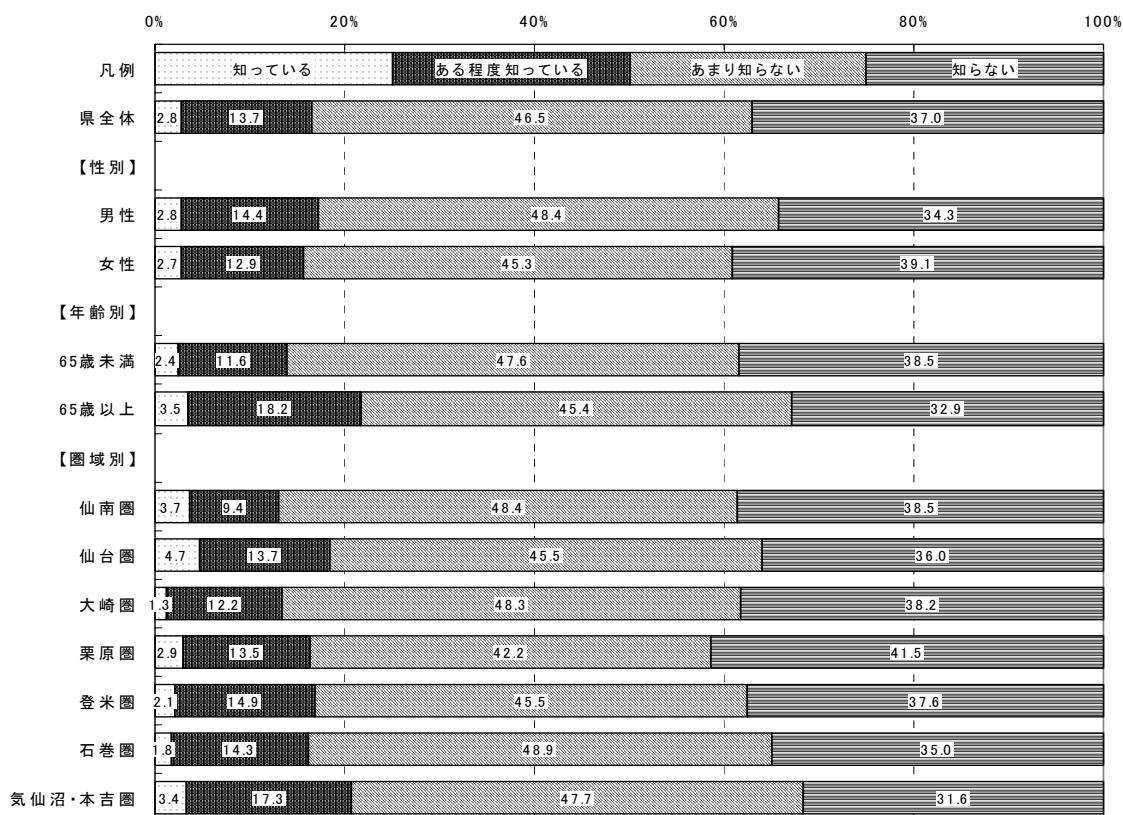


表2-2-26-1 取組26 認知度集計（属性別）

		有効				欠損値	合計	
		知っている	ある程度 知っている	あまり知ら ない	知らない			
県全体	度数	49	243	824	655	1771	71	1842
	パーセント	2.8	13.7	46.5	37.0	100.0		
【性別】								
男性	度数	23	117	392	278	810	21	831
	パーセント	2.8	14.4	48.4	34.3	100.0		
女性	度数	25	119	417	360	921	41	962
	パーセント	2.7	12.9	45.3	39.1	100.0		
【年齢別】								
65歳未満	度数	28	137	564	456	1185	19	1204
	パーセント	2.4	11.6	47.6	38.5	100.0		
65歳以上	度数	19	98	244	177	538	42	580
	パーセント	3.5	18.2	45.4	32.9	100.0		
【圏域別】								
仙南圏	度数	9	23	118	94	244	11	255
	パーセント	3.7	9.4	48.4	38.5	100.0		
仙台圏	度数	10	29	96	76	211	4	215
	パーセント	4.7	13.7	45.5	36.0	100.0		
大崎圏	度数	3	29	115	91	238	13	251
	パーセント	1.3	12.2	48.3	38.2	100.0		
栗原圏	度数	8	37	116	114	275	6	281
	パーセント	2.9	13.5	42.2	41.5	100.0		
登米圏	度数	5	36	110	91	242	7	249
	パーセント	2.1	14.9	45.5	37.6	100.0		
石巻圏	度数	4	32	109	78	223	10	233
	パーセント	1.8	14.3	48.9	35.0	100.0		
気仙沼・本吉圏	度数	8	41	113	75	237	4	241
	パーセント	3.4	17.3	47.7	31.6	100.0		

【関心度】

<概要>

■県全体

「関心がある」「ある程度関心がある」を合わせた『高関心群』は38.9%、「あまり関心がない」「関心がない」を合わせた『低関心群』は61.1%である。

■性別

男性の『高関心群』は42.1%で、県全体より3.2ポイント高い。

女性の『高関心群』は36.5%で、県全体より2.4ポイント低い。

■年齢別

65歳未満の『高関心群』は36.4%で、県全体より2.5ポイント低い。

65歳以上の『高関心群』は45.3%で、県全体より6.4ポイント高い。

■圏域別

『高関心群』が最も高いのは気仙沼・本吉圏域（46.3%）で、県全体より7.4ポイント高い。

一方、『高関心群』が最も低いのは、栗原圏域（31.0%）で、県全体より7.9ポイント低い。次に低いのは、登米圏域（31.7%）で、県全体より7.2ポイント低い。

その他の圏域の『高関心群』は、県全体との差が5.0ポイント以内に収まっている。

図2-2-26-2 取組26 関心度割合（属性別）

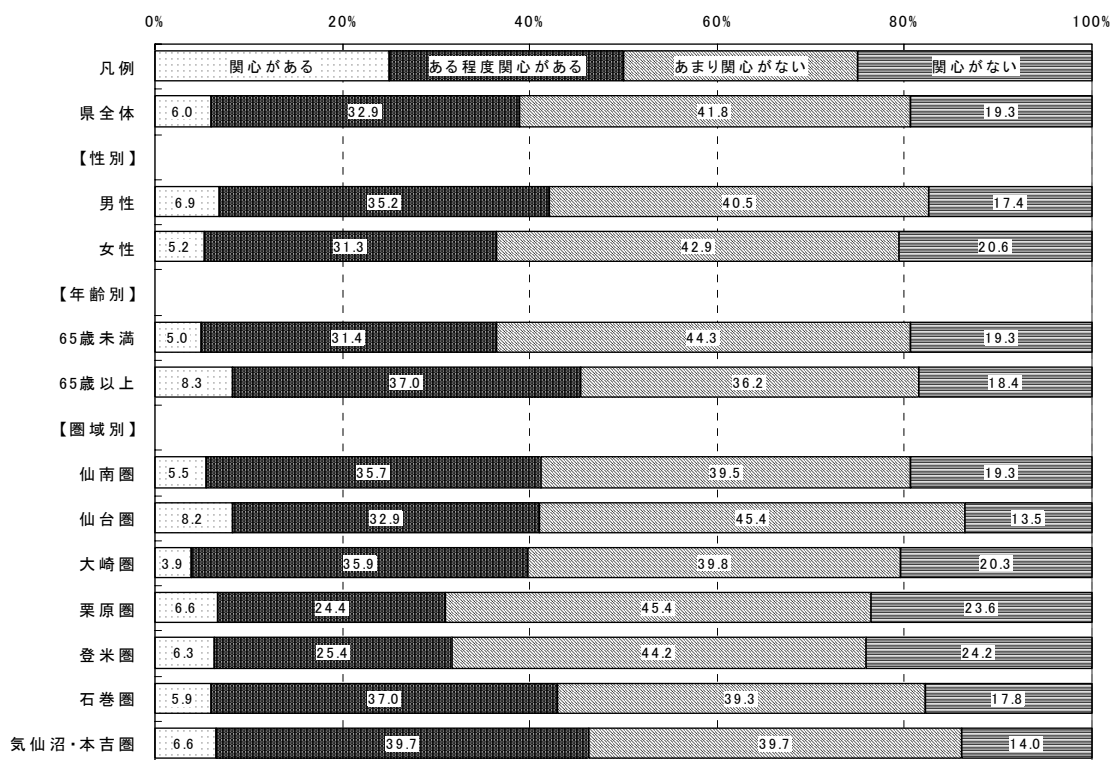


表2-2-26-2 取組26 関心度集計（属性別）

		有効				欠損値	合計	
		関心がある	ある程度関心がある	あまり関心がない	関心がない			
県全体	度数	104	569	722	334	1729	113	1842
	パーセント	6.0	32.9	41.8	19.3	100.0		
【性別】								
男性	度数	55	279	321	138	793	38	831
	パーセント	6.9	35.2	40.5	17.4	100.0		
女性	度数	47	280	384	185	896	66	962
	パーセント	5.2	31.3	42.9	20.6	100.0		
【年齢別】								
65歳未満	度数	58	366	517	225	1166	38	1204
	パーセント	5.0	31.4	44.3	19.3	100.0		
65歳以上	度数	43	191	187	95	516	64	580
	パーセント	8.3	37.0	36.2	18.4	100.0		
【圏域別】								
仙南圏	度数	13	85	94	46	238	17	255
	パーセント	5.5	35.7	39.5	19.3	100.0		
仙台圏	度数	17	68	94	28	207	8	215
	パーセント	8.2	32.9	45.4	13.5	100.0		
大崎圏	度数	9	83	92	47	231	20	251
	パーセント	3.9	35.9	39.8	20.3	100.0		
栗原圏	度数	18	66	123	64	271	10	281
	パーセント	6.6	24.4	45.4	23.6	100.0		
登米圏	度数	15	61	106	58	240	9	249
	パーセント	6.3	25.4	44.2	24.2	100.0		
石巻圏	度数	13	81	86	39	219	14	233
	パーセント	5.9	37.0	39.3	17.8	100.0		
気仙沼・本吉圏	度数	15	91	91	32	229	12	241
	パーセント	6.6	39.7	39.7	14.0	100.0		

【重視度】

<概要>

■県全体

「重要」「やや重要」を合わせた『高重視群』は44.0%、「あまり重要ではない」「重要ではない」を合わせた『低重視群』は28.4%である。

なお、回答全体から「わからない」を除き集計した場合、『高重視群』が60.8%、『低重視群』は39.3%となる。

■性別

男性の『高重視群』は46.2%で、県全体より2.2ポイント高い。

女性の『高重視群』は42.4%で、県全体より1.6ポイント低い。

■年齢別

65歳未満の『高重視群』は42.0%で、県全体より2.0ポイント低い。

65歳以上の『高重視群』は49.4%で、県全体より5.4ポイント高い。

■圏域別

『高重視群』が最も高いのは気仙沼・本吉圏域（50.7%）で、県全体より6.7ポイント高い。

一方、『高重視群』が最も低いのは栗原圏域（37.9%）で、県全体より6.1ポイント低い。次に低いのが登米圏域（38.9%）で、県全体より5.1ポイント高い。

その他の圏域の『高重視群』は、県全体との差が5.0ポイント以内に収まっている。

図2-2-26-3 取組26 重視度割合（属性別）

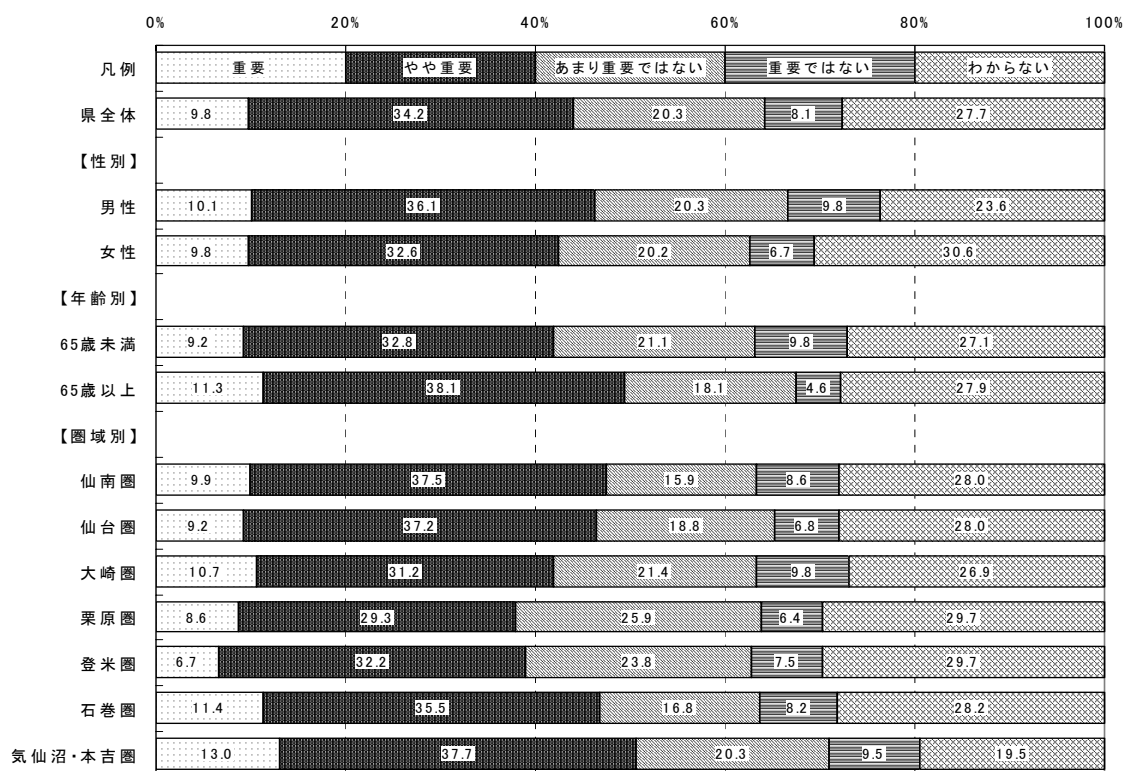


表2-2-26-3 取組26 重視度集計（属性別）

		有効					欠損値	合計	
		重要	やや重要	あまり重要ではない	重要ではない	わからない			
県全体	度数	168	588	349	139	476	1720	122	1842
	パーセント	9.8	34.2	20.3	8.1	27.7	100.0		
	「わからない」を除くパーセント	13.5	47.3	28.1	11.2		100.0		
【性別】									
男性	度数	80	286	161	78	187	792	39	831
	パーセント	10.1	36.1	20.3	9.8	23.6	100.0		
女性	度数	87	290	180	60	272	889	73	962
	パーセント	9.8	32.6	20.2	6.7	30.6	100.0		
【年齢別】									
65歳未満	度数	106	378	244	113	313	1154	50	1204
	パーセント	9.2	32.8	21.1	9.8	27.1	100.0		
65歳以上	度数	59	198	94	24	145	520	60	580
	パーセント	11.3	38.1	18.1	4.6	27.9	100.0		
【圏域別】									
仙南圏	度数	23	87	37	20	65	232	23	255
	パーセント	9.9	37.5	15.9	8.6	28.0	100.0		
仙台圏	度数	19	77	39	14	58	207	8	215
	パーセント	9.2	37.2	18.8	6.8	28.0	100.0		
大崎圏	度数	25	73	50	23	63	234	17	251
	パーセント	10.7	31.2	21.4	9.8	26.9	100.0		
栗原圏	度数	23	78	69	17	79	266	15	281
	パーセント	8.6	29.3	25.9	6.4	29.7	100.0		
登米圏	度数	16	77	57	18	71	239	10	249
	パーセント	6.7	32.2	23.8	7.5	29.7	100.0		
石巻圏	度数	25	78	37	18	62	220	13	233
	パーセント	11.4	35.5	16.8	8.2	28.2	100.0		
気仙沼・本吉圏	度数	30	87	47	22	45	231	10	241
	パーセント	13.0	37.7	20.3	9.5	19.5	100.0		

【満足度】

<概要>

■県全体

「満足」「やや満足」を合わせた『満足群』は25.6%、「やや不満」「不満」を合わせた『不満群』は19.1%である。

なお、回答全体から「わからない」を除き集計した場合、『満足群』が57.3%、『不満群』は42.6%となる。

■性別

男性の『満足群』は25.1%で、県全体より0.5ポイント低い。

女性の『満足群』は26.6%で、県全体より1.0ポイント高い。

■年齢別

65歳未満の『満足群』は23.0%で、県全体より2.6ポイント低い。

65歳以上の『満足群』は32.2%で、県全体より6.6ポイント高い。

■圏域別

『満足群』が最も高いのは、気仙沼・本吉圏域（30.9%）で、県全体より5.3ポイント高い。

その他の圏域の『満足群』は、県全体との差が5.0ポイント以内に収まっている。

図2-2-26-4 取組26 満足度割合（属性別）

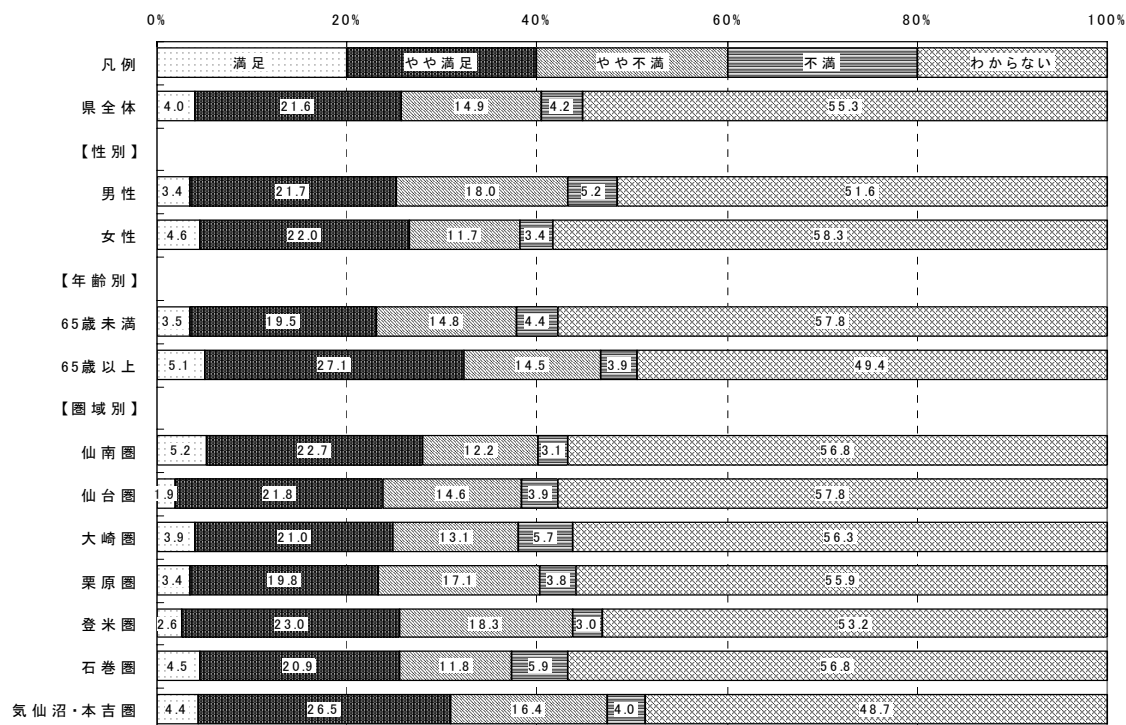


表2-2-26-4 取組26 満足度集計（属性別）

		有効					わからない	欠損値	合計
		満足	やや満足	やや不満	不満	合計			
県全体	度数	68	368	253	71	940	1700	142	1842
	パーセント	4.0	21.6	14.9	4.2	55.3	100.0		
	「わからない」を除くパーセント	8.9	48.4	33.3	9.3		100.0		
【性別】									
男性	度数	27	170	141	41	404	783	48	831
	パーセント	3.4	21.7	18.0	5.2	51.6	100.0		
女性	度数	40	193	103	30	512	878	84	962
	パーセント	4.6	22.0	11.7	3.4	58.3	100.0		
【年齢別】									
65歳未満	度数	40	223	169	50	659	1141	63	1204
	パーセント	3.5	19.5	14.8	4.4	57.8	100.0		
65歳以上	度数	26	139	74	20	253	512	68	580
	パーセント	5.1	27.1	14.5	3.9	49.4	100.0		
【圏域別】									
仙南圏	度数	12	52	28	7	130	229	26	255
	パーセント	5.2	22.7	12.2	3.1	56.8	100.0		
仙台圏	度数	4	45	30	8	119	206	9	215
	パーセント	1.9	21.8	14.6	3.9	57.8	100.0		
大崎圏	度数	9	48	30	13	129	229	22	251
	パーセント	3.9	21.0	13.1	5.7	56.3	100.0		
栗原圏	度数	9	52	45	10	147	263	18	281
	パーセント	3.4	19.8	17.1	3.8	55.9	100.0		
登米圏	度数	6	54	43	7	125	235	14	249
	パーセント	2.6	23.0	18.3	3.0	53.2	100.0		
石巻圏	度数	10	46	26	13	125	220	13	233
	パーセント	4.5	20.9	11.8	5.9	56.8	100.0		
気仙沼・本吉圏	度数	10	60	37	9	110	226	15	241
	パーセント	4.4	26.5	16.4	4.0	48.7	100.0		

【優先すべき項目】

取組26に関し、県が下記の項目の中で、今後特に優先して行うべきと思う項目について調査した。

ア	多文化共生を進めるための条例・推進プランづくりや、国際交流協会など関係団体と連携した推進体制づくり
イ	情報を多言語で発信したり日本語学習を支援するなど、外国人が地域の中でコミュニケーションを取りやすくするための支援
ウ	保健・医療・福祉，防災，労働環境，教育，居住など，外国人の基本的な生活面への支援
エ	地域社会への意識啓発や外国人の社会参画など，多文化共生の地域づくりへの支援
オ	イタリア・ローマといった友好地域との交流など，県民・民間が主体となった国際交流の促進・支援
カ	県内でJETプログラムや海外技術研修などを経験し，母国へ戻った外国人を通じた，国際化を進めるためのネットワークづくり
キ	県内大学への留学生をはじめとする，高度な専門知識や技術力を持つ外国人の卒業後の県内企業や研究機関への就業促進

<概要>

■県全体及び属性別（性別・年齢別・圏域別）の優先順位第1位から第3位までは以下のとおり。

◆県全体	■性別		■年齢別	
	男性	女性	65歳未満	65歳以上
第1位：ウ	ウ	ウ	ウ	ウ
第2位：イ	イ	イ	イ	イ
第3位：ア, キ	キ	ア	キ	ア

(※ア,キ同率)

■圏域別	仙南	仙台	大崎	栗原	登米	石巻	気仙沼・本吉
	第1位：イ	ウ	ウ	ウ	ウ	イ	ウ
第2位：ウ	イ	イ	イ	イ	ウ	イ	
第3位：キ	ア	キ	ア	ア	キ	ア	

※属性別の優先順位が県全体と異なる場合、項目記号を網掛けしている。

図2-2-26-5 取組26 優先すべき項目選択数（県全体）

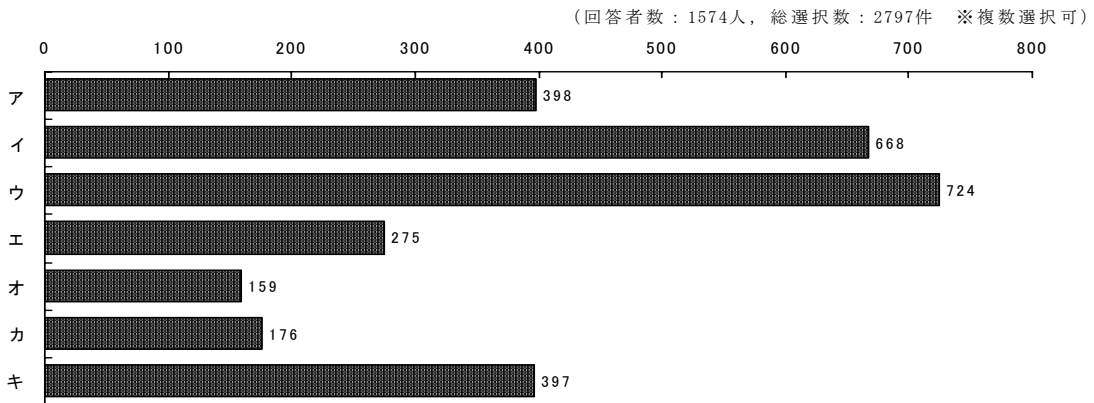
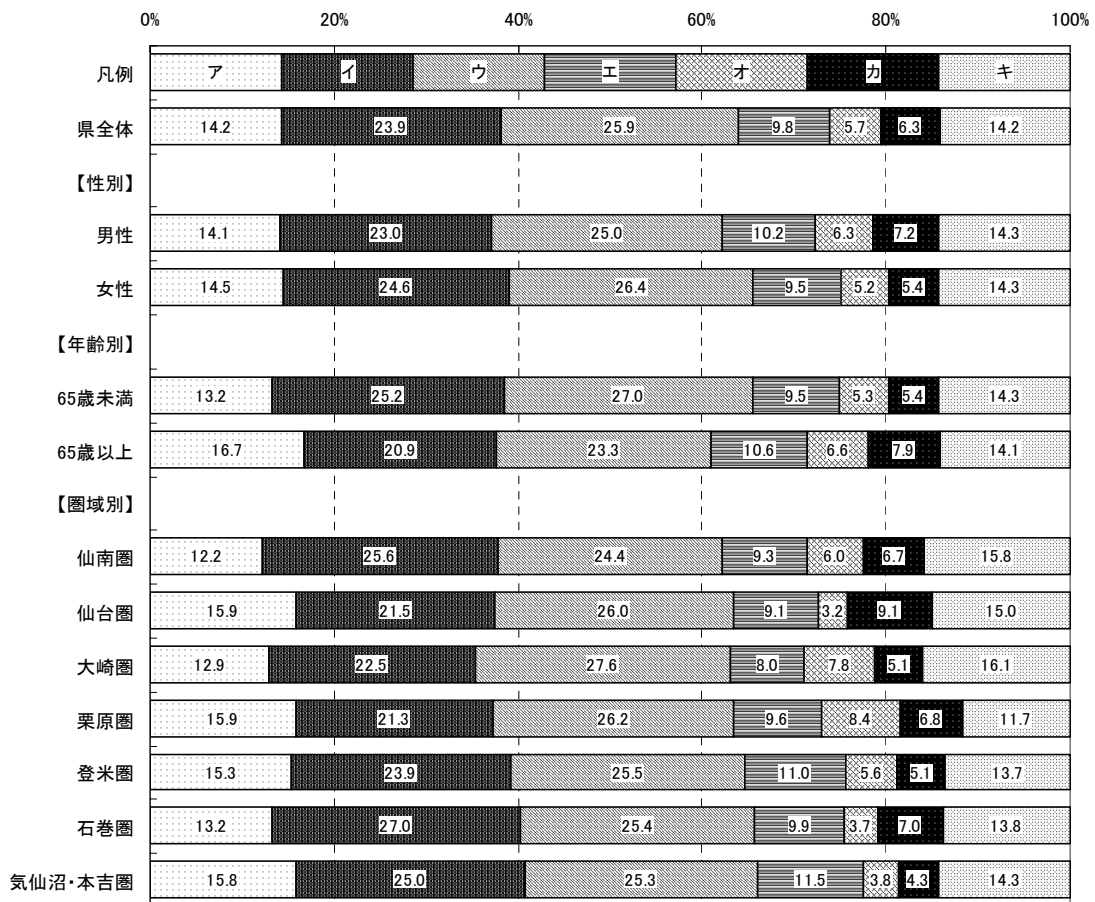


図2-2-26-6 取組26 優先すべき項目割合（属性別）



取組 27

「環境に配慮した社会経済システムの構築と地球環境保全への貢献」

主な取組

- 太陽光発電を始めとした自然エネルギーの導入を側面的に支援するほか、県民・企業の先進的取組に対する表彰制度や県民向けフォーラムの開催等の情報提供活動を行っています。
- 地域に存在する様々な再生可能エネルギーを地域で有効活用する地産地消のエネルギー利用モデルについて、東北大学等と連携して創出する取組を進めています。
- 環境に配慮した行動を実行しようとする方々に、県のポータルサイト「みやぎの環境情報館」等を通じて宣言をしていただく取組を進めています。
- 環境に配慮した車の運転「エコドライブ」の実践をラジオや街頭の大型ビジョンにより広く県民に呼びかけるとともに、エコドライブ研修会の開催や低公害車普及の優れた取組への表彰を行っています。

【認知度】

<概要>

■県全体

「知っている」「ある程度知っている」を合わせた『高認知群』は43.8%、「あまり知らない」「知らない」を合わせた『低認知群』は56.2%である。

■性別

男性の『高認知群』は47.0%で、県全体より3.2ポイント高い。

女性の『高認知群』は40.3%で、県全体より3.5ポイント低い。

■年齢別

65歳未満の『高認知群』は43.1%で、県全体より0.7ポイント低い。

65歳以上の『高認知群』は45.1%で、県全体より1.3ポイント高い。

■圏域別

『高認知群』が最も高いのは気仙沼・本吉圏域（50.8%）で、県全体より7.0ポイント高い。

その他の圏域の『高認知群』は、県全体との差が5.0ポイント以内に収まっている。

図 2-2-27-1 取組 2 7 認知度割合（属性別）

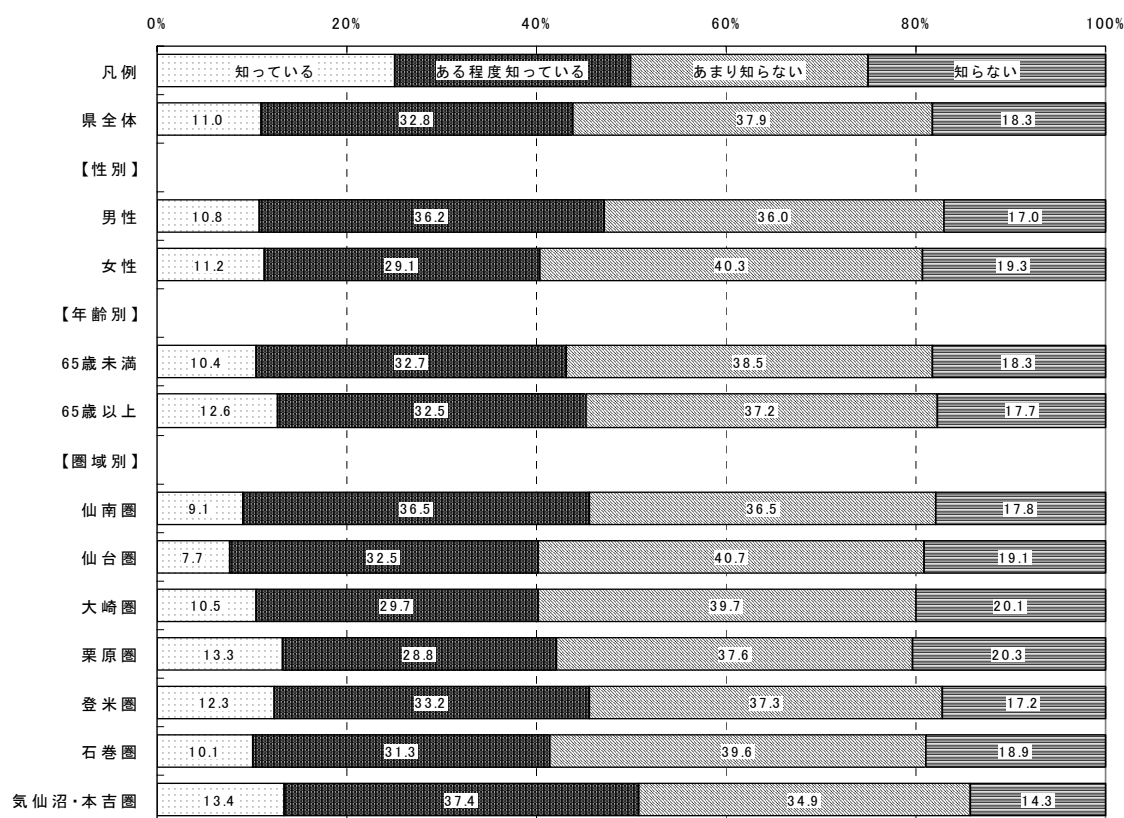


表 2 - 2 - 2 7 - 1 取組 2 7 認知度集計（属性別）

		有効				欠損値	合計	
		知っている	ある程度 知っている	あまり知ら ない	知らない			
県全体	度数	195	580	670	323	1768	74	1842
	パーセント	11.0	32.8	37.9	18.3	100.0		
【性別】								
男性	度数	88	294	292	138	812	19	831
	パーセント	10.8	36.2	36.0	17.0	100.0		
女性	度数	103	267	369	177	916	46	962
	パーセント	11.2	29.1	40.3	19.3	100.0		
【年齢別】								
65歳未満	度数	123	387	456	217	1183	21	1204
	パーセント	10.4	32.7	38.5	18.3	100.0		
65歳以上	度数	68	175	200	95	538	42	580
	パーセント	12.6	32.5	37.2	17.7	100.0		
【圏域別】								
仙南圏	度数	22	88	88	43	241	14	255
	パーセント	9.1	36.5	36.5	17.8	100.0		
仙台圏	度数	16	68	85	40	209	6	215
	パーセント	7.7	32.5	40.7	19.1	100.0		
大崎圏	度数	25	71	95	48	239	12	251
	パーセント	10.5	29.7	39.7	20.1	100.0		
栗原圏	度数	36	78	102	55	271	10	281
	パーセント	13.3	28.8	37.6	20.3	100.0		
登米圏	度数	30	81	91	42	244	5	249
	パーセント	12.3	33.2	37.3	17.2	100.0		
石巻圏	度数	23	71	90	43	227	6	233
	パーセント	10.1	31.3	39.6	18.9	100.0		
気仙沼・本吉圏	度数	32	89	83	34	238	3	241
	パーセント	13.4	37.4	34.9	14.3	100.0		

【関心度】

<概要>

■県全体

「関心がある」「ある程度関心がある」を合わせた『高関心群』は73.8%、「あまり関心がない」「関心がない」を合わせた『低関心群』は26.2%である。

■性別

男性の『高関心群』は76.8%で、県全体より3.0ポイント高い。

女性の『高関心群』は71.4%で、県全体より2.4ポイント低い。

■年齢別

65歳未満の『高関心群』は75.1%で、県全体より1.3ポイント高い。

65歳以上の『高関心群』は71.4%で、県全体より2.4ポイント低い。

■圏域別

『高関心群』が最も高いのは気仙沼・本吉圏域（81.1%）で、県全体より7.3ポイント高い。

その他の圏域の『高関心群』は、県全体との差が5.0ポイント以内に収まっている。

図 2-2-27-2 取組 27 関心度割合（属性別）

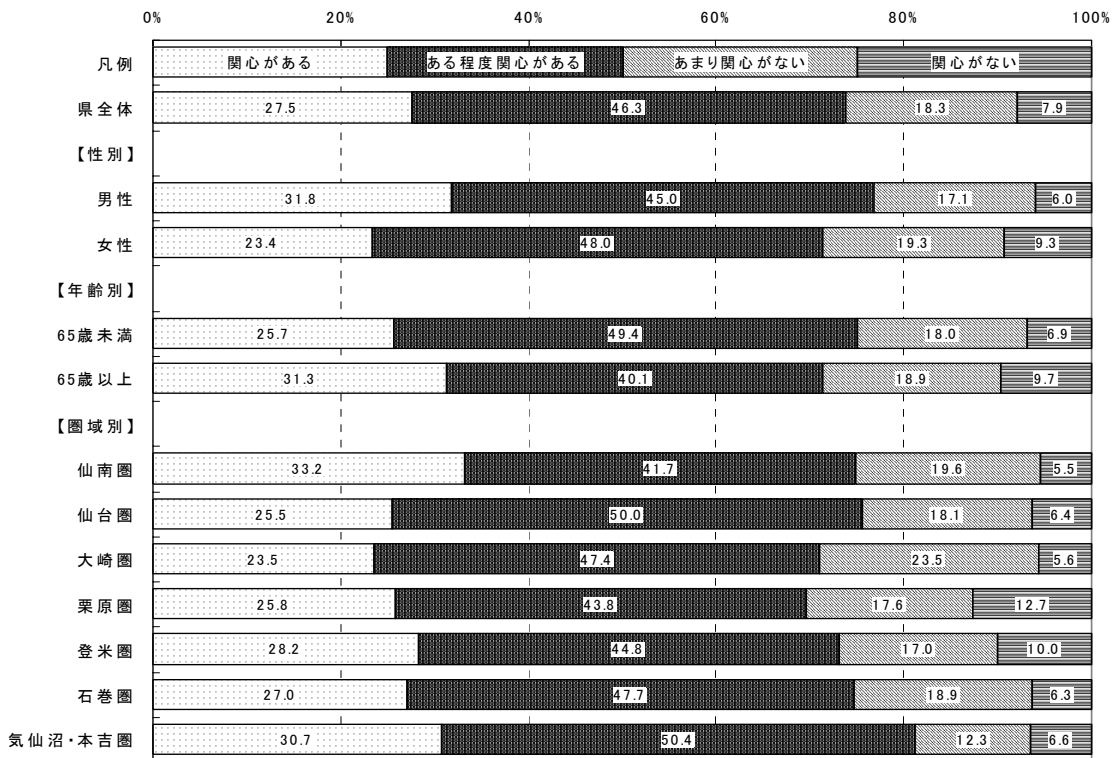


表 2 - 2 - 2 7 - 2 取組 2 7 関心度集計 (属性別)

		有効				欠損値	合計	
		関心がある	ある程度関心がある	あまり関心がない	関心がない			
県全体	度数	475	799	316	136	1726	116	1842
	パーセント	27.5	46.3	18.3	7.9	100.0		
【性別】								
男性	度数	253	358	136	48	795	36	831
	パーセント	31.8	45.0	17.1	6.0	100.0		
女性	度数	209	428	172	83	892	70	962
	パーセント	23.4	48.0	19.3	9.3	100.0		
【年齢別】								
65歳未満	度数	300	576	210	80	1166	38	1204
	パーセント	25.7	49.4	18.0	6.9	100.0		
65歳以上	度数	161	206	97	50	514	66	580
	パーセント	31.3	40.1	18.9	9.7	100.0		
【圏域別】								
仙南圏	度数	78	98	46	13	235	20	255
	パーセント	33.2	41.7	19.6	5.5	100.0		
仙台圏	度数	52	102	37	13	204	11	215
	パーセント	25.5	50.0	18.1	6.4	100.0		
大崎圏	度数	55	111	55	13	234	17	251
	パーセント	23.5	47.4	23.5	5.6	100.0		
栗原圏	度数	69	117	47	34	267	14	281
	パーセント	25.8	43.8	17.6	12.7	100.0		
登米圏	度数	68	108	41	24	241	8	249
	パーセント	28.2	44.8	17.0	10.0	100.0		
石巻圏	度数	60	106	42	14	222	11	233
	パーセント	27.0	47.7	18.9	6.3	100.0		
気仙沼・本吉圏	度数	70	115	28	15	228	13	241
	パーセント	30.7	50.4	12.3	6.6	100.0		

【重視度】

<概要>

■県全体

「重要」「やや重要」を合わせた『高重視群』は73.1%、「あまり重要ではない」「重要ではない」を合わせた『低重視群』は10.4%である。

なお、回答全体から「わからない」を除き集計した場合、『高重視群』が87.6%、『低重視群』は12.4%となる。

■性別

男性の『高重視群』は76.3%で、県全体より3.2ポイント高い。

女性の『高重視群』は70.7%で、県全体より2.4ポイント低い。

■年齢別

65歳未満の『高重視群』は74.1%で、県全体より1.0ポイント高い。

65歳以上の『高重視群』は71.8%で、県全体より1.3ポイント低い。

■圏域別

『高重視群』が最も高いのは気仙沼・本吉圏域（79.6%）で、県全体より

6.5ポイント高い。次に高いのが石巻圏域（79.3%）で、県全体より6.2ポイント高い。

その他の圏域の『高重視群』は、県全体との差が5.0ポイント以内に収まっている。

図 2-2-27-3 取組 27 重視度割合（属性別）

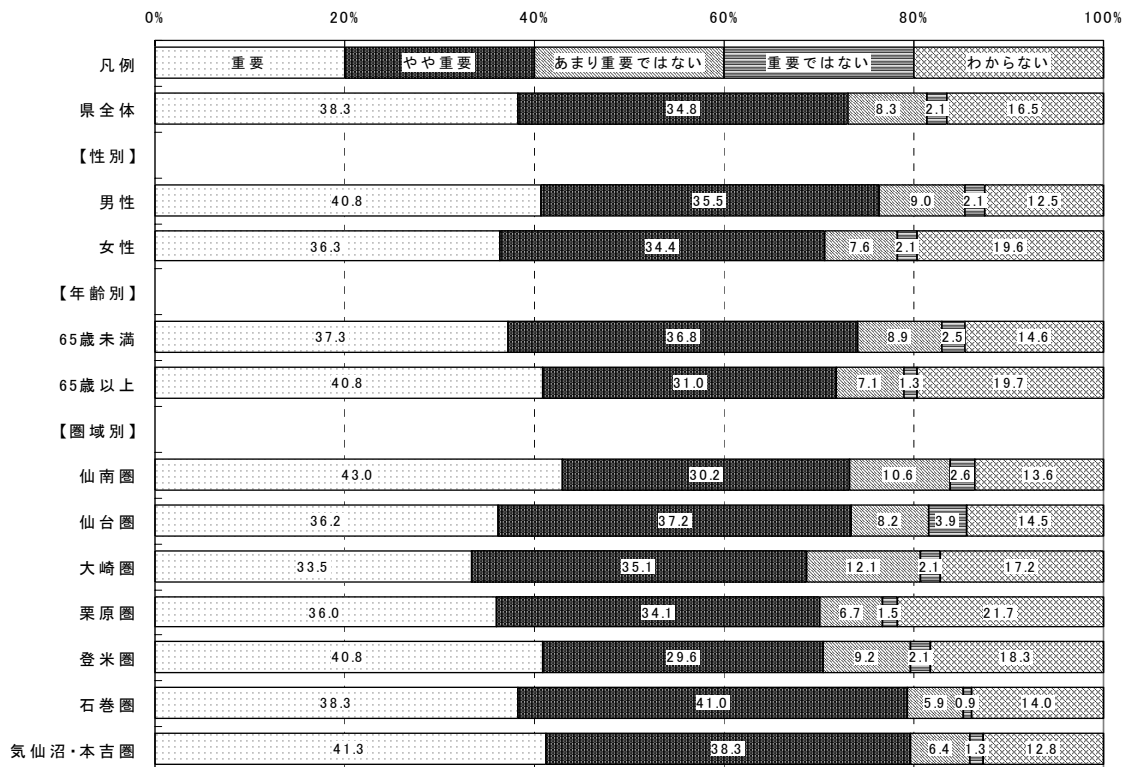


表 2 - 2 - 2 7 - 3 取組 2 7 重視度集計 (属性別)

		有効					欠損値	合計	
		重要	やや重要	あまり重要ではない	重要ではない	わからない			
県全体	度数	667	606	144	37	287	1741	101	1842
	パーセント	38.3	34.8	8.3	2.1	16.5	100.0		
	「わからない」を除くパーセント	45.9	41.7	9.9	2.5		100.0		
【性別】									
男性	度数	325	283	72	17	100	797	34	831
	パーセント	40.8	35.5	9.0	2.1	12.5	100.0		
女性	度数	328	311	69	19	177	904	58	962
	パーセント	36.3	34.4	7.6	2.1	19.6	100.0		
【年齢別】									
65歳未満	度数	438	432	104	29	172	1175	29	1204
	パーセント	37.3	36.8	8.9	2.5	14.6	100.0		
65歳以上	度数	212	161	37	7	102	519	61	580
	パーセント	40.8	31.0	7.1	1.3	19.7	100.0		
【圏域別】									
仙南圏	度数	101	71	25	6	32	235	20	255
	パーセント	43.0	30.2	10.6	2.6	13.6	100.0		
仙台圏	度数	75	77	17	8	30	207	8	215
	パーセント	36.2	37.2	8.2	3.9	14.5	100.0		
大崎圏	度数	80	84	29	5	41	239	12	251
	パーセント	33.5	35.1	12.1	2.1	17.2	100.0		
栗原圏	度数	96	91	18	4	58	267	14	281
	パーセント	36.0	34.1	6.7	1.5	21.7	100.0		
登米圏	度数	98	71	22	5	44	240	9	249
	パーセント	40.8	29.6	9.2	2.1	18.3	100.0		
石巻圏	度数	85	91	13	2	31	222	11	233
	パーセント	38.3	41.0	5.9	0.9	14.0	100.0		
気仙沼・本吉圏	度数	97	90	15	3	30	235	6	241
	パーセント	41.3	38.3	6.4	1.3	12.8	100.0		

【満足度】

<概要>

■県全体

「満足」「やや満足」を合わせた『満足群』は35.3%、「やや不満」「不満」を合わせた『不満群』は29.6%である。

なお、回答全体から「わからない」を除き集計した場合、『満足群』が54.3%、『不満群』は45.7%となる。

■性別

男性の『満足群』は35.3%で、県全体と同率である。

女性の『満足群』は35.1%で、県全体より0.2ポイント低い。

■年齢別

65歳未満の『満足群』は32.6%で、県全体より2.7ポイント低い。

65歳以上の『満足群』は41.5%で、県全体より6.2ポイント高い。

■圏域別

『満足群』が最も高いのは、気仙沼・本吉圏域（41.3%）で、県全体より6.0ポイント高い。

その他の圏域の『満足群』は、県全体との差が5.0ポイント以内に収まっている。

図2-2-27-4 取組27 満足度割合（属性別）

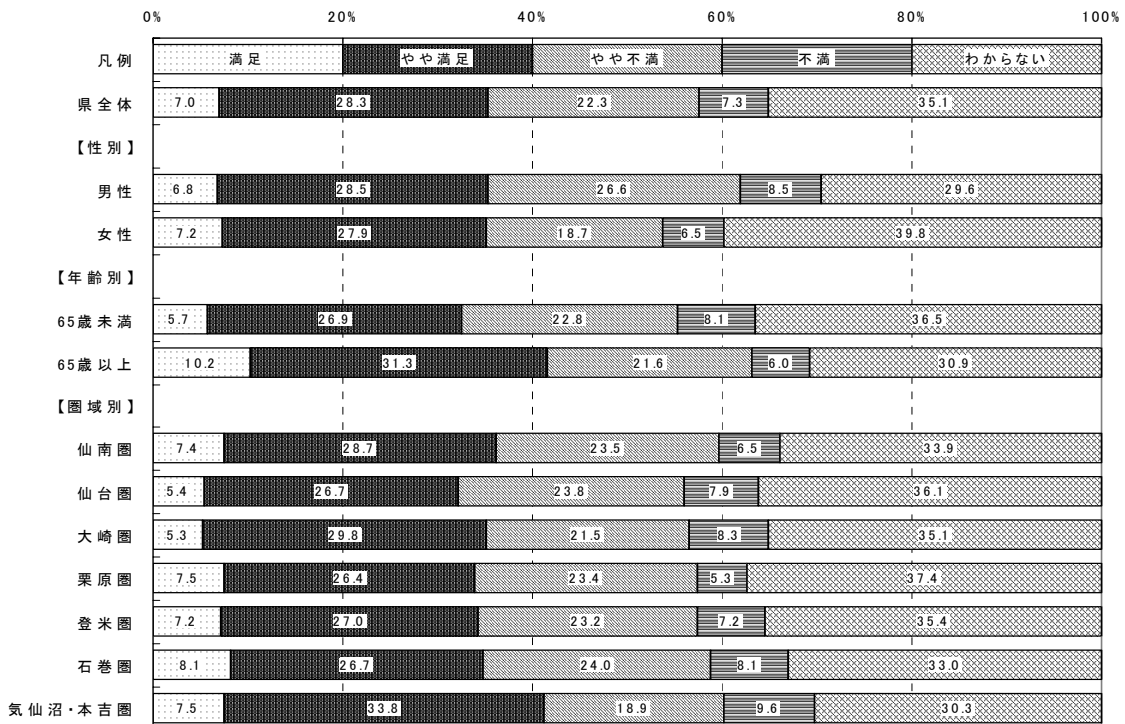


表 2-2-27-4 取組 27 満足度集計（属性別）

		有効					欠損値	合計
		満足	やや満足	やや不満	不満	わからない		
県全体	度数	119	483	381	125	598	1706	1842
	パーセント	7.0	28.3	22.3	7.3	35.1	100.0	
	「わからない」を除くパーセント	10.7	43.6	34.4	11.3		100.0	
【性別】								
男性	度数	53	224	209	67	232	785	831
	パーセント	6.8	28.5	26.6	8.5	29.6	100.0	
女性	度数	64	246	165	57	351	883	962
	パーセント	7.2	27.9	18.7	6.5	39.8	100.0	
【年齢別】								
65歳未満	度数	66	312	265	94	424	1161	1204
	パーセント	5.7	26.9	22.8	8.1	36.5	100.0	
65歳以上	度数	51	156	108	30	154	499	580
	パーセント	10.2	31.3	21.6	6.0	30.9	100.0	
【圏域別】								
仙南圏	度数	17	66	54	15	78	230	255
	パーセント	7.4	28.7	23.5	6.5	33.9	100.0	
仙台圏	度数	11	54	48	16	73	202	215
	パーセント	5.4	26.7	23.8	7.9	36.1	100.0	
大崎圏	度数	12	68	49	19	80	228	251
	パーセント	5.3	29.8	21.5	8.3	35.1	100.0	
栗原圏	度数	20	70	62	14	99	265	281
	パーセント	7.5	26.4	23.4	5.3	37.4	100.0	
登米圏	度数	17	64	55	17	84	237	249
	パーセント	7.2	27.0	23.2	7.2	35.4	100.0	
石巻圏	度数	18	59	53	18	73	221	233
	パーセント	8.1	26.7	24.0	8.1	33.0	100.0	
気仙沼・本吉圏	度数	17	77	43	22	69	228	241
	パーセント	7.5	33.8	18.9	9.6	30.3	100.0	

【優先すべき項目】

取組 27 に関し、県が下記の項目の中で、今後特に優先して行うべきと思う項目について調査した。

- | | |
|---|---|
| ア | 環境に関する情報の発信と、家庭、学校、地域社会や職場などで環境について学ぶ機会の充実 |
| イ | グリーン購入やエコドライブなど、社会で活動するものすべてが、日常的に、当たり前前に環境に配慮して行動できるようにするための普及啓発の促進 |
| ウ | バイオマスエネルギーなど我が県の地域特性を生かした自然エネルギーの地産地消費、県民や事業者が一体となった省エネルギー活動などの地球温暖化対策の推進 |
| オ | 県が事業を行う場合の物品購入や入札で、環境に配慮した活動を行う企業や製品を優遇するなどの率先行動の実施 |
| カ | 環境新技術の開発支援や、自然環境の保全や水源かん養など農林産業の多面的機能に注目した取組支援など、環境に配慮した産業活動の支援 |

<概要>

■県全体及び属性別（性別・年齢別・圏域別）の優先順位第1位から第3位までは以下のとおり。

	◆県全体	■性別		■年齢別	
		男性	女性	65歳未満	65歳以上
第1位:	ア	オ	ア	ア	ア
第2位:	オ	ア	イ	ウ	オ
第3位:	ウ	ウ	ウ	イ	ウ

	■圏域別						
	仙南	仙台	大崎	栗原	登米	石巻	気仙沼・本吉
第1位:	イ	ア	ア	ア	ア	ア	ア
第2位:	ア, ウ	オ	オ	イ	ウ	ウ	ウ
第3位:	イ	イ	ウ	オ	オ	オ	オ

(※ア,ウ同率)

※属性別の優先順位が県全体と異なる場合、項目記号を網掛けしている。

図 2 - 2 - 2 7 - 5 取組 2 7 優先すべき項目選択数 (県全体)

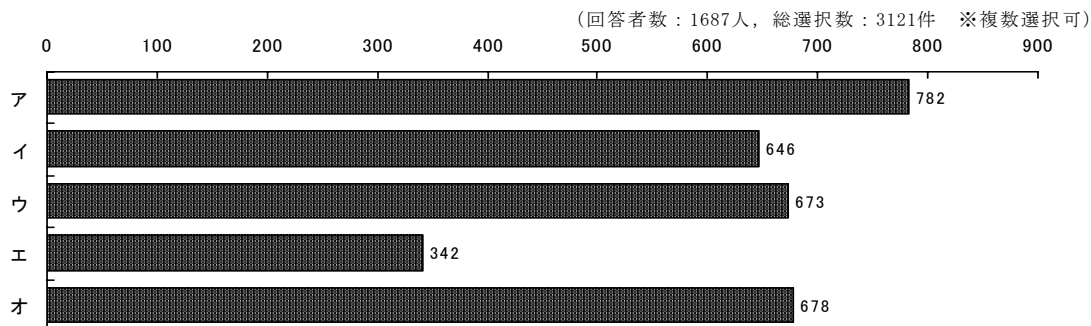
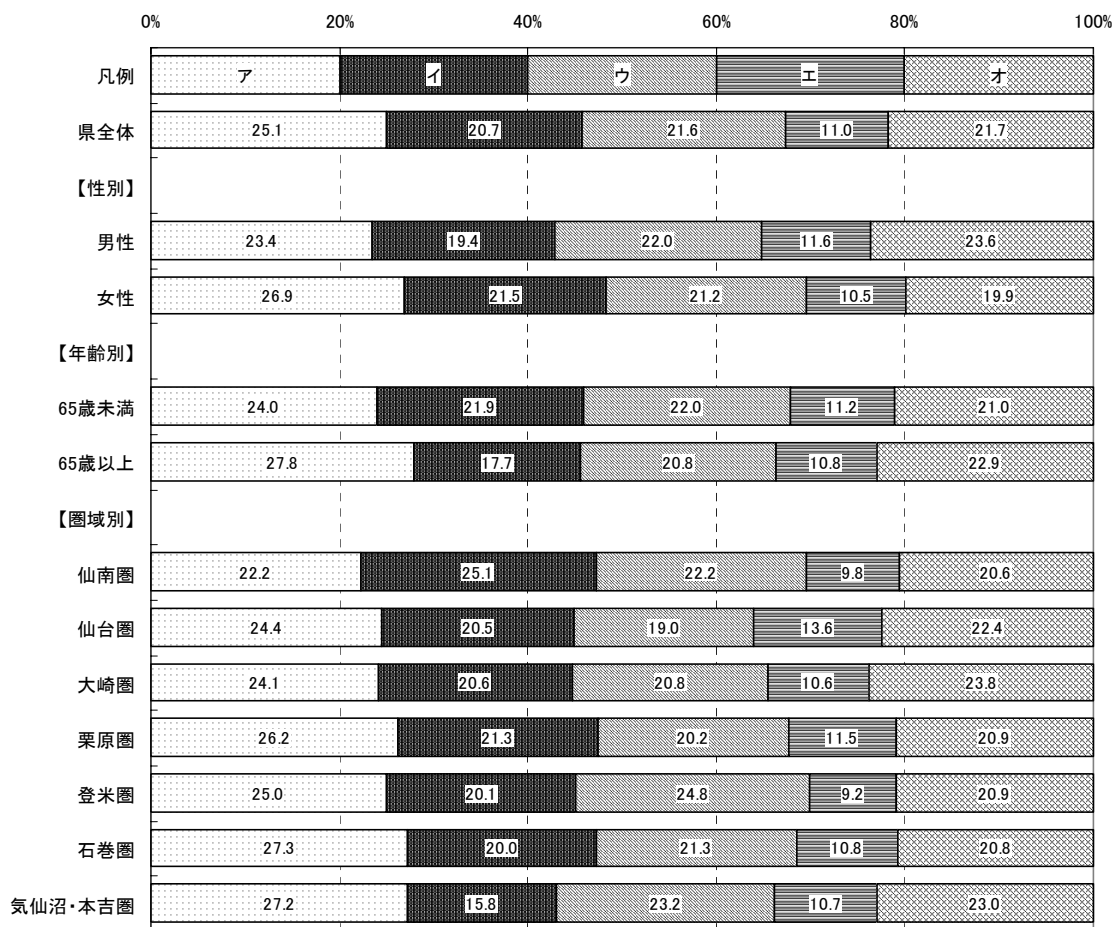


図 2 - 2 - 2 7 - 6 取組 2 7 優先すべき項目割合 (属性別)



取組27 「環境に配慮した社会経済システムの構築と
地球環境保全への貢献」

取組 28

「廃棄物等の3R（発生抑制・再使用・再生利用）と適正処理の推進」

主な取組

- 次代を担う子ども達に、ごみの現状や3Rの大切さを理解してもらうため、「みやぎ3Rシアター」の公演を県内の市町村イベントや小学校で行っています。
- 資源循環コーディネーターを企業に派遣し、地域の企業同士のリサイクルシステムの構築支援や廃棄物の3Rなど環境関連の取組への情報提供、助言などを行っています。
- 環境・リサイクル関連企業の立地を促すため、みやぎエコファクトリー（環境・リサイクル産業が立地するモデル団地）に立地する企業に対して奨励金を交付しています。
- 廃棄物の3Rを進めるために設備を整備する場合や技術的な課題によりリサイクルが困難な産業廃棄物の3Rを進めるための技術開発を行う場合、その事業者等に対して補助金を交付しています。
- リサイクルの重要性を啓発するため、廃食用油をリサイクルした燃料（バイオディーゼル燃料）による路線バスの運行、バイオディーゼル燃料シンポジウムの開催を実施しています。
- 産廃処理施設・業者に対する監視指導や産廃Gメンによるパトロールを強化し、悪質な違反行為には厳しく対処しています。また、産廃処理ルールの周知徹底など不適正処理の未然防止にも努めています。

【認知度】

<概要>

■県全体

「知っている」「ある程度知っている」を合わせた『高認知群』は60.6%、「あまり知らない」「知らない」を合わせた『低認知群』は39.5%である。

■性別

男性の『高認知群』は63.6%で、県全体より3.0ポイント高い。

女性の『高認知群』は57.7%で、県全体より2.9ポイント低い。

■年齢別

65歳未満の『高認知群』は57.8%で、県全体より2.8ポイント低い。

65歳以上の『高認知群』は66.1%で、県全体より5.5ポイント高い。

■圏域別

『高認知群』が最も低いのは仙南圏域（55.0%）で、県全体より5.6ポイント低い。

その他の圏域の『高認知群』は、県全体との差が5.0ポイント以内に収まっている。

図 2-2-28-1 取組 28 認知度割合（属性別）

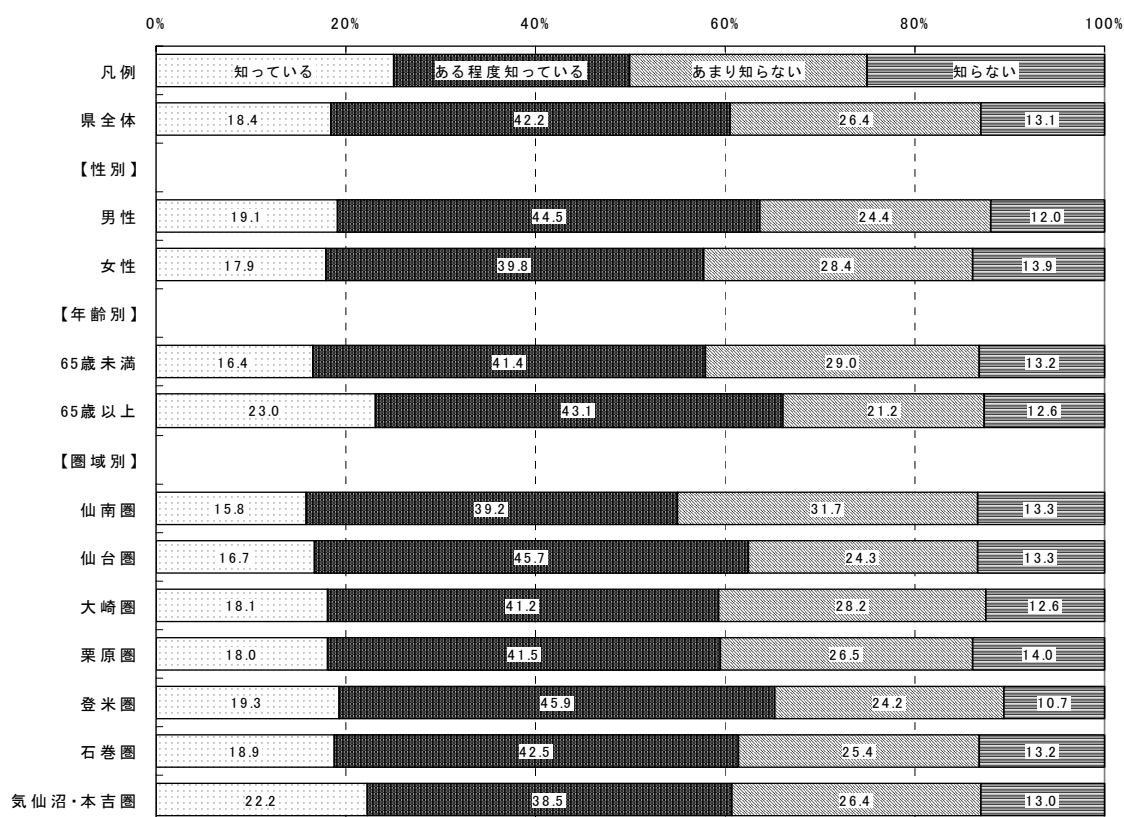


表２－２－２８－１ 取組２８ 認知度集計（属性別）

		有効				欠損値	合計	
		知っている	ある程度知っている	あまり知らない	知らない			
県全体	度数	325	747	467	232	1771	71	1842
	パーセント	18.4	42.2	26.4	13.1	100.0		
【性別】								
男性	度数	155	361	198	97	811	20	831
	パーセント	19.1	44.5	24.4	12.0	100.0		
女性	度数	165	366	261	128	920	42	962
	パーセント	17.9	39.8	28.4	13.9	100.0		
【年齢別】								
65歳未満	度数	195	491	344	156	1186	18	1204
	パーセント	16.4	41.4	29.0	13.2	100.0		
65歳以上	度数	124	232	114	68	538	42	580
	パーセント	23.0	43.1	21.2	12.6	100.0		
【圏域別】								
仙南圏	度数	38	94	76	32	240	15	255
	パーセント	15.8	39.2	31.7	13.3	100.0		
仙台圏	度数	35	96	51	28	210	5	215
	パーセント	16.7	45.7	24.3	13.3	100.0		
大崎圏	度数	43	98	67	30	238	13	251
	パーセント	18.1	41.2	28.2	12.6	100.0		
栗原圏	度数	49	113	72	38	272	9	281
	パーセント	18.0	41.5	26.5	14.0	100.0		
登米圏	度数	47	112	59	26	244	5	249
	パーセント	19.3	45.9	24.2	10.7	100.0		
石巻圏	度数	43	97	58	30	228	5	233
	パーセント	18.9	42.5	25.4	13.2	100.0		
気仙沼・本吉圏	度数	53	92	63	31	239	2	241
	パーセント	22.2	38.5	26.4	13.0	100.0		

【関心度】

<概要>

■県全体

「関心がある」「ある程度関心がある」を合わせた『高関心群』は85.9%、「あまり関心がない」「関心がない」を合わせた『低関心群』は14.2%である。

■性別

男性の『高関心群』は88.5%で、県全体より2.6ポイント高い。

女性の『高関心群』は83.7%で、県全体より2.2ポイント低い。

■年齢別

65歳未満の『高関心群』は86.5%で、県全体より0.6ポイント高い。

65歳以上の『高関心群』は84.5%で、県全体より1.4ポイント低い。

■圏域別

各圏域の『高関心群』は、県全体との差が全て5.0ポイント以内に収まっている。

図2-2-28-2 取組28 関心度割合（属性別）

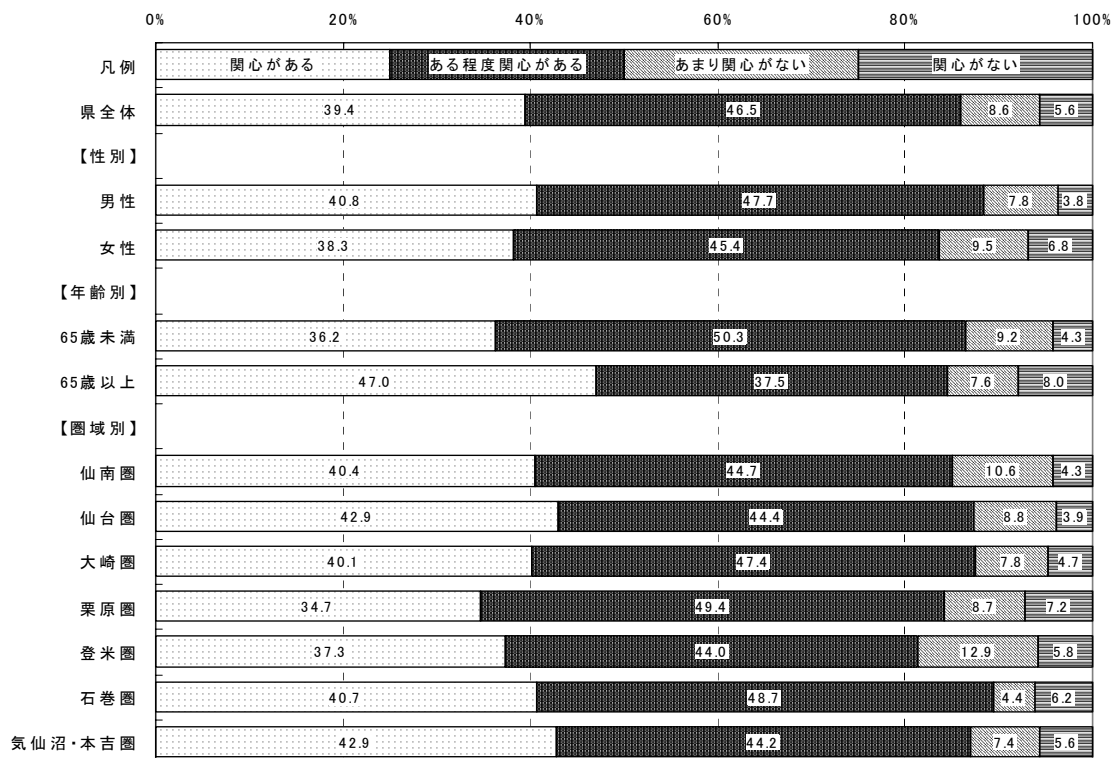


表 2-2-28-2 取組 28 関心度集計（属性別）

		有効				欠損値	合計	
		関心がある	ある程度関心がある	あまり関心がない	関心がない			
県全体	度数	681	804	148	97	1730	112	1842
	パーセント	39.4	46.5	8.6	5.6	100.0		
【性別】								
男性	度数	324	379	62	30	795	36	831
	パーセント	40.8	47.7	7.8	3.8	100.0		
女性	度数	343	407	85	61	896	66	962
	パーセント	38.3	45.4	9.5	6.8	100.0		
【年齢別】								
65歳未満	度数	423	588	108	50	1169	35	1204
	パーセント	36.2	50.3	9.2	4.3	100.0		
65歳以上	度数	242	193	39	41	515	65	580
	パーセント	47.0	37.5	7.6	8.0	100.0		
【圏域別】								
仙南圏	度数	95	105	25	10	235	20	255
	パーセント	40.4	44.7	10.6	4.3	100.0		
仙台圏	度数	88	91	18	8	205	10	215
	パーセント	42.9	44.4	8.8	3.9	100.0		
大崎圏	度数	93	110	18	11	232	19	251
	パーセント	40.1	47.4	7.8	4.7	100.0		
栗原圏	度数	92	131	23	19	265	16	281
	パーセント	34.7	49.4	8.7	7.2	100.0		
登米圏	度数	90	106	31	14	241	8	249
	パーセント	37.3	44.0	12.9	5.8	100.0		
石巻圏	度数	92	110	10	14	226	7	233
	パーセント	40.7	48.7	4.4	6.2	100.0		
気仙沼・本吉圏	度数	99	102	17	13	231	10	241
	パーセント	42.9	44.2	7.4	5.6	100.0		

【重視度】

<概要>

■ 県全体

「重要」「やや重要」を合わせた『高重視群』は 84.1%，「あまり重要ではない」「重要ではない」を合わせた『低重視群』は 5.4%である。

なお、回答全体から「わからない」を除き集計した場合、『高重視群』が 94.0%，『低重視群』は 6.0%となる。

■ 性別

男性の『高重視群』は 86.8%で、県全体より 2.7ポイント高い。

女性の『高重視群』は 82.1%で、県全体より 2.0ポイント低い。

■ 年齢別

65歳未満の『高重視群』は 85.0%で、県全体より 0.9ポイント高い。

65歳以上の『高重視群』は 82.6%で、県全体より 1.5ポイント低い。

■ 圏域別

各圏域の『高重視群』は、県全体との差が全て 5.0ポイント以内に収まっている。

図 2-2-28-3 取組 2 8 重視度割合（属性別）

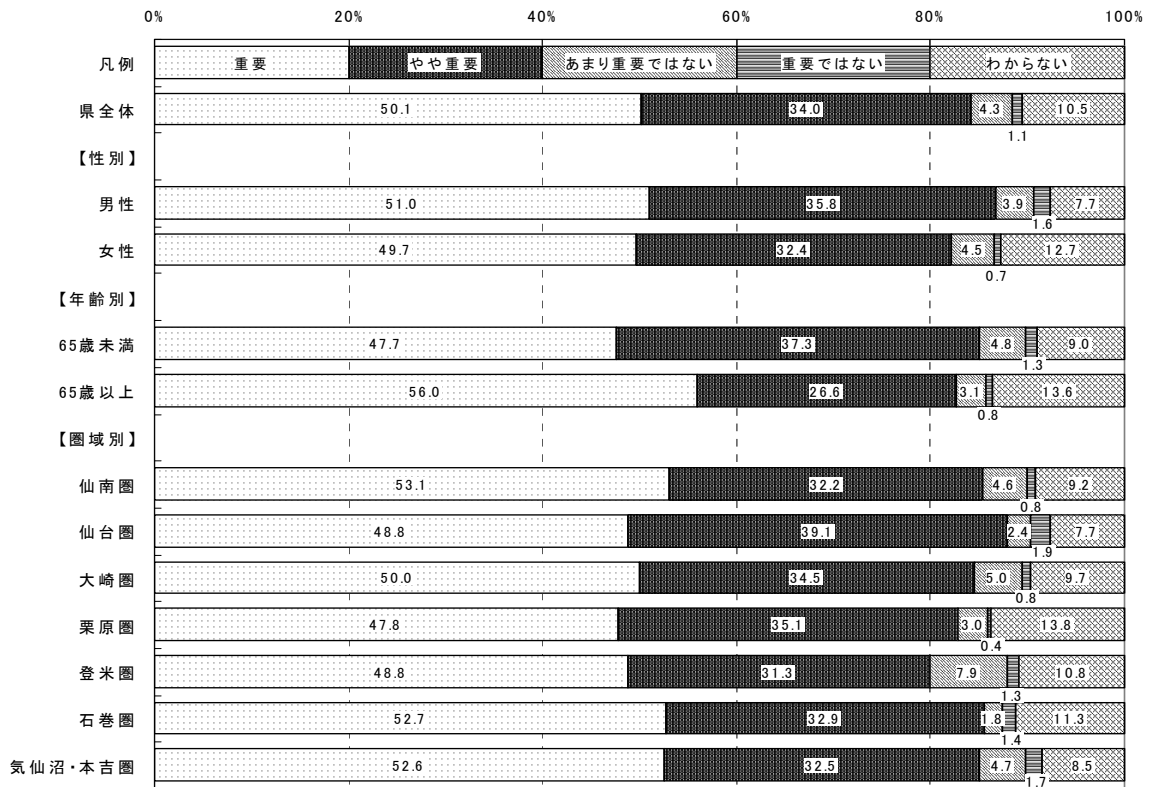


表 2-2-28-3 取組 28 重視度集計（属性別）

		有効					欠損値	合計	
		重要	やや重要	あまり重要ではない	重要ではない	わからない			
県全体	度数	872	591	74	19	183	1739	103	1842
	パーセント	50.1	34.0	4.3	1.1	10.5	100.0		
	「わからない」を除くパーセント	56.0	38.0	4.8	1.2		100.0		
【性別】									
男性	度数	406	285	31	13	61	796	35	831
	パーセント	51.0	35.8	3.9	1.6	7.7	100.0		
女性	度数	449	293	41	6	115	904	58	962
	パーセント	49.7	32.4	4.5	0.7	12.7	100.0		
【年齢別】									
65歳未満	度数	558	437	56	15	105	1171	33	1204
	パーセント	47.7	37.3	4.8	1.3	9.0	100.0		
65歳以上	度数	293	139	16	4	71	523	57	580
	パーセント	56.0	26.6	3.1	0.8	13.6	100.0		
【圏域別】									
仙南圏	度数	127	77	11	2	22	239	16	255
	パーセント	53.1	32.2	4.6	0.8	9.2	100.0		
仙台圏	度数	101	81	5	4	16	207	8	215
	パーセント	48.8	39.1	2.4	1.9	7.7	100.0		
大崎圏	度数	119	82	12	2	23	238	13	251
	パーセント	50.0	34.5	5.0	0.8	9.7	100.0		
栗原圏	度数	128	94	8	1	37	268	13	281
	パーセント	47.8	35.1	3.0	0.4	13.8	100.0		
登米圏	度数	117	75	19	3	26	240	9	249
	パーセント	48.8	31.3	7.9	1.3	10.8	100.0		
石巻圏	度数	117	73	4	3	25	222	11	233
	パーセント	52.7	32.9	1.8	1.4	11.3	100.0		
気仙沼・本吉圏	度数	123	76	11	4	20	234	7	241
	パーセント	52.6	32.5	4.7	1.7	8.5	100.0		

【満足度】

<概要>

■県全体

「満足」「やや満足」を合わせた『満足群』は 44.3%、「やや不満」「不満」を合わせた『不満群』は 31.3%である。

なお、回答全体から「わからない」を除き集計した場合、『満足群』が 58.6%、『不満群』は 41.3%となる。

■性別

男性の『満足群』は 45.4%で、県全体より 1.1ポイント高い。

女性の『満足群』は 43.3%で、県全体より 1.0ポイント低い。

■年齢別

65歳未満の『満足群』は 40.6%で、県全体より 3.7ポイント低い。

65歳以上の『満足群』は 53.2%で、県全体より 8.9ポイント高い。

■圏域別

『満足群』が最も高いのは、気仙沼・本吉圏域（50.0%）で、県全体より 5.7ポイント高い。

その他の圏域の『満足群』は、県全体との差が 5.0ポイント以内に収まっている。

図 2-2-28-4 取組 2 8 満足度割合（属性別）

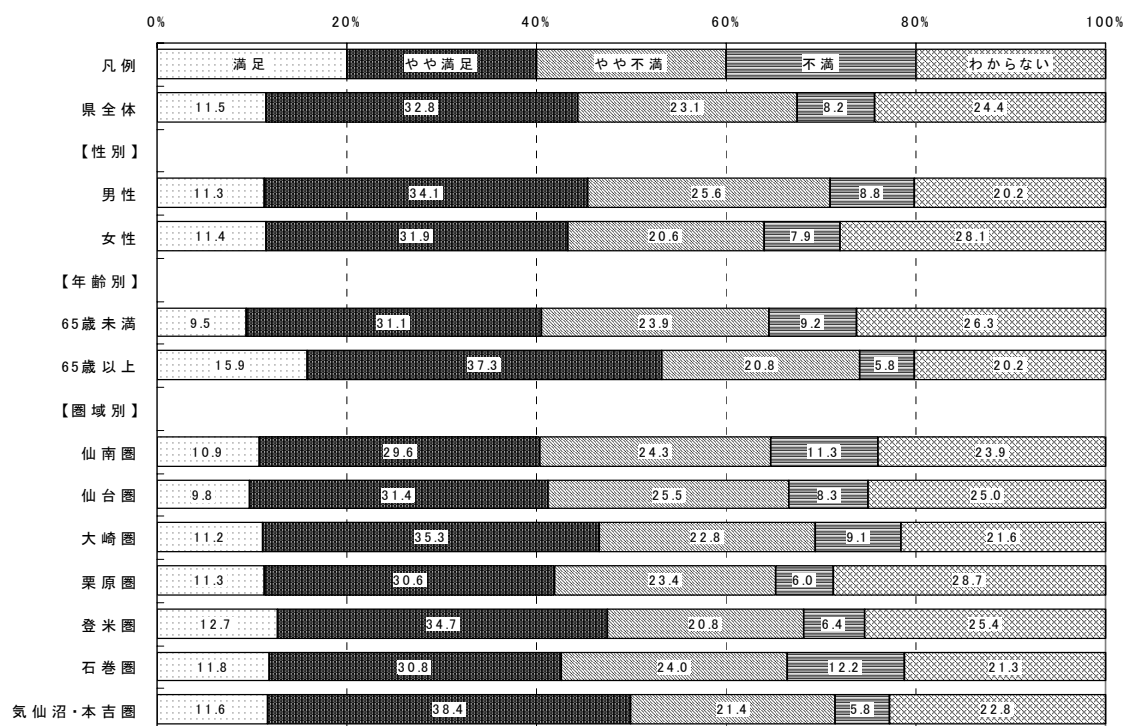


表２－２－２８－４ 取組２８ 満足度集計（属性別）

		有効					欠損値	合計	
		満足	やや満足	やや不満	不満	わからない			
県全体	度数	196	559	393	139	415	1702	140	1842
	パーセント	11.5	32.8	23.1	8.2	24.4	100.0		
	「わからない」を除くパーセント	15.2	43.4	30.5	10.8		100.0		
【性別】									
男性	度数	88	266	200	69	158	781	50	831
	パーセント	11.3	34.1	25.6	8.8	20.2	100.0		
女性	度数	101	282	182	70	248	883	79	962
	パーセント	11.4	31.9	20.6	7.9	28.1	100.0		
【年齢別】									
65歳未満	度数	109	359	276	106	303	1153	51	1204
	パーセント	9.5	31.1	23.9	9.2	26.3	100.0		
65歳以上	度数	80	188	105	29	102	504	76	580
	パーセント	15.9	37.3	20.8	5.8	20.2	100.0		
【圏域別】									
仙南圏	度数	25	68	56	26	55	230	25	255
	パーセント	10.9	29.6	24.3	11.3	23.9	100.0		
仙台圏	度数	20	64	52	17	51	204	11	215
	パーセント	9.8	31.4	25.5	8.3	25.0	100.0		
大崎圏	度数	26	82	53	21	50	232	19	251
	パーセント	11.2	35.3	22.8	9.1	21.6	100.0		
栗原圏	度数	30	81	62	16	76	265	16	281
	パーセント	11.3	30.6	23.4	6.0	28.7	100.0		
登米圏	度数	30	82	49	15	60	236	13	249
	パーセント	12.7	34.7	20.8	6.4	25.4	100.0		
石巻圏	度数	26	68	53	27	47	221	12	233
	パーセント	11.8	30.8	24.0	12.2	21.3	100.0		
気仙沼・本吉圏	度数	26	86	48	13	51	224	17	241
	パーセント	11.6	38.4	21.4	5.8	22.8	100.0		

【優先すべき項目】

取組 28 に関し、県が下記の項目の中で、今後特に優先して行うべきと思う項目について調査した。

ア	さまざまな場面での3R活動（ごみを出さない，再使用する，再生利用するなどの取組）を進めるための，県民・事業者・市町村等への啓発活動の充実
イ	日常生活や事業活動での廃棄物の発生を抑えたり，資源として再利用する取組の促進
ウ	製品の製造，流通から廃棄までの各段階や，サービスの提供に伴う環境負荷低減の促進
エ	リサイクル施設の整備など3Rを支える社会的基盤の充実とリサイクル関連新技術開発の促進
オ	廃棄物の適正処理を進めるため，廃棄物を出す側の責任意識や県民の理解協力の促進と，不法投棄等不適正処理の根絶に向けた監視指導の強化
カ	廃棄物処理に関する情報公開を進めることによる透明性の確保と廃棄物処理に必要な施設の維持確保の促進

<概要>

■県全体及び属性別（性別・年齢別・圏域別）の優先順位第1位から第3位までは以下のとおり。

	◆県全体	■性別		■年齢別	
		男性	女性	65歳未満	65歳以上
第1位：	ア	ア	ア	ア	ア
第2位：	イ	イ	イ	イ	イ
第3位：	オ	オ	オ	オ	オ

	■圏域別						
	仙南	仙台	大崎	栗原	登米	石巻	気仙沼・本吉
第1位：	ア	ア	ア	ア	ア	イ	ア
第2位：	イ	イ	イ	イ	イ	ア	イ
第3位：	オ	オ	オ	オ	エ	オ	オ

※属性別の優先順位が県全体と異なる場合，項目記号を網掛けしている。

図2-2-28-5 取組28 優先すべき項目選択数（県全体）

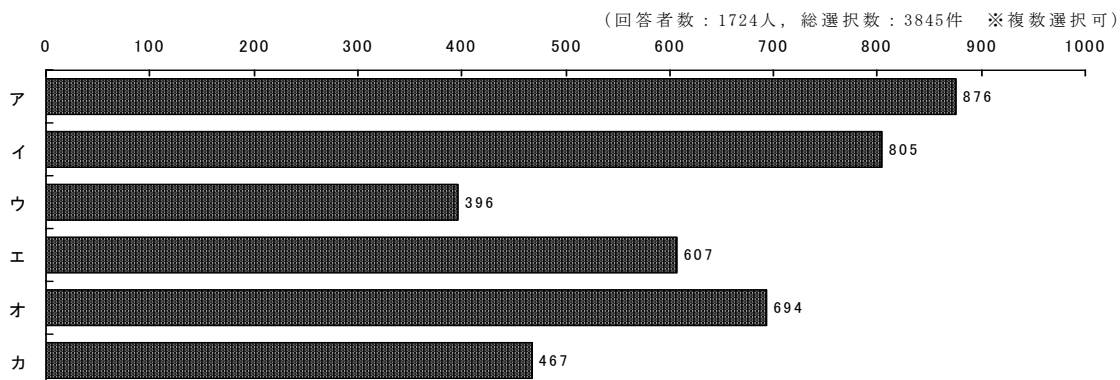
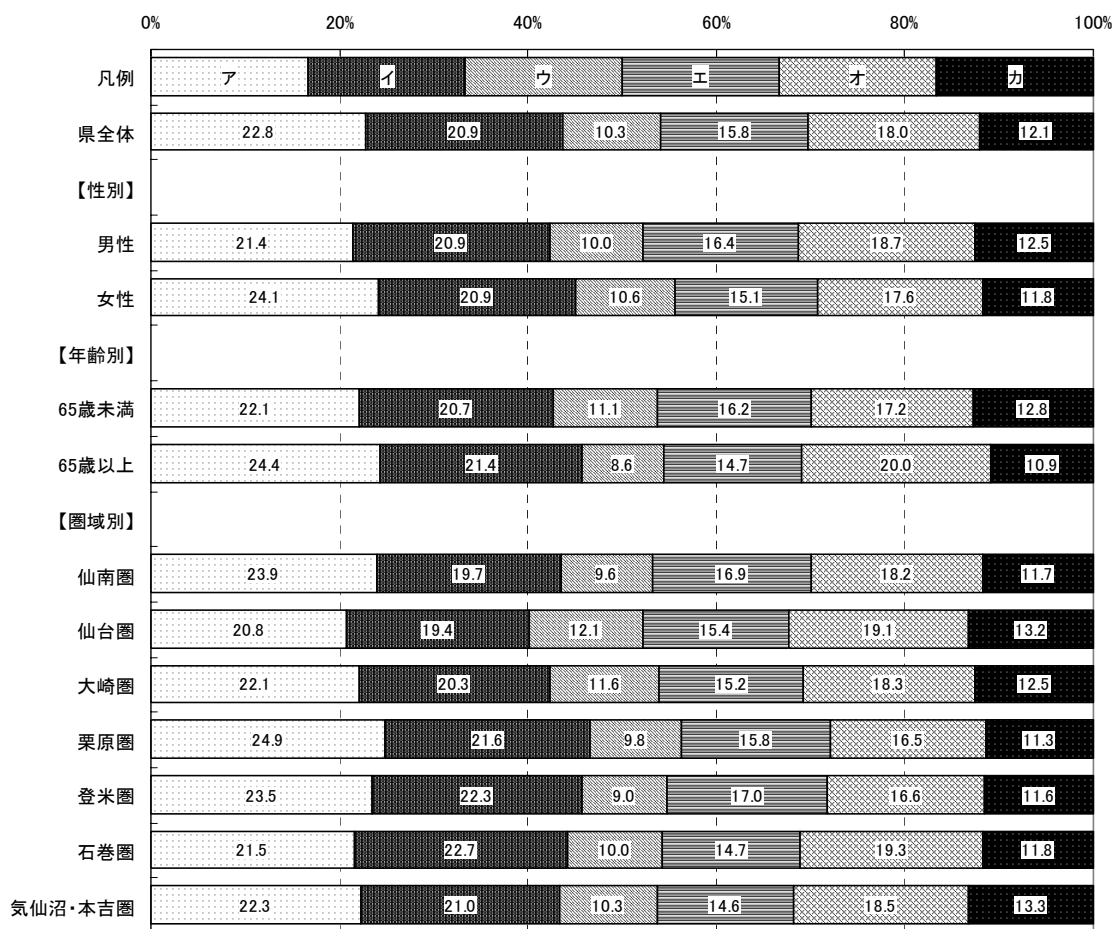


図2-2-28-6 取組28 優先すべき項目割合（属性別）



取組 28 「廃棄物等の 3R（発生抑制・再使用・再生利用）と適正処理の推進」

取組29

「豊かな自然環境,生活環境の保全」

主な取組

- 金華山島の自然景観保全に向けた森林復元の各種取組を実施しています。また、蔵王芝草平や栗駒山雪田地域の高山性植生群落の保護に向けた取組を行っています。
- 傷ついたり病気にかかった野生鳥獣を保護し、救護機関で治療しています。また、治療後、一時的にボランティア（アニマルレスキュー隊）が飼養し、野生復帰ができるように手助けしています。
- 県内の企業から苗木の提供を受け、石巻市の市有林内に地元の小・中学生や協賛団体等とともに、野球バットの原木となるアオダモをはじめとした広葉樹を植栽しています。
- 海藻（アカモク）藻場を造成して、窒素やリンなどの栄養塩を吸収させ、水質を浄化させるとともに、多様な生態系の保全にもつなげ、さらには、新たな食材としてのアカモクの利用を推進しています。
- 農村環境の保全に向けて、地域や学校教育が連携して取り組む保全活動を推進するため、協働組織の育成や体制整備の支援を行っています。
- 私たちが生活していく上で重要な自然や生活環境の中で、美しい景観を保つ大切な松林を守るため、松枯れの原因となる松くい虫被害の防除を進めています。

【認知度】

<概要>

■県全体

「知っている」「ある程度知っている」を合わせた『高認知群』は42.9%、「あまり知らない」「知らない」を合わせた『低認知群』は57.1%である。

■性別

男性の『高認知群』は42.9%で，県全体と同率である。

女性の『高認知群』は43.1%で，県全体より0.2ポイント高い。

■年齢別

65歳未満の『高認知群』は38.1%で，県全体より4.8ポイント低い。

65歳以上の『高認知群』は53.7%で，県全体より10.8ポイントと大幅に高い。

■圏域別

『高認知群』が最も高いのは石巻圏域（52.6%）で，県全体より9.7ポイント高い。次に高いのは気仙沼・本吉圏域（49.4%）で，県全体より6.5ポイント高い。

一方、『高認知群』が最も低いのは大崎圏域（34.8%）で，県全体より8.1ポイント低い。

その他の圏域の『高認知群』は，県全体との差が5.0ポイント以内に収まっている。

図 2 - 2 - 2 9 - 1 取組 2 9 認知度割合（属性別）

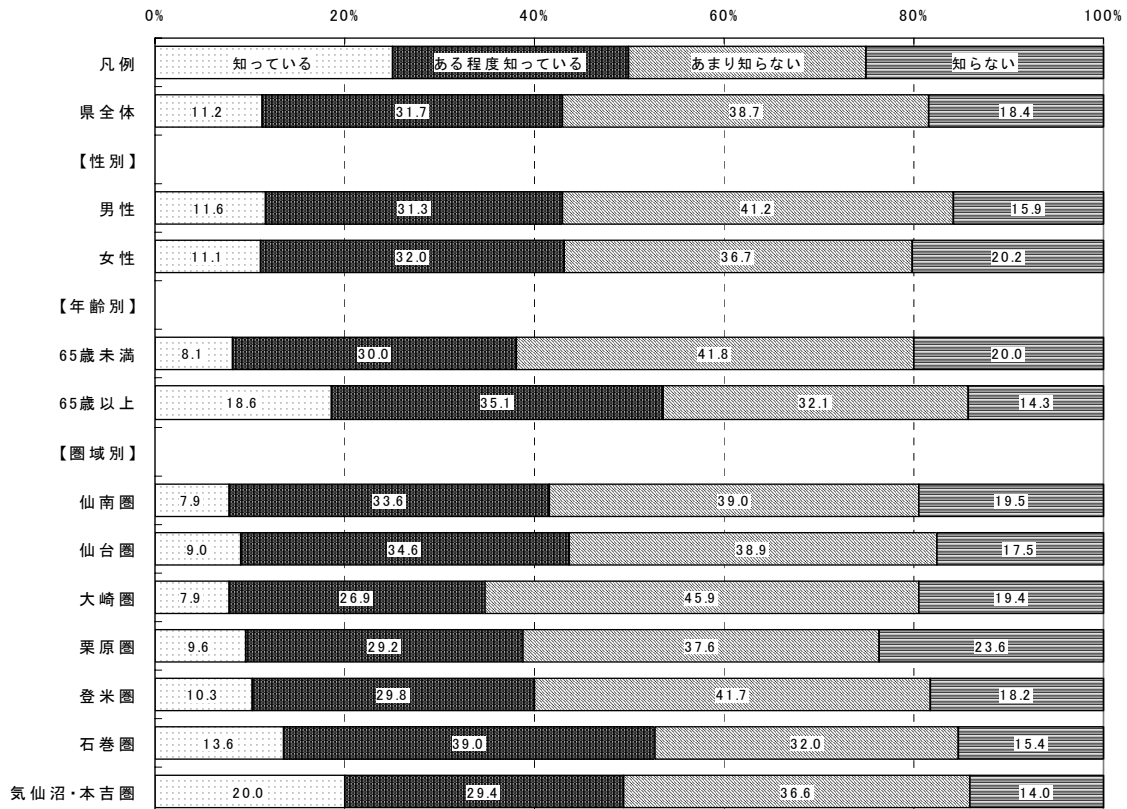


表２－２－２９－１ 取組２９ 認知度集計（属性別）

		有効				欠損値	合計	
		知っている	ある程度 知っている	あまり知ら ない	知らない			
県全体	度数	199	561	685	325	1770	72	1842
	パーセント	11.2	31.7	38.7	18.4	100.0		
【性別】								
男性	度数	94	254	334	129	811	20	831
	パーセント	11.6	31.3	41.2	15.9	100.0		
女性	度数	102	294	337	186	919	43	962
	パーセント	11.1	32.0	36.7	20.2	100.0		
【年齢別】								
65歳未満	度数	96	355	495	237	1183	21	1204
	パーセント	8.1	30.0	41.8	20.0	100.0		
65歳以上	度数	100	189	173	77	539	41	580
	パーセント	18.6	35.1	32.1	14.3	100.0		
【圏域別】								
仙南圏	度数	19	81	94	47	241	14	255
	パーセント	7.9	33.6	39.0	19.5	100.0		
仙台圏	度数	19	73	82	37	211	4	215
	パーセント	9.0	34.6	38.9	17.5	100.0		
大崎圏	度数	19	65	111	47	242	9	251
	パーセント	7.9	26.9	45.9	19.4	100.0		
栗原圏	度数	26	79	102	64	271	10	281
	パーセント	9.6	29.2	37.6	23.6	100.0		
登米圏	度数	25	72	101	44	242	7	249
	パーセント	10.3	29.8	41.7	18.2	100.0		
石巻圏	度数	31	89	73	35	228	5	233
	パーセント	13.6	39.0	32.0	15.4	100.0		
気仙沼・本吉圏	度数	47	69	86	33	235	6	241
	パーセント	20.0	29.4	36.6	14.0	100.0		

【関心度】

<概要>

■県全体

「関心がある」「ある程度関心がある」を合わせた『高関心群』は72.3%、「あまり関心がない」「関心がない」を合わせた『低関心群』は27.8%である。

■性別

男性の『高関心群』は75.7%で，県全体より3.4ポイント高い。

女性の『高関心群』は69.4%で，県全体より2.9ポイント低い。

■年齢別

65歳未満の『高関心群』は69.9%で，県全体より2.4ポイント低い。

65歳以上の『高関心群』は77.9%で，県全体より5.6ポイント高い。

■圏域別

『高関心群』が最も高いのは石巻圏域（82.8%）で，県全体より10.5ポイントと大幅に高い。次に高いのは気仙沼・本吉圏域（81.8%）で，県全体より9.5ポイント高い。

一方、『高関心群』が最も低いのは，大崎圏域（64.4%）で，県全体より7.9ポイント低い。次に低いのは，栗原圏域（66.7%）で，県全体より5.6ポイント低い。

その他の圏域の『高関心群』は，県全体との差が5.0ポイント以内に収まっている。

図 2 - 2 - 2 9 - 2 取組 2 9 関心度割合（属性別）

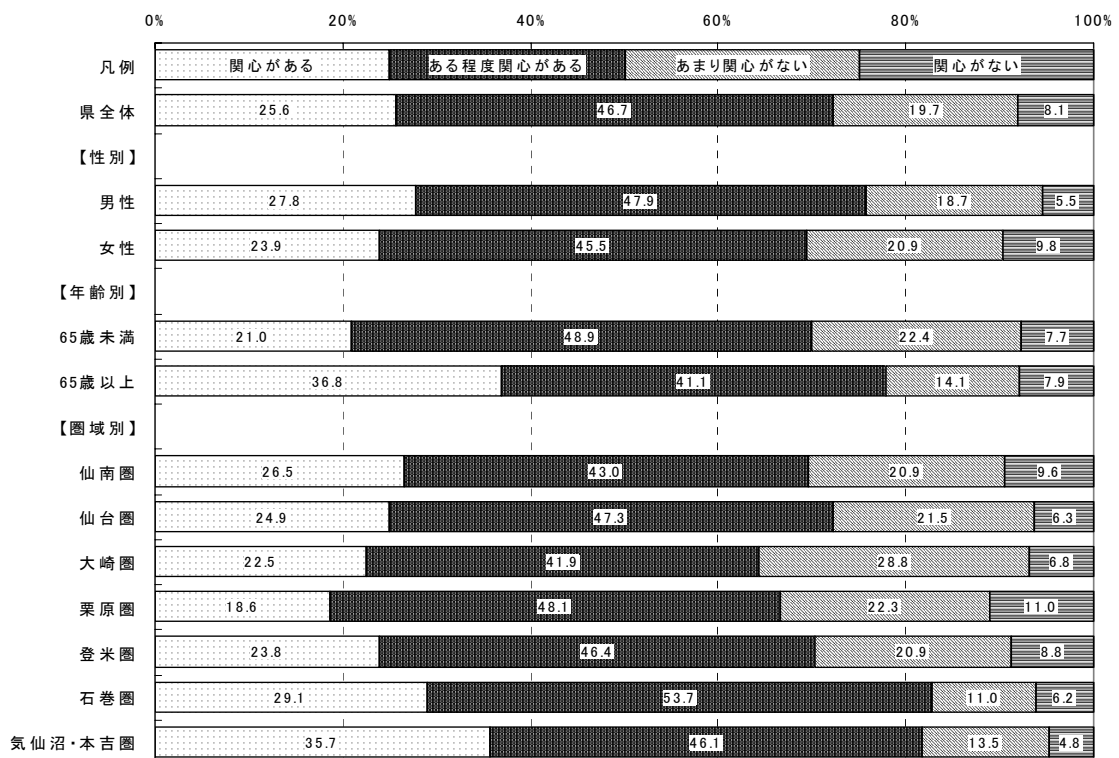


表２－２－２９－２ 取組２９ 関心度集計（属性別）

		有効				欠損値	合計	
		関心がある	ある程度関心がある	あまり関心がない	関心がない			
県全体	度数	442	805	339	139	1725	117	1842
	パーセント	25.6	46.7	19.7	8.1	100.0		
【性別】								
男性	度数	221	381	149	44	795	36	831
	パーセント	27.8	47.9	18.7	5.5	100.0		
女性	度数	213	406	186	87	892	70	962
	パーセント	23.9	45.5	20.9	9.8	100.0		
【年齢別】								
65歳未満	度数	244	569	260	90	1163	41	1204
	パーセント	21.0	48.9	22.4	7.7	100.0		
65歳以上	度数	190	212	73	41	516	64	580
	パーセント	36.8	41.1	14.1	7.9	100.0		
【圏域別】								
仙南圏	度数	61	99	48	22	230	25	255
	パーセント	26.5	43.0	20.9	9.6	100.0		
仙台圏	度数	51	97	44	13	205	10	215
	パーセント	24.9	47.3	21.5	6.3	100.0		
大崎圏	度数	53	99	68	16	236	15	251
	パーセント	22.5	41.9	28.8	6.8	100.0		
栗原圏	度数	49	127	59	29	264	17	281
	パーセント	18.6	48.1	22.3	11.0	100.0		
登米圏	度数	57	111	50	21	239	10	249
	パーセント	23.8	46.4	20.9	8.8	100.0		
石巻圏	度数	66	122	25	14	227	6	233
	パーセント	29.1	53.7	11.0	6.2	100.0		
気仙沼・本吉圏	度数	82	106	31	11	230	11	241
	パーセント	35.7	46.1	13.5	4.8	100.0		

【重視度】

<概要>

■県全体

「重要」「やや重要」を合わせた『高重視群』は73.0%，「あまり重要ではない」「重要ではない」を合わせた『低重視群』は10.5%である。

なお，回答全体から「わからない」を除き集計した場合，『高重視群』が87.4%，『低重視群』は12.6%となる。

■性別

男性の『高重視群』は74.9%で，県全体より1.9ポイント高い。

女性の『高重視群』は71.7%で，県全体より1.3ポイント低い。

■年齢別

65歳未満の『高重視群』は72.0%で，県全体より1.0ポイント低い。

65歳以上の『高重視群』は75.4%で，県全体より2.4ポイント高い。

■圏域別

『高重視群』が最も高いのは気仙沼・本吉圏域（82.8%）で，県全体より9.8ポイント高い。次に高いのが石巻圏域（79.5%）で，県全体より6.5ポイント高い。

一方，『高重視群』が最も低いのは大崎圏域（67.1%）で，県全体より5.9ポイント低い。次に低いのは栗原圏域（67.3%）で，県全体より5.7ポイント低い。

その他の圏域の『高重視群』は，県全体との差が5.0ポイント以内に収まっている。

図 2 - 2 - 2 9 - 3 取組 2 9 重視度割合（属性別）

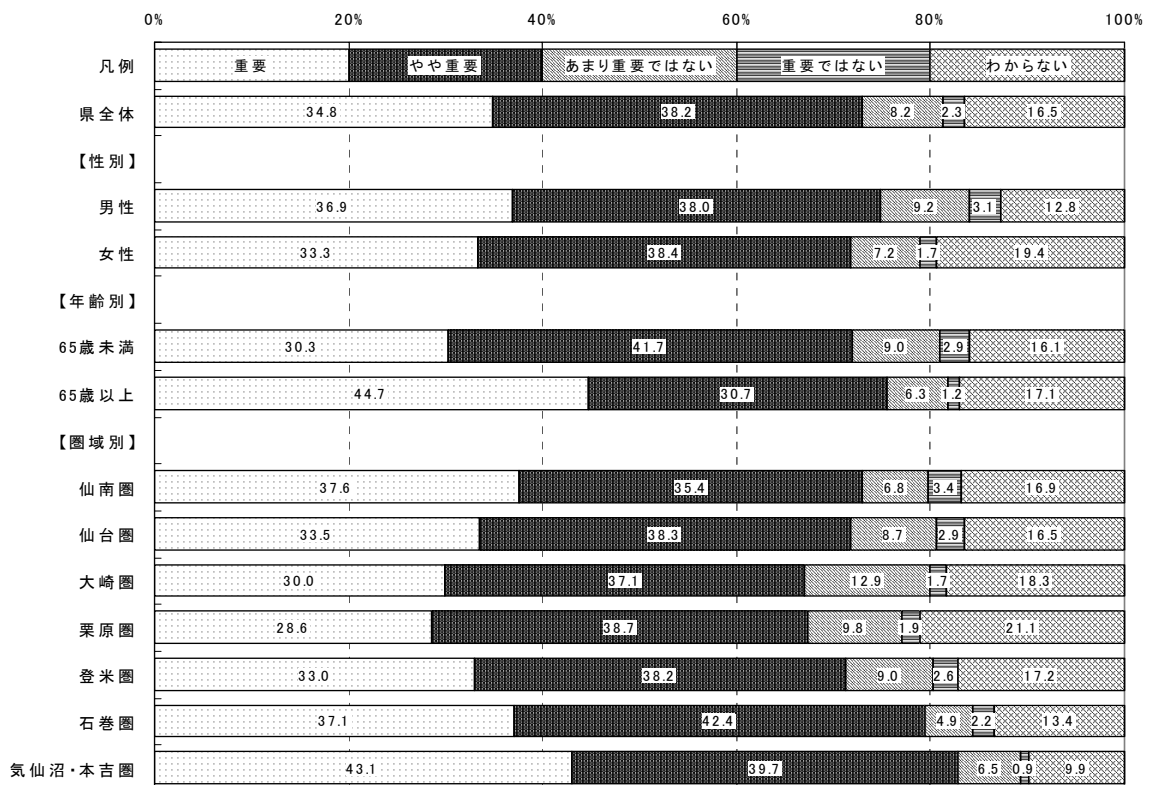


表２－２－２９－３ 取組２９ 重視度集計（属性別）

		有効					欠損値	合計	
		重要	やや重要	あまり重要ではない	重要ではない	わからない			
県全体	度数	602	661	142	40	285	1730	112	1842
	パーセント	34.8	38.2	8.2	2.3	16.5	100.0		
	「わからない」を除くパーセント	41.7	45.7	9.8	2.8		100.0		
【性別】									
男性	度数	293	302	73	25	102	795	36	831
	パーセント	36.9	38.0	9.2	3.1	12.8	100.0		
女性	度数	299	345	65	15	174	898	64	962
	パーセント	33.3	38.4	7.2	1.7	19.4	100.0		
【年齢別】									
65歳未満	度数	353	485	105	34	187	1164	40	1204
	パーセント	30.3	41.7	9.0	2.9	16.1	100.0		
65歳以上	度数	233	160	33	6	89	521	59	580
	パーセント	44.7	30.7	6.3	1.2	17.1	100.0		
【圏域別】									
仙南圏	度数	89	84	16	8	40	237	18	255
	パーセント	37.6	35.4	6.8	3.4	16.9	100.0		
仙台圏	度数	69	79	18	6	34	206	9	215
	パーセント	33.5	38.3	8.7	2.9	16.5	100.0		
大崎圏	度数	72	89	31	4	44	240	11	251
	パーセント	30.0	37.1	12.9	1.7	18.3	100.0		
栗原圏	度数	76	103	26	5	56	266	15	281
	パーセント	28.6	38.7	9.8	1.9	21.1	100.0		
登米圏	度数	77	89	21	6	40	233	16	249
	パーセント	33.0	38.2	9.0	2.6	17.2	100.0		
石巻圏	度数	83	95	11	5	30	224	9	233
	パーセント	37.1	42.4	4.9	2.2	13.4	100.0		
気仙沼・本吉圏	度数	100	92	15	2	23	232	9	241
	パーセント	43.1	39.7	6.5	0.9	9.9	100.0		

【満足度】

<概要>

■県全体

「満足」「やや満足」を合わせた『満足群』は41.6%，「やや不満」「不満」を合わせた『不満群』は23.4%である。

なお，回答全体から「わからない」を除き集計した場合，『満足群』が63.9%，『不満群』は36.0%となる。

■性別

男性の『満足群』は40.8%で，県全体より0.8ポイント低い。

女性の『満足群』は42.4%で，県全体より0.8ポイント高い。

■年齢別

65歳未満の『満足群』は38.0%で，県全体より3.6ポイント低い。

65歳以上の『満足群』は50.0%で，県全体より8.4ポイント高い。

■圏域別

『満足群』が最も高いのは，気仙沼・本吉圏域（50.9%）で，県全体より9.3ポイント高い。

その他の圏域の『満足群』は，県全体との差が5.0ポイント以内に収まっている。

図 2-2-29-4 取組 2 9 満足度割合（属性別）

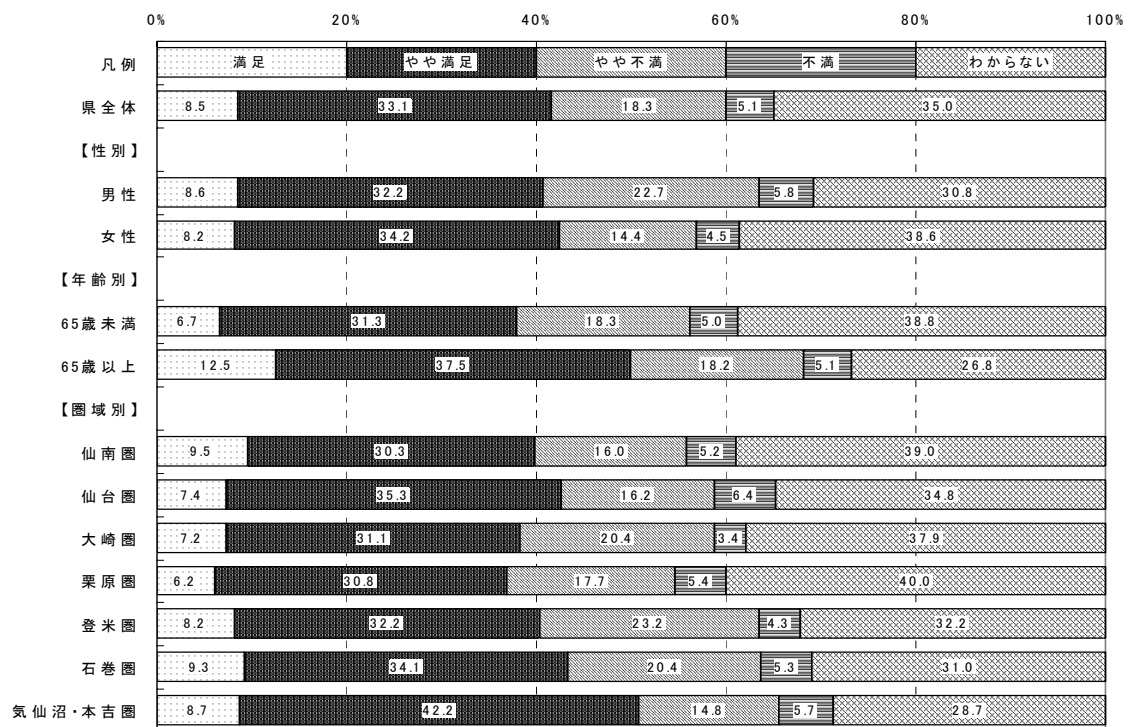


表2-2-29-4 取組29 満足度集計（属性別）

		有効					わからない	欠損値	合計
		満足	やや満足	やや不満	不満	合計			
県全体	度数	145	567	314	87	599	1712	130	1842
	パーセント	8.5	33.1	18.3	5.1	35.0	100.0		
	「わからない」を除くパーセント	13.0	50.9	28.2	7.8		100.0		
【性別】									
男性	度数	68	254	179	46	243	790	41	831
	パーセント	8.6	32.2	22.7	5.8	30.8	100.0		
女性	度数	73	303	127	40	342	885	77	962
	パーセント	8.2	34.2	14.4	4.5	38.6	100.0		
【年齢別】									
65歳未満	度数	77	361	211	58	448	1155	49	1204
	パーセント	6.7	31.3	18.3	5.0	38.8	100.0		
65歳以上	度数	64	192	93	26	137	512	68	580
	パーセント	12.5	37.5	18.2	5.1	26.8	100.0		
【圏域別】									
仙南圏	度数	22	70	37	12	90	231	24	255
	パーセント	9.5	30.3	16.0	5.2	39.0	100.0		
仙台圏	度数	15	72	33	13	71	204	11	215
	パーセント	7.4	35.3	16.2	6.4	34.8	100.0		
大崎圏	度数	17	73	48	8	89	235	16	251
	パーセント	7.2	31.1	20.4	3.4	37.9	100.0		
栗原圏	度数	16	80	46	14	104	260	21	281
	パーセント	6.2	30.8	17.7	5.4	40.0	100.0		
登米圏	度数	19	75	54	10	75	233	16	249
	パーセント	8.2	32.2	23.2	4.3	32.2	100.0		
石巻圏	度数	21	77	46	12	70	226	7	233
	パーセント	9.3	34.1	20.4	5.3	31.0	100.0		
気仙沼・本吉圏	度数	20	97	34	13	66	230	11	241
	パーセント	8.7	42.2	14.8	5.7	28.7	100.0		

【優先すべき項目】

取組 2 9 に関し，県が下記の項目の中で，今後特に優先して行うべきと思う項目について調査した。

- ア 国定公園やラムサール条約湿地など，宮城の自然環境の保全・再生
- イ 多様な野生生物の保護管理
- ウ 住民と民間団体，事業者，行政などが，自然環境に関する情報を共有できる体制づくり
- エ 豊かな自然環境をまもりながら，自然のもたらすやすらぎと潤いを楽しめるエコ・ツーリズムなど，自然環境の賢明な活用
- オ 身近にあるみどり豊かな空間の保全と，自然環境保全意識の醸成
- カ 上流から下流まで流域全体が協力・連携して行う，各流域の特性を生かした水にまつわる環境の保全
- キ 大気汚染や水質汚濁などの改善に向けた，公害に対する調査研究・技術開発

<概要>

■県全体及び属性別（性別・年齢別・圏域別）の優先順位第 1 位から第 3 位までは以下のとおり。

	◆県全体	■性別		■年齢別	
		男性	女性	65歳未満	65歳以上
第 1 位：	キ	キ	キ	キ	ア
第 2 位：	オ	カ	オ	オ	キ
第 3 位：	ア, エ	ア	エ	エ	カ

(※ア,エ同率)

	■圏域別						
	仙南	仙台	大崎	栗原	登米	石巻	気仙沼・本吉
第 1 位：	キ	キ	オ	ア	ア	キ	エ
第 2 位：	オ, カ	オ	キ	オ	キ	ア	キ
第 3 位：	イ	ア, ウ	カ	キ	エ	エ	オ

(※オ,カ同率)

(※ア,ウ同率)

※属性別の優先順位が県全体と異なる場合，項目記号を網掛けしている。

図2-2-29-5 取組29 優先すべき項目選択数（県全体）

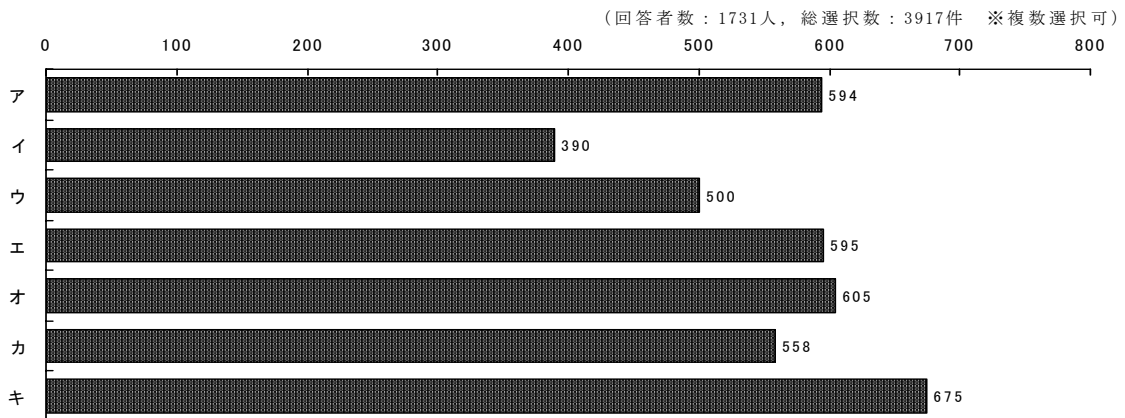
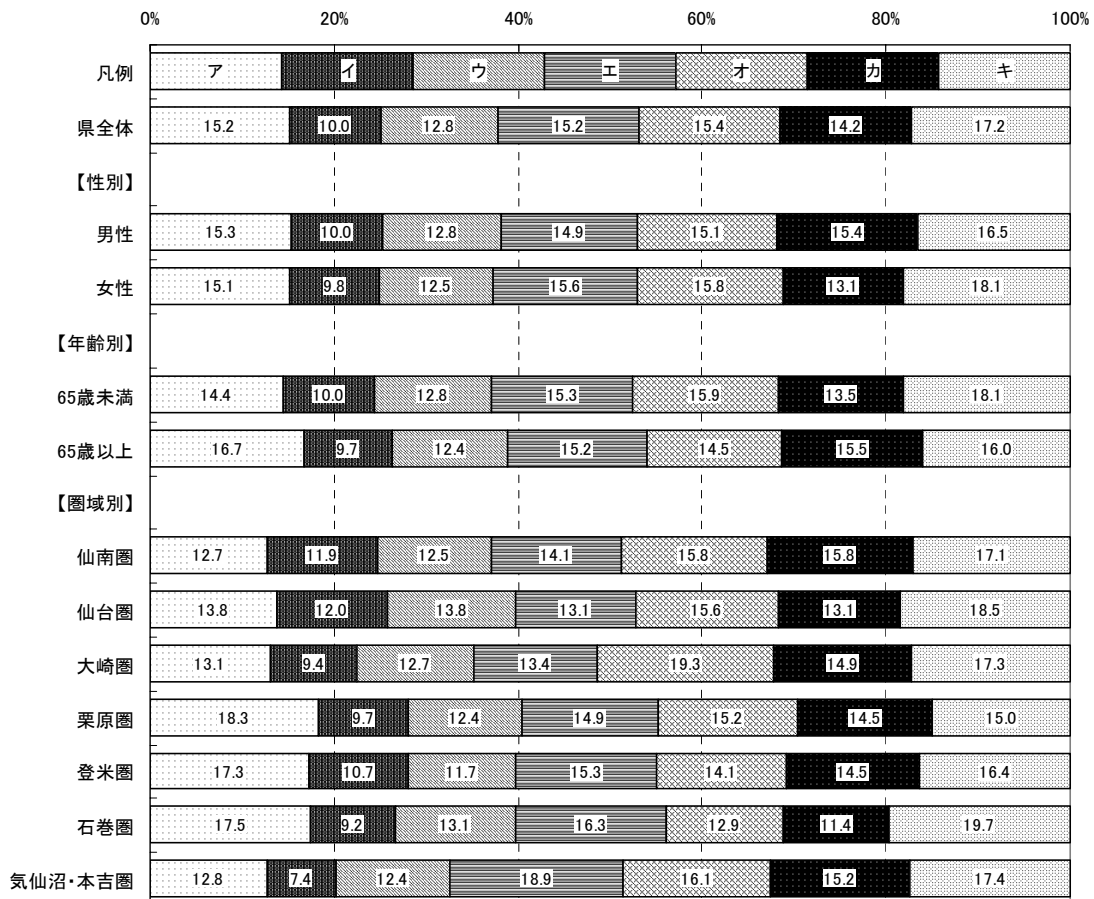


図2-2-29-6 取組29 優先すべき項目割合（属性別）



取組30

「住民参画型の社会資本整備や良好な景観の形成」

主な取組

- 中山間地の地域が協働して行う農業生産活動や環境保全活動、交流活動などを支援しています。
- 食料の安定的な生産や農村の豊かな自然環境の維持を目指しながら、農地や農業用水などを適正管理する地域の協働活動を支援しています。
- 道路や河川等の清掃や緑化に自発的に取り組む個人・団体を、アドプトプログラム（市民と行政が協働で進めるまち美化活動）の実施団体として認定し、地元市町村等と連携しながら活動の支援を行っています。
- 景観法や「新・宮城県景観形成指針」に基づき、市町村に景観形成支援を行うとともに、景観への県民意識を高めていくため、景観百選の選定やシンポジウムを開催しています。

【認知度】

<概要>

■県全体

「知っている」「ある程度知っている」を合わせた『高認知群』は32.1%、「あまり知らない」「知らない」を合わせた『低認知群』は67.9%である。

■性別

男性の『高認知群』は37.0%で、県全体より4.9ポイント高い。

女性の『高認知群』は28.1%で、県全体より4.0ポイント低い。

■年齢別

65歳未満の『高認知群』は27.4%で、県全体より4.7ポイント低い。

65歳以上の『高認知群』は42.7%で、県全体より10.6ポイントと大幅に高い。

■圏域別

『高認知群』が最も高いのは気仙沼・本吉圏域（38.5%）で、県全体より6.4ポイント高い。

一方、『高認知群』が最も低いのは仙台圏域（26.2%）で、県全体より5.9ポイント低い。

その他の圏域の『高認知群』は、県全体との差が5.0ポイント以内に収まっている。

図2-2-30-1 取組30 認知度割合（属性別）

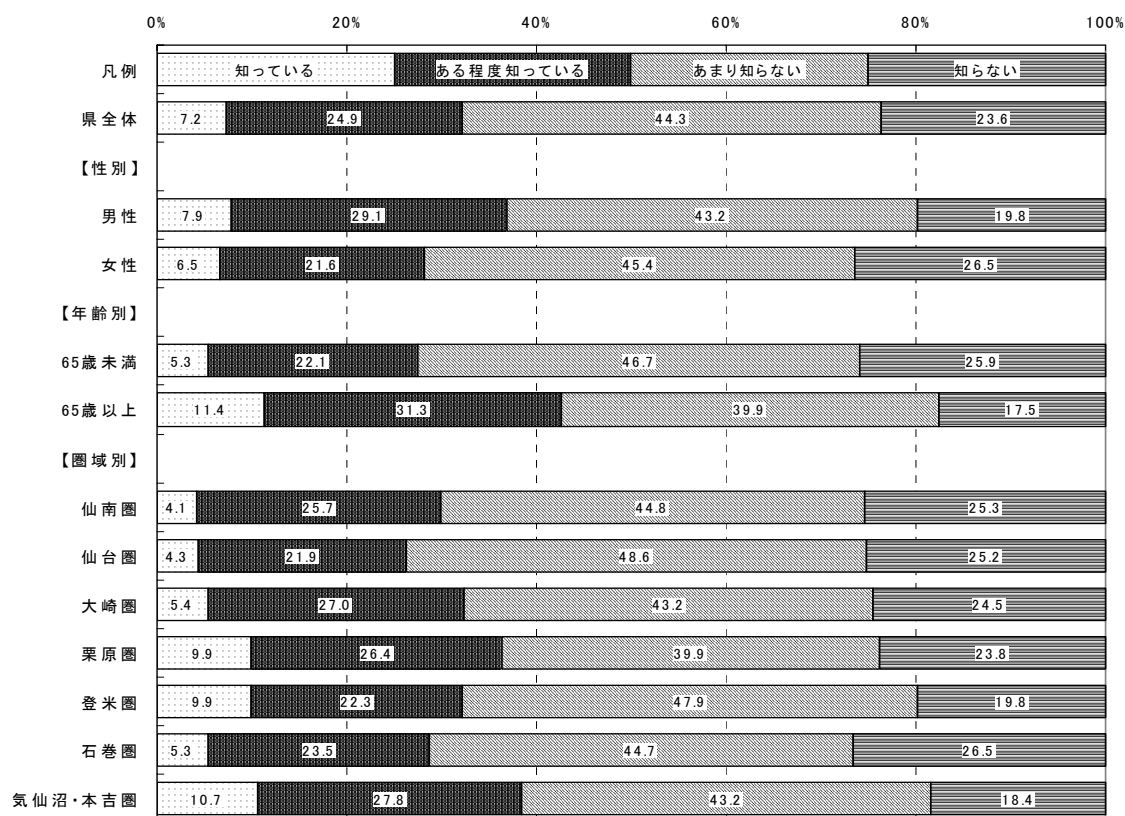


表2-2-30-1 取組30 認知度集計（属性別）

		有効				欠損値	合計	
		知っている	ある程度 知っている	あまり知ら ない	知らない			
県全体	度数	128	441	783	417	1769	73	1842
	パーセント	7.2	24.9	44.3	23.6	100.0		
【性別】								
男性	度数	64	236	351	161	812	19	831
	パーセント	7.9	29.1	43.2	19.8	100.0		
女性	度数	60	198	417	243	918	44	962
	パーセント	6.5	21.6	45.4	26.5	100.0		
【年齢別】								
65歳未満	度数	63	262	553	307	1185	19	1204
	パーセント	5.3	22.1	46.7	25.9	100.0		
65歳以上	度数	61	168	214	94	537	43	580
	パーセント	11.4	31.3	39.9	17.5	100.0		
【圏域別】								
仙南圏	度数	10	62	108	61	241	14	255
	パーセント	4.1	25.7	44.8	25.3	100.0		
仙台圏	度数	9	46	102	53	210	5	215
	パーセント	4.3	21.9	48.6	25.2	100.0		
大崎圏	度数	13	65	104	59	241	10	251
	パーセント	5.4	27.0	43.2	24.5	100.0		
栗原圏	度数	27	72	109	65	273	8	281
	パーセント	9.9	26.4	39.9	23.8	100.0		
登米圏	度数	24	54	116	48	242	7	249
	パーセント	9.9	22.3	47.9	19.8	100.0		
石巻圏	度数	12	53	101	60	226	7	233
	パーセント	5.3	23.5	44.7	26.5	100.0		
気仙沼・本吉圏	度数	25	65	101	43	234	7	241
	パーセント	10.7	27.8	43.2	18.4	100.0		

【関心度】

<概要>

■県全体

「関心がある」「ある程度関心がある」を合わせた『高関心群』は60.5%、「あまり関心がない」「関心がない」を合わせた『低関心群』は39.4%である。

■性別

男性の『高関心群』は65.8%で、県全体より5.3ポイント高い。

女性の『高関心群』は56.1%で、県全体より4.4ポイント低い。

■年齢別

65歳未満の『高関心群』は57.1%で、県全体より3.4ポイント低い。

65歳以上の『高関心群』は69.1%で、県全体より8.6ポイント高い。

■圏域別

『高関心群』が最も高いのは気仙沼・本吉圏域（68.3%）で、県全体より7.8ポイント高い。

その他の圏域の『高関心群』は、県全体との差が5.0ポイント以内に収まっている。

図2-2-30-2 取組30 関心度割合（属性別）

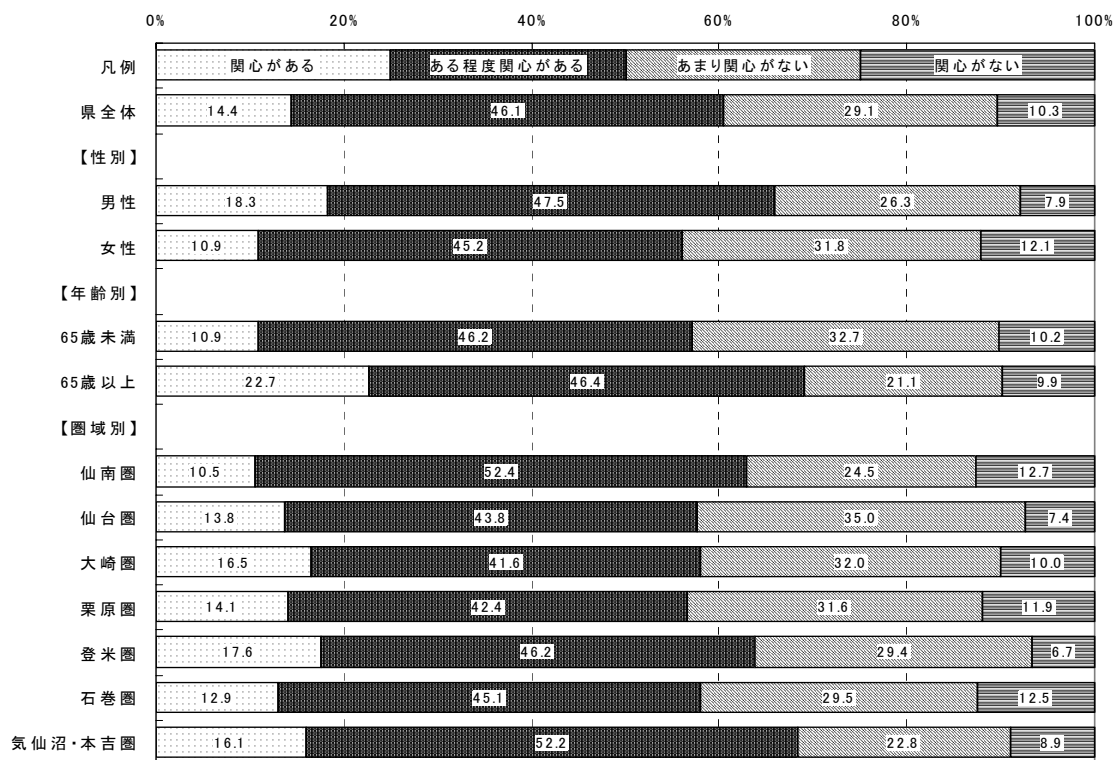


表2-2-30-2 取組30 関心度集計（属性別）

		有効				欠損値	合計	
		関心がある	ある程度関心がある	あまり関心がない	関心がない			
県全体	度数	247	790	499	177	1713	129	1842
	パーセント	14.4	46.1	29.1	10.3	100.0		
【性別】								
男性	度数	144	374	207	62	787	44	831
	パーセント	18.3	47.5	26.3	7.9	100.0		
女性	度数	97	401	282	107	887	75	962
	パーセント	10.9	45.2	31.8	12.1	100.0		
【年齢別】								
65歳未満	度数	126	536	379	118	1159	45	1204
	パーセント	10.9	46.2	32.7	10.2	100.0		
65歳以上	度数	115	235	107	50	507	73	580
	パーセント	22.7	46.4	21.1	9.9	100.0		
【圏域別】								
仙南圏	度数	24	120	56	29	229	26	255
	パーセント	10.5	52.4	24.5	12.7	100.0		
仙台圏	度数	28	89	71	15	203	12	215
	パーセント	13.8	43.8	35.0	7.4	100.0		
大崎圏	度数	38	96	74	23	231	20	251
	パーセント	16.5	41.6	32.0	10.0	100.0		
栗原圏	度数	38	114	85	32	269	12	281
	パーセント	14.1	42.4	31.6	11.9	100.0		
登米圏	度数	42	110	70	16	238	11	249
	パーセント	17.6	46.2	29.4	6.7	100.0		
石巻圏	度数	29	101	66	28	224	9	233
	パーセント	12.9	45.1	29.5	12.5	100.0		
気仙沼・本吉圏	度数	36	117	51	20	224	17	241
	パーセント	16.1	52.2	22.8	8.9	100.0		

【重視度】

<概要>

■県全体

「重要」「やや重要」を合わせた『高重視群』は60.0%、「あまり重要ではない」「重要ではない」を合わせた『低重視群』は18.0%である。

なお、回答全体から「わからない」を除き集計した場合、『高重視群』が77.0%、『低重視群』は23.1%となる。

■性別

男性の『高重視群』は64.3%で、県全体より4.3ポイント高い。

女性の『高重視群』は56.4%で、県全体より3.6ポイント低い。

■年齢別

65歳未満の『高重視群』は56.7%で、県全体より3.3ポイント低い。

65歳以上の『高重視群』は67.9%で、県全体より7.9ポイント高い。

■圏域別

『高重視群』が最も高いのは気仙沼・本吉圏域（66.8%）で、県全体より6.8ポイント高い。

一方、『高重視群』が最も低いのは仙台圏域（54.9%）で、県全体より5.1ポイント低い。

その他の圏域の『高重視群』は、県全体との差が5.0ポイント以内に収まっている。

図2-2-30-3 取組30 重視度割合（属性別）

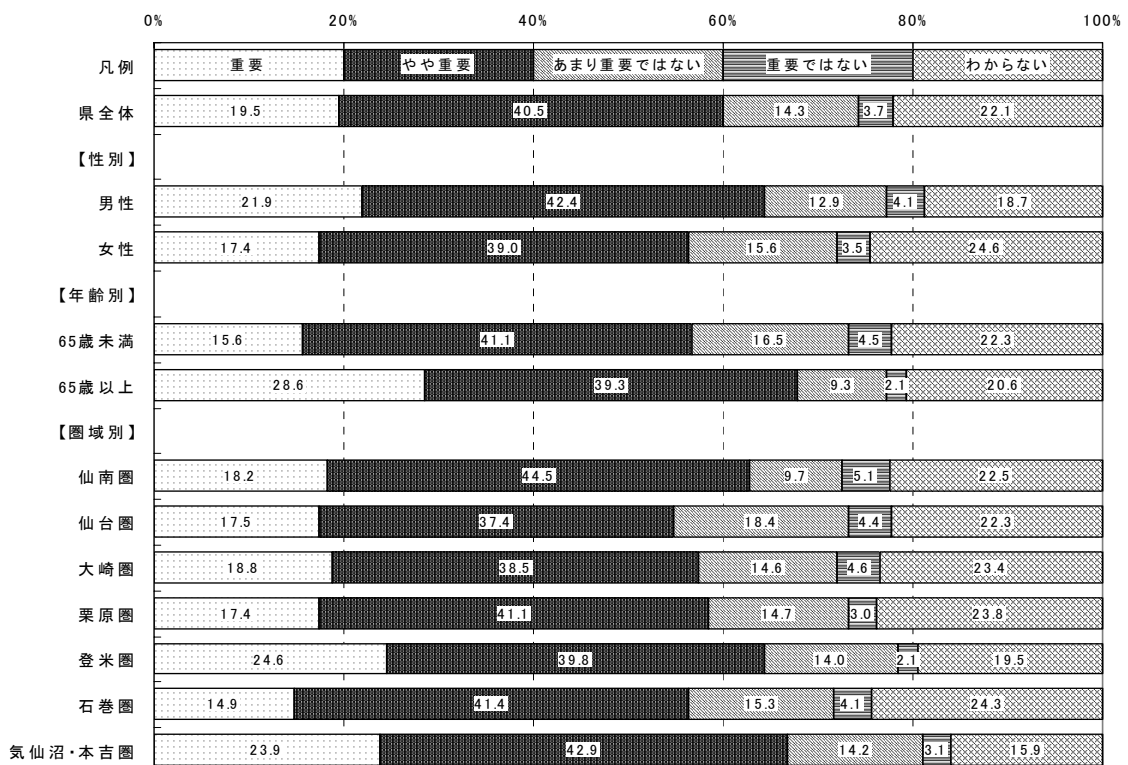


表2-2-30-3 取組30 重視度集計（属性別）

		有効					欠損値	合計	
		重要	やや重要	あまり重要 ではない	重要ではな い	わからない			
県全体	度数	336	699	246	64	381	1726	116	1842
	パーセント	19.5	40.5	14.3	3.7	22.1	100.0		
	「わからない」を除くパーセント	25.0	52.0	18.3	4.8		100.0		
【性別】									
男性	度数	173	335	102	32	148	790	41	831
	パーセント	21.9	42.4	12.9	4.1	18.7	100.0		
女性	度数	156	349	140	31	220	896	66	962
	パーセント	17.4	39.0	15.6	3.5	24.6	100.0		
【年齢別】									
65歳未満	度数	182	478	192	52	260	1164	40	1204
	パーセント	15.6	41.1	16.5	4.5	22.3	100.0		
65歳以上	度数	147	202	48	11	106	514	66	580
	パーセント	28.6	39.3	9.3	2.1	20.6	100.0		
【圏域別】									
仙南圏	度数	43	105	23	12	53	236	19	255
	パーセント	18.2	44.5	9.7	5.1	22.5	100.0		
仙台圏	度数	36	77	38	9	46	206	9	215
	パーセント	17.5	37.4	18.4	4.4	22.3	100.0		
大崎圏	度数	45	92	35	11	56	239	12	251
	パーセント	18.8	38.5	14.6	4.6	23.4	100.0		
栗原圏	度数	46	109	39	8	63	265	16	281
	パーセント	17.4	41.1	14.7	3.0	23.8	100.0		
登米圏	度数	58	94	33	5	46	236	13	249
	パーセント	24.6	39.8	14.0	2.1	19.5	100.0		
石巻圏	度数	33	92	34	9	54	222	11	233
	パーセント	14.9	41.4	15.3	4.1	24.3	100.0		
気仙沼・本吉圏	度数	54	97	32	7	36	226	15	241
	パーセント	23.9	42.9	14.2	3.1	15.9	100.0		

【満足度】

<概要>

■県全体

「満足」「やや満足」を合わせた『満足群』は31.7%、「やや不満」「不満」を合わせた『不満群』は25.2%である。

なお、回答全体から「わからない」を除き集計した場合、『満足群』が55.7%、『不満群』は44.3%となる。

■性別

男性と女性の『満足群』はともに31.9%で、県全体より0.2ポイント高い。

■年齢別

65歳未満の『満足群』は27.5%で、県全体より4.2ポイント低い。

65歳以上の『満足群』は41.6%で、県全体より9.9ポイント高い。

■圏域別

『満足群』が最も高いのは、気仙沼・本吉圏域（37.1%）で、県全体より5.4ポイント高い。

一方、『満足群』が最も低いのは仙台圏域（24.7%）で、県全体より7.0ポイント低い。

その他の圏域の『満足群』は、県全体との差が5.0ポイント以内に収まっている。

図2-2-30-4 取組30 満足度割合（属性別）

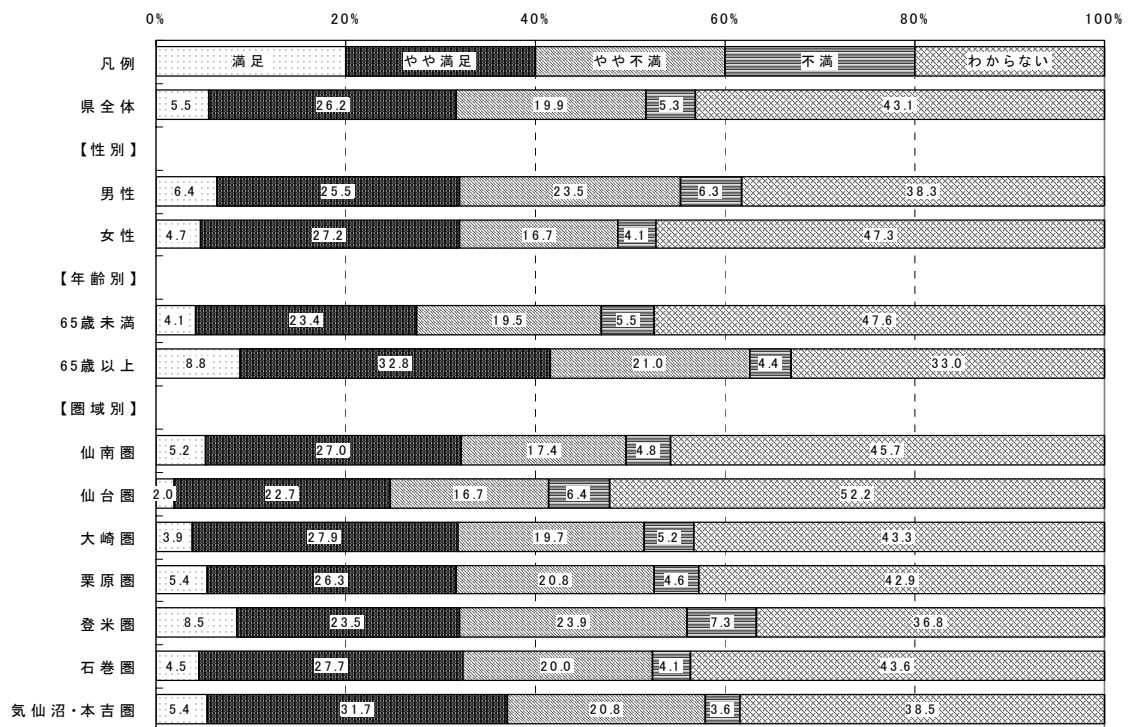


表2-2-30-4 取組30 満足度集計（属性別）

		有効					わからぬ	欠損値	合計
		満足	やや満足	やや不満	不満	合計			
県全体	度数	93	444	337	90	729	1693	149	1842
	パーセント	5.5	26.2	19.9	5.3	43.1	100.0		
	「わからない」を除くパーセント	9.6	46.1	35.0	9.3		100.0		
【性別】									
男性	度数	50	199	183	49	299	780	51	831
	パーセント	6.4	25.5	23.5	6.3	38.3	100.0		
女性	度数	41	238	146	36	413	874	88	962
	パーセント	4.7	27.2	16.7	4.1	47.3	100.0		
【年齢別】									
65歳未満	度数	47	268	223	63	545	1146	58	1204
	パーセント	4.1	23.4	19.5	5.5	47.6	100.0		
65歳以上	度数	44	164	105	22	165	500	80	580
	パーセント	8.8	32.8	21.0	4.4	33.0	100.0		
【圏域別】									
仙南圏	度数	12	62	40	11	105	230	25	255
	パーセント	5.2	27.0	17.4	4.8	45.7	100.0		
仙台圏	度数	4	46	34	13	106	203	12	215
	パーセント	2.0	22.7	16.7	6.4	52.2	100.0		
大崎圏	度数	9	65	46	12	101	233	18	251
	パーセント	3.9	27.9	19.7	5.2	43.3	100.0		
栗原圏	度数	14	68	54	12	111	259	22	281
	パーセント	5.4	26.3	20.8	4.6	42.9	100.0		
登米圏	度数	20	55	56	17	86	234	15	249
	パーセント	8.5	23.5	23.9	7.3	36.8	100.0		
石巻圏	度数	10	61	44	9	96	220	13	233
	パーセント	4.5	27.7	20.0	4.1	43.6	100.0		
気仙沼・本吉圏	度数	12	70	46	8	85	221	20	241
	パーセント	5.4	31.7	20.8	3.6	38.5	100.0		

【優先すべき項目】

取組30に関し、県が下記の項目の中で、今後特に優先して行うべきと思う項目について調査した。

- ア 長期的な視点に立った社会資本の新設・保全・更新のしくみづくり
- イ 社会資本の整備計画づくりや完成後の管理に住民意見を取り入れるための体制づくり
- ウ みやぎスマイルロードプログラムなど、道路や河川清掃などへの住民や企業の参画促進
- エ 地域が協働して行う農地や農業用水などの地域資源の保全活動や、農山漁村のもつ魅力を生かした都市住民との交流や定住の促進
- オ 全県的な景観形成の方向性の提示と市町村の景観形成への支援
- カ 景観に配慮した公共施設づくりと、規制などによる良好な景観づくりへの誘導
- キ みやぎの良好な景観の選定など、良好な景観づくりのための普及啓発

<概要>

■県全体及び属性別（性別・年齢別・圏域別）の優先順位第1位から第3位までは以下のとおり。

	◆県全体	■性別		■年齢別	
		男性	女性	65歳未満	65歳以上
第1位:	エ	エ	エ	エ	エ
第2位:	ア	ア	キ	ア	ウ
第3位:	キ	カ	ア	キ	ア

	■圏域別						
	仙南	仙台	大崎	栗原	登米	石巻	気仙沼・本吉
第1位:	エ	エ	エ	エ	エ	エ	エ
第2位:	カ	キ	イ	ウ	キ	ア	ア
第3位:	ア	オ	ア	キ	ア	キ	ウ

※属性別の優先順位が県全体と異なる場合、項目記号を網掛けしている。

図2-2-30-5 取組30 優先すべき項目選択数（県全体）

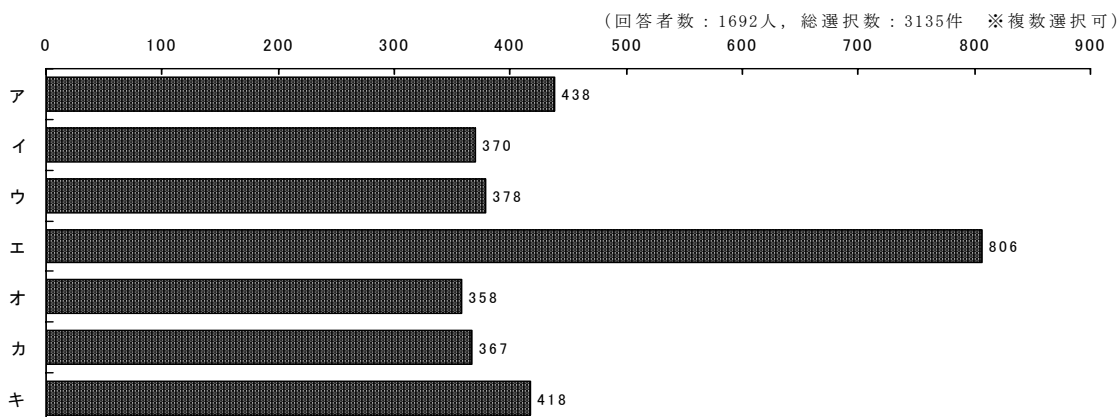
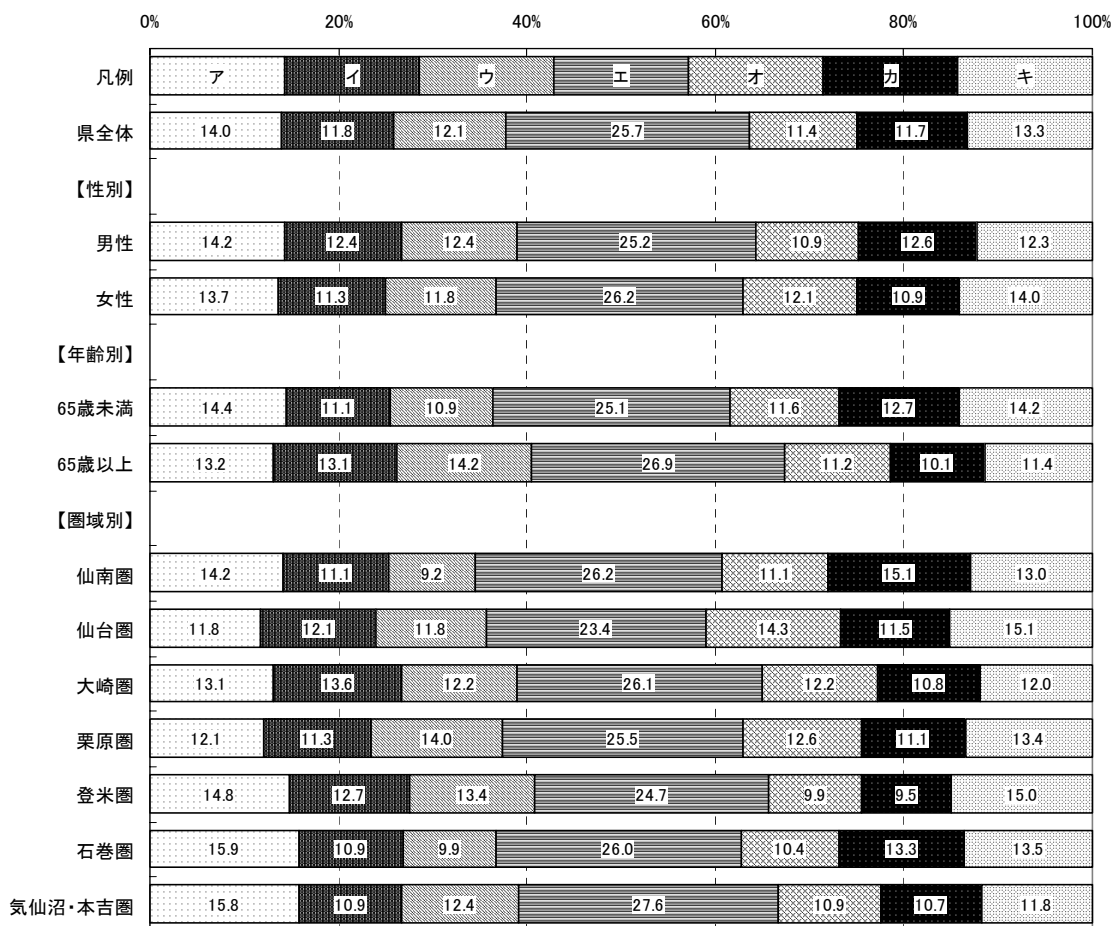


図2-2-30-6 取組30 優先すべき項目割合（属性別）



取組30 「住民参画型の社会資本整備や良好な
景観の形成」

取組 3 1

「宮城県沖地震に備えた施設整備や情報ネットワークの充実」

主な取組

- 防災関係機関の津波観測情報の共有化を図り、迅速な住民避難や防災関係機関の初動体制を構築するため、津波情報ネットワーク構築に向けた取り組みを実施しています。
- 津波発生時の人命防護のため、防潮水門等の耐震対策や開閉速度の改善などを実施しています。
- 昭和 56 年 5 月以前に建築された木造戸建て住宅の耐震化を促進するため、耐震診断費用・耐震改修費用の助成、耐震化に関する相談会の開催や相談所の設置を行っています。
- 宮城県沖地震に備え、現行の耐震化基準（阪神淡路大震災後に改定）に適合していない水管橋の耐震補強設計・工事を進めています。
- 地震災害発生時に、負傷者の搬送や緊急物資の輸送路を確保できるよう、防災拠点間を結ぶ緊急輸送道路に当たる橋の耐震化を進めています。

【認知度】

<概要>

■県全体

「知っている」「ある程度知っている」を合わせた『高認知群』は71.8%、「あまり知らない」「知らない」を合わせた『低認知群』は28.2%である。

■性別

男性の『高認知群』は76.1%で、県全体より4.3ポイント高い。

女性の『高認知群』は68.1%で、県全体より3.7ポイント低い。

■年齢別

65歳未満の『高認知群』は69.0%で、県全体より2.8ポイント低い。

65歳以上の『高認知群』は77.9%で、県全体より6.1ポイント高い。

■圏域別

『高認知群』が最も高いのは気仙沼・本吉圏域（82.0%）で、県全体より10.2ポイントと大幅に高い。

一方、『高認知群』が最も低いのは栗原圏域（66.4%）で、県全体より5.4ポイント低い。

その他の圏域の『高認知群』は、県全体との差が5.0ポイント以内に収まっている。

図2-2-31-1 取組31 認知度割合（属性別）

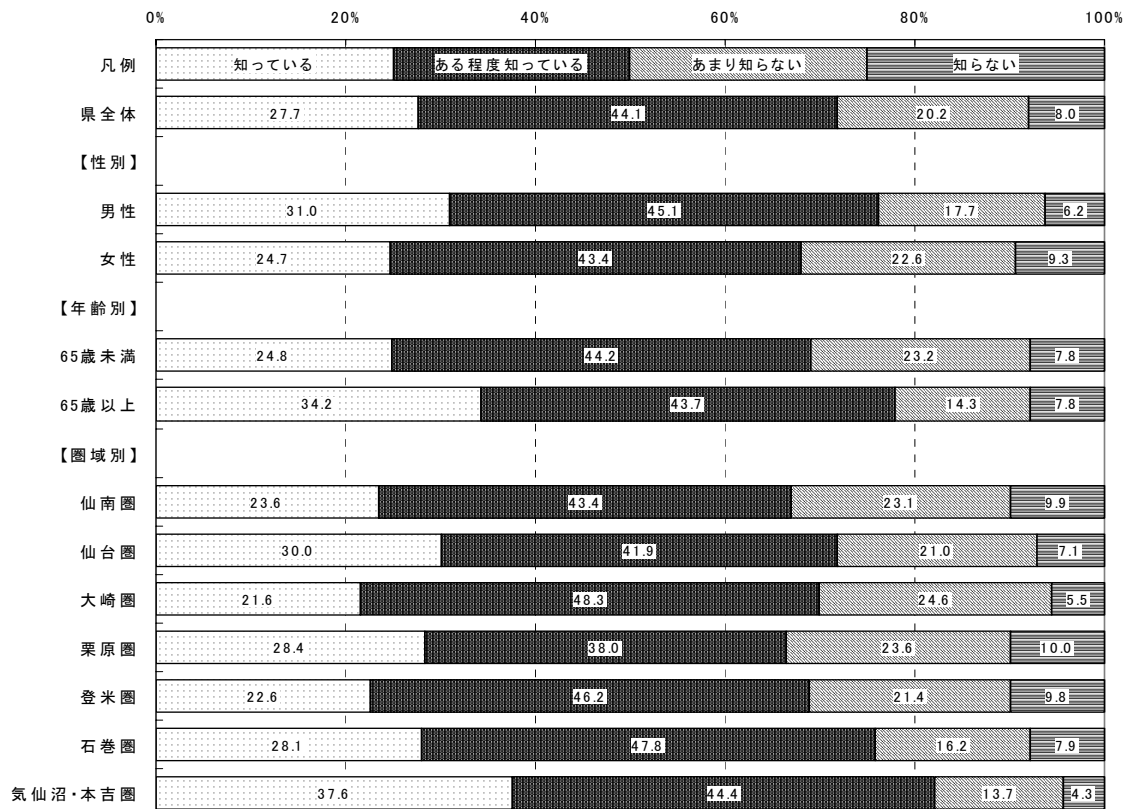


表2-2-31-1 取組3 1 認知度集計（属性別）

		有効				欠損値	合計	
		知っている	ある程度 知っている	あまり知ら ない	知らない			
県全体	度数	485	774	355	140	1754	88	1842
	パーセント	27.7	44.1	20.2	8.0	100.0		
【性別】								
男性	度数	249	363	142	50	804	27	831
	パーセント	31.0	45.1	17.7	6.2	100.0		
女性	度数	225	395	206	85	911	51	962
	パーセント	24.7	43.4	22.6	9.3	100.0		
【年齢別】								
65歳未満	度数	293	522	274	92	1181	23	1204
	パーセント	24.8	44.2	23.2	7.8	100.0		
65歳以上	度数	180	230	75	41	526	54	580
	パーセント	34.2	43.7	14.3	7.8	100.0		
【圏域別】								
仙南圏	度数	57	105	56	24	242	13	255
	パーセント	23.6	43.4	23.1	9.9	100.0		
仙台圏	度数	63	88	44	15	210	5	215
	パーセント	30.0	41.9	21.0	7.1	100.0		
大崎圏	度数	51	114	58	13	236	15	251
	パーセント	21.6	48.3	24.6	5.5	100.0		
栗原圏	度数	77	103	64	27	271	10	281
	パーセント	28.4	38.0	23.6	10.0	100.0		
登米圏	度数	53	108	50	23	234	15	249
	パーセント	22.6	46.2	21.4	9.8	100.0		
石巻圏	度数	64	109	37	18	228	5	233
	パーセント	28.1	47.8	16.2	7.9	100.0		
気仙沼・本吉圏	度数	88	104	32	10	234	7	241
	パーセント	37.6	44.4	13.7	4.3	100.0		

【関心度】

<概要>

■県全体

「関心がある」「ある程度関心がある」を合わせた『高関心群』は92.0%、「あまり関心がない」「関心がない」を合わせた『低関心群』は7.9%である。

■性別

男性の『高関心群』は93.0%で、県全体より1.0ポイント高い。

女性の『高関心群』は91.6%で、県全体より0.4ポイント低い。

■年齢別

65歳未満の『高関心群』は93.0%で、県全体より1.0ポイント高い。

65歳以上の『高関心群』は90.3%で、県全体より1.7ポイント低い。

■圏域別

各圏域の『高関心群』は、県全体との差が全て5.0ポイント以内に収まっている。

図2-2-31-2 取組3 1 関心度割合（属性別）

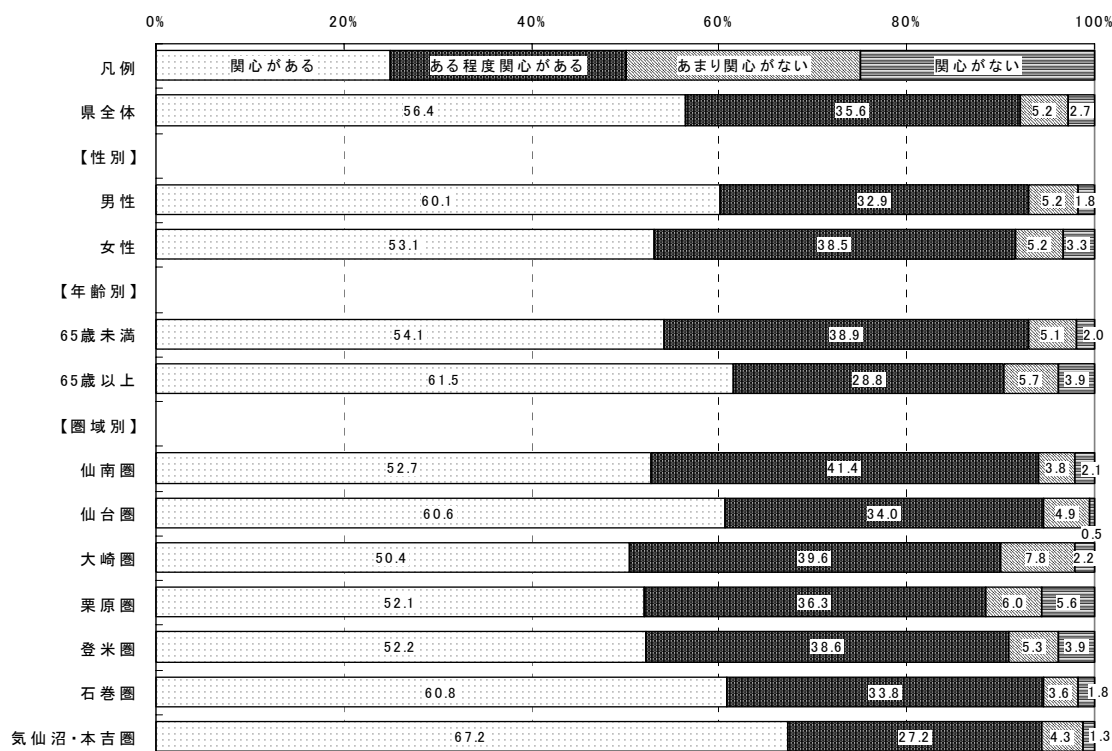


表2-2-31-2 取組3 1 関心度集計（属性別）

		有効				欠損値	合計	
		関心がある	ある程度関心がある	あまり関心がない	関心がない			
県全体	度数	967	611	90	47	1715	127	1842
	パーセント	56.4	35.6	5.2	2.7	100.0		
【性別】								
男性	度数	473	259	41	14	787	44	831
	パーセント	60.1	32.9	5.2	1.8	100.0		
女性	度数	473	343	46	29	891	71	962
	パーセント	53.1	38.5	5.2	3.3	100.0		
【年齢別】								
65歳未満	度数	629	452	59	23	1163	41	1204
	パーセント	54.1	38.9	5.1	2.0	100.0		
65歳以上	度数	312	146	29	20	507	73	580
	パーセント	61.5	28.8	5.7	3.9	100.0		
【圏域別】								
仙南圏	度数	125	98	9	5	237	18	255
	パーセント	52.7	41.4	3.8	2.1	100.0		
仙台圏	度数	123	69	10	1	203	12	215
	パーセント	60.6	34.0	4.9	0.5	100.0		
大崎圏	度数	116	91	18	5	230	21	251
	パーセント	50.4	39.6	7.8	2.2	100.0		
栗原圏	度数	139	97	16	15	267	14	281
	パーセント	52.1	36.3	6.0	5.6	100.0		
登米圏	度数	119	88	12	9	228	21	249
	パーセント	52.2	38.6	5.3	3.9	100.0		
石巻圏	度数	135	75	8	4	222	11	233
	パーセント	60.8	33.8	3.6	1.8	100.0		
気仙沼・本吉圏	度数	156	63	10	3	232	9	241
	パーセント	67.2	27.2	4.3	1.3	100.0		

【重視度】

<概要>

■県全体

「重要」「やや重要」を合わせた『高重視群』は91.0%、「あまり重要ではない」「重要ではない」を合わせた『低重視群』は3.0%である。

なお、回答全体から「わからない」を除き集計した場合、『高重視群』が96.8%、『低重視群』は3.3%となる。

■性別

男性の『高重視群』は92.1%で、県全体より1.1ポイント高い。

女性の『高重視群』は90.6%で、県全体より0.4ポイント低い。

■年齢別

65歳未満の『高重視群』は91.8%で、県全体より0.8ポイント高い。

65歳以上の『高重視群』は90.0%で、県全体より1.0ポイント低い。

■圏域別

各圏域の『高重視群』は、県全体との差が全て5.0ポイント以内に収まっている。

図2-2-31-3 取組31 重視度割合（属性別）

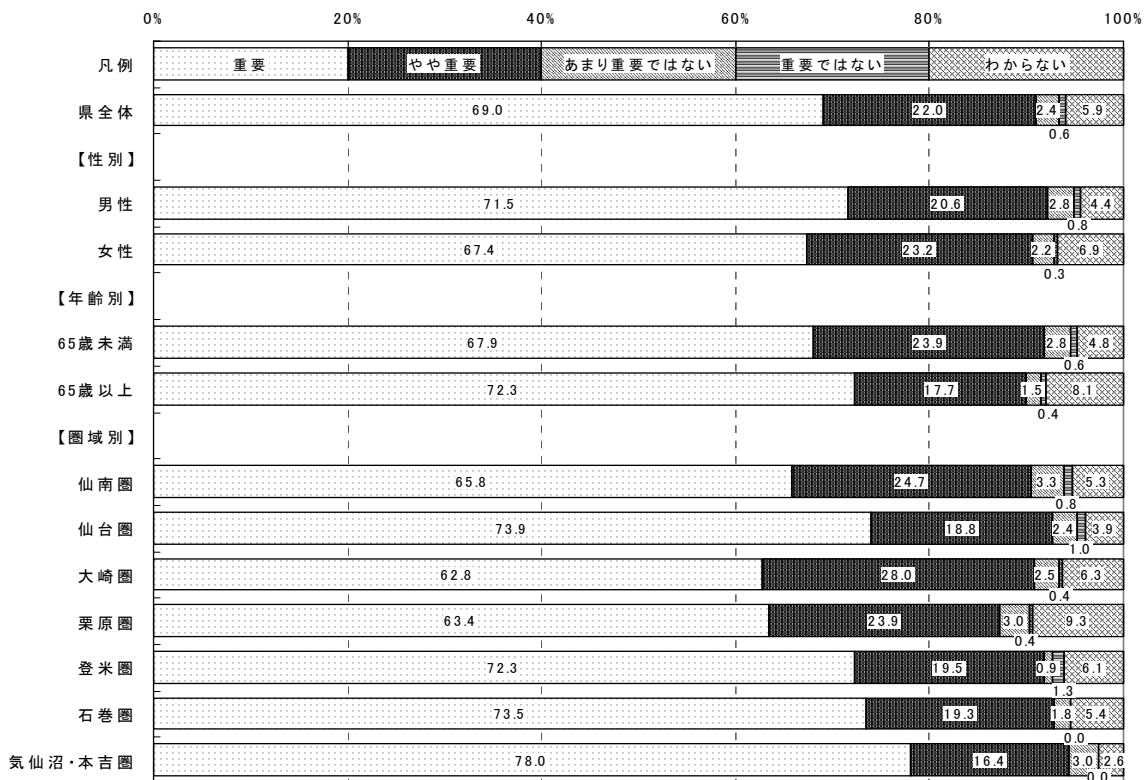


表2-2-31-3 取組31 重視度集計（属性別）

		有効					欠損値	合計	
		重要	やや重要	あまり重要 ではない	重要ではな い	わからない			
県全体	度数	1201	383	42	11	103	1740	102	1842
	パーセント	69.0	22.0	2.4	0.6	5.9	100.0		
	「わからない」を除くパーセント	73.4	23.4	2.6	0.7		100.0		
【性別】									
男性	度数	570	164	22	6	35	797	34	831
	パーセント	71.5	20.6	2.8	0.8	4.4	100.0		
女性	度数	609	210	20	3	62	904	58	962
	パーセント	67.4	23.2	2.2	0.3	6.9	100.0		
【年齢別】									
65歳未満	度数	797	280	33	7	56	1173	31	1204
	パーセント	67.9	23.9	2.8	0.6	4.8	100.0		
65歳以上	度数	376	92	8	2	42	520	60	580
	パーセント	72.3	17.7	1.5	0.4	8.1	100.0		
【圏域別】									
仙南圏	度数	160	60	8	2	13	243	12	255
	パーセント	65.8	24.7	3.3	0.8	5.3	100.0		
仙台圏	度数	153	39	5	2	8	207	8	215
	パーセント	73.9	18.8	2.4	1.0	3.9	100.0		
大崎圏	度数	150	67	6	1	15	239	12	251
	パーセント	62.8	28.0	2.5	0.4	6.3	100.0		
栗原圏	度数	170	64	8	1	25	268	13	281
	パーセント	63.4	23.9	3.0	0.4	9.3	100.0		
登米圏	度数	167	45	2	3	14	231	18	249
	パーセント	72.3	19.5	0.9	1.3	6.1	100.0		
石巻圏	度数	164	43	4	0	12	223	10	233
	パーセント	73.5	19.3	1.8	0.0	5.4	100.0		
気仙沼・本吉圏	度数	181	38	7	0	6	232	9	241
	パーセント	78.0	16.4	3.0	0.0	2.6	100.0		

【満足度】

<概要>

■県全体

「満足」「やや満足」を合わせた『満足群』は51.6%、「やや不満」「不満」を合わせた『不満群』は28.8%である。

なお、回答全体から「わからない」を除き集計した場合、『満足群』が64.3%、『不満群』は35.8%となる。

■性別

男性の『満足群』は52.6%で、県全体より1.0ポイント高い。

女性の『満足群』は50.9%で、県全体より0.7ポイント低い。

■年齢別

65歳未満の『満足群』は48.7%で、県全体より2.9ポイント低い。

65歳以上の『満足群』は58.4%で、県全体より6.8ポイント高い。

■圏域別

『満足群』が最も高いのは、気仙沼・本吉圏域（59.8%）で、県全体より8.2ポイント高い。

一方、『満足群』が最も低いのは仙南圏域（43.6%）で、県全体より8.0ポイント低い。

その他の圏域の『満足群』は、県全体との差が5.0ポイント以内に収まっている。

図2-2-31-4 取組31 満足度割合（属性別）

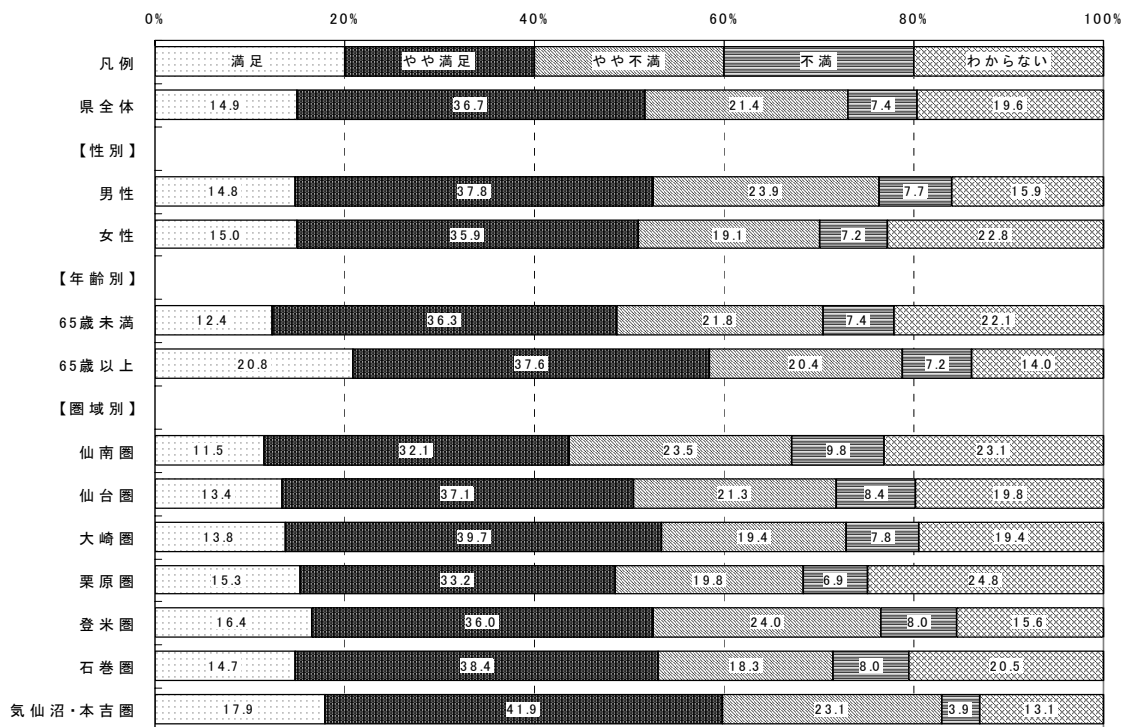


表2-2-31-4 取組3 1 満足度集計（属性別）

		有効					わからない	欠損値	合計
		満足	やや満足	やや不満	不満	合計			
県全体	度数	254	625	364	126	334	1703	139	1842
	パーセント	14.9	36.7	21.4	7.4	19.6	100.0		
	「わからない」を除くパーセント	18.6	45.7	26.6	9.2		100.0		
【性別】									
男性	度数	116	296	187	60	125	784	47	831
	パーセント	14.8	37.8	23.9	7.7	15.9	100.0		
女性	度数	132	316	168	63	201	880	82	962
	パーセント	15.0	35.9	19.1	7.2	22.8	100.0		
【年齢別】									
65歳未満	度数	143	420	252	86	255	1156	48	1204
	パーセント	12.4	36.3	21.8	7.4	22.1	100.0		
65歳以上	度数	104	188	102	36	70	500	80	580
	パーセント	20.8	37.6	20.4	7.2	14.0	100.0		
【圏域別】									
仙南圏	度数	27	75	55	23	54	234	21	255
	パーセント	11.5	32.1	23.5	9.8	23.1	100.0		
仙台圏	度数	27	75	43	17	40	202	13	215
	パーセント	13.4	37.1	21.3	8.4	19.8	100.0		
大崎圏	度数	32	92	45	18	45	232	19	251
	パーセント	13.8	39.7	19.4	7.8	19.4	100.0		
栗原圏	度数	40	87	52	18	65	262	19	281
	パーセント	15.3	33.2	19.8	6.9	24.8	100.0		
登米圏	度数	37	81	54	18	35	225	24	249
	パーセント	16.4	36.0	24.0	8.0	15.6	100.0		
石巻圏	度数	33	86	41	18	46	224	9	233
	パーセント	14.7	38.4	18.3	8.0	20.5	100.0		
気仙沼・本吉圏	度数	41	96	53	9	30	229	12	241
	パーセント	17.9	41.9	23.1	3.9	13.1	100.0		

【優先すべき項目】

取組31に関し、県が下記の項目の中で、今後特に優先して行うべきと思う項目について調査した。

- | | |
|---|--|
| ア | 緊急輸送道路に当たる橋、物資輸送のための岸壁、防災拠点施設となる公共建築物の耐震化の促進や防災公園の整備 |
| イ | 電気、ガス、上下水道などの耐震化と、それぞれの管理者との連携強化による震災時の早期復旧体制づくり |
| ウ | 住宅等の耐震化の促進 |
| エ | 津波被害を防ぐ水門等の施設整備と、市町村や地域と連携した維持管理の充実 |
| オ | 広報・避難誘導態勢の整備や、住民の防災意識の向上を図る津波に備えたまちづくりなどのソフト対策の促進 |
| カ | G P S 波浪計の津波観測や地震計の地震観測など、観測体制の充実 |
| キ | 宮城県総合防災情報システムなどの情報ネットワークの充実 |
| ク | 国、市町村、大学、研究機関が連携して行う地震・津波の調査研究と先端科学技術活用の促進 |

<概要>

■県全体及び属性別（性別・年齢別・圏域別）の優先順位第1位から第3位までは以下のとおり。

	◆県全体	■性別		■年齢別	
		男性	女性	65歳未満	65歳以上
第1位:	イ	イ	イ	イ	イ
第2位:	ア	ア	ア	ア	ア
第3位:	キ	ウ	キ	キ	ウ

	■圏域別						
	仙南	仙台	大崎	栗原	登米	石巻	気仙沼・本吉
第1位:	イ	イ	イ	イ	イ	イ	イ
第2位:	ア	ア	ア	ア	ア	ア	ア
第3位:	ウ	ウ	ウ	キ	キ	エ	エ

※属性別の優先順位が県全体と異なる場合、項目記号を網掛けしている。

図2-2-31-5 取組3 1 優先すべき項目選択数（県全体）

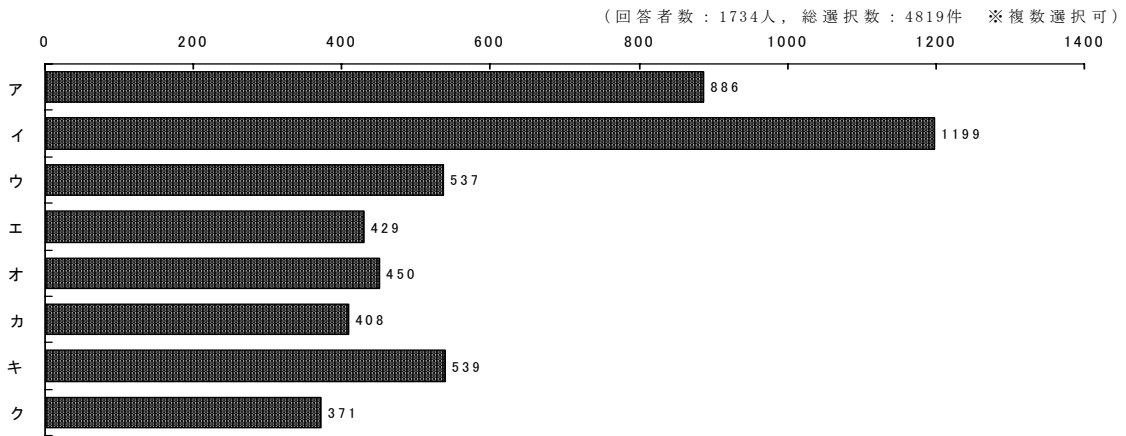
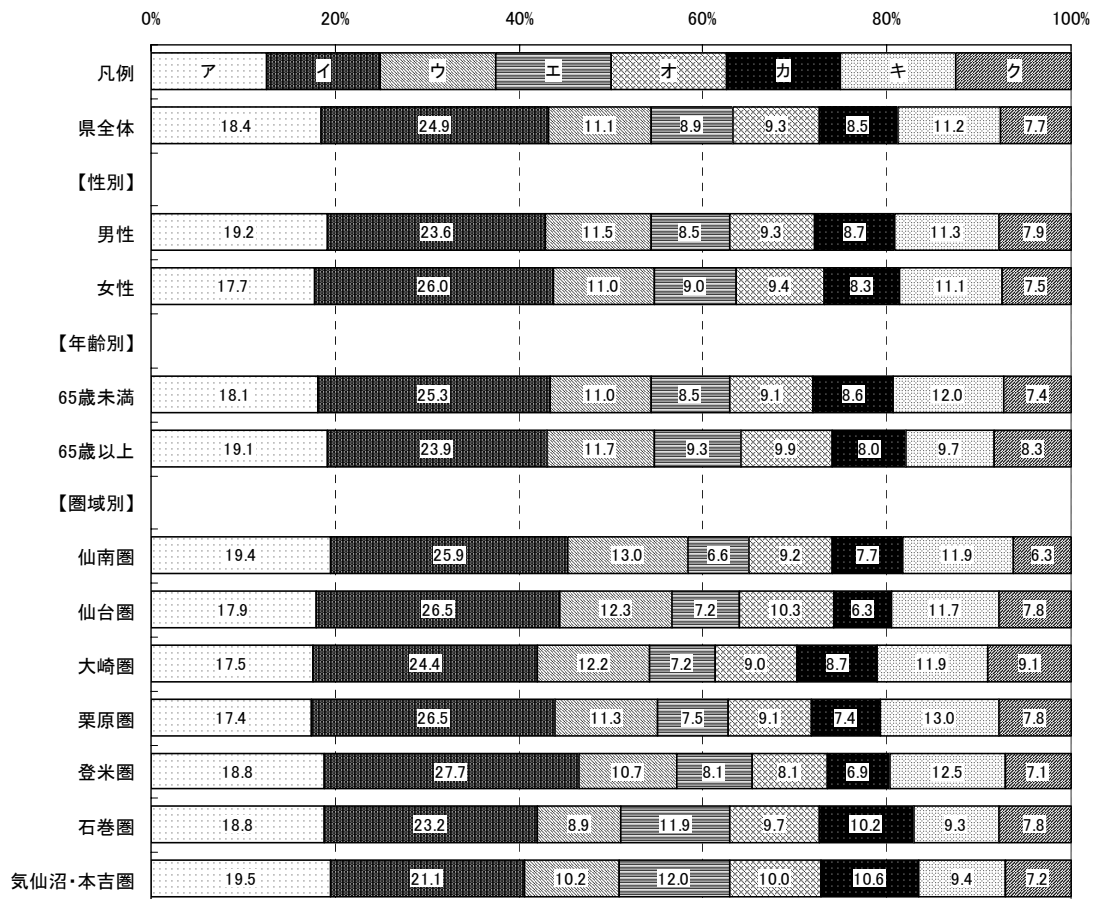


図2-2-31-6 取組3 1 優先すべき項目割合（属性別）



取組3 1 「宮城県沖地震に備えた施設整備や
情報ネットワークの充実」

取組 3 2

「洪水や土砂災害などの大規模自然災害対策の推進」

主な取組

- 荒廃した溪流や崩壊地に治山ダムや土留などを設置して山地災害を防ぐとともに、保安林の間伐などの手入れを行っています。
- 近年多発するゲリラ的豪雨から県民の安全と安心を守るため、「見える川づくり（10か年計画）」を策定し、優先度や整備効果を明確にして計画的に河川改修等を進めています。
- インターネットや携帯電話による雨量や河川水位などの情報提供を行っています。また、「みやぎ緊急水害対策プロジェクト」により、洪水予報河川の指定や洪水ハザードマップを作成する市町村への支援などのソフト対策を推進しています。
- 大雨により発生する土砂災害から県民の生命・身体を守るため、仙台管区气象台と共同で、平成 19 年 8 月末から「土砂災害警戒情報」の提供をしています。
- 土砂災害に関する情報や土砂災害防止法について分かりやすく説明する「押し掛け出前講座」を県内各地で開催すると共に、土砂災害警戒区域等の指定を進めています。
- 土砂災害の犠牲になりやすい高齢者や乳幼児などに関連した施設や、住民が安全に避難するための避難所・避難路を対象とした防災工事を重点的に進めています。

【認知度】

<概要>

■県全体

「知っている」「ある程度知っている」を合わせた『高認知群』は45.1%、「あまり知らない」「知らない」を合わせた『低認知群』は54.8%である。

■性別

男性の『高認知群』は50.8%で、県全体より5.7ポイント高い。

女性の『高認知群』は40.4%で、県全体より4.7ポイント低い。

■年齢別

65歳未満の『高認知群』は39.0%で、県全体より6.1ポイント低い。

65歳以上の『高認知群』は59.7%で、県全体より14.6ポイントと大幅に高い。

■圏域別

『高認知群』が最も高いのは気仙沼・本吉圏域（56.7%）で、県全体より11.6ポイントと大幅に高い。

一方、『高認知群』が最も低いのは仙台圏域（38.2%）で、県全体より6.9ポイント低い。

その他の圏域の『高認知群』は、県全体との差が5.0ポイント以内に収まっている。

図2-2-32-1 取組3 2 認知度割合（属性別）

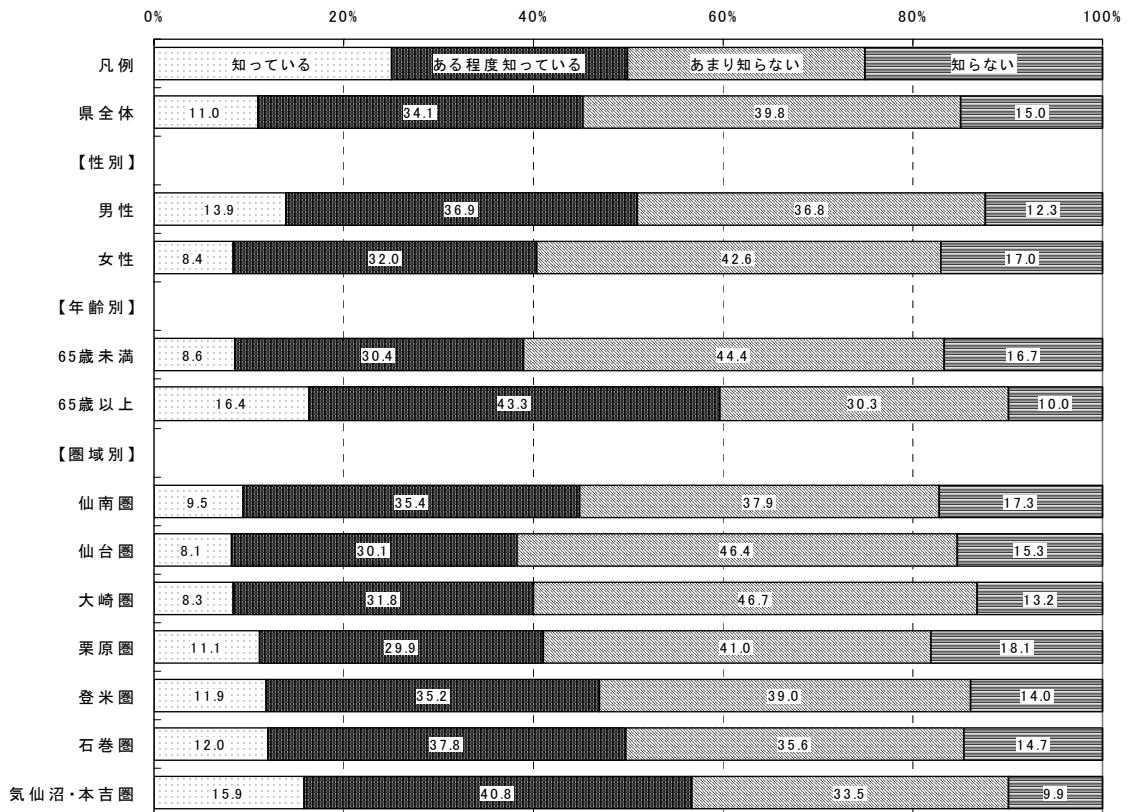


表2-2-32-1 取組32 認知度集計（属性別）

		有効				欠損値	合計	
		知っている	ある程度 知っている	あまり知ら ない	知らない			
県全体	度数	194	600	700	264	1758	84	1842
	パーセント	11.0	34.1	39.8	15.0	100.0		
【性別】								
男性	度数	112	297	296	99	804	27	831
	パーセント	13.9	36.9	36.8	12.3	100.0		
女性	度数	77	293	390	156	916	46	962
	パーセント	8.4	32.0	42.6	17.0	100.0		
【年齢別】								
65歳未満	度数	101	359	524	197	1181	23	1204
	パーセント	8.6	30.4	44.4	16.7	100.0		
65歳以上	度数	87	230	161	53	531	49	580
	パーセント	16.4	43.3	30.3	10.0	100.0		
【圏域別】								
仙南圏	度数	23	86	92	42	243	12	255
	パーセント	9.5	35.4	37.9	17.3	100.0		
仙台圏	度数	17	63	97	32	209	6	215
	パーセント	8.1	30.1	46.4	15.3	100.0		
大崎圏	度数	20	77	113	32	242	9	251
	パーセント	8.3	31.8	46.7	13.2	100.0		
栗原圏	度数	30	81	111	49	271	10	281
	パーセント	11.1	29.9	41.0	18.1	100.0		
登米圏	度数	28	83	92	33	236	13	249
	パーセント	11.9	35.2	39.0	14.0	100.0		
石巻圏	度数	27	85	80	33	225	8	233
	パーセント	12.0	37.8	35.6	14.7	100.0		
気仙沼・本吉圏	度数	37	95	78	23	233	8	241
	パーセント	15.9	40.8	33.5	9.9	100.0		

【関心度】

<概要>

■県全体

「関心がある」「ある程度関心がある」を合わせた『高関心群』は82.7%、「あまり関心がない」「関心がない」を合わせた『低関心群』は17.3%である。

■性別

男性の『高関心群』は86.6%で、県全体より3.9ポイント高い。

女性の『高関心群』は79.4%で、県全体より3.3ポイント低い。

■年齢別

65歳未満の『高関心群』は81.1%で、県全体より1.6ポイント低い。

65歳以上の『高関心群』は86.8%で、県全体より4.1ポイント高い。

■圏域別

『高関心群』が最も高いのは気仙沼・本吉圏域（88.0%）で、県全体より5.3ポイント高い。

その他の圏域の『高関心群』は、県全体との差が5.0ポイント以内に収まっている。

図2-2-3 2-2 取組3 2 関心度割合（属性別）

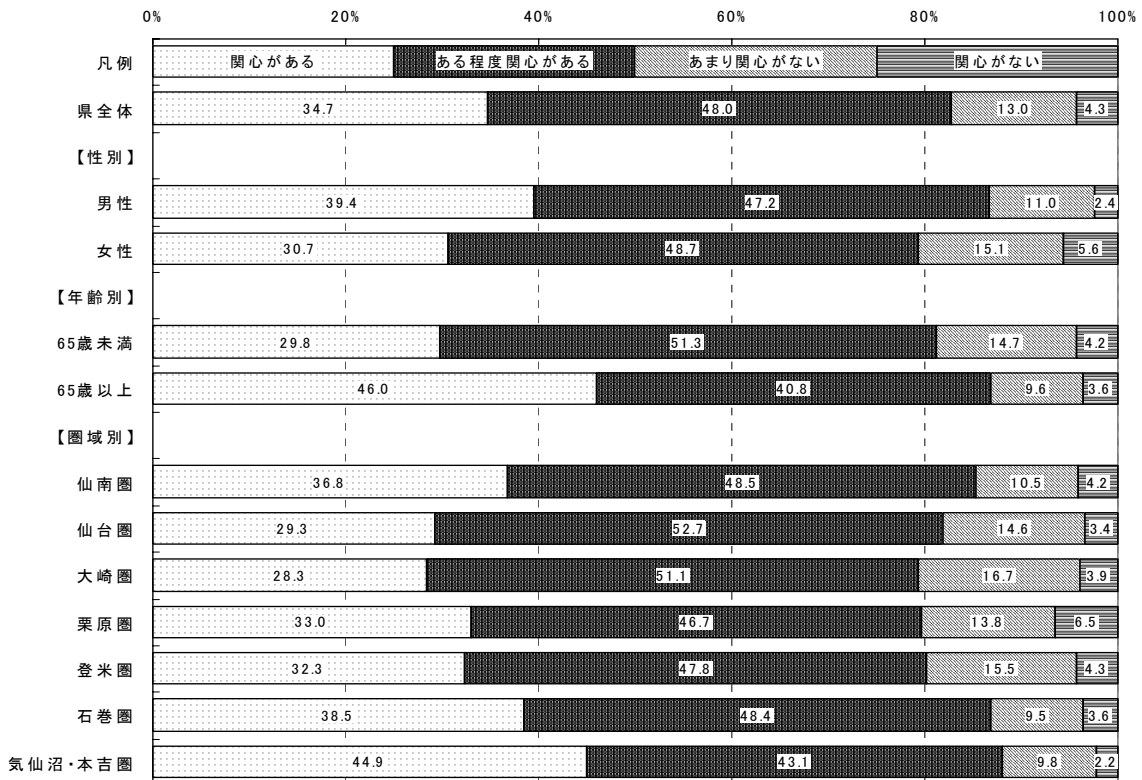


表 2 - 2 - 3 2 - 2 取組 3 2 関心度集計 (属性別)

		有効				欠損値	合計	
		関心がある	ある程度関心がある	あまり関心がない	関心がない			
県全体	度数	593	822	223	73	1711	131	1842
	パーセント	34.7	48.0	13.0	4.3	100.0		
【性別】								
男性	度数	309	370	86	19	784	47	831
	パーセント	39.4	47.2	11.0	2.4	100.0		
女性	度数	273	433	134	50	890	72	962
	パーセント	30.7	48.7	15.1	5.6	100.0		
【年齢別】								
65歳未満	度数	347	598	171	49	1165	39	1204
	パーセント	29.8	51.3	14.7	4.2	100.0		
65歳以上	度数	231	205	48	18	502	78	580
	パーセント	46.0	40.8	9.6	3.6	100.0		
【圏域別】								
仙南圏	度数	88	116	25	10	239	16	255
	パーセント	36.8	48.5	10.5	4.2	100.0		
仙台圏	度数	60	108	30	7	205	10	215
	パーセント	29.3	52.7	14.6	3.4	100.0		
大崎圏	度数	66	119	39	9	233	18	251
	パーセント	28.3	51.1	16.7	3.9	100.0		
栗原圏	度数	86	122	36	17	261	20	281
	パーセント	33.0	46.7	13.8	6.5	100.0		
登米圏	度数	75	111	36	10	232	17	249
	パーセント	32.3	47.8	15.5	4.3	100.0		
石巻圏	度数	85	107	21	8	221	12	233
	パーセント	38.5	48.4	9.5	3.6	100.0		
気仙沼・本吉圏	度数	101	97	22	5	225	16	241
	パーセント	44.9	43.1	9.8	2.2	100.0		

【重視度】

<概要>

■県全体

「重要」「やや重要」を合わせた『高重視群』は83.7%、「あまり重要ではない」「重要ではない」を合わせた『低重視群』は5.4%である。

なお、回答全体から「わからない」を除き集計した場合、『高重視群』が93.9%、『低重視群』は6.1%となる。

■性別

男性の『高重視群』は86.9%で、県全体より3.2ポイント高い。

女性の『高重視群』は81.7%で、県全体より2.0ポイント低い。

■年齢別

65歳未満の『高重視群』は82.8%で、県全体より0.9ポイント低い。

65歳以上の『高重視群』は87.9%で、県全体より4.2ポイント高い。

■圏域別

『高重視群』が最も高いのは気仙沼・本吉圏域（89.2%）で、県全体より5.5ポイント高い。

その他の圏域の『高重視群』は、県全体との差が5.0ポイント以内に収まっている。

図2-2-3 2-3 取組3 2 重視度割合（属性別）

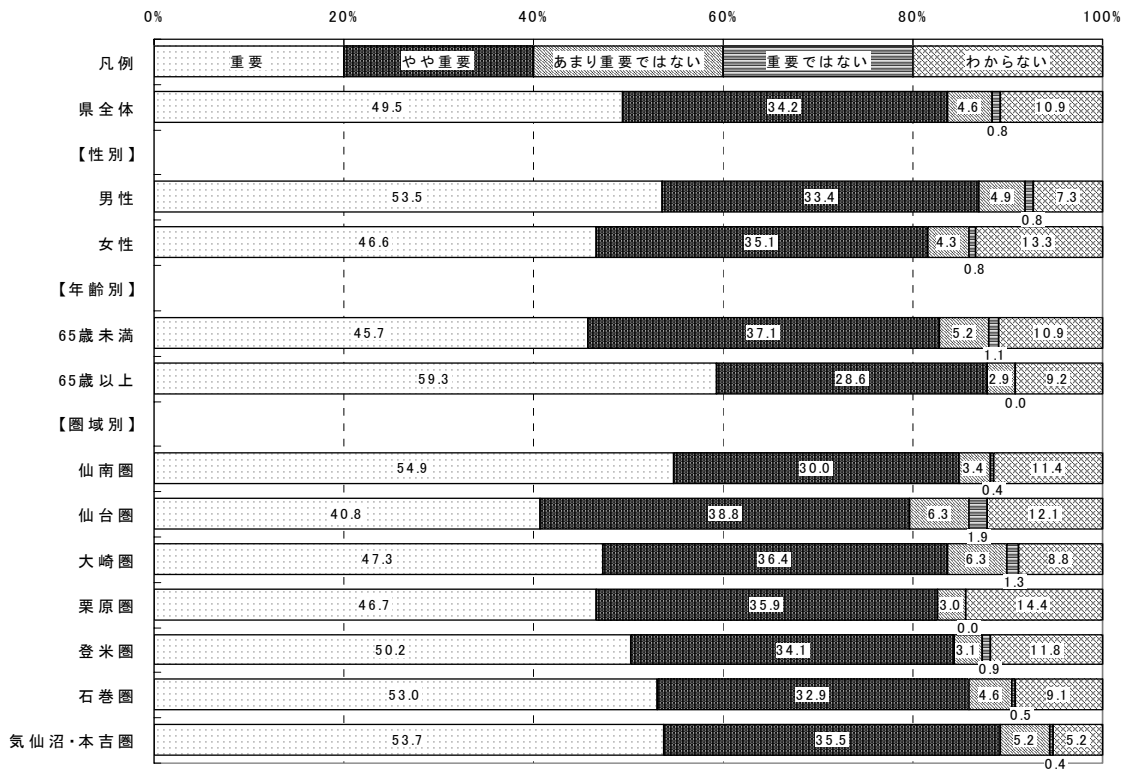


表2-2-32-3 取組32 重視度集計（属性別）

		有効					欠損値	合計	
		重要	やや重要	あまり重要 ではない	重要ではな い	わからない			
県全体	度数	852	589	80	14	187	1722	120	1842
	パーセント	49.5	34.2	4.6	0.8	10.9	100.0		
	「わからない」を除くパーセント	55.5	38.4	5.2	0.9		100.0		
【性別】									
男性	度数	423	264	39	6	58	790	41	831
	パーセント	53.5	33.4	4.9	0.8	7.3	100.0		
女性	度数	416	313	38	7	119	893	69	962
	パーセント	46.6	35.1	4.3	0.8	13.3	100.0		
【年齢別】									
65歳未満	度数	532	432	61	13	127	1165	39	1204
	パーセント	45.7	37.1	5.2	1.1	10.9	100.0		
65歳以上	度数	303	146	15	0	47	511	69	580
	パーセント	59.3	28.6	2.9	0.0	9.2	100.0		
【圏域別】									
仙南圏	度数	130	71	8	1	27	237	18	255
	パーセント	54.9	30.0	3.4	0.4	11.4	100.0		
仙台圏	度数	84	80	13	4	25	206	9	215
	パーセント	40.8	38.8	6.3	1.9	12.1	100.0		
大崎圏	度数	113	87	15	3	21	239	12	251
	パーセント	47.3	36.4	6.3	1.3	8.8	100.0		
栗原圏	度数	126	97	8	0	39	270	11	281
	パーセント	46.7	35.9	3.0	0.0	14.4	100.0		
登米圏	度数	115	78	7	2	27	229	20	249
	パーセント	50.2	34.1	3.1	0.9	11.8	100.0		
石巻圏	度数	116	72	10	1	20	219	14	233
	パーセント	53.0	32.9	4.6	0.5	9.1	100.0		
気仙沼・本吉圏	度数	124	82	12	1	12	231	10	241
	パーセント	53.7	35.5	5.2	0.4	5.2	100.0		

【満足度】

<概要>

■県全体

「満足」「やや満足」を合わせた『満足群』は43.5%、「やや不満」「不満」を合わせた『不満群』は25.5%である。

なお、回答全体から「わからない」を除き集計した場合、『満足群』が63.0%、『不満群』は37.0%となる。

■性別

男性の『満足群』は45.0%で、県全体より1.5ポイント高い。

女性の『満足群』は42.6%で、県全体より0.9ポイント低い。

■年齢別

65歳未満の『満足群』は40.4%で、県全体より3.1ポイント低い。

65歳以上の『満足群』は51.9%で、県全体より8.4ポイント高い。

■圏域別

その他の圏域の『満足群』は、県全体との差が5.0ポイント以内に収まっている。

図2-2-32-4 取組3 2 満足度割合（属性別）

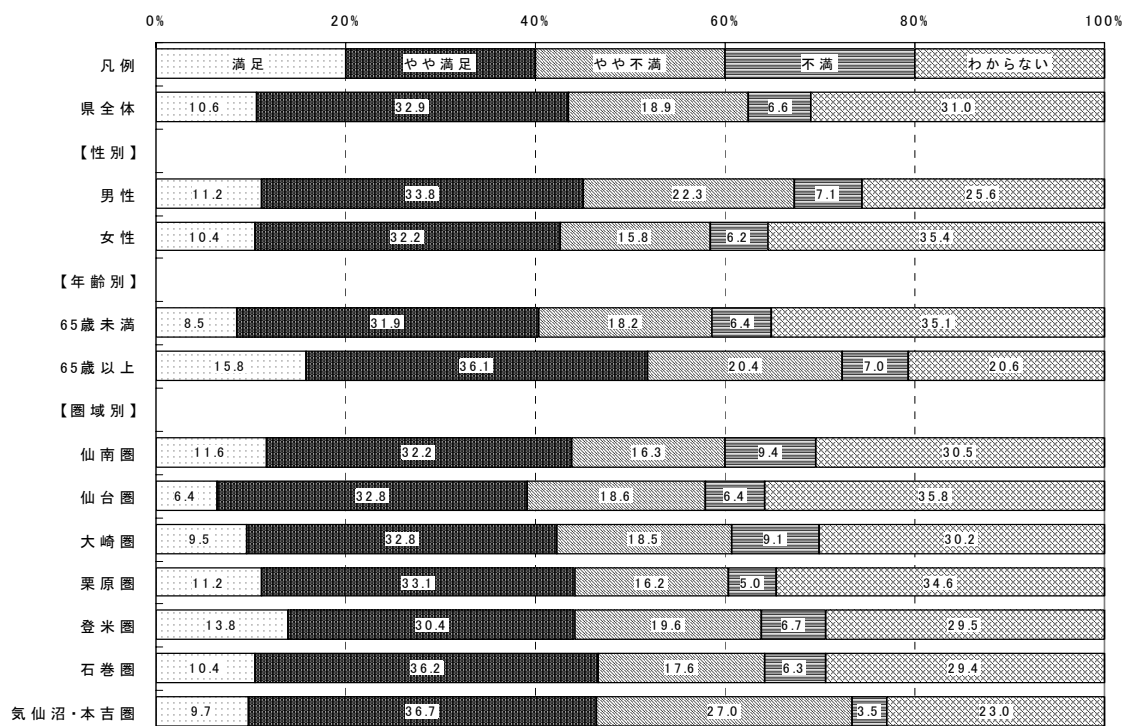


表2-2-32-4 取組32 満足度集計（属性別）

		有効					欠損値	合計	
		満足	やや満足	やや不満	不満	わからない			
県全体	度数	180	557	321	111	525	1694	148	1842
	パーセント	10.6	32.9	18.9	6.6	31.0	100.0		
	「わからない」を除くパーセント	15.4	47.6	27.5	9.5		100.0		
【性別】									
男性	度数	87	263	173	55	199	777	54	831
	パーセント	11.2	33.8	22.3	7.1	25.6	100.0		
女性	度数	91	283	139	54	311	878	84	962
	パーセント	10.4	32.2	15.8	6.2	35.4	100.0		
【年齢別】									
65歳未満	度数	98	366	209	73	403	1149	55	1204
	パーセント	8.5	31.9	18.2	6.4	35.1	100.0		
65歳以上	度数	79	180	102	35	103	499	81	580
	パーセント	15.8	36.1	20.4	7.0	20.6	100.0		
【圏域別】									
仙南圏	度数	27	75	38	22	71	233	22	255
	パーセント	11.6	32.2	16.3	9.4	30.5	100.0		
仙台圏	度数	13	67	38	13	73	204	11	215
	パーセント	6.4	32.8	18.6	6.4	35.8	100.0		
大崎圏	度数	22	76	43	21	70	232	19	251
	パーセント	9.5	32.8	18.5	9.1	30.2	100.0		
栗原圏	度数	29	86	42	13	90	260	21	281
	パーセント	11.2	33.1	16.2	5.0	34.6	100.0		
登米圏	度数	31	68	44	15	66	224	25	249
	パーセント	13.8	30.4	19.6	6.7	29.5	100.0		
石巻圏	度数	23	80	39	14	65	221	12	233
	パーセント	10.4	36.2	17.6	6.3	29.4	100.0		
気仙沼・本吉圏	度数	22	83	61	8	52	226	15	241
	パーセント	9.7	36.7	27.0	3.5	23.0	100.0		

【優先すべき項目】

取組3-2に関し、県が下記の項目の中で、今後特に優先して行うべきと思う項目について調査した。

- ア 宮城県河川流域情報システムなどによる洪水情報提供体制の充実
- イ 洪水被害を防ぐための効果的な河川の整備と堤防・護岸などの維持管理
- ウ 土砂災害を防ぐための砂防ダムなど土砂災害を防止する施設の整備と維持管理
- エ 宮城県砂防総合情報システムなどによる土砂災害情報提供体制の充実と、土砂災害警戒区域の指定などによる市町村と連携した警戒避難体制の整備
- オ 山地災害を防ぎ、水源のかん養、生活環境の保全を図るための治山施設の整備

<概要>

■県全体及び属性別（性別・年齢別・圏域別）の優先順位第1位から第3位までは以下のとおり。

	◆県全体	■性別		■年齢別		
		男性	女性	65歳未満	65歳以上	
第1位:	イ	イ	イ	イ	イ	
第2位:	エ	エ	エ	エ	ア	
第3位:	ア	ア	ア	ア	エ	

	■圏域別						
	仙南	仙台	大崎	栗原	登米	石巻	気仙沼・本吉
第1位:	イ	イ	イ	イ	イ	イ	イ
第2位:	エ	オ	エ	オ	ア	エ	オ
第3位:	ア	エ	ア	ウ	エ	ア	エ

※属性別の優先順位が県全体と異なる場合、項目記号を網掛けしている。

図2-2-3 2-5 取組3 2 優先すべき項目選択数（県全体）

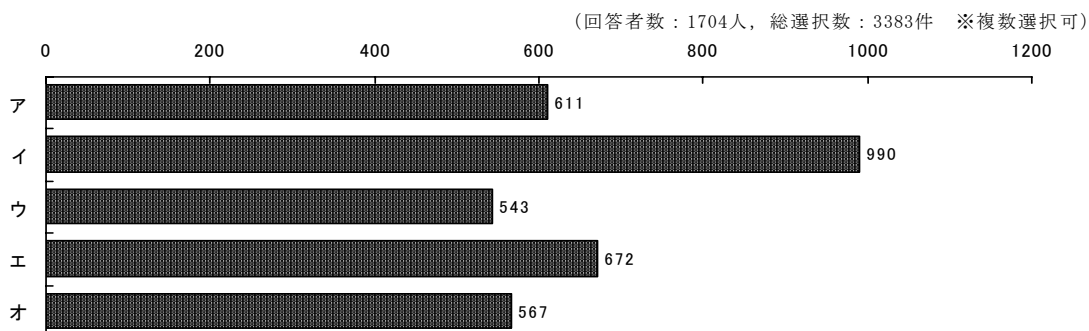
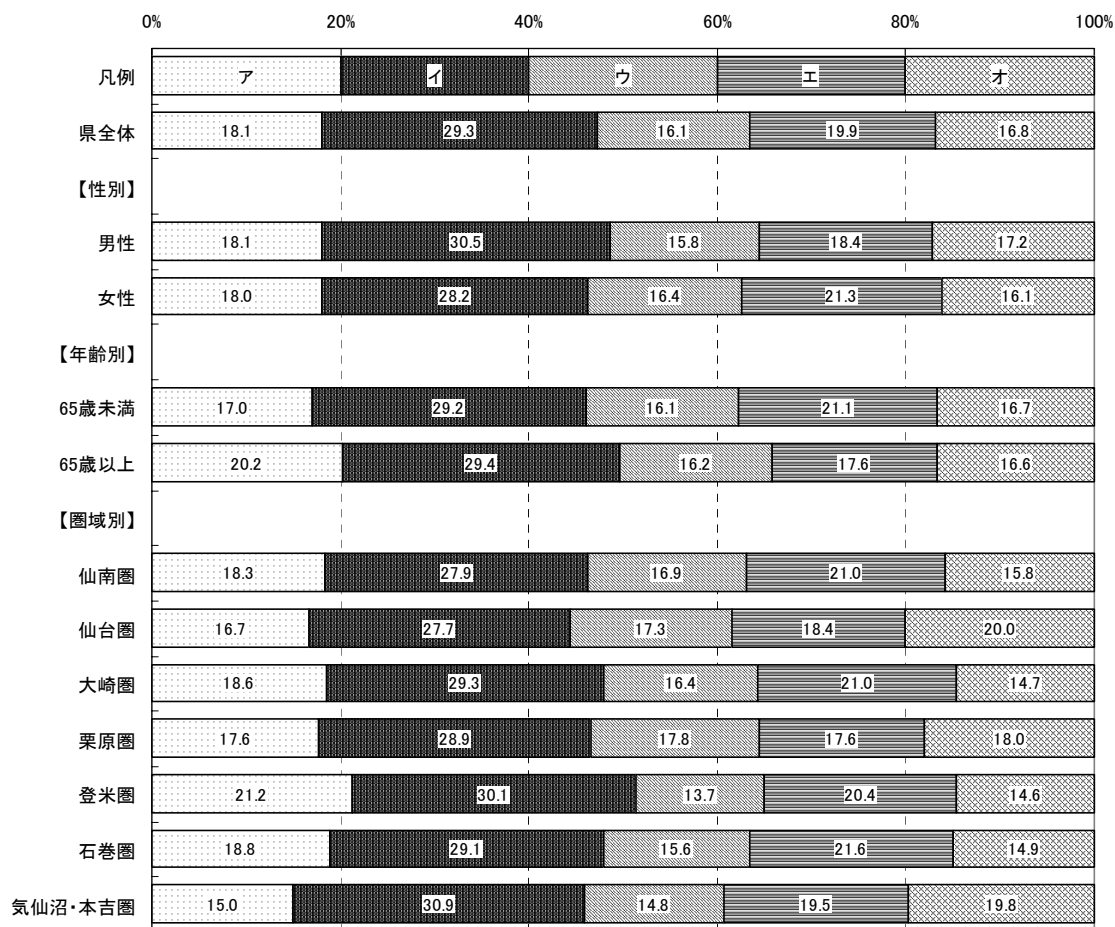


図2-2-3 2-6 取組3 2 優先すべき項目割合（属性別）



取組3.2 「洪水や土砂災害などの大規模自然
災害対策の推進」

取組 3 3

「地域ぐるみの防災体制の充実」

主な取組

- 地域防災力を向上させるため、住民による自主防災活動と企業の防災活動を促進するとともに、防災活動の核となる人材育成のための研修を実施しています。
- 災害時に災害ボランティア活動が迅速かつ効果的にできる体制を整備するため、災害ボランティアコーディネーター養成研修等の実施や関係団体との連携強化を図っています。
- 災害や事故発生時の際、重要業務の継続・早期復旧がいち早くできるように、中小企業が取り組む事前対策への支援に努めています。

【認知度】

<概要>

■県全体

「知っている」「ある程度知っている」を合わせた『高認知群』は42.6%、「あまり知らない」「知らない」を合わせた『低認知群』は57.3%である。

■性別

男性の『高認知群』は44.9%で、県全体より2.3ポイント高い。

女性の『高認知群』は40.6%で、県全体より2.0ポイント低い。

■年齢別

65歳未満の『高認知群』は38.0%で、県全体より4.6ポイント低い。

65歳以上の『高認知群』は53.0%で、県全体より10.4ポイントと大幅に高い。

■圏域別

『高認知群』が最も高いのは気仙沼・本吉圏域（48.7%）で、県全体より6.1ポイント高い。

その他の圏域の『高認知群』は、県全体との差が5.0ポイント以内に収まっている。

図2-2-33-1 取組33 認知度割合（属性別）

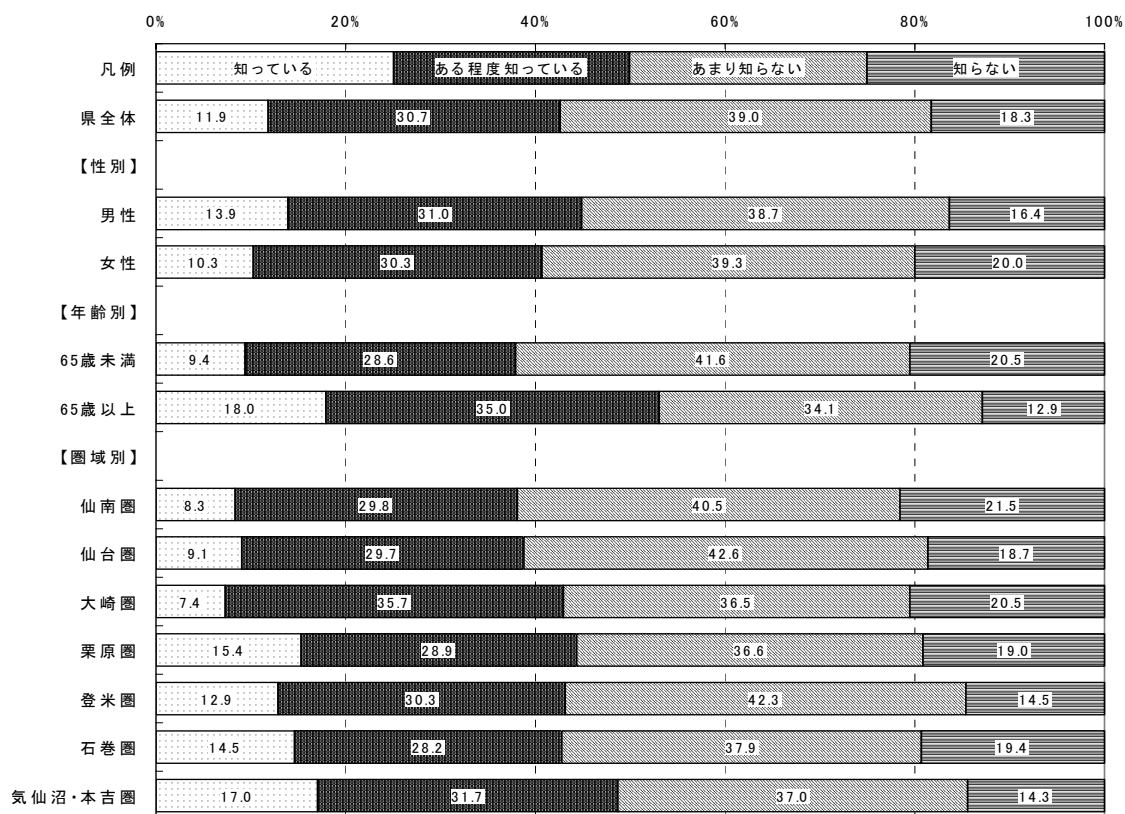


表 2 - 2 - 3 3 - 1 取組 3 3 認知度集計 (属性別)

		有効				欠損値	合計	
		知っている	ある程度 知っている	あまり知ら ない	知らない			
県全体	度数	210	542	688	323	1763	79	1842
	パーセント	11.9	30.7	39.0	18.3	100.0		
【性別】								
男性	度数	113	252	314	133	812	19	831
	パーセント	13.9	31.0	38.7	16.4	100.0		
女性	度数	94	277	359	183	913	49	962
	パーセント	10.3	30.3	39.3	20.0	100.0		
【年齢別】								
65歳未満	度数	111	338	492	242	1183	21	1204
	パーセント	9.4	28.6	41.6	20.5	100.0		
65歳以上	度数	96	187	182	69	534	46	580
	パーセント	18.0	35.0	34.1	12.9	100.0		
【圏域別】								
仙南圏	度数	20	72	98	52	242	13	255
	パーセント	8.3	29.8	40.5	21.5	100.0		
仙台圏	度数	19	62	89	39	209	6	215
	パーセント	9.1	29.7	42.6	18.7	100.0		
大崎圏	度数	18	87	89	50	244	7	251
	パーセント	7.4	35.7	36.5	20.5	100.0		
栗原圏	度数	42	79	100	52	273	8	281
	パーセント	15.4	28.9	36.6	19.0	100.0		
登米圏	度数	31	73	102	35	241	8	249
	パーセント	12.9	30.3	42.3	14.5	100.0		
石巻圏	度数	33	64	86	44	227	6	233
	パーセント	14.5	28.2	37.9	19.4	100.0		
気仙沼・本吉圏	度数	39	73	85	33	230	11	241
	パーセント	17.0	31.7	37.0	14.3	100.0		

【関心度】

<概要>

■県全体

「関心がある」「ある程度関心がある」を合わせた『高関心群』は80.3%、「あまり関心がない」「関心がない」を合わせた『低関心群』は19.7%である。

■性別

男性の『高関心群』は82.4%で、県全体より2.1ポイント高い。

女性の『高関心群』は79.1%で、県全体より1.2ポイント低い。

■年齢別

65歳未満の『高関心群』は79.7%で、県全体より0.6ポイント低い。

65歳以上の『高関心群』は83.2%で、県全体より2.9ポイント高い。

■圏域別

『高関心群』が最も高いのは気仙沼・本吉圏域（86.1%）で、県全体より5.8ポイント高い。

その他の圏域の『高関心群』は、県全体との差が5.0ポイント以内に収まっている。

図2-2-33-2 取組33 関心度割合（属性別）

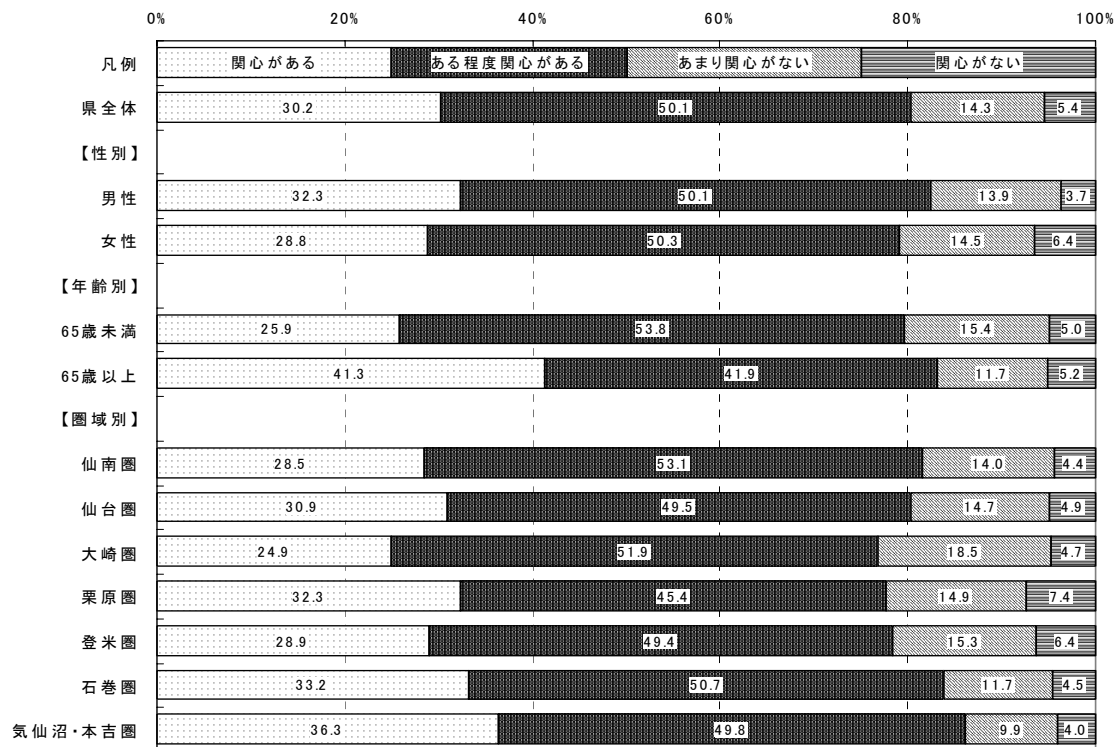


表 2 - 2 - 3 3 - 2 取組 3 3 関心度集計 (属性別)

		有効				欠損値	合計	
		関心がある	ある程度関心がある	あまり関心がない	関心がない			
県全体	度数	516	855	245	92	1708	134	1842
	パーセント	30.2	50.1	14.3	5.4	100.0		
【性別】								
男性	度数	254	394	109	29	786	45	831
	パーセント	32.3	50.1	13.9	3.7	100.0		
女性	度数	255	445	128	57	885	77	962
	パーセント	28.8	50.3	14.5	6.4	100.0		
【年齢別】								
65歳未満	度数	300	623	178	58	1159	45	1204
	パーセント	25.9	53.8	15.4	5.0	100.0		
65歳以上	度数	208	211	59	26	504	76	580
	パーセント	41.3	41.9	11.7	5.2	100.0		
【圏域別】								
仙南圏	度数	65	121	32	10	228	27	255
	パーセント	28.5	53.1	14.0	4.4	100.0		
仙台圏	度数	63	101	30	10	204	11	215
	パーセント	30.9	49.5	14.7	4.9	100.0		
大崎圏	度数	58	121	43	11	233	18	251
	パーセント	24.9	51.9	18.5	4.7	100.0		
栗原圏	度数	87	122	40	20	269	12	281
	パーセント	32.3	45.4	14.9	7.4	100.0		
登米圏	度数	68	116	36	15	235	14	249
	パーセント	28.9	49.4	15.3	6.4	100.0		
石巻圏	度数	74	113	26	10	223	10	233
	パーセント	33.2	50.7	11.7	4.5	100.0		
気仙沼・本吉圏	度数	81	111	22	9	223	18	241
	パーセント	36.3	49.8	9.9	4.0	100.0		

【重視度】

<概要>

■県全体

「重要」「やや重要」を合わせた『高重視群』は81.3%、「あまり重要ではない」「重要ではない」を合わせた『低重視群』は7.5%である。

なお、回答全体から「わからない」を除き集計した場合、『高重視群』が91.6%、『低重視群』は8.4%となる。

■性別

男性の『高重視群』は82.7%で、県全体より1.4ポイント高い。

女性の『高重視群』は80.8%で、県全体より0.5ポイント低い。

■年齢別

65歳未満の『高重視群』は81.4%で、県全体より0.1ポイント高い。

65歳以上の『高重視群』は83.0%で、県全体より1.7ポイント高い。

■圏域別

『高重視群』が最も高いのは気仙沼・本吉圏域（88.2%）で、県全体より6.9ポイント高い。

その他の圏域の『高重視群』は、県全体との差が5.0ポイント以内に収まっている。

図2-2-33-3 取組33 重視度割合（属性別）

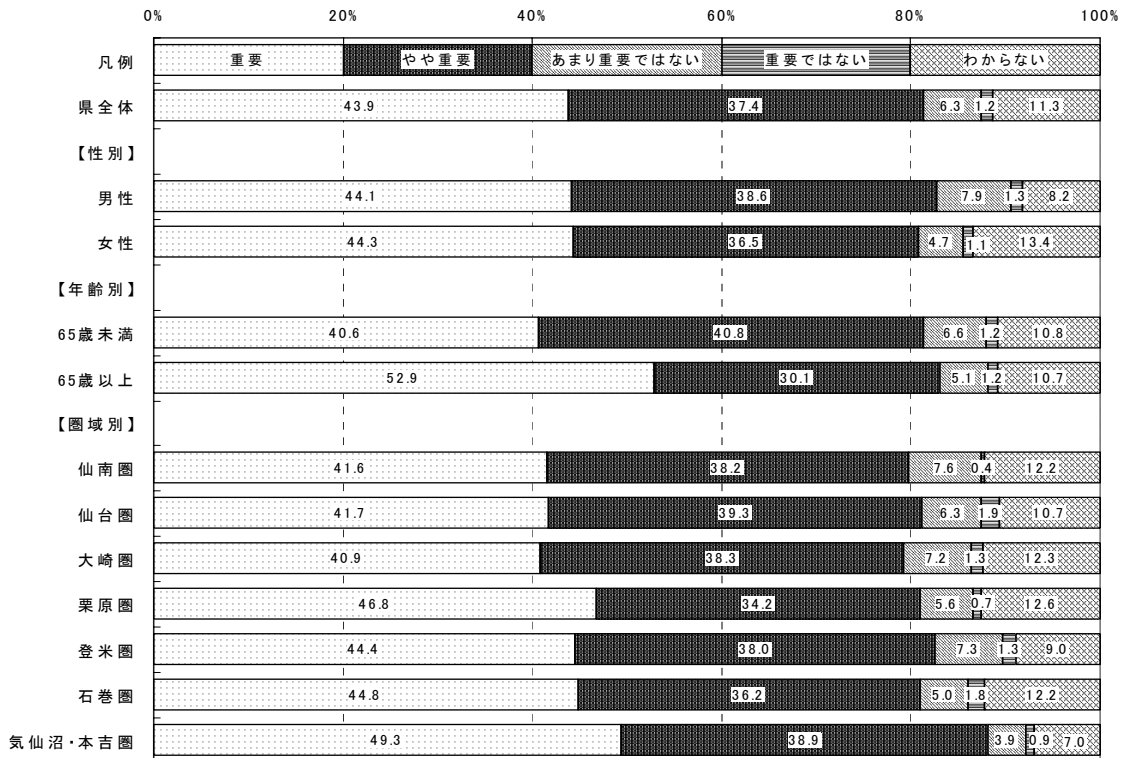


表 2 - 2 - 3 3 - 3 取組 3 3 重視度集計（属性別）

		有効					欠損値	合計	
		重要	やや重要	あまり重要 ではない	重要ではな い	わからない			
県全体	度数	756	644	108	20	195	1723	119	1842
	パーセント	43.9	37.4	6.3	1.2	11.3	100.0		
	「わからない」を除くパーセント	49.5	42.1	7.1	1.3		100.0		
【性別】									
男性	度数	351	307	63	10	65	796	35	831
	パーセント	44.1	38.6	7.9	1.3	8.2	100.0		
女性	度数	395	325	42	10	119	891	71	962
	パーセント	44.3	36.5	4.7	1.1	13.4	100.0		
【年齢別】									
65歳未満	度数	474	476	77	14	126	1167	37	1204
	パーセント	40.6	40.8	6.6	1.2	10.8	100.0		
65歳以上	度数	271	154	26	6	55	512	68	580
	パーセント	52.9	30.1	5.1	1.2	10.7	100.0		
【圏域別】									
仙南圏	度数	99	91	18	1	29	238	17	255
	パーセント	41.6	38.2	7.6	0.4	12.2	100.0		
仙台圏	度数	86	81	13	4	22	206	9	215
	パーセント	41.7	39.3	6.3	1.9	10.7	100.0		
大崎圏	度数	96	90	17	3	29	235	16	251
	パーセント	40.9	38.3	7.2	1.3	12.3	100.0		
栗原圏	度数	126	92	15	2	34	269	12	281
	パーセント	46.8	34.2	5.6	0.7	12.6	100.0		
登米圏	度数	104	89	17	3	21	234	15	249
	パーセント	44.4	38.0	7.3	1.3	9.0	100.0		
石巻圏	度数	99	80	11	4	27	221	12	233
	パーセント	44.8	36.2	5.0	1.8	12.2	100.0		
気仙沼・本吉圏	度数	113	89	9	2	16	229	12	241
	パーセント	49.3	38.9	3.9	0.9	7.0	100.0		

【満足度】

<概要>

■県全体

「満足」「やや満足」を合わせた『満足群』は41.8%、「やや不満」「不満」を合わせた『不満群』は25.1%である。

なお、回答全体から「わからない」を除き集計した場合、『満足群』が62.5%、『不満群』は37.5%となる。

■性別

男性の『満足群』は41.2%で、県全体より0.6ポイント低い。

女性の『満足群』は42.4%で、県全体より0.6ポイント高い。

■年齢別

65歳未満の『満足群』は38.2%で、県全体より3.6ポイント低い。

65歳以上の『満足群』は50.4%で、県全体より8.6ポイント高い。

■圏域別

『満足群』が最も高いのは、気仙沼・本吉圏域（49.1%）で、県全体より7.3ポイント高い。

その他の圏域の『満足群』は、県全体との差が5.0ポイント以内に収まっている。

図2-2-33-4 取組33 満足度割合（属性別）

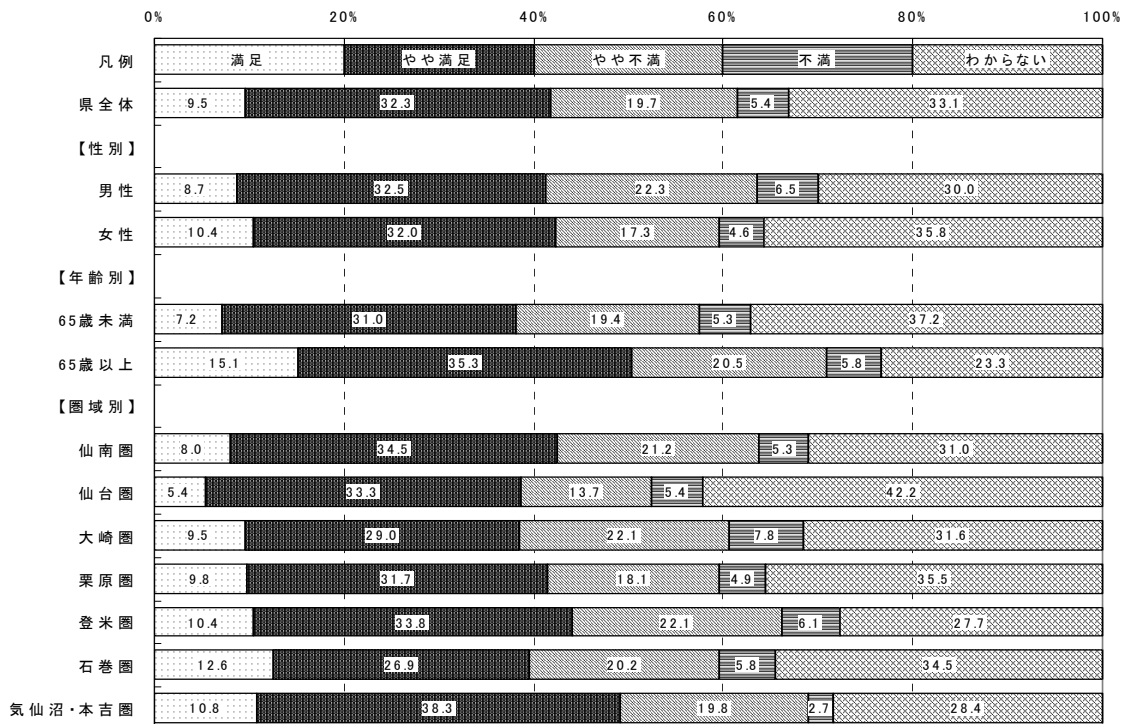


表 2 - 2 - 3 3 - 4 取組 3 3 満足度集計（属性別）

		有効					わからない	欠損値	合計
		満足	やや満足	やや不満	不満	合計			
県全体	度数	161	547	333	92	560	1693	149	1842
	パーセント	9.5	32.3	19.7	5.4	33.1	100.0		
	「わからない」を除くパーセント	14.2	48.3	29.4	8.1		100.0		
【性別】									
男性	度数	68	254	174	51	234	781	50	831
	パーセント	8.7	32.5	22.3	6.5	30.0	100.0		
女性	度数	91	280	151	40	313	875	87	962
	パーセント	10.4	32.0	17.3	4.6	35.8	100.0		
【年齢別】									
65歳未満	度数	82	355	222	61	426	1146	58	1204
	パーセント	7.2	31.0	19.4	5.3	37.2	100.0		
65歳以上	度数	76	177	103	29	117	502	78	580
	パーセント	15.1	35.3	20.5	5.8	23.3	100.0		
【圏域別】									
仙南圏	度数	18	78	48	12	70	226	29	255
	パーセント	8.0	34.5	21.2	5.3	31.0	100.0		
仙台圏	度数	11	68	28	11	86	204	11	215
	パーセント	5.4	33.3	13.7	5.4	42.2	100.0		
大崎圏	度数	22	67	51	18	73	231	20	251
	パーセント	9.5	29.0	22.1	7.8	31.6	100.0		
栗原圏	度数	26	84	48	13	94	265	16	281
	パーセント	9.8	31.7	18.1	4.9	35.5	100.0		
登米圏	度数	24	78	51	14	64	231	18	249
	パーセント	10.4	33.8	22.1	6.1	27.7	100.0		
石巻圏	度数	28	60	45	13	77	223	10	233
	パーセント	12.6	26.9	20.2	5.8	34.5	100.0		
気仙沼・本吉圏	度数	24	85	44	6	63	222	19	241
	パーセント	10.8	38.3	19.8	2.7	28.4	100.0		

【優先すべき項目】

取組33に関し、県が下記の項目の中で、今後特に優先して行うべきと思う項目について調査した。

ア	宮城県総合防災情報システムなど素早い情報伝達のためのネットワークの充実
イ	高齢者、障害者などの要援護者をはじめとした住民のすみやかな避難体制や避難所運営体制づくりへの支援と、地域間の相互応援体制づくりへの支援
ウ	災害ボランティアの受け入れや活動がスムーズに行えるための体制づくりへの支援と、民間事業者との協力体制づくり
エ	被災後のすみやかな生活安定を支援する体制づくり
オ	自主防災組織の育成、防災訓練への参加促進、幼年期からの防災教育の充実
カ	行政や関係機関での、防災に関する深い知識や高い判断能力を持った防災担当職員の育成
キ	企業や地域において防災活動の中心となる防災リーダーの育成
ク	企業におけるBCP（緊急時でも被害を最小限に食い止め、事業を継続・早期復旧できるようにするために定める計画）策定など企業の防災対策への支援

<概要>

■県全体及び属性別（性別・年齢別・圏域別）の優先順位第1位から第3位までは以下のとおり。

	◆県全体	■性別		■年齢別	
		男性	女性	65歳未満	65歳以上
第1位:	イ	イ	イ	エ	イ
第2位:	エ	エ	エ	イ	エ
第3位:	ア	ア	ア	ア	ア

	■圏域別						
	仙南	仙台	大崎	栗原	登米	石巻	気仙沼・本吉
第1位:	イ	イ	イ	イ	イ	ア	イ
第2位:	エ	エ	エ	エ	エ	イ	エ
第3位:	ア	ア	ア	ア	ア	エ	ア

※属性別の優先順位が県全体と異なる場合、項目記号を網掛けしている。

図2-2-33-5 取組33 優先すべき項目選択数（県全体）

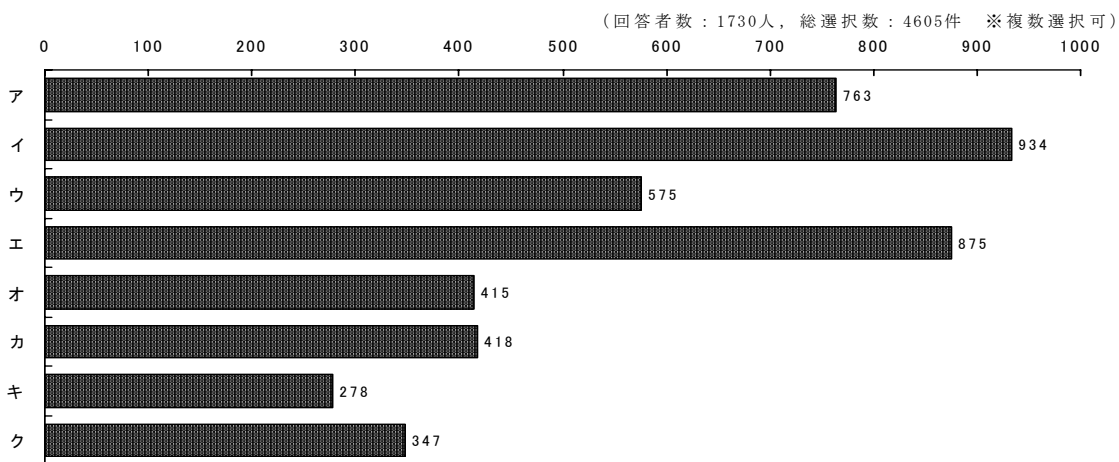


図2-2-33-6 取組33 優先すべき項目割合（属性別）

